

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年6月29日

【事業年度】 自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日

【会社名】 ディー・エヌ・ビー・バンク エイ・エス・エイ  
(DNB Bank ASA)

【代表者の役職氏名】 レイダー・ボルム  
エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント

【本店の所在の場所】 ノルウェー王国 オスロ市 ドロニング・ユーフェミアス・ゲート30  
(Dronning Eufemias gate 30, Oslo, Norway)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 多賀 大輔

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03-6888-1181

【事務連絡者氏名】 弁護士 林 達朗  
弁護士 吉澤 優  
弁護士 寺尾 裕真

【連絡場所】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03-6888-4753/4793/5827

【縦覧に供する場所】 該当なし

注記：

(注1) 本書において、別段の記載がある場合を除き、下記の用語は下記の意味を有するものとする。

「当行」とは、ディー・エヌ・ビー・バンク エイ・エス・エイをいう。  
「当行グループ」とは、ディー・エヌ・ビー・バンク エイ・エス・エイ及びその子会社をいう。  
「DNB」、「当グループ」又は「DNBグループ」とは、ディー・エヌ・ビー エイ・エス・エイ及びその子会社をいう。  
「ノルウェー」とは、ノルウェー王国をいう。

(注2) 別段の記載がある場合を除き、本書に記載のすべての「米ドル」「US\$」及び「\$」はアメリカ合衆国ドルを、「CHF」はスイス・フランを、「NOK」はノルウェー・クローネを、「円」は日本円を、「ポンド」及び「£」は英貨ポンドを、「ユーロ」、「EUR」及び「€」は欧州連合の機能に関する条約(その後の改正を含む。)に基づき欧州経済通貨統合の第3段階の開始時に導入された通貨を指す。2015年6月1日現在(日本時間)、株式会社三菱東京UFJ銀行が提示した対顧客電信売買相場の仲値は、1ノルウェー・クローネ=15.93円であった。本書におけるノルウェー・クローネから日本円への換算額は、読者の便宜のためにのみ記載するものであり、ノルウェー・クローネ額が上記レートで日本円に換算されることを示すものと解してはならない。

(注3) 本書中の表における数値が四捨五入されている場合、合計欄の数値は必ずしも関連する各数値の合計と一致しない。

(注4) 本書には、将来の事象、財務及び経営成績並びに将来の市場の状況についての経営陣の現在の予測を反映した、将来の見通しに関する記述が含まれている。「確信している」、「期待している」、「見込みである」、「目指す」、「見積もっている」、「予想している」、「意図している」、「見通しである」、「目標としている」、「と思われる」、「可能性がある」、「想定する」、「場合がある」、「予定である」及び「はずである」等の語句又はその他の変化形若しくは類似の用語は、将来の見通しに関する記述であることを明確にすることを意図している。将来の見通しに関する記述は本書中、「対処すべき課題」、「事業等のリスク」、「経営上の重要な契約等」並びに「財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」において言及される記載を含む(これらに限られない。)本書の複数箇所に登場する。このような将来の見通しに関する記述により、以下を含む事項が記載される。

- ・ 当行の事業戦略及び財務目標
- ・ 金融市場の業績
- ・ 当行の成長率予測、コスト計画に基づくコストの動向、将来の貸出金評価損等、将来の予想値
- ・ 信用リスク、市場リスク、流動性リスク及びその他のリスクの将来のエクスポージャー

将来の見通しに関する記述は、将来起こることも起こらないこともある事象に関連し、またかかる状況に依拠するものであるため、本来的にリスク及び不確実性を伴う。当行は誠実に、かつ当行が合理的と信じる想定に基づいて、上述の将来の見通しに関する記述を記載したが、かかる将来の見通しに関する記述のいずれも、将来の実績を確約又は保証するものではない。当行の実際の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー並びに当行が事業を行っている市場の動向は、本書に含まれる将来の見通しに関する記述において明示又は示唆された内容とは大幅に異なる可能性がある。

## 第一部【企業情報】

### 第1【本国における法制等の概要】

当行は、2005年ノルウェー民事訴訟法第4-6条に基づき、日本の裁判所の管轄に服することを選択できる。ノルウェーの裁判所は、2005年ノルウェー民事訴訟法第19-16条に基づき、日本の裁判所で下された一定の金額の支払いを命ずる最終確定判決を有効とみなし、かつその執行を承認する。但し、その結果がノルウェーの公序に違反しないか又はこれを損うことはないかという検討を常に条件とする。

#### 1【会社制度等の概要】

##### (1)【提出会社の属する国・州等における会社制度】

###### (i)概要

当行は商業銀行であり、公開有限責任会社として組織されている。ノルウェー法に基づき、商業銀行は公開有限責任会社又は非公開有限責任会社として組織されなければならない。

公開有限責任会社として、当行は1997年ノルウェー公開有限責任会社法(以下「PLCA」という。)に定める規制に服する。同法は、当行の組織、株式の譲渡、定款の要件、配当、議決権、増資等に関する規則を定めている。

商業銀行は、その設立、定款の要件、運営機関等に関し、1961年商業銀行法(以下「銀行法」という。)及び1988年金融機関法(以下「FIA」という。)に定められた追加的な規則に服する。当行の法的枠組みに関する詳細は、「( )ノルウェーにおける規制の枠組み」を参照のこと。

また、当行の事業は定款により規律されている。定款は、当行を統治する基本的な規則について定めており、銀行法及びPLCAの規定する商業銀行に関する強行規定により補完されているので、定款を読む場合には、かかる点に留意する必要がある。

###### 会社組織

PLCAに基づき、公開有限責任会社は取締役会(以下「取締役会」という。)及び最高経営責任者(以下「最高経営責任者」という。)を設けなければならない。公開有限責任会社として組織される商業銀行は、これに加え、監督委員会(以下「監督委員会」という。)及び管理委員会(以下「管理委員会」という。)を設けなければならない。詳細は下記及び「(2)提出会社の定款等に規定する制度」を参照のこと。

###### 株主資本

公開有限責任会社である商業銀行に要求される最低資本金は、5百万ユーロである。当行の株主資本は、18,314,311,000ノルウェー・クローネである。

###### 株式

当行のすべての株式(以下「当行株式」という。)には、すべての点で平等かつ完全な株主の権利が付帯しており、当行株式で異なる権利が付帯するものはない。当行株式は一種類のみである。

当行株式は自由に譲渡できる。当行の定款には、当行株式の所有に制限を課す条項は含まれず、また、ノルウェー法において、非居住者又は外国人保有者が当行株式を保有する権利又は当行株式の議決権を行使する権利に関する制限は存在しない。しかし、FIAには無差別の所有制限規則が含まれている。かかる規則に基づき、当行株式又は当行株式に対する権利の10%以上の取得にあたっては、ノルウェー規制当局による事前の許可が必要である。

### 議決権

当行株式1株につき、株主総会における議決権1個が付帯する。

一般に、株主がノルウェー法又は当行の定款に基づき行うことのできる決議には、投票数の過半数が必要である。監督委員会の構成員の選任の場合、最多得票者が空席の当該構成員の地位に就く者として選任される。しかし、以下のいずれかに関する決議を含む一定の決定のためには、株主総会において投票数の3分の2以上の承認を得なければならない。

- ( ) 株式、転換社債又は新株引受権の発行に際しての先買権の排除
- ( ) 合併又は分割の承認
- ( ) 定款の変更
- ( ) 増資又は減資の承認
- ( ) 転換権付ローン又は新株引受権の発行の承認
- ( ) 取締役会が当行のために当行株式の買戻しを行うことの承認
- ( ) 当行の解散

当行の定款の変更(当行の増資又は減資を含むが、これらに限られない。)には、ノルウェー金融監督庁の承認も必要である。

( ) 配当の支払い若しくはその他の当行の資産に対する権利に関し、既存の株主の権利を縮小することになる決定、又は( ) 譲渡にあたっての同意要件、第一先買権若しくは株主となるための一定の資格要件の導入により当行株式の譲渡を制限することになる決定には、定款の変更のための要件としての過半数とともに、株主総会において代表される株主資本の90%以上にあたる賛成票が必要である。その他、発行済株式の地位の根本的な変更(株主の義務の増加、上記以外の譲渡制限及び強制償還の導入を含むが、これらに限られない。)を伴う一定の決定には、当行の定款の変更のための要件としての過半数とともに、かかる決定により影響を受けるすべての株主の同意が必要である。

この点につき、当行の定款には、公開有限責任会社法と異なる条項は含まれていない。

株主総会において議決権を行使する資格を得るためには、一般的に、株主は、ノルウェー中央証券預託機関(VPS)が保管する当行の株主名簿に当行株式の保有者として登録されなければならない。

### 株主総会

株主総会は、ノルウェーの公開有限責任会社の最高機関である。当行は、定款に従い、各年の4月末以前に年次株主総会を開催する義務がある。かかる年次株主総会においては、特に、年次会計書類の承認、取締役報告の承認、監督委員会に対する配当支払いの提案及び監督委員会の構成員の選任を行う。臨時株主総会は、取締役会、監督委員会若しくは監督委員会の委員長の決議又は監査人若しくは当行の株主資本を合計5%以上保有する株主の要求により招集される。



当行のすべての株主は、本人又は代理人により株主総会に出席し議決権を行使する権利を有する。

#### 取締役会

取締役会の構成員は5名を下限、9名を上限とし、うち2名は当行の従業員でなければならない。従業員以外の構成員は、監督委員会により選任される。

取締役会の主たる任務は、当行の経営及び当行の業務ガイドラインの制定である。また、取締役会は最高経営責任者及び最高経営責任者による日常業務運営並びに事業活動全般を監督する。

取締役会会長及び副会長は、監督委員会により個別に選任される。

定足数を満たすため、取締役会の構成員の過半数が会議に出席しなければならない。取締役会の決議は、単純多数決により可決される。

#### 業務執行取締役/最高経営責任者

最高経営責任者は、取締役会により選任される。最高経営責任者の主要任務は、当行の日常業務を取締役会の指示に従い運営することである。

#### 監督委員会

監督委員会の構成員は30名であり、うち20名は株主総会により選任され、10名は従業員により従業員の中から選任される。監督委員会の主要任務は下記のとおりである。

- ・取締役会及び最高経営責任者による当行の経営を監督すること。各構成員は各自が必要とする当行の運営に関する情報を入手することができる。
- ・当行の取締役会及びその経営陣に対する一般的指示の形式により、当行の業務についてガイドラインを制定すること。定款において、一般的指示が当行の年次株主総会において承認されることが必要とされている。
- ・取締役会提出の損益計算書及び貸借対照表に関する評価報告を年次株主総会に提出すること。
- ・取締役会提出の損益配分に関する評価報告を年次株主総会に提出すること。
- ・監査人を選任すること。

#### 管理委員会

管理委員会の構成員は3名から6名の委員及び2名の代理委員であり、当行の株主総会において選任される。管理委員会の主要な任務は、業務を監督し、適用ある法令、規制、定款及び監督委員会が制定するガイドラインの遵守を確保することである。

#### 取締役及び最高経営責任者の責任

取締役会及び当行の最高経営責任者は、当行に対し忠実義務を負い、したがって当行の株主に対しても忠実義務を負う。かかる忠実義務により、取締役会の構成員及び最高経営責任者は任務を遂行するにあたり当行の最善の利益になるよう行為すること、及び当行に対し善管注意義務を果たすことが要求される。取締役会の構成員及び最高経営責任者の主たる任務は、当行の利益を保護することである。

取締役会の構成員及び最高経営責任者は、過失又は故意により当行に与えた損害に関し、個別に責任を問われる場合がある。

ノルウェー法は、かかる者の責任を株主総会において免責することを認めているが、この免責は、当該決議を可決する株主総会に対し実質的に正確かつ完全な情報が提供されない限り、拘束力を持たない。

取締役又は最高経営責任者の責任を免除する株主総会の決議によって、当該取締役又は最高経営責任者は、株主以外の第三者(債権者等)が提起した請求又は訴訟から保護されない。

## 配当

配当は、取締役会による提案を受けて監督委員会により決定され、現金又は現物により支払われる。公開有限責任会社法には、当行による配当の分配に関し、下記のとおりいくつかの制限が規定されている。

- ・PLCA第8-1条は、会社は配当の分配後に会社の株式資本並びにPLCA第3-2条(未実現利益のための資金)及び第3-3条(評価差額のための資金)に基づくその他の制限資本をカバーする純資産を保有する範囲でのみ、配当を行うことができると定めている。かかる計算は、直近で承認された会社の財務書類の貸借対照表に基づき行われ、決定時の登記済株式資本が適用される。( )過年度において会社が保有又は担保のため取得した自己株式の合計額面金額並びに( )PLCA第8-7条ないし第8-10条に基づく与信及び担保(決定時まで払い戻されるか若しくは清算される与信及び担保等又は与信が配当での相殺により清算される範囲での株主への信用供与を除く。)、並びに( )法律に基づき会社が配当の分配に充てることのできる資金の範囲内である貸借対照表日後のその他の処分について、控除が行われる。
- ・配当金は、分配後に当行が健全な資本及び流動性を有する限りにおいて分配することができる。

配当の分配は、取締役会からの監督委員会に対する提案に基づき決議される。監督委員会は、配当を分配すべきか否かを決定するが、取締役会の提案より高額の配当金を決議することはできない。

## 残余財産の分配

PLCAに基づき、会社の年次株主総会において定款の修正に必要な投票数と同じ投票数をもって株主により会社を清算する旨が決議されることにより、当該会社を清算することができる。清算の場合又はその他の事由を問わず、当該会社の資本の払戻しにおける株式の優先順位は同じである。

当行の清算決議が可決された場合、当行の資産は、当行の債務を返済するため及び現物による分配にすべての株主の賛成が得られなかった範囲での株主への分配のため、現金に変換される。当行はノルウェー金融監督庁の同意を得ずに清算することはできない。銀行法を参照のこと。

## ( )ノルウェーにおける規制の枠組み

### 概観

当行は、イエーンシディーゲNORスパーレバンク・エイ・エス・エイとデン・ノルスク・バンク・エイ・エス・エイがイエーンシディーゲNORスパーレバンク・エイ・エス・エイを買収者として合併したことにより誕生し、当該合併は、2004年1月19日付で企業登記所に登記された。イエーンシディーゲNORスパーレバンク・エイ・エス・エイは後にその名称をDnB NORバンク エイ・エス・エイに変更し、さらに2011年11月にDNBバンク エイ・エス・エイに変更した。

ノルウェーの商業銀行に適用されるノルウェーの法律のうち最も重要なものは、以下のとおりである。

- ・1997年公開有限責任会社法
- ・商業銀行の運営機関及び活動について規定する1961年商業銀行法
- ・金融機関の承認、組織的規制、金融活動及び自己資本規制要件について規定する1988年金融機関法(規則を通して銀行業務指令(Banking Directive)及び自己資本規制指令(Capital Adequacy Directive)を実行するもの)
- ・( )預金を保護する銀行保護基金及び( )財務的困難に直面している銀行の公的管理に関する1996年銀行保護法
- ・ノルウェー金融監督庁による金融機関及び投資会社の監督について規定する1956年ノルウェー金融監督法

当行及び当行の子会社は、ノルウェー金融監督庁の監督に服するものである。ノルウェー金融監督庁は、規制を整備及び/又は公布し、かつノルウェーの金融機関の事業(とりわけ自己資本規制、会計、ガバナンス構造、リスク管理及びリスク処理手順に関する事項)を監督している。ノルウェー金融監督庁は、査察を実施する権利、ノルウェー金融監督庁の監督下の金融機関の従業員を尋問する権利並びに当該金融機関が所有する帳簿及び記録について検査を行う権利等、監督を促進するための様々な手段を有している。ノルウェー金融監督庁により金融機関の業務が健全でないとみなされる場合、又は当該金融機関がノルウェー金融監督庁管轄の適用法令に違反している場合、当該金融機関に対し行政処分を課し、かつ当該金融機関の免許を剥奪することもできる。

ノルウェーは、EU加盟国ではないものの、欧州経済領域の加盟国として、金融サービス関連の当該EU指令及びEU規制のほぼすべてをノルウェー国内の法律に組み入れている。ノルウェーは、CRD の枠組みによる規則の実施過程にある(詳細については、下記「第3 - 3 対処すべき課題」及び「4 事業等のリスク」を参照のこと。 )。

金融機関及び金融コングロマリットに関する新法がノルウェー王国により承認され、2015年4月10日付で公表された(以下「新FIA」という。)ことに留意すべきである。新FIAは、銀行及び金融機関に関する現行の法律を単一の法律に統合するもので、2016年1月1日付で、現行の金融機関法、商業銀行法及び銀行保護法等を置き換える。

### 免許

( )一般公衆からの預金の受入れと( )信用供与の両方を行う場合、ノルウェー法の下での銀行業免許が必要となる。当行は当初、貯蓄銀行として、1961年5月24日ノルウェー貯蓄銀行法第1号に基づく免許が与えられていた。しかしながら、公開有限責任会社への組織変更後、当行は、現行の商業銀行法及び金融機関法における規制要件に従っている。

### 銀行業務の規制

商業銀行法には、商業銀行の設立、定款、株主資本、運営機関、事業及び解散・清算に関する規則が含まれている。また、商業銀行法においては、預金に関する規則並びに不動産で構成される資産合計(不動産を所有又は開発する目的で設立された会社の株式を含む。)の比率並びにその他の株式及び持分で構成される資産合計の比率に関する規定も定められている。

商業銀行は、慣行的又は通常の銀行の事業及びサービスのすべてを実施することができる。銀行は、貿易、工業、輸送、保険又はその他の商業活動の運営に関し、かかる事業が銀行により行われることが慣行的又は通常である場合を除き、主たる参加者又は主たる共同所有者として引受け又は参加することができない。しかしながら、銀

行は、銀行が債権を回収するのに必要な範囲で、かかる事業を一時的に運営すること又は一時的にかかる事業に参加することができる。

当行は、商業銀行として、金融機関法に基づく多数の具体的規則に従っている。かかる規則に基づき、当行の定款はノルウェー金融監督庁による承認を得なければならない。その後の当該定款の変更についても同様である。さらに、ノルウェー金融監督庁により承認されない限り、留保利益を通じた方法以外で当行の資本を増やすことはできない。減資に関する決議はノルウェー金融監督庁により承認された場合のみ有効であり、当行は劣後ローンを借り入れるにあたりノルウェー金融監督庁の同意を得る必要がある。

#### 自己資本要件

ノルウェーの銀行は現行の自己資本規制要件に従っているが、かかる自己資本規制要件はバーゼル 体制に基づきEU指令を実施するものである。バーゼル銀行監督委員会(以下「バーゼル委員会」という。)の提言に従い、金融機関法における規制方法は以下の3つの柱に分類されている。

- ・ 第1の柱-最低所要自己資本の計算：銀行は、信用リスク、オペレーショナル・リスク及び市場リスクを反映した自己資本規制要件を常に満たしていなければならない。現在、かかるリスクを反映した計算基準の8%以上は自己資本で構成されなければならない。株主資本の形式は、中核的自己資本と補完的自己資本に分類される。一般に、中核的自己資本は株式資本で構成され、補完的自己資本は劣後債で構成されている。さらに、銀行は現在合計5.5%である普通株式等Tier 1資本で構成される様々なバッファを保有しなければならない。かかる自己資本要件は常に満たされていなければならない。銀行は、要件の達成につき四半期毎にノルウェー金融監督庁に報告することにより、かかる要件の達成を証拠化することを義務付けられている。詳細については、下記「第3 - 4 事業等のリスク - CRD - 自己資本規制」を参照のこと。
- ・ 第2の柱-必要資本全般及び個別の監督上の検証：当行は、自己資本水準を維持するためのリスク・プロファイル及び戦略に関連して、自己資本規制全般について評価する手続を特に有していなければならない。ノルウェー金融監督庁は、かかる内部の自己資本規制の評価及び戦略につき審査及び評価を行い、評価手続の結果に満足しない場合は監督措置を採ることができる。
- ・ 第3の柱-情報開示：銀行は、事業活動、リスク・プロファイル及び資本状況に関する情報を開示することを義務付けられている。

#### 金融機関における支払い及び自己資本規制に関する問題

1996年銀行保護法は、一部の金融機関(銀行を含む。)の流動性及び自己資本規制に関する問題について規制している。ノルウェーに設立されているすべての貯蓄銀行及び商業銀行は、かかる銀行保護法によりノルウェー銀行保証基金に加盟するよう義務付けられている。加盟金融機関又は当行が債務を履行できない場合、ノルウェー銀行保証基金は、各銀行に対し1預金者当たり2百万ノルウェー・クローネの預金保証を供与する。EEAに含まれる予定の銀行保証基金に係るEU指令は、保証金の水準に制限を課す。指令に基づき、2018年から合計額は100,000ユーロを超えることはできない。

銀行保護法第3章は、問題となっている銀行の支払い及び堅実性に関する問題の深刻さの度合いによって、それぞれの特徴に合わせて強化される様々な通知規則及び介入規則を定めている。

金融機関の取締役会及び最高経営責任者はそれぞれ、下記の事項に関して懸念する理由がある場合にはノルウェー金融監督庁に通知を行うよう義務付けられている。

- ( ) 当該金融機関が満期を迎える債務を履行できないこと、
- ( ) 当該金融機関が最低自己資本要件若しくは法律若しくは規制により定められるその他の堅実性及び健全性の要件を満たすことができないこと、又は

( ) 当該金融機関の堅実性を著しく弱める若しくは脅かす深刻な信用毀損若しくは損失をもたらし得る状況の発生。

ノルウェー金融監督庁は、かかる場合(通知がなされたかどうかを問わない。)において速やかに必要と考える措置を採れるよう、比較的広範な権限を与えられている。上記( )の場合は、当該金融機関自身がかかる方策に参加するものとされている。ノルウェー金融監督庁の政策手段の一つに、金融機関による「監査済財政状態報告書」の提供を確保することが挙げられるが、これは金融機関の財政状態を見極めるのに不可欠な手段となっている。

監査済財政状態報告書において自己資本の「多くの部分」及び/又は株主資本の25%が失われたことが示される場合、取締役会は直ちに株主総会を招集する義務を負う。これに関して「自己資本」とは中核的自己資本及び追加資本の総額を意味する。「多くの」とはどの程度を指すかについては、裁量的評価により決定される。株主総会においては、金融機関が継続的かつ満足できる事業を行うための十分な自己資本を有しているか否かについての決定がなされ、十分な自己資本を有していると決定された場合、かかる事業を継続すべきか否かについても決定がなされる。かかる決定は3分の2以上の多数決によりなされる。かかる事業を継続すべきでないと決定された場合、株主総会は単純多数決により、当該金融機関の事業全体を他の金融機関に移転することを決議する。かかる決議が採択されない場合、株主総会は当該金融機関を清算する決議を採択するものとされている。株主総会においてかかる決議が採択されない場合(又はノルウェー金融監督庁が承認しない決議が採択された場合)、ノルウェー金融監督庁は、当該金融機関を清算するために清算委員会を任命するものとされている。かかる場合、下記の公的管理に関する規則が適用される。

監査済財政状態報告書が株主資本の75%以上が失われたことを示す場合、取締役会は、被った損失に相当する額の株主資本を消却することを株主総会において提案するものとする。この旨の決議が株主総会において採択されない場合、ノルウェー財務省は、監査済財政状態報告書における自己資本の損失額と同額の株主資本の消却を決定することができる。劣後債の消却に関し、同様の決議を採択することができる(但し貸出契約において別段の定めがある場合を除く。)。さらに、継続的かつ満足できる事業を確保するために必要な場合、ノルウェー財務省は、株主資本の増額を決定することができる。これに関連し、ノルウェー財務省は引受条件を指定し、既存株主の先買権を排除することを決定できる。株主資本の増額は、株式発行において民間資本及び公的資本が利用可能であることを前提とする。民間資本及び公的資本が利用可能でない場合、下記に詳述される公的管理がその代替となる。かかる過程により、1990年代初頭に、国が多数のノルウェーの銀行について持分権を取得した。

#### 公的管理及び清算

ノルウェーの銀行は通常の破産手続(すなわち、通常の破産法制に基づいて開始される債務整理手続及び/又は倒産手続)に従うものではない。その代わりとして、銀行保護法第4章において規定されるとおり、ノルウェーの銀行には特別な手続の枠組み(公的管理)が適用される。

流動性を喪失した場合又は自己資本要件を達成できない場合、ノルウェー金融監督庁は直ちにノルウェー財務省に通知を行う。銀行が満期を迎える債務を履行することができない場合、また、継続的かつ満足できる事業のための十分な財政基盤が確保されない場合、ノルウェー財務省は、銀行を公的管理下に置くことを決定することができる。ノルウェー金融監督庁により自己資本規制要件が免除されない限り、銀行が自己資本規制要件を達成することができない場合についても同様である。金融グループの親会社が公的管理下に置かれた場合、ノルウェー財務省は、当該グループのすべて又は一部を公的管理下に置くことを決定することもできる。ノルウェー財務省の決定はその裁量により行われる。ノルウェー財務省が銀行を公的管理下に置かないと決定する場合、上記の銀行保護法第3章の規定が適用される。

#### ( 2 ) 【提出会社の定款等に規定する制度】

以下は当行の定款の規定の一部の概要であり、上記では言及されていない事項も含まれている。

## 目的

当行の目的は、定款の第1条の2に従い、その時々において有効なノルウェーの法律の範囲内で、銀行が従事する事業として慣例的又は一般的なあらゆる種類の事業及びサービスを行うことである。

## 取締役会

最高経営責任者及び取締役会のメンバーの過半数はノルウェーの居住者又はEEA協定加盟国の国民若しくは居住者でなければならない。

取締役のうち2名は当行の従業員であるものとし、当行の従業員により選任された10名の監督委員会の委員による提案に基づき当行の従業員により選任されるものとする。その他の7名の取締役の選任は、選任委員会により準備され、監督委員会により行われるものとする。

取締役会の会長及び副会長は、最長2年を任期として監督委員会により個別に選任されるものとする。

## 監督委員会

監督委員会は30名の委員で構成される。

監督委員会は、広範な構成員から成り、当行の事業により影響を受けている多様な地域及び事業を反映するものとする。

監督委員会の委員及び代理委員の過半数はノルウェーの居住者又はEEA協定加盟国の国民若しくは居住者でなければならない。

## 管理委員会

管理委員会は3名から6名の委員及び2名の代理委員で構成される。監督委員会以外から選任された管理委員会の委員は、監督委員会の委員に選任されるための条件を満たしていなければならない。管理委員会の委員のうち1名は25歳以上であり、かつ法律の学位を有していなくてはならない。かかる委員はノルウェー金融監督庁による承認を受けるものとする。管理委員会の委員は株主総会で選任される。

管理委員会は、当行の事業を監督し、当行がすべての関連ある法律、当行の定款及び当行の法人組織による決議を遵守するよう確保するものとする。

## 選任委員会

選任委員会は最大5名の委員で構成される。監督委員会の委員長は選任委員会の常任委員であるものとし、選任委員会の委員長を務めるものとする。選任委員会の委員は2年を任期として株主総会で選任される。選任委員会は、取締役会のメンバー並びに監督委員会及び管理委員会の委員の選任の準備を行う。

## 2【外国為替管理制度】

一定の国家的危機状態にある場合を除き、現在、ノルウェーにおいて、ノルウェー国外の当行が発行した社債(日本で発行した社債を含む。)(以下「本社債」という。)の保有者への元本の支払い又は利息の支払いを制限する外国為替管理制限は存在しない。また、現在、ノルウェー国外に居住する本社債の保有者(以下「本社債権者」という。)が保有する本社債を処分し、ノルウェー国外における本社債の処分からの対価を受領する権利に影響を与える制限は存在しない。

ノルウェーへ移転できる額又はノルウェーから移転できる額の上限は存在しない。しかし、銀行は、ノルウェーへの支払い又はノルウェーからの支払いについてノルウェーの税務当局に報告するよう義務付けられている。かかる情報は、本社債権者が居住する国の当局にも伝達される場合がある。

### 3【課税上の取扱い】

#### (1) ノルウェーの租税

当行により発行される本社債を保有しているという事情以外にノルウェーとの関連を有しない者に対する本社債の元本及び利息の支払いには、現行のノルウェー法の下では、ノルウェーの租税は課せられず、したがって、いかなるノルウェーの税金、賦課金又は公租公課のための源泉徴収又は控除も行われない。

本社債を保有しているという事情以外にノルウェーとの関連を有しない者による本社債の売却、処分又は償還により実現した譲渡益又は収益には、現行のノルウェー法の下では、ノルウェーの租税は課せられない。

本社債の発行に関して、支払われるべきノルウェーの発行税又は印紙税は存在しない。

本社債には、ノルウェーのいかなる相続税も課せられない。

税務上ノルウェーに居住しているとみなされる者は、本社債に関して受領する利息に対して一律27%のノルウェーの所得税が課せられる。同様に、かかる者による本社債の売却、処分又は償還により実現した譲渡益又は収益は、ノルウェーの課税対象となる。

#### (2) 日本における課税上の取扱い

日本の居住者及び内国法人が支払いを受ける日本において発行された円貨社債(以下「本円貨社債」という。)の利息及び本社債の償還により支払いを受ける金額が本円貨社債の発行価額を超える場合の差額(以下「発行差益」という。)は、日本の租税に関する現行法令の定めるところにより一般に課税対象となる。本円貨社債の譲渡により生ずる所得については、譲渡人が法人である場合は益金となるが、個人である場合には、一定の場合を除いて日本の租税は課されない。上記にかかわらず、日本の居住者である個人が2016年1月1日以後に本円貨社債を譲渡した場合に生ずる所得は、課税対象となる。

日本の非居住者及び外国法人が支払いを受ける本円貨社債の利息及び発行差益は、原則として日本の課税対象とはならない。日本の非居住者及び外国法人が本円貨社債を日本国内において譲渡した場合、かかる譲渡から生ずる所得については、譲渡人が日本国内に恒久的施設を有する外国法人である場合を除いて、原則として日本の租税は課されない。但し、かかる外国法人の納税義務は、適用される租税条約の規定により、限定され又は免除されることがある。

### 4【法律意見】

当行の法律顧問であるアドヴォカトフィルマ・ヴィエルスホルム・エイ・エスより、大要、以下の趣旨の法律意見書が出されている。

(イ) 当行は、ノルウェー法に基づく公開有限責任会社として適法に設立され、かつ有効に存続しており、本書に記載された事業を営み、その財産を所有及び運用するすべての権限及び権能を与えられている。

(ロ) 本書中の当行の設立及び法的地位並びにノルウェーの法令に関するすべての記述は、すべての重要な点において真実かつ正確である。

## 第2【企業の概況】

### 1【主要な経営指標等の推移】

#### 当行グループ<sup>1)</sup>

	12月31日現在及び同日に終了した事業年度 (別途記載する場合を除き百万ノルウェー・クローネ)				
	2010年度	2011年度	2012年度 <sup>2)</sup>	2013年度	2014年度
純利息収入	23,387	25,232	27,557	30,379	32,607
収益合計	36,454	39,945	39,404	43,535	46,729
当期利益	11,685	12,498	12,593	15,692	19,110
1株当たり利益/希薄化後利益 <sup>3)</sup> (ノルウェー・クローネ)	66.72	71.09	68.76	85.68	104.34
資産合計	1,637,639	1,884,948	2,068,884	2,130,779	2,361,990
顧客預金	664,012	750,102	819,945	891,256	951,049
顧客向貸出金	1,184,100	1,291,660	1,308,864	1,350,656	1,447,465
株主資本合計	89,859	104,304	116,190	126,407	141,309
Tier 1資本	84,441	101,336	106,209	118,285	133,944
移行ルールに基づくTier 1資本比率(%)	9.2	9.9	10.8	11.8	12.9
営業活動によるキャッシュ・フロー <sup>4)</sup>	(9,211)	110,697	18,100	(95,274)	(142,368)
投資活動によるキャッシュ・フロー <sup>4)</sup>	(3,118)	(3,153)	(3,484)	(581)	(989)
財務活動によるキャッシュ・フロー <sup>4)</sup>	(136)	97,060	63,943	(50,430)	16,629
ネット・キャッシュ・フロー	(12,618)	205,571	75,090	(132,350)	(107,460)
従業員数(名)	12,288	12,982	12,655	11,601	11,257

(注1) ノルウェー会計法セクション3-9に基づき、当行グループはEUにより採用された国際財務報告基準(IFRS)に準拠した年次連結財務書類を作成する。

(注2) 2013年度から発効した会計原則の変更により、一部の比較数値が修正再表示された。

(注3) 当期利益を期末現在の株式数で除した額。

(注4) 2011年度中、当行のキャッシュ・フロー計算書の一定の項目が再分類された。とりわけ、金融機関に対する/からの貸出金に係る純受取/支払額及び付随利息は、営業活動に含まれた。それ以前には、これらの項目は財務活動に含まれていた。これに伴い、2010年12月31日に終了した事業年度の数値は、2011年12月31日に終了した事業年度の数値と整合しかつ比較可能になるよう修正再表示された。



当行<sup>1)</sup>

	12月31日現在及び同日に終了した事業年度 (別途記載する場合を除き百万ノルウェー・クローネ)				
	2010年度	2011年度	2012年度 <sup>2)</sup>	2013年度	2014年度
純利息収入	18,706	21,308	22,170	21,378	21,859
収益合計	31,283	33,658	37,636	38,917	40,558
当期利益	12,317	10,633	13,423	14,472	18,458
1株当たり利益/希薄化後利益 <sup>3)</sup> (ノルウェー・クローネ)	70.32	60.48	73.29	79.02	100.78
資産合計	1,435,278	1,615,166	1,792,280	1,825,656	1,997,646
顧客預金	624,588	704,438	787,245	849,137	903,033
顧客向貸出金	669,454	711,966	713,743	680,114	723,456
株主資本合計	79,096	97,643	105,094	114,591	127,720
Tier 1資本	81,833	98,370	103,439	109,677	125,430
移行ルールに基づくTier 1資本比率(%)	11.1	11.2	11.8	11.7	13.6
営業活動によるキャッシュ・フロー <sup>4)</sup>	51,018	184,622	65,889	(49,076)	(102,423)
投資活動によるキャッシュ・フロー <sup>4)</sup>	(3,392)	(15,475)	(19,596)	(19,670)	(5,105)
財務活動によるキャッシュ・フロー <sup>4)</sup>	(61,720)	28,237	27,033	(79,271)	(18,891)
ネット・キャッシュ・フロー	(13,860)	198,404	70,364	(134,538)	(108,601)
従業員数(名)	7,829	8,232	8,338	8,123	8,084

(注1) 当行の法定財務書類は、ノルウェー財務省の年次財務書類に関する規則の、IFRSの適用に関するセクション1-5に準拠して作成されている。

(注2) 2013年度から発効した会計原則の変更により、一部の比較数値が修正再表示された。

(注3) 当期利益を期末現在の株式数で除した額。

(注4) 2011年度中、当行のキャッシュ・フロー計算書の一定の項目が再分類された。とりわけ、金融機関に対する/からの貸出金に係る純受取/支払額及び付随利息は、営業活動に含まれた。それ以前には、これらの項目は財務活動に含まれていた。これに伴い、2010年12月31日に終了した事業年度の数値は、2011年12月31日に終了した事業年度と整合しかつ比較可能になるよう修正再表示された。

## 2【沿革】

DnBホールディング・エイ・エス・エイ及びイエーンシディーゲNORエイ・エス・エイの合併は、2003年12月4日付で企業登記所に登記され、DnB NORエイ・エス・エイが新たな持株会社の名称となった。DnBホールディング・エイ・エス・エイが買収側の持株会社であった。

2つの銀行子会社であった、デン・ノルスク・バンク・エイ・エス・エイ及びイエーンシディーゲNORスパーレバンク・エイ・エス・エイの合併は、2004年1月19日付で企業登記所に登記された。イエーンシディーゲNORスパーレバンク・エイ・エス・エイが買収側の銀行であった。当行は様々な合併を行ってきたが、その起源はノルウェーの最初の貯蓄銀行が設立された1822年まで遡ることができる。合併後、銀行の名称は、DnB NORバンク エイ・エス・エイとなった。

2002年9月10日、イエーンシディーゲNORスパーレバンク・エイ・エス・エイは、その形態を自己所有機関から公開有限責任会社へと変更し、1961年5月24日第2号ノルウェー商業銀行法に基づく登録番号984,851,006を持つ公開有限責任会社として法人化した。

2011年11月11日に、当行は名称をDnB NORバンク エイ・エス・エイからDNBバンク エイ・エス・エイに変更した。DNBグループのその他のいくつかの会社も同日付で名称を変更し、その中には持株会社のDnB NORエイ・エス・エイからDNBエイ・エス・エイへの名称変更も含まれる。

ノルドランズ・バンケンは、2012年10月1日付で当行に正式に統合されたが、最大2年間の移行期間は、当行グループの別ブランドとして存続する予定である。

当行の本店の所在地は、ノルウェー王国 オスロ市 N-0191 ドロニング・ユーフェミアス・ゲート30に所在し、電話番号は+47 915 03000である。

最近のグループ体制の変化に関する詳細については、下記「第6 - 1 - (1) - 2014年12月31日に終了した事業年度の財務書類 - 注2」を参照のこと。

### 3【事業の内容】

#### 概要

当グループは、その総資産においてノルウェー最大の金融サービスグループを構成しており、2014年12月31日現在の連結総資産は2,936十億ノルウェー・クローネである(出典：DNBグループ)。DNBグループは、ノルウェーにおいて、2.1百万名の個人顧客、220,000社の法人顧客及び約227,000名の保険契約者を有している。

DNBグループは、融資、預金、外国為替及び金利商品、投資銀行商品、生命保険及び年金積立商品、損害保険商品、株式ファンド、資産運用及び有価証券の運用を含むあらゆる金融サービス並びに不動産仲介を行っている。ノルウェーのあらゆる金融部門において、DNBグループは市場における主導的な地位を有している。

当行は、ノルウェー最大の銀行である。2014年12月31日現在、当行のノルウェーの顧客に対する市場シェアは、個人向け貸付において26%、法人向け貸付において23%であった(出典：スタティスティクス・ノルウェー及びファイナンス・ノルウェー)。当行は、DNBエイ・エス・エイの100%子会社である。

#### DNBグループ及び当行グループ

2013年1月、DNBグループは、現行の組織構造の変更を発表した。DNBグループの組織構造の変更に伴い、当行グループの組織構造も変更された。新たな組織は、2013年度第3四半期から財務報告体制に反映されている。

#### 財務報告 - セグメント

以下は、当行グループ内で2013年度第3四半期から適用される財務報告上のセグメントに関する記載である。

### ・個人顧客部門

この部門には、当行グループのノルウェーにおける2.1百万名の個人顧客が含まれる。この部門には、デジタル及び物理的なあらゆるチャネルにおける当行グループの個人顧客に対するすべての商品及び活動が含まれる。当行グループは、支店、24時間年中無休のテレフォン・バンキング、デジタル・バンキング、不動産仲介並びに外部チャネル(郵便局並びに店内郵便局及び店内銀行)から成るノルウェー最大の販売網を通じて広範囲の商品を提供する。

### ・中小企業部門

この部門は、ノルウェーの中小企業向けの商品販売及び助言サービスに責任を負う。当行グループは、大手銀行としての商品及び専門知識を提供する一方、ノルウェー全体にとっての地域銀行であることを目指している。この部門の顧客は、小企業及び新興企業から比較的大規模な法人顧客に及び、顧客の様々なニーズに合わせた商品提供が行われる。中小企業は、デジタル・バンキング及び24時間年中無休のテレフォン・バンキングに加え、ノルウェー中の当行グループの大規模な物理的販売網を通じてサービス提供を受ける。

### ・大企業・国際顧客部門

この部門には、ノルウェー及び海外の大企業顧客並びにバルト諸国及びポーランドにおいて当行の子会社銀行がサービスを提供するすべての海外の顧客が含まれる。業務は、業界についての適切な専門知識及び長期的な顧客関係に基づいている。

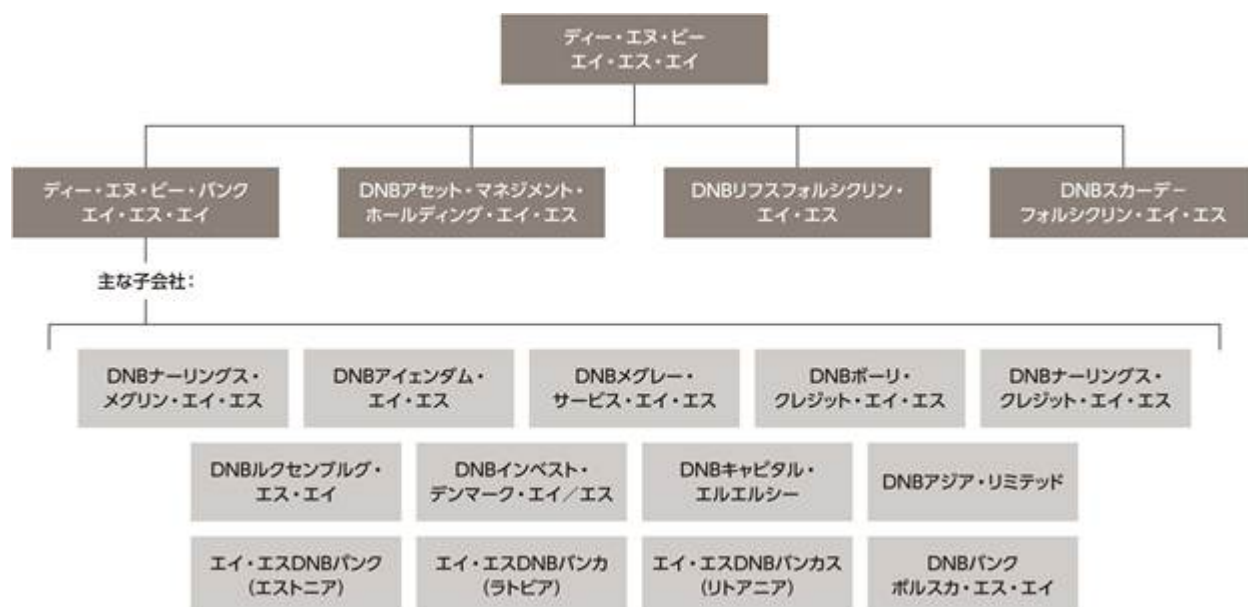
### ・トレーディング部門

この部門には、顧客取引に固有のリスクのリスク管理を含む債券、通貨及びコモディティ(FICC)並びにエクイティのマーケット・メイキング及びその他のトレーディング活動が含まれる。市場のトレーディング活動は、顧客活動を支えている。

## 4【関係会社の状況】

### **DNBグループ 本書の日付現在の組織体系**

本書の日付現在におけるDNBグループの組織体系は以下のとおりである。



当行の親会社であるDNBエイ・エス・エイは、DNBグループの持株会社である。当行は、DNBエイ・エス・エイの完全所有子会社である。DNBエイ・エス・エイは、オスロ証券取引所に上場しており、ノルウェー王国 オスロ市 N-0191に所在している。

以下の表は、2014年12月31日現在の当行の重要な子会社及び関連会社を示している。

会社名	住所	主要事業	株主資本(別途記載する場合を除きノルウェー・クローネ) (千単位)	保有比率
<b>子会社</b>				
DNBナーリングス・メグリン・エイ・エス	ノルウェー オスロ N-0021	不動産仲介業	1,000	100%
DNBアイェンダム・エイ・エス	ノルウェー オスロ N-0021	不動産仲介業	10,003	100%
DNBメグレー・サービス・エイ・エス	ノルウェー オスロ N-0021	不動産仲介業	1,200	100%
DNBポーリ・クレジット・エイ・エス	ノルウェー オスロ N-0021	住宅金融専門会社	3,077,000	100%
DNBナーリングス・クレジット・エイ・エス	ノルウェー オスロ N-0021	住宅金融専門会社	550,000	100%
DNBルクセンブルグ・エス・エイ	ルクセンブルグ L- 2018 私書箱 867	商業銀行	30,000 ユーロ	100%
DNBインベスト・デンマーク・エイ/エス	デンマーク コペン ハーゲン DK-2100 ダンファールゲヴァイ 28	商業銀行	12,765,228 デンマ ーク・クロー ネ	100%
エイ・ビーDNBバンク	リトアニア 03601 ヴィリニウス 6 J.バ サナヴィシャス スト リート 26	商業銀行	656,665 リトアニア ・リタス	100%
エイ・エスDNBバンカ	ラトビア LV-1013 リ ガ スカンステス イエ ラ 12	商業銀行	191,178 ユーロ	100%
エイ・エスDNBバンク	エストニア タルトゥ タリン カルリ 2 タル トゥ mnt 10	商業銀行	9,376 ユーロ	100%
DNBバンク・ポルスカ・エス・エイ	ポーランド 02-676 ワ ルシャワ ポステブ 15Cストリート	商業銀行	1,257,200 ポーラン ド・ズロチ	100%
DNBキャピタル・エルエルシー	ニューヨーク 10166 ニューヨーク パー ク・アヴェニュー 31 階	商業銀行	1) 100%	
DNBアジア・リミテッド	シンガポール 018989 ワン・マリーナ・プー ルヴァード	商業銀行	2) 100%	
<b>関連会社(持分法適用会社)</b>				
ノルウェー輸出金融公社	ノルウェー オスロ N-0119 ヴィカ 私書箱 1601	金融業	2,771,097	40%

(注1)有限責任会社であるDNBキャピタル・エルエルシーの払込資本は、2.4十億米ドルである。

(注2)DNBアジア・リミテッドは、株主資本の一部を20,000シンガポール・ドル(現地の規制による。)、及び1,500,000米ドルで保有している。

## DNBボーリ・クレジット

DNBボーリ・クレジットは、当行グループの住宅用不動産に基づくカバード・ボンドの発行を担っている。

2014年度におけるDNBボーリ・クレジットの収益合計は、7,650百万ノルウェー・クローネであり、同期間における当行グループの収益合計の約15.5%となった。2014年度におけるDNBボーリ・クレジットの当期純利益は、748百万ノルウェー・クローネであった。2014年12月31日現在の資産合計は644,733百万ノルウェー・クローネであり、株主資本合計は29,407百万ノルウェー・クローネであった。

## ノルウェー輸出金融公社

当行は、現在、ノルウェー輸出金融公社の40%の所有持分を有している。ノルウェー輸出金融公社の他の大株主は、ノルデア・バンク・ノルゲ エイ・エス・エイ(23.21%)、ノルウェー政府(15%)及びダンスケ・バンク エイ/エス(8.09%)である。当行グループの会計において、ノルウェー輸出金融公社に対する投資は、持分法で計上されている。2014年12月31日現在、当行グループの貸借対照表に反映されたノルウェー輸出金融公社に対する株式投資は、約3,200百万ノルウェー・クローネであった。

当行グループは、ノルウェー輸出金融公社の経営に関与していないが、当行の最高投資責任者であるビョルン・ベルグ氏は、ノルウェー輸出金融公社の取締役会構成員であり、監査委員会及びリスク委員会双方の会長である。ゲイル・ベルグボル氏は、2014年11月に最高経営責任者に任命された。任命前、同氏は2008年からノルウェー輸出金融公社の取締役会会長を、また2007年から2014年まで当行の合併・買収部門部長を務めていた。

## 5【従業員の状況】

DNBは、2014年度のスタッフ目標を達成し、従業員数は常勤従業員373名に相当する388名減少した。規模縮小プロセスは、DNBのリストラクチャリング規則に従って実施され、従業員代表との議論に基づいていた。2014年度において、合計169名の早期退職金申請が承認された。2014年度末現在、DNBの従業員は12,064名であり、そのうち8,752名はノルウェーで勤務していた。

DNBの企業文化の発展は、グループ戦略の中心部分であり、従業員の貢献度及びマネージャーのコミュニケーション・スキルの強化のための様々な方策が実施されてきた。2014年度において、かかる方策の結果を測定するため、四半期調査が実施された。

DNBは、信用、貯蓄、保険及び現金管理の分野の研修を、DNB全体に提供する4つの専門職学校を設立した。これらの学校では、貯蓄商品及び損害保険商品の販売を管理するファイナンス・ノルウェーが定める業界要件に基づく研修を行う。認定制度であるAFR及び国家認可制度であるGOSの目的は、金融部門のレピュテーションを強化し、各個人アドバイザーが関連する能力要件を満たしていることを保証することである。2014年度末現在、DNBは、ファイナンシャル・アドバイザーとして従事するすべての従業員及びマネージャーが認定を受けていなければならないという要件を満たしている。

合計7,217名のマネージャー及び従業員が、2014年度のDNBの研修プログラムに参加した。

2014年度において、DNBはコーポレート・トレイニー・プログラムに様々な経歴及び経験を有する7名の新たな候補者を採用した。また、1名の候補者が2014年度においてDNBのエグゼクティブ・トレイニー・プログラムに採用された。

長期契約に基づく海外のDNBの従業員数は、2013年度から2014年度にかけて71名から76名へ増加した。かかる数値には当グループ全体から海外赴任する従業員が含まれており、その大半は、本来はノルウェーに本拠を有している。

ノルウェーにおける業務に従事する従業員の平均年齢は女性が42.5歳、男性が43歳である。以下の表は、2014年12月31日現在における事業分野及び事業部毎の常勤従業員数を示している。

当行及び当行グループの従業員数 / 常勤従業員数

	当行		当行グループ	
	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度
12月31日現在の従業員数	8,123	8,084	11,601	11,257
うち海外の従業員数	771	887	3,459	3,251
12月31日現在の常勤ベースで算定した従業員数	7,769	7,734	11,186	10,854
うち海外の従業員数	745	865	3,408	3,193
平均従業員数	8,267	8,016	12,134	11,344
常勤ベースで算定した平均従業員数	7,914	7,663	11,711	10,935

従業員に関する詳細については、下記「第6 - 1 - (1) - 2014年12月31日に終了した事業年度の財務書類 - 注23及び注27」を参照のこと。

## 第3【事業の状況】

### 1【業績等の概要】

「7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

### 2【生産、受注及び販売の状況】

「7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」を参照のこと。

### 3【対処すべき課題】

#### **DNBグループの戦略**

DNBグループの戦略的プラットフォームは、DNBグループのビジョン及び価値並びに共有された顧客への価値提案で構成される。

DNBグループのビジョン及び価値観は、顧客を重視するものである。DNBグループは、顧客が必要とする金融サービスを適切に提供し、顧客を満足させることにより、ノルウェーにおける主要な銀行であり、また選別した顧客セグメント、商品及び地域における主要な世界的企業となることを目指している。

戦略は資本効率、顧客経験及び企業文化に重点を置いている。

#### **資本効率**

DNBグループは、リスク調整後利益が確実な分野における成長を優先し、非資本集約的な商品及びサービスに特に重点を置く。

#### **顧客経験**

DNBグループは、顧客が銀行に関わる際に常に良い経験ができるように期している。革新及び発展並びにDNBグループのサービスへのアクセスのしやすさは、この点において主要な要素である。DNBグループは、主導性を示し、信頼を築き、かつDNBグループの規模が顧客にとって有益であるよう努める。これは、DNBグループの顧客への「顧客のため、毎日、最も重要な時に」という価値提案により強調される。

地域での競争力及び深い業界知識を伴った良い顧客経験は、顧客の間でのDNBグループの地位を強固にし、強化するために重要である。

#### **企業文化**

DNBグループの運用体制は、DNBグループの顧客セグメントを反映し、顧客の行動の変化への効率的な適応及び様々な顧客セグメントの需要に合わせた商品及びサービスの開発を確かなものにすることを意図している。DNBグループの企業文化は、変化の能力、取組み、良いリーダーシップ及び効果的なコミュニケーションにより特徴付けられる。様々なグループ・ユニット間の緊密な連携により、顧客がDNBグループのあらゆる範囲のサービスを利用できるようにする。

#### **当行の戦略**

当行は、DNBグループの主要な事業体であり、そのため、当行の戦略は、DNBグループの全体的な戦略と明確に整合している。

#### **リスクの測定及びリスク調整後(所要)自己資本**



リスク調整後(所要)自己資本は、様々な事業運営により生じる損失のリスクの尺度である。リスク調整後(所要)自己資本により、異なるリスク・カテゴリー間のリスクを比較することが可能となる。通常の景気循環における平均損失は、主として適切な価格設定によりカバーされるべき予想される費用を表すものである。リスク調整後(所要)自己資本は、予期せぬ損失をカバーしなければならない。リスク調整後(所要)自己資本の算出は、統計的手法に基づくものである。しかし、リスク調整後(所要)自己資本の算出には、ある程度の裁量及び見積が必要であり、これらに変更が生じた場合、自己資本の見積に影響を及ぼす可能性がある。

DNBグループは、信用リスク、市場リスク、生命保険の市場リスク、保険リスク、損害保険のリスク、オペレーショナル・リスク及び事業リスクを内容とするリスク・カテゴリーについて、リスク調整後(所要)自己資本を数値化している。リスク調整後(所要)自己資本は、各種リスク・カテゴリーについて別々に計算され、またDNBグループ全体についても計算される。さらに、リスク調整後(所要)自己資本はすべての事業部門についても計算される。これらの計算結果は、収益性の測定のため、及びリスク管理における意思決定の補助として使われる。

リスク管理に関する詳細については、下記「第6 - 1 - (1) - 2014年12月31日に終了した事業年度の財務書類 - 注5」も参照のこと。

## リスク選好度

リスク選好度の概念は業界におけるベスト・プラクティスであり、組織はリスクを計画及び戦略プロセスの一部として含めることが可能となり、その結果変化する環境により迅速に対応することが可能となる。DNBグループのリスク選好度枠組みは、リスクが管理され、かつその他の主要な運営プロセスに実践的に、体系的に、透明性があり、同期的な方法で、同時に統合されていることを確実にするためのDNBグループの現在のリスク政策及びリスク指針の運用を表す。

DNBグループのリスク選好度枠組みは、DNBグループにとって重要と見なされるリスクの要因を網羅する異なるリスク選好度のステートメントから成り、総合するとリスクの全体像が把握できる。リスク選好度のステートメントは、組織の戦略計画及び財政計画のリスクの影響が評価される所定の参照ポイントを設定する。ステートメントは、収益性及び利益、資本構成、市場リスク、保険リスク、信用リスク、流動性リスク、オペレーショナル・リスク並びにレピュテーション・リスクの面から定式化される。

DNBグループ・レベルの限度は、事業部門及びサポート部門レベルに波及する。これは、リスク選好度のステートメントがより具体的になり、かつ戦略プロセス及び企画プロセス並びに事業部門レベルでの日々の業務により関連のあるものになることを保証するために重要である。

かかる枠組みを支えるため、一連のガバナンスの原則及び運営手順並びにDNBグループ内の責任が定められた。これらは、リスク選好度によりリスクが管理され、DNBグループのその他の主要な運営プロセスに統合されることを確実にするために必要不可欠である一方、組織の戦略計画及び財政計画のリスクの影響の参照ポイントとして機能するために必要とされる独立性を維持する。

かかる枠組みの責任が取締役会になくはないということが、ガバナンスの原則である。枠組み及びガバナンスの原則のいかなる変更も、取締役会により承認されなければならない。リスク選好度枠組みはまた、少なくとも年1回DNBグループの最高リスク管理責任者が主導する過程で見直されなければならない。年次の見直しは、戦略計画及び財政計画の過程から独立して行われる。DNBグループ内の実際のリスク・エクスポージャーに関する報告が毎月行われる。この報告体制に基づき、リスク選好度のステートメントと比べて深刻な水準に達しつつあるリスクを追跡し、かつ対処するための予め規定された手順並びにかかる水準を超えた可能性のあるリスク要因に対する予め規定された手順がある。各リスク選好度のステートメントはまた、リスク水準を超えた場合に追跡する責任を負う経営陣内の責任者に割り当てられる。

## リスク管理

DNBグループのリスク管理の主な目的は、長期的な視野でのDNBグループの損失のリスクと利益の可能性との最適なバランスを達成することである。リスク管理とは、DNBグループが意図しないリスクから保護されるようにする一方、リスクに対する収益性が考慮されることを示唆している。

健全なリスク管理は、強固なリスク文化に基づき、組織内のリスク及びリスク管理に関する高い意識に特徴付けられる。一般的なリスク管理の枠組みは、健全な文化の発達及びDNBグループの効果的な管理の基礎をもたらす。

## リスク・カテゴリー

DNBグループにおいて、リスクは特別な測定及び管理に服する異なるカテゴリーに分類される。

### 信用リスク

信用リスク(又はカウンターパーティ・リスク)とは、DNBグループの顧客(取引先)側がDNBグループに対する支払債務を履行できないことに起因する財務上の損失のリスクをいう。信用リスクは主として貸出金等顧客/取引先に対するすべての債権のみならず、その他の承認済みの信用供与、保証、債券、未使用の与信枠及び銀行間預金に係る債務並びに通貨デリバティブ取引及び金利デリバティブ取引に関して生じるカウンターパーティ・リスクを含む。さらに、決済の支払い及び契約の合意に関して生じる決済リスクには、カウンターパーティ・リスクの重要な要素がある。また、信用リスクには、単一かつ同一の顧客に対する多額のエクスポージャー、地理的範囲内若しくは業界内での集中又は均質な顧客集団に対するエクスポージャーに関連するリスクを含む、集中リスクも含まれる。残存リスクとは、信用エクスポージャーのための担保が期待に沿わないリスクをいう。

DNBグループの与信プロセスは、取締役会によって承認されるDNBグループの与信方針に基づくものである。与信業務の主たる目的は、当行の短期的及び長期的収益性を確保できる構成及び質の与信ポートフォリオを維持することである。与信ポートフォリオの質は、DNBグループの低リスク・プロファイル目標に合致しなければならない。

DNBグループは、単一の顧客又は顧客グループに対する多額のエクスポージャー、並びに高リスクのカテゴリー、産業及び地域に係る多数の融資契約等、大規模なリスクの集中を回避することを目指している。リスクの集中動向は金額、リスク・カテゴリー及びリスク調整後(所要)自己資本に関して厳重に監視されている。大口の顧客及び顧客グループに対するエクスポージャーは、リスク・カテゴリー及びリスク調整後(所要)自己資本に基づき追跡調査される。

リスク分類システムは意思決定支援として利用され、また、継続的なリスク監視及び報告のため利用されている。個別毎及びポートフォリオ毎の融資契約のデフォルト確率、予想損失及びリスク調整後(所要)自己資本は、与信戦略の進捗管理を含む与信プロセス及び継続的モニタリングの一環として組み込まれている。

### 市場リスク

市場リスクとは、外国為替、金利、コモディティ及び資本市場においてヘッジされていないポジションをとる結果生じる損失のリスクをいう。市場リスクは、市場価格又は為替レートの変動による利益の変動の結果生じる。市場リスクには、通常のトレーディング活動を通じて生じるリスク及び銀行活動の一部として生じるリスクの双方が含まれる。DNBグループ、特に生命保険会社のDNBリフスフォルシクリン・エイ・エス・エイもまた、保険業務において多大な市場リスクにさらされている。

生命保険の市場リスクとは、金融資産に対するリターンが、保険契約に規定される債務を満たすのに十分でないリスクをいう。

### 保険リスク

保険リスクとは、DNBリフスフォルシクリン・エイ・エス・エイ及びDNBスカーデフォルシクリン・エイ・エス・エイが被るリスクをいい、将来の保険債務の変化に関連している。生命保険において、かかるリスクは平均余命及

び障害率の変動を反映する。損害保険において、保険リスクは将来の保険金支払いの頻度及び規模に関連している。

### 流動性リスク

流動性リスクとは、DNBグループが支払期限の到来した債務を履行できなくなるリスク及びDNBグループが付随する費用を大幅に増加させなくては流動性債務を履行できなくなるリスクをいう。このリスク・カテゴリーは、他の事象によりDNBグループの債務履行能力に関心が生じるまで実体化しないという点で、しばしば条件付とされるが、流動性は金融事業にとって極めて重要である。流動性リスクは、リスク調整後(所要)自己資本の形で数値化されてはいないが、限度枠管理及びストレス・テストを通じて追跡調査される。

### オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、業務プロセス及びシステムの不備若しくは誤謬、従業員による過失、又は外部の事由に起因する損失のリスクをいう。

オペレーショナル・リスクとは、DNBグループの業務の質の不足に関連したコストの大部分を対象とするリスク・カテゴリーである。他のリスク・カテゴリーと同様に、DNBグループは低リスク及び良質の実現を目指している。したがって、DNBグループの業務及び経営管理におけるリスク及び質については、重点的に取り組んでいる。すべての事業部門及び支援部門において、オペレーショナル・リスク管理の実務面に責任を負う特別部署が設置された。

緊急時対応及び事業継続性に係る計画は、オペレーショナル・リスク管理の中心となるツールであり、継続的な質の管理に服する。

### 事業リスク

事業リスクは、市況、政府の規制又はレピュテーションの低下による収益の喪失等の外的要因の変化に起因する利益の変動に関連している。レピュテーション・リスクは、他のリスク・カテゴリーによる結果であることが多い。DNBグループの事業リスクには、主に戦略プロセス及びDNBグループのレピュテーションを守り、向上させる継続的な努力を通じて対処する。DNBグループのリスク選好度を決定し追跡調査する際には、レピュテーション・リスクは個別のリスク要因として定義される。

以上に記載したリスクのほか、DNBグループは戦略リスクにもさらされており、かかるリスクはDNBグループが既存の戦略的機会を生かせなかった場合に利益が減少するリスクと定義できる。DNBグループの戦略リスクについて個別の測定又は報告はなされていないが、年間の戦略プロセスの一部として議論される。

### 新たな規制の枠組み

ノルウェーで施行された新たな規制及び自己資本要件に関する情報は、下記「4 事業等のリスク - 銀行再建・破綻処理に関するEU指令」及び「 - CRD - 自己資本規制」を参照のこと。

### 4【事業等のリスク】

当行は、以下のリスク要因が当行の本社債に基づく債務を履行する能力に影響を及ぼすと考えている。これらの要因はすべて、発生するかどうか分からない偶発事象であり、当行はかかる偶発事象が発生する可能性の程度につき見解を表明する立場にない。

本社債に関連した市場リスクの評価のために重要と当行が考える要因もまた、以下に記載される。

当行は、下記の要因は本社債への投資に内在する主要なリスクを代表するものであると考えているが、当行は、現在入手可能な情報に基づき当行が重要でないとする現在予測不能なその他の理由によっても、利息、元本又は

その他本社債に関する金額を支払うことができない可能性がある。本社債への投資を予定する投資家は、本書の他の部分に記載する詳細情報も精読し、投資の判断を行う前に投資家自身の見解を確定すべきである。

## 当行の本社債に基づく債務の履行能力に影響を及ぼす要因

### ノルウェーにおける経済活動

当行の事業活動は、顧客から要求される銀行取引、資金調達及び金融サービスの水準に依存している。特に、借入れの水準は、顧客の信用、雇用傾向、経済情勢及び随時の市場金利に大きく依存している。当行は現在、事業の大部分をノルウェーにおいて運営しているため、当行の業績はノルウェーにおける事業活動の水準及びその周期性に影響され、それらは、(例えば、石油価格及びガス価格の変動といった)国内及び国際的な経済的要因及び政治事象に影響される。特に、2014年度末にかけての石油価格の下落及びノルウェー経済の不透明性の増大により、ノルウェー・クローネが下落し、ノルウェー国債の価格が低下し、信用スプレッドが拡大したことで、当グループの収益は悪影響を受けた。ノルウェー経済の将来的な後退が当行又は当グループの将来の業績に悪影響を及ぼさないという保証はない。

### 世界の信用市場及び経済の混乱に関するリスク

金融市場は歴史的な激しい変動に見舞われており、当行が過去の資金調達と同様の方法及び費用で社債を発行する能力に影響を与える可能性がある。厳しい市場環境により、ボラティリティが上昇しただけでなく流動性が低下し、信用スプレッドが拡大し、信用市場における価格の透明性が欠如している。金利、為替レート並びに株式、不動産及びその他の投資からの収益の変動を含む投資市場における変動は、当行の業績に影響を与える可能性がある。さらに、当行の業績は、当行が事業を行っている市場の一般的な経済情勢の悪化により悪影響を受ける可能性がある。

## 事業リスク要因

その事業活動の結果、当行は様々なリスクにさらされているが、そのうち最も重大なリスクは、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク及び流動性リスクである。これらのリスクを管理できない場合、当行の業績及び風評に悪影響が及ぶ可能性がある。

### 信用リスク

信用力並びに貸出金及び取引先からの入金予定額の回収可能性の変動により生じるリスクは、当行の広範な事業に内在するものである。当行の貸付先及び取引先の信用力の悪化又はノルウェー、バルト諸国若しくは世界の経済情勢の全般的な悪化若しくは金融システムにおける構造的リスクから生じる悪化は、当行の資産の回収可能性及び価値に影響を及ぼす可能性があり、また、当行の貸倒引当金又はその他の引当金の増額を必要とする可能性がある。特に、ノルウェーにおける一般家庭向債務の増加及び住宅価格の安定又は下落の組合せにより、ノルウェーの一部の住宅ローンの借手、特に若者及び/又は低所得者の借手の金銭的脆弱さが増大する可能性がある。ノルウェーの顧客は歴史的に変動利率住宅ローンを好む傾向にあり、金利の上昇は特定の借手の流動性状況を弱める可能性がある。一般家庭向債務の増加、住宅価格の下落又は金利の上昇は、住宅ローンの借手の住宅ローン返済能力に悪影響を及ぼす可能性があり、当行の業績、財政状態及び事業の見通し並びに本社債に基づく債務を遂行する能力に悪影響を及ぼす可能性がある。

### 市場リスク

当行が直面する最も重大な市場リスクは、金利、外国為替、並びに債券及び株式の価格変動リスクである。金利水準、イールド・カーブ及びスプレッドの変動は、貸付条件と借入費用の差によって実現する金利マージンに影響

を及ぼす可能性がある。為替レート(特にノルウェー・クローネ/米ドル間及びノルウェー・クローネ/ユーロ間)の変動は、外貨建ての資産及び負債の評価額に影響し、また、外国為替取引による収入に影響を及ぼす可能性がある。金融市場の状況により、当行の投資ポートフォリオ及び取引ポートフォリオの評価額が変動する可能性がある。当行は、当行がさらされているこれらの市場リスク及びその他の市場リスクを緩和し、管理するリスクマネジメント手法を導入しており、エクスポージャーは常に測定及び監視されている。しかし、経済情勢及び市場環境の変動を予測すること、並びにかかる変動が当行の業績及び事業運営に対して与え得る影響について予想することは困難である。

### オペレーショナル・リスク

当行の事業は、極めて多数の取引を効率的かつ正確に処理する能力に依存している。オペレーショナル・リスク及びそれによる損失は、不正行為、従業員による過失、取引を適切に書面化すること若しくは適切な内部承認を取得することの懈怠、規制手続及び事業運営規則の不遵守、設備の故障、自然災害又は当行の調達先若しくは取引先等、外部のシステムの不具合に起因する可能性がある。当行は、リスク管理及び損失緩和策を導入し、また、多額の資金を効率的な手続の策定及び人材育成のために投入しているものの、各オペレーショナル・リスクを管理するための完全な効果を有する手続を導入することは不可能である。

### 流動性リスク

当行が想定外の資金調達源の減少又は変動を予測できず、また、それに備えることができないことにより、当行の期日の到来した債務の履行能力に悪影響が及ぶ可能性がある。

### 信用格付

当行の信用格付は、当行の事業において重要なものである。DNBグループの財政状態又はスタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービス(ザ・マグローヒル・カンパニーズ・インクの一部門)(以下「スタンダード&プアーズ」という。)及びムーディーズ・インベスターズ・サービス・リミテッド(以下「ムーディーズ」という。)並びにその他の関連する格付機関が使用する格付方法の変化により、格付機関が当行又は当行の社債(本社債を含む。)の格付を格下げしないという保証はない。格付機関による当行の評価は、金融サービス業一般に影響を与える事象等、当行が完全には管理できない多数の要因にも基づいている可能性がある。あらゆる勝手格付を含む当行又は当行の社債の格付の格下げは、当行の流動性及び競争上の地位に悪影響を及ぼし、当行及び当グループに対する信頼を揺るがし、借入費用を増加させ、当行の資本市場へのアクセスを制限し、また、当行及び当グループとの取引を行う意思のある取引先の範囲を限定する可能性がある。かかる事態は、当行及び当グループの事業、財政状態、業績、流動性及び/又は見通しに重大な悪影響を及ぼす可能性がある。

### 規制の改正の影響

当行及び当グループはそれぞれ、ノルウェー及び当行及び当グループがそれぞれ事業を行うその他の各法域における金融サービスに関する法令、行政処分及び政策に従っている。監督及び規制(特にノルウェーにおけるもの)の改正は、当行及び当グループの事業、商品及びサービス又は当行の資産価値に重大な影響を及ぼす可能性がある。当行は規制当局と密接に連携し、状況を継続的に監視しているが、今後の規制、財政政策又はその他の政策の改正は予測不可能であり、当行及び当グループには管理できない事項である。

### 銀行再建・破綻処理に関するEU指令

2014年7月2日、金融機関及び投資会社の再建と破綻処理のためにEU域内共通の枠組みを構築することを定めた指令2014/59/EU(以下「銀行再建・破綻処理に関する指令」又は「BRRD」という。)が施行された。BRRDは、金融機関

の破綻が経済及び金融システムに及ぼす影響を最小化しつつ、金融機関の重要な財務上及び経済上の機能が継続することを確保するため、不健全又は破綻している金融機関に十分に早期かつ迅速に介入するための信頼できる一連の手段を当局に与えることを目的として策定されている。

BRRDは、その規定により、2016年1月1日から適用される予定の一般的ペイルイン・ツール(以下を参照のこと。)を除き、2015年1月1日からEU加盟国への適用が求められていた。ノルウェーは、EEA協定において実施されるよりも前にBRRDにより直接拘束されることはなく、ノルウェーがEEA協定における施行に先立ってEU指令及び規制の採用を目指していても、現時点でノルウェーにおいて規制案は提案されていないことに留意すべきである。また、欧州銀行監督機構の超国家的権限に関するBRRD規定の一部が、ノルウェー憲法に抵触すると思われるため、施行にはノルウェー議会の4分の3の賛成が必要となることにも留意すべきである。欧州銀行監督機構の超国家的権限のEEA協定における実施方法の原則について、2014年10月14日にEEA協定加盟国の財務大臣がEU加盟国と合意に達したものの、この合意はノルウェー議会の承認が条件となっている。現時点で、この事項が承認のためノルウェー議会に提出される時期又は形式は不確定である。

BRRDには、(a)金融機関が破綻しているか、破綻する可能性があり、(b)民間部門の代替措置がかかる金融機関の破綻を合理的な時間の枠内で防ぐという合理的な見込みがなく、かつ(c)破綻処理が公共の利益になると当該破綻処理当局が判断した場合に、単独で又は組み合わせて使用される以下の4つの破綻処理ツール及び権限が含まれる。

- ( ) 事業の売却 - これにより、破綻処理当局は、商業上の条件で会社又はその事業の全部若しくは一部の売却を指示することができる。
- ( ) 承継金融機関 - これにより、破綻処理当局は、会社の事業の全部又は一部を(かかる目的のために設立され、完全に又は部分的に公的支配の下にある)「承継金融機関」に移転することができる。
- ( ) 資産の分離 - これにより、破綻処理当局は、最終的な売却又は秩序だった業務縮小を通じて減損した資産又は問題のある資産の価値を最大化する目的で、1つ又は複数の公営資産運用ビークルに管理を委ねるためかかる資産を移転することができる(これは、他の破綻処理ツールとの併用でのみ使用される。)
- ( ) ペイルイン - これは、破綻処理当局に、破綻している金融機関の無担保債権者の一定の債権を減額する権限及び劣後社債を含む一定の無担保債権を資本に転換する権限(以下「一般的ペイルイン・ツール」という。)を付与する。かかる資本もまた、一般的ペイルイン・ツールの将来の適用対象である。

BRRDはまた、上記の破綻処理ツールのみでは財務上の安定性を維持するために不十分である場合、追加の財務安定化ツールを通じて、加盟国が臨時の公的財務支援を提供できると規定している。これは、パブリックエクイティ・サポート及び一時的な公的所有ツールで構成される。かかる臨時の財務支援は、EU加盟国の救済枠組みに基づき提供されなければならない。

認可継続の要件に違反しているか、近い将来に違反する可能性がある場合、資産が負債を下回っているか、近い将来に下回る可能性がある場合、支払期限が到来する債務が支払えないか、近い将来支払えなくなる可能性がある場合、又は(限られた状況を除き、)臨時の公的財務支援を必要とする場合、金融機関は、破綻しているか、破綻する可能性があると思なされる。

一般的ペイルイン・ツールに加え、BRRDは破綻処理当局に対し、実質的な破綻状態において、他の破綻処理措置が採られる前に、恒久的に劣後社債等を債務減額し又は資本商品へ転換する追加の権限を付与している(実質的な破綻状態における損失吸収)。かかる資本への転換に際し劣後社債の所有者に対し発行された株式もまた、一般的ペイルイン・ツールの適用対象である。

実質的な破綻状態における損失吸収措置の適用において、BRRDに基づく実質的な破綻状態とは、金融機関が破綻処理条件を満たしている(が、いかなる破綻処理措置も採られていない)と関係当局が判断した場合、(劣後社債等の)関連資本商品が債務減額若しくは転換されない限り金融機関が存続できないと関係当局が判断した場合、又は

臨時の公的支援が提供される予定であり、かかる支援がなければ金融機関が存続できないと適切な関係当局が判断した場合をいう。

BRRDに規定された権限は、関連金融機関及び投資会社の運営方法並びに特定の状況における債権者の権利に影響を及ぼす。

ノルウェーにおけるBRRDの施行時期は現在未定であり、かかる施行により適用ある憲法上の問題を適切に検討する必要性が生じる可能性がある。

## CRD - 自己資本規制

金融機関及び投資会社の健全性要件に関する2013年6月26日付の欧州議会及び欧州理事会の指令(金融機関及び投資会社の健全性要件に関する2013年6月26日付の欧州議会及び欧州理事会の関連規制575/2013とともに2013年6月27日付でEU官報に公表され、それぞれ随時修正又は置き換えられる。)(以下「CRD」という。)は、新たなより厳しい自己資本規制の早期の適用を定めている。2013年6月14日、ノルウェー政府はCRDの自己資本規制の規則を実施する法律を承認した。かかる規則は2013年7月1日付で発効したノルウェー金融機関法(以下「FIA」という。)の改正により発効し、今後数年にわたり自己資本規制要件が段階的に引き上げられることを示唆している。

改正後の新たなFIAの規定では、8%の自己資本規制要件は、4.5%以上の普通株式等Tier 1資本及び6%以上のTier 1資本で構成するものと定められている。

4.5%の普通株式等Tier 1資本の要件に加え、FIAはノルウェーの金融機関が充たさなければならない様々な資本バッファ要件(すべて普通株式等Tier 1資本で構成される。)を課している。かかる資本バッファ要件は、( ) 2.5%の資本保全バッファ及び( ) 3%のシステミックリスク・バッファで構成され、当行は、2014年7月1日以降、3.5%のその他の資本商品に加え、合計10%の普通株式等を保有しなければならない。

2015年6月30日以降、銀行はカウンターサイクリカルなバッファ及びシステミック・リスクを軽減するための資本バッファも遵守しなければならない。カウンターサイクリカルなバッファは現在1%に設定されているが、かかる水準はノルウェー財務省により四半期ごとに決定される。水準の引上げの決定の発効は、通常かかる決定がなされてから12ヶ月以後である。2015年6月18日、ノルウェー財務省は、カウンターサイクリカルなバッファ要件を2016年6月30日から1.5%に引き上げると発表した。

さらに、システム上重要な金融機関は2015年7月1日以降、普通株式等Tier 1資本の1%にあたるシステム上重要な金融機関に対するバッファを保有しなければならない。ノルウェー財務省は、2014年5月12日付でシステム上重要な金融機関の特定に関する規制を採択し、とりわけ当行に対し、当行は追加のバッファが適用されるシステム上重要な銀行の一つであるとノルウェー財務省により見なされることが決定したと通知した。これは、当行が2015年7月1日以降少なくとも合計12%の普通株式等Tier 1資本を保有しなければならないことを意味する。当行を含むシステム上重要な金融機関に対する追加のバッファは、2016年7月1日以降、2%に引き上げられることが決定した。

2014年9月30日付で、ノルウェー政府はCRDに規定された定義に沿って、異なる種類の各資本、すなわち普通株式等Tier 1資本、追加的Tier 1資本及びTier 2資本に係る要件を修正した。

当グループの事業の状況及び外部状況は、常に変化している。その結果として、また、変化する規制情勢に確実に適合できるようにするため、将来的に追加の資金調達が必要となる可能性がある。かかる資本は、デット・ファイナンス、ハイブリッド・キャピタル又は追加資本の形であるかを問わず、魅力的な条件で利用可能とはならないか、又は全く利用できない可能性がある。さらに、将来どのような規制要件が課されるかを予想すること又は現在提案されている規制の変更が、当グループ企業が提供する事業、商品及びサービス並びにそれらの資産価値に与える影響を正確に見積ることは困難である。例えば、金融機関の規制強化への取組みの結果、当グループの構成員が追加の引当金の計上、準備金若しくは資本の強化又は特定の事業へのアプローチの終了若しくは変更を求められた場合、その業績又は財政状態に悪影響を及ぼす可能性がある。

## 5【経営上の重要な契約等】

### ゴッドフェレット・エイ・エス/ニア・ノットビーナ・エイ・エス

書店チェーンであるノットビーナは2013年1月に清算の申し立てを行い、その後ニア・ノットビーナ・エイ・エスが資産の大半を承継した。この会社はゴッドフェレット・エイ・エスにより100%所有されており、ゴッドフェレット・エイ・エスは、当行に100%所有されている。総額約70百万ノルウェー・クローネの資産が承継された。当行の戦略は、承継日から12ヶ月以内で可能な限り早期にこれらの業務を売却することである。この業務は2013年12月31日現在の当行グループ財務書類において、売却目的保有として分類された。財務書類において、当行グループの純保有は貸借対照表上の価額及び売却費用控除後の公正価値のいずれか低い方で計上される。

### ネッツ・ホールディング・エイ/エス

2014年3月、当行はネッツ・ホールディング・エイ/エスの18.2%の持分をアドヴェント・インターナショナル、ATP及びベイン・キャピタルから成る共同事業体に売却する契約を締結した。現金対価により、当行の保有価値は2014年度第1四半期において約900百万ノルウェー・クローネ増加した。かかる取引は当局の承認を待っており、2014年7月に完了した。

### JSC DNBバンク(「DNBロシア」)

当行グループの子会社であるロシアのJSC DNBバンクは、8つの支店及び約190名の従業員を有していた。2014年4月末現在、同社の売却に関する契約書が調印された。売却は、2014年7月に完了した。売却の結果、約205百万ノルウェー・クローネが「固定資産及び無形資産に係る純利得」に計上された。

### アンボーツ・インク

当行は、貸出金の再編に関連して2010年にアンボーツ・インクの株式の29%超を取得した。アンボーツはフロリダに本社を置き、米国及びメキシコにおけるグローバル自動車サービス業界のリーダーであり、自動車輸送のための港湾ターミナルを運営している。かかる保有は、持分法に従い当行グループ財務書類において認識された。2014年4月17日、当行は、保有株式の売却に関する契約に調印し、かかる取引は2014年度第2四半期に完了した。211百万ノルウェー・クローネのキャピタル・ゲインが、「固定資産及び無形資産に係る純利得」に計上された。

### バンクID・ノルゲ・エイ・エス

当該会社は、2014年6月に設立された。会社の目的は、銀行業界向け電子IDサービスの開発、運営、管理及び販売である。当行は、バンクID・ノルゲ・エイ・エスの株式の34.3%を保有している。当該会社は、貸借対照表上、関連会社として計上される。

### バンク・アクセプト・エイ・エス

バンク・アクセプト・エイ・エスは、電子支払サービスの開発及び運営を行っている。当該会社は、127の銀行に保有されている。2014年4月の株式発行後、当行は当該会社の株式の37.8%を保有している。当該会社は、貸借対照表上、関連会社として計上される。

### BRPHトップ・ホールディング・エイ・ビー

2014年度第4四半期におけるスウェーデンのバスターバン1エイ・ビーに対する当行の貸付のリストラクチャリングに関連して、2014年12月18日、当行はバスターバン1エイ・ビーの子会社であるBRPHトップ・ホールディング・エイ・ビーの全株式を、1スウェーデン・クローナで承継した。BRPHトップ・ホールディング・グループは、スウェーデンのモルンダルに427百万スウェーデン・クローナの価値の商業用不動産を所有している。当行の戦略は、これらの事業を承継日から12ヶ月間以内のできる限り早期に売却することである。事業は、2014年12月末現在、当行グループの勘定において売却目的保有として分類された。



## 6 【研究開発活動】

通常の事業活動の一環としてのIT開発を除き、当行グループは研究開発活動を行っていない。

## 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### 2014年度の業績

当行グループは、2014年度において19,110百万ノルウェー・クローネの当期利益を計上し、2013年度から3,418百万ノルウェー・クローネ増加した。ベースス・スワップの影響を調整後の利益は、2,148百万ノルウェー・クローネの増加であった。

利益の改善は、純利息収入の増加、費用の減少及び貸出金に係る減損損失の減少を反映していた。

当行グループの普通株式等Tier 1資本は、2013年12月末から2014年度末までの間に15.1十億ノルウェー・クローネ増加した。移行ルールに基づき計算された普通株式等Tier 1資本比率は、11.4%から12.5%へ増加した。株主資本利益率は、同期間中に13.1%から14.5%へ増加した。ベースス・スワップの影響を調整後の株主資本利益率は、14.0%から14.2%へ増加した。当行グループは十分な資本を有しているが、当局の要求を満たすため、追加の資本増強を計画的に行う予定である。

預金高及び貸出高の増加並びにスプレッドの拡大は、2014年度において純利息収入にプラスの影響を及ぼした。2013年度と比較して、貸出金スプレッドは0.01パーセント・ポイント拡大し、預金スプレッドは0.06パーセント・ポイント拡大した。純利息収入は、2013年度から7.3%増加した一方、平均出来高加重スプレッドは同期間中に0.01パーセント・ポイント縮小した。

その他の営業収益純額は、2013年度から966百万ノルウェー・クローネ増加した。手数料純額は2014年度に410百万ノルウェー・クローネ増加したが、これは不動産仲介及び投資銀行サービス等の投下資本の少ない商品からの収益を反映していた。ベースス・スワップの影響を調整後のその他の営業収益純額は、792百万ノルウェー・クローネ減少した。かかる収益の減少は、主に2014年度末にかけてノルウェー・クローネのレート及びノルウェーの金利が大幅に変動したことを反映していた。

営業費用合計は、2013年度から933百万ノルウェー・クローネ減少した。非経常効果を調整後の営業費用合計は、461百万ノルウェー・クローネ(2.4%)の増加であった。

貸出金及び保証に係る減損は、2013年度と比較して546百万ノルウェー・クローネ減少した。かかる減少は、主に個人顧客及び海運セグメント並びにバルト諸国・ポーランド事業部に関連していた。また、2014年度における集合的減損損失の戻入は、2013年度の数値を上回った。

DNBグループは、依然としてダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)に選定されている唯一の北欧の銀行である。DJSIは、財政面、環境面及び社会面での業績を測定し、各産業部門の上位10%の企業で構成されるグローバルな指標である。

ノルデア・バンク・ノルゲ及びノルウェー地方金融公社と共に、ディー・エヌ・ビー エイ・エス・エイは2014年度第2四半期においてシステム上重要な金融機関に定められており、2015年7月1日に、上限1%の個別の資本バッファ要件に服する予定である。かかる要件は、2016年7月1日に最大2%まで引き上げられる。

2014年6月末、オスロ、ベルゲン及びトロンドハイムのすべてのオフィス機能の移転が完了し、これによりコストの削減及び環境面における効率の向上の双方のための基礎がもたらされた。

5月、ディー・エヌ・ビー エイ・エス・エイは最も若い年齢層である10歳以上の銀行カード利用者向けの研修プログラムである「Kortlappen」を立ち上げた。その目的は、子どもたちが自身のデビット・カードを手にする前に銀行カードの使い方を教えることである。

子会社であるJSC DNBバンクの売却は7月に完了し、当行グループはロシアにおける事業活動を清算した。ネットの売却も、同月中に実施された。

当行グループは、欧州銀行監督機構の欧州銀行向けストレス・テストに合格した。このストレス・テストの目的は、仮定上の悪化トレンドに対する銀行部門の脆弱性を特定することである。これは、当行グループの財務の健全性を実質的に支えている。

第4四半期において、DNBはテレノール及びスパーレバンク1アライアンスとともに、非接触型携帯電話決済ソリューションであるValyouを立ち上げた。Valyouは、当行(42.5%)、テレノール(42.5%)及びスパーレバンク1アライアンス(15%)に保有されている。

当行グループのITシステムの運用上の安定性を改善するため、7つのデータ処理センターを1つの大規模センターに移行させるプロセスが2014年度に開始された。このプロセスは、2015年度下半期に完了する予定である。

2014年度の従業員調査において、エンゲージメント指数は2013年度から4ポイント上昇して85ポイントとなった。これは、大幅なリストラクチャリングを通じて巧みに対処した健全な組織という実態を表している。当行グループのノルウェーでの事業における病気休暇は、2014年度において4.5%であり、2013年度の4.6%からわずかに減少した。病気休暇率の高い部門への特別なフォローアップは継続された。

## 年次決算の概要

ノルウェー会計法の規定に基づき、取締役会は、財務書類が継続企業の基準で作成されたこと及び継続企業の前提が適用されることを確認している。

ノルウェー会計法セクション3-9に基づき、当行グループはEUにより承認されている国際財務報告基準(IFRS)に準拠した年次連結財務書類を作成する。当行の法定財務書類は、ノルウェーのIFRS規制に準拠して作成された。

## 純利息収入

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	変動	2013年度
純利息収入	32,607	2,228	30,379
為替レートの変動		680	
貸出金スプレッド及び預金スプレッド		663	
貸出高及び預金高		374	
金利商品		355	
長期資金調達費用		278	
エクイティ及び無利子項目		98	
償却効果、海外債券ポートフォリオ		(87)	
その他の純利息収入		(131)	

純利息収入は、2013年度から2,228百万ノルウェー・クローネ増加した。かかる増加は、主に為替レートの変動、貸出金スプレッド及び預金スプレッドの拡大並びに金利商品からの収益に起因していた。平均貸出金スプレッドは、2013年度から2014年度にかけて0.01パーセント・ポイント拡大した一方、預金スプレッドは0.06パーセント・ポイント拡大した。健全な貸出金ポートフォリオは、平均で49.9十億ノルウェー・クローネ増加した一方、預金の平均残高は2013年度と比較して102.7十億ノルウェー・クローネ増加した。その結果、預貸率は2013年12月末現在の66.0%から2014年度末現在には65.7%へと低下した。

## その他の営業収益純額

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	変動	2013年度
その他の営業収益純額	14,122	966	13,156
ベースス・スワップ		1,758	
その他の手数料純額		410	
投資不動産に係る純利得		168	
その他の収益		129	

関連会社からの収益	(136)
その他の金融商品に係る純利得	(1,363)

その他の営業収益純額は、2014年度において14,122百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度から966百万ノルウェー・クローネ増加した。ベシス・スワップの影響を調整後のその他の営業収益純額は、792百万ノルウェー・クローネの減少であった。信用スプレッドの望ましくない展開による公正価値の変動、評価モデルの微調整並びに当行グループのマーケット・メイキング及び自己勘定取引からの収益の減少は、利益に大きな影響を与えた。これは一部には、株式、金利及び為替市場が2014年度末にかけて大幅に不安定となったことによるものであった。手数料純額の増加は、主に投資銀行活動に起因していた。投資不動産の価値調整もまた、プラスの影響を与えた。

## 営業費用合計

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	変動	2013年度
非経常効果を除く営業費用合計	19,618	461	19,157
<b>収益関連費用</b>			
オペレーティング・リースに係る通常の減価償却		92	
<b>業務関連費用</b>			
IT費用		206	
外部販売チャネル		88	
その他の費用		75	
非経常効果	218	(1,394)	1,613
引当金の戻入れ		83	
ITリストラクチャリング		70	
その他のリストラクチャリング費用及び非経常効果		(228)	
リストラクチャリング費用 - 従業員		(312)	
デットにより資金調達された仕組み商品の引当金		(450)	
のれんの減損損失及び資本化システムの構築		(557)	
営業費用合計	19,836	(933)	20,769

営業費用合計は、2014年度には19,836百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度から4.5%減少した。大規模な非経常効果が費用にプラスの影響を及ぼし、営業費用は全体で933百万ノルウェー・クローネ減少した。非経常効果を調整後の営業費用合計は2.4%の増加であった。当行グループは、継続的に営業費用を一定に保つという目標を達成した。これは、数々のリストラクチャリング措置により、従業員数、支店数及び生産ユニット数がいずれも減少したためであった。従業員数は、2013年度から2014年度にかけて344名減少した。

## 貸出金及び保証に係る減損

貸出金及び保証に係る減損は、合計1,639百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度から546百万ノルウェー・クローネ減少した。そのうち337百万ノルウェー・クローネは、個別減損の減少であった。中小企業及び北欧の企業の減損損失が増加した一方、個人顧客及び海運セグメント並びにバルト諸国・ポーランド事業部における減損水準は低下した。2013年度の133百万ノルウェー・クローネと比較して、2014年度には合計341百万ノルウェー・ク

ローネの集会的減損損失が戻し入れられた。減損は、2013年度における正味貸出金の0.17%から減少し、2014年度には0.12%となった。

延滞並びに貸倒懸念のある貸出金及び保証の正味金額は、2014年12月末には17.3十億ノルウェー・クローネとなり、2013年度末の20.7十億ノルウェー・クローネから減少した。延滞並びに貸倒懸念のある貸出金及び保証の正味金額は、貸出金ポートフォリオの0.96%に相当し、2013年12月末から0.4パーセント・ポイント減少した。

## 法人税

2014年度における当行グループの税金費用は6,174百万ノルウェー・クローネであり、税引前営業利益の24.4%であった。

## 資金調達、流動性及び貸借対照表

2014年度中に短期資金調達市場は正常化し、より多くの銀行が財務上堅調であるとみなされた。当行グループは、年間を通じて短期資金調達を十分に利用することができた。

2014年度において、長期資金調達市場においても資本の供給は健全であり、同年度中に物価が大幅に下落した。9月、欧州中央銀行(ECB)は社債及びカバード・ボンドの買入プログラムという形式での欧州経済活動に対する新たな刺激策を公表した。初回の買入れは10月に実施された。その後、新規のカバード・ボンド発行に関する費用は特に好ましい動向を示した。

当行グループの流動性リスクを低い水準に抑えるために、短期及び長期の流動性リスクの限度枠が設定された。かかる限度枠は、バーゼル の算定方法に従っている。とりわけ、これは顧客向貸出金が、一般に顧客預金、長期有価証券及び第一次資本により調達されていることを意味している。当行グループは、2014年度中、流動性限度額の枠内にとどまった。バーゼル委員会及びノルウェー当局が定める期限内に、流動性規制に徐々に適応させる計画である。

当行グループの貸借対照表上の資産合計は、2014年12月31日現在2,362十億ノルウェー・クローネであり、前年同日現在は2,131十億ノルウェー・クローネであった。

正味顧客向貸出金の平均残高は、2013年12月末から50.0十億ノルウェー・クローネ(3.8%)増加した。顧客預金の平均残高は、同期間中に102.7十億ノルウェー・クローネ(11.2%)増加した。正味顧客向貸出金に対する顧客預金の比率は、2013年度末現在の66.0%から1年後には65.7%へと低下した。これは、正味貸出金に対する顧客預金の比率を最低60%とするというDNBの目標と一致している。

## リスク及び自己資本規制

### 組織及び監視

取締役会は、当行グループの資本状況を継続的に監視しており、当行が普通長期債務のAA水準の格付を獲得することを目指している。

DNBグループのリスク管理方針及び関連指針は、当行グループ全体のリスク管理の指針として機能し、リスクに対する目標、態度及び取組みを定めている。当行グループの企業文化は、健全なリスク管理を促進する透明性のある方法及びプロセスにより特徴付けられる。すべての経営陣が、各自の担当分野におけるリスクについて責任を負う。当行グループにとってリスクを伴う契約の締結に関する責任は、個人の授權及び制限を通じて組織に委任される。リスク管理機能及びリスク管理ツールの開発は、事業運営に携わる部門から独立した部門で編成される。

リスク選好度の概念は金融サービス業界においてベスト・プラクティスとなり、金融機関はリスクを戦略及び計画プロセスの不可分の要素とすることが容易になり、その結果、変化する環境により迅速に対応することが可能となる。当グループは、リスクが管理され、かつ当グループのその他の統制プロセスに統合されるようにするため、当グループの現在のリスク政策及びリスク指針を運用することとなったリスク選好度の枠組みを2013年度に実施し

た。かかる枠組みは、当グループの取締役会が主体となり、少なくとも1年に1度見直される。枠組みに基づき測定される実際のリスク水準は、月次で報告される。

リスク管理の指針並びに流動性リスク及び市場リスクの年間限度枠は、DNBエイ・エス・エイ及び当行の取締役会の共同会合により承認される。市場リスクは、株式、不動産、通貨、金利及びコモディティのエクスポージャーを反映している。DNBエイ・エス・エイの取締役会は、個別のリスク管理委員会を設置している。

DNBグループのグループ経営陣会議には、事業部門並びにスタッフ及びサポート部門のグループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデントが出席する。様々な専門分野における書類作成並びに追跡調査及び管理の実施を支援するため、数々の諮問機関が設置されている。

資産負債委員会(ALCO)は、最高財務責任者及び最高リスク管理責任者のための諮問機関であり、市場リスク及び資金調達リスク、リスクモデリング、資本構成並びに収益目標の管理に係る事項を扱う。

リスク管理における当グループの専門部門が、グループ・リスク管理部門というサポート部門に編成されている。この部門は最高リスク管理責任者が率い、最高リスク管理責任者は直接グループ最高経営責任者に報告する。下部部門は、信用リスク、市場及び流動性リスク、オペレーショナル・リスク、リスクの数値化、検証、リスクの報告及び分析、IRB(内部格付)の遵守並びにマネー・ロンダリング防止に関する制裁措置について、グループ全体の責任を負う。

当グループがマネー・ロンダリング防止及び制裁に関する規制を確実に遵守するため、2014年秋にマネー・ロンダリング防止に関する制裁措置部門の設置が決定された。

グループ与信諮問委員会は、金額の大きい個別の与信提案及びその他の特別な与信に関し、グループ最高経営責任者及び取締役会に助言し、複数の事業分野の顧客である借手に対する金額の大きい与信を承認する。

オペレーショナル・リスク諮問グループは、最高リスク管理責任者のための諮問委員会である。オペレーショナル・リスク諮問グループは、グループ全体に対する権限を有し、オペレーショナル・リスクの管理における当グループの取組み及びソリューションの開発を担っている。

マネー・ロンダリング防止及び国際的制裁措置に関するフォーラムは、最高リスク管理責任者が率いる諮問機関である。マネー・ロンダリング防止及び制裁措置の遵守に関する当グループの取組みへの幅広い支持を確保するため、数名のグループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント及びグループ・ジェネラル・カウンセルがフォーラムに出席する。

## 2014年度の展開

当行グループのリスク状況は、2014年度の大半において良好に推移した。しかし、第4四半期は非常に不安定となった。石油価格の半減はノルウェーに最も顕著な影響を及ぼしたが、地政学的緊張の増大もまた影響を与えた。国際的な金利は引続き下落し、ノルゲス・バンクは、石油への投資の減退がマイナス成長の誘発要因となり得る状況のノルウェー経済の刺激策として、主要政策金利を引き下げた。ノルウェー・クローネのレートは大幅に下落し、その結果ノルウェー経済のリストラクチャリングが起これやすくなる可能性がある。

2014年度の世界経済は、ニュースを占めた紛争及び危機にも関わらず、3.2%成長した。記録的な低金利の時期を経た後の米国経済及び英国経済の成長率は、好ましいものであった。大半のユーロ圏の国々にとって、金融危機前の水準に回復するまでには、今後数年かかると見込まれる。全体として、新興国の経済成長は失速し、ブラジル及びロシアでは成長が完全に止まった。インド及び中国の成長率は、依然として西洋の工業国の3倍である。

当行グループは、リスク調整後(所要)自己資本を算定することにより、リスクを定量化している。自己資本規制は、2013年度末から2.7十億ノルウェー・クローネ減少し、71.5十億ノルウェー・クローネとなった。

## リスク調整後(所要)自己資本に係る進展

	2014年 12月31日現在	2014年 9月30日現在	2014年 6月30日現在	2013年 12月31日現在
(単位：十億ノルウェー・クローネ)				
信用リスク	58.8	55.1	55.6	60.0
市場リスク	7.2	7.6	10.3	9.5
オペレーショナル・リスク	8.2	8.2	8.2	8.3
事業リスク	6.0	6.0	5.9	4.2
リスク調整後(所要)自己資本総額	80.2	76.9	80.0	82.1
分散化効果 <sup>1)</sup>	(8.7)	(8.7)	(9.4)	(7.9)
リスク調整後(所要)自己資本純額	71.5	68.2	70.5	74.2
リスク調整後(所要)自己資本総額の分散化効果比率 <sup>1)</sup>	10.9	11.3	11.7	9.7

(注1)分散化効果とは、想定外の損失が同時に発生する可能性が低い異なる種類のリスクに影響を受ける事業を行うことにより、当行グループが得られるリスクの低減効果をいう。

与信に係るリスク調整後(所要)自己資本は、2014年度において1.2十億ノルウェー・クローネ減少した。すべてのポートフォリオに係る信用力は、年間を通じて健全で安定していた。

2014年度末現在、一部の海運セグメントは引続き困難な状況が続いたが、異なる動向を示した。タンカー・セグメントは全般に好ましい傾向であった一方、ドライバルク及びコンテナ・セグメントは低迷した。

石油価格は、高い生産量、調整減産の実施を嫌う姿勢及び需要の穏やかな増加により、比較的低くとどまった。石油会社の投資能力が低下し、コストにより重点が置かれたことで、供給業界全体に圧力がかかることとなる。

商業不動産の資金調達に伴うリスクは増大しているが、当行グループのノルウェーの商業用不動産ポートフォリオは質的に健全である。2014年度において、オフィスビルの空室数が増加した。オスロ、アスケル及びバールムにおける空室率は、2013年12月末から1パーセント・ポイント上昇し、年度末現在で約9%であったが、これは過去数年間にわたる活発な建設活動を反映していた。競争環境がより厳しさを増したことで、賃貸人は賃借人を引き留めるため賃料の引下げに前向きである。

ノルウェーの一般家庭向貸出金の12ヶ月間の伸びは安定しており、年度末にかけて6%あまり増加した。住宅価格は、顕著な地域差はあるものの、全国的に8.1%上昇した。2015年度及び2016年度の予測によると、住宅価格は安定すると見込まれている。

銀行業務における市場リスクに対するエクスポージャーは、2014年度を通じて安定していた。2015年度に市場リスクに対するエクスポージャーが増大することは予定されていない。

2014年度を通じて、DNBのすべての部門における事業、ガバナンス及び統制の質は高かった。オペレーショナル・リスクを引き起こすと報告された事象の数は、前年度よりいくぶん増加した。損失は、2013年度と同水準で低かった。DNBのITシステムの運用上の安定性は、困難なときもあった。リスクを低減するため、サービスの外注及びシステム・オペレーターの変更を含む幅広い措置が採られた。DNBは、2015年度中に、緊急時への準備手順を含め、7つのデータ処理センターを1つの大規模なセンターへと移行する総合的かつ複雑な移行プロセスを実施している。2015年秋に移行が完了すると、DNBのITの運用上の安全性は、大幅に改善すると期待されている。特に、犯罪者のITに関する専門知識が向上したため、データの安全性への要求はますます厳しくなっている。そのため、データ及び秘密情報の保護の優先順位は高い。

移行ルールに基づき算出されたリスク加重資産は、2013年12月末から33.7十億ノルウェー・クローネ増加し、1,038十億ノルウェー・クローネとなった。自己資本比率が15.2%であった一方、普通株式等Tier 1資本比率は12.5%であった。

## セグメント

当行グループの財務ガバナンスは、異なる顧客セグメントに合わせて構成されている。全体的な顧客関係及びセグメントの利益性の追跡調査は、戦略的優先事項の決定及び資源をどこに配分するか決定における重要な側面である。異なるセグメントに関する報告数値は、該当する顧客セグメントに対する当行グループの商品及びサービスの売上合計を反映する。

### 個人顧客部門

この部門には、当行グループのノルウェーにおける2.1百万名の個人顧客が含まれる。支店、24時間年中無休のテレフォン・バンキング、デジタル・バンキング、モバイル・バンキング・ソリューション、不動産仲介並びに郵便局、店内郵便局及び店内銀行等の外部チャネルから成るノルウェー最大の販売網を通じて、顧客に対して広範囲のサービスが提供される。

税引前営業利益は、2014年度において合計9,266百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度から1,089百万ノルウェー・クローネ増加した。純利息収入の増加及び貸出金に係る減損損失の減少が、利益増加の主な要因であった。

個人顧客部門	増減			
			百万ノル ウェー・ クローネ	%
損益計算書(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度	クローネ	%
純利息収入	13,750	12,604	1,146	9.1
その他の営業収益純額	3,622	3,763	(141)	(3.7)
収益合計	17,372	16,367	1,005	6.1
営業費用合計	8,106	8,190	(84)	(1.0)
減損前税引前営業利益	9,266	8,177	1,089	13.3
固定資産及び無形資産に係る純利得	(3)	154	(158)	
貸出金及び保証に係る減損	126	374	(248)	(66.3)
税引前営業利益	9,136	7,957	1,179	14.8
税金費用	2,467	2,228	239	10.7
売却目的で保有する事業からの利益、税引後	0	3	(3)	(100.0)
当期利益	6,670	5,732	938	16.4

### 平均貸借対照表項目(単位：十億ノルウェー・クローネ)

正味顧客向貸出金	669.7	650.1	19.5	3.0
顧客預金	356.8	339.1	17.7	5.2

### 主要な数値(%)



貸出金スプレッド <sup>1)</sup>	2.38	2.36
預金スプレッド <sup>1)</sup>	(0.45)	(0.54)
配賦資本に対するリターン <sup>2)</sup>	23.6	34.8
費用/収益の比率	46.7	50.0
預貸率	53.3	52.2

(注1)3ヶ月物市場金利に対して計算されている。

(注2)DNBグループが満たすべき外部の自己資本規制要件に対応した配賦資本に基づき算出されている。

2014年度は、住宅ローン顧客をめぐる激しい競争並びに貸出金及び預金の双方の緩やかな増加により特徴付けられた。下半期の貸出金の増加とともに、貸出高は年間を通じて順調に推移し、貸出金合計は2013年度末から2014年度末にかけて4.8%増加した。個人顧客向貸出金の平均残高は、2013年度から2014年度にかけて3.0%増加した一方、預金は、同期間中に5.2%増加した。

純利息収入は、2013年度から9.1%増加し、2014年度において合計13.8十億ノルウェー・クローネとなった。金額の増加及び出来高加重スプレッドの拡大が、かかる増加の主な要因であった。出来高加重スプレッドは2013年度から0.03パーセント・ポイント拡大し、2014年度において1.40%となった。2014年度において、貸出金及び預金の金利調整協議が2回行われ、それぞれ6月及び12月上旬に発効した。価格調整の結果、貸出金スプレッド及び預金スプレッドの双方が改善した。

その他の営業収益純額は、2014年度において合計3.6十億ノルウェー・クローネとなり、株式投資からの収益の減少により前年度からわずかに減少した。2013年度と比較して、証券運用からの収益は順調に増加し、商品販売は堅調に推移した。DNBアイエンダムは不動産販売の重要なチャネルであり、不動産販売数及び不動産仲介からの収益の双方において、2013年度から力強く成長した。

営業費用合計は、2013年度と比較して安定していた。2014年度におけるリストラクチャリング費用は、2013年度より減少し、かかる費用を調整後の営業費用は、約1%の減少であった。活動が活発であり、商品販売からの収益が好調に推移したことにより、費用はいくぶん増加した。さらに、IT費用も増加した。

DNBは、販売網の合理化及びセルフ・サービス・ソリューションの促進に継続的に取り組んでいる。活発なモバイル・バンキング利用者数は、年間で36%増加した。セルフ・サービスの比率が上昇した結果、2014年度に10の支店が閉鎖され、合計64の支店がキャッシュレスになった。キャッシュレスの支店では、手動での現金取扱業務は提供しない。オスロ空港の支店を除くすべての残りの支店は、2015年度第1四半期中にキャッシュレスとなった。臨時スタッフを含むリテール・バンキング・ノルウェー部門の常勤従業員数は、2014年度において122名減少した。正社員数はわずかに増加した一方、臨時スタッフの活用は減少した。

個人顧客向貸出金の大部分は、リスクの低い十分に担保を付された住宅ローンである。貸出金に係る正味減損は、2013年度と比較して66%減少したが、これは2014年度の正味貸出金の0.02%に相当した。

住宅ローン顧客をめぐる激しい競争は一般家庭向貸出金の市場シェアに影響を与え、2013年の26.5%から減少し、2014年12月末現在で26.0%であった。貯蓄の市場シェアは、2013年度の33.5%と比較して2014年度末現在で32.6%であった。

## 中小企業部門

この部門には、当行グループの中小企業顧客に対する商品販売及びアドバイザリーサービスが含まれる。この部門の顧客は、小企業及び新興企業から比較的大規模な法人顧客にまでわたり、顧客の異なるニーズに合わせた商品

提供が行われる。顧客は、ノルウェー中の物理的な販売網に加え、デジタル・バンキング、モバイル・バンキング及び24時間年中無休のテレフォン・バンキングを通じてサービスの提供を受ける。

税引前営業利益は、2014年度において3,268百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度から106百万ノルウェー・クローネ(3.4%)増加した。利益の増加は、純利息収入及びその他の営業収益の力強い伸びを反映していた。

中小企業部門			増減	
			百万ノル ウェー・ クローネ	%
<u>損益計算書(単位：百万ノルウェー・クローネ)</u>				
純利息収入	2014年度	2013年度		
	6,552	6,177	376	6.1
その他の営業収益純額	1,171	1,056	115	10.9
収益合計	7,723	7,233	490	6.8
営業費用合計	3,580	3,473	107	3.1
減損前税引前営業利益	4,143	3,759	384	10.2
固定資産及び無形資産に係る純利得	42	(0)	42	
貸出金及び保証に係る減損	895	586	309	52.6
再取得した業務からの利益	(23)	(11)	(11)	
税引前営業利益	3,268	3,161	106	3.4
税金費用	882	885	(3)	(0.3)
当期利益	2,385	2,276	109	4.8

平均貸借対照表項目(単位：十億ノルウェー・クローネ)

正味顧客向貸出金	215.5	206.5	9.0	4.4
顧客預金	159.8	146.7	13.1	9.0

主要な数値(%)

貸出金スプレッド <sup>1)</sup>	2.70	2.75
預金スプレッド <sup>1)</sup>	(0.05)	(0.09)
配賦資本に対するリターン <sup>2)</sup>	11.6	11.2
費用/収益の比率	46.4	48.0
預貸率	74.2	71.0

(注1)3ヶ月物市場金利に対して計算されている。

(注2)DNBグループが満たすべき外部の自己資本規制要件に対応した配賦資本に基づき算出されている。

正味顧客向貸出金の平均残高は、2013年度から4.4%増加した。当行グループのノルウェーにおける中小企業向貸出金の増加は、2014年度の全体的な市場の成長を上回った。預金は2013年度から9.0%と大幅に増加し、預貸率は、2014年度において平均で74.2%であった。

純利息収入は、貸出金高及び預金高の双方の増加並びにマイナスの預金スプレッドが改善した結果、2013年度から6.1%増加した。その他の営業収益純額は、2013年度から10.9%と大幅に増加した。金利及び為替レートの推移により、2014年度下半期に外国為替商品及び金利商品からの収益が増加した。

2013年度からの費用の増加は、主に外国為替商品及び債券商品の売上増加並びにITの開発及び建物から生じた。

2014年度の貸出金及び保証に係る減損は合計895百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度の586百万ノルウェー・クローネから増加した。減損損失は、2013年度における平均正味貸出金の0.28%と比較して、0.42%に相当した。2014年度の正味減損損失の60%近くは、異なる業界における5つの個別の約定から生じた。貸出金ポートフォリオは、質的に満足できるものであるとみなされている。顧客に関する綿密な追跡調査及び予防措置は、質の水準を維持するために不可欠である。

### 大企業・国際顧客部門

この部門には、当行グループのノルウェーにおける大企業顧客並びにバルト諸国及びポーランドにおけるすべての顧客を含む海外の顧客が含まれる。業務は、業界についての広範かつ適切な専門知識及び長期的な顧客関係に基づいている。

税引前営業利益は、2014年度において10,586百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度から1,423百万ノルウェー・クローネ増加した。収益の健全な増加及び貸出金に係る減損の減少が、利益の増加の主な要因であった。

大企業・国際顧客部門			増減	
			百万ノル ウェー・ クローネ	%
損益計算書(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度	クローネ	%
純利息収入	12,378	11,463	914	8.0
その他の営業収益純額	4,759	4,607	152	3.3
収益合計	17,137	16,071	1,066	6.6
営業費用合計	5,838	5,526	311	5.6
減損前税引前営業利益	11,299	10,544	755	7.2
固定資産及び無形資産に係る純利得	21	(13)	34	
貸出金及び保証に係る減損	632	1,225	(593)	(48.4)
再取得した業務からの利益	(102)	(143)	41	
税引前営業利益	10,586	9,163	1,423	15.5
税金費用	3,282	2,749	533	19.4
当期利益	7,306	6,414	892	13.9

平均貸借対照表項目(単位：十億ノルウェー・クローネ)

正味顧客向貸出金	478.3	461.9	16.4	3.6
顧客預金	373.9	347.3	26.6	7.7

主要な数値(%)

貸出金スプレッド <sup>1)</sup>	2.18	2.14
預金スプレッド <sup>1)</sup>	(0.14)	(0.18)
配賦資本に対するリターン <sup>2)</sup>	13.5	11.9
費用/収益の比率	34.1	34.0
預貸率	78.2	75.2

(注1)3ヶ月物市場金利に対して計算されている。

(注2)DNBグループが満たすべき外部の自己資本規制要件に対応した配賦資本に基づき算出されている。

2014年度末にかけてノルウェー・クローネが弱まったことで貸出金の伸びが強く影響を受け、ノルウェー・クローネ換算で、正味顧客向貸出金は、2013年度末から11.2%増加した。正味顧客向貸出金の平均残高は2013年度から3.6%増加した一方、預金は同期間中に7.7%増加した。為替レートの変動を調整後の平均貸出金は、2013年度から約1%減少した。ポートフォリオの動向は、戦略的なポートフォリオ調整並びにより厳しい市況及び債券市場の積極的な活用を反映していた。

貸出高の増加並びに3ヶ月物市場金利に対する貸出金スプレッド及び預金スプレッド双方の拡大により、純利息収入は2013年度から8.0%増加した。平均貸出金スプレッドは、0.04パーセント・ポイント拡大して2014年度には2.18%となった。預金スプレッドは依然としてマイナス0.14%であったが、2013年度から0.04パーセント・ポイント改善した。

その他の営業収益純額は、2013年度と比較して3.3%増加した。エクイティ及び保有株式に係る利得の減少は収益にマイナスの影響を及ぼした一方、投資銀行サービスからの収益はプラスの影響を及ぼした。

営業費用合計は、2013年度から5.6%増加した。活発な活動、商品販売の増加及びIT費用の増加が、かかる増加の主な要因であった。大企業・国際部門の常勤従業員数は、2014年度中に331名減少した。かかる人数の減少は、バルト諸国・ポーランド事業部を含む国際事業全体で生じた。

貸出金及び保証に係る減損は、2013年度から2014年度にかけてほぼ半減し、2013年度における正味顧客向貸出金の0.26%と比較して、0.13%となった。減損水準は、主に海運市場の動向に起因する集散的減損損失の戻入れにプラスの影響を受けた。2014年度の個別減損は0.21%であり、2013年度の0.30%から減少した。

顧客に関する綿密な追跡調査及び予防措置を通じ、ポートフォリオの質の維持に関する取組みが行われている。石油価格の変動に敏感な業界の動向は、注意深く監視されている。DNBの貸付業務は比較的低い石油価格のシナリオに基づいており、DNBは石油、ガス及びオフショアに強固なポートフォリオを有している。延滞並びに貸倒懸念のある貸出金及び保証の正味金額は、2014年12月末現在11.6十億ノルウェー・クローネとなり、前年度末から3.2十億ノルウェー・クローネ減少した。

## トレーディング部門

この部門は、顧客取引に固有の市場リスクのヘッジを含む債券、外国為替及びコモディティ商品並びにエクイティのマーケット・メイキング及び自己勘定取引で構成される。顧客活動は、トレーディング活動によって支えられている。

税引前営業利益は、2014年度には1,500百万ノルウェー・クローネとなり、2013年度から443百万ノルウェー・クローネ減少した。

トレーディング部門			増減	
			百万ノル ウェー・ クローネ	%
損益計算書(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度		
収益合計	2,013	2,588	(575)	(22.2)
営業費用合計	513	645	(132)	(20.4)
税引前営業利益	1,500	1,943	(443)	(22.8)
税金費用	405	564	(159)	(28.1)
当期利益	1,095	1,380	(284)	(20.6)
主要な数値(%)				
配賦資本に対するリターン <sup>1)</sup>	16.1	17.1		

(注1) DNBグループが満たすべき外部の自己資本規制要件に対応した配賦資本に基づき算出されている。

石油価格の下落及びノルウェー経済の不安定性の高まりにより、2014年度末にかけてノルウェー・クローネ安、ノルウェー国債及びエクイティの価格低下並びに信用スプレッドの拡大が生じた。その結果、マーケット・メイキング及び自己勘定取引からの収益は、2014年度第4四半期において減少した。

## 第４【設備の状況】

### １【設備投資等の概要】

該当事項なし。

### ２【主要な設備の状況】

該当事項なし。

### ３【設備の新設、除却等の計画】

該当事項なし。

## 第５【提出会社の状況】

### １【株式等の状況】

#### （１）【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

(2015年６月25日現在)

授權株数(株)	発行済株式総数(株)	未発行株式数(株)
該当なし	183,143,110	該当なし

ノルウェー法及び当行には、授權資本の概念が存在しない。

##### 【発行済株式】

(2015年６月25日現在)

記名・無記名の別及び 額面・無額面の別	種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協会名
記名式 額面価額：100ノルウェー・クローネ	普通株式	183,143,110	該当なし
計	-	183,143,110	-

#### （２）【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

#### （３）【発行済株式総数及び資本金の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高 (株)	株式資本増減額 (ノルウェー・クローネ)	株式資本残高 (ノルウェー・クローネ)
2011年12月16日	8,000,000	183,143,110	800,000,000	18,314,311,000

(注)上記の発行済株式総数及び株式資本の増加は、既存株主に対する株式の割当によるものである。

( 4 ) 【所有者別状況】

当行の株主はDNBエイ・エス・エイのみである。

( 5 ) 【大株主の状況】

当行は、DNBエイ・エス・エイにより100%所有されている。下記の表は、2014年12月31日現在のDNBエイ・エス・エイの上位20位までの株主、かかる各株主により所有されている株式数及び発行済株式総数に対する各株主の所有株式数の割合を示している。

2014年12月31日現在のDNBエイ・エス・エイの株主構成 <sup>1)</sup>	所有株式数(千株)	持分割合(%)
ノルウェー政府/通商産業省	553,792	34.00
スパーレバンクスティフテルセンDNB(貯蓄銀行基金)	154,400	9.48
フォルケトリドフォンデト	100,938	6.20
MFSインベストメント・マネジメント	27,563	1.69
SAFEインベストメント・カンパニー	26,378	1.62
ブラックロック・インベストメンツ	25,833	1.59
UBSグローバル・アセット・マネジメント	21,224	1.30
ヴァンガード・グループ	20,916	1.28
DNBアセット・マネジメント	20,137	1.24
フィデリティ・ワールドワイド・インベストメンツ	19,880	1.22
サウジアラビア通貨庁	17,667	1.08
スタンダード・ライフ・インベストメンツ	17,375	1.07
T.ロウ・プライス・グローバル・インベストメンツ	16,986	1.04
KLPアセット・マネジメント	15,555	0.96
ジュピター・アセット・マネジメント	15,396	0.95
ストアブランド・インベストメンツ	14,923	0.92
BNPパリバ・インベストメント・パートナーズ	14,791	0.91
ヘンダーソン・グローバル・インベスターズ	13,931	0.86
シュローダー・インベストメント・マネジメント	13,759	0.84
ニュートン・インベストメント・マネジメント	13,725	0.84
<b>大株主による所有株式総数</b>	<b>1,125,169</b>	<b>69.08</b>
その他	503,629	30.92
<b>合計</b>	<b>1,628,799</b>	<b>100.00</b>

1) 名義人口座における株式の実質所有者は、分析及び裁量的評価に基づき決定される。

## 2【配当政策】

### 配当政策 DNBグループ

DNBグループの長期的な配当政策に変更はなく、配当性向は年間利益の約50%である。ただし、自己資本規制を強化するため、2013年度から2016年度までの間の配当性向は、約25%となる。

### 利益の配分 当行グループ

2014年度の当行の当期利益は、2013年度の14,472百万ノルウェー・クローネと比較して、18,458百万ノルウェー・クローネであった。取締役会は、当行からDNBエイ・エス・エイに対して620.5百万ノルウェー・クローネ(税引後)のグループ寄与及びDNBエイ・エス・エイに対し3,380百万ノルウェー・クローネの配当をすることを提案した。残りの利益は、その他の株主資本に配分される。

取締役会はまた、4,015百万ノルウェー・クローネ(税引後)に相当する5,500百万ノルウェー・クローネ(税引前)のグループ寄与を、DNBボーリ・クレジット・エイ・エスに割り当てることを提案する。同時に、当行はDNBボーリ・クレジット・エイ・エスから4,762百万ノルウェー・クローネのグループ寄与を受領する。当行は、747百万ノルウェー・クローネのグループ寄与純額をDNBボーリクレジット・エイ・エスから受領する。さらに、子会社のアクシェ・オ・アイェンダムス・インベスト・エイ・エスに対する、18.3百万ノルウェー・クローネ(税引後)に相当する25百万ノルウェー・クローネのグループ寄与が提案された。

2014年12月31日現在、当行グループの自己資本比率は15.2%であり、普通株式等Tier 1資本比率は12.5%であった。これに対し、当行の自己資本比率は16.3%であり、普通株式等Tier 1資本比率は13.2%であった。

## 3【株価の推移】

該当事項なし。

## 4【役員の状況】

### 取締役会

#### 責務及び組織

取締役会は、当行の経営及び当行の業務が適正に行われるようにすることに対して責任を負う。取締役会は、当行の事業に関する計画及び予算を設定し、当行の財政状態についての情報を常に入手し、かつ当行の事業、会計及び資産及び負債の運用が十分な管理の対象となるようにする。上記の責務を遂行するため、取締役会は必要と考える場合に調査を行わなければならない。また、当行及びその業務全般の日々の運営も監督しなければならない。

当行の定款に従い、当行の取締役会は、最長2年の任期で選出される最大9名の取締役で構成されなければならない。取締役のうち2名は従業員を代表する。取締役会の構成員の4分の1は、当行又はその直接的若しくは間接的な子会社において雇用されることも他の名誉職に就くこともできない。取締役会の会長及び副会長は、最長2年を任期として監督委員会により個別に選任される。現会長はアンネ・カリーネ・タヌム、現副会長はヤーレ・ベルゴである。

当行の取締役会の構成は、以下のとおりである。



名前	職務上の住所	役職	任期	2014年度の報酬
アンネ・カリーネ・タヌム	ノルウェー王国 オスロ市 NO-0021	会長	2016年	924,000 ノルウェー・ クローネ
ヤーレ・ベルゴ	ノルウェー王国 オスロ市 NO-0107 セントラム 私書箱117	副会長	2015年	607,000 ノルウェー・ クローネ
スヴェレ・フィンスタッド	ノルウェー王国 オスロ市 0021 ドロニング・ユーフェミアス・ゲート30	取締役 (従業員代表)	2015年	1,337,000 ノルウェー・ クローネ
ビグジス・マーティンセン	ノルウェー王国 オスロ市 0021 ドロニング・ユーフェミアス・ゲート30	取締役 (従業員代表)	2016年	1,339,000 ノルウェー・ クローネ
カイ・ニーランド	ノルウェー王国 ハマール市 2319 アル・ヴェーゲン65B	取締役	2015年	486,000 ノルウェー・ クローネ
トリル・ランビョル	ノルウェー王国 ションメ NO-3145 ヘルゲロード・ヴァイエン170	取締役	2015年	302,000 ノルウェー・ クローネ
キム・ワール	オスロ市 0111 ヴィカ 私書箱1273 オラフ フス ガ テ 5(9階)	取締役	2016年	302,000 ノルウェー・ クローネ

当行は、上記の表に記載されている者の当行以外での主要な活動は、当行にとって重要なものであるとは考えていない。

当行はDNBエイ・エス・エイの100%子会社であるため、当行の取締役会の構成員はいずれも当行の株式を保有していない。

#### 株主により選任されたメンバー

**ヤーレ・ベルゴ氏**(1945年3月18日生まれ)は、1960年代後半からノルゲス・バンクにおける様々な役職を歴任し、最終役職は2008年において、副総裁であった。その後、同氏は2010年末まで国際通貨基金(IMF)において理事代理を務めた。

ベルゴ氏は以前、ノルウェー銀行保証基金のビジネス・マネージャーであり、またオスロ証券取引所の取締役会のメンバーでもあった。同氏は、2002年の政府年金基金 - グローバルの倫理委員会を含む、様々な委員会及び専門家グループのメンバーであった。

ベルゴ氏は、オスロ大学の経済学位を取得している。

**カイ・ニーランド氏**(1945年6月29日生まれ)は、2008年から当行の取締役である。同氏は、ノルウェー・バンキング・アカデミーで学び、また、BIノルウェー経営大学においても様々なコースを履修した。同氏は、1989年から1999年までの間、デン・ノルスク・クレジットバンク/デン・ノルスク・バンクのシニア・ヴァイス・プレジデントであり、1999年から2007年までの間は、ヘッドマルク地域担当マネージャーであった。同氏は同行を退職した後、現在はシニア・アドバイザーである。

ニーランド氏は、1987年から1988年の間にソルストラン・マネージメント・プログラムを修了し、また、DnCのマネージメント・プログラム並びに金融及び信用に関するコースも複数履修している。

**トリル・ランビョル女史**(1951年8月19日生まれ)は、当行の取締役である。

ランビョル女史は、スイス、チューリッヒのスイス連邦工科大学の学位を取得している。同女史は、1977年から1979年までの間、オスロ・コマーシャル・アカデミーにて商業を学び、1987年にモスのBIノルウェー経営大学の課程を修了し、1998年にBIノルウェー経営大学の経営学修士号を取得し、また、オスロ大学の美術史の修士号を取得している。

同女史は1987年から1998年までの間、最初はDnCにて、その後DnBにて勤務し、ノルウェー及び海外の法人市場、不動産、エネルギー及び海運セグメントの業務に携わった。1998年から2001年まで、同女史はヴィエルスホルム・メルビー・ベックのマネージング・パートナーであった。2001年から、同女史は独立コンサルタントとして業務を行っている。

**アンネ・カリーネ・タヌム女史**(1954年11月27日生まれ)は、1999年からDNBエイ・エス・エイの取締役である。同女史は以前、DnBホールディング、デン・ノルスク・バンク及びヴィタル・フォルシクリンの取締役であった。同女史は、ハウス・オブ・リトレチャー・ファウンデーション、キルデンIKS及びオスロ・キノ・エイ・エスの取締役会会長である。同女史は、東南ノルウェー地域保健局、カッペレン・ダム・エイ・エス、Tryエイ・エス、ヘニー・オンスタッド・アート・センター及びIRISの取締役である。

以前、同女史はノルウェー放送協会(NRK)の取締役会会長であり、ノルウェー国立オペラの取締役会副会長であり、また長年にわたってタヌム・エイ・エスのマネージング・ディレクター及びオーナーであった。

タヌム女史は、オスロ大学の法学位を取得している。

**キム・ワール氏**(1960年生まれ)は、未公開株式投資会社ストロムスタンゲン・エイ・エスの取締役会会長であり、同社の経営者である。同氏は創設者の一人であり、20年にわたって欧州の株式投資会社であるIKインベストメント・パートナーズのパートナーであった。ワール氏はまた、ロンドン及びニューヨークにおいて、米国の投資銀行であるゴールドマン・サックスでの経験も有している。

ワール氏は、異なる支店においていくつかの取締役会の構成員であった。同氏は、2008年に設立された基金であるヴォクストラの取締役会会長である。ヴォクストラは、東アフリカにおいて地域への投資を行い、地域開発を支援している。同氏はまた、UPMキミーン・コーポレーション、インターメディエイト・キャピタル・グループ・ピーエルシー及びカヴリフォンデットの取締役でもある。ワール氏は、ハーバード大学でMBAを取得している。

## **従業員により選任されたメンバー**

**スヴェレ・フィンスタッド氏**(1955年生まれ)は、2011年からDNB及び当行の取締役会における従業員代表である。

スヴェレ・フィンスタッド氏は、以前に取締役を務めたことがあり、イエーンシディーゲNORスパーレバンクの取締役、金融部門組合のヘッドマルク地域副会長でもあった。同氏は1977年にリングサケル・スパーレバンクに雇用され、1986年からは常勤の従業員代表となった。

**ビグジス・マーティンセン女史**(1958年生まれ)は、2012年からDNB及び当行の取締役会における従業員代表である。

マーティンセン女史は、1983年からDNBグループに勤めており、2012年にDNB金融部門組合におけるDNBグループの従業員最高代表に選任された。

マーティンセン女史はデン・ノルスク・バンク・エイ・エス・エイ及びDnBホールディング・エイ・エス・エイの取締役を過去に5年間務めた。

マーティンセン女史は、BIノルウェー経営大学で経営学のいくつかのコースを履修し、ノルウェー・ビジネス・スクールを修了した。

## **グループ経営陣**

最高経営責任者は、監督委員会及び取締役会の合同会議において選任され、当行の日々の経営について責任を負う。DNBグループの経営に対する責任は、事業部門毎に割り当てられている。DNBグループの経営陣は、以下のとおりである。

名前	職務上の住所	役職	当行グループにおける職務
ルネ・ピェルク	オスロ市 NO-0021	グループ 最高経営責任者	グループ 最高経営責任者
オッター・エルツァイド	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	マーケティング部門部長
ハラルド・サーク ハンセン	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	大企業・国際部門部長
リフ・フィクスダール	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	IT・運用業務部門部長
ソルヴァイ・ヘレブスト	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	人事部門部長
カリ・オールド・モーエン	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	プロダクト部門部長
トマス・ミドティド	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	コーポレート・コミュニケー ション部門部長
ビョルン・エリーク・ナス	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	グループ財務部門部長
トム・ラトケ	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	ウェルス・マネジメント 部門部長
トロンド・ベンテスチェン	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	パーソナル・バンキング・ ノルウェー部門部長
シェルスティン・B・ブロー テン	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	コーポレート・バンキング・ ノルウェー部門部長
テリエ・テュルネス	オスロ市 NO-0021	グループエグゼクティブ・ ヴァイス・プレジデント	リスク・マネジメント部門部 長

グループ経営陣には、固定の任期はない。

**ルネ・ピェルク** (1960年6月17日生まれ)

#### グループ最高経営責任者

ピェルク氏は、2007年1月に、DNBグループのグループ最高経営責任者に就任した。同氏は、ハフスルンド・エイ・エス・エイの前社長兼最高経営責任者であり、またスキャンセム・インターナショナルの社長兼最高経営責任者を務めていた。ピェルク氏は、大企業において取締役職を歴任した。同氏はまた、オスロ市議会の財務理事及びノルウェーの石油エネルギー省の政務アドバイザーを務めた。

ピェルク氏は、オスロ大学から経済学学位及びハーバード大学から行政学修士号を取得している。

**ビョルン・エリーク・ナス** (1954年8月24日生まれ)

#### 最高財務責任者

ナス氏は、2008年3月に、最高財務責任者に就任した。同氏は、アーカー・クヴァナ・エイ・エス・エイの元業務執行副社長兼最高財務責任者であった。それより前は、オルクラ及びカールスバーグ(デンマーク)において同様の役職を歴任した。ナス氏は、過去25年間にわたり、ノルウェー及び海外での豊富な経営職経験を有する。

ナス氏は、ノルウェー経済経営大学を卒業し、米国のダーデン・ビジネス・スクールの経営プログラムを修了している。

**ハラルド・サーク・ハンセン** (1965年生まれ)

#### 大企業・国際部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント

サーク・ハンセン氏は、海運・オフショア・物流部門(以下「SOL部門」という。)の部長を経て、2013年1月に大企業・国際部門の部長に就任した。サーク・ハンセン氏は、1998年にDNBに入社し、SOL部門の様々な課の課長を歴任した。同氏は、これまでストルト・ニールセン・海運及びオドフェル・グループにおける経験を有している。

サーク・ハンセン氏は、スターリング大学から経営学の学位(優等学位)を取得し、またINSEADフロンティアプログラムの上級経営プログラムを修了している。

**シェルスティン・ブローテン**(1970年生まれ)

**コーポレート・バンキング・ノルウェー部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

ブローテン女史は、オスロ市におけるSOL部門の部長を経て、2013年1月にコーポレート・バンキング・ノルウェー部門の部長に就任した。同女史は、SOL部門において、取引先関係担当マネージャー及び取引先関係担当シニア・マネージャーとして長年の経験を有している。

同女史は、ハイドロ・アグリ・インターナショナルから、1999年にDNBに入社した。ブローテン女史は、ニース・ソフィア・アンティポリス高等商業学校から経営学の修士号を取得している。

**トロンド・ベンテスチェン**(1970年生まれ)

**パーソナル・バンキング・ノルウェー部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

ベンテスチェン氏は、2013年1月にパーソナル・バンキング・ノルウェー部門の部長に就任した。同氏は、これまでマーケティング・広報及びeビジネス部門の部長を務めていた。ベンテスチェン氏は、エキスパートのマーケティング及びコミュニケーション部門の部長を務め、またテレノールで広報担当兼コミュニケーション・アドバイザーとして勤務していたが、2009年にDNBに入社した。

ベンテスチェン氏は、カリフォルニア州のテンプル大学からジャーナリズム及び政治学の文学士号を取得し、国防軍の訓練を受けている。

**オッター・エルツァイド** (1965年生まれ)

**DNBマーケティング部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

エルツァイド氏は、2003年のDnB及びイェーンシディーゲNORの合併以降、DNBマーケティング部門の部長を務めている。それより前は、DnBマーケティング部門の部長及び副部長を務め、また当行では為替/財務の分野で様々な役職を歴任していた。同氏の過去の職歴には、DnBボーリ・クレジットの最高財務責任者及びリアル・クレジットの財務部長の職が含まれる。

エルツァイド氏は、BIノルウェー経営大学を卒業している。

**トム・ラトケ**(1956年生まれ)

**ウェルス・マネジメント部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

ラトケ氏は、2013年1月にウェルス・マネジメント部門の部長に就任した。同氏は、これまで保険・アセットマネジメント部門の部長を務めていた。ラトケ氏は、DNBグループの子会社であるDNBリフスフォルシクリンの最高経営責任者であり、DNBアセットマネジメント及びDNBスカーデ フォルシクリンの取締役会長を務めている。同氏は、それより前は、イェーンシディーゲNORの投資ファンド会社であるアヴァンセの常務取締役を務め、その前はヴェスタ及びリフスカーデ フォルシクリンにおいて管理職を歴任していた。ラトケ氏は、スカンジナビア航空及びディノにおいても職務経験を有する。

ラトケ氏は、BIノルウェー経営大学を卒業し、ウィスコンシン大学から経営学修士号を取得し、ハーバード大学の上級経営プログラムを修了している。

**カリ・オールド・モーエン**(1969年生まれ)

**プロダクト部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

オールド・モーエン女史は、2013年1月にプロダクト部門の部長に就任した。同女史は、これまでコーポレート・センターの部長を務めていた。オールド・モーエン女史は、2005年にDNBに入社するまで、財務省で副大臣を務めていた。さらに同女史は、マッキンゼー・アンド・カンパニーにおいてコンサルタントとして、また保守党会派のアドバイザー及び財務省予算局のコンサルタントとして勤務していた。

オールド・モーエン女史は、ノルウェー経済経営大学を卒業し、カリフォルニア大学バークレー校から経営学修士号を取得している。

**リフ・フィクスダール** (1965年生まれ)

**IT・運用業務部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

フィクスダール女史は、2013年1月にIT・運用業務部門の部長に就任した。同女史は、これまで運用業務部門の部長を務め、運用業務及び総務において様々な重役の地位を歴任し、コーポレート・バンキング及び支払サービス部門においてバンク・プロダクション部長を務めていた。その前には、フィクスダール女史は、ユニオン・バンク・オブ・ノルウェー、ハンデルスバンケン及びフォクス・バンクにおいて顧客を対象とする役職を歴任していた。

同女史は、トロンハイム・ビジネス・スクールで学んだ。

**ソルヴァイ・ヘレブスト**(1967年生まれ)

**人事部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

ヘレブスト女史は、2009年4月に人事部門の部長に就任した。その前に、同女史は、プロノバ・パイオファーマ・エイ・エス・エイの人事・広報部門副社長を務めていた。過去の職歴には、テレノール(人事部)及びBIノルウェー経営大学(経済学准教授)での数年間が含まれる。

ヘレブスト女史は、ノルウェー生命科学大学から国際経済学博士号を、イリノイ大学から農業経済学修士号(マスター・オブ・サイエンス)を、BIノルウェー経営大学から経営学及び経済学の修士号(マスター・オブ・サイエンス)を取得している。

**テリエ・テュルネス**(1963年生まれ)

**リスク管理部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

テュルネス氏は、DNBのバルト諸国事業の元部長及びDNBロンドン支店の責任者であり、それ以前はコーポレート・バンキング部門の製造業セクション及びエネルギー・セクションの双方を率いていた。1989年にDNBに入社した。

テュルネス氏は、トロンドハイム・ビジネス・スクール及びノルウェー経営大学で学んでいる。

**トマス・ミドテイド**(1974年生まれ)

**コーポレート・コミュニケーション部門、グループエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント**

**グループ経営陣会議への参加権利を有する**

ミドテイド氏は、2013年1月にコーポレート・コミュニケーション部門の部長に就任した。同氏は、これまで外部コミュニケーション部門のエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデントとして務めていた。ミドテイド氏は、スカンジナビア航空のコミュニケーション部門の部長を経て、2009年にDNBに入社した。同氏は、VISAノルウェーのコミュニケーション責任者として、またノルウェー放送協会(NRK)のレポーターとして勤務していた。

ミドテイド氏は、オスロ大学からジャーナリストの学位を取得している。

## 5【コーポレート・ガバナンスの状況等】

### ( 1 )【コーポレート・ガバナンスの状況】

#### コーポレート・ガバナンス

当行グループの運営は、とりわけノルウェー会計法及びノルウェー企業統治実務規則に基づいている。

2014年度中、当行の取締役会は13回開催された。当行グループの資本増強及び金融サービス業界における外部パラメータの変動に関する議題に加え、当行グループの戦略、金融発展及びリスク管理に関する議題が主要議題であった。

DNBエイ・エス・エイの取締役会の分科委員会である監査及びリスク管理委員会は、当行及び当行グループの年次決算及び報告書を審査した。

取締役に対する報酬に関する詳細は、下記「第6 - 1 - (1) - 2014年12月31日に終了した事業年度の財務書類 - 注50」を参照のこと。

#### 監督委員会

##### 責務及び組織

当行は、監督委員会を有しており、これはノルウェー金融機関法及び当行の定款に基づくものである。監督委員会は、30名の委員及び9名の代理委員で構成されており、委員のうち20名は株主により、10名は従業員により選任される。監督委員会の委員は2年を任期として選任される。

監督委員会は、委員長及び副委員長を委員の中から毎年選任する。現委員長はエルデビョルク・ロウアー、現副委員長はランディ・イーク・トーセンである。

監督委員会の主な責務は、取締役会及び最高経営責任者による当行の経営を監督することである。監督委員会はまた、取締役会により提案された損益計算書及び貸借対照表が承認されるべきかに関する意見、並びに取締役会により提案された利益配分又は損失補填に関する意見を当行の株主総会に提出しなければならない。当行の定款に従い、監督委員会は取締役及び代理取締役(会長及び副会長を含む。)、選任委員会並びに社外監査役を選出し、その報酬を決定する。監督委員会はまた、最高経営責任者の報酬も決定する。さらに、監督委員会は、管理委員会に関するガイドラインを設定し、あらゆる事項に関して取締役会に対する勧告を行うことができる。

監督委員会は、必要がある場合及び取締役会、管理委員会又は少なくとも6分の1の監督委員からの要求があった場合に、委員会を開催する。

##### 監督委員会の委員

監督委員会の委員及びその職務上の住所は以下のとおりである。

#### a) 株主により選出された委員

名前	職務上の住所
エルデビョルク・ロウアー(委員長)	ノルウェー コングスバルグ市 3611 トルムロッカ39A
ランディ・イーク・トーセン(副委員長)	ノルウェー オスロ市 0105 セントラム 私書箱555
インゲ・アンデルセン	ノルウェー オスロ市 0840 ウレヴォール・スタディオ
ラルス・トロンスガールド	ノルウェー オスロ市 0123 ヴィカ 私書箱1845 フォルケトリド フォンデト

トリル・アイデスヴィック	ノルウェー ハウゲスン市 5528 ストランド・ガテ92
ソンドレ・グラヴィル	ノルウェー オスロ市 0051 ピスコップ・グネルス・ガテ14A
カミラ・グリーグ	ノルウェー ベルゲン市 5807 セントラム 私書箱781 C サンド・ガテ17-19
ヨルゲン・オーレ・ハスレスタッド	ノルウェー オスロ市 0202 ビグドイ・アレ2
ナラン・コチ	ノルウェー トロムソ市 9296 フラムセンテレット
クリスチャン・プリンツェル	ノルウェー オスロ市 0159 グレンセン5/7 FINN.no
トマス・ライレ	ノルウェー クリスチャンサン市 4604 私書箱409
ヘルゲ・モグスタル	ノルウェー ストレボ市 5392 アルファビゲ
グドゥルン・B・ロルフセン	ノルウェー ハンメルフェスト市 9600 ショーガータ6
トリルド・スコグスホルム	ノルウェー オスロ市 0164 ユニヴェルシテッツガータ12
メレテ・スミス	ノルウェー オスロ市 0164 クリスチャン・アウグスト・ガテ9
ウィダール・サルブヴィック	ノルウェー モス市 1503 私書箱626
スターレ・スヴェニング	ノルウェー トロンハイム市 7041 ヤーレ・ヴァイエン8 スマートモーター・エイ・エス
チュリッド・M・スーレンセン	ノルウェー サンネフィヨルド市 3201 私書箱56 スキャンディック・アメリカン・ SHIPPING・リミテッド(EB)方
グンヴォル・ウルスタイン	ノルウェー ウルスタインベック市 6067 私書箱158 ウルスタイン・グループ・エイ・エス・エイ
ギーネ・ワン	ノルウェー ベルゲン市 5020 私書箱7200 スタトイルハイドロ・エイ・エス・エイ

## b) 株主により選出された代理委員

名前	職務上の住所
エリーク・ブクマン	オスロ市 0272 ガーベルス・ガテ38
ハリエット・ハーガン	アルタ市 9504 私書箱1247(アルタ市 9510 ロッケ・ヴァイエン4)
ベンテ・ハーゲム	オスロ市 NO-0302 マイ 私書箱5192
リフ・ヨハンソン	オスロ市 0786 モルトロスト・ヴァイエン24 c
ヘルマン・メーレン	オスロ市 0164 クリスチャン ガテ12
アスビョルン・オルセン	オスロ市 0158 ネードレ・ヴォル・ガテ9
オッドビョルン・ポールセン	ボードー市 8022 ユーミラ6
アンネ・ビョルク・トーエン	オスロ市 0767 ランディングス・ヴァイエン34
エルスベート・サンデ・トロNSTAD	オスロ市 0216 リラーケル・ヴァイエン8 リラーケル 私書箱200

## c) 従業員により選出された委員

名前	職務上の住所
テリエ・バッケン	オスロ市 0021 DNB
モナ・ドロネン	オスロ市 0021 DNB
ボーレ・ランデ	オスロ市 0021 DNB
リリアン・ハットレム	オスロ市 0021 DNB

イレネ・ブスクム・オルセン	オスロ市 0021 DNB
アイナール・ペダーセン	オスロ市 0021 DNB
エリ・ソールハウグ	オスロ市 0021 DNB
ソルヴォル・ハーゲン	オスロ市 0021 DNB
ヴィクトル・サーター	オスロ市 0021 DNB
アーヴェ・ハトレヴォル	オスロ市 0021 DNB

当行は、上記の表に記載されている者の当行以外での主要な活動は、当行にとって重要なものではないと考えている。

## 管理委員会

### 責務及び組織

当行は、管理委員会を設置しなくてはならず、それはDNBエイ・エス・エイの管理委員会と同一である。管理委員会は、3名から6名の委員及び2名の代理委員で構成される。管理委員会の委員の一人は、ノルウェーの判事に関して定められた要件を満たしていなければならない。ノルウェー金融監督庁は、当該委員の選任を承認しなければならない。管理委員会の委員長、副委員長、委員及び代理委員は、株主総会により2年を任期として選任される。

管理委員会の主な責務は、当行が法令及びライセンス並びに当行の定款及び当行の意思決定機関により採択された決議を遵守するようにするために当行の業務を監督することである。管理委員会は必要と考える範囲において、当行の記録及び書類を調査するものとする。管理委員会は、当行の役員及び従業員に対して、管理委員会がその職務の遂行に必要と考える情報を提供するように要求することができる。

### 委員

管理委員会の現在の委員及びその職務上の住所は以下のとおりである。

名前	職務上の住所	役職
フロデ・ハッセル	トロンハイム市 N0-7014 ベディンゲン8	委員長
カール・オラフ・ホーフデン	コルボン市 1410 オルメルッド・ヴァイエン45	副委員長
イダ・ヘリエセン	オスロ市 0778 トロステルドヴァイエン 19B	委員
イダ・エスポリン・ジョンソン	オスロ市 0382 ホスイエフ・ロヴェンスキオルド・ヴァイ41	代理委員
オーレ・G・トラステイ	オスロ市 0170 ステンスベルガータ17B	代理委員

当行は、上記の表に記載されている者の当行以外での主要な活動は、当行にとって重要なものではないと考えている。

## ( 2 ) 【監査報酬の内容等】

下記「第6 - 1 - (1) - 2014年12月31日に終了した事業年度の財務書類 - 注50」を参照のこと。



## 第6【経理の状況】

- a. 本書記載の当行グループ及び当行の邦文の財務書類(以下「邦文の財務書類」という。)は、本書記載の2014年12月31日に終了した事業年度の原文の財務書類(英語)を翻訳したものである。本書記載の原文の財務書類は、当行グループの監査済連結財務書類及び当行の監査済個別財務書類で構成されている。当行グループの連結財務書類は、EUにより採用された国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)に準拠して作成されている。当行の個別財務書類は、ノルウェー財務省の年次計算書類に関する規則の、IFRSの使用に関する第1条の5の規定(以下「ノルウェーIFRS規則」という。)に準拠して作成されている。また、DNBグループ及び当行の財務書類の日本における開示については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)第131条第1項の規定が適用されている。

なお、IFRS、ノルウェーIFRS規則と日本の相違点については、下記「第6-4 ノルウェーと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」を参照のこと。

- b. 当行グループと当行の原文の財務書類は、ノルウェーにおける独立監査人であるアーンスト・アンド・ヤング・エイ・エス(Ernst & Young AS)の監査を受けており、独立監査人の2015年3月11日付の監査報告書の原文及び日本語訳は本書に掲載されている。

なお、原文の財務書類は、上記のとおりアーンスト・アンド・ヤング・エイ・エスの監査を受けており、これによって「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令」(昭和32年大蔵省令第12号)第1条の2の規定に基づく監査証明に相当する証明を受けたとみなされるため、金融商品取引法第193条の2第1項第1号の規定に基づく日本の公認会計士又は監査法人による監査は受けていない。

- c. 日本円への換算及び「第6-2 主な資産・負債及び収支の内容」から「第6-4 ノルウェーと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違」までの事項は原文の財務書類には記載されておらず、当該事項における原文の財務書類への参照事項を除き、上記b.の監査の対象になっていない。

- d. 邦文の財務書類では、主要な数値についてのみ日本円換算が行われている。日本円への換算には、2015年6月1日(日本時間)現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である1ノルウェー・クローネ＝15.93円のノルウェー・クローネの対円為替レートが使用されている。日本円に換算された金額は、四捨五入のため合計欄の数値が総額と一致しない場合がある。また、本項において記載されているノルウェー・クローネの日本円への換算額は読者の便宜のために表示されているものであり、ノルウェー・クローネの金額が上記のレートで日本円に換算されることを意味するものではない。

1 【財務書類】

( 1 ) 【年次財務書類】

2014年12月31日に終了した事業年度の財務書類

損益計算書

DNBバンク エイ・エス・エイ

DNBバンク グループ

2013年度	2014年度	( 単位 : 百万ノルウェー・クローネ )	注	2014年度	2013年度
42,903	41,906	受取利息合計	18	61,682	60,713
21,525	20,048	支払利息合計	18	29,074	30,334
<b>21,378</b>	<b>21,859</b>	<b>純利息収入</b>	18	<b>32,607</b>	<b>30,379</b>
5,547	6,112	受取手数料等	20	8,148	7,595
2,016	2,186	支払手数料等	20	2,258	2,115
5,582	5,963	公正価値で測定される金融商品に係る純利得	22	5,404	5,009
0	0	持分法による投資からの利益	38	226	362
0	0	投資不動産に係る純利得		82	(86)
8,427	8,811	その他の収益	21	2,519	2,390
<b>17,539</b>	<b>18,699</b>	<b>その他の営業収益純額</b>		<b>14,122</b>	<b>13,156</b>
<b>38,917</b>	<b>40,558</b>	<b>収益合計</b>		<b>46,729</b>	<b>43,535</b>
8,742	8,394	給与その他の人件費	23	10,095	10,345
6,353	6,327	その他の費用	24	7,714	7,826
3,698	1,986	固定資産及び無形資産の減価償却費及び減損	25	2,028	2,598
<b>18,792</b>	<b>16,708</b>	<b>営業費用合計</b>		<b>19,836</b>	<b>20,769</b>
<b>20,125</b>	<b>23,850</b>	<b>減損前の税引前営業利益</b>		<b>26,893</b>	<b>22,766</b>
199	233	固定資産及び無形資産に係る純利得		52	150
1,925	1,725	貸出金及び保証に係る減損	10, 11	1,639	2,185
<b>18,399</b>	<b>22,358</b>	<b>税引前営業利益</b>		<b>25,306</b>	<b>20,730</b>
3,927	3,900	法人所得税費用	28	6,174	5,042
0	0	売却目的保有の事業及び固定資産による利益 ( 税引後 )		(22)	4
<b>14,472</b>	<b>18,458</b>	<b>当期利益</b>		<b>19,110</b>	<b>15,692</b>
79.02	100.78	1株当たり利益/希薄化後利益 ( ノルウェー・クローネ )		104.34	85.68
0.00	0.00	売却目的保有の事業に対する1株当たり利益 ( ノルウェー・クローネ )		(0.12)	0.02
79.02	100.78	売却目的保有の事業を除いた1株当たり利益/希薄化後利益 ( ノルウェー・クローネ )		104.46	85.66

DNBバンク エイ・エス・エイ

DNBバンク グループ

2013年度	2014年度	(単位:百万円)	注	2014年度	2013年度
683,445	667,563	受取利息合計	18	982,594	967,158
342,893	319,365	支払利息合計	18	463,149	483,221
<b>340,552</b>	<b>348,214</b>	<b>純利息収入</b>	18	<b>519,430</b>	<b>483,937</b>
88,364	97,364	受取手数料等	20	129,798	120,988
32,115	34,823	支払手数料等	20	35,970	33,692
88,921	94,991	公正価値で測定される金融商品に係る純利得	22	86,086	79,793
0	0	持分法による投資からの利益	38	3,600	5,767
0	0	投資不動産に係る純利得		1,306	(1,370)
134,242	140,359	その他の収益	21	40,128	38,073
<b>279,396</b>	<b>297,875</b>	<b>その他の営業収益純額</b>		<b>224,963</b>	<b>209,575</b>
<b>619,948</b>	<b>646,089</b>	<b>収益合計</b>		<b>744,393</b>	<b>693,513</b>
139,260	133,716	給与その他の人件費	23	160,813	164,796
101,203	100,789	その他の費用	24	122,884	124,668
58,909	31,637	固定資産及び無形資産の減価償却費及び減損	25	32,306	41,386
<b>299,357</b>	<b>266,158</b>	<b>営業費用合計</b>		<b>315,987</b>	<b>330,850</b>
<b>320,591</b>	<b>379,931</b>	<b>減損前の税引前営業利益</b>		<b>428,405</b>	<b>362,662</b>
3,170	3,712	固定資産及び無形資産に係る純利得		828	2,390
30,665	27,479	貸出金及び保証に係る減損	10, 11	26,109	34,807
<b>293,096</b>	<b>356,163</b>	<b>税引前営業利益</b>		<b>403,125</b>	<b>330,229</b>
62,557	62,127	法人所得税費用	28	98,352	80,319
0	0	売却目的保有の事業及び固定資産による利益(税引後)		(350)	64
<b>230,539</b>	<b>294,036</b>	<b>当期利益</b>		<b>304,422</b>	<b>249,974</b>

1,258.79	1,605.43	1株当たり利益/希薄化後利益(円)	1,662.14	1,364.88
0.00	0.00	売却目的保有の事業に対する1株当たり利益(円)	(1.91)	0.32
1,258.79	1,605.43	売却目的保有の事業を除いた1株当たり利益/希薄化後利益(円)	1,664.05	1,364.56

## 包括利益計算書

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## DNBバンク グループ

2013年度	2014年度	(単位:百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
14,472	18,458	当期利益	19,110	15,692
(444)	(1,812)	数理計算上の差異、税引後	(1,877)	(443)
(444)	(1,812)	純損益に組替調整されないその他の包括利益、税引後	(1,877)	(443)
489	460	在外営業活動体の活動から生ずる換算差額、税引後	7,145	3,393
-	-	純投資ヘッジ、税引後	(4,526)	(2,425)
489	460	後に純損益に組替調整される可能性があるその他の包括利益、税引後	2,619	969
44	(1,352)	当期その他の包括利益	742	526
14,516	17,106	当期包括利益	19,851	16,218

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## DNBバンク グループ

2013年度	2014年度	(単位:百万円)	2014年度	2013年度
230,539	294,036	当期利益	304,422	249,974
(7,073)	(28,865)	数理計算上の差異、税引後	(29,901)	(7,057)
(7,073)	(28,865)	純損益に組替調整されないその他の包括利益、税引後	(29,901)	(7,057)
7,790	7,328	在外営業活動体の活動から生ずる換算差額、税引後	113,820	54,050
-	-	純投資ヘッジ、税引後	(72,099)	(38,630)
7,790	7,328	後に純損益に組替調整される可能性があるその他の包括利益、税引後	41,721	15,436
701	(21,537)	当期その他の包括利益	11,820	8,379
231,240	272,499	当期包括利益	316,226	258,353

# 貸借対照表

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## DNBバンク グループ

2013年 12月31日 現在	2014年 12月31日 現在	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	注	2014年 12月31日 現在	2013年 12月31日 現在
<b>資産</b>					
163,172	53,505	現金及び中央銀行預け金	29, 30, 31	58,505	167,171
399,482	608,036	金融機関向貸出金及び預け金	7, 8, 29, 30, 31	355,577	176,796
680,114	723,456	顧客向貸出金	7, 8, 29, 30, 31	1,447,465	1,350,656
		公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	29, 31, 33		
248,207	211,746			187,765	191,232
13,071	9,205	株式	29, 31, 33, 34	9,709	13,511
143,158	248,768	デリバティブ	16, 29, 31	236,389	130,775
		満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券	29, 30, 36		
63,318	31,927			31,927	63,318
0	0	投資不動産	37	4,743	4,615
1,066	975	関連会社への投資	38	3,275	3,096
69,487	79,266	子会社への投資	39	0	0
3,911	3,794	無形資産	40, 41	4,315	4,464
4,145	2,995	繰延税金資産	28	1,197	1,086
7,041	7,390	固定資産	42	8,128	7,816
0	0	売却目的保有の資産		692	225
29,483	16,581	その他資産	44	12,301	16,017
<b>1,825,656</b>	<b>1,997,646</b>	<b>資産合計</b>		<b>2,361,990</b>	<b>2,130,779</b>
<b>負債及び資本</b>					
280,831	268,531	金融機関からの借入金及び預金	29, 30, 31	214,211	234,218
849,137	903,033	顧客預金	29, 30, 31, 45	951,049	891,256
156,979	274,846	デリバティブ	16, 29, 31	186,230	111,242
352,899	366,205	発行済負債証券	29, 30, 31, 46	813,909	716,192
1,772	537	未払法人税	28	1,920	4,126
3	25	繰延税金	28	4,537	2,042
38,343	21,104	その他負債	29, 49	12,840	13,917
0	0	売却目的保有の負債		100	53
1,235	1,003	引当金	48	1,133	1,398
3,592	5,322	年金債務	26	5,434	3,652
26,276	29,319	劣後債	29, 30, 31, 47	29,319	26,276
<b>1,711,065</b>	<b>1,869,926</b>	<b>負債合計</b>		<b>2,220,681</b>	<b>2,004,372</b>
18,314	18,314	株主資本		18,314	18,314
19,895	19,895	資本剰余金		20,611	20,611
76,381	89,511	その他の資本		102,383	87,482
<b>114,591</b>	<b>127,720</b>	<b>資本合計</b>		<b>141,309</b>	<b>126,407</b>
<b>1,825,656</b>	<b>1,997,646</b>	<b>負債及び資本合計</b>		<b>2,361,990</b>	<b>2,130,779</b>

オフ・バランスシート取引、偶発事象、  
後発事象

52

## D N B バンク エイ・エス・エイ

## D N B バンク グループ

2013年 12月31日 現在	2014年 12月31日 現在	(単位:百万円)	注	2014年 12月31日 現在	2013年 12月31日 現在
<b>資産</b>					
2,599,330	852,335	現金及び中央銀行預け金	29, 30, 31	931,985	2,663,034
6,363,748	9,686,013	金融機関向貸出金及び預け金	7, 8, 29, 30, 31	5,664,342	2,816,360
10,834,216	11,524,654	顧客向貸出金	7, 8, 29, 30, 31	23,058,117	21,515,950
3,953,938	3,373,114	公正価値で測定されるコマーシャル・ ペーパー及び債券	29, 31, 33	2,991,096	3,046,326
208,221	146,636	株式	29, 31, 33, 34	154,664	215,230
2,280,507	3,962,874	デリバティブ	16, 29, 31	3,765,677	2,083,246
1,008,656	508,597	満期保有目的のコマーシャル・ペーパー 及び債券	29, 30, 36	508,597	1,008,656
0	0	投資不動産	37	75,556	73,517
16,981	15,532	関連会社への投資	38	52,171	49,319
1,106,928	1,262,707	子会社への投資	39	0	0
62,302	60,438	無形資産	40, 41	68,738	71,112
66,030	47,710	繰延税金資産	28	19,068	17,300
112,163	117,723	固定資産	42	129,479	124,509
0	0	売却目的保有の資産		11,024	3,584
469,664	264,135	その他資産	44	195,955	255,151
<b>29,082,700</b>	<b>31,822,501</b>	<b>資産合計</b>		<b>37,626,501</b>	<b>33,943,309</b>
<b>負債及び資本</b>					
4,473,638	4,277,699	金融機関からの借入金及び預金	29, 30, 31	3,412,381	3,731,093
13,526,752	14,385,316	顧客預金	29, 30, 31, 45	15,150,211	14,197,708
2,500,675	4,378,297	デリバティブ	16, 29, 31	2,966,644	1,772,085
5,621,681	5,833,646	発行済負債証券	29, 30, 31, 46	12,965,570	11,408,939
28,228	8,554	未払法人税	28	30,586	65,727
48	398	繰延税金	28	72,274	32,529
610,804	336,187	その他負債	29, 49	204,541	221,698
0	0	売却目的保有の負債		1,593	844
19,674	15,978	引当金	48	18,049	22,270
57,221	84,779	年金債務	26	86,564	58,176
418,577	467,052	劣後債	29, 30, 31, 47	467,052	418,577
<b>27,257,265</b>	<b>29,787,921</b>	<b>負債合計</b>		<b>35,375,448</b>	<b>31,929,646</b>
291,742	291,742	株主資本		291,742	291,742
316,927	316,927	資本剰余金		328,333	328,333
1,216,749	1,425,910	その他の資本		1,630,961	1,393,588
<b>1,825,435</b>	<b>2,034,580</b>	<b>資本合計</b>		<b>2,251,052</b>	<b>2,013,664</b>
<b>29,082,700</b>	<b>31,822,501</b>	<b>負債及び資本合計</b>		<b>37,626,501</b>	<b>33,943,309</b>

オフ・バランスシート取引、偶発事象、  
後発事象

52

## 持分変動計算書

## DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位:百万ノルウェー・クローネ)	株主資本	資本 剰余金	数理計算上の 差異	外貨換算 準備金	その他の 資本	資本 合計
2012年12月31日現在の残高	18,314	19,895	(484)	(540)	67,908	105,094
当期利益					14,472	14,472
その他の包括利益			(444)	489		44
当期包括利益			(444)	489	14,472	14,516
利益に計上された外貨換算準備金				(19)		(19)
DNBエイ・エス・エイに対する2013年度のグループ配当					(5,000)	(5,000)
2013年12月31日現在の残高	18,314	19,895	(929)	(71)	77,381	114,591
当期利益					18,458	18,458
その他の包括利益			(1,812)	460	(1,352)	
当期包括利益			(1,812)	460	18,458	17,106
利益に計上された外貨換算準備金				25		25
DNBエイ・エス・エイに対する2014年度のグループ配当					(4,001)	(4,001)
2014年12月31日現在の残高	18,314	19,895	(2,741)	414	91,838	127,720

## DNBバンク グループ

(単位:百万ノルウェー・クローネ)	株主資本	資本 剰余金	数理計算上の 差異	外貨換算 準備金	純投資ヘッジ 準備金	その他の 資本	資本 合計
2012年12月31日現在の残高	18,314	20,611	(514)	(1,988)	1,306	78,460	116,190
当期利益						15,692	15,692
その他の包括利益			(443)	3,393	(2,425)		526
当期包括利益			(443)	3,393	(2,425)	15,692	16,218
利益に計上された外貨換算準備金				(1)			(1)
DNB Invest Denmarkの報告通貨の変更				7		(7)	0
DNBエイ・エス・エイに対する2013年度のグループ配当						(6,000)	(6,000)
2013年12月31日現在の残高	18,314	20,611	(957)	1,412	(1,119)	88,146	126,407
当期利益						19,110	19,110
その他の包括利益			(1,877)	7,145	(4,526)		742
当期包括利益			(1,877)	7,145	(4,526)	19,110	19,851
利益に計上された外貨換算準備金				80		(29)	51
DNBエイ・エス・エイに対する2014年度のグループ配当						(5,000)	(5,000)
2014年12月31日現在の残高	18,314	20,611	(2,834)	8,637	(5,645)	102,226	141,309

## DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位:百万円)	株主資本	資本 剰余金	数理計算上の 差異	外貨換算 準備金	その他の 資本	資本 合計
2012年12月31日現在の残高	291,742	316,927	(7,710)	(8,602)	1,081,774	1,674,147
当期利益					230,539	230,539
その他の包括利益			(7,073)	7,790		701
当期包括利益			(7,073)	7,790	230,539	231,240
利益に計上された外貨換算準備金				(303)		(303)
DNBエイ・エス・エイに対する2013年度 のグループ配当					(79,650)	(79,650)
2013年12月31日現在の残高	291,742	316,927	(14,799)	(1,131)	1,232,679	1,825,435
当期利益					294,036	294,036
その他の包括利益			(28,865)	7,328		(21,537)
当期包括利益			(28,865)	7,328	294,036	272,499
利益に計上された外貨換算準備金				398		398
DNBエイ・エス・エイに対する2014年度 のグループ配当					(63,736)	(63,736)
2014年12月31日現在の残高	291,742	316,927	(43,664)	6,595	1,462,979	2,034,580

## DNBバンク グループ

(単位:百万円)	株主資本	資本 剰余金	数理計算上の 差異	外貨換算 準備金	純投資ヘッジ 準備金	その他の 資本	資本 合計
2012年12月31日現在の残高	291,742	328,333	(8,188)	(31,669)	20,805	1,249,868	1,850,907
当期利益						249,974	249,974
その他の包括利益			(7,057)	54,050	(38,630)		8,379
当期包括利益			(7,057)	54,050	(38,630)	249,974	258,353
利益に計上された外貨換算準備金				(16)			(16)
DNB Invest Denmarkの報告通貨の変更				112		(112)	0
DNBエイ・エス・エイに対する2013年度 のグループ配当						(95,580)	(95,580)
2013年12月31日現在の残高	291,742	328,333	(15,245)	22,493	(17,826)	1,404,166	2,013,664
当期利益						304,422	304,422
その他の包括利益			(29,901)	113,820	(72,099)		11,820
当期包括利益			(29,901)	113,820	(72,099)	304,422	316,226
利益に計上された外貨換算準備金				1,274		(462)	812
DNBエイ・エス・エイに対する2014年度 のグループ配当						(79,650)	(79,650)
2014年12月31日現在の残高	291,742	328,333	(45,146)	137,587	(89,925)	1,628,460	2,251,052

資本剰余金及びその他の資本は公開有限責任会社法（Public Limited Companies Act）の規定に準拠して使用することができる。

DNBバンク エイ・エス・エイの利益剰余金の配当制限額（未実現利益）は、2014年12月31日現在で合計1,523百万ノルウェー・クローネ、2013年12月31日現在では1,813百万ノルウェー・クローネであった。



## キャッシュ・フロー計算書

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## DNBバンク グループ

2013年度	2014年度	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
<b>営業活動</b>				
58,172	(13,240)	顧客向貸出金に係る純受取/支払額	(49,290)	(10,346)
31,785	31,586	顧客からの受取利息	55,209	53,960
39,155	15,685	顧客預金の純受取額	18,692	44,386
(15,132)	(14,481)	顧客に対する支払利息	(14,171)	(15,460)
(187,948)	(225,502)	金融機関向貸出金に係る純支払額	(210,787)	(158,418)
3,825	4,616	金融機関からの受取利息	1,785	1,373
(2,417)	(2,199)	金融機関に対する支払利息	(2,119)	(2,368)
32,047	97,652	投資又はトレーディング目的で保有する金融資産の売却代金の純受取/支払額	63,856	9,282
6,604	5,757	債券及びコマーシャル・ペーパーに関する受取利息	4,962	4,802
3,514	3,932	手数料の純受取額	5,880	4,319
(14,892)	(16,141)	営業関連の支払	(20,037)	(18,274)
(4,590)	(1,733)	税金支払額	(1,903)	(7,768)
803	11,643	その他の受取/支払額	5,554	(764)
<b>(49,076)</b>	<b>(102,423)</b>	<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(142,368)</b>	<b>(95,274)</b>
<b>投資活動</b>				
(1,984)	(1,978)	固定資産の取得に係る純支払額	(2,133)	(2,586)
0	0	投資不動産に係る純受取/支払額	566	1,061
642	463	長期投資株式の売却に係る受取額	463	642
(18,646)	(3,754)	長期投資株式の取得に係る支払額	(50)	(16)
319	164	長期投資株式に係る受取配当	164	319
<b>(19,670)</b>	<b>(5,105)</b>	<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(989)</b>	<b>(581)</b>
<b>財務活動</b>				
911,267	1,409,986	債券及びコマーシャル・ペーパーの発行による収入 (注46参照)	1,461,093	995,828
(984,101)	(1,412,585)	債券及びコマーシャル・ペーパーの償還支払による支出 (注46参照)	(1,423,956)	(1,031,094)
(3,810)	(3,400)	債券及びコマーシャル・ペーパーに係る支払利息	(12,511)	(12,234)
7,528	0	劣後債の発行による調達 (注47参照)	0	7,528
(3,709)	0	劣後債の償還額 (注47参照)	0	(3,709)
(868)	(1,053)	劣後債に係る支払利息	(1,053)	(749)
(5,577)	(11,840)	配当金/グループ配当支払/受取額	(6,944)	(6,000)
<b>(79,271)</b>	<b>(18,891)</b>	<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>16,629</b>	<b>(50,430)</b>
<b>13,478</b>	<b>17,819</b>	<b>現金及び現金同等物に係る為替変動の影響</b>	<b>19,269</b>	<b>13,934</b>
<b>(134,538)</b>	<b>(108,601)</b>	<b>ネット・キャッシュ・フロー</b>	<b>(107,460)</b>	<b>(132,350)</b>
300,944	166,406	1月1日現在の現金残高	171,771	304,121
(134,538)	(108,601)	現金の純受取/支払額	(107,460)	(132,350)
166,405	57,805	期末現金残高*)	64,312	171,771
*) うち、				
163,172	53,505	現金及び中央銀行預け金	58,505	167,171
3,233	4,300	金融機関預け金 (要求払い) 1)	5,807	4,600

1) 貸借対照表の「金融機関向貸出金及び預け金」に計上されている。

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## DNBバンク グループ

2013年度	2014年度	(単位: 百万円)	2014年度	2013年度
<b>営業活動</b>				
926,680	(210,913)	顧客向貸出金に係る純受取/支払額	(785,190)	(164,812)
506,335	503,165	顧客からの受取利息	879,479	859,583
623,739	249,862	顧客預金の純受取額	297,764	707,069
(241,053)	(230,682)	顧客に対する支払利息	(225,744)	(246,278)
(2,994,012)	(3,592,247)	金融機関向貸出金に係る純支払額	(3,357,837)	(2,523,599)
60,932	73,533	金融機関からの受取利息	28,435	21,872
(38,503)	(35,030)	金融機関に対する支払利息	(33,756)	(37,722)
510,509	1,555,596	投資又はトレーディング目的で保有する金融資産の売却代金の純受取/支払額	1,017,226	147,862
105,202	91,709	債券及びコマーシャル・ペーパーに関する受取利息	79,045	76,496
55,978	62,637	手数料の純受取額	93,668	68,802
(237,230)	(257,126)	営業関連の支払	(319,189)	(291,105)
(73,119)	(27,607)	税金支払額	(30,315)	(123,744)
12,792	185,473	その他の受取/支払額	88,475	(12,171)
<b>(781,781)</b>	<b>(1,631,598)</b>	<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(2,267,922)</b>	<b>(1,517,715)</b>
<b>投資活動</b>				
(31,605)	(31,510)	固定資産の取得に係る純支払額	(33,979)	(41,195)
0	0	投資不動産に係る純受取/支払額	9,016	16,902
10,227	7,376	長期投資株式の売却に係る受取額	7,376	10,227
(297,031)	(59,801)	長期投資株式の取得に係る支払額	(797)	(255)
5,082	2,613	長期投資株式に係る受取配当	2,613	5,082
<b>(313,343)</b>	<b>(81,323)</b>	<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(15,755)</b>	<b>(9,255)</b>
<b>財務活動</b>				
14,516,483	22,461,077	債券及びコマーシャル・ペーパーの発行による収入 (注46参照)	23,275,211	15,863,540
(15,676,729)	(22,502,479)	債券及びコマーシャル・ペーパーの償還支払による支出 (注46参照)	(22,683,619)	(16,425,327)
(60,693)	(54,162)	債券及びコマーシャル・ペーパーに係る支払利息	(199,300)	(194,888)
119,921	0	劣後債の発行による調達 (注47参照)	0	119,921
(59,084)	0	劣後債の償還額 (注47参照)	0	(59,084)
(13,827)	(16,774)	劣後債に係る支払利息	(16,774)	(11,932)
(88,842)	(188,611)	配当金/グループ配当支払/受取額	(110,618)	(95,580)
<b>(1,262,787)</b>	<b>(300,934)</b>	<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>264,900</b>	<b>(803,350)</b>
<b>214,705</b>	<b>283,857</b>	<b>現金及び現金同等物に係る為替変動の影響</b>	<b>306,955</b>	<b>221,969</b>
<b>(2,143,190)</b>	<b>(1,730,014)</b>	<b>ネット・キャッシュ・フロー</b>	<b>(1,711,838)</b>	<b>(2,108,336)</b>
4,794,038	2,650,848	1月1日現在の現金残高	2,736,312	4,844,648
(2,143,190)	(1,730,014)	現金の純受取/支払額	(1,711,838)	(2,108,336)
2,650,832	920,834	期末現金残高*	1,024,490	2,736,312
* ) うち、				
2,599,330	852,335	現金及び中央銀行預け金	931,985	2,663,034
51,502	68,499	金融機関預け金 (要求払い) <sup>1)</sup>	92,506	73,278

1) 貸借対照表の「金融機関向貸出金及び預け金」に計上されている。

キャッシュ・フロー計算書は、期中における現金及び現金同等物の受取と支払を示している。この計算書は、直接法に準拠して作成している。キャッシュ・フローは、営業活動、投資活動及び財務活動に分類されている。貸借対照表の項目は為替変動の影響が調整されている。現金は、現金及び中央銀行預け金、並びに金融機関向預け金 (要求払い) と定義されている。

[次へ](#)

## 会計方針

### 目 次

1. 会社情報
2. 作成基準
3. 会計方針の変更と表示
4. 連結
  - 子会社
  - 関連会社
  - 外貨建取引の換算
5. セグメント情報
6. 企業結合
7. 損益計算書及びその他の包括利益における認識
8. 金融商品
  - 認識と認識中止
  - 分類と表示
  - 公正価値の決定
  - 金融資産の減損
9. ヘッジ会計
10. 相殺
11. リース
  - DNBバンクが貸手の場合
  - DNBバンクが借手の場合
12. 投資不動産及び固定資産
13. 無形資産
  - のれん
  - ITシステム及びソフトウェア
14. 固定資産及び無形資産の減損
15. 年金
  - 確定給付従業員年金制度
  - 確定拠出従業員年金制度
16. 法人所得税
17. 組織再編
18. キャッシュ・フロー計算書
19. 配当
20. 承認されたがまだ効力を発していない基準と解釈指針

## 1. 会社情報

DNBバンク エイ・エス・エイはDNBエイ・エス・エイの子会社で、DNBエイ・エス・エイはオスロ証券取引所 ( Oslo Børs ) に上場しているノルウェーの公開有限責任会社である。2014年度の連結財務諸表は2015年3月11日に取締役会により承認された。

当行グループは、ノルウェー国内外のリテール市場及びコーポレート市場において、銀行業務及び証券業務と投資業務を行っている。

当行グループ本店の住所は、Dronning Eufemias gate 30, Bjørvika, Oslo, Norwayである。

## 2. 作成基準

DNBバンク グループは、国際会計基準審議会 ( 「 IASB 」 ) によって公表され、欧州連合 ( 「 EU 」 ) により承認された国際財務報告基準 ( 「 IFRSs 」 ) に準拠して、2014年度連結財務諸表を作成している。

DNBバンク エイ・エス・エイは、ノルウェー財務省の年次計算書類に関する規則の、IFRSの使用に関する第1条の6の規定 ( 「 ノルウェーIFRS規則 」 ) に準拠して個別財務諸表を作成した。これは、認識と測定がIFRSに準拠していることを意味している。唯一の例外は、ノルウェーIFRS規則では、子会社における予定配当金額及び予定グループ配当金額を収益として認識し、取締役会の予定配当金額と予定グループ配当金額を貸借対照表日現在の負債として認識することが認められているという点である。IFRSに従った場合には、株主総会で承認されるまでは、配当金は株主資本として表示されなければならない。DNBバンク エイ・エス・エイは、IFRSに従って開示情報を表示している。

連結財務諸表は取得原価主義に基づいているが、純損益を通じて公正価値で計上される金融資産及び金融負債及び投資不動産に関しては、例外として除外されている。連結財務諸表はノルウェー・クロネ建てで表示されている。別途指定がある場合を除き、すべての金額は百万単位に四捨五入されている。

当行グループの連結貸借対照表は、主として各貸借対照表項目の流動性評価に基づく配列で表示されている。

## 3. 会計方針の変更と表示

2014年度第1四半期から、DNB EiendomsMegling からの収益の表示が変更され、2014年度からは受取手数料等として表示され、その他の収益としては表示されなくなった。

当行グループは2014年度から以下の通り、新たな基準、変更及び解釈指針を適用した。

### IFRS第10号 連結財務諸表

この基準は、連結財務諸表を記述していたIAS第27号の一部を差し替えるのに加え、従前はSIC第12号「連結 特別目的事業体」で規定されていたストラクチャード・エンティティも含むものである。

IFRS第10号では、すべての企業に適用される支配モデルを規定している。ここでの「支配」の定義は、IAS第27号で使われていたものとは異なっている。投資者が投資先に対するパワーを有しており、かつ投資先から生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利を有しており、かつリターンを大きく左右するような投資先の活動を指図するパワーを利用できる能力がある場合には、支配が存在しているとされる。潜在的議決権、オプション、転換権付債務等の要素もその考慮の対象とすべきである。

新基準では、どの事業体が企業に支配されているかを評価するにあたって、より多くの判断の要素が求められる。新規則が当行グループの連結財務諸表に大きな影響を及ぼすことはなかった。

#### **IFRS第11号 共同支配の取決め**

この基準は、IAS第31号「ジョイント・ベンチャーに対する持分」及びSIC第13号「共同支配企業-共同支配投資企業による非貨幣性資産の拠出」に差し替わり、共同支配企業の比例連結を撤廃したものである。

この基準では、共同支配の取決めを、共同支配企業及び共同支配事業の2つのカテゴリーで認識している。共同支配企業を連結する場合には、持分法を適用しなければならない。共同支配事業の場合は、当事者は資産に対する権利と負債に係る義務の双方を貸借対照表の中に認識し、共同で発生した収益及び費用の持分を損益計算書の中に認識する必要がある。

DNBバンクグループには共同支配事業への重要な投資はないため、新基準の導入が連結財務諸表に重大な影響を及ぼすことはなかった。

#### **IFRS第12号 他の事業体への持分の開示**

IFRS第12号は、子会社、共同支配事業、関連会社、ストラクチャード・エンティティへの関与を有する企業に適用される。この基準はこれまでIAS第27号「連結及び個別財務諸表」、IAS第28号「関連会社に対する投資」及びIAS第31号「ジョイント・ベンチャーに対する持分」で求められていた開示要件すべてに差し替わるものである。さらに、IFRS第10号及び第11号に対して特に、多数の新しい開示要件が導入された。基準の適用により、2014年度の年次報告書では開示情報の表示にのみ影響が生じている。

#### **IAS第32号の改訂 金融資産と金融負債の相殺**

この基準の改訂は、金融資産と金融負債の純額表示に関する規則を明確化している。財務諸表の中の金融資産と金融負債の相殺に対して、新規則が及ぼす大きな影響はなかった。

#### **改訂IAS第27号 個別財務諸表並びに改訂IAS第28号 関連会社及び共同支配企業に対する投資**

IFRS第10号、11号及び12号の改訂を受けて、IASBは新会計基準と整合させるためにIAS第27号及びIAS第28号の改訂を行った。改訂の結果、IAS第27号は個別財務諸表についてのみ規定するものとなるが、IAS第28号は持分法を用いて会計処理することが求められる関連会社と共同支配企業双方への投資を扱うことになる。

## 4. 連結

DNBバンク エイ・エス・エイ（以下「DNBバンク」又は「当行グループ」という。）の連結財務諸表には、DNBバンク及び子会社が含まれている。

子会社の所有持分を連結する場合には首尾一貫した会計方針が適用されており、連結財務諸表は親会社で使用されているものと同じ報告期間をベースにしている。

連結財務諸表を作成する場合、グループ内の内部取引及び関連残高は、グループの事業ユニット間取引に係る損益とともに消去される。

### 子会社

子会社とは、DNBバンクが所有その他の方法により直接的又は間接的に支配する会社をいう。DNBバンクは事実上の支配の存在を認識するが、ほとんどの場合、当行グループによる直接的又は間接的な所有が50%を上回る場合に、支配しているとみなしている。当行グループの所有が50%以下である会社の場合、DNBバンクは他に事実上の支配を示す要因があるか否かの評価を行う。子会社は、支配が獲得された日から支配が終了する日まで連結される。

### 関連会社

関連会社とはDNBバンクが重要な影響力を保有する会社をいう。この重要な影響力とは、会社の財務方針及び営業方針の決定に加わる権限があっても、その会社を支配又は共同支配しないものをいう。当行グループが他の会社の議決権株式又は第一次自己資本の20%から50%を保有する場合、DNBバンクには重要な影響力があるとみなしている。

グループ財務諸表において、関連会社は持分法により認識されている。投資は取得時には取得原価で認識され、その後の変動については当行グループが所有する関連会社の持分割合に従って調整される。のれんは取得原価に含まれる。当行グループの損益割合は損益計算書において認識され、損益計算書に反映されていない持分のその他の変動と併せて貸借対照表の投資の取得原価に加算される。当該投資の帳簿価額がマイナスとなる場合は、損失に対する当行グループの割合は損益計算書に反映されない。但し、当行グループが関連会社の債務の引受又は保証の発行を行っている場合はその限りではない。

各報告期間末に、当行グループは減損の兆候の有無を検討する。かかる兆候がある場合には、当該投資の帳簿価額は回収可能価額（売却費用を差し引いた公正価値と、使用価値のいずれか高い価額）と比較される。必要に応じ、帳簿価額は回収可能価額まで評価減が行われることになる。

当行グループと関連会社の間で行われた取引に係る未実現利益の、当行グループの利益に対する割合は消去される。当該取引が譲渡資産の減損を示していない場合に限り、同じことが未実現損失にも適用される。

### 外貨建取引の換算

当行グループの連結財務諸表における表示通貨は、ノルウェー・クローネである。当行グループの親会社であるDNBバンク エイ・エス・エイの機能通貨は、ノルウェー・クローネである。他の機能通貨を使用している海外支店及び子会社の貸借対照表項目については、貸借対照表日の実勢為替レートでノルウェー・クローネに換算され、損益項目については取引日の為替レートで換算される。為替レートの変動により生じた純資産の変動は、その他の包括利益に認識される。

外貨建ての貨幣性資産及び負債は、貸借対照表日の実勢為替レートで当該事業体の機能通貨に換算される。取引日と貸借対照表日の為替レート変動により生じたそれらの資産の帳簿価額の変動は、損益計算書において認識される。

## 5. セグメント情報

DNBバンクにおける財務ガバナンスは異なる顧客セグメントごとに対応している。顧客関係とセグメント別の利益率をフォローアップすることは、戦略上の優先順位を定め、当行グループの経営資源の配分を決定するに当たって重要な二大要素である。さまざまなセグメントに関して報告された計数は、個別のセグメントに対する、当行グループの商品及びサービスの売上総額を反映している。

セグメント情報は、経営動向を評価しリソースの配分を決定するために当行グループ経営陣（最高経営意思決定機関）に報告されているとおり、内部財務報告に基づいて作成されている。事業セグメントに関する計数は、DNBバンクの管理モデルと当行グループの会計方針に基づいている。計数の決定には、多数の仮定、見積り及び判断が充てられている。

DNBの管理モデルによれば、事業セグメントは独立したプロフィット・センターとして、割り当てられた資本に求められる収益を上げる責任を負っている。当行グループのすべての顧客向業務は、関連する貸借対照表項目、収益及び費用とともに、事業セグメントごとに配賦されている。

事業セグメントの過剰流動性及び流動性不足については、市場並みの条件で銀行の資金部門に対する預託又は資金部門からの借入で対応している。この場合の金利は、期間及び当行グループの財政状態に基づいて決定される。

複数の事業セグメントが協力して顧客に金融サービスを提供する場合、社内間の授受は市場価格又は合意による模擬的市場価格に基づいて行われる。

グループ・サービス及びスタッフ部門により提供されたサービスは、サービス契約に従って事業セグメントに費用が計上される。事業セグメントの活動に間接的に連動している共通費用は、配賦算式に基づいて当該事業セグメントの勘定に計上される。

多数の重要な職務が、事業セグメントの戦略的業務に関係ない活動から生ずる利益とともに、グループユニットに表示されている。この項目は、当行グループの流動性管理に関する収益と費用、トレーディング目的ポートフォリオに含まれていない資本性金融商品への投資による収益、当行グループの非配賦資本に割当てられた受取利息、当行の不動産ポートフォリオ管理から生ずる所有権関連の費用と収益が含まれる。

当行グループに全部連結される再取得された業務からの純利益は、セグメント報告の中では、「再取得された業務からの利益」として表示されている。再取得した企業の連結による影響はグループユニットに表示されている。

自己資本利益率は、リスク調整後所要自己資本の社内測定に基づいて推定される。資本配賦に関する方針の詳細に関しては、注3「セグメント」を参照のこと。

## 6. 企業結合

事業買収には取得法が適用される。対価は公正価値で測定される。直接取得原価は発行コスト及び借入コストを除き、発生時に費用計上される。

取得した資産及び負債は、取得時点の公正価値で認識される。対価が識別可能な資産及び負債の公正価値を上回る場合、超過額は貸借対照表上のれんとして認識される。のれんのさらなる情報については、項目13「無形資産」を参照のこと。取得原価が識別可能な資産及び負債の公正価値を下回る場合、差額は取引日の時点で損益計算書に認識される。

子会社の段階取得に関連して、当行グループはそれまでの保有持分を、支配を獲得する直前の公正価値で測定し、損益がある場合は純損益で認識する。

条件付対価は公正価値で測定される。条件付対価の公正価値の事後の変動は、損益計算書に認識される。

## 7. 損益計算書及びその他の包括利益における認識

受取利息は実効金利法を使用して認識される。これは利息が発生主義で認識され、フロントエンド・フィーと実効金利に欠かせない部分とみなされる他の手数料の償却額が加算されて認識されることを意味する。

実効金利は、契約上のキャッシュ・フローを当該資産の予想残存期間に基づいて割り引くことにより設定される。キャッシュ・フローは、フロントエンド・フィー及び顧客により直接支払われない直接取引費用を含み、資産の予想残存期間満了時における残存価値が加算される。

償却原価で計上される貸借対照表項目及び公正価値で計上される貸借対照表項目に関する利息は、いずれも実効金利法により損益計算書に認識される。但し、公正価値で計上される貸出金に係るフロントエンド・フィーは例外で、これは稼得時に認識される。減損が生じた貸出金に関して収益計上された利息は、評価損計上後の金額に係る実効金利に対応している。

貸出金として表示された金融商品に係る利息は「純利息収入」に認識される。

「その他の営業収益純額」は、主に送金、成功報酬、信用仲介、不動産仲介、コーポレート・ファイナンス及び証券サービス等に関するその他手数料を含んでいる。信用仲介手数料は、DNBバンクが幹事行としてシンジケート・ローンとその一部を保有せず組成した場合、又は他の参加行が受け取る実効金利を上回る報酬を稼得した場合に、当該取引から得られる手数料であるシンジケート・ローン収益を含んでいる。手数料に加え、実効金利の算定に含まれない手数料は、役務の提供があった時又は取引の完了した期間の損益計算書に認識される。

成功報酬は、その手数料が高い確実性をもって稼得され、信頼できる方法で測定できる場合に認識される。

金融保証を行った際に発生した手数料は、「公正価値で測定される金融商品に係る純利得」として、当該契約期間にわたって認識される。

投資に係る配当は、その配当が株主総会で承認された日に認識される。

純損益を通じて公正価値で測定される金融商品に係る純利益から得られる収益については、8. 金融商品に記載されている。

その他の包括利益の中の利益及び費用項目は、将来的に損益計算書の純損益に振り替え可能であるかどうかに基づいて分類される。

## 8. 金融商品

### 認識と認識中止

#### 資産及び負債の認識

金融資産及び負債は、取引日、すなわち当行グループが金融商品に係る契約上の規定の当事者となった日に、貸借対照表に認識される。

#### 金融資産の認識中止

金融資産は、当該資産からのキャッシュ・フローを受領し保持する権利が消滅した時点で、認識が中止される。当行グループは、資産がカウンター・パーティに移転されるものの、その所有に伴うリスクとリターンの全部又は一部が当行グループに保持されるような契約を締結している。リ



スクとリターンの大半が保持されている場合、その金融資産の認識は中止されず、当行グループの継続的関与に限定された価額で認識される。そのような契約は、移転された貸出金ポートフォリオに関するすべてのリスクを当行グループが保証するか、又はトータル・リターン・スワップ契約を締結することにより、当行グループがそのポートフォリオに関するリスクとリターンを保持するような貸出ポートフォリオの移転となる場合がある。

#### 金融負債の認識中止

金融負債は、契約上の債務に対する権利が履行された、若しくは取り消された、又は消失となった時点で、その認識が中止される。

#### レボ取引及びリバース・レボ取引

売戻し条件付で買い入れられた有価証券は、通常当行グループによるリスクとリターンの引受がないため、財務諸表上認識されないのが通例である。これは、当行グループがその有価証券を売却又は再担保する権利を有しているかどうかは関係ない。受領した有価証券を売却した時点で、当行グループは貸借対照表に債務を認識する。詳細については（注35）「売却又は再担保差入可能な受入有価証券」を参照。

買戻し条件付で売り渡した有価証券は、通常リスクとリターンが移転されないため、財務諸表上認識を中止されないのが通例である。これは、受け取り相手がその有価証券を売却又は再担保する権利を有しているかどうかは関係ない。これらの有価証券は当行グループの貸借対照表に有価証券として表示されており、（注34）「譲渡資産又はその他の制約を受ける資産」に詳細が記載されている。

#### 有価証券の貸借契約

この取引を構成するのは主に株式の借入又は貸出である。有価証券の借入又は貸出に係る契約は、一般に現金又は有価証券の担保をベースにしている。

そのような取引において受領又は移転された株式は、通常その資産の所有に伴うリスクとリターンの引受又は移転が行われないため、認識も認識中止も行われない。

受領した株式（担保として受領した株式を含む）は、当行グループがその有価証券を売却又は再担保する権利を有しているか否かにかかわらず、オフ・バランス項目として計上される。受領した有価証券を売却した時点で、当行グループは貸借対照表に債務を認識する。詳細については（注35）「売却又は再担保差入可能な受入有価証券」を参照。

移転された株式又は担保で、受領者が売却や再担保の権利を有するものは、当行グループの貸借対照表に株式又は有価証券として表示されており、（注34）「譲渡資産又はその他の制約を受ける資産」に詳細が記載されている。

#### 分類と表示

金融資産は、商品の種類及び投資の目的により、当初認識時に以下のカテゴリーのいずれか一つに分類される。

公正価値で計上され、その価値の変動が純損益で認識される、トレーディング目的で保有する金融資産及びデリバティブ（トレーディング目的ポートフォリオ）

公正価値で評価することが指定され、その価値の変動が純損益で認識される金融商品

ヘッジ手段に指定されたデリバティブ

償却原価で測定される貸出金及び債権

償却原価で計上される満期保有目的の投資

金融負債は当初認識時に以下のカテゴリーのいずれか一つに分類される。

- 公正価値で計上され、その価値の変動は純損益で認識される、トレーディング目的で保有する金融負債及びデリバティブ（トレーディング目的ポートフォリオ）
- 公正価値で測定することが指定され、その価値の変動が純損益で認識される金融負債
- ヘッジ商品に指定されたデリバティブ
- 償却原価で計上されるその他の金融負債

当行グループの様々なポートフォリオの分類に関するガイドラインは以下のとおり。

#### **トレーディング目的ポートフォリオの金融資産及び負債**

トレーディング目的ポートフォリオの金融商品は当初に公正価値で認識される。公正価値は、観察可能な市場取引に基づいて異なる価額が正当化される場合を除き、通常は取引価格である。認識後の評価における公正価値の決定については下の段落を参照。

金融商品の公正価値の変動は、損益計算書の「公正価値で測定される金融商品に係る純利得」で表示される。固定金利の債券に係る受取利息及び支払利息は「純利息収入」で表示される。

デリバティブは、公正価値がプラスの場合は資産として表示され、公正価値がマイナスの場合は負債として表示される。

トレーディング目的ポートフォリオは、主にマーケット部門の金融資産及び金融負債に加え、ヘッジ会計目的ではないデリバティブで構成されている。さらにこのポートフォリオには、金利と流動性の管理に積極的に使用され、かつ残存期間が短い借入有価証券及び預金が含まれている。

#### **公正価値で測定され、価値の変動が純損益で認識される金融資産及び負債**

このポートフォリオの金融商品は公正価値で認識される。公正価値は、観察可能な市場取引に基づいて異なる価額が正当化される場合を除き、通常は取引価格である。認識後の公正価値の評価の決定方法については下の段落を参照。以下に記載された基準のいずれか一つを満たす金融商品は、このカテゴリーに分類される。

この分類によると、異なる根拠に基づく金融資産又は負債の測定やそれらの資産負債に係る損益の認識から生ずる測定上の不整合が消滅、又は大幅に減少するもの

文書化されたリスク管理戦略又は投資戦略に従い、公正価値に基づいて管理され評価されるポートフォリオの一部である金融商品

金融商品の公正価値の変動は、損益計算書の「公正価値で測定される金融商品に係る純利得」に表示されている。公正価値で測定する貸出金及びその他の固定金利の債券に関する受取利息及び支払利息は「純利息収入」に表示されている。

このポートフォリオは、コマーシャル・ペーパー及び債券、株式、ノルウェー・クローネ建の固定金利貸出金、インデックス・リンク債及び株式リンク銀行預金のようなノルウェー・クローネ建て固定金利の債券並びにその他のノルウェー・クローネ建て固定金利預金を含んでいる。

#### **ヘッジ手段に指定されたデリバティブ**

当行グループは、外国通貨建ての長期借入金及び預金に係る金利リスクを管理するために、ヘッジ取引を締結している。これらの取引は公正価値ヘッジとして認識されている。項目9「ヘッジ会計」参照。

#### 償却原価で測定された貸出金及び債権

償却原価で測定された貸出金及び債権は、取引価格に直接取引費用を加えた金額で認識されている。認識及び以後の測定は実効金利法に従っている。実効金利法については、項目7「損益計算書における認識」に記載されている。

事後測定においては、償却原価は、契約上のキャッシュ・フローを当該金融商品の予想残存期間に基づき実効金利で割り引いた正味現在価値に設定される。

貸出金に分類された金融商品に係る受取利息は、実効金利法により「純利息収入」の中に表示される。

償却原価で評価された貸出金の減損の客観的な兆候に基づく貸借対照表日の価値の減少、及び公正価値で測定された固定金利貸出金のポートフォリオの価値の減少は、「貸出金及び保証に係る減損」の中に表示される。

公正価値で測定された固定金利貸出金ポートフォリオの価値のその他の変動及びトレーディング目的ポートフォリオに含まれた貸出金の価値の変動は、「公正価値で測定される金融商品に係る純利得」の中に表示される。

#### 償却原価で測定された満期保有目的投資

満期保有目的投資の帳簿価額は償却原価であり、取引価格に直接取引費用を加えた金額で認識されている。認識及び以後の測定は実効金利法に従って行われる。実効金利法については損益計算書の項目7「損益計算書における認識」に説明されている。

以後の測定時に、償却原価は、契約上のキャッシュ・フローを当該金融商品の予想残存期間に基づき実効金利で割り引いた、正味現在価値に設定される。

金融商品に関する受取利息は、「純利息収入」の中に表示される。

このカテゴリーに含まれるものは、主としてマーケット部門の海外債券ポートフォリオである。

#### 償却原価で測定されたその他の金融負債

償却原価で測定された金融負債は、取引価格に直接取引費用を加えた金額で認識されている。

かかる金融商品に関する支払利息は、実効金利法により「純利息収入」の中に表示されている。

このカテゴリーには、顧客及び金融機関からの預金、コマーシャル・ペーパーの発行、債券、劣後債、及び永久劣後債が含まれる。

#### 発行済金融保証

特定の債務者が期日に支払をしなかったために生じた損失を当行グループが保有者に弁済しなければならないような契約は、「発行済金融保証」に分類される。

当初認識時に、発行された金融保証は保証に関して受領した対価で認識される。

発行済の金融保証は、その後当該保証に関して受領した対価（損益計算書に認識された償却額を除く）と、保証を履行すると仮定した場合に支払うべき対価の最善の見積額の、いずれか高い方の金額で測定される。

金融保証を発行する場合、保証の対価は貸借対照表の「引当金」の項目に認識される。個別に識別された減損が生じた貸出金を除き、発行された金融保証契約の帳簿価額の変動は、「公正価値

で測定される金融商品に係る純利得」に認識される。かかる保証契約の価値の変動は、「貸出金及び保証に係る減損」に認識される。

## 公正価値の決定

公正価値とは、測定日現在、市場参加者間の秩序ある取引においてある資産を売却する際に受け取る又は負債を譲渡する場合に支払う金額である。活発な市場における金融資産及び負債は、測定日現在の公正価値を最もよく表すビッド・アスク・スプレッドの範囲で測定される。多くの場合、当該金融商品に関する買呼値又は売呼値は、それぞれ資産及び負債の価格を最もよく表している。純額で計上されるデリバティブは、貸借対照表日における仲値で認識されている。

公正価値で測定される金融商品は、月次又は四半期ごとに評価が行われるいくつかの金融商品を除いては、日次で評価が行われる。可能な限り、直接観察可能な市場価格が用いられている。さまざまな種類の金融商品の評価は、広く認識されている手法やモデルに基づいている。使用される価格やインプットパラメーターは、確立した業務手順と統制手続に基づいて管理され、評価されている。

金融商品の公正価値測定に係る統制環境は、当社の財務報告に欠かせない要素である。トレードポジションに係る初日損益に対する統制や、評価における重要なインプットパラメーターに対する統制など、多数の統制が日次で行われている。各月末及び四半期末には、公正価値に関する会計方針と整合するよう確実を期すために、変動分析を含めさらに多くの統制が行われている。レベル3の公正価値ヒエラルキーの評価は影響が大きい、若しくは非常に困難なため、特別な注意が払われている。また、評価方針、このカテゴリーに含まれる主な資産に関する四半期ごとの影響及び評価上の課題も文書化され、グループの経営チーム、グループ監査部門及び監査及びリスク管理委員会に報告されている。

### 活発な市場で取引されている金融商品

活発な市場で取引されている金融商品に関する市場相場は、証券取引所、ブローカー又は価格設定業者より入手したものが使用される。

第三者間で観察可能な価格、為替レート又は金利を入手することが可能で、かつそれらの価格が現実にそして頻繁に行われる市場取引を表している場合に、市場は「活発」とみなされる。一部の株式及びコマーシャル・ペーパーへの投資及び債券は活発な市場で取引されている。

### 活発な市場で取引されていない金融商品

活発な市場で取引されていない金融商品は様々な評価技法によって評価されており、それらは二つのカテゴリーに分けられる。

#### 観察可能な市場データに基づく評価

知識があり、取引を希望している独立した立場の当事者間において、最近観察された当該商品の取引

活発な市場において取引された、評価対象の金融商品と実質的に同じ金融商品  
主要パラメーターが観察可能な市場データに基づいているその他の評価技法

#### 観察可能な市場データ以外の要素に基づく評価

見積キャッシュ・フロー

複数の会社の資産及び負債の評価

主要パラメーターが観察可能な市場データに基づいていないモデル

## 想定される業界標準

評価技法を用いる場合には、店頭デリバティブの公正価値の見積りは、カウンターパーティの信用リスク（CVA）又は当行グループ自信の信用リスク（DVA）によって調整されている。当行グループはCVAを、シミュレートされたプラスの期待エクスポージャー、カウンターパーティのデフォルト確率及びデフォルト時損失率いかにによって変化するものと評価している。当行グループのデリバティブ・カウンターパーティの大半は、マーケットインプライドの信用スプレッドを取得しておらず、外部格付も取得していない。従って、CDSスプレッドの見積りを行うために、現在のCDS指数と、過去のクレジット・デフォルト・スワップ（CDS）のスプレッドとを組み合わせることで内部格付を算定している。これは当行グループが独自の信用モデル及び特徴的な手法を開発しているものの、市場参加者間の類似の信用リスクに関するプライシング水準に対して調整を行っていることを意味している。DVAも、当行グループの信用スプレッドを評価する際に用いるのと同じアプローチに基づいて算定されている。

評価技法を用いて測定される金融商品については、見積り公正価値が実際の取引価格と異なる場合に、時として当初認識時に損益が発生する可能性もある。測定が観察不可能な入力パラメータに基づいている場合（レベル3）には、損益は繰り延べられ初日利得は認識はされない。その後の期間の公正価値の変動は、かかる変動が、市場参加者が考慮するであろうと考えられる要因によって生じた範囲でのみ認識される。

## 金融資産の減損

各報告期間末に、当行グループは減損の客観的証拠があるか否かを検討する。減損の客観的証拠がある場合は、個別金融資産又は金融資産グループの減損が行われる。減損の客観的証拠には、  
 債務者の財務上の深刻な問題  
 不払い、又はその他の重大な契約違反  
 債務者が貸出条件の緩和等を求める可能性があること  
 その他特別な状況の発生  
 などが含まれる。

債務者が置かれている状況を緩和するための貸出条件の再交渉も、減損の客観的兆候とされる。

## 貸出金に係る個別減損

減損の客観的証拠がある場合、貸出金の減損損失は、帳簿価額と、当初の実効金利で割り引かれた見積将来キャッシュ・フローの正味現在価値との差額として、計算される。  
 貸出金の個別減損は、貸出金及び保証の帳簿価額を減少させる。期中の減損は、純損益の中の「貸出金及び保証に係る減損」として認識される。

## 貸出金の集合的減損

個別に減損が行われなかった貸出金は、集合的に減損のための評価が行われる。評価は、金融資産のグループに関連する可能性がある減損の客観的証拠があるかどうかに基づいて行われる。  
 貸出金は、信用リスクの特性の類似性を基準として、顧客のセクター別又は業種別区分とリスク・カテゴリーに従ってグループ分けされる。減損の必要性は、一般経済状況の判断と各グループの既損失実績に基づいて、金融資産のグループ毎に判断される。  
 集合的減損は「顧客向貸出金」の項目の帳簿価額を減少させる。期中に生じた変動は純損益の中の「貸出金及び保証に係る減損」として認識される。個別の減損同様、集合的減損も割り引かれ

る。割引要因は個別の減損から導き出された統計値に基づいている。利息は集合的減損の対象となる貸出金に対して計算されるが、個別に評価された貸出金と同じ原則と実績に従う。

## 資産の回収

不良債権化し減損が生じた貸出金の管理の一環として回収された資産は、取得時の公正価値で認識される。かかる資産は、その資産の性質に応じて貸借対照表に認識されている。当該貸出金の帳簿価額と当該資産の公正価値との差額は、損益計算書の中で「貸出金及び保証に係る減損」の項目の中に表示されている。また以後の損益計算書に与える影響の評価と表示は、関連する貸借対照表項目に関する原則に従って行われる。

## 9. ヘッジ会計

金融商品が個別にヘッジされる場合、ヘッジ対象リスクから生ずるヘッジ対象の価値の変動と、そのデリバティブ（ヘッジ手段）の価値変動との間には、明確で、直接の、そして文書化された相関関係がある。

ヘッジ関係が成立した時点で、ヘッジ対象とヘッジ手段の間の相関関係は文書化される。さらに、ヘッジ取引の裏付けとなるリスク管理目標と戦略も文書化される。ヘッジ対象リスクに関連したヘッジ対象とヘッジ手段の公正価値変動は、必要なヘッジ効果を確認するため定期的に評価される。ヘッジ手段は公正価値で財務諸表上認識され、公正価値の変動は損益計算書の「公正価値で測定される金融商品に係る純利得」の中に表示される。

ヘッジ対象リスクに起因するヘッジ対象の公正価値の変動は、貸借対照表の金融負債及び資産の価値に対する加算又は控除として認識され、損益計算書の「公正価値で測定される金融商品に係る純利得」の中に表示される。

ヘッジ関係が終了した場合、又は十分なヘッジ効果が確認されなかった場合、ヘッジ対象の公正価値の累積変動額は残存期間にわたって償却される。

当行グループは海外子会社に投資した金額に係る為替リスクをヘッジするため、海外子会社に対する投資の公正価値ヘッジを行っている。ヘッジ取引は、通貨スワップ又は長期の外貨借入の形で行われている。連結財務諸表では、ヘッジ関係は在外営業体に対する純投資のヘッジとして表示されている。

## 10. 相殺

金融資産及び金融負債は、当行グループがそれらの認識金額を相殺する法的権利を保有していて、かつ当行グループがその残高を純額決済する又は、同時にその資産を実現し負債を決済することに合意している場合に相殺され、貸借対照表には純額で表示される。マスターネットティング契約又は類似の契約により、債務不履行時に相殺する権利が与えられる。かかる契約は、債務不履行時に当行グループのエクスポージャーを削減するが、IFRSに従った場合、継続的に契約上のキャッシュ・フローを決済する意図も持つ必要があるため、そのみでは相殺の要件を満たさなくなる。

## 11. リース

リースは、所有権に係るすべてのリスクとリターンが実質的に移転する場合に、ファイナンス・リースに分類される。その他のリースはオペレーティング・リースに分類される。

## DNBバンクが貸手の場合

## オペレーティング・リース

リース期間の満了時に、リース対象物への投資に関するリスクとリターンのわずかとはいえない持分がDNBバンクに帰属するリースが、オペレーティング・リースである。オペレーティング・リースに供している資産は、固定資産として認識される。オペレーティング・リースによる収益はリース期間にわたり定額法で認識される。当該固定資産の減価償却は、損益計算書上通常の減価償却として表示される。

## ファイナンス・リース

ファイナンス・リースは貸出金に表示され、その価額はリース開始日にリースに対する純投資額に等しい金額で測定される。純投資額は、最低支払リース料、無保証残存価額及びリースの交渉において貸手が負担した直接費用を、内在する金利（内部収益率）で割り引いたものに相当する金額である。リース収益は年金法で損益計算書に認識されて金利部分が「純利息収入」の項目に認識され、毎月の分割払金により貸借対照表の貸出金額が減少する。

## DNBバンクが借手の場合

### オペレーティング・リース

リース支払額は、リース期間にわたり定額法で費用として損益計算書上に認識される。但し、他の体系的基準がDNBバンクによる資産使用の時間的パターンをよりよく表している場合はこの限りでない。

## 12. 投資不動産及び固定資産

賃貸収入又は値上がりにより利益を得る目的で保有されている不動産は、貸借対照表上投資不動産に表示されている。その他の有形資産は貸借対照表上固定資産に表示されている。

投資不動産は、当初の認識時に取得費用を含む取得原価で測定される。

以後の期間において、投資不動産は公正価値で測定される。投資不動産には毎年の減価償却が適用されない。投資不動産については、広く認められている評価手法を用いて四半期ごとに評価が行われる。評価には社内及び社外の専門家の見解が活用される。統制上、いくつかの社外評価が入手され、社内の評価と比較される。評価の実施者は、個々の不動産の評価に関する対話や質問を通じて、継続的にフォローアップを行っている。四半期ごとに主な投資不動産の評価に関するメモが作成されており、このメモは、グループの経営チーム、グループ監査部門及び監査及びリスク管理委員会に報告されている。投資不動産の公正価値の変動は、損益計算書の「投資不動産に係る純利得」に認識される。

その他の有形資産は、取得原価から減価償却累計額及び減損額を控除した金額で測定される。取得原価には、資産の取得に直接関連した費用が含まれる。以後の費用は、その支出に関連した将来の経済的便益がDNBバンクに流入する可能性がありかつ信頼できる測定が可能であれば、関連資産項目に資産計上される。修繕及び保守に関する費用は、発生時に損益計算書に認識される。資産の残存価額及び耐用年数は毎年見直しを行い、必要があれば調整を行う。固定資産の売却に係る損益は、損益計算書の「固定資産及び無形資産に係る純利得」に認識される。

## 13. 無形資産

### のれん

のれんは、取得日において、譲渡対価と非支配持分の認識額の合計が企業結合による識別可能な取得資産及び引受負債の公正価値を上回る場合に、その差額として当初に測定される。取得したのれんは、当該事業結合によるシナジーからの便益が見込まれる各資金生成単位、又はその単位グループに配分される。当初認識後、のれんは減損損失累計額控除後の取得価額で測定される。

## ITシステム及びソフトウェア

取得したソフトウェアは、取得原価にソフトウェアを使用可能にするために生じた費用を加算して認識される。当行グループにより管理されている社内開発ソフトウェアは、その経済的便益が貸借対照表日時点でソフトウェアの開発費をカバーする可能性が高い場合識別可能な原価が、無形資産に認識される。貸借対照表の価額を評価する場合、経済的便益は収益性分析に基づいて評価する。開発費には、プロジェクトに直接関与した従業員の給与、資材及び直接関係する間接費などが費用として含まれる。ソフトウェア及びITシステムの保守に関する費用は、発生都度損益計算書に費用認識される。貸借対照表に計上されたソフトウェア費用は、見積耐用年数（通常は5年）にわたり定額法で償却される。減損テストの必要性は、下記の原則に従って検討される。

## 14. 固定資産及び無形資産の減損

各報告期間末に当行グループは、固定資産又は無形資産の減損の兆候があるかどうかを検討する。かかる兆候がある場合には、生ずる可能性のある減損損失を見積るため当該資産の回収可能価額を算定する。のれん及び耐用年数が確定できない無形資産に関しては、当該資産の減損の兆候がない場合にも、少なくとも年に一度は各報告日時点で減損テストが行われている。

回収可能価額とは、資産の売却コスト控除後公正価値と使用価値の、いずれか高い方を意味する。資産の帳簿価額が予想回収可能価額を上回る場合、その資産は直ちに評価損を計上して帳簿価額を回収可能価額に引き下げる。減損テストの説明については、（注41）「のれん」を参照。

減損を示す兆候の有無を検討する際には、以下の関連する基準が検討されている。

資産の市場価値の低下

資産の使用価値計算に使用される割引率に影響する可能性がある長期期待収益率の変動

資産を再構築又は清算する計画

資産の生み出す収益が予定を下回る場合

のれんの減損テストが行われる際には、適切な資金生成単位の評価は、業務に関連するキャッシュ・インフローを識別し、分類できるかどうかに基づいて行われる。資金生成単位には、複数の取引から生じるのれんが含まれる場合があり、当該単位の減損テストは、その単位に配分されたのれんすべてを対象とする。

使用価値の算定は、過去の結果、及び経営陣が承認した入手可能な予算と計画値に基づいて行われる。資金生成単位に関する計画値に基づいて将来キャッシュ・フローが見積もられ、株主に対する潜在的なリターンであると定義される。このリターンには、将来見込まれる所要自己資本を充足するために十分な自己資本を調達する必要性を考慮した調整後の業務からの利益が含まれる。事業拡大に伴う所要自己資本の増加が求められる際に、業務からの利益では必要な自己資本の確保が不十分となる場合には、業務からの利益が一部留保されたり、株主からの追加の資本注入が求められる可能性がある。キャッシュ・フローの推移は、計画期間である3年間を超えた期間にわたり、資金生成単位によって遂行される業務の種類に対する市場の期待を反映させるものと考えられている。



要求収益率は、資金生成単位によって遂行される業務の種類に対して市場が求める収益率の評価に基づいている。要求収益率は当該業務のリスクを反映している。外国通貨建てのキャッシュ・フローを生成する企業の取得から生じるのれんは、貸借対照日現在の為替レートで換算される。

## 15. 年金

### 確定給付従業員年金制度

確定給付制度において、雇用者は将来の所定年金給付の支払を確約している。

年金費用計算の基礎は、退職時の見積累積債務に対して測定された年金受給権の線型分布である。

生命保険会社に管理されている年金債務は、制度内の基金に対応している。年金基金総額が貸借対照表日の見積年金債務を上回る場合、その積立超過が将来債務のカバーに使用できる可能性が高いと思われる時にはその純額が貸借対照表の資産に分類される。年金債務が年金基金を上回る場合は、債務の純額が貸借対照表の負債に分類される。各制度は別個のものとして取り扱われる。年金債務は貸借対照表日現在見積将来年金支払額の現在価値に基づいて見積もられている。年金債務の計算は、平均寿命、昇給及び早期退職に関する保険数理上及び経済的な仮定に基づいている。使用される割引率は、貸借対照表日のカバード・ボンドの利回りを参考に、年金債務のデュレーションを加味して決定される。

年金制度の変更が及ぼす財務的影響は、以下のうちいずれか早いほうの時点で費用認識される。

制度の改正や縮小が発生した時点

関連する再編費用又は解雇給付がある場合には、事業体が当該費用を認識した時点

年金費用は、期首に決定された仮定に基づいている。年金費用を算定する際には、正味の年金債務に対して割引率が使用される。年金費用は以下のとおり分割する必要がある。

当年度と過年度の勤務費用、清算に係る利得及び損失、並びに純利息収益/費用は、給与及びその他の人件費として純損益に認識する必要がある。

数理計算上の差異などの再測定は、発生した期間のその他の包括利益に認識する必要がある。

会社の拠出金は、年金費用及び年金債務に含まれている。

当行グループの生命保険会社であるDNB リフスフォルシクリン・エイ・エスは、当行グループのノルウェーにおける年金制度の大部分を管理している。

年金に関する詳細は、注26「年金」を参照のこと。

### 確定拠出年金制度

確定拠出年金制度の下では、当行グループは所定の将来年金給付の支払いを約束していないが、従業員の当行グループ年金財形に対しては毎年拠出を行っている。将来の年金は、年間拠出額の規模と年金積立金の年間収益によって決まる。年間拠出額の支払後は、当行グループは従業員の勤務成績と連動したいかなる債務も負わない。このため、この制度の未払年金債務に関する引当金は設定されていない。確定拠出年金制度から生じる費用は損益計算書に認識される。

## 16. 法人所得税

当期法人所得税は、当事業年度の未払法人所得税と前事業年度の未払法人所得税及び一時差異に係る繰延税金の変動で構成される。一時差異とは、資産又は負債に関する帳簿価額と課税価額と

の差異を意味する。最も重要な一時差異は、金融負債及び金融負債の公正価値の変動、年金債務、固定資産及び不動産の減価償却、並びにのれんの減損損失に関するものである。繰延税金は、貸借対照表日に適用されているか又は承認される可能性が高く、かつ繰延税金資産の回収時又は繰延税金負債の決済時に適用されると予想される税率及び課税規則に基づいて計算される。

繰延税金資産は、将来利用できる課税所得が生ずる可能性が高い範囲内で、貸借対照表に認識される。納税グループにおける繰延税金及び繰延税金資産はDNBバンクの貸借対照表に純額で認識される。

その他の包括利益の要素に関連した未払税金及び繰延税金は、包括利益計算書の中で、関連する利益又は費用と合わせ、純額で表示されている。

## 17. 組織再編

当行グループの事業の範囲や業務遂行方法を変更する事業再編計画が承認され周知された場合は、事業再編引当金の必要性が検討される。引当金は各報告日に見直しを行い、費用が発生した時には取り崩される。

## 18. キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、源泉と用途によりグループ分けされたキャッシュ・フローを示している。キャッシュ・フローは、営業活動によるもの、投資活動によるもの及び財務活動によるものに分けて表示されている。キャッシュとは、現金、中央銀行預け金及び金融機関預け金（要求払い）と定義されている。キャッシュ・フロー計算書は直接法により作成されている。

## 19. 配当

予定配当は、株主総会で承認されるまでは株主資本の一部である。この時点では、配当は財務諸表上負債に表示されている。予定配当は自己資本比率の計算に含まれない。

## 20. 承認されたがまだ効力を発していない基準と解釈指針

IASB は、現行規則に対する多数の改訂を公表したが、それらはまだ効力を発していない。下記は、銀行グループの将来の財務報告に影響を及ぼす可能性がある改訂の詳細である。

### IFRS第9号「金融商品」

2014年7月にIASBは、現行のIAS第39号に差し替わるIFRS第9号「金融商品」という、金融商品に関する新基準を公表した。新基準は金融資産の分類に関する事業モデル志向型のアプローチ、減損に関する予想損失モデルに加え、新しい一般的なヘッジ会計モデルを導入している。IASBは、依然としてマクロヘッジ会計に関する新しい要求事項について検討中である。この作業は別個のプロジェクトとして設立され、新しい基準として今後最終決定される見込みである。

IFRS第9号は2018年1月1日から適用開始されるが、早期適用も認められている。本基準はまだEUによる承認を受けていないものの、2015年中には承認される見通しである。DNBバンクは目下、早期適用の機会を利用する意向はない。

IFRS第9号では、金融資産はその資産を管理するためのビジネスモデルと、組込デリバティブを含む契約上のキャッシュ・フローの性質に基づいて分類される。単に元本及び利息の支払いのみからなる、契約上のキャッシュ・フローの回収を目的に保有される資産は、償却原価で測定される。契約上のキャッシュ・フローの回収及び売却の両方を目的として保有され、同時に元本及び

利息の支払いのみである契約上のキャッシュ・フローを有している資産は、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される。この結果、資産は貸借対照表上では公正価値で認識され、損益計算書上では償却原価ベースで認識されることになる。その他の資産は純損益を通じて公正価値で測定される。特定の要件を充足した場合に純損益を通じて公正価値で測定するものに指定するIAS第39号に規定されている選択肢については、新基準の中でも引き継がれている。

金融負債に関する要求事項は、現行のIAS第39号と比較して概ね変更はない。公正価値で測定されるデリバティブ、トレーディング目的ポートフォリオの一部を成す金融商品及び純損益を通じて公正価値で測定される金融負債を例外として、ほとんどの金融負債は依然として償却原価で測定される。ただし、純損益を通じて公正価値で測定されるものに指定された金融負債の固有の信用リスクに関連した公正価値の変動は、その他の包括利益で認識されている。

損益計算書において、償却原価で認識されている金融資産に対して予想信用損失を減損するかどうかは、当該信用リスクが当初認識以降に著しく増大したかどうかによって決まる。当該信用リスクが著しく増大していない場合には、認識する減損損失は12カ月間の予想信用損失額に等しくする必要がある。当該信用リスクが著しく増大していた場合には、認識する減損損失は全期間の予想信用損失額に等しくなる。

IFRS第9号の導入によって、発生損失モデルから予想損失モデルへと変更され、減損損失が増加することが事前の予想として見込まれている。当行グループは導入に向けて必要な作業に着手したものの、当行グループの財務諸表に見込まれる影響を見積もるにはまだ時期尚早である。

#### IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」

IFRS第15号は、2014年5月にIASBによって公表され、顧客との契約から生じる収益に対して適用されることになる、新しい5つのステップのモデルが定められている。IFRS第15号のもとでは、収益は、事業体が顧客に対する財又はサービスの移転と交換に受け取ると見込まれる対価を反映した金額で認識される。

IFRS第15号の原則は、収益の測定と認識に対し、より体系立ったアプローチを設けている。

新しい収益基準はすべての事業体に適用され、IFRS下の現行のすべての収益認識要件に差し替わるものとなる。ただし、新しいIFRS第9号に従って会計処理されることになる顧客との契約は、IFRS第15号の対象範囲からは除外されるため、IFRS第9号の要件に従うことになる。

IFRS第15号は2017年1月1日以降に開始する年度から適用される。早期適用も認められている。当行グループは目下、IFRS第15号による影響を評価している段階であり、当行グループの財務諸表に見込まれる影響を見積もるにはまだ時期尚早である。

### 注1 重要な会計上の見積り、判断及び仮定

当行及び当行グループの連結財務諸表を作成する場合、経営陣は、会計方針の適用に加え、資産及び負債の帳簿価額、収益及び費用に影響を与える見積り、判断及び仮定を行う。見積りと仮定は継続的評価を前提にしており、過去の実績及び貸借対照表日時点で発生が見込まれる将来事象の予想を含めたその他の要因に基づいている。

#### 貸出金の減損

減損の客観的証拠がある場合は、貸出金の減損損失は個別又は集合的に認識される。減損損失は、当該貸出金の帳簿価額と、実効金利で割り引かれた見積将来キャッシュ・フローの正味現在価値との差額として算出される。将来キャッシュ・フローの見積りは、貸借対照表日現在の状況をもとに、経験的データ及びマクロ経済の今後の成長や実際の貸出金の履行状況に関する経営陣の判

断に基づいて行われる。見積りは、事業部門及び本部の与信部門が関与したプロセスの結果であり、経営陣による最善の見積りである。貸出金の減損を検討する場合には、担保評価を含め、減損した貸出金の識別、将来キャッシュ・フローの金額及びタイミングの見積り等の、複数の不確実な要素が存在する。

### 個別減損

個別の貸出金及び保証に関する減損を見積る場合は、顧客の現在及び将来の財政状態が検討される。法人顧客に関しては、顧客の債務弁済能力に影響を与えうる関連業界の市場環境及び一般市場環境とともに、市場全体の状況もレビューされる。さらに、貸出条件の緩和、リファイナンス、及び資本再編成の可能性も考慮される。これらの要因の総合評価が将来キャッシュ・フロー見積りの根拠となる。割引期間は個別に推定されるか、又は減損を引き起こした問題の解決に至るまでに通常要する期間に関する経験的データに基づいて、推定される。

### 集合的減損

個別に減損していない貸出金は集合的に減損評価が行われる。貸出金は、セクター別、リスク分類別又は信用リスク別に、その特徴の類似性に基づいてグループ分けされる。予想将来キャッシュ・フローは、グループ毎の予想損失及び予想される経済状況に基づいて見積りが行われる。予想損失は、関連するグループの過去の損失実績に基づいて算出される。経済状況は、当該市場についての外部情報に基づき、各グループに関する経済指標を使用して推定される。対象のグループに応じて、様々なパラメーターが使用される。主なパラメーターは、経済における設備稼働率を示す生産ギャップ、住宅価格、及び海上輸送費である。用いられた経済指標と過去の減損との間には高い相関がみられる。集合的減損の貸出金に関する予想将来キャッシュ・フローの正味現在価値を見積るために、個別評価の貸出金において観察された経験的データに基づいた割引係数が使用される。

### のれんの減損見積

のれんが減損しているかどうかを評価するためには高度の判断を要し、かなりの程度で、将来に関する主要な仮定の選択に依存する可能性がある。回収可能価額の見積りには、将来に関する仮定と現在価値への引き直しに基づいた、関連する将来キャッシュ・フローの見積りにおける複雑さを包含する。減損テストには、関連する将来キャッシュ・フローを決定するために、金利スプレッドや為替換算レート、将来の成長率などの、変動の激しい複数の経済要因に関する長期的な仮定が必要となる。詳細に関しては（注41）「のれん」を参照のこと。

### デリバティブ及びその他金融商品の公正価値

活発な市場で取引されていない金融商品の公正価値は、種々の評価技法を使用して決定される。当行グループは、可能な限り貸借対照表日の市場環境を表す観察可能な市場データに基づいた技法と仮定を考慮して選択する。観察可能な市場データが入手できない金融商品を測定する場合、当行グループは、市場参加者が類似した金融商品の評価基準として使用すると予想されるものについて、仮定を行う。中でも流動性リスク、信用リスク及びボラティリティを計算する場合には、その評価にはかなりの判断が必要となる。これらの要因が変動した場合は、当行グループが保有する金融商品の見積り公正価値が影響を受ける。詳細については（注31）「公正価値で測定される金融商品」を参照のこと。

### 年金

年金債務の正味現在価値は、現在の経済的仮定と年金数理的仮定の決定に依存している。これらの仮定に変動が生じた場合は、貸借対照表に認識される年金債務の金額及び損益計算書に認識される年金費用が影響を受ける。

割引率の見積りは、社債市場が十分な厚みと質を有しているかどうかについての不確実性にさらされている。ノルウェーのカバード・ボンド市場は、十分な厚みのある市場を有する社債のための要件を満たすと考えられる。2014年度末現在に使用された割引率は、カバード・ボンドの市場利回りを参考に、年金債務の期間を加味して決定されている。

年金債務の見積りに用いられるその他の仮定には、毎年の昇給、毎年の年金増加、国民保険基本額（G）の予想される増加及び死亡統計が含まれている。

この仮定は、ノルウェー会計基準審議会が発行した最新のガイダンスの、年金の仮定に関する注記に基づいている。主なパラメータに関連した感応度分析及び事業年度末現在で用いられたパラメータに関する詳細については、（注26）「年金」に記載されている。

### 繰延税金資産及び不確実な税金負債を含む、法人税

当行グループは多くの法域において法人税の課税対象となっている。当行グループの連結財務諸表において、繰延税金資産及び不確実な税金負債の認識に関する評価を含む法人税を決定する時には、かなりの判断が必要となる。

繰延税金資産は当行グループが将来の課税所得を利用できる可能性が高い範囲で認識できる。認識可能な金額を決定するためには、利用可能と見込まれる期間、税務目的で算定される利益の水準に加え、タックスプランニング戦略や将来加算一時差異の有無など、広範な評価が必要となる。

多くの取引に関する最終的な税金負債額とその算定には不確実性が伴っている。当行グループは、税の不服審査に係る将来の結果に関する債務を、見積加算法人所得税に基づいて認識している。貸借対照表に認識される不確実な税金債務の評価を行う場合は、当該債務の発生する蓋然性が検討される。税の不服審査の最終結果が貸借対照表に認識されていた金額と乖離していた場合には、その乖離は当該期間の損益計算書に計上された法人所得税費用に影響を与えることになる。

### 偶発事象

通常の事業を通じて、当行グループは常時多数の訴訟の当事者となっている。財務諸表に与える影響は訴訟案件毎に検討される。この評価で当行グループは、不利な結果がもたらされる見込み及び潜在的な損失に対して信頼性が高い見積りを行う可能性について検討している。詳細については（注52）「オフ・バランスシート取引、偶発事象及び後発事象」を参照。

## 注2 グループ体制の変更

### JSC DNB Bank

ロシアにおける当グループの子会社であるJSC DNB バンクは8つの支店と約190人の従業員を擁している。2014年4月末に同社の売却に関する契約が締結された。この売却は2014年7月に完

了し、結果として、約205百万ノルウェー・クローネが「固定資産及び無形資産に係る純利得」に計上されている。

### **Amports Inc.**

DNBは2010年に、貸出金の貸出条件変更に関連し、Amports Inc.の29%を超える程度の持分を取得した。フロリダに本社を置くAmportsは米国とメキシコにおけるグローバルな自動車関連サービス業界のリーダーであり、車両の船積用の港湾ターミナルの運営を行っている。この持分は持分法によってグループの財務諸表に認識されていた。2014年4月17日にDNBはこの持分を売却する契約を締結し、この取引は2014年第2四半期に完了した。211百万ノルウェー・クローネのキャピタルゲインは「固定資産及び無形資産に係る純利得」に計上されている。

### **BankID Norge AS**

同社は2014年6月に設立された。同社の目的は、銀行業界に向けて電子IDサービスを開発、運用、管理及び販売することである。DNBはBankID Norge ASの34.3%の株式を保有している。同社は貸借対照表上関連会社として計上される予定である。

### **BankAxept AS**

BankAxept ASは電子決済サービスの開発と運用を行っている。同社は、127行の銀行によって所有されている。2014年4月の株式発行を受けて、DNBは同社の37.8%の株式を保有した。同社は貸借対照表上関連会社として計上される予定である。

### **BRPH Top Holding AB**

2014年度第4四半期におけるスウェーデンのBastuban 1 ABに対するDNBの貸出金の貸出条件変更に関連し、2014年12月18日、当行は同社の子会社であるBRPH Top Holding ABの全株式を1スウェーデン・クローナで引き受けた。BRPH Top Holding Groupはスウェーデンのモルンダルに427百万スウェーデン・クローナの商業用不動産を所有している。当行の戦略では、取得日から12ヶ月以内に、早急に本事業を売却する予定である。本事業は2014年12月末現在の当グループの財務諸表において売却目的保有に分類されている。

### 注3 セグメント

DNB における財務ガバナンスは異なる顧客セグメントを対象としている。全体的な顧客関係とセグメント別の利益率の追及は、戦略上の優先順位を定め、当行グループの経営資源の配分を決定するに当たって重要な二大要素である。特殊商品部門には当該分野の商品の組成と開発に加え、当行グループが多様な顧客セグメントのニーズを満たすよう確実に期す責任がある。セグメント毎に報告された数値は、当該顧客セグメントに対する、当行グループの商品及びサービスの売上総額を反映している。

個人顧客部門	電子的なチャネル及び対面のチャネルの両方を含むすべてのチャネルを通じた、個人顧客向けの当行グループの全商品及びサービスを含む。DNB は、外部チャネル（郵便局や店舗内の郵便及び銀行業務）に加え、支店、テレフォンバンキング（年中無休）、デジタルバンキング、不動産売買仲介などから成るノルウェー最大の流通網を通じて、多様な商品を展開している。
中小企業部門	ノルウェー国内の中小企業に向けて、商品販売と助言業務を行っている。DNB は、大手行としての商品展開と専門知識を生かしつつ、ノルウェー全体にわたって地元に着した銀行となることを目指している。このセグメントの顧客は、小企業や設立間もない企業から比較的大規模な法人顧客まで多岐にわたっており、展開している商品も顧客のさまざまなニーズに応じて柔軟に対応している。中小企業に対しては、デジタルとテレフォンバンキング（年中無休）に加え、ノルウェー全土にわたる当行グループの物流ネットワークを通じてサービスを提供している。
大企業・国際部門	ノルウェー国内外の大手法人企業のみならず、バルト諸国やポーランドにある DNB の子会社銀行のすべての顧客を対象としている。業務は十分な金融業界の専門知識と長期的な顧客関係の維持に基づいて行われている。
トレーディング部門	マーケット・メイキングのほか、顧客取引に内在するリスクのリスク管理を含む株式、債券、通貨及びコモディティ（FICC）に関するその他のトレーディング業務が含まれている。マーケット部門のトレーディング業務は顧客の活動をサポートするものである。

各セグメントに関する損益計算書及び貸借対照表は、現在の事業展開の評価及び資源配分のため、グループ経営陣（最高経営決定機関）向けに報告される、DNBバンクグループの機能組織別のセグメントに関する内部財務報告に基づいて作成されている。各セグメントの数値は、DNBの管理モデル及び会計方針に基づいている。数値は、当行グループのセグメント間での費用及び資本の配賦に関する現在の方針に従って修正再表示されており、多くの仮定、見積り及び裁量的な配分に基づいている。

各セグメントに配賦された資本は、当行グループの普通株式等Tier 1 資本及び長期的な資本構成目標に基づいて算定される。すべてのユニットに対し、当行グループによるバーゼルIIのIRB手法の全面的な実施に基づく資本配賦が行われており、2014年度の配賦資本は普通株式等Tier 1 資本比率である12.9%に対応する。信用リスクの配賦は、当行グループの、信用に係るリスク調整後の所要資本の内部測定に基づいている。市場リスクに対する所要自己資本は、加重リスク量に従って直接配賦され、オペレーショナル・リスクは個々のユニットの収益合計に基づいて配賦されている。

損益計算書

DNBバンク グループ

	個人顧客部門		中小企業部門		大企業・国際部門		トレーディング部門		その他の事業 / 消去 <sup>1)</sup>		DNBバンクグループ	
	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度
(単位：百万ノルウェー・クローネ)												
純利息収入 - 通常事業	13,279	12,311	6,218	5,819	11,516	10,531	315	415	1,279	1,304	32,607	30,379
配賦資本に係る利息 <sup>2)</sup>	470	292	334	358	862	932	114	145	(1,781)	(1,728)	0	0
純利息収入	13,750	12,604	6,552	6,177	12,378	11,463	429	559	(502)	(424)	32,607	30,379
その他の営業収益純額	3,622	3,763	1,171	1,056	4,759	4,607	1,584	2,029	2,985	1,701	14,122	13,156
収益合計	17,372	16,367	7,723	7,233	17,137	16,071	2,013	2,588	2,484	1,277	46,729	43,535
営業費用	8,009	8,072	2,670	2,614	5,434	5,095	504	638	1,191	4,201	17,809	18,172
固定資産及び無形資産の減価償却費及び減損	97	118	910	859	404	432	9	7	608	(1,266)	2,028	2,598
営業費用合計	8,106	8,190	3,580	3,473	5,838	5,526	513	645	1,799	2,935	19,836	20,769
減損前の税引前営業利益	9,266	8,177	4,143	3,759	11,299	10,544	1,500	1,943	685	(1,658)	26,893	22,766
固定資産及び無形資産に係る純利得	(3)	154	42	(0)	21	(13)	(0)	0	(7)	8	52	150
貸出金及び保証に係る減損 <sup>3)</sup>	126	374	895	586	632	1,225	0	0	(14)	0	1,639	2,185
再取得した業務からの利益 <sup>4)</sup>	0	0	(23)	(11)	(102)	(143)	0	0	125	155	0	0
税引前営業利益	9,136	7,957	3,268	3,161	10,586	9,163	1,500	1,943	816	(1,495)	25,306	20,730
法人所得税費用	2,467	2,228	882	885	3,282	2,749	405	564	(861)	(1,383)	6,174	5,042
売却目的保有の事業及び固定資産による利益 (税引後)	0	3	0	0	2	0	0	0	(24)	1	(22)	4
当期利益	6,670	5,732	2,385	2,276	7,306	6,414	1,095	1,380	1,653	(110)	19,110	15,692

貸借対照表

DNBバンク グループ

	個人顧客部門		中小企業部門		大企業・国際部門		トレーディング部門		その他の事業 / 消去		DNBバンクグループ	
	2014年 12月31日	2013年 12月31日	2014年 12月31日	2013年 12月31日	2014年 12月31日	2013年 12月31日	2014年 12月31日	2013年 12月31日	2014年 12月31日	2013年 12月31日	2014年 12月31日	2013年 12月31日
(単位：十億ノルウェー・クローネ)	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在
顧客向貸出金 <sup>5)</sup>	688	656	219	211	522	469	10	4	10	11	1,447	1,351
売却目的保有の資産	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
その他の資産	16	16	7	7	158	161	1,067	850	(334)	(254)	914	780
資産合計	704	672	225	217	680	630	1,077	854	(324)	(243)	2,362	2,131
顧客預金 <sup>5)</sup>	366	344	166	151	380	371	31	20	8	6	951	891
売却目的保有の負債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の負債	310	312	38	46	240	206	1,039	827	(358)	(278)	1,270	1,113
負債合計	676	656	204	197	620	577	1,070	846	(350)	(273)	2,221	2,004
配賦資本 <sup>6)</sup>	28	16	21	20	60	53	6	8	26	30	141	126
負債及び資本合計	704	672	225	217	680	630	1,077	854	(324)	(243)	2,362	2,131

1) その他の事業 / 消去：

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	消去		グループユニット <sup>*</sup> )		合計	
	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度
純利息収入 - 通常事業	0	(0)	1,279	1,304	1,279	1,304
配賦資本に係る利息 <sup>2)</sup>	0	0	(1,781)	(1,728)	(1,781)	(1,728)
純利息収入	0	(0)	(502)	(424)	(502)	(424)
その他の営業収益純額	(400)	(452)	3,386	2,152	2,985	1,701
収益合計	(400)	(452)	2,884	1,729	2,484	1,277
営業費用	(400)	(452)	1,592	4,652	1,191	4,201
固定資産及び無形資産の減価償却費及び減損	0	0	608	(1,266)	608	(1,266)
営業費用合計	(400)	(452)	2,199	3,386	1,799	2,935
減損前の税引前営業利益	0	0	685	(1,658)	685	(1,658)
固定資産及び無形資産に係る純利得	0	0	(7)	8	(7)	8
貸出金及び保証に係る減損 <sup>3)</sup>	0	0	(14)	0	(14)	0
再取得した業務からの利益 <sup>4)</sup>	0	0	125	155	125	155
税引前営業利益	0	0	816	(1,495)	816	(1,495)

消去は、サポート部門から各セグメントへの内部サービス及びセグメント間の内部サービスに関係している。さらに、当行グループのグループ間取引及びその取引に係る損益も消去される。



グループユニットには、IT、オペレーション、HR（人事）、グループ・トレジャリーを含むグループ・ファイナンス、リスク管理、コーポレートコミュニケーション、部分保有している会社であるノルウェー輸出金融公社、ITインフラへの投資並びに株主関連費用が含まれる。それに加え、グループユニットには、セグメントには配賦されない当行グループの資本の一部が含まれている。当行グループに全部連結されている再取得した業務からの利益は、当社の内部報告セグメントの中に「再取得した業務からの利益」として純額表示されている。取得した企業はグループユニットに含まれている。

*) グループユニット - 税引前営業利益 (単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
+ 未配賦資本に係る利息	(707)	(344)
+ Nets Holding に対する投資	913	767
+ 持分投資による利益 (注22を参照のこと。)	(125)	68
+ 固定資産及び無形資産に係る利得	(7)	8
+ グループ・トレジャリーによる時価調整及び貸出金の公正価値 (注22を参照のこと。)	(222)	145
+ ベーシス・スワップ (注22を参照のこと。)	394	(1,364)
+ ノルウェー輸出金融公社	248	321
+ 投資不動産に係る純利得	78	(104)
+ 再取得した業務からの利益	125	155
- 負債性仕組商品に対する引当金 (注24を参照のこと。)	0	450
- 貸出金及び保証に係る未配賦の減損	(14)	0
- 未配賦の人件費	188	288
- 未配賦のIT及びオペレーション費用	(234)	92
- のれんに係る資金調達費用	36	38
- のれん及び資産化されたシステム開発に係る減損損失 (注40及び41を参照のこと。)	1	501
- リースの減損	27	43
- 主要な建物に係る未配賦の営業費用	146	108
- 引当金の戻入れ (注24を参照のこと。)	(73)	(157)
- 投資不動産及び固定資産に係る減損	61	125
その他	256	341
税引前営業利益	816	(1,495)

- 2) 配賦資本は、当行グループが充足しなければならない外部の自己資本適正要件（バーゼルII）に対応している。算出は貸借対照表項目の平均残高に基づいて行われている。外部の自己資本規制要件の厳格化に加え、住宅ローンに対する所要自己資本の追加を当局が示唆したことにより、個人顧客部門への配賦資本額は2014年度に上方修正された。
- 3) 当行グループの減損の変動総額の分析については、（注10）「貸出金及び保証に係る減損」を参照のこと。
- 4) 当行グループに全部連結されている再取得した業務からの利益は、内部報告セグメントの中の「再取得した業務からの利益」に純額表示されている。取得した企業は当行グループユニットに含まれている。
- 5) 顧客向貸出金には、未収利息、減損及び評価調整を含んでいる。同時に顧客預金には未払利息及び評価調整を含んでいる。
- 6) セグメントに対する配賦資本は、当行グループが充足しなければならない外部の自己資本適正要件（バーゼルII）に基づき算出している。外部の自己資本規制要件の厳格化に加え、住宅ロー

ンに対する所要自己資本の追加を当局が示唆したことにより、個人顧客部門への配賦資本額は2014年度に上方修正された。当行グループへ配賦された資本は、資本に計上されている。

## 主要な数値

## DNBバンク グループ

(単位：％)	個人顧客部門		中小企業部門		大企業・国際部門		トレーディング部門		その他の事業／消去		DNBバンクグループ	
	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度
収益に対する費用の比率 <sup>1)</sup>	46.7	50.0	46.4	48.0	34.1	34.0	25.5	24.9			42.4	46.4
12月31日現在の預金の貸出に対する比率 <sup>2)</sup>	53.2	52.5	75.9	71.6	72.9	79.1					65.7	66.0
配賦資本に対するリターン <sup>3)</sup>	23.7	36.1	11.3	11.4	12.2	12.1	17.7	17.8			14.5	13.1

- 1) 収益合計に対する営業費用合計。費用にはのれん及び無形資産の減損損失を含まない。
- 2) 顧客向貸出金に対する顧客預金。
- 3) セグメントに対する配賦資本は、当行グループが充足しなければならない外部の自己資本適正要件（バーゼルII）に基づいて算出されている。外部の自己資本規制要件の厳格化に加え、住宅ローンに対する所要自己資本の追加を当局が示唆したことにより、個人顧客部門への配賦資本額は2014年度に上方修正された。計上された資本は当行グループのために使用される。

## 地域別

## 損益計算書

## DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	バルト諸国及び ポーランド事業部		その他の国際業務		ノルウェー		DNBバンクグループ	
	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度
純利息収入	1,252	1,078	5,329	4,637	26,026	24,664	32,607	30,379
その他の営業収益純額	700	922	2,536	2,284	10,886	9,949	14,122	13,156
収益合計	1,952	2,000	7,865	6,921	36,912	34,613	46,729	43,535

## 貸借対照表

## DNBバンク グループ

(単位：十億ノルウェー・クローネ)	バルト諸国及び ポーランド事業部		その他の国際業務		ノルウェー		DNBバンクグループ	
	2014年 12月31日 現在	2013年 12月31日 現在	2014年 12月31日 現在	2013年 12月31日 現在	2014年 12月31日 現在	2013年 12月31日 現在	2014年 12月31日 現在	2013年 12月31日 現在
顧客向貸出金	62	57	207	170	1,179	1,124	1,447	1,351
資産合計	91	82	581	533	1,690	1,516	2,362	2,131
保証	2	2	32	27	69	71	103	99

## プロダクト情報

プロダクトの詳細については、（注18）「純利息収入」、（注19）「貸借対照表項目（抜粋）に係る金利」、（注20）「正味手数料」並びに（注21）「その他の収益」を参照のこと。

## 注4 自己資本対策及び自己資本規制

バーゼル委員会は2010年に新しい自己資本及び流動性に関する要件（バーゼルIII）を提示した。またEUの新しい所要自己資本指令であるCRD IVと、所要自己資本規制であるCRRを導入した。新しい規制は2014年1月1日から発効した。バーゼルIII規則の重要な部分は、2013年1月1日付でノルウェーで国内法化された。DNBグループの適正自己資本に関する内部評価プロセス（ICAAP）の一環として、取締役会はDNBグループの自己資本対策に関し、Finanstilsynet（ノルウェーの金融監督機関）との間で協議した。2014年11月のキャピタル・マーケット・デーに、当

行グループは、金融サービスグループに係る普通株式等Tier 1 資本比率及び自己資本規制比率の2016年度末までの目標値をそれぞれ最低14.0%及び17.5%に引き上げた。資本構成の目標値は、グループの現在の加重リスク量を踏まえたものである。

DNBグループの自己資本水準は、通常の長期資金調達に関するAAレベルの格付目標に対応している。DNBグループの普通株式等Tier 1 資本比率及び自己資本規制比率は、2014年度末現在でそれぞれ12.7%及び15.2%であった。2013年度末ではそれぞれ11.8%及び14.0%であった。バーゼルⅢのリスク・ウェイトに関するフロアがDNBに適用された結果、2014年度末現在、普通株式等Tier 1 資本及び自己資本規制比率はそれぞれ1.1パーセント・ポイント及び1.4パーセント・ポイント低下した。DNBグループは、先行き不透明な経済情勢及び、市場と規制当局から求められる従前よりも厳格な自己資本比率規制に十分対応できるよう、万全の準備を整えている。自己資本の増強の予定は事業拡大の範囲を制限する可能性がある。

DNBグループの自己資本政策と配当政策に従って、同値計算原則に基づきDNBグループは北欧で最も自己資本が充実した金融サービス・グループとなることを目標としている。それに加えDNBグループは満足すべき格付を取得することも目標としている。配当は、通常的环境において見込まれる収益水準の評価に加え、十分な財務体質を維持し、外部要因の変化に合わせる必要性といった要因に基づいて決定される。

年度末の調整及び配当金支払後、持株会社であるDNB エイ・エス・エイは約4.5十億ノルウェー・クローネの流動性準備金を保有する予定である。

2014年度末のDNBバンク グループの普通株式等Tier 1 資本比率は12.5%、自己資本規制比率は15.2%であり、2013年度末ではそれぞれ11.4%及び13.9%であった。加えて、ニューヨークの子会社であるDNBマーケッツインクの事業に関しては、米国当局が当行グループに課した別の規制を充足させなければならず、それによれば、当行グループのTier 1 資本比率は6%、合計自己資本規制比率は10%でなければならないとされている。2014年度末現在、その条件も余裕を持って達成されている。

2014年度末現在、DNBボーリ・クレジット・エイ・エスの普通株式等Tier 1 資本比率は12.7%であり、自己資本比率は14.9%であった。

当行グループの取引主体としての規制評価と資本配賦に加え、ガバナンス上、事業部門への資本配賦が行われている。2013年度から、DNB グループの自己資本はすべて事業部門へと配賦されることになる。この配賦は、規制要件とリスク調整後所要自己資本の算定の双方を反映したものである。

## 自己資本規制

2014年6月30日まで、DNBバンク グループは、適正自己資本の算定に関するバーゼルⅡ規制に従っていた。2014年8月22日、ノルウェー財務省はいくつかの自己資本規制の変更を承認した。これに伴い、Finanstilsynetは連結規則を銀行及び投資会社に対するEUの新たな自己資本規制 (CRD / CRR) に適合するよう変更した。

2014年12月31日現在、適正自己資本はこの新しい報告要件に従って報告されている。法定財務諸表に適用される評価規則は、連結規則によって統括される特別な連結規則に従う連結会計の基礎を成すものである。

DNBバンク エイ・エス・エイ 第一次自己資本 DNBバンク グループ

2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
18,314	18,314	株式資本	18,314	18,314
96,276	109,406	その他の資本	122,994	108,093
114,591	127,720	資本合計	141,309	126,407
		控除		
	0 (7)	年金債務を上回る年金基金	(7)	(4)
(2,956)	(2,963)	のれん	(2,979)	(3,654)
(4,145)	0	繰延税金資産 <sup>1)</sup>	(514)	(1,093)
(955)	(831)	その他の無形資産	(1,224)	(1,425)
0	0	グループ配当 (未払い)	(4,000)	(5,000)
0	0	固定資産に係る未実現利益	0 (30)	
(2)	-	他の金融機関への投資の50%	- (2)	
(610)	(1,466)	IRBポートフォリオの実際の損失を超過する予想 損失 <sup>2)</sup>	(2,075)	(712)
- (509)		慎重な価値評価の要件に基づく評価調整	(917)	-
240 278		公正価値で計上された負債に係る未実現損失 / (利益)の調整	646	281
- (821)		デリバティブ負債に係る当該機関の自己の信用リ スクから生じる未実現損失 / (利益)の調整	(268)	-
106,162	121,402	普通株式等Tier1資本	129,915	114,770
3,515	4,028	永久劣後証券	4,028	3,515
109,677	125,430	Tier1資本	133,944	118,285
4,011	4,792	永久劣後債	4,792	4,011
17,822	19,322	期限付劣後債	19,322	17,850
		控除		
(2)	-	他の金融機関への投資の50%	- (2)	
(610)	-	IRBポートフォリオの実際の損失を超過する予想 損失 <sup>2)</sup>	- (712)	
		加算		
0	0	固定資産に係る未実現利益の45%	0	18
21,221	24,115	Tier2資本	24,115	21,165
130,898	149,545	適格第一次自己資本合計	158,058	139,450
933,433	919,238	リスク加重資産	1,038,396	1,004,716
74,675	73,539	最低所要自己資本	83,072	80,377
11.4	13.2	普通株式等Tier1資本比率、移行ルール(%)	12.5	11.4
11.7	13.6	Tier1資本比率、移行ルール(%)	12.9	11.8
14.0	16.3	自己資本比率、移行ルール(%)	15.2	13.9

1) 2014年9月30日現在、CRD / CRRの適用により、一時差異によるもの以外の繰延税金資産のみが普通株式等Tier 1 資本から控除されている。

2) 2014年9月30日現在、CRD / CRRの適用により、全額が普通株式等Tier 1 資本から控除されている。2014年9月30日までは、その50%が普通株式等Tier 1 資本から、50%がTier 2 資本から控除されていた。

パーゼル

信用ポートフォリオの大半はIRB手法に従って報告されている。ただし、一部のポートフォリオについては依然として、IRBに関するFinanstilsynet からの最終的な承認を待っている状況にある。これらは銀行、金融機関(DNB バンク) 及び、シミュレーションモデルで格付けした大手法人顧客 (DNB バンク)である。

リスク加重資産及び所要自己資本の詳細
 DNBバンク    エイ・エス・エイ

	名目エク ス ポー ジャー	平均リス ク 加重 EAD <sup>1)</sup> 加重 ( % )	リス ク 加重 資 産	所 要 自 己 資 本	所 要 自 己 資 本
	2014年 12月31日	2014年 12月31日	2014年 12月31日	2014年 12月31日	2013年 12月31日
( 単位 : 百万ノルウェー・クローネ )	現在	現在	現在	現在	現在
IRB手法					
事業法人	855,009	689,255	45.6	314,476	25,158
特別貸出 ( SL )	4,986	4,943	33.8	1,670	134
リテール - 住宅ローン	90,477	90,475	19.4	17,522	1,402
リテール - その他のエクスポージャー	109,313	90,177	27.9	25,195	2,016
証券化	31,927	31,927	71.2	22,747	1,820
信用リスク合計、IRB手法	1,091,713	906,777	42.1	381,610	30,529
標準的手法					
中央政府	80,386	89,180	0.0	33	3
金融機関	991,658	798,415	20.9	166,968	13,357
事業法人	191,456	155,398	97.0	150,748	12,060
リテール - 住宅ローン	5,235	4,774	38.2	1,822	146
リテール - その他のエクスポージャー	66,580	26,136	75.2	19,663	1,573
株式	81,531	81,531	100.3	81,782	6,543
その他の資産	8,742	8,742	151.4	13,235	1,059
信用リスク合計、標準的手法	1,425,587	1,164,176	37.3	434,252	34,740
信用リスク合計	2,517,300	2,070,952	39.4	815,862	65,269
市場リスク					
ポジション・リスク – 負債性金融商品				20,757	1,661
ポジション・リスク – 資本性金融商品				492	39
為替リスク				0	0
コモディティ・リスク				107	9
信用評価調整リスク ( CVA )				12,706	1,016
市場リスク合計				34,063	2,725
オペレーショナル・リスク				69,313	5,545
控除				0	0 (36)
移行ルール適用前のリスク加重資産及び所要自己資本合 計				919,238	73,539
					74,675

移行ルール適用による追加の所要自己資本 <sup>2)</sup>	0	0	0
リスク加重資産及び所要自己資本合計	919,238	73,539	74,675

1) EAD（デフォルト時のエクスポージャー）

2) 移行ルールのため、最低所要自己資本は、バーゼルⅢに則って算出した所要自己資本の80%を下回ることはできない。

リスク加重資産及び所要自己資本の詳細

DNBバンク グループ

	名目エク ス ポ ー ジャ ー	平均リス ク 加 重 ( % )	リス ク 加 重 資 産	所 要 自 己 資 本	所 要 自 己 資 本
	2014年 12月31日	2014年 12月31日	2014年 12月31日	2014年 12月31日	2013年 12月31日
( 単位 : 百万ノルウェー・クローネ )	現在	現在	現在	現在	現在
IRB手法					
事業法人	1,020,495	830,157	44.7	371,240	29,699
特別貸出 ( SL )	6,456	6,358	35.2	2,239	179
リテール - 住宅ローン	654,690	654,688	16.6	108,813	8,705
リテール - その他のエクスポージャー	109,313	90,177	27.9	25,195	2,016
証券化	31,927	31,927	71.2	22,747	1,820
信用リスク合計、IRB手法	1,822,882	1,613,308	32.9	530,233	42,419
標準的手法					
中央政府	90,494	104,283	0.2	229	18
金融機関	314,067	124,850	29.0	36,235	2,899
事業法人	267,964	216,932	93.3	202,454	16,196
リテール - 住宅ローン	43,265	41,264	50.2	20,715	1,657
リテール - その他のエクスポージャー	88,366	44,421	77.6	34,466	2,757
株式	2,595	2,595	109.7	2,846	228
証券化	2,746	2,746	30.1	827	66
その他の資産	8,658	8,658	111.7	9,674	774
信用リスク合計、標準的手法	818,154	545,749	56.3	307,446	24,596
信用リスク合計	2,641,037	2,159,056	38.8	837,680	67,014
市場リスク					
ポジション・リスク－負債性商品				17,248	1,380
ポジション・リスク－資本性商品				492	39
為替リスク				0	0
コモディティ・リスク				107	9
信用評価調整リスク ( CVA )				7,527	602
市場リスク合計				25,375	2,030
オペレーショナル・リスク				81,977	6,558
控除				0	0 (60)
移行ルール適用前のリスク加重資産及び所要自己資本合 計				945,033	75,603
移行ルール適用による追加の所要自己資本 <sup>2)</sup>				93,364	7,469
リスク加重資産及び所要自己資本合計				1,038,396	83,072

1) EAD ( デフォルト時のエクスポージャー )



2) 移行ルールのため、最低所要自己資本は、バーゼルⅠに則って算出した所要自己資本の80%を下回ることはできない。

[次へ](#)

## 注5 リスク管理

### DNBバンク グループにおけるリスク管理

DNB エイ・エス・エイの取締役会は、全般的にリスク・プロファイルに対しては保守的な姿勢を維持するという目標を明確に掲げており、それは通常の長期負債に関して最低でもAAレベルの格付を維持するというDNBバンク エイ・エス・エイの目標に反映されている。DNBバンク グループの収益性は、金融サービスに伴い生ずるリスクを特定し、管理し、正確にプライシングをすることができるかどうかという能力に掛かっている。

#### 組織体制及び承認手順

**取締役会。** DNB エイ・エス・エイの取締役会は、DNBグループのリスク・プロファイルに関して長期目標を設定している。リスク・プロファイルは、承認の設定を含むリスク管理の枠組みの中で管理される。リスク・テイキングは、決められた限度内にとどめなければならない。

**承認。** 信用供与並びにすべての重要な金融分野におけるポジション及びトレーディングの限度枠に関して承認を受けなければならない。すべての承認は個々に行われる。承認及びグループの限度枠は取締役会が決定し、組織に委任されるが、さらに他に委任する際には直属の上司の承認を必要とする。

**限度枠の年次見直し。** リスク限度枠は、予算策定及び計画立案のプロセスに関連して年に最低でも一回見直される。

**独立したリスク管理機能。** リスク管理機能及びリスク管理ツールの開発は、個々の事業部門の業務からは独立した部門によって行われる。

#### リスク情報のモニタリング及び利用

**説明責任。** すべての役員は、自身の担当分野のリスクに関して責任を負い、常に最新のリスク状況を完全に把握していなければならない。

**リスクに関する報告。** DNBグループのリスクに関する報告は、すべての役員が現在のリスク水準及び将来の動向に関する必要な情報を持てるようにするためのものである。高品質かつ独立したリスク報告を行えるように、報告に関する責任は、事業部門からは独立した部門に課せられる。

**資本評価。** DNBグループの自己資本及びリスク状況に関する概要及び分析は、DNB エイ・エス・エイの取締役会に四半期ごとのリスク報告書で提出される。

**リスク情報の利用。** リスクは事業部門の管理及びモニタリングの不可欠な部分である。リスク調整後（所要）自己資本に対するリターンは、商品の価格算定、利益の計算並びに事業部門の業績モニタリングに反映される。

#### 関連するリスク測定

**リスク選好度。** 2013年1月から、DNBバンク グループは明確化された目標値を通じてリスクをモニタリングしている。リスク選好度フレームワークは、DNBバンク グループにとって重要であると考えられるリスクを網羅した15のステートメントで構成され、その合計を通じて当行のリスクの全体像が俯瞰できるようになっている。目標値に対するリスクの動向がモニタリングされ、月次で当行グループの経営チームに報告され、四半期ごとにDNBの取締役会に報告されている。詳細については「リスク選好度」の項を参照のこと。

**当行グループで共通のリスク測定。** 当行グループのリスクは、当行グループのすべての事業部門において、流動性リスクを除く主要なリスク・カテゴリーに関して算定され、リスク調

整後（所要）自己資本の形で測定される。DNBバンクグループの「リスク調整後自己資本」の項を参照のこと。

**補完的なリスク測定。**さらに、リスクは、多岐にわたる事業部門の運営に適用される補完的なリスク測定によってフォローアップされる。この補完的なリスク測定は、例えば、限度枠、主要数値及びポートフォリオのリスク目標値と関連したポジションのモニタリング等である。

## リスク・カテゴリー

リスク管理上、当行グループは以下のリスク・カテゴリーで分類している。

**信用リスク（又はカウンターパーティ・リスク）**は、当行グループの顧客（カウンターパーティ）が、DNBバンクグループに対する債務の支払いができなかったことによって生じる金銭上の損失リスクである。信用リスクには、貸付金を中心とする顧客又はカウンターパーティに対する債権すべてのみならず、それ以外の承認済み与信、保証、固定利付債券、未実行与信残高及び銀行間預金に関する債務、並びにデリバティブ取引に関して生じるカウンターパーティ・リスクなどが含まれる。さらに、契約に基づく送金や決済に関して生じる決済リスクの中にも、カウンターパーティ・リスクの重要な要素がある。信用リスクはまた、単一又は同一顧客に対する大口与信、特定の地域や業種への集中、又は同質の顧客グループに対する与信に関するリスクを含む、集中リスクを含んでいる。残余リスクとは、与信に対して供された担保が期待通りの結果とならないリスクである。（注6）には、2013年度末及び2014年度末のDNBバンクグループの信用リスクに関する評価が記載されている。

**市場リスク**は、外国為替、金利、コモディティ及び株式市場における当行の未ヘッジポジションがもたらす損失のリスクである。当リスクは、市場価格及び為替相場の変動による利益の変動の結果生じる。市場リスクは、通常のトレーディング業務を通じて生じるリスク並びに銀行業務及びその他の事業運営の一環として生じるリスクの双方を含む。（注13）から（注16）には、2013年度末及び2014年度末のDNBバンクグループの市場リスクに関する評価が記載されている。

**オペレーショナル・リスク**は、内部プロセス及びシステムの不備又は誤謬、人為的エラー又は外部事象が引き起こす損失のリスクである。オペレーショナル・リスクはまた契約の書類作成及び解釈、DNBバンクグループが業務を行う立地における異なる法律実務に関連して生じることが多い法的リスクと同様に、法令や規則、同様の義務違反に起因する損失のリスクであるコンプライアンス・リスクを含む。

**流動性リスク**は、DNBバンクグループが期限の到来した債務を履行できないリスクであるほか、DNBバンクグループが付随費用の大幅な増加なくして流動性確保義務を満たすことができなくなるリスクである。流動性は金融業に不可欠なものであるが、その他の事象がDNBバンクグループの債務履行能力に関する懸念を引き起こすまで顕在化しないという点で、このリスク・カテゴリーは条件付きとなることが多い。（注17）には、2013年度末及び2014年度末のDNBバンクグループの流動性リスクに関する評価が記載されている。

**事業リスク**は、市況又は政府の規制などの外部要因の変動による収益の変動又は風評の悪化による収益の喪失に関するものである。風評リスクは、多くの場合、その他のリスク・カテゴリーの結果として生じる。DNBバンクグループのビジネスリスクは、主としてDNBバンクグループの評判を守り、高めるための戦略プロセス及び継続的取組みを通じて対処されている。DNBバンクグループのリスク選好度の決定及びフォローアップを行う際に、風評リスクは独立したリスクとして定義されている。

上述のリスク・カテゴリーに加え、DNBバンク グループが既存の戦略的チャンスを有効に生かすことができなかった場合に収益が悪化するリスクとして定義される戦略リスクにさらされている。DNBバンク グループの戦略リスクは、個別に測定並びに報告はされないが、年次戦略プロセスの一環として議論されている。

## リスク選好度

DNB エイ・エス・エイの取締役会は、2012年に策定され、2013年1月1日から使用されているリスク選好度フレームワークを通じて、DNBグループのリスク・プロファイルの長期的な目標を設定している。リスク選好度フレームワークは、実践的かつ体系的で透明性があり、かつ他と整合性の取れた方法により、リスクが管理され、DNBグループのガバナンスプロセスと一体化されるよう確実に期すことを目的としている。リスク選好度フレームワークは、事業におけるリスクに関して、バランスよく全体像を俯瞰できるものでなければならない。2014年には、フレームワークは、リスクの内容とレベルに関する目標値を定めた15のステートメントで構成されていた。このフレームワークの裏付けとするために、DNBグループにおける一連のガバナンス原則、運用手続き及び責任が明確化されている。目標とするリスク・プロファイルも、権限及びビジネスリミットの策定を含め、リスク管理体制の他の部分に反映されている。リスク選好度当該フレームワークについては、少なくとも一年に一度は検証が行われる。また取締役会も、リスクレベル、フレームワークのありかたに加え、関連するリスク・カテゴリーの報告についても定期的に検証を行っている。

## リスク選好度ステートメント

リスク選好度のフレームワークは、DNBグループにとって最も重要であると考えられるリスクの特徴を網羅したステートメントで構成されており、それを取り纏めたものがリスクの全体像を捉えるものとなっている。このステートメントは下記の内容に沿って体系化されている。

収益性及び利益  
自己資本充実度  
市場リスク  
保険リスク  
信用リスク  
流動性リスク  
オペレーショナル・リスク  
風評リスク

DNBグループのリスク選好度に基づいて決定されたリミットは、各事業部門及びサポート部門で実際に使われている。DNBグループのガバナンスシステムでは、リスク選好度は選択された指標に対する目標値として表されている。対象とする業務を反映したリスク指標をモニタリングすることにより、DNBグループは当該リスクが目標範囲内に収まっているかどうかを確認できるようになっている。通常、リスク指標は（定量化が可能なリスクに対する）リミット又は、リスクレベルに対する定性的な評価として表される。この指標は、対応すべきリスク上の課題や傾向は同じであっても、必ずしもDNBグループに対して用いられているものと同じ測定パラメーターを用いて表されているわけではない。これらの目標値を継続的にモニタリングすることにより、最重要であると定義づけられたリスク上の課題が、組織の業務部門でもモニタリングされ討議されるよう確実に期すことができるようになっていく。

## ガバナンス原則

このフレームワークの裏付けとするために、DNBグループにおける一連のガバナンス原則、運用手続き及び責任が明確化されている。これらは、リスク選好度の設定が、組織における他の主要なガバナンスプロセスと一体化したリスク管理に資するよう確実を期すと同時に、組織の戦略的計画及び財務的計画に対するリスクの影響を図る基準として必要な独立性を維持するために不可欠なものである。

**オーナーシップ：** フレームワークに関するオーナーシップは取締役会にある。フレームワーク及びガバナンス原則に対するすべての変更は、取締役会の承認を受けなければならない。

**年次の検証：** リスク選好度フレームワークについては、DNBグループのチーフ・リスク・オフィサー（CRO）が主導するプロセスに従って、少なくとも一年に一度は検証を行わなければならない。当該年次検証は、戦略的計画・財務的計画策定プロセスからは独立して実施される。

**報告：** 「交通信号」形式の表示で、DNBグループにおける実際のリスク・エクスポージャーを月次で報告している。この報告体制に基づいて、リスク選好度ステートメントと比較して限度に近いレベルに近づいているリスクや限度を超過しているリスク要素をフォローアップし管理するための所定の手続が設けられている。

**責任：** 選任された者は、各リスク選好度ステートメントに対し責任をもち、リスクレベルが限度を超える場合には、リスクのフォローアップと行動計画の作成を行う。

## DNBバンク グループのリスク調整後自己資本

リスク調整後（所要）自己資本はさまざまな事業活動から生じる損失のリスクの算定である。リスク調整後（所要）自己資本により、さまざまなリスク・カテゴリーにわたってリスクを比較することが可能になる。通常のビジネスサイクルで生じる平均的な損失は、当行グループの商品に対する正しい価格設定を通じてカバーすべき期待費用を表している。リスク調整後（所要）自己資本は、予期せぬ損失をカバーしなければならない。リスク調整後（所要）自己資本の定量化は、過去のデータについての様々なリスク・カテゴリーの統計的確率計算に基づいて行われる。潜在的な損失のすべてを防ぐことは不可能であるため、DNBグループでは、リスク調整後（所要）自己資本は、一年内のタイム・ホライズンで潜在的な損失を99.97%カバーするものとするとして規定している。この水準は、DNBバンク エイ・エス・エイの通常の長期負債に対するAAレベルの格付に従ったものである。

リスク調整後自己資本と通常のビジネスサイクルにわたる平均的な損失は、リスク調整後リターン（収益）を算定する際の要素であり、DNBバンク グループの内部管理にあたっての、重要な財務上の管理パラメーターである。算定は、事業部門の財務計画の中で行われ、毎月報告される。リスク調整後リターン（収益）はプライシング・モデルの中の測定パラメーターであり、自動化された管理システムで月次で報告されている。リスク調整後自己資本も、リスク管理の意思決定支援に用いられている。

銀行グループのエクスポージャーの大半をIRB手法で報告することに伴って、リスク調整後自己資本に関する枠組みと、自己資本規制との類似性は次第に高まっている。信用リスク及びオペレーショナル・リスクの一部に関していえば、そのリスクドライバーはおおむね同じものである。ただし、その信頼水準は異なっている。

DNBバンク グループでは、信用リスク、市場リスク、生命保険に係る市場リスク、保険リスク、オペレーショナル・リスク及び事業リスクといった各リスク・カテゴリーに対し、リスク調整後自己資本を定量化している。さまざまなリスクをあわせて検討した場合、すべての損失が同時に発

生する可能性は高くないため、大幅な分散化又はポートフォリオ効果が生じる。通常、景気の低迷は大半の事業部門に対しマイナスの影響を及ぼすが、分散化の影響により、すべての事業部門が同じように大きな打撃を受けるとは限らない。リスク・カテゴリーと事業部門の間にみられる分散化効果は、DNBバンクグループのリスク調整後自己資本が、仮に事業部門が独立した企業であったと想定した場合よりも、かなり低くなっていることを意味している。

2014年12月末現在、DNBバンクグループの正味リスク調整後自己資本は71.5十億ノルウェー・クローネであると見積もられており、2013年12月末現在に比べ、2.7十億ノルウェー・クローネ減少している。

DNBバンク グループ		
(単位：十億ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度 <sup>1)</sup>
信用リスク	58.8	60.0
市場リスク	7.2	9.5
オペレーショナル・リスク	8.2	8.3
事業リスク	6.0	4.2
リスク調整後自己資本総額	80.2	82.1
分散化効果 <sup>2)</sup>	(8.7)	(7.9)
正味リスク調整後自己資本	71.5	74.2
リスク調整後自己資本総額に占める分散化効果の割合(%) <sup>2)</sup>	10.9	9.7

- 1) 信用スプレッド及び当行自身の年金債務を考慮し2013年度の数値は再度算定されている。
- 2) 分散化効果とは、予想できない損失が同時に起きる可能性が低い場合に複数のリスク・カテゴリーで事業展開を行うことによってリスクを削減するような、当行グループによる効果のことである。

DNBバンクグループでは、グループのリスク・プロファイル及び確立したリスク・マネジメントとそのコントロールシステムの質に呼応した所要自己資本を測定するためのプロセスが整備されている。自己資本レベルでの進捗は長期的な財務計画の中の重要な要素である。DNBバンクグループは当局から、ICAAP すなわち「自己資本充実度に関する内部評価プロセス」によって、リスク・プロファイルと所要自己資本の評価を行うことが求められている。この評価はSREPと呼ばれる監督及びレビュー並びに評価のプロセスを通じて、Finanstilsynet による年次のレビューを受けることになっている。このようにして、Finanstilsynet は DNBグループに自己資本対策に関するフィードバックを行っている。

リスク調整後自己資本は、事業部門に対し、DNBバンクグループに対して用いられているものと同じ枠組みに基づいて配分されている。リスク調整後収益率によって、リスク調整後配賦資本に対するリスク調整後の収益が算定できる。これにより、事業部門にわたる財務業績の比較が可能になっている。

## リスクの集中

金融リスクの集中は、同一の特性を持つ金融商品が、経済又はその他の要因の変動により同様な影響を受ける場合に生じる。リスク集中の特定は、裁量的な評価によって行われる。DNBバンクグループのリスク管理の全般的な目的は、リスク集中を減らし、管理することである。DNBバンクグループは、単一の顧客又は顧客グループ、並びに（注3）、（注7）及び（注8）にみられる高リスクのカテゴリー、業界及び地域における貸出金の集中等の大きなエクスポージャーを含む、高リスクへの大規模な集中を避けることを目指している。2014年12月31日現在の信用リスク合計は、（注6）に記載されている。市場リスクについては、リスクの集中は、エクスポージャーを多数の商品に分け、株価、為替レート、コモディティ価格及び金利水準の変動に合わせて適切に多様化するための限度枠により制限されている。金利リスクの集中は（注14）に表示されている。通貨リスクは（注15）に明記されている。DNBバンクグループの株式、投資信託及びエクイティ証券における最大の投資先については（注33）に明記されている。DNBバンクグループは、上記で述べた戦略的に重要な分野等の中核事業以外には、重大なリスク集中を確認していない。

### 注6 信用リスク

信用リスク又はカウンターパーティ・リスクは、当行グループの顧客又はカウンターパーティが、当行グループに対して支払債務を履行できなくなることによる財務上の損失リスクである。信用リスクは貸出金を中心とする顧客又はカウンターパーティに対する債権すべてに関連しているだけでなく、他の幅広い信用供与、保証、利付証券、未使用の与信枠、銀行間の預け金や貸出枠という形態でのコミットメント、並びに為替及び金利デリバティブの取引を通じて生じるカウンターパーティ・リスクなどがそれに含まれる。加えてカウンターパーティ・リスクは、契約に係る支払送金や決済に関して生じる決済リスクの主要因である。

信用リスクは、ある地域や産業、あるいは同質の顧客グループに貸出金がかたまってしまいう等、特定の顧客に対するエクスポージャーが大きくなってしまいうことに関するリスクを含む、集中リスクを含んでいる。残余リスクは、貸出金を裏付ける担保が予想よりも効果的でなくなってしまうリスクである。信用リスク管理及び測定に関しては、リスク及び自己資本管理（第3の柱）レポートの中にさらに詳細が記載されている。与信業務に係る当行グループのガイドラインは、DNBバンク エイ・エス・エイの取締役会による承認を受けている。与信業務の主な目的は、貸出ポートフォリオの質と構成が、当行グループの短期及び長期の収益性の適切な基盤となるよう確実を期することである。貸出ポートフォリオの質は、リスクの低いポートフォリオを維持するというDNBの目標と整合すべきである。当行グループの信用リスクがリスク調整後（所要）自己資本として計量化されている（注5）「リスク管理」もあわせて参照されたい。

信用リスクの最大エクスポージャーには、金融資産の帳簿価額に加え、主として保証や未使用の与信枠と貸出枠等による未計上のエクスポージャーがある。保証、未使用の与信枠と貸出枠については、（注52）「オフ・バランスシート取引、偶発事象及び後発事象」に記載されている。最大信用リスク・エクスポージャーとそれに関連する担保は下記の通りである。

## 信用エクスポージャー及び担保

DNBバンク エイ・エス・エイ

2014年12月31日現在

(単位：百万ノルウェー・クローネ)				
	信用リスクの 最大エクスポ ージャー	不動産による 担保	有価証券による 担保	その他の担保 <sup>1)</sup>
中央銀行への預け金	52,370	0	0	0
金融機関向貸出金及び預け金	608,036	0	0	121
顧客向貸出金	723,456	249,628	4,216	306,245
コマーシャル・ペーパー及び債券	243,673	0	0	0
デリバティブ	248,768	0	0	0
その他資産	12,136	0	0	0
貸借対照表に反映される最大信用リスク・エクスポ ージャー	1,888,440	249,628	4,216	306,367
保証	99,929	8,173	154	30,525
未使用の与信枠と貸出枠	995,350	9,276	56	84,764
その他のコミットメント	4,212	0	0	0
貸借対照表に反映されない最大信用リスク・エクスポ ージャー	1,099,491	17,448	210	115,289
合計	2,987,931	267,076	4,426	421,655

## 信用エクスポージャー及び担保

DNBバンク エイ・エス・エイ

2013年12月31日現在

(単位：百万ノルウェー・クローネ)				
	信用リスクの 最大エクスポ ージャー	不動産による 担保	有価証券による 担保	その他の担保 <sup>1)</sup>
中央銀行への預け金	161,512	0	0	0
金融機関向貸出金及び預け金	399,482	0	161,399	130
顧客向貸出金	680,114	240,005	7,886	267,525
コマーシャル・ペーパー及び債券	311,525	0	0	0
デリバティブ <sup>2)</sup>	143,158	0	369	61,891
その他資産	28,910	0	0	0
貸借対照表に反映される最大信用リスク・エクスポ ージャー	1,724,701	240,005	169,654	329,546
保証	97,085	8,228	101	23,018
未使用の与信枠と貸出枠	1,014,393	14,910	6	69,258
その他のコミットメント	3,784	0	0	0
貸借対照表に反映されない最大信用リスク・エクスポ ージャー	1,115,262	23,138	107	92,276
合計	2,839,963	263,143	169,761	421,822



信用エクスポージャー及び担保  
2014年12月31日現在

## DNBバンク グループ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	信用リスクの 最大エクスポ ージャー	不動産による 担保	有価証券による 担保	その他の担保 <sup>1)</sup>
中央銀行への預け金	56,316	0	0	0
金融機関向貸出金及び預け金	355,577	0	332,675	121
顧客向貸出金	1,447,465	872,441	14,273	359,934
コマーシャル・ペーパー及び債券	219,693	0	0	0
デリバティブ	236,389	0	1,536	135,121
その他資産	11,730	0	0	0
貸借対照表に反映される最大信用リスク・エクスポ ージャー	2,327,171	872,441	348,485	495,176
保証	103,017	8,230	154	30,813
未使用の与信枠と貸出枠	606,912	55,270	75	96,913
その他のコミットメント	4,522	1	0	43
貸借対照表に反映されない最大信用リスク・エクスポ ージャー	714,451	63,501	229	127,768
合計	3,041,622	935,942	348,714	622,944

信用エクスポージャー及び担保  
2013年12月31日現在

## DNBバンク グループ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	信用リスクの 最大エクスポ ージャー	不動産による 担保	有価証券による 担保	その他の担保 <sup>1)</sup>
中央銀行への預け金	164,317	0	0	0
金融機関向貸出金及び預け金	176,796	0	161,491	130
顧客向貸出金	1,350,656	830,455	8,544	272,271
コマーシャル・ペーパー及び債券	254,549	0	0	0
デリバティブ <sup>2)</sup>	130,775	0	369	61,909
その他資産	15,328	0	0	0
貸借対照表に反映される最大信用リスク・エクスポ ージャー	2,092,422	830,455	170,404	334,310
保証	99,472	8,237	101	23,176
未使用の与信枠と貸出枠	580,460	56,708	13	69,520
その他のコミットメント	3,917	5	0	9
貸借対照表に反映されない最大信用リスク・エクスポ ージャー	683,849	64,950	114	92,705
合計	2,776,271	895,406	170,517	427,014

- 1) その他の担保には、ネットィング契約や受領した保証のようなその他の信用補完と合わせ、公正価値で評価された動産、保証、船舶、現金が含まれている。
- 2) 2013年度に改訂IFRS第7号「金融商品－開示」が導入されたことに伴い、当社は相殺及び担保の検証を行った。この検証に基づいて、貸借対照表上、一部に分類変更が行われた。

上記の表には、信用リスク及びそれに関連した担保の評価額に係る、オンバランスシート及びオフバランスシート項目が記載されている。入手可能な場合には公正価値が表示されている。総じて公正価値は、担保の種類によって異なる評価技法を用いて見積もられている。不動産に関しては、同種の不動産に係る市場のパラメーターに基づいて、担保価値を見積もるモデルが用いられている。これに準じた手法が、その他の非金融担保で用いられている。入手可能で実効的な担保価値とするために、上記の表に含まれている担保の公正価値は、個々の貸出金又はエクスポージャーの最大信用エクスポージャーを上限としている。

2014年12月31日現在の主な項目の説明は以下の通りである。

**中央銀行への預け金：** 15,030百万ノルウェー・クローネにのぼるノルウェー銀行への預け金である。DNBバンクはノルウェー国外の、主としてOECD諸国の中央銀行との間で短期取引のみ行っている。

**顧客向貸出金：** 詳細に関しては、次頁の「担保及び他のリスク削減策」を参照のこと。

**コマーシャル・ペーパー及び債券：** 詳細に関しては、「その他の金融資産の信用エクスポージャー」を参照のこと。

**デリバティブ：** 他の担保は、顧客との他の取引残高に対する相殺の機会及び受領した現金担保である。

**保証：** 詳細に関しては、「担保及び他のリスク削減策」を参照のこと。

**未使用の与信枠及び貸出枠：** 94,403百万ノルウェー・クローネ及び93,686百万ノルウェー・クローネにのぼるDNBバンクグループ及びDNBバンク エイ・エス・エイにとっての貸出、与信及び与信枠の供与が最大信用エクスポージャーに含まれている。かかるエクスポージャーに対しては、正式な担保は設定されておらず、評価額も上記の表には含まれていない。いったん顧客によってかかる供与が受け入れられた場合に担保が設定される。かかる供与に関連した担保価値の評価は、次頁の「担保及び他のリスク削減策」の箇所に記載されている手続及び基準に従って行われる。

## 貸出金及びコミットメントに係る信用リスクのエクスポージャー

(注7) 及び (注8) では、主要顧客グループ別、地域別に当行グループの信用リスクのエクスポージャーが示されている。(注9) から (注12) まででは、減損した貸出金及び保証、並びに貸出金及び保証の減損が示されている。

## 貸出金及びコミットメントの分類

DNBの、顧客に係るリスク分類の内部モデルは、継続的に改善され吟味されている。モデルは、業界やセグメントが異なってもそれに合わせて対応できるようになっており、モデルで用いられている変数が、モデルに含まれている個々のパラメーターに対する主なリスク要因に基づいて常に高い説明力を有するよう確実を期すために、定期的に更新されている。DNBは自己資本充実度の算定にIRBAモデルを使用することに対する許可を得ている。所要自己資本の計算とリスク管理において同じ分類が使用されている。

与信が供与されているすべての法人顧客は、重要な与信への承認ごとに関連したリスクに従って、別段の定めがなされた場合を除いて、少なくとも一年に一度は分類されている。個人顧客市場では顧客の数が多いため、与信の供与の大半は自動化されたスコアリングと意思決定支援システムに基づいて行われている。リスク分類は各顧客及び当該顧客の与信コミットメントに関連した、長期リスクを反映したものでなければならない。

リスク分類システムは意思決定支援、モニタリング及び報告に用いられている。分類システムで用いられているリスク・パラメーターは与信プロセスだけでなく、与信方針のフォローアップを含めた継続的なリスクモニタリングに欠かせないものである。

質を測定するためにデフォルト確率（PD）が用いられている。当行ではポートフォリオを、各与信コミットメントのデフォルト確率に基づいて10段階のリスクレベルに分類している。

#### DNBのリスク分類<sup>1)</sup>

リスク分類	デフォルト確率（％）		外部格付	
	から	まで	スタンダード &	
			ムーディーズ	プアーズ
1	0.01	0.10	Aaa – A3	AAA – A-
2	0.10	0.25	Baa1 – Baa2	BBB+ – BBB
3	0.25	0.50	Baa3	BBB-
4	0.50	0.75	Ba1	BB+
5	0.75	1.25	Ba2	BB
6	1.25	2.00		
7	2.00	3.00	Ba3	BB-
8	3.00	5.00	B1	B+
9	5.00	8.00	B2	B
10	8.00	減損	B3, Caa/C	B-, CCC/C

1) DNBのリスク分類システムでは、1が最も低いリスクで10が最も高いリスクを表す。

#### リスク分類による貸出金及びコミットメント

DNBバンク エイ・エス・エイ

	貸出金及びコミットメント			
	保証			
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	顧客向総貸出額	コミットメント	未使用の与信枠	合計
デフォルト確率に基づくリスク分類				
1－4	345,083	66,615	366,642	778,340
5－6	228,342	18,602	83,399	330,343
7－10	93,393	4,582	23,878	121,853
収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証	19,710	786	0	20,496
2013年12月31日現在の貸出金及びコミットメント合計 <sup>1)</sup>	686,528	90,585	473,919	1,251,032
デフォルト確率に基づくリスク分類				
1－4	385,382	66,055	276,331	727,768
5－6	221,782	20,242	64,175	306,199
7－10	104,677	5,438	19,992	130,107
収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証	17,573	289	0	17,862
2014年12月31日現在の貸出金及びコミットメント合計 <sup>1)</sup>	729,414	92,024	360,498	1,181,937

1) 額面金額に基づく。

貸倒水準 <sup>1)</sup>	2014年度	2013年度
受取利息の損失を含む標準化された損失（正味貸出額に対する比率％）	0.36	0.38

1) 貸倒水準の算定は、将来の損失（デフォルトの頻度）の確率、デフォルト時のエクスポージャー及び見積損失の大きさ（損失率）の評価に基づいている。なお、算定は一定の裁量及び見積りに基づいている。

## リスク分類による貸出金及びコミットメント

## DNBバンク グループ

	貸出金及びコミットメント			
	保証			
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	顧客向総貸出額	コミットメント	未使用の与信枠	合計
デフォルト確率に基づくリスク分類				
1－4	820,226	67,134	444,418	1,331,778
5－6	373,351	19,748	96,358	489,457
7－10	135,492	5,210	26,177	166,879
収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証	29,886	838	0	30,724
2013年12月31日現在の貸出金及びコミットメント合計 <sup>1)</sup>	1,358,955	92,930	566,953	2,018,838
デフォルト確率に基づくリスク分類				
1－4	916,794	68,512	389,412	1,374,718
5－6	363,476	21,071	79,220	463,767
7－10	147,298	5,922	22,106	175,326
収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証	26,744	306	0	27,051
2014年12月31日現在の貸出金及びコミットメント合計 <sup>1)</sup>	1,454,312	95,811	490,738	2,040,861

### 1) 額面金額に基づく。

貸倒水準 <sup>1)</sup>	2014年度	2013年度
受取利息の損失を含む標準化された損失（正味貸出額に対する比率％）	0.27	0.29

1) 貸倒水準の算出は、将来の損失（デフォルトの頻度）の確率、デフォルトに対するエクスポージャー及び見積損失の大きさ（損害率）の評価に基いている。なお、計算は一定の裁量及び見積りに基づいている。

## 担保及び他のリスク削減策

顧客に債務返済能力が十分でない場合には、担保が適格であっても通常は信用を供与すべきではない。顧客の債務返済能力は、継続的な将来キャッシュフローに基づいて査定される。当該査定に含まれるキャッシュフローの主な生成要素は、稼得した収入及び融資を受けた営業活動からの収入である。加えて、将来における倒産の発生や将来キャッシュフローの減少による担保の換価を通じて当行のエクスポージャーがどの程度カバーされるのかということも、考慮されている。

貸出金及びコミットメントに関する信用評価及びモニタリングの詳細なプロセスに加え、市場及び取引種類に応じて、DNBグループはリスクを減少させるために担保を利用している。担保は、現物資産、保証、現金預金又はネットینگ契約などの形式を取る。利用されている担保の主な種類は住宅用不動産、商業不動産等の抵当、船舶、用具、登記可能な動産、売掛金、棚卸資産、有形固定資産、農業用動産及び漁業権や農地使用権等である。原則として、現物資産が付保されていなければならない。また、顧客が他の債権者に対して資産に対する抵当権の設定を行わないことが求められる、いわゆるネガティブ・プレッジ（担保制限条項）も利用されている。

住宅不動産を裏付けとした抵当権を評価する場合には、当該不動産の市場価値又は外部評価が利用される。住宅ローンの大半に関する掛目は、当該不動産の評価額の85%以内としており、外部のパラメーターを用いて住宅価値を定期的に見直ししている。DNBは、ローン資産価値比率を算定するに当たっては保守的に見積もっており、同一の担保が差し入れられた全ての借入に対して同一のローン資産価値比率を適用している。

法人（ホールセール）市場の担保価値の評価は、減損損失が計上された場合を除き、継続企業であるという前提に基づいている。さらに、譲与条件又は地役権、及び売却費用など担保価値に影響を及ぼす要因も考慮されなければならない。担保評価の主な原則は、銀行が担保権を行使する必要が生じる時点で見込まれる換価額を用いることである。担保の評価は、新規貸付に係る承認の際及び少なくとも一年に一度は見直しが行われ、与信決定の一環として検討される。その手続きは、信用供与のよりどころとなる価値を定期的に管理する目的で整備されている。

当行グループのネットィング契約（相殺権）はノルウェーの法律の一般的な規則に準拠している。ネットィング条項は、当行の標準的な金銭消費貸借契約書及びマーケットの取引契約書に盛り込まれている。

顧客の債務弁済能力に関する評価に加え、担保に関する将来の換価額や受けた保証、ネットィング契約（相殺権）、財務（制限）条項が与信契約書に盛り込まれている。これらの条項はリスクを削減し、コミットメントに対する適切なフォローアップと管理ができるようにするための補完的役割を果たしている。またこのような（財務制限）条項には、キャッシュ・フローに関する指標が一定の数値を下回らないことや、資本比率の要件も含まれる場合がある。

リスクの集中を削減するために、個々のセグメントに対するエクスポージャーには限度が設定されている。

悪化の兆候が見られるコミットメントについては洗出しされ、個別にフォローアップが行われている。上記で言及しているリスク分類システムは、意思決定支援、リスクモニタリングや報告に用いられている。

### 減損の対象ではない延滞貸出金

下表は、貸出金の延滞金額及び与信／預金の貸越額及びかかる貸出金の残債合計について、顧客の支払能力の悪化又は支払う意志がないものと想定し、延滞日数別に表示している。延滞貸出金及び与信／預金の貸越額は継続的にモニタリングされている。何らかの減損の客観的証拠がみられた貸出金及び保証については、減損の可能性が評価される。かかる評価は、下表に含まれる、減損の必要性がないとみられる貸出金及び保証についても同様に実施されている。減損の対象となった延滞貸出金は下表には含まれていないが、減損貸出金及び保証に関する表に含まれている。（注9）「主要な顧客グループ別の減損貸出金及び保証」を参照のこと。

#### DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年12月31日現在		2013年12月31日現在	
	延滞/貸越	延滞貸出金残高	延滞/貸越	延滞貸出金残高
10 - 29日	630	5,784	506	4,698
30 - 59日	501	2,260	473	1,604
60 - 89日	139	328	88	361
90日以上	24	863	5	915
合計	1,294	9,235	1,072	7,578

#### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年12月31日現在		2013年12月31日現在	
	延滞/貸越	延滞貸出金残高	延滞/貸越	延滞貸出金残高
10 - 29日	697	12,458	728	11,732
30 - 59日	526	3,347	523	3,304
60 - 89日	149	608	197	751
90日以上	203	960	433	1,269
合計	1,575	17,373	1,881	17,056

## その他の金融資産の信用エクスポージャー

コマーシャル・ペーパー及び債券を含むその他の金融資産に対する当行グループの投資は、取締役会が承認したリスクリミットの範囲におさめられている。マーケット部門の海外債券ポートフォリオの詳細については、(注36)「満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券」を参照のこと。

2014年度末現在、当行グループによる、いわゆるPIIGS諸国（ポルトガル、アイルランド、イタリア、ギリシャ及びスペイン）へのエクスポージャーは約24.3十億ノルウェー・クローネであり、そのうちの大半となる13.2十億ノルウェー・クローネは、マーケット部門の海外債券ポートフォリオに関連している。当行グループのギリシャへのエクスポージャーはない。

## デリバティブのカウンターパーティ・リスク

DNBは、顧客需要に基づきデリバティブ取引を行い、またかかる取引の結果生じるポジションをヘッジするためにデリバティブ取引を行う。さらにデリバティブは、取引ポートフォリオのポジションをヘッジするに加え、金利、通貨、コモディティ及び株式市場でのポジションを取るために使用される。デリバティブは、オンバランス商品が取引されるポートフォリオで取引されている。デリバティブは、個々の契約が当事者間で合意されることを意味する、「店頭」（OTC）において一般的に取引される。

デリバティブは多数の異なるカウンターパーティとの間で取引されており、そのうちの大半は、他の種類の取引にも関わっている。デリバティブ取引に関連して生じる信用リスクは、DNBグループの信用リスク測定全体の中に含まれている。この測定及びフォローアップは日次で実施される。個々のカウンターパーティのカウンターパーティ・リスクを最小限に抑えるため、ネットティング契約又は相対の保証契約が締結されている。さらにさまざまな金利商品はLCHクリアネット社等、いわゆる清算機関で清算されている。従って、当事者個々に対するカウンターパーティ・リスクはLCHへ移転する。

当行は、大半の大手銀行のカウンターパーティ及びその他多数のカウンターパーティとCSA（クレジット・サポート・アネックス）を締結している。これは、DNBとカウンターパーティとの間で締結されたすべてのデリバティブ取引について、その市場価値を日次又は週次で決済できることを意味しており、その結果カウンターパーティ・リスクは大幅に消去されている。国債及びカバード・ボンドも使用されるが、こうした取引は一般に現金担保により裏付けされている。担保契約には通常、格付けトリガー条項は含まれていないが、ごく少数の契約については、DNBが格下げされた場合に最低エクスポージャーレベルが引下げられることになっている。格下げの可能性による影響は極めて限定的である。個人向けの株式先物取引、証券発行及び通貨取引は日次でモニタリング並びに管理されている。





## 回収資産及びその他資産 - 帳簿価額

回収資産は、収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証の管理の一環として、当行グループ内の部門が取得した資産である。取得時点では、かかる資産は見積実現可能価値で評価される。取得時点での収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証の帳簿価額との差額は、貸出金の減損に分類される。回収資産は、資産の種類に従い、貸借対照表に計上される。株式又は投資信託の持分を取得した場合は、当該資産は会計方針に規定された方針に従い評価される。最終的な売却に当たり、帳簿価額との差額は資産の種類に従い損益計算書に認識される。2013年度の資産の増加はラトビアの住宅市場に関連したものであった。その他の増加は、Grodffjellet AS/Nye Notabene AS 社の取得によるものであり、2013年度の資産の処分は、主に Propinvest 社の部分的な売却に関連したものであった。2014年度の資産の増加は主に Polish Properties AS社の取得によるものであり、その他の増加はBRPH Top Holding AB社の取得であった。2014年度の資産の処分は、主にPropinvest 社の一部売却に関連したものであった。

### DNBバンク エイ・エス・エイ

### DNBバンク グループ

2013年度	2014年度	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
113	83	1月1日現在の回収資産及びその他資産	4,838	5,064
1	1	資産の取得	750	550
0	0	その他資産の取得	482	194
31	13	資産の売却	883	834
0	0	その他資産の売却	63	0
0	0	公正価値の調整から生じた純損益(投資不動産)	61	136
83	71	12月31日現在の回収資産及びその他資産	5,185	4,838

### 2014年度に取得した企業又は企業の一部

#### *Polish Properties AS*

ポーランドでの清算の結果、当行は3つの資産を回収した。かかる資産はポーランドにて3社で構成されており、DNB Polish Properties ASが完全所有している。DNBバンク・エイ・エス・エイはDNB Polish Properties ASを完全所有している。かかる資産は合計32百万ユーロで引き継がれた。2014年度末現在、かかる資産は232百万ノルウェー・クローネと評価された。資産評価額は上表に含まれている。

#### *BRPH Top Holding AB*

2014年度第4四半期のスウェーデンのBastuban 1 ABに対するDNBの貸付金のリストラクチャリングに関して、当行は、2014年12月18日に1スウェーデン・クローナで子会社BRPH Top Holding ABの全株式を引き継いだ。BRPH Top Holdingグループは、スウェーデンのモルンダルに評価額427百万スウェーデン・クローナの商業用不動産を所有している。

当行の方針は、承継日から12か月以内に可及的速やかにこの事業を売却することである。当該事業は2014年12月末現在の当行グループの財務諸表の中で、売却目的保有に分類されている。この資産の価額は上表に含まれている。

## 2013年度に取得した企業又は企業の一部

### Godfjellet AS/Nye Notabene AS

書店チェーンである Notabene は2013年 1 月に清算を申し立て、その後Nye Notabene AS がその資産の大半を承継した。同社は、DNB バンク エイ・エス・エイが完全所有している Godfjellet AS が完全所有している。Notabene社の資産は合計で約70百万ノルウェー・クローネで承継された。

当行の方針は、承継日から12か月以内に可及的速やかにこの事業を売却することである。事業は2013年12月31日現在の当行グループの財務諸表の中で、売却目的保有に分類されている。この資産の価額は上表に含まれている。

## 公正価値で測定される貸出金及び預け金

### DNBバンク エイ・エス・エイ

### DNBバンク グループ

2013年 12月31日 現在	2014年 12月31日 現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日 現在	2013年 12月31日 現在
69,517	57,976	公正価値で測定される貸出金及び預け金	105,952	128,713
69,517	57,976	信用リスクに対するエクスポージャー合計	105,952	128,713
321	253	信用リスクによる価額調整 <sup>1)</sup>	334	495
(177)	(68)	信用リスクの変動による価額調整	(160)	(171)

1) 公正価値測定に反映された信用リスクは、関連ポートフォリオの標準化された損失及び標準化された損失の変動に基づく。

## 信用スプレッドの変動による影響

2014年度において、短期資金調達市場は正常化しており、財務上安定的と考えられる銀行の数が増えた。年間を通してDNBの短期資金調達は潤沢であった。2014年度の長期資金調達は極めて順調で、年間を通じて価格は大幅に下落した。欧州中央銀行（ECB）は、欧州経済の活性化を目的とした新しい景気刺激プログラムの一環として、9月に資産担保証券及びカバード・ボンドの買い取りを開始した。10月に買い取りが始まると、結果として、特にカバード・ボンドの価格が好調に推移した。信用スプレッドの変動は当行グループの貸借対照表上の多くの項目にも影響している。

流動性管理の一環として、マーケット部門は海外のカバード・ボンドに対するポートフォリオに投資している。かかる投資は2014年度を通じて増加した。2013年度末時点のこのポートフォリオに関する未実現利益が819百万ノルウェー・クローネであったのに対し、2014年12月末時点は620百万ノルウェー・クローネの未実現利益となった。この未実現利益は、当該債券の信用度に変動がない限りは、満期までの残存期間を通じ解消するものと考えられる。2014年度のポートフォリオではかなりの入れ替えがあった。

DNBバンクはノルウェー輸出金融公社の所有持分40%を保有し、同社は当行グループの財務諸表では持分法に従い認識されている。ノルウェー輸出金融公社の負債の大半は、純損益を通じて公正価値で測定されている。ムーディーズとスタンダード・アンド・プアーズが2011年度第4四半期にノルウェー輸出金融公社の信用格付を下げた結果、同社の長期資金調達には多額の未実現利益が生じた。この未実現利益がDNBバンクグループの持分に及ぼした影響は、2011年度第4四半期に税引後で11.8十億ノルウェー・クローネとなった。決算に伴って同社の公正価値を見直した結果、DNBバンクグループは、2011年度第4四半期に同社の自社負債に対する未実現利益に相当する金額の評価減を行った。2012年度、2013年度及び2014年度に、市場における期待収益率が低下し、ノルウェー輸出金融公社には自社負債に係る多額の未実現損失が生じた。2011年第4四半期にDNBバンクグループが計上した減損損失は、この未実現損失に対応する金額により戻し入れられた。この戻入は、2014年度、税引後で1.7十億ノルウェー・クローネとなり、2014年度末現在の残りの減損損失は0.3十億ノルウェー・クローネである。2011年度の減損損失及びそれ以降の戻入額は、同社からの利益に対するDNBの持分に従って、「持分法適用会社からの損益」の項目に計上されている。

ノルウェー・クローネ建ての長期借入金、純損益を通じて公正価値で測定されている。第4四半期においては拡大したものの、2014年度を通じて金融市場が上向いたことにより、投資家が求める信用スプレッドが縮小した。2013年度末時点の長期借入金に対する未実現損失が845百万ノルウェー・クローネであったのに対し、2014年度12月末時点の未実現損失は1,340百万ノルウェー・クローネとなった。DNBバンクグループの負債に対する未実現損失は、満期までの残存期間を通じ解消するものと考えられる。

DNBバンクグループのノルウェー・クローネ建ての固定金利貸出と、ノルウェー・クローネ建てのスプレッド貸しの貸出ポートフォリオの一部は、純損益を通じて公正価値で測定されている。これらの貸出に対する要求スプレッド（当該貸出金に対するスワップレートと比較して測定される）の上昇から生じる未実現損失は、2013年度12月末時点で329百万ノルウェー・クローネであったのに対し、2014年度末時点で397百万ノルウェー・クローネとなった。この未実現損益は、貸出金の信用度に変更がない限りは、満期までの残存期間を通じ解消するものと考えられる。

## 注7 主要顧客グループ別の貸出金及びコミットメント<sup>1)</sup>

### 2014年12月31日現在の貸出金及びコミットメント

DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	貸出金及び コミットメント
				合計
個人	145,282	305	89,701	235,288
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶建造	81,315	11,358	21,832	114,506
不動産	152,541	2,643	15,084	170,268
製造	59,962	25,488	36,949	122,399
サービス	63,207	6,801	22,261	92,268
貿易	31,409	4,860	18,495	54,765
石油・ガス	17,412	4,986	24,714	47,113
運輸及び通信	42,057	8,747	22,666	73,471
建設	42,848	12,777	19,553	75,178
電力及び水道	29,724	11,930	23,086	64,740
水産業	16,613	177	6,171	22,961
ホテル及びレストラン	5,134	306	1,008	6,449
農林業	5,815	64	3,373	9,252
中央及び地方政府	8,598	304	6,981	15,883
その他のセクター	21,877	1,279	44,530	67,686
顧客合計（個別減損控除後の名目金額）	723,794	92,024	356,406	1,172,225
- 集会的減損、顧客	1,562	-	-	1,562
+ その他の調整	1,224 (150)		-	1,074
<b>顧客向貸出金</b>	<b>723,456</b>	<b>91,875</b>	<b>356,406</b>	<b>1,171,737</b>
金融機関（個別減損控除後の名目金額）	607,856	7,771	545,258	1,160,885
+ その他の調整	180	0	-	180
<b>金融機関向貸出金及び預け金</b>	<b>608,036</b>	<b>7,771</b>	<b>545,258</b>	<b>1,161,066</b>

### 2013年12月31日現在の貸出金及びコミットメント

DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	貸出金及び コミットメント
				合計
個人	133,362	317	87,558	221,237
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶建造	88,299	10,472	19,301	118,073
不動産	151,457	3,112	15,581	170,149
製造	44,110	16,356	29,167	89,634
サービス	61,051	8,079	25,674	94,804
貿易	28,172	4,318	20,322	52,812
石油・ガス	19,885	13,767	34,345	67,996
運輸及び通信	29,941	2,946	19,362	52,250
	113/330			

建設	42,283	11,720	19,591	73,594
電力及び水道	26,871	14,093	27,345	68,309
水産業	18,154	243	5,235	23,633
ホテル及びレストラン	6,423	399	1,577	8,400
農林業	5,688	794	4,081	10,563
中央及び地方政府	4,186	297	6,757	11,240
その他のセクター	20,599	3,670	66,681	90,950
顧客合計（個別減損控除後の名目金額）	680,480	90,585	382,578	1,153,644
- 集合的減損、顧客	1,563	-	-	1,563
+ その他の調整	1,197 (161)		-	1,037
<b>顧客向貸出金</b>	<b>680,114</b>	<b>90,424</b>	<b>382,578</b>	<b>1,153,117</b>
金融機関（個別減損控除後の名目金額）	399,347	6,222	540,474	946,043
+ その他の調整	135	0	-	135
<b>金融機関向貸出金及び預け金</b>	<b>399,482</b>	<b>6,222</b>	<b>540,474</b>	<b>946,178</b>

1) 主要顧客グループの内訳は、EUの標準的産業分類であるNACE Rev.2に対応する。

## 2014年12月31日現在の貸出金及びコミットメント

## DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	貸出金及び コミットメント
				合計
個人	709,947	330	136,488	846,765
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶建造	121,413	11,730	38,774	171,917
不動産	193,984	2,679	15,267	211,930
製造	77,414	26,660	56,596	160,670
サービス	79,583	7,182	27,319	114,083
貿易	36,710	5,330	20,050	62,090
石油・ガス	28,591	4,987	58,146	91,724
運輸及び通信	45,280	9,033	23,937	78,251
建設	49,160	13,584	20,770	83,514
電力及び水道	35,100	12,122	25,588	72,810
水産業	17,405	202	6,579	24,187
ホテル及びレストラン	6,961	321	2,094	9,377
農林業	8,359	69	3,558	11,986
中央及び地方政府	13,020	304	7,054	20,379
その他のセクター	21,739	1,279	44,423	67,442
顧客合計（個別減損控除後の名目金額）	1,444,666	95,811	486,646	2,027,124
- 集会的減損、顧客	2,139	-	-	2,139
+ その他の調整	4,937 (154)		-	4,783
<b>顧客向貸出金</b>	<b>1,447,465</b>	<b>95,657</b>	<b>486,646</b>	<b>2,029,769</b>
金融機関（個別減損控除後の名目金額）	355,494	7,063	25,863	388,420
+ その他の調整	84	0	-	84
<b>金融機関向貸出金及び預け金</b>	<b>355,577</b>	<b>7,063</b>	<b>25,863</b>	<b>388,503</b>

## 2013年12月31日現在の貸出金及びコミットメント

## DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	貸出金及び コミットメント
				合計
個人	672,810	337	130,404	803,552
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶建造	121,581	10,943	30,630	163,153
不動産	188,420	3,125	15,647	207,193
製造	57,547	16,602	32,122	106,271
サービス	72,971	8,393	32,218	113,582
貿易	33,599	4,767	22,068	60,434
石油・ガス	25,349	14,310	51,048	90,707
運輸及び通信	33,396	3,098	21,478	57,972
建設	47,348	12,702	20,258	80,309
	115/330			

電力及び水道	30,054	14,135	32,588	76,776
水産業	18,933	282	5,525	24,740
ホテル及びレストラン	9,208	409	1,598	11,215
農林業	8,090	798	4,617	13,505
中央及び地方政府	8,085	297	6,855	15,237
その他のセクター	21,869	3,670	67,799	93,338
顧客合計（個別減損控除後の名目金額）	1,349,259	93,869	474,855	1,917,983
- 集合的減損、顧客	2,315	-	-	2,315
+ その他の調整	3,712 (170)		-	3,542
<b>顧客向貸出金</b>	<b>1,350,656</b>	<b>93,700</b>	<b>474,855</b>	<b>1,919,211</b>
金融機関（個別減損控除後の名目金額）	176,768	5,318	13,507	195,593
+ その他の調整	28	0	-	28
<b>金融機関向貸出金及び預け金</b>	<b>176,796</b>	<b>5,318</b>	<b>13,507</b>	<b>195,621</b>

1) 主要顧客グループの内訳は、EUの標準的産業分類であるNACE Rev.2に対応する。

[次へ](#)



## 注8 地域別の貸出金及びコミットメント<sup>1)</sup>

2014年12月31日現在の貸出金及びコミットメント		DNBバンク エイ・エス・エイ		
		貸出金及び コミットメント		
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	合計
オスロ	272,700	12,455	602,640	887,795
東部・南部ノルウェー	182,562	19,501	111,660	313,722
西部ノルウェー	97,789	10,064	46,446	154,300
北部・中部ノルウェー	112,585	10,426	35,393	158,405
ノルウェー合計	665,636	52,446	796,139	1,514,222
スウェーデン	67,220	6,437	31,360	105,018
英国	141,622	5,085	17,190	163,898
その他の西欧諸国	274,115	10,109	29,395	313,619
ロシア	554	162	7	722
エストニア	1,465	0	2	1,467
ラトビア	8,040	575	4	8,620
リトアニア	10,816	309	136	11,261
ポーランド	11,040	87	238	11,365
その他の東欧諸国	901	218	12	1,131
ノルウェー以外の欧州合計	515,774	22,982	78,344	617,100
米国及びカナダ	64,570	13,481	20,691	98,742
バミューダ及びパナマ <sup>2)</sup>	17,322	2,275	1,554	21,151
その他の中南米諸国	7,867	2,268	1,139	11,274
米州合計	89,758	18,024	23,384	131,166
シンガポール <sup>2)</sup>	29,430	1,247	87	30,764
香港	2,961	0	7	2,968
その他のアジア諸国	15,349	2,830	2,385	20,564
アジア合計	47,739	4,078	2,478	54,295
リベリア <sup>2)</sup>	8,332	1,970	503	10,805
その他のアフリカ諸国	741	93	19	853
オーストラリア、ニュージーランド及びマーシャル諸島 <sup>2)</sup>	9,289	337	798	10,424
コミットメント <sup>3)</sup>	1,337,271	99,929	901,664	2,338,865
- 個別減損	5,620	134	-	5,754
- 集合的減損	1,562	-	-	1,562
+ その他の調整	1,404 (150)	-	-	1,255
<b>貸出金及びコミットメントの純額</b>	<b>1,331,493</b>	<b>99,646</b>	<b>901,664</b>	<b>2,332,803</b>

- 顧客の所在地に基づく。
- 海運に係る貸出金及びコミットメントを表す。
- すべての金額は、個別減損前の貸出金及び保証の総額をそれぞれ表す。

2013年12月31日現在の貸出金及びコミットメント

DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位:百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	貸出金及び コミットメント
				合計
オスロ	253,796	38,854	603,863	896,513
東部・南部ノルウェー	170,292	21,946	145,650	337,888
西部ノルウェー	94,635	11,547	35,896	142,077
北部・中部ノルウェー	111,476	9,374	29,853	150,703
ノルウェー合計	630,199	81,721	815,261	1,527,182
スウェーデン	68,785	799	30,715	100,300
英国	65,582	761	14,719	81,061
その他の西欧諸国	163,854	5,436	28,704	197,994
ロシア	585	509	4	1,098
エストニア	1,094	0	1	1,095
ラトビア	8,553	485	3	9,040
リトアニア	10,036	431	170	10,637
ポーランド	10,438	418	990	11,846
その他の東欧諸国	476	105	5	586
ノルウェー以外の欧州合計	329,403	8,944	75,311	413,658
米国及びカナダ	47,923	464	20,824	69,211
バミューダ及びパナマ <sup>2)</sup>	12,367	1,366	3,822	17,556
その他の中南米諸国	10,019	2,350	4,057	16,427
米州合計	70,309	4,181	28,704	103,194
シンガポール <sup>2)</sup>	20,195	16	259	20,471
香港	2,804	0	4	2,807
その他のアジア諸国	11,495	2,150	2,117	15,762
アジア合計	34,494	2,166	2,380	39,040
リベリア <sup>2)</sup>	13,745	56	753	14,553
その他のアフリカ諸国	447	15	9	470
オーストラリア、ニュージーランド及びマーシャル諸島 <sup>2)</sup>	7,352	2	636	7,990
コミットメント <sup>3)</sup>	1,085,949	97,085	923,052	2,106,087
- 個別減損	6,122	278	-	6,400
- 集会的減損	1,563	-	-	1,563
+ その他の調整	1,332	(161)	-	1,171
<b>貸出金及びコミットメントの純額</b>	<b>1,079,596</b>	<b>96,647</b>	<b>923,052</b>	<b>2,099,296</b>

- 1) 顧客の所在地に基づく。
- 2) 海運に係る貸出金及びコミットメントを表す。
- 3) すべての金額は、個別減損前の貸出金及び保証の総額をそれぞれ表す。

2014年12月31日現在の貸出金及びコミットメント

DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	貸出金及び
				コミットメント
				合計
オスロ	262,349	12,451	91,639	366,439
東部・南部ノルウェー	460,017	19,475	137,478	616,970
西部ノルウェー	183,794	10,064	53,693	247,551
北部・中部ノルウェー	197,774	10,426	40,388	248,588
ノルウェー合計	1,103,934	52,416	323,198	1,479,548
スウェーデン	67,408	6,438	31,372	105,218
英国	142,020	5,087	18,962	166,069
その他の西欧諸国	274,681	10,329	37,653	322,664
ロシア	1,498	162	253	1,912
エストニア	4,801	187	356	5,344
ラトビア	16,575	395	1,879	18,849
リトアニア	26,893	1,010	2,970	30,872
ポーランド	18,133	709	2,626	21,468
その他の東欧諸国	937	218	16	1,171
ノルウェー以外の欧州合計	552,946	24,535	96,087	673,568
米国及びカナダ	56,164	15,041	74,493	145,698
バミューダ及びパナマ <sup>2)</sup>	22,384	2,276	3,026	27,686
その他の中南米諸国	10,104	2,268	3,566	15,938
米州合計	88,651	19,585	81,084	189,321
シンガポール <sup>2)</sup>	13,426	1,247	1,507	16,180
香港	5,835	0	63	5,898
その他のアジア諸国	20,258	2,832	4,123	27,213
アジア合計	39,520	4,079	5,693	49,292
リベリア <sup>2)</sup>	9,590	1,970	504	12,064
その他のアフリカ諸国	765	95	35	896
オーストラリア、ニュージーランド及びマーシャル諸島 <sup>2)</sup>	14,401	337	5,908	20,645
コミットメント <sup>3)</sup>	1,809,807	103,017	512,509	2,425,333
- 個別減損	9,647	143	-	9,790
- 集会的減損	2,139	-	-	2,139
+ その他の調整	5,021 (154)	-	-	4,867
<b>貸出金及びコミットメントの純額</b>	<b>1,803,042</b>	<b>102,720</b>	<b>512,509</b>	<b>2,418,272</b>

- 1) 顧客の所在地に基づく。
- 2) 海運に係る貸出金及びコミットメントを表す。
- 3) すべての金額は、個別減損前の貸出金及び保証の総額をそれぞれ表す。

2013年12月31日現在の貸出金及びコミットメント

DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	貸出金及び債権	保証	未使用の与信枠	貸出金及び コミットメント
				合計
オスロ	245,571	39,893	90,272	375,736
東部・南部ノルウェー	440,386	21,946	167,772	630,104
西部ノルウェー	175,082	11,547	43,142	229,771
北部・中部ノルウェー	189,053	9,374	34,848	233,276
ノルウェー合計	1,050,093	82,759	336,034	1,468,886
スウェーデン	67,963	800	30,734	99,497
英国	65,868	761	14,738	81,367
その他の西欧諸国	161,950	5,485	30,992	198,427
ロシア	2,183	566	96	2,845
エストニア	4,363	87	5	4,455
ラトビア	17,028	445	1,747	19,220
リトアニア	23,870	980	2,270	27,120
ポーランド	17,569	1,059	2,465	21,092
その他の東欧諸国	502	105	9	616
ノルウェー以外の欧州合計	361,296	10,288	83,055	454,639
米国及びカナダ	35,287	465	56,378	92,129
バミューダ及びパナマ <sup>2)</sup>	16,376	1,367	3,901	21,643
その他の中南米諸国	11,368	2,350	4,220	17,938
米州合計	63,030	4,182	64,498	131,710
シンガポール <sup>2)</sup>	12,016	16	287	12,320
香港	3,578	0	9	3,588
その他のアジア諸国	14,007	2,151	2,993	19,152
アジア合計	29,602	2,168	3,290	35,059
リベリア <sup>2)</sup>	15,352	57	753	16,161
その他のアフリカ諸国	490	16	11	516
オーストラリア、ニュージーランド及びマーシャル諸島 <sup>2)</sup>	15,934	2	722	16,659
コミットメント <sup>3)</sup>	1,535,797	99,472	488,362	2,123,631
- 個別減損	9,770	284	-	10,055
- 集合的減損	2,315	-	-	2,315
+ その他の調整	3,740 (170)	-	-	3,571
<b>貸出金及びコミットメントの純額</b>	<b>1,527,452</b>	<b>99,018</b>	<b>488,362</b>	<b>2,114,832</b>

- 1) 顧客の所在地に基づく。
- 2) 海運に係る貸出金及びコミットメントを表す。
- 3) すべての金額は、個別減損前の貸出金及び保証の総額をそれぞれ表す。

## 注9 主要顧客グループ別の減損貸出金及び保証<sup>1)</sup>

	DNBバンク エイ・エス・エイ					
	減損貸出金及び		減損貸出金及び			
	保証の総額		個別減損合計		保証の純額	
	2014年	2013年	2014年	2013年	2014年	2013年
	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	現在	現在	現在	現在	現在	現在
個人	2,316	2,476	1,102	1,161	1,213	1,315
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶建造	4,370	4,863	1,095	1,254	3,276	3,609
不動産	2,516	4,162	868	1,546	1,649	2,616
製造	1,443	2,484	746	603	697	1,881
サービス	1,116	979	527	560	590	419
貿易	1,544	338	372	125	1,172	213
石油・ガス	42	175	41	38	0	137
運輸及び通信	727	1,128	281	402	446	726
建設	1,095	1,172	484	477	612	695
電力及び水道	41	45	14	19	27	26
水産業	146	99	119	41	26	58
ホテル及びレストラン	52	70	20	28	32	42
農林業	177	132	62	56	115	76
中央及び地方政府	0	0	0	0	0	0
その他のセクター	37	17	22	16	15	1
顧客向合計	15,623	18,140	5,754	6,326	9,869	11,814
金融機関	0	79	0	74	0	5
減損貸出金及び保証合計	15,623	18,219	5,754	6,400	9,869	11,819
減損対象でない収益不計上貸出金及び保証	2,240	2,356	-	-	2,240	2,356
収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証合計	17,862	20,575	5,754	6,400	12,109	14,175

	DNBバンク グループ					
	減損貸出金及び		減損貸出金及び			
	保証の総額		個別減損合計		保証の純額	
	2014年	2013年	2014年	2013年	2014年	2013年
	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	現在	現在	現在	現在	現在	現在
個人	5,368	6,410	2,297	2,928	3,071	3,482
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶建造	5,753	6,509	1,891	1,556	3,862	4,953
不動産	3,864	5,475	1,347	1,767	2,517	3,708
製造	2,149	3,026	1,373	844	776	2,182
サービス	1,293	1,214	620	708	673	506
貿易	1,855	818	590	431	1,265	387
石油・ガス	42	175	41	38	0	137

運輸及び通信	859	1,305	363	538	495	767
建設	1,899	1,836	937	861	962	975
電力及び水道	45	113	16	45	29	68
水産業	146	99	120	41	26	58
ホテル及びレストラン	160	322	57	94	103	228
農林業	231	183	87	80	144	103
中央及び地方政府	0	0	0	0	0	0
その他のセクター	68	60	49	49	19	11
顧客向合計	23,733	27,545	9,790	9,980	13,943	17,565
金融機関	0	80	0	75	0	5
減損貸出金及び保証合計	23,733	27,625	9,790	10,055	13,943	17,570
減損対象でない収益不計上貸出金及び保証	3,318	3,179	-	-	3,318	3,179
収益不計上若しくは減損した貸出金及び保証合計	27,051	30,804	9,790	10,055	17,261	20,749

- 1) 主要顧客グループ別の個別減損の対象である貸出金及び保証、並びに減損対象ではない収益不計上貸出金及び保証合計を含む。主要顧客グループの内訳は、EUの標準的産業分類である NACE Rev.2 に基づく。

## 注10 貸出金及び保証に係る減損

### DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度			2013年度		
	貸出金 <sup>1)</sup>	保証	合計	貸出金 <sup>1)</sup>	保証	合計
償却	930	0	930	825	0	825
新規の個別減損	2,277	92	2,370	2,230	194	2,425
新規の個別減損総額	3,208	92	3,300	3,055	194	3,250
個別減損の再査定	613	237	850	431	80	511
以前償却された貸出金及び保証の戻入	645	0	645	434	0	434
個別減損純額	1,950 (145)		1,805	2,190 115		2,305
貸出金に係る集会的減損の変動	(80)	0 (80)		(380)	0 (380)	
<b>貸出金及び保証に係る減損</b>	<b>1,870 (145)</b>		<b>1,725</b>	<b>1,810 115</b>		<b>1,925</b>
過年度に行われた個別減損でカバーされた償却	2,319	0	2,319	1,128	0	1,128

### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度			2013年度		
	貸出金 <sup>1)</sup>	保証	合計	貸出金 <sup>1)</sup>	保証	合計
償却	823	0	823	966	0	966
新規の個別減損	2,984	95	3,078	2,871	200	3,071
新規の個別減損総額	3,806	95	3,901	3,837	200	4,037
個別減損の再査定	1,007	238	1,245	1,182	81	1,263
以前償却された貸出金及び保証の戻入	677	0	677	457	0	457
個別減損純額	2,123 (143)		1,980	2,199	119	2,318
貸出金に係る集会的減損の変動	(341)	0	(341)	(133)	0 (133)	
<b>貸出金及び保証に係る減損</b>	<b>1,782 (143)</b>		<b>1,639</b>	<b>2,066 119</b>		<b>2,185</b>
過年度に行われた個別減損でカバーされた償却	2,422	0	2,422	1,837	0	1,837

1) 公正価値で測定された貸出金に係る減損を含む。

注11 主要顧客グループの貸出金及び保証に係る減損<sup>1)</sup>

## DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度				2013年度			
	以前				以前			
	再査定 償却された				再査定 償却された			
	新規の	された	貸出金及び		新規の	された	貸出金及び	
	個別減損	個別減損	保証の戻入	純減損	個別減損	個別減損	保証の戻入	純減損
個人	829	143	519	167	767	48	393	326
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶								
建造	477	263	81	133	996	46	0	950
不動産	466	145	4	317	358	97	3	258
製造	585	70	11	504	132	191	7 (66)	
サービス	240	50	3	187	147	33	5	109
貿易	343	22	12	309	136	19	8	109
石油・ガス	36	20	0	16	16	14	0	2
運輸及び通信	69	84	4 (19)		279	8	3	268
建設	115	40	3	72	297	31	5	261
電力及び水道	13	1	0	12	51	0	1	50
水産業	85	3	0	82	19	1	0	18
ホテル及びレストラン	11	1	0	10	8	6	0	2
農林業	25	8	1	16	23	9	0	14
中央及び地方政府	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のセクター	11	1	7	2	18	7	8	3
顧客向合計	3,304	850	645	1,809	3,250	511	434	2,305
金融機関	(4)	0	0 (4)		0	0	0	0
貸出金に係る集会的減損の変動	-	-	- (80)		-	-	- (380)	
貸出金及び保証に係る減損	3,300	850	645	1,725	3,250	511	434	1,925

うち保証に係る個別減損	92	237	0 (145)		194	80	0 115	
-------------	----	-----	---------	--	-----	----	-------	--

## DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度				2013年度			
	以前				以前			
	再査定 償却された				再査定 償却された			
	新規の	された	貸出金及び		新規の	された	貸出金及び	
	個別減損	個別減損	保証の戻入	純減損	個別減損	個別減損	保証の戻入	純減損
個人	1,066	334	537	195	1,175	236	408	531
海上輸送及びパイプライン輸送、船舶								
建造	666	296	89	281	916	354	0	562
不動産	450	173	5	272	454	142	4	308



製造	635	116	4	515	248	237	9	2
サービス	260	62	3	195	166	60	5	101
貿易	362	34	14	314	184	64	12	108
石油・ガス	36	20	0	16	16	14	0	2
運輸及び通信	81	98	6 (23)		349	38	3	308
建設	155	75	9	71	377	60	5	312
電力及び水道	48	1	0	47	51	1	1	49
水産業	85	3	0	82	19	1	0	18
ホテル及びレストラン	20	22	0 (2)		17	19	0 (2)	
農林業	30	9	1	20	28	30	0 (2)	
中央及び地方政府	0	0	0 0		0	0	0	0
その他のセクター	11	1	8	2	36	7	8	21
顧客向合計	3,905	1,245	677	1,984	4,037	1,263	457	2,318
金融機関	(4)	0	0 (4)		0	0	0	0
貸出金に係る集会的減損の変動	-	-	- (341)		-	-	- (133)	
<b>貸出金及び保証に係る減損</b>	<b>3,901</b>	<b>1,245</b>	<b>677</b>	<b>1,639</b>	<b>4,037</b>	<b>1,263</b>	<b>457</b>	<b>2,185</b>

うち保証に係る個別減損 95 238 0 (143) 200 81 0 119

1) 主要顧客グループの内訳は、EUの標準的産業分類であるNACE Rev.2に基づく。

[次へ](#)

## 注12 貸出金及び保証に係る減損の推移

DNBバンク エイ・エス・エイ								
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度				2013年度			
	金融機関	顧客向			金融機関	顧客向		
	向貸出金	貸出金	保証	合計	向貸出金	貸出金	保証	合計
1月1日現在の減損	78	8,107	278	8,463	25	8,249	136	8,409
新規の減損	0	1,535	64	1,599	0	1,041	34	1,075
減損の増加 <sup>1)</sup>	0	742	28	771	50	1,139	161	1,350
減損の再査定	0	613	237	850	0	431	80	511
従前の減損によりカバーされた償却 <sup>1)</sup>	74	2,245	0	2,319	0	1,128	0	1,128
未収利息及び償却の個別減損の変動	(4)	(26)	-	(30)	4	(51)	-	(47)
集合的減損の変動	0	(80)	-	(80)	0	(380)	-	(380)
グループ体制の変更	0	0	0	0	0	0	0	0
為替レート変動による増減	0	230	1	231	0	(333)	27	(306)
12月31日現在の減損	0	7,652	134	7,785	78	8,107	278	8,463
内訳：個別減損	0	5,620	134	5,754	74	6,048	278	6,400
未収利息及び償却の個別減損	0	470	-	470	4	496	-	500
集合的減損	0	1,562	-	1,562	0	1,563	-	1,563

DNBバンク グループ								
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度				2013年度			
	金融機関	顧客向			金融機関	顧客向		
	向貸出金	貸出金	保証	合計	向貸出金	貸出金	保証	合計
1月1日現在の減損	79	12,720	284	13,084	25	12,337	139	12,501
新規の減損	0	1,831	64	1,895	0	1,340	39	1,380
減損の増加 <sup>1)</sup>	0	1,153	31	1,183	50	1,480	161	1,691
減損の再査定	0	1,007	238	1,245	0	1,182	81	1,263
従前の減損によりカバーされた償却 <sup>1)</sup>	74	2,348	0	2,422	0	1,837	0	1,837
未収利息及び償却の個別減損の変動	(4)	(31)	-	(35)	4	1	-	5
集合的減損の変動	0	(341)	-	(341)	0	(133)	-	(133)
グループ体制の変更	0	0	0	0	0	0	0	0
為替レート変動による増減	0	487	2	489	0	712	27	739
12月31日現在の減損	1	12,464	143	12,608	79	12,720	284	13,084
内訳：個別減損	1	9,646	143	9,790	75	9,695	284	10,055
未収利息及び償却の個別減損	0	680	-	680	4	710	-	714
集合的減損	0	2,139	-	2,139	0	2,315	-	2,315

1) 2013年第2四半期から、スワップ契約に係る引当金は貸出金の減損に係る引当金から分類変更されている。この引当金は2008年度には損益に認識され、2014年度には貸倒償却された。

## 注13 市場リスク

---

### 市場リスク算定の条件

市場リスクは、市場価格及び為替レートの変動によって将来の利益が減少したり損失が生じたりすることによるリスクである。このリスクは、当行の未ヘッジ取引や、為替、資産、金利、コモディティ、信用及び株式市場に対するエクスポージャーから生じる。リスクの水準は、市場価格の変動性及び当行のポジションを反映したものである。全体として、市場リスクの占める割合は当行グループのリスク全体の3分の1に満たない。

DNBバンクグループは、個々のリスク・カテゴリー及びDNBバンクグループ全体のリスクに関するリスク調整後（所要）自己資本を算出することによりリスクを定量化している。（注5）リスク管理を参照のこと。市場リスクに関するリスク調整後（所要）自己資本は、信頼区間99.97%で、市場リスクに関するすべての潜在的な損失をカバーしたものでなければならない。当モデルのリスク評価期間は1年間である。モデルに含まれるエクスポージャーは、実際のエクスポージャー又は限度のいずれかであり、DNBバンクグループが当該期間中の市場の動きに対して、常に不正確なポジションを取ることを想定して保守的に見積られている。実現期間とは、非常に変動の激しい市場で損益が実現されるまでに必要なポジション保有期間であり、最も普通取引される通貨でのポジションの2日間から、当行の投資ポートフォリオの250営業日まで多岐にわたる。

DNBバンクグループの金融商品は24のリスク・カテゴリーに分けられている。リスク・カテゴリーのリスク調整後（所要）自己資本は、ある種類の資産の価値又はリスク要因に予想されるパフォーマンスに基づき算出される。年間損失を見積るために、各原商品の価値は1年間にわたりシミュレートされる。この後、それぞれの潜在的な実現期間における損失を算出する。

オペレーションに係る市場リスクに対応するリスク調整後自己資本は、2013年度末の9.5十億ノルウェー・クローネから2014年度末現在で7.2十億ノルウェー・クローネに減少した。主に戦略的な株式投資の売却により、株式投資に関連したリスクが減少した。ボラティリティの低下を受けてトレーディング業務に係るベシス・スワップ・リスクが減少した。DNBバンクグループの長期資金調達に関連して締結したスワップ契約の時価調整額とベシス・スワップは、市場リスクに対応するリスク調整後自己資本の測定には含まれていない。これらの契約は四半期ごとに、勘定に大きな影響を及ぼす可能性がある。ただし、当該契約は一般的に満期保有されるので、これらの影響は時間の経過とともに調整される。

## 注14 金利感応度

### それぞれの期間における金利感応度

オン・バランス及びオフ・バランスシート項目の数値は、金利変動に影響される。下表はすべての金利が同時に1%増減した場合の、バルト諸国及びポーランドの事業を除いたDNBバンクグループの潜在的な損失を表す。計算は、すべての通貨の金利が当行のポジションに対しDNBバンクグループにとって不利に変動するという仮定に基づく。また、それぞれの期間内のすべての金利が当行グループに不利に変動すると想定する。従って、数値はDNBバンクグループの最大損失額を示す。

計算は、12月31日現在の当行グループのポジション及び同日の市場レートに基づく。下表は、管理上の金利リスク及び無利息型資産に関する金利リスクを含まない。

### DNBバンク グループ<sup>1)</sup>

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	1ヶ月超		3ヶ月超		1年超		合計
	1ヶ月以内	3ヶ月以内	1年以内	5年以内	5年超		
2014年12月31日現在							
ノルウェー・クローネ	327	59	79	173	248	113	
米ドル	78	29	47	72	9	65	
ユーロ	44	7	2	6	20	35	
英ポンド	10	15	3	8	1	8	
スウェーデン・クローナ	26	17	19	5	1	19	
その他の通貨	30	17	11	9	11	37	
2013年12月31日現在							
ノルウェー・クローネ	327	41	386	271	106	147	
米ドル	61	21	31	24	6	28	
ユーロ	28	1	45	28	8	53	
英ポンド	1	0	6	6	0	10	
スウェーデン・クローナ	21	15	34	40	4	34	
その他の通貨	28	15	10	10	3	40	

1) 数値にはバルト諸国及びポーランドの事業は含まれておらず、その他の地域に関するものであり、即ちDNBバンク エイ・エス・エイの数値と同じである。

## 注15 通貨ポジション

表は、ノルウェー中央銀行により定義されるデリバティブを含む12月31日現在の純通貨ポジションを示している。個々の通貨の純ポジションは、適格な第1次自己資本に対して最大15%までを占めることができる。通貨ポジション総額は、適格な第1次資本の30%以内でなければならない。子会社投資に関する為替リスクについて、帳簿に計上された金額が通貨ポジションに含まれる。

### DNBバンク エイ・エス・エイ

### DNBバンク グループ

純通貨ポジション		(単位：百万ノルウェー・クローネ)	純通貨ポジション	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在		2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
(193)	(421)	米ドル	(419)	(188)
(922)	(61)	ユーロ	(19)	(891)
16	11	英ポンド	11	15
(223)	4	スウェーデン・クローナ	4	(223)
(417)	(0)	デンマーク・クローネ	1	(417)
(523)	9	スイス・フラン	9	(523)
(292)	135	日本円	135	(292)
21	29	その他	29	(22)
(2,532)	(294)	外貨合計	(249)	(2,542)



## 注16 デリバティブ

### デリバティブの適用に関する一般的な情報

デリバティブとは、一定期間における金利条件、為替レート及び資本性商品の価値といった形式で金融価値を取り決める契約である。コモディティの価格及び指数を取り決める、対応する契約もデリバティブと定義される。デリバティブには、スワップ、先渡契約及びオプション、並びに金利先渡契約（FRA）、金融先物及び証券譲渡契約を含むそれらの組み合わせが含まれる。DNBバンクグループのデリバティブは、当行グループの通常の事業活動により生ずる流動性リスク及び市場リスクを管理するために取引される。さらに、当行グループは、自己勘定取引でもデリバティブを用いている。

「店頭」（OTC）デリバティブは、取引所の外で締結する契約である。この契約は、対象商品、数量、価格、終了条件及び満期に関して投資家の必要性に応じてオーダーメイドで行われる。OTCデリバティブのメリットは、顧客が標準契約条件に制限されることなく、必要とする正確なポジションを購入できることである。デメリットは、標準化された市場と比べて契約相手を他に見つけたり、流通市場で当該契約を売却したりすることが難しいことである。

DNBバンクグループでは、以下のデリバティブを、トレーディング及びヘッジ目的で利用している。

**先渡契約：**金利条件、外貨金額、株式又はコモディティを将来の特定の日、決められた価格で売買する契約。先渡契約は、店頭市場においてカウンターパーティとの間で行われるオーダーメイドの取引である。

**FRA：**将来のある期間について、合意した金額で金利を固定する契約。契約満了時には、合意した金利と実際の市場金利との差額だけが交換される。

**金利先物：**カウンターパーティ同士が特定の金利商品を決められた価格で特定の日に交換することに合意する標準化された契約。当契約は取引所で取引される。金利先物の価値は、原資産（金融商品）の価格推移に従っている。

**スワップ：**契約当事者が合意した期間にわたり決められた金額でキャッシュ・フローを交換する取引。大部分のスワップはオーダーメイドであり、取引所外で取引される。DNBが取引する最も重要な種類のスワップは以下のとおりである。

**金利スワップ：**固定金利が変動金利と交換されるか、若しくは変動金利が固定金利と交換される

**クロスカレンシー金利スワップ：**契約当事者は為替及び金利の支払いの両方を交換する

**株式スワップ：**金利リターンが株式リターンと交換される

**オプション：**買い手に対し、特定の数量の金融商品又はコモディティを事前に決められた価格で、購入（コール・オプション）又は売却（プット・オプション）する権利（義務ではなく）を与える契約。買い手はこの権利に関し、売り手にプレミアムを支払う。オプションはOTC（オーダーメイド）でも標準化された契約としても取引されている。

表は、デリバティブの種類別並びにプラスマイナスの市場価値別にデリバティブの想定元本を表している。プラスの市場価値は貸借対照表で資産に計上され、マイナスの市場価値は負債として計上される。デリバティブの測定に関する詳細については、会計方針を参照のこと。

# DNBバンク エイ・エス・エイ

	2014年12月31日現在			2013年12月31日現在		
	想定元本	プラスの	マイナスの	想定元本	プラスの	マイナスの
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	合計	市場価値	市場価値	合計	市場価値	市場価値
<b>金利契約</b>						
FRA契約	2,813,508	2,211	2,295	1,576,725	713	862
スワップ	1,774,004	120,118	109,244	2,754,365	84,087	55,524
OTCオプション（買建て及び売建て）	62,830	1,014	695	28,068	872	716
その他のOTC契約	1,687	19	0	1,562	20	0
OTCデリバティブ合計	4,652,029	123,363	112,234	4,360,720	85,693	57,102
取引所取引契約 - 先物（買建て及び売建て）	0	0	0	61	0	0
金利契約合計	4,652,029	123,363	112,234	4,360,781	85,693	57,102
<b>為替契約</b>						
先渡契約	150,246	8,811	2,313	1,181,079	3,126	1,462
スワップ	3,163,096	66,077	100,007	981,569	28,877	75,075
OTCオプション（買建て及び売建て）	68,692	972	907	52,441	628	610
為替契約合計	3,382,034	75,860	103,227	2,215,089	32,631	77,148
<b>株式関連契約</b>						
先渡契約	11,737	1,956	475	2,518	622	967
OTCオプション（買建て及び売建て）	953	155	115	2,415	277	68
OTCデリバティブ合計	12,690	2,111	590	4,933	900	1,035
先物（買建て及び売建て）	2,971	1	1	345	9	11
オプション（買建て及び売建て）	3,862	77	90	2,017	32	18
取引所取引契約合計	6,833	78	91	2,362	41	29
株式関連契約合計	19,523	2,190	681	7,295	941	1,064
<b>コモディティ関連契約</b>						
スワップ	41,929	7,171	6,577	68,018	1,871	1,204
コモディティ関連契約合計	41,929	7,171	6,577	68,018	1,871	1,204
<b>担保の差入／受入</b>						
担保の差入／受入合計		40,184	52,127		22,023	20,461
<b>デリバティブ合計</b>	<b>8,095,515</b>	<b>248,768</b>	<b>274,846</b>	<b>6,651,183</b>	<b>143,158</b>	<b>156,979</b>
<b>内訳：ヘッジ目的として適用</b>						
金利スワップ		12,503	385		3,416	726
金利及び通貨スワップ		820	506		735	516



DNBバンク グループ

	2014年12月31日現在			2013年12月31日現在		
	想定元本 合計	プラスの 市場価値	マイナスの 市場価値	想定元本 合計	プラスの 市場価値	マイナスの 市場価値
(単位：百万ノルウェー・クローネ)						
<b>金利契約</b>						
FRA契約	2,813,508	2,211	2,295	1,576,725	713	862
スワップ	1,399,266	116,788	78,917	2,382,493	80,674	38,564
OTCオプション（買建て及び売建て）	62,891	1,023	695	29,003	886	719
その他のOTC契約	1,687	19	0	1,562	20	0
OTCデリバティブ合計	4,277,352	120,042	81,908	3,989,784	82,293	40,145
取引所取引契約 - 先物（買建て及び売建て）	0	0	0	61	0	0
金利契約合計	4,277,352	120,042	81,908	3,989,844	82,293	40,145
<b>為替契約</b>						
先渡契約	152,034	8,870	2,358	1,182,546	3,137	1,495
スワップ	2,807,022	56,958	41,736	676,484	19,881	46,264
OTCオプション（買建て及び売建て）	68,692	972	907	52,447	628	610
為替契約合計	3,027,748	66,800	45,002	1,911,478	23,646	48,370
<b>株式関連契約</b>						
先渡契約	11,737	1,956	475	2,518	622	967
OTCオプション（買建て及び売建て）	953	155	115	2,385	277	62
OTCデリバティブ合計	12,690	2,111	590	4,903	900	1,029
先物（買建て及び売建て）	2,971	1	1	345	9	11
オプション（買建て及び売建て）	3,862	77	90	2,017	32	18
取引所取引契約合計	6,833	78	91	2,362	41	29
株式関連契約合計	19,523	2,190	681	7,265	941	1,058
<b>コモディティ関連契約</b>						
スワップ	41,930	7,172	6,576	67,644	1,873	1,204
コモディティ関連契約合計	41,930	7,172	6,576	67,644	1,873	1,204
<b>担保の差入／受入</b>						
担保の差入／受入合計		40,184	52,062		22,023	20,465
<b>デリバティブ合計</b>	<b>7,366,553</b>	<b>236,389</b>	<b>186,230</b>	<b>5,976,231</b>	<b>130,775</b>	<b>111,242</b>
内訳：ヘッジ目的として適用	464,316	41,781	1,103	350,458	20,069	3,365
金利スワップ		40,960	597		18,101	2,529
金利及び通貨スワップ		820	506		1,968	835

## マーケット部門におけるデリバティブの利用

マーケット部門はマーケット・メーカーとして、特定のオプション、先渡又は先物シリーズに関して売り呼値及び買い呼値の両方、並びに売り呼値と買い呼値の価格差の最大値を、最低取引金額とともに提示する義務がある。マーケット・メーカーは常に自己の勘定で取引する。自己勘定取引の目的は、マーケット・メーカーに加え、ポジションを取ることであり、つまり価格、為替レート及び指数の有利な変動により生じる利益を獲得するために、為替、金利及び株式市場で意図的にリスクを取ることである。様々な市場での同じ商品に関する価格、為替レート及び指数の変動により利益を得る裁定取引も自己勘定取引の一部である。

顧客取引とは、顧客が既存又は予想されるリスクを移転、修正、取得又は減額できるように顧客のためにデリバティブを構築し売買することである。デリバティブ取引の大半は顧客取引に関係している。

DNBバンク グループは、外貨建ての借入金を望ましい通貨に転換するために金利及び通貨スワップを用いる。典型的な例としては、当行はユーロ建てで借り入れを行い、それをベースス・スワップにより米ドルにスワップする。この場合、当行はスワップの利回りに基づく米ドル建ての金利を支払い、スプレッドを控除したユーロ建ての金利を受け取る。これらのデリバティブは公正価値で計上されている。ベースス・スワップのスプレッドの変動により、ベースス・スワップの価値は日々大幅に変動する可能性がある。このヘッジされていないリスクによって未実現損益が生じる。2014年度には、価値は394百万ノルウェー・クローネ増加した（利益にはプラスの影響）。2013年度には、価値は1,364百万ノルウェー・クローネ減少した（利益にはマイナスの影響）。

### **DNBボーリ・クレジットにおけるデリバティブの利用**

DNBボーリ・クレジットにおけるデリバティブの利用目的は、為替及び金利リスクを明らかにし、減少させることである。

### **デリバティブに関するリスク**

デリバティブはオンバランス商品も含むポートフォリオの中で取引される。デリバティブに係る市場リスクは、これらのポートフォリオの市場リスクの不可欠な一部として取り扱われ、監視され、管理される。（注5）「リスク管理」及び（注13）「市場リスク」を参照のこと。デリバティブは多くの異なるカウンターパーティと取引され、その大部分は別の種類のDNBとの取引にも関連している。デリバティブ取引に関連して生ずる信用リスクは、DNBバンク グループの信用リスク合計に含まれる。ネットティング契約又は担保に関する双務契約が多数のカウンターパーティと締結され、信用リスクを減少させている。金融当局の自己資本規制は、そのような契約を考慮しているため、所要自己資本の減少へつながる。カウンターパーティ・リスクの詳細については（注6）「信用リスク」を参照のこと。

## 注17 流動性リスク

流動性リスクは、DNBバンクグループが自己の支払義務を履行できなくなるリスクである。全体として当行グループの流動性管理は、DNBバンク エイ・エス・エイが内国子会社、並びに海外支店及び子会社の資金調達に関して責任を負っている。流動性リスクは各種の測定方法で管理・測定されている。

取締役会は様々な時間の枠組みの中で、当行の負債の短期の満期を制限する社内限度枠を承認している。また、各満期について銀行特有のリスクやシステミック・リスクやその組み合わせによるストレス・テストを実施しており、市場イベントに対処する緊急時対応計画を定めている。加えて、構造的な流動性リスクに関して限度についても承認されており、このため顧客に対する貸出金は顧客預金、劣後債及び長期借入を通じて概ね賄わなくてはならない。長期資金は主に一般的なシニア債務とカバード・ボンドによって賄われている。当行グループの預金の貸出に対する割合は2014年12月末時点で65.7%と前期末時点の66.0%を下回っている。DNBバンク エイ・エス・エイの預金の貸出に対する割合は2014年度末時点で124.8%である。

短期資金調達市場での調達は2014年度を通じて概ね安定しており、最も信用の高い銀行とその次のレベルの銀行の価格差は減少した。長期資金調達市場においても、2014年度の資金供給は安定していた。当期中、価格の下落がみられたほか、欧州の中央銀行であるECBが、欧州の経済活動の刺激策の一つとしてカバード・ボンド買取プログラムを公表した後は、新規発行カバード・ボンドの関連費用は好調に推移した。

短期流動性要件である流動性カバレッジ比率（LCR）は、年間を通じて100%を上回っており安定した状態であった。12月末時点、ユーロ（EUR）のLCRは130%、米ドル（USD）のLCRは190%でLCR合計は135%であった。

2014年12月末現在、シニア債務及びカバード・ボンドのポートフォリオの満期までの平均残存期間は4.3年で、これは前期末より変わっていない。当行グループは今後5年間の資金調達に向けて健全かつ安定的な満期構成の構築を目指すつもりである。

2014年12月31日現在の残存期間<sup>1)</sup>

## DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 1年以内	1年超 5年以内	5年超	満期の 定めなし	合計
<b>資産</b>							
現金及び中央銀行預け金	53,506						53,506
金融機関向貸出金及び預け金	451,479	93,960	12,415	48,848	1,303		608,005
顧客向貸出金	153,597	78,631	63,039	204,826	225,742	(1,562)	724,272
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	10,027	3,486	20,634	139,282	34,279		207,708
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券				1,244	30,684		31,927
株式						91,704	91,704
その他資産		2,774		831			3,605
合計	668,609	178,851	96,089	395,030	292,007	90,142	1,720,728
<b>負債</b>							
金融機関からの借入金及び預金	246,254	4,840	2,977	14,459			268,530
顧客預金	902,619						902,619
発行済負債証券	63,553	92,027	61,687	74,757	63,661		355,685
その他負債等	1,002	3,766	267				5,035
劣後債			4,937	18,747	4,792		28,476
合計	1,213,427	100,633	69,867	107,963	68,453	0	1,560,344
<b>デリバティブ</b>							
デリバティブ (グロス決済)							
資金流入	631,009	529,825	380,732	671,559	358,315		2,571,440
資金流出	611,769	521,855	381,880	704,277	381,958		2,601,738
デリバティブ (ネット決済)	832	832	(572)	4,291	3,527		8,910
デリバティブ合計	20,072	8,801	(1,720)	(28,427)	(20,115)		(21,388)

2013年12月31日現在の残存期間<sup>1)</sup>

## DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 1年以内	1年超 5年以内	5年超	満期の 定めなし	合計
<b>資産</b>							
現金及び中央銀行預け金	162,497		675				163,172
金融機関向貸出金及び預け金	190,220	44,780	8,868	154,740	854		399,461
顧客向貸出金	133,656	75,853	56,214	190,689	226,165	(1,563)	681,014
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	2,055	19,201	32,354	154,898	37,588		246,096
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券			24,441	617	38,259		63,318
株式						81,615	81,615
その他資産		2,917		805			3,722
合計	488,427	142,750	122,553	501,750	302,866	80,052	1,638,397
<b>負債</b>							
金融機関からの借入金及び預金	226,553	25,409	16,884	11,947			280,793
顧客預金	848,720						848,720
発行済負債証券	80,308	85,290	61,671	63,609	57,111		347,989
その他負債等	581	3,386	271				4,238
劣後債	310			21,337	4,011		25,658
合計	1,156,472	114,085	78,826	96,893	61,122	0	1,507,397
<b>デリバティブ</b>							
デリバティブ (グロス決済)							
資金流入	778,934	370,214	230,464	680,792	372,907		2,433,311
資金流出	780,970	370,107	228,375	688,177	381,311		2,448,941
デリバティブ (ネット決済)	219	816	34	3,454	3,826		8,349
デリバティブ合計	(1,818)	923	2,122	(3,931)	(4,578)		(7,282)

1) 経過利息を上回る将来の名目利払金額は、貸借対照表日現在含まれていない。

2014年12月31日現在の残存期間<sup>1)</sup>

## DNBバンク グループ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 1年以内	1年超 5年以内	5年超	満期の 定めなし	合計
<b>資産</b>							
現金及び中央銀行預け金	58,506						58,506
金融機関向貸出金及び預け金	266,095	61,001	6,091	22,376	13		355,575
顧客向貸出金	162,980	91,886	80,904	290,737	821,645	(2,139)	1,446,013
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	11,530	3,600	17,765	119,221	31,864		183,980
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券				1,244	30,684		31,927
株式				0		15,186	15,186
その他資産		2,774		831			3,605
合計	499,110	159,261	104,760	434,408	884,205	13,047	2,094,791
<b>負債</b>							
金融機関からの借入金及び預金	202,805	4,893	3,130	3,335	33		214,197
顧客預金	950,634						950,634
発行済負債証券	63,553	99,214	107,084	325,091	181,546		776,488
その他負債等	1,002	3,766	267				5,035
劣後債			4,937	18,747	4,792		28,476
合計	1,217,993	107,873	115,419	347,173	186,371		1,974,830
<b>デリバティブ</b>							
デリバティブ (グロス決済)							
資金流入	626,933	526,125	335,505	482,064	258,019		2,228,646
資金流出	608,274	518,659	332,828	494,517	267,354		2,221,632
デリバティブ (ネット決済)	1,889	1,678	4,179	21,859	14,968		44,573
デリバティブ合計	20,547	9,144	6,856	9,405	5,634		51,587

2013年12月31日現在の残存期間<sup>1)</sup>

## DNBバンク グループ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 1年以内	1年超 5年以内	5年超	満期の 定めなし	合計
<b>資産</b>							
現金及び中央銀行預け金	166,019	477	675				167,170
金融機関向貸出金及び預け金	143,418	27,790	5,606				176,814
顧客向貸出金	133,189	78,956	72,941	264,818	802,968	(2,315)	1,350,556
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	3,148	19,565	27,149	111,769	27,595		189,227
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券			24,441	617	38,259		63,318
株式						14,565	14,565
その他資産		2,917		805			3,722
合計	445,774	129,705	130,812	378,009	868,822	12,250	1,965,372
<b>負債</b>							
金融機関からの借入金及び預金	179,437	25,457	26,150	3,135			234,179
顧客預金	890,839						890,839
発行済負債証券	84,616	85,291	67,077	289,763	172,659		699,406
その他負債等	581	3,690	272				4,543
劣後債	310			21,337	4,011		25,658
合計	1,155,784	114,438	93,499	314,234	176,669		1,854,625
<b>デリバティブ</b>							
デリバティブ (グロス決済)							
資金流入	768,974	365,380	223,969	487,327	265,834		2,111,483
資金流出	771,544	365,767	224,860	493,183	271,768		2,127,123
デリバティブ (ネット決済)	1,077	1,484	4,407	21,386	16,067		44,422
デリバティブ合計	(1,494)	1,096	3,516	15,529	10,133		28,781

1) 経過利息を上回る将来の名目利払金額は含まれていない。

DNBバンク エイ・エス・エイ		与信枠、コミットメント及び信用状	DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
337,122	202,348	未使用の与信枠（1年以内）	259,843	384,750
154,874	278,642	未使用の与信枠（1年超）	351,903	199,883

[次へ](#)

## 注18 純利息収入

DNBバンク エイ・エス・エイ						
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度			2013年度		
	公正価値で 計上	償却原価で 計上 <sup>1)</sup>	合計	公正価値で 計上	償却原価で 計上 <sup>1)</sup>	合計
金融機関向貸出金及び預け金に係る利息	2,245	2,398	4,643	1,623	2,105	3,727
顧客向貸出金に係る利息	1,407	26,575	27,982	1,843	27,530	29,373
減損した貸出金及び保証に係る利息	58	497	555	67	540	607
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び 債券に係る利息	5,152	0	5,152	6,136	0	6,136
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券に 係る利息	-	646	646	-	931	931
フロントエンド・フィー等	1	277	278	0	296	297
その他の受取利息	(1,181)	3,832	2,651	(1,152)	2,983	1,831
<b>受取利息合計</b>	<b>7,681</b>	<b>34,225</b>	<b>41,906</b>	<b>8,517</b>	<b>34,385</b>	<b>42,903</b>
金融機関からの借入金及び預金に係る利息	1,557	269	1,826	2,187	244	2,431
顧客預金に係る利息	619	13,108	13,728	853	13,547	14,400
発行済負債証券に係る利息	1,265	1,937	3,202	1,548	2,029	3,577
劣後債に係る利息	44	528	571	52	401	452
保証金課税	-	646	646	-	655	655
その他の支払利息 <sup>2)</sup>	(244)	319	75	(223)	232	9
<b>支払利息合計</b>	<b>3,240</b>	<b>16,808</b>	<b>20,048</b>	<b>4,417</b>	<b>17,108</b>	<b>21,525</b>
<b>純利息収入</b>	<b>4,441</b>	<b>17,417</b>	<b>21,859</b>	<b>4,101</b>	<b>17,277</b>	<b>21,378</b>

DNBバンク グループ						
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度			2013年度		
	公正価値で 計上	償却原価で 計上 <sup>1)</sup>	合計	公正価値で 計上	償却原価で 計上 <sup>1)</sup>	合計
金融機関向貸出金及び預け金に係る利息	1,511	301	1,812	1,058	239	1,297
顧客向貸出金に係る利息	4,209	48,219	52,428	4,953	47,427	52,380
減損した貸出金及び保証に係る利息	0	643	643	0	682	682
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び 債券に係る利息	4,380	0	4,380	4,335	0	4,335
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券に 係る利息	-	646	646	-	931	931
フロントエンド・フィー等	5	312	316	8	321	329
その他の受取利息	(1,181)	2,637	1,456	(1,152)	1,911	759
<b>受取利息合計</b>	<b>8,923</b>	<b>52,759</b>	<b>61,682</b>	<b>9,202</b>	<b>51,511</b>	<b>60,713</b>
金融機関からの借入金及び預金に係る利息	1,411	339	1,750	2,065	309	2,374
顧客預金に係る利息	617	13,334	13,951	853	13,902	14,756
発行済負債証券に係る利息	3,149	9,485	12,633	3,373	8,757	12,130
劣後債に係る利息	44	528	571	52	401	452
保証金課税	-	780	780	-	754	754
その他の支払利息 <sup>2)</sup>	(814)	201	(612)	(336)	204	(132)

支払利息合計	4,407	24,667	29,074	6,006	24,328	30,334
純利息収入	4,516	28,091	32,607	3,196	27,183	30,379

- 1) ヘッジ対象項目を含む。
- 2) その他の支払利息は締結した金利スワップに伴う金利調整額を含む。デリバティブは公正価値で計上している。



## 注19 貸借対照表項目（抜粋）に係る金利

DNBバンク エイ・エス・エイ				
	平均金利(%) <sup>1)</sup>		平均金額 (百万ノルウェー・クローネ)	
	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度
<b>資産</b>				
金融機関向貸出金及び預け金	0.61	0.58	763,802	643,962
顧客向貸出金	4.12	4.22	692,565	710,547
コマーシャル・ペーパー及び債券	2.32	2.36	221,793	260,287
<b>負債</b>				
金融機関からの借入金及び預金	0.53	0.70	341,420	345,380
顧客預金	1.45	1.61	946,702	896,406
発行済負債証券	0.87	0.94	367,269	380,957

DNBバンク グループ				
	平均金利(%) <sup>1)</sup>		平均金額 (百万ノルウェー・クローネ)	
	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度
<b>資産</b>				
金融機関向貸出金及び預け金	0.34	0.27	527,612	475,307
顧客向貸出金	3.84	3.98	1,382,551	1,332,814
コマーシャル・ペーパー及び債券	2.33	2.43	187,608	178,521
<b>負債</b>				
金融機関からの借入金及び預金	0.60	0.76	291,074	312,182
顧客預金	1.41	1.58	990,029	933,759
発行済負債証券	1.66	1.71	759,273	711,262

1) 平均金利は付属的平均資本に対応する特定の商品のノルウェー・クローネ建ての金利合計として算定される。

## 注20 正味手数料

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
3,131	3,274	送金手数料	3,480	3,335
221	260	資産運用サービス手数料	305	255
317	349	カストディ・サービス手数料	358	327
219	273	証券手数料	350	262
243	443	コーポレート・ファイナンス	740	497
37	35	銀行間手数料	35	37
459	648	信用仲介手数料	630	473
318	306	保険商品販売手数料	327	342
0	0	不動産仲介手数料	1,095	1,144
602	525	その他の手数料	829	923

5,547	6,112	受取手数料等合計	8,148	7,595
1,191	1,305	送金手数料	1,341	1,225
0	0	資産運用サービスに係る手数料	0	0
134	160	カストディ・サービス手数料	160	134
70	66	銀行間手数料	67	73
106	97	信用仲介手数料	56	102
0	18	保険商品販売手数料	19	0
515	541	銀行サービスに係るその他の手数料	616	581
2,016	2,186	支払手数料等合計	2,258	2,115
3,531	3,926	正味手数料	5,891	5,481

## 注21 その他の収益

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位:百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
114	132	保有/リース不動産に係る収益	92	76
0	0	投資不動産からの収益	250	239
1,033	1,298	グループ配当及び子会社配当	-	-
0	0	販売収益	110	107
7,280	7,381	その他の営業利益	2,066	1,969
<b>8,427</b>	<b>8,811</b>	<b>その他の収益合計</b>	<b>2,519</b>	<b>2,390</b>

## 注22 公正価値で測定される金融商品の純利得

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位:百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
4,280	1,737	外国為替及びデリバティブ	330	3,414
(881)	1,440	コマーシャル・ペーパー及び債券	1,486	(868)
15	(17)	株式	(17)	15
(33)	(6)	その他の金融資産	3	(24)
178	7	金融負債	(1)	171
<b>3,560</b>	<b>3,160</b>	<b>金融商品の純利得(トレーディング目的)</b>	<b>1,801</b>	<b>2,708</b>
(138)	120	公正価値で測定される貸出金	1,556	(26)
159	1,782	コマーシャル・ペーパー及び債券	1,615	31
733	129	株式	135	729
(42)	(458)	金融負債	(1,478)	259
<b>713</b>	<b>1,573</b>	<b>(公正価値で測定される)金融商品の純利得</b>	<b>1,828</b>	<b>994</b>
(5,495)	2,906	デリバティブ(ヘッジ目的)	15,087	(1,029)
0	0	金融資産(ヘッジ対象項目)	(0)	(9)
5,573	(2,939)	金融負債(ヘッジ対象項目)	(14,605)	1,112
<b>78</b>	<b>(33)</b>	<b>ヘッジ対象項目に係る純利得<sup>1)2)</sup></b>	<b>482</b>	<b>74</b>
823	856	金融保証	879	828
408	408	配当	415	405
<b>5,582</b>	<b>5,963</b>	<b>公正価値で測定される金融商品の純利得</b>	<b>5,404</b>	<b>5,009</b>

- 1) ヘッジ対象負債に係るヘッジリスクは公正価値で計上され、かかるヘッジ手段の残額は償却原価で計上される。ヘッジ目的で使用されるデリバティブは公正価値で計上される。ヘッジリスクによる公正価値の変動は「デリバティブ(ヘッジ目的)」で表示している。
- 2) DNBグループはDNBボーリ・クレジットとDNBバンク エイ・エス・エイの外貨建長期借入金にヘッジ会計を適用している。貸出金は外部契約を通じて1対1でヘッジされ、かかる契約では通貨、金利の変動及びヘッジ手段に相関関係がある。貸出金が増加した場合には、マーケティング部門が当行グループの外貨ポジション及びかかる貸出金の金利エクスポージャーに基づいて、かかる貸出金についてヘッジ取引を締結するか検討する。

## 注23 給与及びその他の人件費

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位:百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
5,933	5,991	給与*)	7,340	7,176
795	852	従業員国民保険拠出金	1,050	1,014
620	734	年金費用 <sup>1)</sup>	802	683
710	235	組織再編費用 <sup>1)</sup>	237	726
683	583	その他の人件費	666	746
<b>8,742</b>	<b>8,394</b>	<b>給与及びその他の人件費合計</b>	<b>10,095</b>	<b>10,345</b>
5,002	4,977	*) そのうち、業績連動型給与以外の給与等	5,820	5,825
765	781	業績連動型給与	1,286	1,182

1) DNBの組織再編の結果、2013年度に組織再編費用に係る引当金が計上された。それに加え、特別退職金を付与された従業員に対する年金債務の減少が見積もられた結果、年金費用が減少した。

## 注24 その他の費用

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位:百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
1,008	1,228	手数料 <sup>1)</sup>	1,334	1,114
2,109	1,993	IT費	2,254	2,383
236	236	郵便料及び通信費	278	276
39	41	事務用消耗品費	96	85
523	562	マーケティング及び広報費	849	838
171	191	旅費	243	212
143	231	履行済みの取引に係るノルウェー・ポストへの弁済	231	143
37	46	研修費	57	46
1,273	1,248	土地及び建物に係る営業費用 <sup>2)</sup>	1,483	1,517
91	68	機械、車両及びオフィス機器に係る営業費用	102	129
722	483	その他の営業費用 <sup>3)</sup>	787	1,082
<b>6,353</b>	<b>6,327</b>	<b>その他の費用合計</b>	<b>7,714</b>	<b>7,826</b>

- 1) 2014年度のシステム開発費は、DNBバンク エイ・エス・エイで総額889百万ノルウェー・クローネ、DNBバンク グループで総額889百万ノルウェー・クローネであった。これに対して2013年度はそれぞれ658百万ノルウェー・クローネと658百万ノルウェー・クローネであった。
- 2) 2014年度の賃借建物の関連費用はそれぞれ、DNBバンク エイ・エス・エイが1,040百万ノルウェー・クローネ、DNBバンク グループが1,117百万ノルウェー・クローネであった。これに対して2013年度は1,067百万ノルウェー・クローネと1,142百万ノルウェー・クローネであった。
- 3) 73百万ノルウェー・クローネの引当金が2014年度中に戻し入れされた。157百万ノルウェー・クローネの引当金が2013年度中に戻し入れされた。2013年度には、一部の負債性仕組商品に関して高等裁判所が下した判決に関連し、450百万ノルウェー・クローネが損益計算書に計上された。

## 注25 固定資産及び無形資産の減価償却費並びに減損<sup>1)</sup>

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位:百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
1,237	1,316	機械、車両及びオフィス機器に関する減価償却費	1,348	1,269
438	421	その他の有形資産及び無形資産の減価償却費	570	582
1	4	資産計上されたシステム開発費の減損 <sup>2)</sup>	4	501
0	0	のれんの減損損失 <sup>3)</sup>	5	57
2,022	245	固定資産及び無形資産に係るその他の減損 <sup>4)</sup>	99	188

3,698	1,986	固定資産及び無形資産の減価償却費並びに減損合計	2,028	2,598
-------	-------	-------------------------	-------	-------

- 1) (注40)「無形資産」及び(注42)「固定資産」を参照のこと。
- 2) 2013年度には、バルト諸国で資産計上されたシステム開発費の減損が500百万ノルウェー・クローネ計上された。
- 3) 2014年度にDNB Eiendomに係るのれんの減損損失が5百万ノルウェー・クローネ計上された。2013年度にはJSC DNB Bankに係るのれんの減損損失が57百万ノルウェー・クローネ計上された。
- 4) 2013年度には、デンマーク、ラトビア及びロシアの関連当事者の事業に係る1,843百万ノルウェー・クローネの減損がDNBバンク エイ・エス・エイに計上された。

## 注26 年金

### 年金制度の詳細

DNBバンク グループは2010年度末までDNBリフスフォルシクリンのグループ年金基金制度の形式でノルウェーの全従業員向けに確定給付企業年金制度を設けていた。年金給付は退職年金、障害年金、並びに配偶者年金及び養育年金を含み、ノルウェー政府年金基金の給付を補うものであった。年金の満額受給資格の取得には30年の標準勤続期間が必要で、取得すると従業員給与の70%とノルウェー政府年金基金からの見積給付額の差異に相当する退職年金を受給することができる。かかる企業年金制度はAct on Occupational Pensionsに準拠していた。

ノルウェーの従業員向退職年金及び障害年金に係る確定給付年金制度は2010年12月31日で終了した。2011年1月1日からは、DNBノルウェーに勤務する従業員は退職年金に係る確定拠出年金制度及び障害を対象とする確定給付制度に加入している。当行グループには、12G（政府年金基準額の12倍）を超す給与に対する確定拠出年金制度はない。確定拠出年金制度の保険料率は以下の従前の法定上限率に準拠している。

- ・ 給与が政府年金基準額の1～6倍の場合：5%
- ・ 給与が政府年金基準額の6～12倍の場合：8%

また、旧Postbankenの約420名の従業員は、Norwegian Public Service Pension Fundの独立したグループ年金制度で保障される。

また当行グループには12Gを超す給与に係る高額給与年金制度及び早期退職協定に関連する債務がある。12Gを超す給与及び早期退職協定に関連する債務は、当行グループ企業の事業を通じて積み立てられている。この高額給与年金制度については、2008年6月30日より後に当行グループに入行した従業員には適用されない。2011年4月30日からはさらに規制が強化された。同日時点で12Gを超える給与を得ていない従業員は、それ以降に給与が12Gを超えることがあってもその対象とはならない。2011年7月1日からは、12Gを超す給与を得ている従業員については、年間給与の2.9倍、最大80Gまでの範囲で、特別の終身保険でカバーされる。

DNBバンク グループの年金制度では2011年1月1日から扶養家族年金及び育児年金が保障されず、代わりに同日からグループ年金制度に拡張した扶養家族手当及び養育手当が設けられた。1956年1月1日より前に生まれ、年金受給者となった後に死亡した従業員に関しては、その扶養者は依然として年金を受給することになる。

当行グループに属するノルウェー企業は、民間セクター向けの年金契約(CPA)制度に加入している。また当行グループは、Public Service Pension Fundに加入する従業員に適用される公共セクターの規則に従って年金契約に係る合意を締結している。

民間CPA制度は通常の年金支払額を生涯にわたって補足する。従業員は62歳から当CPA制度を選択でき、また年金を受給しながら引き続き勤務することも選択できる。

民間CPA制度は、1Gから7.1Gの間の給与の一定割合に相当する年間保険料により積み立てられる。2015年度の保険料率は2.5%に定められている（2014年度は2.4%）。当行グループのノルウェー企業はすべて、民間CPA制度に加入している。Norwegian Public Service Pension Fundの加入者に関しては、CPA制度は2015年度には引き続き据え置かれる。

雇用者による拠出額は年金費用及び年金債務に含まれる。

ノルウェー国外の子会社及び支店は、自社の従業員のために、主に確定拠出型などの年金制度を別途設けている。ノルウェー国外の従業員の年金費用は、当行グループの年金費用総額802百万ノルウェー・クローネのうち113百万ノルウェー・クローネを占める。

年金費用及び年金債務の算定の際に適用される経済面での仮定

#### 経済面での仮定

#### DNBバンク グループ

(単位：%)	費用		債務	
	2014年度	2013年度	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
割引率	4.00	3.80	2.40	4.00
予想給与増加率	3.75	3.50	2.75	3.75
予想基準額増加率	3.50	3.25	2.50	3.50
予想年金増加率	0.60	0.50	0.50	0.60
予想CPA受給率	実際の受給率		実際の受給率	
死亡率に関する人口統計上の想定 <sup>1)</sup>	K2013	K2013	K2013	K2013

1) 当行グループの年金費用及び年金債務は、ノルウェー財務省が作成したK2013の死亡率に基づく、最善見積りである。K2013は統計上の死亡率の想定のために更新された算定基礎である。

#### 年金費用

#### DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度			2013年度		
	積立額	未積立額	合計	積立額	未積立額	合計
年金受給権の正味現在価値	365	55	420	392	49	441
年金債務に係る利息費用	475	59	534	424	55	478
年金基金の計算上のリターン	(424)	0	(424)	(395)	0	(395)
制度の縮小	(93)	0	(93)	(169)	(9)	(178)
管理費	6	0	6	3	0	3
確定給付年金制度合計	329	113	442	255	95	349
年金契約（新制度）			79			83
リスク・カバレッジ・プレミアム			64			59
確定拠出年金制度			148			129
正味年金費用			734			620

#### 年金費用

#### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度			2013年度		
	積立額	未積立額	合計	積立額	未積立額	合計
年金受給権の正味現在価値	391	56	447	413	50	464
年金債務に係る利息費用	490	60	550	436	56	493

ディー・エヌ・ビー・バンク エイ・エス・エイ ( D N B B a n k

年金基金の計算上のリターン	(439)	0	(439)	(407)	0	(407)
制度の縮小	(92)0		(92)	(170)	(9)	(179)
管理費	6	0	6	3	0	3
確定給付年金制度合計	357	116	473	276	97	374
年金契約（新制度）			86			89
リスク・カバレッジ・プレミアム			71			64
確定拠出年金制度			172			157
正味年金費用			802			683

DNBバンク エイ・エス・エイ 年金債務			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
13,015	13,591	期首残高	13,991	13,400
412	420	年金受給権累計額	448	439
478	534	利息費用	550	493
642	2,702	数理計算上の損失 / ( 利得 ) 純額	2,785	644
0	(88)	年金制度の変更	(88)	0
(353)	(82)	制度の縮小	(73)	(375)
(679)	(742)	年金支払額	(758)	(685)
76	128	為替換算差額	128	76
13,591	16,463	期末残高	16,982	13,991

年金基金				
2013年度	2014年度	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
9,662	9,999	期首残高	10,339	9,959
395	424	期待リターン	439	407
38	214	数理計算上の利得 / ( 損失 ) 純額	207	43
(308)	(82)	制度の縮小	(74)	(319)
591	957	保険料支払額	1,016	634
(450)	(461)	年金支払額	(467)	(455)
(8)	(6)	管理費	(6)	(9)
80	103	為替換算差額	103	80
9,999	11,150	期末残高	11,557	10,339
3,592	5,313	正味確定給付債務	5,425	3,652
3,592	5,322	うち確定給付年金債務計上額	5,434	3,652
0	9	うち確定給付年金資産計上額	9	0

2015年度の当行グループの保険料振替額は749百万ノルウェー・クローネの見込みである。事業による支払額は97百万ノルウェー・クローネと見積もっている。

DNBバンク　エイ・エス・エイ			その他の包括利益に計上される影響額	DNBバンク　グループ		
積立額	未積立額	合計	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	積立額	未積立額	合計
1,488	(182)	1,306	2013年12月31日現在の数理計算上の損失 / ( 利得 )	1,533	(189)	1,345
3,087	402	3,490	再測定 - 割引率の変動	3,209	403	3,612
(805)	(146)	(950)	再測定 - その他の経済的仮定の変更、年金債務	(846)	(143)	(989)
281	(104)	177	再測定 - その他の要因の変更、年金債務	283	(107)	177
89	0	89	再測定 - その他の経済的仮定の変更、年金基金	95	0	95
(378)	0	(378)	再測定 - その他の要因の変更、年金基金	(382)	0	(382)
80	0	80	投資運用費用	83	0	83
2,354	153	2,507	その他の包括利益における再測定による損失 / ( 利得 ) 合計	2,442	154	2,596
3,843	(29)	3,813	2014年12月31日現在の数理計算上の損失 / ( 利得 )	3,975	(35)	3,940

過去の推移				DNBバンク グループ		
(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在	2012年 12月31日現在	2012年 1月1日現在	2011年 12月31日現在	2010年 12月31日現在
年金債務総額 <sup>1)</sup>	16,982	13,991	13,400	16,312	16,312	13,921
年金基金総額	(11,557)	(10,339)	(9,959)	(9,362)	(9,362)	(8,808)
財務諸表に計上されていない債務					(4,181)	(2,098)
正味年金債務計上額	5,425	3,652	3,442	6,950	2,769	3,016

1) 年金債務総額は雇用者による拠出額を含む。



DNBバンク エイ・エス・エイ 加入者数			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在		2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
		年金制度の対象である加入者数		
6,279	5,657	- 確定給付制度	6,377	7,167
5,600	5,933	- 退職年金及び障害年金	6,006	5,668
1,629	2,197	- 確定拠出制度	2,713	2,112

## 年金基金の投資

ノルウェーの積立型の年金制度は通常、DNBリフスフォルシクリン・エイ・エスが資金を積み立てているため、年金基金は保険契約と連動している。保険契約には保証リターン率が含まれていることにより、DNBリフスフォルシクリンが当該年金基金のリターンに係るリスクを負っている。

以下の表は、DNBリフスフォルシクリンが管理するグループ年金制度の年金基金の内訳(%)である。DNBリフスフォルシクリンは当行グループの年金基金の合計9,315百万ノルウェー・クローネを管理している。

DNBバンク グループ		
(単位：%)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
ノルウェーの株式	1.2	0.8
海外の株式	9.5	6.9
公正価値で測定されるノルウェーの債券	9.5	9.9
公正価値で測定される海外の債券	4.4	5.3
短期金融市場商品	19.7	22.2
満期保有目的の債券	39.4	40.0
不動産	14.2	14.0
その他	2.1	1.0
合計	100.0	100.0

## 年金の算定に係る感応度分析

以下の見積りは2014年12月31日現在の事実及び条件に基いており、その他のパラメーターはすべて不変と想定している。実際の結果はかかる見積りと大きく異なる場合がある。

DNBバンク グループ								
変動(%)	+1%	-1%	給与 / 基準額の 年間増加率		年金の 年間増加率		平均余命	
			+1%	-1%	+1%	規制0%	+1年	-1年
年金の変動(%)								
年金債務	12-14	14-16	7-9	6-9	10-11	5	4	3
当期正味年金費用	16-18	23-24	11-13	10-11	10-11	4-6	4	3

年金債務はとりわけ割引率の変動に感応する。独立要因として、割引率が低下すると結果的に年金債務が増加する。割引率が1%低下すると年金債務は14%から16%増加し、年金費用も23%から24%増加する。昇給額や年金調整額の増加も年金債務及び年金費用を増加させる。

**注27 従業員数 / 常勤従業員数**

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度		2014年度	2013年度
8,123	8,084	12月31日現在の従業員数	11,257	11,601
771	887	うち海外の従業員数	3,251	3,459
7,769	7,734	12月31日現在の常勤ベースで算定した従業員数	10,854	11,186
745	865	うち常勤ベースで算定した海外の従業員数	3,193	3,408
8,267	8,016	平均従業員数	11,344	12,134
7,914	7,663	常勤ベースで算定した平均従業員数	10,935	11,711

**注28 税金**

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	税引前営業利益に係る法人所得税費用 (単位:百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
8,642	1,987	当期税金	2,935	4,319
(4,715)	1,913	繰延税金の変動	3,239	723
<b>3,927</b>	<b>3,900</b>	<b>法人所得税費用</b>	<b>6,174</b>	<b>5,042</b>

**表面税率に対する法人所得税費用の調整**

(単位:百万ノルウェー・クローネ)

18,399	22,358	税引前営業利益	25,306	20,730
5,152	6,037	見積法人所得税費用-表面税率27%(2013年度:28%)	6,833	5,804
6	86	国外の各税率の税効果	103	95
(155)	(188)	国外支店との債務利息支払いの税効果	(188)	(155)
(1,097)	(1,869)	株式投資による非課税収入の税効果 <sup>1)</sup>	(192)	(910)
(5)	(169)	その他の非課税収入及び損金不算入費用の税効果	(225)	400
0	0	貸借対照表で認識されない税務上の繰越欠損金の税効果 <sup>2)</sup>	(7)	23
134	0	貸借対照表に計上された繰延税金に対する税率変更の税効果 <sup>3)</sup>	0	(67)
(108)	3	過年度超過法人所得税	(150)	(148)
<b>3,927</b>	<b>3,900</b>	<b>法人所得税費用</b>	<b>6,174</b>	<b>5,042</b>
21%	17%	実効税率	24%	24%

**その他の包括利益に係る法人所得税**

(単位:百万ノルウェー・クローネ)

(159)	(695)	年金	(719)	(158)
0	0	純投資ヘッジ	(1,674)	(435)
<b>(159)</b>	<b>(695)</b>	<b>その他の包括利益に係る法人所得税合計</b>	<b>(2,393)</b>	<b>(593)</b>

- 1) ノルウェーでは、株式投資からの企業所得は通常非課税である。原則として、これはEU又はEEAに拠点を置く企業への投資に適用され、配当金及び現金化した際の利得/(損失)双方に対して非課税扱いとなる。ただし、非課税対象投資からの配当金のうちの3%は課税所得に含まれる。
- 2) 子会社の将来減算差異(おもに繰越欠損金)に係る繰延税金は貸借対照表で認識されないが、かかるタックスポジションが将来利用されることを当行グループが立証できる場合はこの限りではない。
- 3) 2014年度のノルウェーの法人税率は27%であり、2014年度より有効となる法人税率が28%から27%への変更は承認されている。2013年度末現在の貸借対照表上の繰延税金は課税標準に27%の税率を乗じた額により認識されている。2013年度の繰延税金の期首残高を27%へ再評価したことによる影響は、2013年度の繰延税金費用に認識されている。したがって、2013年度において法人税率の変更による影響は、税引前営業利益に対する28%の法人所得税費用の調整における調整項目となる。



## 国外の各税率の税効果

当行グループはノルウェーの税率（27％）とは税率が異なる多数の国で事業を行っている。

## 国外支店との債務利息支払いの税効果

ノルウェーの税制にしたがって、外部に対する債務利息はノルウェー及び国外支店の業務に対し、各拠点の総資産金額に基づいて分配しなければならない。この結果、ノルウェーにおける収益の増減が発生する可能性が生じる。

## 実効税率に関する見通し

ノルウェーの表面税率は27％である。ノルウェー以外の地域における事業に対する法人税率は、当該国の現地の税制に基づくためまちまちである。ノルウェー以外の地域のDNBの事業に対する実効税率は、12％から55％までである。株式投資からの非課税所得により、期待される税率は27％よりも低くなる。長期的には、実効税率は約26％となることが期待されている。期間によっては、貸借対照表に認識されない繰越欠損金が原因で実効税率が変動している。また、当該資産が認識されない期間には実効税率は長期的な期待よりも高くなり、資産として認識されない欠損金が使用される期間には実効税率は低くなっている。

DNBバンク エイ・エス・エイ		繰延税金資産 / (繰延税金)	DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	すべての一時差異に係る繰延税金を27％で算定（ノルウェー） （単位：百万ノルウェー・クローネ）	2014年度	2013年度
		<b>繰延税金資産 / (繰延税金) の年間の変動</b>		
(775)	4,142	1月1日現在の繰延税金資産 / (繰延税金)	(955)	(518)
4,715	(1,913)	利益に対して計上された変動	(3,239)	(723)
159	695	包括利益に対して計上された変動	719	158
43	46	繰延税金に係る為替換算差額	135	128
4,142	2,970	12月31日現在の繰延税金資産 / (繰延税金)	(3,340)	(955)

## 貸借対照表の繰延税金資産及び繰延税金は

### 以下の一時差異に関連

2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	（単位：百万ノルウェー・クローネ）	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
		<b>繰延税金資産</b>		
(666)	(656)	固定資産及び無形資産	(6)	(25)
(3,055)	(5,834)	コマーシャル・ペーパー及び債券	(15)	0
1,615	3,180	発行済負債証券	(7)	0
4,553	4,718	デリバティブ	(27)	(21)
(23)	(53)	その他の金融商品	9	0
1,013	1,500	年金負債純額	110	59
382	58	その他の正味将来減算一時差異	594	565
326	82	繰越欠損金及び繰越税額控除	539	508
<b>4,145</b>	<b>2,995</b>	<b>繰延税金資産合計</b>	<b>1,197</b>	<b>1,086</b>
		<b>繰延税金</b>		
0	10	固定資産及び無形資産	670	650
0	15	コマーシャル・ペーパー及び債券	5,850	3,070
0	0	発行済負債証券	(10,663)	(4,860)
0	0	デリバティブ	15,116	3,885
0	0	その他の金融商品	734	472
0	0	年金負債純額	(1,418)	(970)
3	0	その他の正味将来加算一時差異	216	123
0	0	繰越欠損金及び繰越税額控除	(5,968)	(329)
<b>3</b>	<b>25</b>	<b>繰延税金合計</b>	<b>4,537</b>	<b>2,042</b>

## 損益計算書の繰延税金は以下の一時差異に

### 関連

2013年度	2014年度	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
268 (1)		固定資産及び無形資産	1	307
3,718	2,795	コマーシャル・ペーパー及び債券 <sup>1)2)</sup>	2,795	3,733
851 (1,565)		発行済負債証券 <sup>1)2)</sup>	(5,796)	2,273
(9,655) (165)		デリバティブ <sup>1)2)</sup>	11,259 (5,637)	
(33)	30	その他の金融商品 <sup>1)2)</sup>	231	62
149	207	年金	220	55
(25)	368	その他の一時差異	163 (69)	
12	244	繰越欠損金及び繰越税額控除 <sup>2)</sup>	(5,634) (1)	
(4,715)	1,913	繰延税金費用	3,239	723

- 1) 金融商品の大半は財務諸表において公正価値で計上されるが、税務上、同じ金融商品が実現主義に従って発生基準で計上される。これにより、各会計年度、とりわけ金利と為替レートが大幅に変動した会計年度において財務諸表に記載される利益と税務上算定される利益に大きな差異が生じる。かかる差異は長期的には相殺される。
- 2) 2014年度の大幅な為替相場変動により、当行グループの通貨リスク及び金利リスクの管理に使用している金融商品の未実現損益に大幅な変動があった。金融商品は実現主義に従って計上されており、一方で決算日レート法は外貨建の債権債務に使用されている。一連の差額は短期間のうちに戻し入れされる見込みである。

## 繰越欠損金及び繰越税額控除から生じる繰延税金資産の概要

### DNBバンク グループ

	2014年12月31日現在			2013年12月31日現在		
	そのうち			そのうち		
	税金資産の			税金資産の		
(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	繰越欠損金	基礎となる	認識された税	繰越欠損金	基礎となる	認識された税
繰越欠損金	合計	もの	金資産	合計	もの	税金資産
ノルウェー	21,799	21,799	5,886	10	10	3
ラトビア	2,020	365	99	2,204	337	91
リトアニア	547	195	53	610	241	65
デンマーク	2,419	1,436	388	2,260	1,307	353
欠損金及び税金資産合計	26,785	23,795	6,425	5,084	1,895	511
繰越税額控除 <sup>1)</sup>			82			326
繰越欠損金及び繰越税額控除から生じる繰延税金資産合計			6,507			837

- 1) すべての繰越税額控除は、ノルウェーにおける納税者である親会社のDNBバンク エイ・エス・エイに関連している。したがって、その金額は上記の対応する項目におけるDNBバンク エイ・エス・エイの一時差異の金額と等しい。

## 繰延税金の認識

繰延税金資産は、一時差異を利用できる課税所得をDNBバンク グループが計上すると見込まれる範囲で資産計上される。同じ納税グループ内の一時差異に係る正味繰延税金が評価され、純額で財務諸表に計上される。

## 注29 金融商品の分類

2014年12月31日現在

DNBバンク エイ・エス・エイ

	純損益を通じて公正価値 で測定される金融商品						
	公正						
	価値で測定	ヘッジ手段					
	されるもの	として指定	償却原価で				
	トレーディ	として指定	されたデリ	計上される	満期保有		
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	ング目的	されたもの	バティブ	金融商品 <sup>1)</sup>	目的の投資	合計	
現金及び中央銀行預け金	515	15,034	0	37,956	0	53,505	
金融機関向貸出金及び預け金	451,522	21,022	0	135,492	0	608,036	
顧客向貸出金	8,120	36,953	0	678,383	0	723,456	
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	125,617	86,129	0	0	0	211,746	
株式	7,915	1,290	0	0	0	9,205	
デリバティブ	235,445	0	13,323	0	0	248,768	
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券					31,927	31,927	
関連会社への投資				975		975	
子会社への投資				79,266		79,266	
その他資産				16,581		16,581	
金融資産合計	829,134	160,430	13,323	948,653	31,927	1,983,467	
金融機関からの借入金及び預金	241,070	2,708	0	24,753	0	268,531	
顧客預金	48,209	1,466	0	853,358	0	903,033	
デリバティブ	273,956	0	891			274,846	
発行済負債証券	206,669	14,171	0	145,365	0	366,205	
その他負債	50	0	0	21,054	0	21,104	
劣後債	0	1,261	0	28,058	0	29,319	
金融負債合計 <sup>2)</sup>	769,954	19,606	891	1,072,588	0	1,863,038	

1) ヘッジ負債を含む。

2) 公正価値で測定されるものとして指定された金融負債の約定債務は総額18,490百万ノルウェー・クローネに上る。

2013年12月31日現在

DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	純損益を通じて公正価値 で測定される金融商品					合計
	公正					
	価値で測定	ヘッジ手段				
	されるもの	として指定	償却原価で			
	トレーディ	として指定	されたデリ	計上される	満期保有	
	ング目的	されたもの	バティブ	金融商品 <sup>1)</sup>	目的の投資	
現金及び中央銀行預け金	73,897	266		89,009		163,172
金融機関向貸出金及び預け金	256,618	18,892		123,971		399,482
顧客向貸出金	3,604	50,625		625,885		680,114

公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	117,117	131,090				248,207
株式	9,650	3,421				13,071
デリバティブ	139,007		4,151			143,158
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券					63,318	63,318
関連会社への投資				1,066		1,066
子会社への投資				69,487		69,487
その他資産				29,483		29,483
金融資産合計	599,893	204,295	4,151	938,902	63,318	1,810,558
金融機関からの借入金及び預金	220,130	37,235		23,466		280,831
顧客預金	54,943	3,496		790,697		849,137
デリバティブ	155,737		1,242			156,979
発行済負債証券	181,989	17,385		153,525		352,899
その他負債	83	0		38,260		38,343
劣後債		1,252		25,025		26,276
金融負債合計 <sup>2)</sup>	612,882	59,368	1,242	1,030,973	0	1,704,465

- 1) ヘッジ負債を含む。
- 2) 公正価値で測定されるものとして指定された金融負債の約定債務は総額58,503百万ノルウェー・クローネに上る。

2014年12月31日現在

DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	純損益を通じて公正価値 で測定される金融商品					
	公正					
	価値で測定		ヘッジ手段			
	されるもの		として指定		償却原価で	
	トレーディ	として指定	されたデリ	計上される	満期保有	
	ング目的	されたもの	バティブ	金融商品 <sup>1)</sup>	目的の投資	合計
現金及び中央銀行預け金	515	15,034	0	42,956	0	58,505
金融機関向貸出金及び預け金	340,082	251	0	15,244	0	355,577
顧客向貸出金	8,120	105,700	0	1,333,645	0	1,447,465
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	123,500	64,265	0	0	0	187,765
株式	8,159	1,550	0	0	0	9,709
デリバティブ	194,609	0	41,781	0	0	236,389
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券	0	0	0	0	31,927	31,927
その他資産	0	0	0	12,301	0	12,301
金融資産合計	674,984	186,802	41,781	1,404,145	31,927	2,339,639
金融機関からの借入金及び預金	183,865	2,708	0	27,637	0	214,211
顧客預金	48,209	1,466	0	901,373	0	951,049
デリバティブ	185,127	0	1,102	0	0	186,230
発行済負債証券	206,669	83,283	0	523,957	0	813,909
その他負債	50	0	0	12,790	0	12,840
劣後債	0	1,261	0	28,058	0	29,319
金融負債合計 <sup>2)</sup>	623,921	88,718	1,102	1,493,816	0	2,207,557

1) ヘッジ負債を含む。

2) 公正価値で測定されるものとして指定された金融負債の約定債務は総額84,681百万ノルウェー・クローネに上る。

2013年12月31日現在

DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	純損益を通じて公正価値 で測定される金融商品					
	公正					
	価値で測定		ヘッジ手段			
	されるもの		として指定		償却原価で	
	トレーディ	として指定	されたデリ	計上される	満期保有	
	ング目的	されたもの	バティブ	金融商品 <sup>1)</sup>	目的の投資	合計
現金及び中央銀行預け金	73,897	266		93,008		167,171
金融機関向貸出金及び預け金	166,158	313		10,325		176,796
顧客向貸出金	3,604	128,400		1,218,652		1,350,656
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	116,119	75,113				191,232
株式	9,850	3,661				13,511
デリバティブ	110,706		20,069			130,775
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券					63,318	63,318



その他資産				16,017		16,017
金融資産合計	480,335	207,752	20,069	1,338,003	63,318	2,109,477
金融機関からの借入金及び預金	172,597	37,235		24,386		234,218
顧客預金	54,943	3,496		832,817		891,256
デリバティブ	107,877		3,365			111,242
発行済負債証券	181,989	73,352		460,850		716,192
その他負債	83	0		13,833		13,917
劣後債		1,252		25,025		26,276
金融負債合計 <sup>2)</sup>	517,490	115,335	3,365	1,356,911	0	1,993,101

1) ヘッジ負債を含む。

2) 公正価値で測定されるものとして指定された金融負債の約定債務は総額113,029百万ノルウェー・クローネに上る。

## 注30 償却原価で測定される金融商品の公正価値

## D N B バンク   エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年12月31日現在		2013年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
現金及び中央銀行預け金	37,956	37,956	89,009	89,009
金融機関向貸出金及び預け金	135,492	135,492	123,971	123,971
顧客向貸出金	678,383	680,479	625,885	625,608
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券	31,927	31,838	63,318	63,152
金融資産合計	883,758	885,765	902,183	901,740
金融機関からの借入金及び預金	24,753	24,753	23,466	23,466
顧客預金	853,358	853,358	790,697	790,697
発行済証券	145,365	149,523	153,525	156,507
劣後債	28,058	28,233	25,025	25,198
金融負債合計	1,051,534	1,055,867	992,713	995,868

## D N B バンク   グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年12月31日現在		2013年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
現金及び中央銀行預け金	42,956	42,956	93,008	93,008
金融機関向貸出金及び預け金	15,244	15,244	10,325	10,325
顧客向貸出金	1,333,645	1,335,400	1,218,652	1,218,032
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券	31,927	31,838	63,318	63,152
金融資産合計	1,423,772	1,425,438	1,385,303	1,384,518
金融機関からの借入金及び預金	27,637	27,637	24,386	24,386
顧客預金	901,373	901,373	832,817	832,817
発行済証券	523,957	532,557	460,850	467,367
劣後債	28,058	28,233	25,025	25,198
金融負債合計	1,481,025	1,489,801	1,343,078	1,349,768

## D N B バンク   エイ・エス・エイ

	活発な市場に おける相場価格 に基づく評価 レベル 1 <sup>1)</sup>	観察可能な 市場データに 基づく評価 レベル 2 <sup>1)</sup>	観察可能な 市場データ以外 のインプットに 基づく評価 レベル 3 <sup>1)</sup>	経過利息	合計
(単位：百万ノルウェー・クローネ)					
2014年12月31日現在の資産					
現金及び中央銀行預け金	0	37,956	0	0	37,956
金融機関向貸出金及び預け金	0	135,476	0	16	135,492
顧客向貸出金	0	0	679,075	1,404	680,479
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券	0	0	31,802	36	31,838
2014年12月31日現在の負債					
金融機関からの借入金及び預金	0	24,746	0	7	24,753
顧客預金	0	853,334	0	24	853,358
発行済証券	0	142,021	4,971	2,530	149,523
劣後債	0	15,383	12,519	331	28,233

## DNBバンク グループ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	活発な市場に おける相場価格 に基づく評価 レベル 1 <sup>1)</sup>	観察可能な 市場データに 基づく評価 レベル 2 <sup>1)</sup>	観察可能な 市場データ以外 のインプットに 基づく評価 レベル 3 <sup>1)</sup>	経過利息	合計
<b>2014年12月31日現在の資産</b>					
現金及び中央銀行預け金	0	42,956	0	0	42,956
金融機関向貸出金及び預け金	0	15,213	0	30	15,244
顧客向貸出金	0	0	1,332,900	2,500	1,335,400
満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券	0	0	31,803	36	31,838
<b>2014年12月31日現在の負債</b>					
金融機関からの借入金及び預金	0	27,615	0	21	27,637
顧客預金	0	901,311	0	62	901,373
発行済証券	0	506,677	19,181	6,699	532,557
劣後債	0	15,383	12,519	331	28,233

1) 各レベルの定義に関しては、注31「公正価値で測定される金融商品」を参照のこと。

### 償却原価で測定される金融商品

DNBバンク グループの貸借対照表上の、大半の資産及び負債は償却原価で計上されている。このことは当行グループの貸借対照表上の貸出金、預け金（預金）、及び借入金だけでなく、満期保有目的の債券の投資等にも適用されている。ノルウェー・クローネ建ての長期借入金は公正価値で計上されているが、その他の通貨建ての長期借入金は償却原価で計上されている。ヘッジ会計が適用される場合もある。

償却原価で貸借対照表項目を計上するのは、減損のために調整される可能性があることや、当初認められたキャッシュ・フローが使われることを意味する。このような評価額は必ずしも同じ金融商品の市場評価額と常に合致するものではない。かかる不一致はマクロ経済の見通し、市況、リスク面、リターン要件に関する見解の相違並びに正確な情報の入手方法の違いによるものである。上記の表は、償却原価で計上された項目の見積公正価値を表示している。

評価額は各金融商品の特性と貸借対照表日の価値に基づいている。しかし、かかる評価額は顧客関係、市場へのアクセス、ブランド、組織面、従業員、及び資本構成といった価値をすべて含んだものではない。したがって、そのような無形資産は普通、財務諸表に計上されるものではない。加えて顧客との取引の大半は、複数の商品に対し集合的に評価され、値付けされるものであり、貸借対照表に計上される商品は顧客が利用するその他の商品及びサービスと合わせて考慮されている。そのため、貸借対照表に計上される個々の資産及び負債は当行グループの事業の全体価値を反映しつくすものではない。

## 金融機関向貸出金及び預け金並びに顧客向貸出金

2014年度末の貸出金ポートフォリオの売買市場は限定的であった。貸出金を評価する際、貸出金ポートフォリオは次のカテゴリー、すなわち個人顧客、中小企業、北欧企業、国外の事業法人、海運／オフショア／物流及びエネルギーに分けられている。また、DNB Finans及びバルト諸国及びポーランド事業部に関しては別途算定が行われている。

評価額は12月の平均スプレッドに基づいたもので、その平均スプレッドは2014年度末に貸出が実行された場合に事業部門が必要と見込む潜在スプレッドの最善の見積と比較し考慮されている。上述のように、貸出に関連する見積費用に基づき、分化した必要スプレッドが上記のカテゴリー別に算定されている。必要スプレッドは標準損失額をカバーする費用を含んでいる。標準損失額は年次財務諸表に計上される減損額とは対照的に、損失水準の長期評価額を表している。

償却原価で計上されるリテールローンは、大半が変動金利による貸出である。かかるリテールローンの公正価値は償却原価で計上されている。

減損した貸出金については、減損していない類似の貸出金に関する市況変動調整後の実効金利で割り引かれた潜在キャッシュ・フローの評価が行われている。引当金設定前の貸出金利は負債の信用リスクの上昇を反映している。公正価値の測定における一般的な不確実性を踏まえると、減損後の価値は、かかる貸出金の公正価値を適切に反映していると評価される。

顧客は、一部が償却原価、また一部が公正価値で計上されるような貸出商品をしばしば利用するであろう。顧客取引関係の収益性は総額に基づいて考察され、価値は全体的な評価に基づいて査定される。それに応じて、顧客取引関係価値の低下は商品すべての全体評価に基づく。特定の商品の価格変動以外の価値の低下は、関連する顧客取引関係の信用の全体評価に含まれる。顧客関係価値合計の低下は償却原価に基づいて測定され、貸出金の減損に基づいて計上される。

## 満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券

レベル2の評価は主として、債券又はコマーシャル・ペーパーの個々の信用や特徴に関連した、金利カーブ、為替レート及び信用スプレッドといった形で観察可能な市場データに基づいて行われる。レベル3に分類される債券類の評価は、モデルに基づいて行われる。詳細については注36「満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券」を参照のこと。

## 金融機関からの借入金及び預金、並びに顧客預金

金融機関からの借入金及び預金については、見積公正価値は貸借対照表価額と合致する。顧客預金については、公正価値は償却原価に合致するよう評価されている。

## 発行済証券及び劣後債

レベル2の評価は、入手可能な場合には、金利カーブや信用スプレッドといった形で観察可能な市場データに基づいて行われる。レベル3に分類される証券及び劣後債はモデルに基づいて評価される。これらの項目は主に外貨による資金調達で構成されている。

## 注31 公正価値で測定される金融商品

DNBバンク エイ・エス・エイ					
	活発な市場 における相場 価格に 基づく評価 レベル1	観察可能な 市場データに 基づく評価 レベル2	観察可能な 市場データ 以外のイン プットに 基づく評価 レベル3	未収利息 <sup>1)</sup>	合計
(単位：百万ノルウェー・クローネ)					
<b>2014年12月31日現在の資産</b>					
中央銀行預け金	0	15,545	0	4	15,549
金融機関向貸出金及び預け金	0	472,418	0	127	472,545
顧客向貸出金	0	8,118	36,825	129	45,073
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	34,112	175,561	246	1,828	211,746
株式	7,870	0	1,335		9,205
デリバティブ	1	246,890	1,877		248,768
<b>2014年12月31日現在の負債</b>					
金融機関からの借入金及び預金	0	243,738	0	40	243,778
顧客預金	0	49,564	0	111	49,675
発行済負債証券	0	220,707	0	133	220,840
劣後債	0	1,259	0	2	1,261
デリバティブ	1	273,383	1,463		274,846
その他の金融負債	50	0	0	0	50
<b>2013年12月31日現在の資産</b>					
中央銀行預け金	0	74,162	0	1	74,163
金融機関向貸出金及び預け金	0	275,411	0	99	275,510
顧客向貸出金	0	3,604	50,423	202	54,229
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	52,524	193,478	306	1,899	248,207
株式	8,976	88	4,007		13,071
デリバティブ	41	141,675	1,442		143,158
<b>2013年12月31日現在の負債</b>					
金融機関からの借入金及び預金	0	256,955	0	410	257,365
顧客預金	0	58,304	0	135	58,439
発行済負債証券	0	199,158	0	216	199,374
劣後債	0	1,250	0	2	1,252
デリバティブ	28	155,703	1,248		156,979
その他の金融負債	0	83	0	0	83

1) デリバティブの未収利息はレベル2 とレベル3 の金額に含まれている。

## DNBバンク グループ

	活発な市場 における 相場価格に 基づく評価 レベル 1	観察可能な 市場データに 基づく評価 レベル 2	観察可能な 市場データ 以外のイン プットに 基づく評価 レベル 3	未収利息 <sup>1)</sup>	合計
(単位：百万ノルウェー・クローネ)					
<b>2014年12月31日現在の資産</b>					
中央銀行預け金	0	15,545	0	4	15,549
金融機関向貸出金及び預け金	0	340,290	0	44	340,334
顧客向貸出金	0	8,118	105,429	273	113,820
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	38,447	147,174	251	1,893	187,765
株式	8,120	1	1,589		9,709
デリバティブ	1	234,511	1,877		236,389
<b>2014年12月31日現在の負債</b>					
金融機関からの借入金及び預金	0	186,544	0	30	186,574
顧客預金	0	49,564	0	111	49,675
発行済負債証券	0	289,360	0	591	289,952
劣後債	0	1,259	0	2	1,261
デリバティブ	1	184,766	1,463		186,230
その他の金融負債 <sup>2)</sup>	50	0	0	0	50
<b>2013年12月31日現在の資産</b>					
中央銀行預け金	0	74,162	0	1	74,163
金融機関向貸出金及び預け金	0	166,453	0	18	166,471
顧客向貸出金	0	3,604	128,022	378	132,004
公正価値で測定されるコマーシャル・ペーパー及び債券	56,792	132,189	311	1,939	191,232
株式	9,184	92	4,235		13,511
デリバティブ	41	129,293	1,442		130,775
<b>2013年12月31日現在の負債</b>					
金融機関からの借入金及び預金	0	209,434	0	398	209,832
顧客預金	0	58,304	0	135	58,439
発行済負債証券	0	254,526	0	815	255,341
劣後債	0	1,250	0	2	1,252
デリバティブ	28	109,966	1,248		111,242
その他の金融負債 <sup>2)</sup>	0	83	0	0	83

- 1) デリバティブの未収利息はレベル 2 とレベル 3 の金額に含まれている。  
2) 株式取引に係るショート・ポジション。

## レベル

金融商品は、その個々の金融商品に係る市場データの品質に基づいて、異なるレベルに分類される。レベル 2 に分類される金融商品に関しては、市場データの品質は当該金融商品が取引されていたかどうかによって変わる可能性がある。したがって、一部の金融商品がレベル 2 とレベル 3 との間で移動することは致し方がない。これは主としてコマーシャル・ペーパー及び債券に当てはまる。

## レベル 1：活発な市場における相場価格に基づく評価

レベル 1 に分類されるのは、同一の資産又は負債に関する活発な市場の相場価格で評価される金融商品である。

このカテゴリーに分類される金融商品は、活発な市場で取引される上場株式及び投資信託、国債、並びにコマーシャル・ペーパーである。

## レベル2：観察可能な市場データに基づく評価

レベル2に分類されるのは相場価格以外の情報で評価される金融商品であるが、この場合、資産若しくは負債に関する価格は、同一の資産若しくは負債に関する活発ではない市場の相場価格を含め直接又は間接に観察可能である。

このカテゴリーに含まれるのは、ロイター又はブルームバーグによる相場価格のある金利スワップ、通貨スワップ、及び先物契約といった銀行間デリバティブの他、ノルウェー・クローネ、ユーロ、米ドル、及び英ポンド間のベースス・スワップ並びに信用スプレッドの低い顧客との通貨金利デリバティブ等である。上場オプションは、内在するボラティリティが観察可能な価格に基づき調査又は補間／推定できる場合にレベル2に分類される。

## レベル3：観察可能な市場データ以外に基づく評価

レベル3に分類されるものは、直接観察可能な価格に基づいて評価することができない金融商品である。これらの金融商品に対しては、企業の資産及び負債の価値、予想キャッシュ・フロー及び主なパラメータが観察可能な市場データに基づかない他のモデルといった、それ以外の評価手法が使用されている。

このカテゴリーに含まれるのは、信用スプレッドが市場価値に対する調整の大半を占めるような顧客向けの貸出金及び金融商品である。

見積公正価値が取引価格と異なる場合に発生する損益（初日損益）は、2014年度及び2013年度の財務書類に重要な影響を及ぼしていない。

## 異なるレベルに分類された金融商品

### 金融機関向貸出金及び預け金（レベル2）

これは、主にマーケット部門に関連するものである。金融機関との貸出金及び預け金の評価は主にスワップ・カーブで測定される合意された金利期間に基づいて行われる。固定金利期間は比較的短い。

### 顧客向貸出金（レベル3）

貸出金は主にノルウェー・クローネ建ての固定金利の貸出金であるが、ノルウェー・クローネ建てのスプレッド貸出ポートフォリオも一部ある。固定金利の貸出金の価値は必要スプレッドを調整した割引係数を使って、貸出期間にわたり契約で定められた利息を割り引くことで算出される。必要スプレッドはスプレッド貸出に関して算定され、契約されたスプレッドと実際のスプレッドの差異はスプレッド貸出の金利改定までの予想平均期間にわたって割り引かれる。

### コマーシャル・ペーパー及び債券（レベル2とレベル3）

レベル2での評価は、個別のクレジット又は債券若しくはコマーシャル・ペーパーの特性に関連する金利カーブ、為替レート及び信用スプレッドの形で観察可能な市場データ等に基づく。レベル3に分類されるコマーシャル・ペーパーの評価は、第三者又は比較可能なコマーシャル・ペーパーの気配値に基づく。

### 投資信託を含む株式（レベル2とレベル3）

レベル2の株式とは、他の小規模な投資信託や上場株式を原資産とする投資信託である。レベル3に分類される金融商品は、不動産ファンド、リミテッド・パートナーシップ・ユニット、プライベート・エクイティ投資及び非上場株式投資等である。

### デリバティブ（レベル2とレベル3）

レベル2に分類されるデリバティブは、通貨先渡契約、並びに金利及び通貨スワップ等である。その評価はスワップ・カーブに基づいており、信用スプレッドはその価値のごく一部である。またその他、コモディティに連動するデリバティブやFRA（金利先渡契約）も含んでいる。これらは観察可能な市場価格に基づいて評価される。レベル2に分類されるデリバティブには、マーケット部門のマーケット・メイキング業務で使われるエクイティ・デリバティブも含まれる。かかるデリバティブの大半はオスロ証券取引所で活発に取引される株式に連動し、その評価は連動する／原資産である株式の価格動向、及び観察可能又は予想ボラティリティに基づいている。レベル3に分類されるデリバティブは、主にノルウェー・クローネ建ての通貨オプションと金利オプション及び指数デリバティブ等に連動し、第三者の気配値に基づいて評価される。

### 金融機関からの借入金及び預金（レベル2）

上記の「金融機関向貸出金及び預け金」を参照のこと。2013年度末時点で、かかる勘定科目はノルウェー政府のカバード・ボンド交換スキームに関連するノルウェー中央銀行からの借入金、合計35.8十億ノルウェー・クローネも含んでいた。当該スキームは2014年度中に廃止となった。

### 顧客預金（レベル2）

公正価値で計上される預金は特別条件の預金を含み、スワップ・カーブに関連した測定に基づいて評価され、信用スプレッドの変動はそれほど影響を及ぼさない。

### 発行済負債証券（レベル2）

発行済負債証券の評価は、金利カーブや信用スプレッドの形で観察可能な市場データ等に基づいている。かかる勘定科目はノルウェー・クローネ建ての調達資金が中心である。外貨での資金調達に関しては、ヘッジが行われている場合にはヘッジ会計を適用している。その他すべての面に関して、発行済負債証券は償却原価で計上される。

### 劣後債（レベル2）

公正価値で計上される劣後債はノルウェー・クローネ建ての2本であり、観察可能な金利カーブ及び信用スプレッドに基づいて評価される。



## 公正価値で測定される金融商品（レベル3）

## DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	金融資産				金融負債
	顧客向貸出金	コマーシャル・ ペーパー及び債券	株式 <sup>1)</sup>	デリバティブ	デリバティブ
<b>2012年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>58,058</b>	<b>589</b>	<b>3,144</b>	<b>877</b>	<b>607</b>
金融商品に係る純利得	(142)	(3)	733	89	107
追加 / 取得	548	646	131	1,053	914
売却	2,412	1,432	2	0	0
決済	5,629	4	0	579	386
レベル1又はレベル2からの振替	0	1,332	0	0	0
レベル1又はレベル2への振替	0	856	0	0	0
その他	0	34	2	2	6
<b>2013年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>50,423</b>	<b>306</b>	<b>4,007</b>	<b>1,442</b>	<b>1,248</b>
金融商品に係る純利得	121	(2)	432	395	176
追加 / 取得	1,208	389	435	474	468
売却	1,025	607	3,539	0	0
決済	13,902	7	0	494	488
レベル1又はレベル2からの振替	0	333	0	0	0
レベル1又はレベル2への振替	0	164	0	0	0
その他	0	(3)	0	60	58
<b>2014年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>36,825</b>	<b>246</b>	<b>1,335</b>	<b>1,877</b>	<b>1,463</b>

## 公正価値で測定される金融商品（レベル3）

## DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	金融資産				金融負債
	顧客向貸出金	コマーシャル・ ペーパー及び債券	株式 <sup>1)</sup>	デリバティブ	デリバティブ
<b>2012年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>136,124</b>	<b>593</b>	<b>3,374</b>	<b>877</b>	<b>607</b>
金融商品に係る純利得	(30)	(3)	732	89	107
追加 / 取得	2,452	646	131	1,053	914
売却	685	1,432	2	0	0
決済	9,839	4	0	579	386
レベル1又はレベル2からの振替	0	1,332	0	0	0
レベル1又はレベル2への振替	0	856	0	0	0
その他	0	34	2	2	6
<b>2013年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>128,022</b>	<b>311</b>	<b>4,235</b>	<b>1,442</b>	<b>1,248</b>
金融商品に係る純利得	1,554	(2)	448	395	176
追加 / 取得	5,541	389	443	474	468
売却	0	607	3,539	0	0
決済	29,687	7	0	494	488
レベル1又はレベル2からの振替	0	333	3	0	0
レベル1又はレベル2への振替	0	164	0	0	0
その他	0	(3)	0	60	58
<b>2014年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>105,429</b>	<b>251</b>	<b>1,589</b>	<b>1,877</b>	<b>1,463</b>

1) レベル3に分類されるエクイティには純粋なエクイティ投資に加えて、不動産ファンドのユニット、リミテッド・パートナーシップのユニット、及びプライベート・エクイティ投資が含まれる。

## 顧客向貸出金

公正価値で計上される貸出金ポートフォリオは、ノルウェー・クローネ建ての固定金利貸出金やノルウェー・クローネ建てのスプレッド貸出金の一部等である。

## 固定金利貸出金

固定金利貸出金の評価は必要スプレッドを調整した割引係数を用いて、貸出期間にわたり契約で定められた利息額を割り引くことにより算出される。使用する割引係数は、関連する固定金利貸出金の平均残存固定期間（lock-in period）に等しいデューレーションに基づいたスワップレートを起点としている。貸出金の必要スプレッドの算出の基礎となる仮定は、貸借対照表日現在の市況のレビューに加え、同様のポートフォリオに投資する際に外部の投資家が行った審議の評価に基づいている。公正価値で計上される固定金利貸出金は2014年度末時点で総額68,434百万ノルウェー・クローネに上る。

## 公正価値で計上されるスプレッド貸出

スプレッド貸出は参照金利とスプレッドから成る契約金利による貸出金である。参照金利は通常3ヶ月毎に設定されるが、スプレッドはかなり長い期間にわたって定められる。金利の変動が激しく、市場の流動性が乏しい時期には、金融危機の場合と同様、長期の資金調達コストが増加する。かかるコストはその算定時に銀行が使用する必要スプレッドにとって重要である。必要スプレッドは契約スプレッドに対して測定され、その差分が予想スプレッドの調整までの平均期間にわたって割り引かれる。かかる平均期間は当行グループの事業部門からの査定に基づいているが、過去の経験に基づいて重要な判断を下す必要がある。スプレッドの実際の調整までの期間がかかる計算における不確実性の最大の要素である。公正価値で計上されるスプレッド貸出は2014年度末時点で総額36,995百万ノルウェー・クローネに上る。

## コマーシャル・ペーパー及び債券

レベル3に分類される投資は、短期固定金利付きの国債及び地方債等である。このような証券は非常に優良であるが、流動性が低い。

## 投資信託を含むエクイティ

レベル3に分類される投資は、プライベート・エクイティ・ファンド、リミテッド・パートナーシップ及び非上場株式である。かかる投資に関する共通点は各部門からの情報の取得に遅れがあるということである。金融市場が混乱している時期には、かかる投資の評価に関わる不確実性が非常に大きい可能性がある。

## デリバティブ、資産及び負債

レベル3に分類される金融商品は、通貨オプション、ノルウェー・クローネ建ての金利オプション、消費者物価指数動向に連動するデリバティブ等である。

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## 公正価値の内訳 (レベル3)

## DNBバンク グループ

2014年 12月31日現在の 株式	2014年 12月31日現在の のコーポラ ー・ペーパー 及び債券	2014年 12月31日現在の 顧客向 貸出金		2014年 12月31日現在の 顧客向 貸出金	2014年 12月31日現在の のコーポラ ー・ペーパー 及び債券	2014年 12月31日現在の 株式
2,217 (881)	265 (19)	36,665 161	元本金額 / 購入価額 公正価値の調整 <sup>1)</sup>	102,594 2,835	270 (19)	2,381 (792)
1,335	246	36,825	経過利息を除いた公正価値の合計	105,429	251	1,589

1) 顧客向貸出金の公正価値の変動は、主としてスワップレートの変動に起因する。対応するマイナスの調整は、ヘッジに使用される金融商品の公正価値の中で行われる。

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## 株式の内訳 (レベル3)

## DNBバンク グループ

合計	その他	ブライ ベート・エク イティ (PE) ・ ファンド	非上場 株式		非上場 株式	ブライ ベート・エク イティ (PE) ・ ファンド	その他	合計
1,335	26	502	807	2014年12月31日現在の帳簿価額	1,060	502	26	1,589

## DNBバンク エイ・エス・エイ

## 感応度分析 (レベル3)

## DNBバンク グループ

合理的に発生 可能性のある 代替的仮定の影響	2014年 12月31日現在の 帳簿価額		(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在の 帳簿価額	合理的に発生 可能性のある 代替的仮定の影響
(21)	36,825	顧客向貸出金		105,429	(183)
(1)	246	コマーシャル・ペーパー及び債券		251	(1)
0	1,335	株式		1,589	0
0	414	デリバティブ (正味)		414	0

貸出金ポートフォリオの感応度を表示するため、固定金利の貸出金の割引率とスプレッド・ベースの貸出金の必要スプレッドを10ベーシスポイント引き上げた。DNBは通常、新規固定金利貸出金を実行する際、銀行の金利戦略の一環として金利スワップ契約を締結する。したがって、固定金利貸出金の公正価値へ影響を及ぼす金利の変動は、関連する金利デリバティブに相反する影響を及ぼす。

レベル3に分類される債券は主にノルウェーの地方自治体、貯蓄銀行及び電力会社への投資等である。割引率が10ベーシスポイント上昇した場合の影響は僅少である。

[次へ](#)

## 注32 相殺

下記の表には、マーケット部門及び DNB リスフォルシクリンが計上し、ネットティング契約及び担保の交換が規定されている項目が含まれている。

当行グループの相殺権は、ノルウェー国内法による一般的な規則に準拠している。ネットティング条項は当行の標準的な金銭消費貸借契約書及び、マーケット部門の取引契約書に含まれている。当行は、大半の大手金融機関との間で CSA 契約（クレジット・サポート・アネックス）を締結している。これは、DNB とカウンターパーティとの間で締結されたすべてのデリバティブの市場価値が日次又は週次で決済できることを意味している。マスター・ネットティング契約は、特定の事由が発生した場合に、顧客との間の他の未決済残高を相殺可能にするものである。この取引は通常純額ベースで決済されないため、この金額は貸借対照表上では相殺されていない。

### DNBバンク エイ・エス・エイ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	財政状態		可能な		
	計算書で相殺		ネットティング	その他の	ネットティング
	総額	される金額	帳簿価額	担保 <sup>1)</sup>	後の金額
<b>2014年12月31日現在の資産</b>					
金融機関向貸出金及び預け金 <sup>2)</sup>	332,548		332,548	332,548	0
顧客向貸出金 <sup>2)</sup>	8,855		8,855	8,855	0
デリバティブ <sup>3)</sup>	208,584		208,584	79,156	71,948
<b>2014年12月31日現在の負債</b>					
デリバティブ <sup>4)</sup>	222,719		222,719	79,156	42,247
					101,316

### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	財政状態		可能な		
	計算書で相殺		ネットティング	その他の	ネットティング
	総額	される金額	帳簿価額	担保 <sup>1)</sup>	後の金額
<b>2014年12月31日現在の資産</b>					
金融機関向貸出金及び預け金 <sup>2)</sup>	332,675		332,675	332,675	0
顧客向貸出金 <sup>2)</sup>	8,948		8,948	8,948	0
デリバティブ <sup>3)</sup>	196,205		196,205	79,178	59,547
<b>2014年12月31日現在の負債</b>					
デリバティブ <sup>4)</sup>	134,167		134,167	79,178	42,247
					12,742

- 1) 取引相手との間で受払いされた証券及び、クリアストリーム又はユーロクリアといった預託機関の担保として受け入れあるいは差し入れた証券が含まれている。
- 2) リバース・レポ取引、証券借入及び証券担保付貸出が含まれている。
- 3) 計上されたデリバティブには、担保に供した資産が含まれている。上記の表では担保は除外されており、計上金額はデリバティブの市場価値に相当する。
- 4) 計上されたデリバティブには受け入れた担保が含まれている。上記の表では担保は除外されており、計上金額はデリバティブの市場価値に相当する。

## 注33 株式

### 株式、投資信託及びエクイティ証券への投資<sup>1)</sup>

#### DNBバンク エイ・エス・エイ

#### DNBバンク グループ

2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
13,071	9,205	株式、投資信託、及びエクイティ証券への投資合計	9,709	13,511

### 2014年12月31日現在の株式、投資信託及びエクイティ証券への主要投資の内訳

DNBバンク エイ・エス・エイ				DNBバンク グループ			
(帳簿価額 単位: 千ノルウェー・クローネ)	株式数	持株比率 (%) <sup>2)</sup>	帳簿価額	(帳簿価額 単位: 千ノルウェー・クローネ)	株式数	持株比率 (%) <sup>2)</sup>	帳簿価額
<b>金融機関</b>				<b>金融機関</b>			
Gjensidige Forsikring <sup>3)</sup>	806,464	0.2	98,389	Bank of New York	33,000	0.0	243,779
Storebrand ASA <sup>3)</sup>	5,652,557	1.3	165,055	Gjensidige Forsikring <sup>3)</sup>	806,464	0.2	98,389
その他の金融機関			243,247	Storebrand ASA	5,652,557	1.3	165,055
<b>金融機関合計</b>			<b>506,690</b>	その他の金融機関			251,357
				<b>金融機関合計</b>			<b>758,579</b>
<b>ノルウェー企業</b>				<b>ノルウェー企業</b>			
American Shipping Company <sup>3)</sup>	4,005,100	6.6	150,191	American Shipping Company <sup>3)</sup>	4,005,100	6.6	150,191
DNB Eiendomsinvest <sup>3)</sup>	22,299,943	53.4	417,708	DNB Eiendomsinvest <sup>3)</sup>	22,299,943	53.4	417,708
Grieg Seafood <sup>3)</sup>	22,220,738	19.9	633,291	Grieg Seafood <sup>3)</sup>	22,220,738	19.9	633,291
Hexagon Composites <sup>3)</sup>	6,015,000	4.5	137,142	Hexagon Composites <sup>3)</sup>	6,015,000	4.5	137,142
Koksa Elendom	16,198,752	12.6	101,667	Koksa Elendom	16,198,752	12.6	101,667
Marine Harvest <sup>3)</sup>	10,730,360	2.6	1,104,154	Marine Harvest <sup>3)</sup>	10,730,360	2.6	1,104,154
Norsk Hydro <sup>3)</sup>	15,373,255	0.7	652,447	Norsk Hydro <sup>3)</sup>	15,373,255	0.7	652,447
Norway Royal Salmon <sup>3)</sup>	2,595,447	6.0	168,055	Norway Royal Salmon <sup>3)</sup>	2,595,447	6.0	168,055
Norwegian Air Shuttle <sup>3)</sup>	688,700	2.0	190,219	Norwegian Air Shuttle <sup>3)</sup>	688,700	2.0	190,219
Odfjell <sup>3)</sup>	5,843,429	8.9	168,291	Odfjell <sup>3)</sup>	5,843,429	8.9	168,291
Opera Software <sup>3)</sup>	977,731	0.7	92,884	Opera Software <sup>3)</sup>	977,731	0.7	92,884
Orkla <sup>3)</sup>	2,842,730	0.3	145,406	Orkla <sup>3)</sup>	2,842,730	0.3	145,406
Seven Drilling <sup>3)</sup>	216,065,464	36.3	231,190	Seven Drilling <sup>3)</sup>	216,065,464	36.3	231,190
Statoil <sup>3)</sup>	857,145	0.0	112,457	Statoil <sup>3)</sup>	857,145	0.0	112,457
Telenor <sup>3)</sup>	929,401	0.1	140,804	Telenor <sup>3)</sup>	929,401	0.1	140,804
Yara International <sup>3)</sup>	485,534	0.2	162,071	Yara International <sup>3)</sup>	485,534	0.2	162,071
その他のノルウェー企業			1,119,800	その他のノルウェー企業			1,258,001
<b>ノルウェー企業合計</b>			<b>5,727,778</b>	<b>ノルウェー企業合計</b>			<b>5,865,979</b>
<b>海外企業</b>				<b>海外企業</b>			
Archer Ltd	24,178,163	4.2	97,680	Archer Ltd	24,178,163	4.2	97,680
BW LPG Ltd	335,536	0.2	17,193	BW LPG Ltd	335,536	0.2	17,193
CLS Group Holdings AG	3,451	1.2	24,087	Cape Investment Corp.	9,261	13.9	110,356
Deep Sea Supply <sup>3)</sup>	33,523,000	12.8	177,337	CLS Group Holdings AG	3,451	1.2	24,087
Golar LNG <sup>3)</sup>	4,375,000	5.4	1,124,611	Deep Sea Supply <sup>3)</sup>	33,523,000	12.8	177,337
Golden Ocean Group <sup>3)</sup>	9,065,676	2.0	42,971	Golar LNG <sup>3)</sup>	4,375,000	5.4	1,124,611
North Atlantic Drilling <sup>3)</sup>	3,536,700	1.6	42,760	Golden Ocean Group <sup>3)</sup>	9,065,676	2.0	42,971
Seadrill <sup>3)</sup>	7,720,069	1.6	667,402	North Atlantic Drilling <sup>3)</sup>	3,536,700	1.6	42,760
Subsea <sup>3)</sup>	1,437,935	0.4	110,074	Seadrill <sup>3)</sup>	7,720,069	1.6	667,402
その他の海外企業			164,289	Subsea <sup>3)</sup>	1,437,935	0.4	110,074
<b>海外企業合計</b>			<b>2,468,405</b>	その他の海外企業			166,965
				<b>海外企業合計</b>			<b>2,581,436</b>
<b>投資信託</b>				<b>投資信託</b>			
利金ファンド			0	利金ファンド			0
複合ファンド			0	複合ファンド			0
投資信託			0	投資信託			325
プライベート・エクイティ・ファンド			502,534	プライベート・エクイティ・ファンド			502,534
その他のファンド			0	その他のファンド			219
<b>投資信託合計</b>			<b>502,534</b>	<b>投資信託合計</b>			<b>503,078</b>
株式、投資信託、及びエクイティ証券への投資合計				株式、投資信託、及びエクイティ証券への投資合計			
9,205,407				9,709,073			

- 1) エクイティ証券は、貯蓄銀行に対する投資である。
- 2) 持株比率は企業の総株主資本に基づいており、デリバティブ契約は含まれていない。
- 3) マーケッツ部門において公正価値で計上される株式及びファンドは2014年度末現在で総額7,915百万ノルウェー・クローネであった。マーケッツ部門のエクイティ投資は、主にマーケッツ部門のマーケット・メイキング業務の中でエクイティ・デリバティブのエクスポージャー

をヘッジする際の金融商品である。マーケット部門のエクイティ関連業務のバリュー・アット・リスクは2014年度末現在で約3.0百万ノルウェー・クローネであった。

## 注34 譲渡資産又はその他の制約を受ける資産

DNBバンク エイ・エス・エイ		貸借対照表で引続き認識されている 譲渡資産	DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
<b>保証</b>				
3,111	2,809	ノルウェー輸出金融公社へ譲渡された貸出金	2,809	3,111
<b>レボ取引</b>				
12,914	2,096	コマーシャル・ペーパー及び債券	2,096	12,914
35,755	0	刺激策－ノルウェー中央銀行との間で締結された スワップ契約	0	35,755
<b>有価証券貸付</b>				
5,597	1,374	株式	1,374	5,597
57,376	6,279	レボ取引及び有価証券貸付合計	6,279	57,376

DNBバンク エイ・エス・エイ		資産に伴う負債	DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
<b>保証</b>				
3,111	2,809	ノルウェー輸出金融公社からの預金	2,809	3,111
<b>レボ取引</b>				
12,914	1,890	金融機関からの借用金及び預金	1,890	12,914
35,755	0	ノルウェー中央銀行からの資金調達	0	35,755
<b>有価証券貸付</b>				
6,856	1,379	金融機関からの借用金及び預金	1,379	6,856
314	65	顧客預金	65	314
58,949	6,142	負債合計	6,142	58,949

DNBバンク エイ・エス・エイは、法的契約に従ってノルウェー輸出金融公社に譲渡したものの、当行が保証している貸出金を認識している。契約に基づく、当行は当該貸出に関し、依然として金利リスク、決済リスク及び信用リスクにさらされている。当該貸出はノルウェー輸出金融公社からの預金として認識している、対応する負債を有している。

### 制約を受けている資産

ローカルの法定自己資本要件により、当グループが、当グループ内の他の事業体に対して自由に資産を譲渡し又は他の事業体の資産に自由にアクセスしたり、また当グループ内で負債を清算することが制限される可能性がある。

当グループが資産を使用する際に影響を及ぼす制約

当グループは当グループの債務を担保する担保資産（担保として差し入れられている有価証券）及び発行済カバード・ボンド（カバープール）を有する。詳細については注52を参照のこと。

当グループはデリバティブに関し担保を差し入れている。詳細については注16を参照のこと。



### 注35 売却又は再担保差入可能な受入有価証券<sup>1)</sup>

DNBバンク エイ・エス・エイ 受入有価証券			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
		リバース・レボ取引		
136,864	333,464	コマーシャル・ペーパー及び債券	333,739	136,980
		有価証券借入		
5,396	4,882	株式	4,882	5,396
142,260	338,346	受入有価証券合計	338,621	142,377
受入後、売却又は再担保差し入れを実施した				
有価証券の内訳				
12,527	15,418	コマーシャル・ペーパー及び債券	15,418	12,527
3,347	3,331	株式	3,331	3,347

1) 売戻条件つきで購入した有価証券は、当該資産の所有に関するリスク及びリターンが通常は移転されていないため、認識されない。かかる取引は主に固定利付債券に関連している。担保として差し入れられた証券を含む受入有価証券は、グループが当該有価証券を売却又は再担保として差し入れる権利を有しているかどうかにかかわらず、オフ・バランスシート扱いされる。受入有価証券の売却後は、グループはただちに貸借対照表の中でその債務を計上することになる。

### 注36 満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
63,087	31,927	海外債券ポートフォリオ	31,927	63,087
231	0	その他の部門	0	231
63,318	31,927	満期保有目的のコマーシャル・ペーパー及び債券	31,927	63,318

DNBバンクは、流動性のバッファーや様々な国での業務に係る担保の基礎として、流動性管理の一手法として債券及びコマーシャル・ペーパーを所有している。2008年7月1日から、マーケット部門の海外債券ポートフォリオは、「純損益を通じて公正価値で測定される」カテゴリーから、「満期保有目的投資」カテゴリーへと再分類された。このカテゴリーのポートフォリオは償却原価で計上され、価値の低下の客観的な証拠がある場合に評価減が行われる。

IAS第39号に従って、減損の客観的な証拠の有無を特定するためにこのポートフォリオの見直しが行われた。このポートフォリオに関しては減損損失は特定されなかった。

## 再分類された債券ポートフォリオの再測定

IAS第39号「金融商品：認識と特定」による再分類では、再分類前に適用されていた原則に基づいた、ポートフォリオの価値を報告することが求められている。市場の平常時には、このポートフォリオは再分類前の外部の観察可能な価格で計上されていたはずである。金融不安の結果、2008年の市場ではそのような観察可能な価格が存在しなくなっていた。従って、開示要件を充足させるためにこのポートフォリオは、活発な市場で取引されていない金融商品に用いられるモデルに従って公正価値で測定されていた。当該モデルは、金融不安の最中でも観察可能であった過去の市場データ（説明変数）を利用してポートフォリオの過去の変動を説明する回帰分析に基づいていた。このモデルによれば、2006年度第4四半期から2008年度第2四半期に至るまでの期間に関する所与の市場データと、当該ポートフォリオの価値の変動との間には高い相関がみられ、それはかなり信頼性が高いとみられる、当時の活発な市場での取引価格が、ブローカーによる相場価格であったと考えられる。2014年1月1日現在、当該ポートフォリオの公正価値はブローカーによる相場価格を基に決定されている。公正価値が2014年度のポートフォリオの価値決定に使用されていたとすれば、利益は83百万ノルウェー・クローネ増加していたことになる。

## 再分類による海外債券ポートフォリオへの影響

ポートフォリオを償却原価で測定することにより、2014年12月31日現在の当該ポートフォリオの価値は、従前の評価原則が適用されていたと仮定した場合よりも、0.4十億ノルウェー・クローネ増加している。再分類日の当該ポートフォリオの帳簿価額は88.0十億ノルウェー・クローネであった。また、2014年12月末現在の帳簿価額は17.6十億ノルウェー・クローネであった。当該ポートフォリオの平均残存期間は5.6年であり、1ベーシスポイントの金利の変動から生じる価値の変動は、2014年12月末現在で10百万ノルウェー・クローネであった。

### 再分類による利益への影響

#### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
償却効果の計上額	106	163
公正価値で評価された場合の純利得	189	452
再分類による利益への影響	(83)	(289)

### 再分類による貸借対照表への影響

#### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
未実現損失計上額	497	603
公正価値で評価された場合の未実現損失	943	1,132
再分類による貸借対照表への影響	446	529

### 再分類後のポートフォリオの動向

#### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
再分類されたポートフォリオ（帳簿価額）	17,558	20,313
再分類されたポートフォリオ（公正価値で評価された場合）	17,112	19,784
再分類による貸借対照表への影響	446	529

## 海外債券ポートフォリオ（公正価値で測定または満期保有目的）

2011年度以降に行われた海外債券ポートフォリオへの新規投資は主としてカバード・ボンド及び政府保証債であり、これらの投資は公正価値で計上されている。2014年12月31日現在、海外債券ポートフォリオは124.6十億ノルウェー・クローネである。かかるポートフォリオの有価証券の69.2%の格付はAAAで、24.6%の格付はAAである。ポートフォリオには合成型証券も、米国のサブプライム債や債務担保証券（CDO）への投資もない。またポルトガル、イタリア、アイルランド、ギリシャ及びスペインへの投資もない。海外債券ポートフォリオの構成は以下のとおりである。

### DNBバンク グループ

	%	百万 ノルウェー・ クローネ
	2014年 12月31日現在	2014年 12月31日現在
資産の種類		
住宅ローン	23.60	29,531
企業向貸出金	0.01	13
政府関連	34.90	43,670
カバード・ボンド	41.49	51,916
海外債券ポートフォリオ合計（額面金額）	100.00	125,130
経過利息（償却効果と公正価値の調整を含む）		(520)
海外債券ポートフォリオ合計		124,610
満期保有目的の海外債券ポートフォリオ合計		31,927
うち、再分類されたポートフォリオ		17,558

海外債券ポートフォリオの満期までの平均期間は3.0年で、金利を1ベーシスポイント調整した場合の価値の変動は2014年12月末時点で11百万ノルウェー・クローネであった。

## 注37 投資不動産

損益計算書に含まれる金額	DNBバンク グループ	
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
投資不動産からの賃貸料	216	223
賃貸料収入の発生する投資不動産に関連する直接費（修繕費及び維持費を含む）	78	89
賃貸料収入の発生しない投資不動産に関連する直接費（修繕費及び維持費を含む）	37	32
合計	101	102

投資不動産は主として取得した企業に関連しており、公正価値ヒエラルキーの中ではレベル3に分類されている。

投資不動産の価値の変動	DNBバンク グループ	
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	投資不動産	
<b>2012年12月31日現在の帳簿価額</b>		<b>5,034</b>
追加（新しい不動産の取得）		312
追加（資産化された投資）		(27)
追加（被買収企業）		0
公正価値への調整に伴う純利得		(286)
プロジェクトの公正価値への調整から生じた純利得		(1)
処分		1,278
為替レートの変動		860
<b>2013年12月31日現在の帳簿価額</b>		<b>4,615</b>
追加（新しい不動産の取得）		397
追加（資産化された投資）		37
追加（被買収企業）		304
公正価値への調整に伴う純利得		46
プロジェクトの公正価値への調整から生じた純利得		(1)
処分		896
為替レートの変動	242	
<b>2014年12月31日現在の帳簿価額</b>		<b>4,743</b>

2014年12月31日時点では資産化されていない投資不動産の取得又は建設に関連して約定したコミットメント 0

## 注38 関連会社への投資

DNBバンク グループ		
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
1月1日現在の帳簿価額	3,096	2,866
税引後利益の持分	(1,493)	(1,871)
ノルウェー輸出金融公社に対する所有持分の減損 <sup>1)</sup>	1,719	2,234
追加 / 処分	(34)	(93)
配当	(14)	(39)
12月31日現在の帳簿価額 <sup>2)</sup>	3,275	3,096

DNBバンク グループ							
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年	2014年			2014年	2014年	2013年
	12月31日	12月31日			12月31日	12月31日	12月31日
	現在の 資産 <sup>3)</sup>	現在の 負債 <sup>3)</sup>	2014年度の 収入 <sup>3)</sup>	2014年度の 利益 <sup>3)</sup>	現在の持株 比率(%)	現在の 帳簿価額	現在の 帳簿価額
ノルウェー輸出金融公社 <sup>1)</sup>	85,629	77,869	(5,599)	(4,273)	40	3,200	2,952
その他の関連会社						75	144
合計						3,275	3,096

DNBバンク エイ・エス・エイ							
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年	2014年			2014年	2014年	2013年
	12月31日	12月31日			12月31日	12月31日	12月31日
	2014年度の 配当金	現在の持株 比率(%)	現在の 帳簿価額	現在の 帳簿価額			
ノルウェー輸出金融公社 <sup>1)</sup>	0	40	919	919			
その他の関連会社			56	147			
合計			975	1,066			

- 1) ムーディーズとスタンダード・アンド・プアーズが2011年度第4四半期にノルウェー輸出金融公社の信用格付を引き下げた結果、同社の長期性調達資金には多額の未実現利益が発生した。DNBの持分に対するかかる未実現利益の影響は、税引後で11.8十億ノルウェー・クローネとなった。年度末決算にあたって同社の公正価値を見直しした後、DNBは2011年第4四半期に、同社の自社負債の未実現利益に相当する金額の評価減を行った。2012年度、2013年度及び2014年度に市場の期待収益率が低下し、ノルウェー輸出金融公社は自社負債に対する多額の未実現損失を計上した。2011年度第4四半期にDNBによって計上された減損損失はこれらの未実現損失に対応した金額で戻入が行われた。合計1.7十億ノルウェー・クローネの戻入は2014年度に行われた。残りの減損損失は2014年度末で0.3十億ノルウェー・クローネであった。2011年度の減損損失及びその後の戻入は、同社からの利益のうちのDNBの持分と合わせ、「持分法適用会社からの損益」の項目に計上されている。
- 2) 当行の貸借対照表に反映されない繰延税金ポジション及び価値調整を含む。
- 3) 関連会社の財務諸表上の価値。暫定の未監査の財務書類を使用している。

## ノルウェー輸出金融公社

2013年度の年次報告書に記載されていた、シルバー・ポイント・キャピタル・ファンド・エルピー及びシルバー・ポイント・キャピタル・オフショア・マスター・ファンド・エルピー（以下「シルバー・ポイント」という。）が、ノルウェー輸出金融公社に対する訴訟を東京地方裁判所に提起した係争案件は、2014年3月28日にノルウェー輸出金融公社に有利な判決が下された。当該判決は確定している。

## 注39 2014年12月31日現在の子会社への投資

### DNBバンク エイ・エス・エイ

金額：千ノルウェー・クローネ  
ノルウェー・クローネ建ての数値  
(別途表示のある場合は除く)

		株主資本	株式数		額面金額	持株比率 (%)	帳簿価額
<b>海外子会社</b>							
DNB Invest Denmark	デンマーク・ クローネ	12,765,228	12,765,228,468	デンマーク・ クローネ	12,765,228	100.00	10,012,079
DNB Bankas	リトアニア・ リタス	656,665	5,710,134	リトアニア・ リタス	656,665	100.00	3,320,431
DNB Banka	ユーロ	191,178	191,178,337	ユーロ	191,178	100.00	2,109,109
DNB Pank	ユーロ	9,376	937,643	ユーロ	9,376	100.00	902,480
DNB Bank Polska	ポーランド・ ズロチ	1,257,200	1,257,200,000	ポーランド・ ズロチ	1,257,200	100.00	1,773,563
Den Norske Syndicates	英ポンド	200	200,000	英ポンド	200	100.00	2,302
DNB Asia <sup>1)</sup>	米ドル	1,500,000	150,000,000	米ドル	1,500,000	100.00	11,080,875
DNB Asia <sup>1)</sup>	シンガポール・ ドル	20,000	20,000,000	シンガポール・ ドル	20,000	100.00	100,768
DNB Brasil	ブラジル・ レアル	600	600,000	ブラジル・ レアル	600	100.00	2,290
DNB Capital <sup>2)</sup>	米ドル			米ドル		100.00	17,729,400
DNBルクセンブルグ	ユーロ	30,000	70,000	ユーロ	30,000	100.00	269,367
DNBマーケティング インク	米ドル	1	1,000	米ドル	1	100.00	2,704
DNB Reinsurance		21,000	21,000		21,000	100.00	21,000
DNBスウェーデン	スウェーデン・ クローナ	50	50,000	スウェーデン・ クローナ	50	100.00	48
Pres-Vac	デンマーク・ クローネ	19,797	19,797,230	デンマーク・ クローネ	19,797	100.00	66,024
<b>国内子会社</b>							
Bryggetorget Holding		3,000	3,000		3,000	100.00	77,076
Digital Wallet		297	2,970		297	100.00	19,761
DNBボーリ・クレジット		3,077,000	30,770,000		3,077,000	100.00	25,584,000
DNBアイエンダム		10,003	100,033		10,003	100.00	158,021
DNB Eiendomsutvikling		91,000	91,000,000		91,000	100.00	238,731
DNB Gjenstandsadministrasjon		3,000	30		3,000	100.00	3,000
DNB Invest Holding		100,000	200,000		100,000	100.00	243,000
DNB Meglerservice		1,200	12		1,200	100.00	10,220
DNBナーリングス・クレジット		550,000	550,000		550,000	100.00	5,240,942
DNBナーリングス・メグリン		1,000	10,000		1,000	100.00	24,000
DNB Polish Properties		1,200	1,200		1,200	100.00	65,113
E6 Logistikk		1,389	138,898		1,389	100.00	101,248
Godfjellet		8,030	8,030		8,030	100.00	55,126
Godsengen		100	100		100	100.00	31,030
Kongsberg Industriebiendom		100	1,000		100	100.00	10,000
Nordlandsbanken Invest		2,600	2,600		2,600	100.00	12,690
<b>子会社への投資合計</b>							<b>79,266,398</b>

1) DNB Asia Ltdの株式の一部はシンガポール・ドル建てであり（現地で課される要件による）、他は米ドル建てである。

2) DNB Capital LLCは有限責任会社であり、その払込資本金の額は2.4十億米ドルである。

## 子会社投資のヘッジ

DNBバンク エイ・エス・エイでは、外貨建子会社投資に伴う為替リスクについて公正価値ヘッジを行っている。使用しているヘッジ手段は主に、発行済負債証券である。為替レートの変動に伴う投資及びヘッジ手段の価値の変動は損益計算書に計上される。グループレベルでは、DNBバンクの子会社への純投資は、その投資額に相当する金額のキャッシュフロー・ヘッジを通じてヘッジされている。投資及びヘッジ手段の価値の変動は包括利益計算書に計上される。ヘッジ関係の非有効性は損益計算書で認識される。2014年度を通じたノルウェー・クローネの低下により、子会社投資の価値は税効果調整後6,200百万ノルウェー・クローネ増加したが、対応するヘッジ契約の価値の低下により相殺された。2013年度には、子会社投資の価値は2,860百万ノルウェー・クローネ増加している。



## 注40 無形資産

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	( 単位 : 百万ノルウェー・クローネ )	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
2,956	2,963	のれん <sup>1)</sup>	3,047	3,041
709	635	資産化されたシステム開発費	1,025	1,166
246	197	その他の無形資産	243	256
<b>3,911</b>	<b>3,794</b>	<b>無形資産合計</b>	<b>4,315</b>	<b>4,464</b>

## DNBバンク エイ・エス・エイ

( 単位 : 百万ノルウェー・クローネ )	のれん <sup>1)</sup>	資産化された システム開発費	その他の 無形資産	合計
2013年1月1日現在の原価	3,564	1,790	825	6,179
追加		195	9	204
他社の買収 / 設立による追加				0
原価の増減				0
処分		5	6	11
為替レートの変動	51	1	9	61
2013年12月31日現在の原価	3,615	1,981	837	6,433
2013年1月1日現在の減価償却及び減損合計	657	982	541	2,180
減価償却費		288	49	337
追加				0
減損		1		1
処分				0
為替レートの変動	2		1	3
2013年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	659	1,271	591	2,522
<b>2013年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>2,956</b>	<b>709</b>	<b>246</b>	<b>3,911</b>
2014年1月1日現在の原価	3,615	1,981	837	6,432
追加		182		182
他社の買収 / 設立による追加				0
原価の増減				0
処分		6		6
為替レートの変動	7		1	8
2014年12月31日現在の原価	3,622	2,157	838	6,617
2014年1月1日現在の減価償却及び減損合計	659	1,271	591	2,519
減価償却費		256	50	306
追加				0
減損		(4)		(4)
処分		1		1
為替レートの変動	0	1		2
2014年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	659	1,522	641	2,822

2014年12月31日現在の帳簿価額	2,963	635	197	3,794
--------------------	-------	-----	-----	-------

1) のれんについては（注41）「のれん」を参照のこと。

## DNBバンク グループ

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	のれん <sup>1)</sup>	資産化された システム開発費	その他の 無形資産	合計
2013年1月1日現在の原価	4,840	3,223	1,041	9,104
追加	13	344	43	400
他社の買収/設立による追加				0
原価の増減				0
処分 <sup>2)</sup>	442	15	33	489
為替レートの変動	185	158	30	373
2013年12月31日現在の原価	4,596	3,710	1,081	9,387
2013年1月1日現在の減価償却及び減損合計	1,804	1,695	779	4,278
減価償却費		375	56	431
減損 <sup>3)</sup>	57	501		559
処分 <sup>2)</sup>	442	34	14	490
為替レートの変動	136	7	3	146
2013年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	1,555	2,544	824	4,924
<b>2013年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>3,041</b>	<b>1,166</b>	<b>256</b>	<b>4,464</b>
2014年1月1日現在の原価	4,596	3,710	1,081	9,387
追加		198	47	245
他社の買収/設立による追加				0
原価の増減				0
処分		19	27	46
為替レートの変動	12	57	10	79
2014年12月31日現在の原価	4,607	3,947	1,110	9,665
2014年1月1日現在の減価償却及び減損合計	1,555	2,544	824	4,924
減価償却費		354	63	416
減損	5	(3)		2
処分		4	23	26
為替レートの変動		31	3	34
2014年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	1,560	2,922	867	5,349
<b>2014年12月31日現在の帳簿価額</b>	<b>3,047</b>	<b>1,025</b>	<b>243</b>	<b>4,315</b>

- 1) のれんについては(注41)「のれん」を参照のこと。
- 2) 2012年9月に、スウェーデンのSalusAnsvar ABを売却する契約が締結され、当該資産は2012年10月から「売却目的保有」に分類変更された。この売却は2013年1月下旬に完了した。2013年度第4四半期に、Svensk Fastighetsformedling ABが売却された。
- 3) 成長見通しが鈍化したことに加え資金生成単位に対する所要自己資本が厳格化されたことにより、2013年度においてバルト諸国のITソリューションに関連して500百万ノルウェー・クローネの減損損失を計上することが決定された。

#### 注41 のれん

DNBバンクグループの貸借対照表では、のれん及び耐用年数を確定できない個別の無形資産は取得資産から恩恵を受ける部門に応じて資金生成単位に配分されている。資金生成単位は、関連するキャッシュ・フローの特定及び判別の可能性を考慮して選定される。複数の処理からのれんを計上する資金生成単位があるかもしれないが、その場合、減損テストはその資金生成単位の勘定に計上されるのれんの総額に対して実施される。

## 価値のテストと使用価値の算定に使用される主な仮定

資産化された価値の減損テストは、当該部門から見込まれる将来キャッシュ・フローを割り引くことで実施される。かかる評価は資金生成単位の使用価値に基づく。使用価値は、計画期間の予想キャッシュ・フローの見積現在価値と計画期間後の予想キャッシュ・フローの総額である。計画期間のキャッシュ・フローは通常、経営陣の承認する予算と計画に基づく3年間の見通しによる。また関連部門の過去の業績に基づいて、予算及び計画は現実的であることが証明できなければならない。中期的には、計画期間後の予想は資金生成単位の期待経済成長率に基づく。長期的には2.5%の年間成長率は予想されており、これは予想長期インフレ率に等しい。資金生成単位に長期成長率とかい離した率が使われる場合に関しては、以下で説明する。

割引率は、資金生成単位の行う種類の業務に対する市場の要求収益率に基づく。かかる収益率は業務のリスクを反映する。減損テストは通常、市場の要求収益率を直接使用できるように税引後キャッシュ・フローに対して実施される。減損テストで減損の必要可能性が判明した場合、キャッシュ・フローの税引前価値も評価される。2014年度の減損テストでは、調整後資本資産評価モデルに基づく割引率は、当該事業部門の国における正常期の無リスク金利に、4%のリスク・プレミアムを加算したものが使用された。各資金生成単位については、ベータ値が見積もられている。正常期の無リスク金利として、ノルウェーとスウェーデンの事業部門に対しては5%が見積もられている。

のれんの計上額が見積使用価値に近い事業部門に関しては、DNBは感応度分析を実施している。分析では、ある事業部門の評価に使用される主要な仮定を変更した場合、かかるのれんの帳簿価額が使用価値を上回るかどうかを検討する。2014年度に実施された感応度分析では、キャッシュ・フローに対する主要な仮定が変更する可能性があったとしても、減損の必要性はないことが示されている。

### DNBバンク エイ・エス・エイ 部門毎ののれん

2013年 12月31日現在 の計上額	2014年 12月31日現在 の計上額	(単位: 百万ノルウェー・クローネ)
982	982	個人顧客
483	483	中小企業
502	502	Cresco
365	365	DNB Finans- ノルウェーの自動車ローン事業
398	459	DNB Finans- スウェーデンの自動車ローン事業
225	172	その他
2,956	2,963	のれん合計

### DNBバンク グループ

2014年 12月31日現在 の計上額	2013年 12月31日現在 の計上額
982	982
483	483
502	502
365	365
459	398
256	311
3,047	3,041

### 個人顧客部門 親銀行

個人顧客部門は、ノルウェーの地域ネットワークの個人顧客向け銀行事業（貸出及び預金）を対象としており、主として DnB と Gjensidige NORの合併に加え Nordlandsbankenの買収から生じたのれんを計上している。それに加え、Gjensidige NORの過去に買収した事務所からの一部ののれんも含んでいる。計画期間中のキャッシュ・フローに関する主要な仮定に使われているのは貸出金のスプレッド、残高、及び減損の動向である。中期的には、2.5%の長期成長率要因が使われているほか、12.3%の税引前期待収益率が使われている。

**中小企業部門 親銀行**

中小企業部門は、ノルウェーの地域ネットワークの中小企業向け銀行事業（貸出及び預金）を対象としており、主として DnB と Gjensidige NOR から生じたのれんを計上している。計画期間中のキャッシュ・フローに関する主要な仮定に使われているのは貸出金のスプレッド、残高、及び減損の動向である。中期的には、2.5%の長期成長率要因が使われているほか、12.3%の税引前期待収益率が使われている。

**Cresco**

Cresco は Cresco の商標でクレジットカードの外部発行を行っている。のれんは DnB と Gjensidige NOR の合併、及び以前 Gjensidige Bank のクレジットカード・ポートフォリオを取得した際の取得プレミアムにより生じたものである。計画期間中のキャッシュ・フローに関する主要な仮定は貸出金のスプレッド、金額、及び減損の動向である。中期的には、2.5%の長期成長率要因が使われているほか、12.3%の税引前期待収益率が使われている。

**DNB Finans - ノルウェーの自動車ローン事業**

同部門は DNB のノルウェーの自動車ローン事業を行っており、のれんは2008年からの DNB による SkandiaBanken の自動車ローン事業の取得により生じたものである。計画期間中のキャッシュ・フローに関する重要な仮定はノルウェーの自動車販売台数、重要な自動車販売業者との取引関係維持に関する DNB Finans の能力、並びに長期的なスプレッドの動向及び貸出金の減損の水準である。中期的には、2.5%の長期成長率要因が使われているほか、12.3%の税引前期待収益率が使われている。

**DNB Finans - スウェーデンの自動車ローン事業**

同部門は DNB Finans のスウェーデンの自動車ローン事業及びリース・ポートフォリオを扱っている。のれんは、以前に取得したスウェーデンのリース・ポートフォリオ及びベンダーベースの自動車ローン事業、加えて2008年におけるスウェーデンの SkandiaBanken の自動車ローン事業を取得したことから生じたものである。キャッシュ・フローに関する主要な仮定はスウェーデンの自動車販売台数、重要な自動車販売業者との取引関係維持に関する DNB Finans の能力、並びに長期的なスプレッドの動向及び貸出金の減損の水準である。中期的には、2.5%の長期成長率要因が使われているほか、12.3%の税引前期待収益率が使われている。

**注42 固定資産****DNBバンク エイ・エス・エイ****DNBバンク グループ**

2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
406	324	当行建物及びその他の不動産	850	988
1,263	1,394	機械、装置及び車両	1,558	1,403
5,311	5,568	オペレーティング・リースに供している固定資産	5,569	5,314
61	104	その他の固定資産	152	110
<b>7,041</b>	<b>7,390</b>	<b>固定資産合計</b>	<b>8,128</b>	<b>7,816</b>



## DNBバンク エイ・エス・エイ

オペレーティン

グ・リースに

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	当行建物及び	機械装置及び	供している	合計 <sup>1)</sup>
	その他の不動産	運搬具	固定資産	
2013年12月31日現在の累積原価	500	2,886	7,615	11,001
再分類された固定資産	(184)	184	0	0
追加	139	243	2,229	2,610
他社の合併 / 買収 / 設立による追加	41	32	0	73
固定資産 (売却目的保有に再分類)	0	0	0	0
処分	87	88	1,669	1,844
為替レートの変動	2	8	83	93
2014年12月31日現在の原価	411	3,265	8,258	11,933
2013年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	93	1,624	2,304	4,020
他社の合併 / 買収 / 設立による追加	23	8	0	31
処分	40	36	797	873
減価償却費 <sup>2)</sup>	10	271	1,149	1,430
減損	0	2	0	2
為替レートの変動	1	2	34	37
2014年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	87	1,870	2,690	4,647
2014年12月31日現在の帳簿価額	324	1,394	5,568	7,286

## DNBバンク グループ

オペレーティン

グ・リースに

(単位: 百万ノルウェー・クローネ)	当行建物及び	機械装置及び	供している	合計 <sup>1)</sup>
	その他の不動産	運搬具	固定資産	
2013年12月31日現在の累積原価	1,215	3,354	7,624	12,194
再分類された固定資産	(184)	184	0	0
追加	187	322	2,229	2,738
他社の合併 / 買収 / 設立による追加	41	32	0	73
固定資産 (売却目的保有に再分類)	0	0	0	0
処分	211	184	1,673	2,068
為替レートの変動	37	17	83	137
2014年12月31日現在の原価	1,084	3,725	8,263	13,072
2013年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	227	1,951	2,310	4,488
他社の合併 / 買収 / 設立による追加	23	8	0	31
処分	40	120	800	961
減価償却費 <sup>2)</sup>	24	314	1,150	1,488
減損	(1)	10	0	9



為替レートの変動	1	6	34	41
2014年12月31日現在の減価償却費及び減損合計	234	2,167	2,694	5,095
2014年12月31日現在の帳簿価額	850	1,558	5,569	7,977

- 1) 合計は「その他の固定資産」を含まない。
- 2) 残存価値控除後の原価に基づき、その他の資産は以下の限度内の予想耐用年数にわたって定額法が適用される。

機械設備	10年
機械	3 ～ 10年
備品及び付属品	5 ～ 10年
コンピュータ機器	3 ～ 5 年
運搬具	5 ～ 7 年

DNBバンク エイ・エス・エイは不動産を含む固定資産に関する借入 / 資金調達に担保を差し入れていない。

## 注43 リース

DNBバンク エイ・エス・エイ		ファイナンス・リース（貸手）	DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
		リース総投資額		
9,019	9,726	1年以内に期限が到来するもの	11,051	10,293
23,240	25,063	1～5年以内に期限が到来するもの	28,230	26,007
2,428	2,619	5年を超えて期限が到来するもの	2,673	2,459
34,687	37,408	リース総投資額合計	41,955	38,759
		最低リース料支払額の現在価値		
8,739	9,425	1年以内に期限が到来するもの	10,436	9,815
18,709	20,176	1～5年以内に期限が到来するもの	23,145	21,318
1,610	1,736	5年を超えて期限が到来するもの	1,787	1,640
29,057	31,337	リース料支払額の現在価値合計	35,368	32,774
5,630	6,071	未収金融収入	6,586	5,985
48	52	貸手に生じる無保証残存価額	52	48
1,404	1,514	貸倒損失引当金累計額	1,613	1,525
38	41	期中に収益として認識された変動リース料支払額	95	94

DNBバンク エイ・エス・エイ		オペレーティング・リース（貸手）	DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
		中途解約不能リースの将来最低リース料支払額		
337	355	1年以内に期限が到来するもの	355	339
1,659	1,734	1～5年以内に期限が到来するもの	1,722	1,662
35	35	5年を超えて期限が到来するもの	34	35
2,031	2,124	中途解約不能リースの将来最低リース料支払額合計	2,110	2,036

DNBバンク エイ・エス・エイ		オペレーティング・リース（借手）	DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
		中途解約不能リースの将来最低リース料支払額		
105	61	1年以内に期限が到来するもの	88	110
771	837	1～5年以内に期限が到来するもの	853	812
6,727	6,328	5年を超えて期限が到来するもの	6,328	6,727
7,603	7,226	中途解約不能リースの将来最低リース料支払額合計	7,269	7,649
600	473	中途解約不能サブリースの受取見込みの将来最低サブリース料支払額	303	428

DNBバンク　エイ・エス・エイ			DNBバンク　グループ	
2013年度	2014年度	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
		期中に費用として認識されたリース料支払額合計		
1,030	936	最低リース料支払額	898	1,062
0	0	変動リース料支払額	0	0
1,030	936	期中に費用として認識されたリース料支払額合計	898	1,062
54	33	リースの減損額	33	54

**ファイナンス・リース（貸手）**

DNBバンク グループのファイナンス・リース事業は、DNBバンク エイ・エス・エイ及びバルト諸国・ポーランドにおけるDNBの事業が該当する。

**オペレーティング・リース（貸手）**

DNBバンク エイ・エス・エイ及びバルト諸国・ポーランドのDNBの事業におけるオペレーティング・リース事業である。

**オペレーティング・リース（借手）**

主なものは、DNBバンク エイ・エス・エイがリースした土地等である。5年を超えて期限が到来するDNBバンク グループの約定最低リース料支払額には、オスロのBjørvikaの本社並びにベルゲン及びトロンハイムのセンターオフィスのリース契約が含まれている。DNBリフスフォルシクリンは、Bjørvika の DNBの本社となる建物の購入契約を2012年に締結した。同社は2013年度の終わり頃に最後の建物を引き継いだ。

**注44 その他の資産**

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在		2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
(単位：百万ノルウェー・クローネ)				
573	430	未払費用及び前受収益	570	689
2,488	1,128	信用状及びその他の決済サービスに関する残高	1,156	2,492
3,393	3,994	未決済の売買証書	4,298	3,393
23,029	11,029	その他の残高 <sup>1)</sup>	6,276	9,444
<b>29,483</b>	<b>16,581</b>	<b>その他の資産合計<sup>2)</sup></b>	<b>12,301</b>	<b>16,017</b>

1) DNBバンク エイ・エス・エイは2014年12月31日現在、総額5,104百万ノルウェー・クローネのグループ配当残高がある。

2) その他の資産は通常短期のものである。

**注45 主要顧客グループ別の顧客預金 <sup>1)</sup>**

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在		2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
(単位：百万ノルウェー・クローネ)				
301,614	318,417	個人顧客	343,765	323,102
65,918	61,773	海上輸送及びパイプライン輸送、船舶建造	61,909	66,090
35,285	40,273	不動産	41,309	36,213
31,421	60,351	製造業	63,669	33,535
130,163	146,660	サービス	154,339	137,780
38,030	34,369	貿易	37,190	40,573
40,908	31,594	石油・ガス	31,648	40,928
35,665	43,773	運輸及び通信	45,873	37,395
17,223	18,574	建設	20,143	18,713
25,784	27,109	電力及び水道	29,096	27,576
5,798	4,427	水産業	4,446	5,863
2,530	2,419	ホテル及びレストラン	2,573	2,636
2,464	3,284	農林業	4,735	3,546
40,074	44,687	中央及び地方政府	45,693	40,786
75,674	64,773	金融	64,074	75,879
848,552	902,484	顧客預金合計（額面金額）	950,461	890,614
584	550	調整	587	642
<b>849,137</b>	<b>903,033</b>	<b>顧客預金</b>	<b>951,049</b>	<b>891,256</b>

1) 主要顧客グループの内訳は、EUの標準的産業分類であるNACE Rev.2に基づく。

## 注46 発行済負債証券

DNBバンク エイ・エス・エイ		
	2014年	2013年
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	12月31日現在	12月31日現在
発行済コマーシャル・ペーパー（額面金額）	206,715	183,601
債券（額面金額） <sup>1)</sup>	146,308	161,528
調整	13,182	7,770
<b>発行済負債証券合計</b>	<b>366,205</b>	<b>352,899</b>

### 発行済負債証券の変動

DNBバンク エイ・エス・エイ						
	2014年					2013年
	12月31日現在	2014年度中の	2014年度中の			12月31日現在
	の貸借対照表	2014年度中の	満期到来額 /	為替レート	2014年度中の	の貸借対照表
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	残高	発行額	償還額	変動	その他の調整	残高
発行済コマーシャル・ペーパー（額面金額）	206,715	1,394,909	1,371,795	(0)		183,601
債券（額面金額） <sup>1)</sup>	146,308	15,077	40,790	10,493		161,528
調整	13,182				5,412	7,770
<b>発行済負債証券合計</b>	<b>366,205</b>	<b>1,409,986</b>	<b>1,412,585</b>	<b>10,493</b>	<b>5,412</b>	<b>352,899</b>

### 2014年12月31日現在の償却原価で計上された発行済負債証券の満期構成 <sup>1)2)</sup>

DNBバンク エイ・エス・エイ			
	ノルウェー・		
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	クローネ建て	外貨建て	合計
2015年	0	7,889	7,889
2016年	0	11,426	11,426
2017年	0	28,622	28,622
2018年	0	14,408	14,408
2019年	0	11,871	11,871
2020年	0	15,786	15,786
2021年及びそれ以降	0	43,404	43,404
償却原価で計上された債券合計（額面金額）	0	133,405	133,405

### 2014年12月31日現在の公正価値で計上された発行済負債証券の満期構成 <sup>1)</sup>

DNBバンク エイ・エス・エイ			
	ノルウェー・		
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	クローネ建て	外貨建て	合計
2015年	0	206,715	206,715
発行済コマーシャル・ペーパー合計（額面金額）	0	206,715	206,715
2015年	0	0	0
2016年	819	0	819
2017年	2,237	0	2,237

2018年	3,240	0	3,240
2019年	2,135	0	2,135
2020年	772	0	772
2021年及びそれ以降	3,699	0	3,699
債券合計（額面金額）	12,902	0	12,902
公正価値で計上された発行済負債証券合計（額面金額）	12,902	206,715	219,617
調整	1,303	11,879	13,182
発行済負債証券	14,205	352,000	366,205

- 1) 自己の債券を差し引く。
- 2) ヘッジ対象項目を含む。

DNBバンク グループ

	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
(単位：百万ノルウェー・クローネ)		
発行済コマーシャル・ペーパー（額面金額）	206,715	183,619
債券（額面金額） <sup>1)</sup>	562,483	508,618
調整	44,711	23,954
<b>発行済負債証券合計</b>	<b>813,909</b>	<b>716,192</b>

発行済負債証券の変動

DNBバンク グループ

	2014年 12月31日現在	2014年度中の の貸借対照表	2014年度中の 発行額	2014年度中の 満期到来額 / 償還額	2014年度中の 為替レート の変動	2014年度中の その他の調整	2013年 12月31日現在
(単位：百万ノルウェー・クローネ)							
発行済コマーシャル・ペーパー（額面金額）	206,715	残高	1,394,909	1,371,813	(0)		183,619
債券（額面金額） <sup>1)</sup>	562,483	残高	66,184	52,143	39,823		508,618
調整	44,711				20,757		23,954
<b>発行済負債証券合計</b>	<b>813,909</b>		<b>1,461,093</b>	<b>1,423,956</b>	<b>39,823</b>	<b>20,757</b>	<b>716,192</b>

2014年12月31日現在の償却原価で計上された発行済負債証券の満期構成 <sup>1)2)</sup>

DNBバンク グループ

	ノルウェー・ クローネ建て	外貨建て	合計
(単位：百万ノルウェー・クローネ)			
2015年	0	0	0
発行済コマーシャル・ペーパー合計（額面金額）	0	0	0
2015年	0	53,377	53,377
2016年	0	74,786	74,786
2017年	0	77,209	77,209
2018年	0	65,771	65,771
2019年	0	50,638	50,638
2020年	0	20,854	20,854
2021年及びそれ以降	495	140,717	141,212
償却原価で計上された債券合計（額面金額）	495	483,353	483,848
償却原価で計上された発行済負債証券合計（額面金額）	495	483,353	483,848

2014年12月31日現在の公正価値で計上された発行済負債証券の満期構成 <sup>1)</sup>

DNBバンク グループ

	ノルウェー・ クローネ建て	外貨建て	合計
(単位：百万ノルウェー・クローネ)			
2015年	0	206,715	206,715
発行済コマーシャル・ペーパー合計（額面金額）	0	206,715	206,715
2015年	2,469	0	2,469

2016年	8,829	0	8,829
2017年	12,267	0	12,267
2018年	17,082	0	17,082
2019年	18,508	0	18,508
2020年	6,714	0	6,714
2021年及びそれ以降	12,765	0	12,765
債券合計（額面金額）	78,635	0	78,635
公正価値で計上された発行済負債証券合計（額面金額）	78,635	206,715	285,350
調整	4,698	40,013	44,711
発行済負債証券	83,828	730,081	813,909

- 1) 自己の債券を差し引く。DNB ボーリ・クレジットのカバー・ボンド残高の額面金額は2014年12月31日現在で総額440.0十億ノルウェー・クローネに上る。カバード・プールの市場価値は551.6十億ノルウェー・クローネである。
- 2) ヘッジ対象項目を含む。

[次へ](#)

注47 劣後債及び永久劣後証券

	DNBバンク    エイ・エス・エイ	
	2014年	2013年
( 単位：百万ノルウェー・クローネ )	12月31日現在	12月31日現在
期限付劣後債 ( 額面金額 )	19,322	17,822
永久劣後債 ( 額面金額 )	4,792	4,011
永久劣後証券 ( 額面金額 )	4,028	3,515
調整	1,176	929
<b>劣後債及び永久劣後証券合計</b>	<b>29,319</b>	<b>26,276</b>

	DNBバンク    エイ・エス・エイ					
	2014年				2013年	
	12月31日現在	2014年度中の	2014年度中の		12月31日現在	
	の貸借対照表	2014年度中の	満期到来額 /	為替レート の	2014年度中の	の貸借対照表
( 単位：百万ノルウェー・クローネ )	残高	発行額	償還額	変動	その他の調整	残高
期限付劣後債 ( 額面金額 )	19,322			1,500		17,822
永久劣後債 ( 額面金額 )	4,792			782		4,011
永久劣後証券 ( 額面金額 )	4,028			514		3,515
調整	1,176				247	929
<b>劣後債及び永久劣後証券合計</b>	<b>29,319</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,795</b>	<b>247</b>	<b>26,276</b>

	DNBバンク    エイ・エス・エイ					
	ノルウェー・					
	クローネでの					
資金調達年	外貨での帳簿価額	金利		満期	繰上償還日	帳簿価額
期限付劣後債						
2008年	英ポンド	400	年7.25%	2020年	2015年	4,604
2012年	ユーロ	750	年4.75%	2022年	2017年	6,734
2013年	ノルウェー・クローネ	1,250	3ヶ月NIBOR プラス1.70%	2023年	2018年	1,250
2013年	ユーロ	750	年3.00%	2023年	2018年	6,734
合計 ( 額面金額 )						19,322
永久劣後債						
1985年	米ドル	215	3ヶ月LIBOR プラス0.25%			1,588
1986年	米ドル	200	6ヶ月LIBOR プラス0.13%			1,477
1986年	米ドル	150	6ヶ月LIBOR プラス0.15%			1,108
1999年	日本円	10,000	年4.51%		2029年	619
合計 ( 額面金額 )						4,792
永久劣後証券						
2007年	英ポンド	350	年6.01%		2017年	4,028
合計 ( 額面金額 )						4,028





## DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年	2013年
	12月31日現在	12月31日現在
期限付劣後債（額面金額）	19,322	17,822
永久劣後債（額面金額）	4,792	4,011
永久劣後証券（額面金額）	4,028	3,515
調整	1,176	929
劣後債及び永久劣後証券合計	29,319	26,276

## 劣後債及び永久劣後証券の変動

## DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年		2013年	
	12月31日現在		12月31日現在	
	の貸借対照表	2014年度中の	2014年度中の	2014年度中の
	残高	発行額	満期到来額 / 償還額	為替レートの変動  その他の調整
期限付劣後債（額面金額）	19,322		1,500	17,822
永久劣後債（額面金額）	4,792		782	4,011
永久劣後証券（額面金額）	4,028		514	3,515
調整	1,176			247 929
劣後債及び永久劣後証券合計	29,319	0	0	2,795 247 26,276

## DNBバンク グループ

ノルウェー・クローネでの						
資金調達年	外貨での帳簿価額	金利	満期	繰上償還日	帳簿価額	
期限付劣後債						
2008年	英ポンド	400	年7.25%	2020年	2015年	4,604
2012年	ユーロ	750	年4.75%	2022年	2017年	6,734
2013年	ノルウェー・クローネ	1,250	3ヶ月NIBOR プラス1.70%	2023年	2018年	1,250
2013年	ユーロ	750	年3.00%	2023年	2018年	6,734
合計（額面金額）						19,322
永久劣後債						
1985年	米ドル	215	3ヶ月LIBOR プラス0.25%			1,588
1986年	米ドル	200	6ヶ月LIBOR プラス0.13%			1,477
1986年	米ドル	150	6ヶ月LIBOR プラス0.15%			1,108
1999年	日本円	10,000	年4.51%		2029年	619
合計（額面金額）						4,792
永久劣後証券						
2007年	英ポンド	350	年6.01%		2017年	4,028
合計（額面金額）						4,028

## 注48 引当金

DNBバンク エイ・エス・エイ			
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	発行済金融保証	その他の引当金	引当金合計 <sup>1)</sup>
2013年12月31日現在の帳簿価額	514	721	1,235
引当金繰入額（財務諸表計上額）	128	344	472
使用額	1	405	405
未使用引当金の戻入	292	25	317
その他の変動	3	16	19
2014年12月31日現在の帳簿価額	353	651	1,003

DNBバンク グループ			
(単位：百万ノルウェー・クローネ)	発行済金融保証	その他の引当金	引当金合計 <sup>1)</sup>
2013年12月31日現在の帳簿価額	529	869	1,398
引当金繰入額（財務諸表計上額）	132	415	547
使用額	1	497	498
未使用引当金の戻入	299	32	331
その他の変動	4	12	16
2014年12月31日現在の帳簿価額	366	766	1,133

1) 12ヶ月後に決済が想定されている引当金は2014年12月31日現在、総額548百万ノルウェー・クローネに上る。

## 注49 その他負債

DNBバンク エイ・エス・エイ			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
581	1,002	短期資金調達	1,002	581
3,887	3,889	未払費用及び前受収益	4,247	4,191
2,340	1,230	信用状、小切手及びその他の決済業務	1,230	2,340
3,562	3,311	未決済の契約証書	3,311	3,562
25,644	9,730	グループ配当 / 配当	-	-
552	450	未払金	522	633
217	217	一般従業員向けボーナス	217	218
1,559	1,275	その他の負債	2,312	2,391
38,343	21,104	その他負債合計 <sup>1)</sup>	12,840	13,917

1) その他負債は通常、短期のものである。

## 注50 報酬等

ノルウェー公開有限責任会社法の第6-16a節に従い、取締役会は以下の報酬基準書を投票の資料として年次株主総会に提出する：

### DNBの報酬制度に関する情報

2010年12月1日にノルウェー財務省が公表した金融機関等の報酬制度に関する規則及びその後の改訂に従って、企業は報酬決定に関する主な方針、変動報酬の規定に関する基準及び、経営幹部に対する報酬に関する量的情報を公表することが求められる。本注記の情報は、以下に記載されている給与の規定及び経営幹部に対して支払われる他の報酬に関する取締役会の声明書を含めて、報酬に関する規則で規定されている情報を表示するものである。

DNBグループの報酬に関するグループ・ガイドラインは、DNBグループの正社員全員に対し、その報酬全体に適用され、金銭的報酬（固定給、短期及び長期のインセンティブ報酬）、従業員給付関係（年金、従業員の賠償責任保険及び他の従業員給付）、従業員のキャリア形成支援策（コース及び研修育成プログラム、キャリア・プログラム及び他の非金銭的報酬）などから成る。

ガイドラインによれば、報酬額は、当該従業員が属する部門の業績及び、企業価値形成に対する個々人の貢献度だけでなく、グループの業績に関する全体的な評価に基づいている。報酬全体はグループを無用なリスクにさらすことがないように構成されていなければならない。報酬は競争力があるものであることが必要であるが、グループにとって費用効率が良いものであることが求められている。

さらに、金銭的報酬には、固定報酬部分と変動報酬部分が適宜含まれている。固定給は各ポジションに割り当てられた責任と要件の実行、及びその複雑さに対する報酬である。一方で変動報酬は優れた業績と望ましい行動の遂行を奨励するものでなければならない。

### 変動報酬に対するグループ・ガイドライン

金融機関、投資企業及び投資信託運用会社における報酬制度についてのノルウェー金融監督庁（Finanstilsynet）の報酬に関する規制及びサーキュラーを遵守するために、DNBは、2011年度に変動報酬に関する新しいグループ・ガイドラインを別個に設定した。これには経営幹部、企業のリスク・エクスポージャーに対して重大な責任を有する従業員（リスク・テイカー）及び独立した統制部門の責任者である従業員に対する変動報酬についての特別ガイドラインが盛り込まれている。

変動報酬に関するDNBのガイドラインの目的は、行動に対する見返りを与え、長期的な企業価値の創出を可能にする企業風土を整備することにある。この変動報酬に関するガイドラインは取締役会の報酬委員会により承認されている。

変動報酬は、当グループのビジョン、価値観、倫理規定及びリーダーシップ原則の遵守状況に加え、当グループ、部門及び個人に対して定められた目標領域の中での成果に対する全体的な評価に基づき決定される。変動報酬は、当グループに不要なリスクをもたらさない形での成果給でなければならない。また、変動給制度は、過剰なリスクテイキングを防ぎ、DNBの健全かつ実効的なリスク管理を後押しするものでなければならない。経営幹部に対する変動給（賞与）は固定給の50%を超えてはならないものとする。

DNBの変動報酬制度は全世界で適用されているものの、ノルウェー国外の支店及び子会社は現地の法規制やガイドラインを遵守することが求められている。ノルウェーの規則が金融機関の報酬に関する海外の現地法や規則と一致していない場合には、法的な問題に直面する可能性がある。このような場合には、当グループは、当グループの業務がノルウェー及び現地の規制の両方を確実に遵守できるよう、関連当局及び海外の専門家から助言を得る。

#### 経営幹部の給与及びその他の報酬の規定に関する「取締役会」声明書

グループ最高責任者及びグループ経営陣のその他のメンバーの報酬を決定するDNBのガイドラインは、当グループの目標達成に貢献する一方で、常に、主な戦略及び価値観を裏付ける内容でなければならない。報酬は、業績及び利益の方向性に沿った望ましい企業文化を構築する行動を起こさせるものでなければならない。この声明書に関連して、取締役会は過去に提出した声明書と比較して、報酬規定の原則に関するささいな変更を含む決議を可決した。

#### 意思決定プロセス

DNB エイ・エス・エイの取締役会は、取締役会長、副会長及び取締役1名の計3名から構成される報酬委員会を設立した。

報酬委員会は、取締役会向けに議論が必要な資料を準備し、主に以下の責任を有する。

グループ最高責任者に支払われる報酬総額を毎年評価し、提言を行う。

グループ最高責任者への目標の提言を毎年まとめる。

グループ最高責任者の提案に基づき、グループ監査担当EVPに支払われる報酬額及びその他の主な手当を決定する。

グループ経営陣のメンバー及び、（該当者がいる場合は）グループ最高責任者の直属の部下の報酬額及びその他の主な手当について、グループ最高責任者に助言を行う。

取締役会と報酬委員会の双方又はそのいずれかが決定したその他の事項を検討する。

グループの評判に大きなリスクをもたらすと考えられるその他の人事関連の問題を検討する。

#### A. 次会計年度のガイドライン

##### グループ最高責任者の報酬

グループ最高責任者の報酬総額は、固定給（主な要素）、現物給付、変動給、年金及び保険制度から構成される。報酬総額は全体評価に基づいて決定され、報酬の変動部分は、主に、当グループの主要数値である、グループの自己資本利益率とグループの株主資本Tier 1 資本比率に基づいて決定される。財務上の主要数値に加え、グループの顧客満足度及び自社の評判が考慮されるほか、全体評価には、当グループのビジョン、価値観、倫理規定及びリーダーシップ原則の遵守状況が反映される。

固定給は年次評価が行われ、労働市場全般及び特に金融業界の給与水準並びに類似する役職の報酬水準に基づいて決定される。

グループ最高責任者の変動給は、定められている目標分野での成果に対する全体評価に基づき決定される。変動給は固定給の50%を超えてはならないものとする。グループ最高責任者には、既に記載した変動報酬以外の成果給は支払われないものとする。

変動報酬に加え、グループ最高責任者には、社用車、新聞／雑誌及び電話／その他の通信費といった現物給付が認められる。現物給付は、グループ最高責任者の職務に関連しているか、市場の慣行に即したものでなければならず、グループ最高責任者の固定給と比較して多額にのぼってはならないものとする。

取締役会は、退職年齢が60歳であり、固定給の70％に相当する年金を支給するという内容の、グループ最高責任者と締結した契約を遵守する。60歳前に退職となった場合、年金は、60歳の誕生日までの各年について年金額の14分の1を差し引いた額が60歳から支払われることになる。契約によると、60歳前に退職となった場合、グループ最高責任者は2年間にわたり退職金を受け取る権利がある。この期間中に、グループ最高責任者が他の雇用から収入を得ている場合は、当該雇用から得ている給与に相当する額を差し引いた退職金が支払われることになる。現物給付は3ヶ月間継続される。

#### その他の経営幹部の報酬

経営幹部の報酬は、取締役会長との合意に基づき、グループ最高責任者が決定する。取締役会は、法的効力のある既存の契約を尊重する。

経営幹部の報酬総額は、固定給（主な要素）、現物給付、変動給、年金及び保険制度から構成される。報酬総額は、多様な事業部門において競争力のある条件を提供する必要性に基づいて決定される。報酬は、関連する労働市場における当グループの競争力並びに収益と費用のバランスを含む当グループの収益力を高めるものでなければならない。報酬総額は、DNBの評判に相応しいものであり、DNBが必要とするスキルや経験を備えた経営幹部を確実に雇用し続けられる内容のものでなければならない。

固定給は年次評価が行われ、労働市場全般及び特に金融業界の給与水準に基づいて決定されるものとする。

現物給付は、当グループにおける従業員の職務に関連しているか、市場の慣行に即した範囲で経営幹部に支給される場合がある。現物給付は、従業員の固定給と比較して多額にのぼってはならないものとする。

#### 2015年度の目標内容

報酬委員会は、変動報酬に関する主な基準、方針及び限度について承認する。報酬委員会は、自己資本利益率及び普通株式等Tier1資本比率を2015年度のグループの主要数値とすることを決定した。財務上の重要数値に加え、測定基準にはグループの顧客満足度指数及び評価値も含まれている。

グループが目標とする財務上の数値は、新しい自己資本規制及び流動性規制の導入に最適対応できるよう、さまざまな事業部門、職員及びサポート部門などの関連する目標値に細分化されている。

上記の目標値は、2015年度の変動報酬の算定及び支払を行う際の重要な要素となるものである。すべての財務上の目標値は決定後、2015年度の目標値に関連する作業とフォローアップの一環として、関係する事業部門、職員及びサポート部門に通知される。

#### 2015年度の変動報酬の決定

2015年度の変動報酬は、予め定められた業績目標への達成度に対する定量的評価と目標達成方法に対する定性的な評価を組み合わせ、全体的な業績評価によって決定される。

取締役会は、当グループの財務力とその他の重要なパラメータに対する総合的な評価を勘案しつつ、グループの目標に対する達成度に基づいて、DNBマーケット及びDNBアイエンダムを除く当グループのボーナス総額に対する上限を決定する。限度額合計は個々の部門の目標達成度及び、グループの業績に対する貢献度に基づいて各組織に配分される。DNBマーケットに関しては、部門が稼得したリスク調整後利益と全体的な評価に基づいて、変動報酬に対する特別な上限が決定されており、これは同種の事業における市場慣行と一致している。同様にDNBアイエンダムの報酬モデルも、市場慣行と一致しており、個人の業績に基づく変動報酬の占める割合が高くなっている。

#### 経営幹部、特定のリスク・テイカー及び独立した統制部門の責任者たる従業員に対する特別な規則

DNBは、特定のリスク・テイカー、独立した統制部門の責任者たる従業員及び経営幹部（以下「リスク・テイカー」と総称する）に対し、特別の規則を整備し導入した。この特別な規則は、変動報酬に関するグループの一般的な指針を補完するものであり、ノルウェー金融監督庁（Finanstilsynet）の報酬に関する規制及び関連するサーキュラーに準拠して整備されている。

DNBは、新規制に準拠して、サーキュラー及びEUの規制から生じた新しい要件に基づきリスク・テイカーを特定するために、組織全体を対象として調査を行った。

リスク・テイカーの変動報酬に対しては、下記の原則が適用される。

##### 2年間の継続勤務

変動報酬は同意済の固定報酬を超えない。

稼得した変動報酬の最低50%に相当する額は、DNBの株式の形で、条件付きの繰延支払とする。株式の形で支払われる報酬には最低保有期間（条件付きの繰延支払）が設けられているほか、当該株式の3分の1ずつが毎年、3年間で3度に分けて支払われる。条件付きの繰延支払という条件は、報酬に関する規則の規定に準拠したものである。

新たな役職に就任したり、規制への変更が行われたりしたことによってリスク・テイカーの定義を満たすことになった従業員の評価は、その変更が発生した後の対象となる初年度の業績にのみ基づくものとする。同様の措置は、新たな職位に就き、その内容、組織内での職階、リスク限度などが従前の職位の場合と大きく異なるリスク・テイカーにも適用される。

#### 年金制度等

年金制度及び退職金等に関するあらゆる契約は、その他の報酬と比較して検討し、競争力のある条件を含むものでなければならない。年金制度及び退職手当のあらゆる要素は、単独でも総合的にも、DNBの評判を脅かす可能性のあるものであってはならない。

原則として、経営幹部は65歳から年金を受け取ることができるが、例外も認められる。グループの確定給付制度に従い、確定給付年金の支給額は固定給の70%を超えてはならず、国民保険の基本支給額の最大12倍までとする。しかし、DNBグループは、既存の契約を尊重する。2011年1月1日以降に発効するグループ向けの確定拠出年金制度が設立された。この制度では、年金支給対象所得の上限は国民保険の基本支給額の12倍となる。これと並行して、当グループの確定給付年金制度は、2010年12月31日から新たな加入者の受入れを中止した。

原則として、退職手当に関する契約は締結しない。しかし、当グループは既存の契約を尊重する。

新たな契約を締結する際には、一般に本ガイドラインが適用され、すべての経営幹部が対象となる。

経営幹部の報酬については、以下の表を参照のこと。

#### **B. 次会計年度の株式、新株引受権、オプション等に関する拘束力のあるガイドライン**

グループ最高責任者、経営幹部及びリスク・テイカーが稼得した変動報酬の50%に相当する額が、DNB エイ・エス・エイの株式に投資される。最低保有期間は、当該株式の3分の1については1年間、次の3分の1については2年間そして残りの3分の1については3年間である。

追加の株式、新株引受権、オプション、又は当社又は当グループ内の他の企業の株価のみに連動するその他の形態の報酬が、グループ最高責任者又は経営幹部に支給されることはない。しかし、グループ最高責任者及び経営幹部は、DNBグループの他の従業員と同じ条件下で株式取得制度に参加する機会が与えられる。

#### **C. 前会計年度の経営幹部給与方針に関する声明書**

2011年度用に決定されたガイドラインに従っている。

#### **D. 株式、新株引受権、オプション等の支給に関する報酬契約が当社及び株主に及ぼす影響に関する声明書**

2014年度にグループ最高責任者及び経営幹部が得た変動給総額の50%に相当する額が、DNB エイ・エス・エイの株式に投資される。取締役会は、経営幹部に支給する株式が当社の株式総数と比較して、当社又は株主に悪影響を及ぼすことはないと考えている。

#### **取締役会長の報酬額**

Anne Carine TanumがDNBバンク エイ・エス・エイの取締役会長として2014年度に得た報酬総額は、413,431 ノルウェー・クローネ、2013年度は396,631 ノルウェー・クローネであった。また、DNB エイ・エス・エイの取締役会長として得た報酬は、2013年度が484,885 ノルウェー・クローネであったのに対し、2014年度は511,023 ノルウェー・クローネであった。

#### **グループ最高責任者の報酬額**

Rune Bjerkeが得た報酬は、2013年度が5,256,941 ノルウェー・クローネであったのに対し、2014年度は5,426,576 ノルウェー・クローネであった。また、DNB エイ・エス・エイの取締役会は、グループ最高責任者の2014年度の賞与は、2013年度と同じ2,170,000 ノルウェー・クローネと定めた。2014年度の賞与は2015年度に支払われる。現物給付は、2013年度が256,475 ノルウェー・ク



ローネであったのに対し、2014年度は261,689ノルウェー・クローネと見積もられた。グループ最高責任者の年金制度に関連する費用は、2013年度の3,460,643ノルウェー・クローネに対して、2014年度は3,715,825ノルウェー・クローネであった。費用は、DNB エイ・エス・エイとDNBバンク エイ・エス・エイで分担する。

以下の表では、当該年度に稼得した権利等を示すよう表示されている。

## 2014年度の報酬等

## DNBバンク グループ

単位：千ノルウェー・クローネ	2014年 12月31日 現在の年間 固定給 <sup>1)</sup>	2014年度の 支払報酬 <sup>2)</sup>	2014年度の 支払給与 <sup>3)</sup>	2014年度に 稼得した 賞与 <sup>4)</sup>	2014年度の 現物支給等	2014年度の 報酬総額	2014年 12月31日 現在の 貸出 <sup>5)</sup>	未払年金 費用 <sup>6)</sup>
<b>DNBバンク エイ・エス・エイの取締役会</b>								
Anne Carine Tanum (会長)	-	924	-	-	-	924	-	-
Jarle Berge (副会長)	-	604	-	-	3	607	-	-
Sverre Finstad	645	604	654	20	59	1,337	568	47
Vigdis Mathisen	692	604	693	20	22	1,339	3,873	60
Kai Nyland <sup>7)</sup>	-	302	-	-	184	486	1	-
Torill Rambjør	-	302	-	-	-	302	9	-
Kim Wahl	-	302	-	-	-	302	35	-
<b>グループ経営陣</b>								
Rune Bjerke、最高経営責任者	5,250	-	5,427	2,170	262	7,858	72	3,716
Bjørn Erik Næss、最高財務責任者	3,688	-	3,835	1,505	204	5,545	1,367	4,168
Trond Bentestuen、グループEVP	2,835	-	2,912	1,210	206	4,329	6,697	517
Kjerstin Braathen、グループEVP	2,795	-	2,903	1,195	203	4,301	1,165	418
Ottar Ertzeid、グループEVP	8,382	-	8,692	3,830	210	12,732	45	396
Liv Fiksdahl、グループEVP	2,835	-	2,914	1,230	203	4,347	1,694	714
Solveig Hellebust、グループEVP	2,322	-	2,404	940	202	3,546	15	221
Kari Olrud Moen、グループEVP	2,683	-	2,764	1,065	203	4,032	0	540
Tom Rathke、グループEVP	3,235	-	3,504	1,340	209	5,054	10,600	1,820
Harald Serch-Hanssen、グループEVP	3,921	-	4,091	1,640	205	5,936	5,575	749
Leif Teksum、グループEVP (2014年7月2日まで) <sup>7)</sup>	-	97	2,661	810	1,189	4,757	4,040	580
Trygve Young、グループEVP	3,048	-	3,092	500	203	3,795	2	-
<b>管理委員会</b>								
Frode Hassel (会長)	-	427	-	-	-	427	-	-
Karl Olav Hovden (副会長) <sup>7)</sup>	-	212	-	-	296	509	1	-
Vigdis Merete Almestad (2014年4月24日まで)	-	149	-	-	-	149	-	-
Ida Helliesen (2014年4月24日から)	-	196	-	-	-	196	3	-
Ida Espolin Johnson	-	343	-	-	-	343	171	-
Ole Trasti (2014年4月24日から)	-	196	-	-	-	196	2,001	-
Thorstein Øverland (2014年4月24日まで) <sup>7)</sup>	-	91	-	-	22	112	5	-
監督委員会合計	5,298	1,140	6,675	200	253	8,268	67,519	390
その他の従業員への貸出合計							16,946,323	

- 1) 当期における取締役会又はグループ経営陣のメンバーであった従業員向けの年度末現在の年間固定給
- 2) 取締役会及び委員会での勤務に対してDNBグループのすべての企業から得た報酬を含む。2014年度に複数の役職について報酬を得た人物について、DNBバンク エイ・エス・エイの取締役会の役職に関連する報酬額は以下のとおりである：  
Anne Carine Tanum： 413,431ノルウェー・クローネ  
Jarle Berge： 302,073ノルウェー・クローネ  
Sverre Finstad： 302,073ノルウェー・クローネ  
Vigdis Mathisen： 302,073ノルウェー・クローネ  
上記のうちの一部は複数の組織で兼務している。
- 3) 通年の支払給与及び賞与に対する休日手当を含む。従業員の一部は、1年のうち一部の期間のみ取締役会及びグループ経営陣のメンバーを務めていた。
- 4) 休暇手当は賞与に含まれていない。
- 5) 株主が選出した代表者への貸出は、通常の顧客との取引条件で行われる。DNBの従業員に対する貸出は、通常の顧客との取引条件に近い特別条件で行われる。
- 6) 未払年金費用には期中に獲得した年金権（勤務費用）が含まれており、年金受給権の計算は（注26）「年金」で使用されているものと同一の経済的仮定と年金数理的仮定に基づいている。
- 7) 現物支給等には年金の支払が含まれている。

以下の表では、当該年度に稼得した権利等を示すよう表示されている。

## 2013年度の報酬等

## DNBバンク グループ

単位：千ノルウェー・クローネ	2013年 12月31日 現在の年間 固定給 <sup>1)</sup>	2013年度の 支払報酬 <sup>2)</sup>	2013年度の 支払給与 <sup>3)</sup>	2013年度に 稼得した 賞与 <sup>4)</sup>	2013年度の 現物支給等	2013年度の 報酬総額	2013年 12月31日 現在の 貸出 <sup>5)</sup>	未払年金 費用 <sup>6)</sup>
<b>DNBバンク エイ・エス・エイの取締役会</b>								
Anne Carine Tanum (会長)	-	882	-	-	1	882	-	-
Jarle Berge (副会長)	-	581	-	-	6	587	-	-
Sverre Finstad	624	580	644	20	55	1,299	1,256	41
Vigdis Mathisen	635	582	681	20	20	1,303	3,986	44
Kai Nyland <sup>7)</sup>	-	290	-	-	183	472	-	-
Torill Rambjør	-	290	-	-	1	291	7	-
Kim Wahl (2013年6月19日から)	-	156	-	-	-	156	66	-
<b>グループ経営陣</b>								
Rune Bjerke、最高経営責任者	5,087	-	5,257	2,170	256	7,683	168	3,461
Bjørn Erik Næss、最高財務責任者	3,630	-	3,704	1,514	198	5,416	1,764	3,901
Trond Bentestuen、グループEVP	2,650	-	2,680	1,094	209	3,984	6,174	465
Kjerstin Braathen、グループEVP (2013年1月14日から)	2,600	-	2,562	1,213	203	3,977	2,252	396
Ottar Ertzeid、グループEVP	8,250	-	8,433	3,828	203	12,465	3	363
Liv Fiksdahl、グループEVP	2,650	-	2,657	1,210	198	4,065	1,996	690
Solveig Hellebust、グループEVP	2,250	-	2,318	930	196	3,444	6	202
Catherine Klouman、グループEVP (2013年1月14日まで)	-	-	2,409	-	173	2,582	3,040	900
Kari Olrud Moen、グループEVP	2,600	-	2,570	1,136	194	3,901	11	493
Karin Bing Orgland、グループEVP (2013年1月14日まで)	-	-	3,169	-	102	3,271	3,654	697
Tom Rathke、グループEVP	3,185	-	3,407	1,376	192	4,976	4,432	1,698
Harald Serch-Hanssen、グループEVP (2013年1月14日から)	3,800	-	3,773	1,635	207	5,616	5,691	708
Leif Teksum、グループEVP	3,630	-	3,721	1,552	209	5,482	1,457	1,026
Trygve Young、グループEVP (2013年1月14日から)	3,000	-	3,022	500	209	3,731	15	-
<b>管理委員会</b>								
Frode Hassel (会長)	-	401	-	-	-	401	-	-
Thorstein Øverland (副会長)	-	283	-	-	21	304	-	-
Vigdis Merete Almestad	-	268	-	-	-	268	-	-
Karl Olav Hovden <sup>7)</sup>	-	267	-	-	280	547	0	-
Ida Espolin Johnson	-	268	-	-	-	268	121	-
Agnar Langeland (2013年4月30日から2013年6月11日まで)	-	57	-	-	-	57	0	-
Merete Smith (2013年4月30日まで)	-	294	-	-	-	294	-	-
監督委員会合計	7,145	1,457	7,462	280	329	9,528	54,941	377
その他の従業員への貸出合計							15,295,516	

- 1) 当期における取締役会又はグループ経営陣のメンバーであった従業員向けの年度末現在の年間固定給。
- 2) 取締役会及び委員会での勤務に対してDNBグループのすべての企業から得た報酬を含む。2013年度に複数の役職について報酬を得た人物について、DNBバンク エイ・エス・エイの取締役会の役職に関連する報酬額は以下のとおりである：  
Anne Carine Tanum： 396,631ノルウェー・クローネ  
Jarle Berge： 291,060ノルウェー・クローネ  
Sverre Finstad： 289,860ノルウェー・クローネ  
Vigdis Mathisen： 291,060ノルウェー・クローネ  
上記のうちの一部は複数の組織で兼務している。
- 3) 通年の支払給与及び賞与に対する休日手当を含む。従業員の一部は、1年のうち一部の期間のみ取締役会及びグループ経営陣のメンバーを務めていた。
- 4) 休暇手当は賞与に含まれていない。
- 5) 株主が選出した代表者への貸出は、通常の顧客との取引条件で行われる。DNBの従業員に対する貸出は、通常の顧客との取引条件に近い特別条件で行われる。
- 6) 未払年金費用には期中に獲得した年金権（勤務費用）が含まれており、年金受給権の計算は（注26）「年金」で使用されているものと同一の経済的仮定と年金数理的仮定に基づいている。
- 7) 現物支給等には年金の支払が含まれている。

## 年金契約に関するその他の情報

Rune Bjerkeは、60歳から年金保険料支払対象所得の70%を年金として受給する権利を保証する年金契約を締結している。Bjorn Erik Naess、Liv Fiksdahl、Kari Oirud Moen及びTom Rathkeは、62歳から年金保険料支払対象所得の70%を年金として受給する権利を得ている。年金保険料支払対象所得の70%を年金として受給する、Leif Teksumとの年金契約は2014年8月1日に効力を生じている。Trygve Youngは、62歳から年金を受給する権利を得ているが、62歳からは年金保険料支払対象所得の90%、63歳からはその80%、又64歳からはその70%へと次第に減額されている。Trygve Youngとの年金契約は2015年2月6日に効力を生じており、Terje Tumesは同日に当グループ経営陣に加わった。Terje Tumesは、67歳から年金保険料支払対象所得の70%を年金として受給する権利を得ている。Trond Bentestuen、Kjerstin Braathen及びHarald Serck-Hanssenは、65歳から年金保険料支払対象所得の70%を年金として受給する権利を得ている。Ottar Ertzeidは、遅くとも65歳、又は62歳から年金保険料支払対象所得の70%を年金として受給する権利を保証する年金契約を締結している。Solveig Hellebustは、65歳から67歳までの間の受給額削減はなく、65歳から固定給の70%を年金として受給する権利を保証する年金契約を締結している。彼女の年金保険料支払対象所得は、国民保険の基本支給額の12倍が上限となっている。

## 従業員向新株引受権プログラム

2014年度末現在、DNBバンク グループの従業員向新株引受権プログラムは存在しない。

DNBバンク エイ・エス・エイ		法定監査人の報酬	DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位：千ノルウェー・クローネ、付加価値税は除く)	2014年度	2013年度
5,057	7,269	法定監査業務	17,199	17,586
1,942	3,130	その他認証業務	3,330	5,115
2,973	2,343	税金関連助言業務 <sup>1)</sup>	3,933	3,276
415	3,105	その他の業務	791	3,105
10,387	15,847	法定監査人の報酬合計	25,253	29,082

1) 主に、ノルウェー国外の従業員の税務サポートに関連する。

## 注51 関連当事者に関する情報

DNBバンク エイ・エス・エイは、DNB エイ・エス・エイの完全子会社である。DNBグループの最大所有者はノルウェー政府（通商産業省）であり、親会社であるDNB エイ・エス・エイの34%の株式を所有している。

当行グループは、通常の商取引の一環として、関連当事者との間で融資、預金及び為替取引等からなる非常に多くの取引を行っている。これらの取引は、市場条件に基づいて行われている。下表は、年度末（貸借対照表日）現在における関連当事者との取引及び当該年度における関連費用及び収入をまとめたものである。表にある関連企業は、関連会社及び DNB NOR Savings Bank Foundationである。関連会社の詳細については（注38）を参照のこと。取締役、その配偶者／パートナー及び未成年である子供に対する貸出は、通常の顧客との取引条件で行われる。グループ経営陣に対する貸出は、その他のグループ従業員に対する貸出と同様、通常の顧客との取引条件に近い特別条件で行われる。他のDNBバンク グループ企業との取引は、別表に記載されている。

### 関連当事者との取引

### DNBバンク グループ

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	グループ経営陣及び取締役会		関連企業	
	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度
1月1日現在の貸出	40	35	2,062	1,682
年度中の新規貸出／返済	5	4	(752)	374
関連当事者の変化	(4)	1	(16)	6
<b>12月31日現在の貸出</b>	<b>41</b>	<b>40</b>	<b>1,294</b>	<b>2,062</b>
<b>受取利息</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>37</b>	<b>39</b>
1月1日現在の預金	34	24	1,746	2,513
年度中の預金／引出し	87	2	1,278	(766)
関連当事者の変化	(15)	7	82	(1)
<b>12月31日現在の預金</b>	<b>105</b>	<b>34</b>	<b>3,106</b>	<b>1,746</b>
<b>支払利息</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>22</b>	<b>31</b>
<b>保証<sup>1)</sup></b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>14,083</b>	<b>19,783</b>

1) DNBバンク エイ・エス・エイの貸借対照表には、法的契約によってノルウェー輸出金融公社に譲渡され、DNBバンク エイ・エス・エイが保証している貸出金が含まれる。かかる契約によると、DNBバンクは、譲渡されたポートフォリオに関連する金利リスク及び信用リスクに依然としてさらされている。2014年度末及び2013年度末における当該ポートフォリオの総額は、それぞれ2,809百万ノルウェー・クローネ及び3,111百万ノルウェー・クローネであった。当該貸出は、ノルウェー輸出金融公社からの預金／支払いと相殺される。DNBバンク エイ・エス・エイは、ノルウェー輸出金融公社の他の貸出金に関する保証も行っている。

2013年度及び2014年度には、関連当事者への貸出に関する減損は計上されなかった。グループ経営陣及び取締役に対する貸出に関する情報については、（注50）で触れられている。取締役会の代理メンバーとの取引は、上表に含まれていない。一般に、DNBの従業員向貸出は、月賦払いで自動引落としにより後払いで返済が行われなければならない。従業員向貸出は、一般の顧客関係に適用される条件の範囲内で行われる。法規定に従い、従業員向貸出には担保が供与されている。

DNBバンク エイ・エス・エイ		その他のDNBグループ企業との取引 <sup>1)</sup>	DNBバンク グループ	
2013年度	2014年度	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年度	2013年度
239,344	268,717	12月31日現在の貸出金	11,182	12,025
15,491	21,030	12月31日現在の未収入金 <sup>2)</sup>	2,684	1,779
73,999	69,308	12月31日現在の預金	9,515	23,352
46,272	101,114	12月31日現在のその他の負債 <sup>2)</sup>	1,689	332
4,523	4,992	受取利息	345	398
758	1,145	支払利息	125	130
7,531	7,605	その他営業利益純額 <sup>3)</sup>	1,883	1,721
218	211	営業費用	206	213

- 1) DNBバンク エイ・エス・エイに関して、上表には子会社、兄弟会社及びDNB エイ・エス・エイとの取引が含まれる。当行グループに関しては、上表には兄弟会社及びDNB エイ・エス・エイとの取引が含まれる。関連当事者により発行された債券への投資は以下に記載されており、上記の表には含まれていない。
- 2) 2013年12月31日及び2014年12月31日現在のDNBバンク エイ・エス・エイのその他の未収金及びその他の負債は、主にDNBボーリ・クレジットをカウンターパーティーとしたデリバティブ取引及びグループ配当であった。
- 3) DNBバンク エイ・エス・エイが2014年度及び2013年度に子会社からのグループ配当として計上したのは、それぞれ1,285百万ノルウェー・クローネ及び1,003百万ノルウェー・クローネであった。

## 関連当事者との主な取引及び契約

### ノルウェー輸出金融公社

DNBバンク エイ・エス・エイは、ノルウェー輸出金融公社の40%の株主持分を所有している。金融市場の混乱により、2008年度第1四半期にノルウェー輸出金融公社の流動性ポートフォリオに関する多額の未実現損失が発生した。同社の適切な資本基盤を確保するため、同社の取締役会は以下の3つの対策を講じた。

同社の株主を対象として1.2十億ノルウェー・クローネ相当の株式を発行し、すべての株主は各自の持分割合に基づき参加した。

ポートフォリオ・ヘッジ契約が締結され、同社の株主に参加を要請した。当該契約におけるDNBバンク エイ・エス・エイの割合は40.43%に相当する。当該契約は、2008年2月29日以降、5十億ノルウェー・クローネを上限とし、ポートフォリオ価値のさらなる下落からノルウェー輸出金融公社を保護するものである。名目価値と比較した場合の価値の回復は、ポートフォリオ・ヘッジ契約の参加者のコミットメントに対する支払いとして、当該参加者が獲得する。

2008年度第1四半期中、ノルウェー輸出金融公社の最大株主であるDNBバンク エイ・エス・エイ、Nordea Bank AB及びDanske Bank A/Sは、同社に流動性確保に備えた40億米ドルを上限とするコミットメント与信枠を承認した。当該合意書は毎年更新されている。2010年の更新では、流動性準備金の上限額が20億米ドルに引き下げられた。当該合意書に対するDNBバンク エイ・エス・エイの割合は、約1.1十億米ドルに相当する。ノルウェー輸出金融公社は当該与信枠を利用していない。

DNBバンク エイ・エス・エイは、法的契約に基づいてノルウェー輸出金融公社に譲渡したが、DNBバンク エイ・エス・エイが保証している貸出金を貸借対照表上に計上している。当該契約に基づく、DNBバンク エイ・エス・エイは依然として譲渡したポートフォリオに関連した金利リスクと信用リスクを負っている。IFRSの規制に従い、かかる貸出金は当行の貸借対照表から除外していない。2014年12月末現在、これらのポートフォリオの金額は2.8十億ノルウェー・クローネとなった。これらの貸出金はノルウェー輸出金融公社の預金又は支払によってしか相殺されない。またDNBバンク エイ・エス・エイは、ノルウェー輸出金融公社の他の貸出金に対しても保証を行っている。

ノルウェー輸出金融公社との取引は、独立当事者間との取引と同様の通常の市場での取引条件に基づいて行われている。

#### DNBボーリ・クレジット

DNBボーリ・クレジットは、DNBバンク エイ・エス・エイの完全子会社である。通常の商取引の一環として、ボーリ・クレジットと当行の間で貸出、預金並びに為替リスク管理及び金利リスク管理で用いられるデリバティブをはじめとする数多くの銀行取引が行われている。取引は市場での取引条件に基づいて行われ、「当行及びDNBボーリ・クレジット・エイ・エス間の貸出債権の譲渡に関する契約」（譲渡契約）及び「管理サービスの購入に関する当行とDNBボーリ・クレジット・エイ・エス間の契約」（サービス契約）に則っている。

譲渡契約は、カバード・ボンド発行の際の担保となり得る貸出債権の譲渡を管理するものである。2008年度の開始以来当行からボーリ・クレジットにかなりの額の貸出金が譲渡されている。2014年12月末現在、ボーリ・クレジットへの貸出金の総額は、555.6十億ノルウェー・クローネであり、これは個人顧客セグメントの貸出総額の82パーセント近くに相当する。2014年度中に、16.4十億ノルウェー・クローネに上る貸出債権が当行からボーリ・クレジットに譲渡された。譲渡は、市場での取引条件に基づいて行われる。

サービス契約に従い、ボーリ・クレジットは、事務管理、銀行プロダクト、物流、顧客対応、IT業務、財務及び流動性管理等のサービスを当行から購入する。ボーリ・クレジットは、これらのサービスに対し年間管理手数料を支払う。2014年度に支払われた手数料は、5.5十億ノルウェー・クローネであった。

2014年12月末現在、当行は、ボーリ・クレジットが発行したカバード・ボンドに25.5十億ノルウェー・クローネを投資していた。

2013年度第4四半期に、ボーリ・クレジットは、DNBバンク エイ・エス・エイとの間で「リボルビング・クレジット・ファシリティ契約（RCF）」を締結した。このRCFの条件に従って、DNBバンクはボーリ・クレジットに対し、発行されたカバード・ボンド及び関連するデリバティブヘッジ契約のために今後12か月にわたってボーリ・クレジットのノルウェー・クローネでの支払債務と同額のリボルビング・クレジット・ファシリティを常に提供する。ボーリ・クレジットはこのRCFに基づいて借り入れた全額を、カバード・ボンド及び当該カバード・ボンドのヘッジのために締結した関連するデリバティブ契約に基づく支払に充てなければならない。



ボーリ・クレジットはカバード・ボンドの通常の（再）購入及び当該カバード・ボンドに関連したデリバティブ契約に関連した支払義務の履行に当該RCFを利用してはならない。RCFに基づくボーリ・クレジットに対するDNBバンクの債務は、カバード・ボンドに係る要支払額であるという点で保証には当たらない。

#### DNBナーリングス・クレジット・エイ・エス

DNBナーリングス・クレジット（ナーリングス・クレジット）は、DNBバンク エイ・エス・エイの完全子会社である。この抵当証券機関は、商業用不動産で構成されるプールを担保とするカバード・ボンドを発行するために設立された。

同社は、2009年度第3四半期に業務を開始した。2014年12月末現在、総額25.9十億ノルウェー・クロネのコミットメントが当行からナーリングス・クレジットに譲渡された。当該ポートフォリオは、物件の種類、規模及び立地が多岐にわたっている。2014年度中に、6.5十億ノルウェー・クロネに上るポートフォリオが当行からナーリングス・クレジットに譲渡された。この譲渡は、顧客との同意に従い、市場での取引条件に基づいて行われる。ボーリ・クレジットと同様、ナーリングス・クレジットも、当行から管理サービス及び事務サービスを購入している。また、同社の業務に関連する事務サービスは、ボーリ・クレジットから購入している。2014年度に当行及びボーリ・クレジットに支払われた手数料総額は111.9百万ノルウェー・クロネであった。

ナーリングス・クレジットの貸借対照表の中の「金融機関貸付金及び預け金」及び「金融機関からの借入金及び預金」は、すべてDNBバンクとの間の取引残高である。2014年12月末現在、当行は、ナーリングス・クレジットが発行したカバード・ボンドのうちの2.9十億ノルウェー・クロネに投資している。

#### DNBリフスフォルシクリン・エイ・エス

同社の通常の投資活動の一環として、DNBリフスフォルシクリン は、ボーリ・クレジットが発行するカバード・ボンドを引き受けてきた。ボーリ・クレジットへのDNBリフスフォルシクリンの投資は、上場されたカバード・ボンドに限定されている。DNBリフスフォルシクリンが保有するボーリ・クレジットの債券総額は、2014年12月末現在で1.9十億ノルウェー・クロネであった。

DNBリフスフォルシクリン は、オスロのBj<sup>01</sup><sub>FF</sub>rvikaに、DNBの本店である3棟の建物を所有している。DNBは、この3棟の建物を賃借する契約を締結した。この賃借契約の期間は、2013年度及び2014年度の建物の完工後、15年である。初回の賃借期間の満了時にはDNBは当該契約を5年間延長できるうえ、初回の延長期限が到来した後は、さらに5年間契約を延長できる権利を有している。

DNBリフスフォルシクリンとの取引は、独立当事者間の取引と同様の通常の市場での取引条件に基づいて行われた。

#### DNBシンガポール支店及びDNBアジア・リミテッド

2013年度第1四半期に、DNBシンガポール支店とDNBアジア・リミテッドとの間で契約が締結された。これは、DNBアジア・リミテッドが、新規及び既存顧客に向けて貸出を行うシンガポール支店の権利を継承したことを意味している。既存の貸出金は、実現可能で合理性のある範囲でDNBアジア・リミテッドへ譲渡された。シンガポール支店は依然として、DNBアジア・リミテッ

ドへの譲渡が完了するまでは、当該貸出金に関するリスクとリターンに関する責任を負う。2014年12月末現在、合計金額で3.4十億米ドルとなる既存の貸出金が譲渡された。DNBシンガポール支店の残存貸出金残高は1.2十億米ドルにのぼる。この契約は市場条件で行われている。

#### DNBニューヨーク支店及びDNBキャピタルLLC

2013年度第3四半期に、DNBニューヨーク支店とDNBキャピタルLLCとの間で契約が締結された。これは、DNBキャピタルLLCが、新規及び既存顧客に向けて貸出を行うニューヨーク支店の権利を継承したことを意味している。既存の貸出金は、実現可能で合理性のある範囲でDNBキャピタルLLCへ譲渡された。ニューヨーク支店は依然として、DNBキャピタルLLCへの譲渡が完了するまでは、当該貸出金に関するリスクとリターンに関する責任を負う。2014年12月末現在、合計金額で7.1十億米ドルとなる既存の貸出金が譲渡された。DNBニューヨーク支店の残存貸出金残高は0.5十億米ドルにのぼる。この契約は市場条件で行われている。

### 注52 オフ・バランスシート取引、偶発事象及び後発事象

DNBバンク エイ・エス・エイ オフ・バランスシート取引及び追加情報			DNBバンク グループ	
2013年 12月31日現在	2014年 12月31日現在	(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年 12月31日現在	2013年 12月31日現在
43,435	45,402	履行保証	46,603	45,721
23,883	28,488	支払保証	29,930	23,811
19,054	17,497	貸出保証 <sup>1)</sup>	17,417	19,054
6,589	6,667	税金等の保証	6,684	6,596
4,125	1,875	その他保証	2,384	4,291
97,085	99,929	保証合計	103,017	99,472
0	0	支援協定	13,202	10,200
97,085	99,929	保証等合計 <sup>*)</sup>	116,220	109,672
1,014,393	995,350	未使用与信枠及び貸出枠 <sup>2)</sup>	606,912	580,460
3,784	4,212	信用状	4,432	3,860
0	0	その他コミットメント	90	57
1,018,177	999,562	コミットメント合計	611,434	584,377
1,115,262	1,099,491	保証及びオフ・バランス・コミットメント合計	727,654	694,049
77,202	20,907	担保として差入れられている有価証券	393	63,241
13	0	<sup>*)</sup> そのうち、金融機関による再保証が行われているもの	299	148

1) DNBバンク エイ・エス・エイは、法的契約に基づきノルウェー輸出金融公社に譲渡され、当行が保証を行っている貸出を貸借対照表に計上している。当該契約に従い、NBバンク エイ・エス・エイは依然として、譲渡されたポートフォリオの金利リスク及び信用リスクにさらされている。2014年12月31日現在、貸借対照表に計上されているポートフォリオに含まれる顧客向貸出金総額は2.8十億ノルウェー・クローネに達する。当該貸出金は、上表の保証には含まれていない。

2) 当行のDNBボーリ・クレジットへのリボルビング・クレジット・ファシリティによる増加。

DNBバンク エイ・エス・エイは、多通貨同時決済銀行（CLS銀行）の会員であり株主でもある。株主としてDNBバンク エイ・エス・エイは、会員銀行のためのCLS銀行の中央決済勘定に資金不足が生じた場合、他の会員銀行がデフォルトを引き起こしたとしても、当該資金不足を補填するために資金を拠出する義務がある。まず、会員銀行の中でCLS銀行の当該資金不足を引き起こすことになった銀行と取引を行った各行が当該資金不足を補填するものとされている。それだけで補填しきれない不足がある場合、当該欠損は、CLS銀行の国際規則第9条「損失配分」に従い、CLSの会員銀行が按分負担することになる。CLSと会員銀行間の契約によると、残余不足額のこうした補填に関連する按分支払いの義務は、会員銀行当たり30百万米ドルを上限とする。2014年度末現在、DNBは、CLSに関連する債務を計上していない。

## DNBボーリ・クレジット エイ・エス（ボーリ・クレジット）

2014年12月末現在、ボーリ・クレジットは、額面金額が440十億ノルウェー・クローネにのぼるカバード・ボンドを発行していた。万一破産した場合は、その債券保有者は同社のカバール（カバー担保）に対する優先権を有する。2014年度末現在、DNBバンク エイ・エス・エイは、ボーリ・クレジットが発行したカバード・ボンドに25.5十億ノルウェー・クローネを投資しており、ノルウェー政府との交換スキームで当該債券を活用している。

### カバード・ボンド

### DNBボーリ・クレジット

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年	2013年
	12月31日現在	12月31日現在
上場カバード・ボンド合計	382,788	355,746
債券プログラムにおける私募合計	57,238	48,461
<b>調整</b>		
未払利息	4,768	4,222
未実現利益 / 損失	27,574	12,022
発行済負債証券合計	472,368	420,451

### カバール（カバー担保）

### DNBボーリ・クレジット

(単位：百万ノルウェー・クローネ)	2014年	2013年
	12月31日現在	12月31日現在
適格貸出プール	551,598	527,558
デリバティブの時価	76,438	33,799
補足資産	0	0
担保に差入れられている資産合計	628,036	561,357
超過担保(%)	133.2	133.6

## 偶発事象

ノルウェー国内外での広範囲な業務により、DNBグループは、恒常的に数多くの法的手続の当事者になると考えられる。現在係争中の紛争は、いずれもグループの財政状態に重大な影響を及ぼすことはないと思われる。

DNBグループは、仕組商品及びその他投資商品に関するいくつかの苦情及び訴訟の当事者となっている。

DNBバンク エイ・エス・エイは、商業上の条件付き金利スワップの決済に関し、ノルウェーの7つの自治体に対して訴訟を起こした。当該自治体は、全額決済は、投資の残存価額の支払時に行われたと主張し、契約に基づく支払いを停止した。当該民事訴訟において当行が求める額は、825百万ノルウェー・クローネに支払延滞分に対する利息を加算したものである。

DNBマーケッツ・インク（Minc）及び他のアレンジャーは、2010年にオーバーシーズ・シップ  
ホールディング・グループ（OSG）による300百万米ドルのシニア債発行の引受けに関して、米  
国司法裁判所において民事訴訟を提起された。債券発行におけるMincのシェアは約19百万米ドル  
であり、約6.25%に相当する。

## 後発事象

2014年12月31日の貸借対照表日以降、2015年 3 月11日に取締役会が年次財務諸表の最終検討を行うまでの間に、重要な事項に関する新たな情報は見つからなかった。

オスロ、2015年 3 月11日  
DNBバンク エイ・エス・エイの  
取締役会

Anne Carine Tanum ( 会長 )

Jarle Bergo ( 副会長 )

Sverre Finstad

Vigdis Mathisen

Kai Nyland

Torill Rambjør

Kim Wahl

Rune Bjerke ( グループ最高責任者 )

[次へ](#)

## Income statement

DNB Bank ASA			DNB Bank Group		
2013	2014	Amounts in NOK million	Note	2014	2013
42 903	41 906	Total interest income	18	61 682	60 713
21 525	20 048	Total interest expenses	18	29 074	30 334
<b>21 378</b>	<b>21 859</b>	<b>Net interest income</b>	<b>18</b>	<b>32 607</b>	<b>30 379</b>
5 547	6 112	Commission and fee income etc.	20	8 148	7 595
2 016	2 186	Commission and fee expenses etc.	20	2 258	2 115
5 582	5 963	Net gains on financial instruments at fair value	22	5 404	5 009
0	0	Profit from investments accounted for by the equity method	38	226	362
0	0	Net gains on investment property		82	(86)
8 427	8 611	Other income	21	2 519	2 390
<b>17 539</b>	<b>18 699</b>	<b>Net other operating income</b>		<b>14 122</b>	<b>13 156</b>
<b>38 917</b>	<b>40 558</b>	<b>Total income</b>		<b>46 729</b>	<b>43 535</b>
8 742	8 394	Salaries and other personnel expenses	23	10 095	10 345
6 353	6 327	Other expenses	24	7 714	7 826
3 698	1 986	Depreciation and impairment of fixed and intangible assets	25	2 028	2 598
<b>18 792</b>	<b>16 708</b>	<b>Total operating expenses</b>		<b>19 836</b>	<b>20 769</b>
<b>20 125</b>	<b>23 850</b>	<b>Pre-tax operating profit before impairment</b>		<b>26 893</b>	<b>22 766</b>
199	233	Net gains on fixed and intangible assets		52	150
1 925	1 725	Impairment of loans and guarantees	10, 11	1 639	2 185
<b>18 399</b>	<b>22 358</b>	<b>Pre-tax operating profit</b>		<b>25 306</b>	<b>20 730</b>
3 927	3 900	Tax expense	28	6 174	5 042
0	0	Profit from operations held for sale, after taxes		(22)	4
<b>14 472</b>	<b>18 458</b>	<b>Profit for the year</b>		<b>19 110</b>	<b>15 692</b>
79.02	100.78	Earnings/diluted earnings per share (NOK)		104.34	85.68
0.00	0.00	Earnings per share for operations held for sale (NOK)		(0.12)	0.02
79.02	100.78	Earnings per share for continuing operations excluding operations held for sale (NOK)		104.46	85.66

## Comprehensive income statement

DNB Bank ASA			DNB Bank Group		
2013	2014	Amounts in NOK million		2014	2013
<b>14 472</b>	<b>18 458</b>	<b>Profit for the year</b>		<b>19 110</b>	<b>15 692</b>
(444)	(1 812)	Actuarial gains and losses, net of tax		(1 877)	(443)
(444)	(1 812)	Other comprehensive income that will not be reclassified to profit or loss, net of tax		(1 877)	(443)
489	460	Currency translation of foreign operations		7 145	3 393
-	-	Hedging of net investment, net of tax		(4 526)	(2 425)
489	460	Other comprehensive income that may subsequently be reclassified to profit or loss, net of tax		2 619	969
<b>44</b>	<b>(1 352)</b>	<b>Other comprehensive income for the year</b>		<b>742</b>	<b>526</b>
<b>14 516</b>	<b>17 106</b>	<b>Comprehensive income for the year</b>		<b>19 851</b>	<b>16 218</b>

# Balance sheet

DNB Bank ASA				DNB Bank Group	
31 Dec.	31 Dec.			31 Dec.	31 Dec.
2013	2014	Amounts in NOK million	Note	2014	2013
<b>Assets</b>					
163 172	53 505	Cash and deposits with central banks	29, 30, 31	58 505	167 171
399 482	608 036	Due from credit institutions	7, 8, 29, 30, 31	355 577	176 796
680 114	723 456	Loans to customers	7, 8, 29, 30, 31	1 447 465	1 350 656
248 207	211 746	Commercial paper and bonds at fair value	29, 31, 33	187 765	191 232
13 071	9 205	Shareholdings	29, 31, 33, 34	9 709	13 511
143 158	248 768	Financial derivatives	16, 29, 31	236 389	130 775
63 318	31 927	Commercial paper and bonds, held to maturity	29, 30, 36	31 927	63 318
0	0	Investment property	37	4 743	4 615
1 066	975	Investments in associated companies	38	3 275	3 096
69 487	79 266	Investments in subsidiaries	39	0	0
3 911	3 794	Intangible assets	40, 41	4 315	4 464
4 145	2 995	Deferred tax assets	28	1 197	1 086
7 041	7 380	Fixed assets	42	8 128	7 816
0	0	Assets held for sale		692	225
29 483	16 581	Other assets	44	12 301	16 017
<b>1 825 656</b>	<b>1 997 646</b>	<b>Total assets</b>		<b>2 361 990</b>	<b>2 130 779</b>
<b>Liabilities and equity</b>					
280 831	268 531	Due to credit institutions	29, 30, 31	214 211	234 218
849 137	903 033	Deposits from customers	29, 30, 31, 45	951 049	891 256
156 979	274 846	Financial derivatives	16, 29, 31	186 230	111 242
352 899	366 205	Debt securities issued	29, 30, 31, 46	813 909	716 192
1 772	537	Payable taxes	28	1 920	4 126
3	25	Deferred taxes	28	4 537	2 042
38 343	21 104	Other liabilities	29, 49	12 840	13 917
0	0	Liabilities held for sale		100	53
1 235	1 003	Provisions	48	1 133	1 398
3 582	5 322	Pension commitments	28	5 434	3 652
26 276	29 319	Subordinated loan capital	29, 30, 31, 47	29 319	26 276
<b>1 711 065</b>	<b>1 869 926</b>	<b>Total liabilities</b>		<b>2 220 681</b>	<b>2 004 372</b>
18 314	18 314	Share capital		18 314	18 314
19 895	19 895	Share premium		20 611	20 611
76 381	69 511	Other equity		102 383	87 482
<b>114 591</b>	<b>127 720</b>	<b>Total equity</b>		<b>141 309</b>	<b>126 407</b>
<b>1 825 656</b>	<b>1 997 646</b>	<b>Total liabilities and equity</b>		<b>2 361 990</b>	<b>2 130 779</b>
Off-balance sheet transactions, contingencies and post-balance sheet events					
			52		

## Statement of changes in equity

DNB Bank ASA						
<i>Amounts in NOK million</i>	Share capital	Share premium	Actuarial gains and losses	Currency translation reserve	Other equity	Total equity
<b>Balance sheet as at 31 December 2012</b>	<b>18 314</b>	<b>19 895</b>	<b>(484)</b>	<b>(540)</b>	<b>67 908</b>	<b>105 094</b>
Profit for the period					14 472	14 472
Other comprehensive income			(444)	489		44
Comprehensive income for the period			(444)	489	14 472	14 516
Currency translation reserve taken to income				(19)		(19)
Group contribution for 2013 to DNB ASA					(5 000)	(5 000)
<b>Balance sheet as at 31 December 2013</b>	<b>18 314</b>	<b>19 895</b>	<b>(929)</b>	<b>(71)</b>	<b>77 381</b>	<b>114 591</b>
Profit for the period					18 458	18 458
Other comprehensive income			(1 812)	460		(1 352)
Comprehensive income for the period			(1 812)	460	18 458	17 106
Currency translation reserve taken to income				25		25
Group contribution for 2014 to DNB ASA					(4 001)	(4 001)
<b>Balance sheet as at 31 December 2014</b>	<b>18 314</b>	<b>19 895</b>	<b>(2 741)</b>	<b>414</b>	<b>91 838</b>	<b>127 720</b>

DNB Bank Group						
<i>Amounts in NOK million</i>	Share capital	Share premium	Actuarial gains and losses	Currency translation reserve	Net investment hedge reserve	Total equity
<b>Balance sheet as at 31 December 2012</b>	<b>18 314</b>	<b>20 611</b>	<b>(514)</b>	<b>(1 988)</b>	<b>1 306</b>	<b>78 460</b>
Profit for the period						15 692
Other comprehensive income			(443)	3 393	(2 425)	526
Comprehensive income for the period			(443)	3 393	(2 425)	16 218
Currency translation reserve taken to income				(1)		(1)
Change of reporting currency DNB Invest Denmark				7		(7)
Group contribution for 2012 to DNB ASA						(6 000)
<b>Balance sheet as at 31 December 2013</b>	<b>18 314</b>	<b>20 611</b>	<b>(957)</b>	<b>1 412</b>	<b>(1 119)</b>	<b>88 146</b>
Profit for the period						19 110
Other comprehensive income			(1 877)	7 145	(4 526)	742
Comprehensive income for the period			(1 877)	7 145	(4 526)	19 110
Currency translation reserve taken to income				80		(29)
Group contribution for 2013 to DNB ASA						(5 000)
<b>Balance sheet as at 31 December 2014</b>	<b>18 314</b>	<b>20 611</b>	<b>(2 834)</b>	<b>8 637</b>	<b>(5 645)</b>	<b>102 226</b>

Share premium and Other equity can be used in accordance with stipulations in the Public Limited Companies Act.

The restricted share of retained earnings (fund for unrealised gains) in DNB Bank ASA totalled NOK 1 523 million at 31 December 2014 and NOK 1 813 million at 31 December 2013.



# Cash flow statement

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
<b>Operating activities</b>				
58 172	(13 240)	Net receipts/payments on loans to customers	(49 290)	(10 346)
31 785	31 586	Interest received from customers	55 209	53 960
39 155	15 685	Net receipts on deposits from customers	18 692	44 386
(15 132)	(14 481)	Interest paid to customers	(14 171)	(15 460)
(187 948)	(225 502)	Net payments on loans to credit institutions	(210 787)	(158 418)
3 825	4 616	Interest received from credit institutions	1 785	1 373
(2 417)	(2 199)	Interest paid to credit institutions	(2 119)	(2 368)
32 047	97 652	Net receipts/payments on the sale of financial assets for investment or trading	63 856	9 282
6 604	5 757	Interest received on bonds and commercial paper	4 962	4 802
3 514	3 932	Net receipts on commissions and fees	5 880	4 319
(14 892)	(16 141)	Payments to operations	(20 037)	(18 274)
(4 590)	(1 733)	Taxes paid	(1 903)	(7 768)
803	11 643	Other receipts/payments	5 554	(764)
<b>(49 076)</b>	<b>(102 423)</b>	<b>Net cash flow from operating activities</b>	<b>(142 368)</b>	<b>(95 274)</b>
<b>Investment activities</b>				
(1 984)	(1 978)	Net payments on the acquisition of fixed assets	(2 133)	(2 586)
0	0	Net receipts/payments, investment property	566	1 061
642	463	Receipts on the sale of long-term investments in shares	463	642
(18 646)	(3 754)	Payments on the acquisition of long-term investments in shares	(50)	(16)
319	164	Dividends received on long-term investments in shares	164	319
<b>(19 670)</b>	<b>(5 105)</b>	<b>Net cash flow from investment activities</b>	<b>(989)</b>	<b>(581)</b>
<b>Funding activities</b>				
911 267	1 409 986	Receipts on issued bonds and commercial paper (see note 46)	1 461 093	995 828
(984 101)	(1 412 585)	Payments on redeemed bonds and commercial paper (see note 46)	(1 423 956)	(1 031 094)
(3 810)	(3 400)	Interest payment on issued bonds and commercial paper	(12 511)	(12 234)
7 528	0	Receipts on the raising of subordinated loan capital (see note 47)	0	7 528
(3 709)	0	Redemptions of subordinated loan capital (see note 47)	0	(3 709)
(868)	(1 053)	Interest payments on subordinated loan capital	(1 053)	(749)
(5 577)	(11 840)	Dividend/group contributions payment/receipts	(6 944)	(6 000)
<b>(79 271)</b>	<b>(18 891)</b>	<b>Net cash flow from funding activities</b>	<b>16 629</b>	<b>(50 430)</b>
<b>13 478</b>	<b>17 819</b>	<b>Effects of exchange rate changes on cash and cash equivalents</b>	<b>19 269</b>	<b>13 934</b>
<b>(134 538)</b>	<b>(108 601)</b>	<b>Net cash flow</b>	<b>(107 460)</b>	<b>(132 350)</b>
300 944	166 406	Cash as at 1 January	171 771	304 121
(134 538)	(108 601)	Net receipts/payments of cash	(107 460)	(132 350)
166 405	57 805	Cash as at 31 December <sup>1)</sup>	64 312	171 771
<sup>1)</sup> Of which:				
163 172	53 505	Cash and deposits with central banks	58 505	167 171
3 233	4 300	Deposits with credit institutions with no agreed period of notice <sup>1)</sup>	5 807	4 600

1) Recorded under "Due from credit institutions" in the balance sheet.

The cash flow statement shows receipts and payments of cash and cash equivalents during the year. The statement has been prepared in accordance with the direct method. Cash flows are classified as operating activities, investment activities or funding activities. Balance sheet items are adjusted for the effects of exchange rate movements. Cash is defined as cash and deposits with central banks, and deposits with credit institutions with no agreed period of notice.

# Accounting principles

## Contents

1. Corporate information
2. Basis for preparation
3. Changes in accounting principles and presentation
4. Consolidation
  - Subsidiaries
  - Associated companies
  - Conversion of transactions in foreign currency
5. Segment information
6. Business combinations
7. Recognition in the income statement and other comprehensive income
8. Financial instruments
  - Recognition and derecognition
  - Classification and presentation
  - Determination of fair value
  - Impairment of financial assets
9. Hedge accounting
10. Offsetting
11. Leasing
  - DNB Bank as lessor
  - DNB Bank as lessee
12. Investment property and fixed assets
13. Intangible assets
  - Goodwill
  - IT systems and software
14. Impairment of fixed and intangible assets
15. Pensions
  - Defined benefit occupational pension schemes
  - Defined contribution occupational pension schemes
16. Income tax
17. Segment information
18. Restructuring
19. Cash flow statements
20. Dividends
21. Approved standards and interpretations that have not entered into force

## 1. CORPORATE INFORMATION

DNB Bank ASA is subsidiary of DNB ASA, which is a Norwegian public limited company listed on the Oslo Stock Exchange (Oslo Børs). The consolidated financial statements for 2014 were approved by the Board of Directors on 11 March 2015.

The banking group offers banking services and securities and investment services in the Norwegian and international retail and corporate markets.

The visiting address to the banking group's head office is Dronning Eufemias gate 30, Bjørvika, Oslo, Norway.

## 2. BASIS FOR PREPARATION

DNB Bank group has prepared consolidated financial statement for 2014 in accordance with International Financial Reporting Standards (IFRSs), as issued by the International Accounting Standards Board (IASB) and endorsed by the European Union (EU).

DNB Bank ASA has prepared its stand-alone financial statements according to the Norwegian Ministry of Finance's regulations on annual accounts, Section 1-6, on the use of IFRS, hereinafter called the Norwegian IFRS regulations, which implies that recognition and measurements are in accordance with IFRS. The only exception is that the Norwegian IFRS regulations also give permission to recognise provisions for dividends and group contributions in subsidiaries as income and recognise the Board of Directors' proposed dividends and group contributions as liabilities on the balance sheet date. According to IFRS, dividends should be presented as equity until approved by the general meeting. DNB Bank ASA presents disclosure information in accordance with IFRS.

The consolidated financial statements are based on the historic cost principle, with the following exceptions: financial assets and liabilities carried at fair value through profit or loss and investment properties. The consolidated financial statements are presented in Norwegian kroner. Unless otherwise specified, all amounts are rounded off to the nearest million.

The banking group's consolidated balance sheets are primarily based on an assessment of the liquidity of the balance sheet items.

## 3. CHANGES IN ACCOUNTING PRINCIPLES AND PRESENTATION

As from first quarter 2014 the presentation of income from DNB Eiendomsmedling has been changed and from 2014 presented as commission and fee income, and is no longer presented as other income.

The following new standards, amendments and interpretations were taken into use with effect from the 2014 accounting year:

### IFRS 10 Consolidated Financial Statements

The standard replaces the parts of IAS 27 which addressed consolidated financial statements and also includes structured units, which were previously addressed in SIC-12 Consolidation - Special Purpose Entities.

IFRS 10 establishes a control model which applies to all companies. The definition of control is different from that used in IAS 27. Control exists if the investor has power over the investee, is exposed, or has rights, to variable returns from the investee and has the ability to use its power to direct the activities of the investee that significantly affect returns. Potential voting rights, options, convertible debt and other aspects should also be taken into account.

## Accounting principles (continued)

The new standard requires increased judgment when assessing which entities are controlled by the company. The new rules had no material impact on the Banking group's consolidated financial statements.

### IFRS 11 Joint Arrangements

The standard replaces IAS 31 Interests in Joint Ventures and SIC-13 Jointly-controlled Entities - Non-monetary Contributions by Venturers, and eliminated proportionate consolidation of joint ventures.

The standard identifies two categories of joint control (joint arrangements): joint ventures and joint operations. When consolidating joint ventures, the equity method should be applied. For joint operations, the parties should recognise their rights to assets and liabilities in their balance sheets and recognise their share of jointly incurred income and costs in their income statements.

The DNB Bank Group had no significant investments in jointly controlled operations, thus the implementation of the new standard had no material impact on the consolidated financial statements.

### IFRS 12 Disclosure of Interests in Other Entities

IFRS 12 applies to companies which have interests in subsidiaries, jointly controlled operations, associated companies and structured entities. The standard replaces all of the disclosure requirements that previously resulted from IAS 27 Consolidated and Separate Financial Statements, IAS 28 Investment in Associates and IAS 31 Interests in Joint Ventures. In addition, a number of new disclosure requirements to, among others, IFRS 10 and IFRS 11, were introduced. The adoption of the standard only affects the presentation of disclosure information in the annual report for 2014.

### Amendments to IAS 32 Offsetting Financial Assets and Financial Liabilities

The amendments to the standard clarify the rules on presenting financial assets and liabilities on a net basis. The new rules had no material impact on the offsetting of financial assets and liabilities in the financial statements.

### Revised IAS 27 Separate Financial Statements and IAS 28 Investment in Associates and Joint Ventures

In consequence of the introduction of IFRS 10, 11 and 12, the IASB made amendments to IAS 27 and IAS 28 to harmonise the standards with the new accounting standards. Following the revision, IAS 27 only regulates the separate financial statements, while IAS 28 regulates investments in both associated companies and joint ventures which are required to be accounted for using the equity method.

## 4. CONSOLIDATION

The consolidated financial statements for DNB Bank ASA ("DNB Bank" or "the banking group") include DNB Bank and subsidiaries.

The accounting principles are applied consistently when consolidating ownership interests in subsidiaries and are based on the same reporting periods as those used for the parent company.

When preparing the consolidated financial statements, intra-group transactions and balances, along with gains and losses on transactions between group units, are eliminated.

### Subsidiaries

Subsidiaries are defined as companies in which DNB Bank has control, directly or indirectly, through ownership or other means. DNB Bank recognises the existence of de facto control, but generally assumes to have control when the banking group's direct or indirect holdings represent more than 50 per cent. With

respect to companies where the banking group's holding is 50 per cent or less, DNB Bank makes an assessment of whether other factors indicate de facto control. Subsidiaries are fully consolidated from the date on which control is obtained and until control ceases.

### Associated companies

Associated companies are companies in which DNB Bank has a significant influence, that is the power to participate in the financial and operating policy decisions of the companies, but is not in control or joint control of the companies. DNB Bank assumes that significant influence exists when the banking group holds between 20 and 50 per cent of the voting share capital or primary capital in another entity.

Associated companies are recognised in the group's financial statement according to the equity method. The investment is recognised at cost at the time of acquisition and is adjusted for subsequent changes in the banking group's share of equity in the associated company. Any goodwill is included in the acquisition cost. The banking group's share of profits or losses is recognised in the income statement and added to the cost price of the investment along with other changes in equity which have not been reflected in the income statement. The banking group's share of losses is not reflected in the income statement if the carrying amount of the investment will be negative, unless the banking group has taken on commitments or issued guarantees for the commitments of the associated company.

At the end of each reporting period the banking group will assess whether any indication of impairment exists. If such indication exists, the carrying value of the investment will be compared with the recoverable amount (the higher of fair value less costs to sell and value in use). If necessary, the carrying value will be written down to the recoverable amount.

The banking group's share of unrealised gains on transactions between the banking group and its associated companies is eliminated. The same applies to unrealised losses unless the transaction indicates an impairment of the transferred assets.

### Conversion of transactions in foreign currency

The presentation currency in the banking group's consolidated financial statements is Norwegian kroner. The parent entity in the banking group, DNB Bank ASA, has Norwegian kroner as its functional currency. Balance sheet items of foreign branches and subsidiaries in other functional currencies are translated into Norwegian kroner according to exchange rates prevailing on the balance sheet date, while profit or loss items are translated according to exchange rates on the transaction date. Changes in net assets resulting from exchange rate movements are recognised in other comprehensive income.

Monetary assets and liabilities in foreign currency are translated into the entities' functional currency at the exchange rates prevailing on the balance sheet date. Changes in the carrying amount of such assets due to exchange rate movements between the transaction date and the balance sheet date, are recognised in the income statement.

## 5. SEGMENT INFORMATION

Financial governance in DNB Bank is adapted to the different customer segments. The follow-up of total customer relationships and segment profitability are two important dimensions when making strategic priorities and deciding where to allocate the banking group's resources. Reported figures for the various segments reflect the banking group's total sales of products and services to the specific segment.

The segment information has been prepared on the basis of internal financial reporting, as reported to the banking group

## Accounting principles (continued)

management team (chief operating decision-making body) for an assessment of developments and the allocation of resources. Figures for the operating segments are based on DNB Bank's management model and the banking group's accounting principles. The figures are based on a number of assumptions, estimates and judgmental distribution.

According to DNB Bank's management model, the operating segments are independent profit centres with responsibility for meeting requirements for return on allocated capital. All of the banking group's customer activities are divided among the operating segments, along with the related balance-sheet items, income and expenses.

Excess liquidity and liquidity deficits in the operating segments are placed in or borrowed from the bank's Treasury at market terms, where interest rates are based on duration and the banking group's financial position.

When operating segments cooperate on the delivery of financial services to customers, internal deliveries are based on market prices or simulated market prices according to agreements.

Services provided by group services and staff units are charged to the operating segments in accordance with service agreements. Joint expenses which are indirectly linked to activities in the operating segments, are charged to the operating segments on the basis of distribution formulas.

A number of key functions along with profits from activities not related to the operating segments' strategic operations are presented within the Group units. This item comprises income and expenses relating to the banking group's liquidity management, income from investments in equity instruments not included in the trading portfolio and interest income assigned to the banking group's unallocated capital, ownership-related expenses and income from the management of the bank's real estate portfolio.

Net profits from repossessed operations which are fully consolidated in the banking group are presented as "Profit from repossessed operations" in the segment reporting. The effect of consolidation of the repossessed companies is presented within the Group units.

Return on capital is estimated on the basis of internal measurement of risk-adjusted capital requirements. See note 3 Segments for further information about the principles for allocation of capital.

## 6. BUSINESS COMBINATIONS

The acquisition method is applied for acquisitions of operations. The consideration is measured at fair value. Direct acquisition costs are expensed as they occur, with the exception of issue and borrowing costs.

Acquired assets and liabilities are recognised at fair value at the time of acquisition. If the consideration exceeds the fair value of identifiable assets and liabilities, the excess value will be recognised as goodwill in the balance sheet. See item 13 Intangible assets for more information about goodwill. If the cost is lower than the fair value of identifiable assets and liabilities, the difference will be recognised in the income statement on the transaction date.

In connection with step acquisitions of subsidiaries, the banking group will measure previous holdings in the company at fair value immediately before control is obtained, and any gains or losses will be recognised in profit or loss.

Contingent considerations are measured at fair value. Subsequent changes in the fair value of the contingent consideration will be recognised in the income statement.

## 7. RECOGNITION IN THE INCOME STATEMENT AND IN OTHER COMPREHENSIVE INCOME

Interest income is recognised using the effective interest method. This implies that interest is recognised when incurred, with the addition of amortised front-end fees and any other fees which are regarded as an integral part of the effective interest rate.

The effective interest rate is set by discounting contractual cash flows based on the expected life of the asset. Cash flows include front-end fees and direct transaction costs which are not paid directly by the customer, plus any residual value at the expiry of the asset's expected life.

Interest is recognised according to the effective interest method with respect to both balance sheet items carried at amortised cost and balance sheet items carried at fair value in the income statement, with the exception of front-end fees on loans at fair value, which are recognised when earned. Interest taken to income on impaired loans corresponds to the effective interest rate on the written-down value.

Interest income on financial instruments presented as lending is recognised in "Net interest income".

"Net other operating income" includes, among others, fees and commissions relating to money transfers, success fees, credit broking, real estate broking, corporate finance and securities services. Credit broking commissions include syndication income in the form of fees and commissions from transactions where DNB Bank arranges the loans without retaining parts of the loan itself or participates in a loan syndicate and receives compensation in excess of the effective interest received by the other participants. Fees which are not included in effective interest rate calculations, as well as commissions, are recognised during the period when the services are rendered or the transactions are completed.

Success fees are recognised when the fees with a high degree of certainty have been earned and can be measured in a reliable manner.

Fees that are incurred when establishing financial guarantees are recognised over the term of the contract under "Net gains on financial instruments at fair value".

Dividends on investments are recognised from the date the dividends are approved at the general meeting.

Income from net profit on financial instruments carried at fair value through profit or loss is described under item 8 Financial instruments.

Items of income and expense in other comprehensive income are grouped based on whether or not they can be reclassified to the income statement at a future date.

## 8. FINANCIAL INSTRUMENTS Recognition and derecognition

### Recognition of assets and liabilities

Financial assets and liabilities are recognised in the balance sheet on the trading date, i.e. at the date the banking group becomes a party to the contractual provisions of the financial instruments.

### Derecognition of financial assets

Financial assets are derecognised when the right to receive and retain cash flows from the asset has expired. The banking group enters into agreements whereby assets are transferred to counterparties, though parts of or the entire risk and returns associated with the ownership are retained by the banking group. If the major part of risk and returns is retained, the financial asset is not derecognised, but recognised at a value limited to the banking group's continuing involvement. Such agreements could entail the transfer of a loan portfolio where the banking group retains the risk and returns associated with the transferred portfolio by guaranteeing for all risks in the portfolio or entering into a total return swap.

## Accounting principles (continued)

### Derecognition of financial liabilities

Financial liabilities are derecognised at the time the rights to the contractual obligations have been fulfilled, cancelled or have expired.

### Repurchase and reverse repurchase agreements

Securities purchased under agreements to resell are generally not recognised in the financial statements as the risk and returns are normally not taken over by the banking group. This is done irrespective of whether the banking group has the right to sell or repledge the securities. Upon the sale of securities received, the banking group recognises an obligation in the balance sheet. For more information, see note 35 Securities received which can be sold or repledged.

Securities sold under agreements to repurchase are generally not derecognised as the risk and returns are normally not transferred. This is done irrespective of whether the recipient is entitled to sell or repledge the securities. These securities are presented as securities in the Group's balance sheet and are specified in note 34 Transferred assets or assets with other restrictions.

### Securities borrowing and lending agreements

Transactions mainly include equity borrowing or lending. Agreements on securities borrowing and lending are generally based on collateral in the form of cash or securities.

Equities which have been received or transferred in such transactions, are generally not recognised and derecognised, as risk and returns associated with ownership of the assets are normally not taken over or transferred.

Equities received, including equities received as collateral, are registered off the balance sheet irrespective of whether the banking group has the right to sell or repledge the securities. Upon the sale of securities received, the banking group will recognise an obligation in the balance sheet. For more information, see note 35 Securities received which can be sold or repledged.

Transferred equities and collateral which the recipient is entitled to sell or repledge, are presented as equities or securities in the banking group's balance sheet and are specified in note 34 Transferred assets or assets with other restrictions.

### Classification and presentation

On initial recognition financial assets are classified in one of the following categories according to the type of instrument and the purpose of the investment:

- financial assets held for trading and derivatives carried at fair value with changes in value recognised in profit or loss (trading portfolio)
- financial instruments designated as at fair value with changes in value recognised in profit or loss
- financial derivatives designated as hedging instruments
- loans and receivables, carried at amortised cost
- held-to-maturity investments, carried at amortised cost

On initial recognition financial liabilities are classified in one of the following categories:

- financial liabilities held for trading and derivatives carried at fair value with changes in value recognised in profit or loss (trading portfolio)
- financial liabilities designated as at fair value with changes in value recognised in profit or loss
- financial derivatives designated as hedging instruments
- other financial liabilities carried at amortised cost

Guidelines for classification in the various portfolios of the banking group are given below.

### Financial assets and liabilities in the trading portfolio

Financial instruments in the trading portfolio are initially recognised at fair value. Fair value is the transaction price, unless a different value can be justified based on observable market transactions. See the paragraph below on how fair value is determined at subsequent valuation.

Changes in the fair value of the financial instruments are presented within "Net gains on financial instruments at fair value" in the income statement. Interest income and expenses on fixed-income securities are presented within "Net interest income".

Financial derivatives are presented as an asset if the fair value is positive and as a liability if the fair value is negative.

The trading portfolio mainly includes financial assets and liabilities in the Markets segment and financial derivatives not used for hedging accounting purposes. In addition, the portfolio includes securities borrowing and deposits where instruments are used actively in interest rate and liquidity management and have a short remaining maturity.

### Financial assets and liabilities designated as at fair value with changes in value recognised in profit or loss

Financial instruments in the portfolio are recognised at fair value. Fair value is normally the transaction price, unless a different value can be justified based on observable market transactions. See the paragraph below on how fair value is determined in subsequent valuation. Financial instruments are classified in this category if one of the following criteria is fulfilled:

- The classification eliminates or significantly reduces measurement inconsistency that would otherwise have arisen from measuring financial assets or liabilities or recognising the gains and losses on them on different bases
- The financial instruments are part of a portfolio that is managed and evaluated on a fair value basis, in accordance with a documented risk management or investment strategy

Changes in fair value of the financial instruments are presented within "Net gains on financial instruments at fair value" in the income statement. Interest income and expenses relating to loans designated as at fair value and other fixed-income securities are presented within "Net interest income".

The portfolios include commercial paper and bonds, equities, fixed-rate loans in Norwegian kroner, fixed-rate securities issued in Norwegian kroner, such as index-linked bonds and equity-linked bank deposits and other fixed-rate deposits in Norwegian kroner.

### Financial derivatives designated as hedging instruments

The banking group enters into hedging transactions to manage interest rate risk on long-term borrowings and deposits in foreign currencies. These transactions are recognised as fair value hedges. See item 9 Hedge accounting.

### Loans and receivables carried at amortised cost

Loans and receivables carried at amortised cost are recognised at the transaction price plus direct transaction expenses. Recognition and subsequent measurement follow the effective interest method. The effective interest method is described under item 7 Recognition in the income statement.

Upon subsequent measurement, amortised cost is set at the net present value of contractual cash flows based on the expected life of the financial instrument, discounted by the effective interest rate.



## Accounting principles (continued)

Interest income on financial instruments classified as lending is presented within "Net interest income" using the effective interest method.

A decrease in value on the balance sheet date based on objective indications of impairment for loans valued at amortised cost and in the portfolios of fixed-rate loans measured at fair value, are presented within "Impairment of loans and guarantees".

Other changes in value of the portfolios of fixed-rate loans measured at fair value, and changes in value of loans included in the trading portfolio are presented within "Net gains on financial instruments at fair value".

### Held-to-maturity investments carried at amortised cost

Held-to-maturity investments are carried at amortised cost and Recognised at the transaction price plus direct transaction expenses. Recognition and subsequent measurement follow the effective interest method. The effective interest method is described under item 7 Recognition in the income statement.

Upon subsequent measurement, amortised cost is set at the net present value of contractual cash flows based on the expected life of the financial instrument, discounted by the effective interest rate.

Interest income relating to the instruments is presented within "Net interest income".

This category mainly comprises the international bond portfolio in Markets.

### Other financial liabilities carried at amortised cost

Financial liabilities carried at amortised cost are recognised at the transaction price plus direct transaction expenses.

Interest expenses on such instruments are presented within "Net interest income" using the effective interest method.

This category includes deposits from customers and credit institutions, commercial paper issued, bonds, subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities.

### Issued financial guarantees

Contracts resulting in the banking group having to reimburse the holder for a loss incurred because a specific debtor fails to make payment when due, are classified as issued financial guarantees.

On initial recognition, issued financial guarantees are recognised at the consideration received for the guarantee.

Issued financial guarantees are subsequently measured at the higher of the consideration received for the guarantee excluding any amortised amounts recognised in the income statement and the best estimate of the consideration due if the guarantee is honoured.

When issuing financial guarantees, the consideration for the guarantee is recognised within the line item "Provisions" in the balance sheet. Except for individually identified impaired loans, any changes in the carrying amount of financial guarantee contracts issued are recognised as "Net gains on financial instruments at fair value". Changes in the value of such guarantee contracts are recognised as "Impairment of loans and guarantees".

### Determination of fair value

Fair value is the price that would be received by selling an asset or paid to transfer a liability in an orderly transaction between market participants at the measurement date. Financial assets and liabilities in active markets are measured at the price within the bid-ask spread that is most representative of the fair value at the measurement date. In most cases bid or asking prices for these instruments are the most representative price for assets and liabilities respectively. Derivatives which are carried net, are recognised at midmarket prices at the balance sheet date.

Financial instruments measured at fair value are valued on a daily basis with the exception of a few financial instruments that are valued on a monthly or quarterly basis. As far as possible, directly observable market prices are used. Valuations of the various types of financial instruments are based on well-acknowledged techniques and models. The prices and input parameters used are controlled and assessed based on established routines and control procedures.

The control environment for fair value measurement of financial instruments is an integrated part of the company's financial reporting. A number of controls are carried out on a daily basis, including controls of the day 1 results on traded positions and controls of the key input parameters in the valuation. At the end of each month and quarter, extended controls are carried out to ensure that the valuations are consistent with the accounting policy for fair value including change analyses. Special emphasis is placed on valuations in the level 3 in the valuation hierarchy, where the effects may be significant or particularly challenging. In addition, a description of valuation principles, quarterly effects and valuation challenges is prepared for key assets in this category and presented to the group management team, the Group Audit and the Audit Committee.

### Instruments traded in an active market

With respect to instruments traded in an active market, quoted prices are used, obtained from a stock exchange, a broker or a price-setting agency.

A market is considered active if it is possible to obtain external, observable prices, exchange rates or interest rates and these prices represent actual and frequent market transactions.

Some investments in equities and commercial paper and bonds are traded in active markets.

### Instruments not traded in an active market

Financial instruments not traded in an active market are valued according to different valuation techniques and are divided into two categories:

Valuation based on observable market data:

- recently observed transactions in the relevant instrument between informed, willing and independent parties
- instruments traded in an active market which are substantially similar to the instrument that is valued
- other valuation techniques where key parameters are based on observable market data.

Valuation based on other factors than observable market data:

- estimated cash flows
- valuation of assets and liabilities in companies
- models where key parameters are not based on observable market data
- possible industry standards.

When using valuation techniques, the estimated fair values of financial OTC derivatives are adjusted for the counterparty's credit risk (CVA) or the banking group's own credit risk (DVA). The banking group estimates CVA as a function of a simulated expected positive exposure, the counterparty's probability of default and loss given default. The majority of the banking group's derivatives counterparties have no market-implied credit spread and no external rating. Internal ratings are therefore combined with historical credit default swap (CDS) spreads as well as current CDS indices to arrive at estimated CDS spreads. This

## Accounting principles (continued)

means that the banking Group exploits its own credit models and their discriminatory power, but calibrates against pricing levels for similar credit risk among market participants. The DVA is based on the same approach, using an assessment of the banking group's credit spread.

For financial instruments measured by using valuation techniques, a gain or loss might from time to time occur at initial recognition when the estimated fair value is different from the actual transaction price. When the measurement is based on non-observable input parameters (level 3), the gain or loss is deferred and therefore not recognised at day one. Fair value changes in later period are only recognised to the extent the change is caused by factors that market participants would take into account.

### Impairment of financial assets

At end of each reporting period, the banking group consider whether any objective evidence of impairment exists. A financial asset or group of financial assets is impaired if there is objective evidence of impairment. Objective evidence of impairment include:

- serious financial problems on the part of the debtor,
- non-payment or other serious breaches of contract,
- the probability that the debtor will enter into debt negotiations or
- other special circumstances that have occurred.

Renegotiation of loan terms to ease the position of the borrower qualifies as objective indications of impairment.

### Individual impairment of loans

If objective evidence of impairment exists, impairment losses on loans are calculated as the difference between the carrying amount and the net present value of estimated future cash flows discounted by the original effective interest rate.

Individual impairment of loans reduces the carrying amount of loans and guarantees. Impairment during the period is recognised as "impairment of loans and guarantees" in the profit or loss.

### Collective impairment of loans

Loans which are not individually impaired are assessed collectively for impairment. The assessment is based on whether objective evidence of impairment exists that can be related to a group of financial assets.

Loans are grouped on the basis of similar credit risk characteristics and in accordance with the division of customers into sectors or industries and risk categories. The need for impairment is estimated per group of financial assets based on estimates of the general economic situation and loss experience for the respective groups.

Collective impairment reduces the carrying amount of the line item "Loans to customers". Changes during the period are recognised under "impairment of loans and guarantees" in the profit or loss. Like individual impairment, collective impairment is discounted. The discount factor is based on statistics derived from individual impairment. Interest is calculated on loans subject to collective impairment according to the same principles and experience base as for loans evaluated on an individual basis.

### Repossession of assets

Assets which are repossessed as part of the management of non-performing and impaired loans are recognised at fair value at the time of acquisition. Such assets are recognised in the balance sheet according to the nature of the asset. Any difference between the carrying amount of the loan and the fair value of the asset is presented within the line item "impairment of loans and

guarantees" in the income statement. Subsequent valuations and presentation of the impact to the income statement follow the principles for the relevant balance sheet item.

## 9. HEDGE ACCOUNTING

When instruments are individually hedged, there is a clear, direct and documented correlation between changes in the value of the hedged item resulting from the hedged risk and changes in the value of the financial derivative (hedging instrument).

Upon entering into the hedge relationship, the correlation between the hedged item and the hedging instrument is documented. In addition, the underlying risk management objective and strategy are documented. Changes in fair value related to the hedged risk of the hedged item and instrument are evaluated periodically to ensure the necessary hedge effectiveness. Hedging instruments are recognised at fair value in the financial statements and changes in fair value are presented within "Net gains on financial instruments at fair value" in the income statement.

Changes in the fair value of the hedged item attributable to the hedged risk will be recognised as an addition to or deduction from the balance sheet value of financial liabilities and assets and presented within "Net gains on financial instruments at fair value" in the income statement.

If the hedge relationship ceases or adequate hedge effectiveness cannot be verified, the accumulated change in fair value of the hedged item is amortised over the remaining maturity.

The banking group undertakes fair value hedging of investments in foreign subsidiaries to eliminate the currency risk on the invested amount. Hedging transactions are in the form of currency swaps or long-term borrowings in foreign currency. In the consolidated financial statement, the hedge relationships are presented as hedging of net investments in international operations.

## 10. OFFSETTING

Financial assets and financial liabilities are offset and presented net in the balance sheet when the banking group has a legally enforceable right to offset recognised amounts and has agreed to settle the balances on a net basis or to realise the asset and settle the liability simultaneously. Master netting agreements or similar agreements give the right to offset in the event of default. Such agreements reduce the banking group's exposure in the event of default, but do not on their own qualify for offsetting in accordance with IFRS, as there also need, to be an intention to settle the contractual cash flows net on an ongoing basis.

## 11. LEASING

A lease is classified as a finance lease if it transfers substantially all the risks and rewards of ownership. Other leases are classified as operating leases.

### DNB Bank as lessor

#### Operating leases

Operating leases are leases where a not insignificant share of the risk and rewards relating to the investment in the leased object accrues to DNB Bank at the end of the lease period. Operating assets are recognised as fixed assets. Income from operating leases is recognised over the lease term on a straight-line basis. Depreciation of the fixed assets is presented as ordinary depreciation in the income statement.

#### Financial leases

Financial leases are presented as lending and at the inception of the lease, its value is measured at an amount equal to the net investment in the lease. The net investment represents minimum lease payments, unguaranteed residual values and any direct expenses incurred by the lessor in negotiating the lease.

## Accounting principles (continued)

discounted by the implicit interest rate (internal rate of return). Leasing income is recognised in the income statement according to the annuity method, where the interest component is recognised in the line item "Net interest income" while instalments reduce the balance sheet value of the loan.

### DNB Bank as lessee

#### Operating leases

Lease payments are recognised in the income statement as an expense on a straight-line basis over the lease term unless another systematic basis is more representative of the time pattern of DNB Bank's use of the asset.

## 12. INVESTMENT PROPERTY AND FIXED ASSETS

Properties held to generate profits through rental income or for an increase in value, are presented in the balance sheet as investment property. Other tangible assets are presented as fixed assets in the balance sheet.

On initial recognition, investment properties are measured at cost including acquisition costs.

In subsequent periods, investment properties are measured at fair value. No annual depreciation is made on an investment property. Investment properties are valued on a quarterly basis using recognised valuation techniques. Internal and external expertise is used for valuations. A selection of external appraisals are obtained and compared with internal valuations for control purposes. Providers of valuations are also followed up on an ongoing basis through dialogue and enquiries concerning the valuation of individual properties. A memo is prepared each quarter, describing the valuation of key investment properties. The memo is presented to the group management team, the Group Audit and the Audit Committee. Changes in fair value of investment property are recognised under "Net gains on investment property" in the income statement.

Other tangible assets are measured at cost less accumulated depreciation and impairment losses. Cost includes expenses directly related to the acquisition of the asset. Subsequent expenses are capitalised on the relevant assets when it is probable that future economic benefits associated with the expenditure will flow to DNB Bank and can be measured reliably. Expenses for repairs and maintenance are recognised in the income statement as they occur.

The residual values and useful lives of the assets are reviewed annually and adjusted if required. Gains and losses on the sale of fixed assets are recognised under "Net gain on fixed and intangible assets" in the income statement.

## 13. INTANGIBLE ASSETS

### Goodwill

Goodwill is initially measured at the excess of the aggregate of the consideration transferred and the amount recognised for any non-controlling interest over the fair value of the identifiable assets acquired and liabilities assumed in a business combination at the acquisition date. Goodwill acquired is allocated to each cash generating unit, or group of units, expected to benefit from the combination's synergies. Following initial recognition, goodwill is measured at cost less any accumulated impairment losses.

### IT systems and software

Acquired software is recognised at cost with the addition of expenses incurred to make the software ready for use. Identifiable costs for internally developed software controlled by the banking group where it is probable that economic benefits will cover development expenses at the balance sheet date, are recognised as intangible assets. When assessing balance sheet values, the

economic benefits are evaluated on the basis of profitability analyses. Development expenses include expenses covering pay to employees directly involved in the project, materials and a share of directly related overhead expenses. Expenses relating to maintenance of software and IT systems are charged to the income statement as they occur. Software expenses recognised in the balance sheet are depreciated according to a straight line principle over their expected useful life, usually five years. The need for impairment testing is considered according to the principles described below.

## 14. IMPAIRMENT OF FIXED AND INTANGIBLE ASSETS

At end of each reporting period the banking group considers whether any indication of impairment of fixed or intangible assets exists. If such indication exists, the recoverable amount of the asset is calculated to estimate possible impairment. Goodwill and intangible assets with an indefinite useful life are tested for impairment minimum once a year even if no indication of impairment exists.

The recoverable amount represents the higher of an asset's fair value less costs to sell and its value in use. If the asset's carrying amount exceeds the estimated recoverable amount, the asset is immediately written down to its recoverable amount. See note 41 Goodwill for a description of impairment testing.

The following relevant criteria are considered when assessing whether indications of impairment exists:

- a decline in the asset's market value
- changes in the long-term return requirement which may affect the discount rate used in the calculation of the asset's value in use
- plans to restructure or liquidate the asset
- the asset generates less income than anticipated.

When performing impairment tests for goodwill, the assessment of the appropriate cash-generating unit is based on where it is possible to identify and separate cash inflows relating to operations. A cash-generating unit may include goodwill from several transactions, and the impairment test of the unit includes all goodwill allocated to the unit.

Calculations of value in use are based on historical results and available budgets and plan figures approved by management. On the basis of plan figures for the cash-generating units, a future cash flow is estimated, defined as the potential return to the owner. The return includes profits from operations adjusted for the need to build sufficient capital to meet expected future capital adequacy requirements. Higher capital requirements due to expanded operations could make it necessary to retain part of the profits or to inject more capital from the owner, if profits from operations are not adequate to build the necessary capital. Beyond the plan period, which is three years, cash flow trends are assumed to reflect market expectations for the type of operations carried out by the cash-generating unit.

The required rate of return is based on an assessment of the market's required rate of return for the type of operations carried out by the cash-generating unit. The required rate of return reflects the risk of the operations. Goodwill from the acquisition of companies generating cash flows in foreign currencies is translated at exchange rates at the balance sheet date.



## Accounting principles (continued)

### 15. PENSIONS

#### Defined benefit occupational pension schemes

In a defined benefit scheme, the employer is committed to paying future specified pension benefits.

The basis for calculating pension expenses is a linear distribution of pension entitlements measured against estimated accumulated commitments at the time of retirement.

Pension commitments which are administered through life insurance companies, are matched against funds within the scheme. When total pension funds exceed estimated pension commitments on the balance sheet date, the net value is classified as an asset in the balance sheet if it has been rendered probable that the overfunding can be utilised to cover future commitments. When pension commitments exceed pension funds, the net commitments are classified under liabilities in the balance sheet. Each scheme is considered separately.

The pension commitment is estimated based on the present value of estimated future pension payments at the balance sheet date. The calculation of the pension commitment is based on actuarial and economic assumptions about life expectancy, rise in salaries and early retirement. The discount rate used is determined by reference to the yield on covered bonds at the balance sheet date, plus an add-on that takes into account the relevant duration of the pension liabilities.

The financial effects of changes in pension schemes are recognised as an expense at the earlier of the following dates:

- when the plan amendment or curtailment occurs; and
- when the entity recognises related restructuring costs or termination benefits, if any

Pension expenses are based on assumptions determined at the start of the period. When calculating pension expenses, the discount rate shall be used on the net pension commitment. The pension expenses should be split, whereby:

- the service cost for the current and previous periods, gains and losses in connection with settlement and net interest income/expenses are to be recognised in profit or loss as salaries and other personnel expenses, and
- remeasurements, such as actuarial gains and losses are to be recognised in other comprehensive income in the period in which they occur.

Employer's contributions are included in pension expenses and pension commitments.

The Group's life insurance company, DNB Livsforsikring AS, largely administers the banking group's pension schemes in Norway.

See note 26 Pensions for more information regarding pensions.

#### Defined contribution pension schemes

Under defined contribution pension schemes, the banking group does not commit itself to paying specified future pension benefits, but makes annual contributions to the employees' pension savings. Future pensions will depend on the size of annual contributions and the annual return on pension savings. After paying annual contributions, the banking group thus has no further commitments linked to employees' work performance. Thus, no allocations are made for accrued pension commitments in such schemes. The expenses following from the defined contribution pension schemes are recognised to the income statement.

### 16. INCOME TAX

Taxes for the year comprise payable taxes for the financial year, any payable taxes for previous years and changes in deferred taxes on temporary differences. Temporary differences are differences between the carrying amount of an asset or liability and the taxable value of the asset or liability. The most significant temporary differences refer to changes in the fair value of financial assets and liabilities, pension obligations, depreciation of fixed assets and properties and impairment losses for goodwill.

Deferred taxes are calculated on the basis of tax rates and tax rules that are applied on the balance sheet date or are highly likely to be approved and are expected to be applicable when the deferred tax asset is realised or the deferred tax liability settled.

Deferred tax assets are recognised in the balance sheet to the extent that it is probable that future taxable income will be available against which they can be utilised. Deferred taxes and deferred tax assets within the tax group are recognised net in DNB Bank's balance sheet.

Tax payable and deferred taxes relating to elements of other comprehensive income are presented net along with the related income or cost in the comprehensive income statement.

### 17. RESTRUCTURING

If restructuring plans that change the scope of the banking group's operations or the way the banking group carries out its operation are approved and communicated, the need for restructuring provisions is considered. The provisions are reviewed on each reporting date and will be reversed as expenses are incurred.

### 18. CASH FLOW STATEMENTS

The cash flow statements show cash flows grouped according to source and use. The cash flows are presented as operating activities, investment activities or funding activities. Cash is defined as cash, deposits with central banks and deposits with credit institutions with no agreed period of notice. The cash flow statement has been prepared in accordance with the direct method.

### 19. DIVIDENDS

Proposed dividends are part of equity until approved by the general meeting. At that time, the dividend is presented as liability in the financial statement. Proposed dividends are not included in capital adequacy calculations.

### 20. APPROVED STANDARDS AND INTERPRETATIONS THAT HAVE NOT ENTERED INTO FORCE

The IASB has published a number of amendments to current regulations which have not entered into force. Below is a description of the amendments which may affect the banking group's future reporting.

#### IFRS 9 Financial Instruments

In July 2014, the IASB issued the new standard for financial instruments IFRS 9 Financial Instruments, which will replace the current IAS 39. The new standard introduces a business model oriented approach for classification of financial assets, an expected-losses model for impairment and a new general hedge accounting model. IASB is still working on a new requirements related to macro hedge accounting. This work has been established as a separate project and is expected to be finalized as a new standard at a later point in time.

## Accounting principles (continued)

IFRS 9 is effective from 1 January 2018, but earlier adoption is permitted. The standard has not yet been adopted by the EU but it is expected that this will be done during 2015. DNB Bank does not currently intend to utilise the opportunity for early adoption.

Under IFRS 9, financial assets are classified on the basis of the business model adopted for managing the assets and their contractual cash flow characteristics, including any embedded derivatives. Assets held with the objective of collecting contractual cash flows that are solely payments of principal and interest, are measured at amortised cost. Assets held with the objective of both collecting contractual cash flows and selling, and at the same time have contractual cash flows that are solely payments of principal and interest, are measured at fair value through other comprehensive income. This results in assets recognised at fair value in the balance sheet and at amortised cost in the income statement. Other assets are measured at fair value through profit or loss. The option in IAS 39 to designate assets at fair value through profit or loss if certain criteria are fulfilled has been retained in the new standard.

For financial liabilities the requirements are generally unchanged compared to the current IAS 39. As the main, financial liabilities are still to be measured at amortised cost with the exception of financial derivatives measured at fair value, financial instruments being part of the trading portfolio and financial liabilities designated at fair value through profit or loss. Changes in fair value relating to the inherent credit risk of financial liabilities designated at fair value through profit and loss shall, however, be recognised in other comprehensive income.

The impairment for expected credit losses on financial assets recognised at amortised cost in the income statement depends on whether the credit risk has increased significantly since initial

recognition. If the credit risk has not increased significantly, the impairment loss to be recognised should equal 12-month expected credit losses. If the credit risk has increased significantly, the impairment loss to be recognised equals the lifetime expected credit losses.

The preliminary expectation is that the implementation of IFRS 9 will result in an increase in the impairment losses due to the change from an incurred loss model to an expected loss model. The banking group has started the implementation work required but it is still too early to give an estimate of the expected impact to the banking group's financial statements.

### IFRS 15 Revenue from contracts with customers

IFRS 15 was issued by the IASB in May 2014 and establishes a new five-step model that will apply to revenue arising from contracts with customers. Under IFRS 15, revenue is recognised at an amount that reflects the consideration to which an entity expects to be entitled in exchange for transferring goods or services to a customer.

The principles in IFRS 15 provide a more structured approach to measuring and recognising revenue.

The new revenue standard is applicable to all entities and will supersede all current revenue recognition requirements under IFRS. However contracts with customers that will be accounted for in accordance with the new IFRS 9 shall follow the requirements in IFRS 9 as they are scoped out of IFRS 15.

IFRS 15 is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2017. Earlier application is permitted. The banking group is currently assessing the impact of IFRS 15 and it is still too early to give an estimate of the expected impact on the banking group's financial statements.

## Note 1 Important accounting estimates, judgments and assumptions

When preparing the consolidated financial statements, management makes estimates, judgment and assumptions that affect the application of the accounting principles and the carrying amount of assets, liabilities, income and expenses. Estimates and assumptions are subject to continual evaluation and are based on historical experience and other factors, including expectations of future events that are believed to be probable on the balance sheet date.

### Impairment of loans

If objective evidence of impairment exists, impairment losses on loans are recognised individually or collectively. The impairment loss is calculated as the difference between the carrying amount of the loan and the net present value of estimated future cash flows discounted with the effective interest rate. Estimates of future cash flows are based on empirical data and management's judgment of future macroeconomic developments and developments in the performance of the actual loans, based on the situation at the balance sheet date. The estimates are the result of a process which involves the business areas and central credit units and represents management's best estimate. When considering impairment of loans, there will be several elements of uncertainty with respect to the identification of impaired loans, the estimation of amounts and the timing of future cash flows, including the valuation of collateral.

### Individual impairment

When estimating impairment of individual loans and guarantees, both the current and the future financial positions of the customer are considered. For corporate customers, the prevailing market situation is also reviewed, along with market conditions within the relevant industry and general market conditions which could affect the customers' ability to repay the loans. In addition, potential restructuring, refinancing and recapitalisation are taken into account. An overall assessment of these factors forms the basis for estimating the future cash flow. The discount period is estimated on an individual basis or based on empirical data about the period it normally takes to reach a solution to the problems that caused the impairment.

### Collective impairment

Loans, which are not individually impaired, are assessed collectively for impairment. The loans are divided into groups of loans with similar characteristics related to sector, risk classification and credit risk. The expected future cash flow is estimated on the basis of expected losses and the anticipated economic situation for the respective groups. Expected losses are based on historical loss experience for the relevant groups. The economic situation is assessed by means of economic indicators for each group based on external information about the markets. Various parameters are used depending on the group in question. Key parameters are production gaps, which give an indication of capacity utilisation in the economy, housing prices and shipping freight rates. The economic indicators that are used show a high degree of correlation with historical impairment. To estimate the net present value of expected future cash flows for loans subject to collective impairment, a discount factor based on observed empirical data from individually evaluated loans is used.

### Estimated impairment of goodwill

Evaluating whether goodwill is impaired requires a high degree of judgment and may to a large extent depend upon the selection of key assumptions about the future. Estimating recoverable amounts involves complexity in estimating relevant future cash flows, based on assumptions about the future, discounted to their present value. Impairment testing requires long-term assumptions to be made concerning a number of often volatile economic factors such as interest rate margins, currency exchange rates and future growth rates among others, in order to establish relevant future cash flows. For more information see note 41 Goodwill.

### Fair value of financial derivatives and other financial instruments

The fair value of financial instruments that are not traded in an active market is determined by using different valuation techniques. The banking group considers and chooses techniques and assumptions that as far as possible are based on observable market data representing the market conditions on the balance sheet date. When measuring financial instruments for which observable market data are not available, the banking group makes assumptions regarding what market participants would use as the basis for valuing similar financial instruments. The valuations require application of significant judgment when calculating liquidity risk, credit risk and volatility among others. Changes in these factors would affect the estimated fair value of the banking group's financial instruments. For more information see note 31 Financial instruments at fair value.

### Pension

The net present value of pension commitments depends on determination of economic and actuarial assumptions. Any change made to these assumptions affects the pension commitments recognised in the balance sheet and the pension expenses recognised in the income statement.

The discount rate estimation is subject to uncertainty as to whether the corporate bond market has the sufficient depth and quality. The Norwegian covered bond market is considered to meet the requirement for corporate bonds with a sufficiently deep market. The discount rate used at year-end 2014 is determined by reference to the market yield on covered bonds, plus an add-on that takes into account the relevant duration of the pension commitments.

Other assumptions used to estimate the pension commitments include annual rise in salaries, annual rise in pensions, anticipated increase in the National Insurance basic amount (G) and mortality statistics.

The assumptions are based on the updated guidance notes on pension assumptions issued by the Norwegian Accounting Standards Board. For more information see note 26 Pensions for the parameters used at the end of the year as well as the sensitivity analysis linked to the key parameters.

## Note 1 Important accounting estimates, judgments and assumptions (continued)

### Income taxes, including deferred tax assets and uncertain tax liabilities

The banking group is subject to income taxes in a number of jurisdictions. Significant judgment is required in determining the income tax in the consolidated financial statements, including assessments of recognised deferred tax assets and uncertain tax liabilities.

Deferred tax assets are recognised to the extent it is probable that the banking group will have future taxable income against which they can be utilised. Extensive assessments must be made to determine the amount which can be recognised, including the expected time of utilisation, the level of profits computed for tax purposes as well as strategies for tax planning and the existence of taxable temporary differences.

There will be uncertainty related to the final tax liability for many transactions and calculations. The banking group recognises liabilities related to the future outcome of tax disputes based on estimates of additional income taxes. When assessing the uncertain tax liabilities to be recognised in the balance sheet, the probability of the liability arising is considered. If the final outcome of the tax disputes deviates from the amounts recognised in the balance sheet, the deviations will impact the income tax expense in the income statement for the applicable period.

### Contingencies

During the normal course of its business, the banking group will regularly be party to a number of legal proceedings. Any impact on the financial statement is assessed in each case. In this assessment the banking group considers the probability of an unfavourable outcome and the possibility of making reliable estimates of potential losses. For more information see note 52 Off-balance sheet transactions, contingencies and post-balance sheet events.

## Note 2 Changes in group structure

### JSC DNB Bank

The Group's subsidiary JSC DNB Bank in Russia had eight branch offices and approximately 190 employees. At end-April 2014, an agreement on the sale of the company was signed. The sale was completed in July 2014. As a result of the sale, approximately NOK 205 million has been charged to "Net gains on fixed and intangible assets".

### Amports Inc.

DNB acquired a holding of just over 29 per cent in Amports Inc. in 2010 in connection with the restructuring of a loan. Headquartered in Florida, Amports is a leader in the global automotive service industry in the US and Mexico and operates port terminals for auto shipping. The holding has been recognised in the group accounts according to the equity method. On 17 April 2014, DNB signed an agreement to sell the holding, and the transaction was completed in the second quarter of 2014. A capital gain of NOK 211 million has been recorded under "Net gains on fixed and intangible assets".

### BankID Norge AS

The company was established in June 2014. The object of the company is to develop, operate, manage and sell electronic ID services for the banking industry. DNB owns 34.3 per cent of the shares in BankID Norge AS. The company will be recorded as an associated company in the balance sheet.

### BankAxept AS

BankAxept AS develops and operates electronic payment services. The company is owned by 127 banks. Following a share issue in April 2014, DNB owns 37.8 per cent of the shares in the company. The company will be recorded as an associated company in the balance sheet.

### BRPH Top Holding AB

In connection with the restructuring of DNB's loan to Bastuban 1 AB in Sweden in the fourth quarter of 2014, the bank took over all shares in the subsidiary BRPH Top Holding AB on 18 December 2014 at the price of SEK 1. The BRPH Top Holding Group owns a commercial property in Mälardal in Sweden valued at SEK 427 million. The bank's strategy is to sell these operations as soon as possible within a 12-month period from the takeover date. The operations were classified as held for sale in the Group's accounts at end-December 2014.

### Note 3 Segments

Financial governance in DNB is geared to the different customer segments. The follow-up of total customer relationships and segment profitability are two important dimensions when making strategic priorities and deciding where to allocate the banking group's resources. Special product areas are responsible for production and development for parts of the product range and for ensuring that the banking group meets the needs of the various customer segments. Reported figures for the different segments will reflect the banking group's total sales of products and services to the relevant customer segments.

- |  |   |  |
|--|---|--|
| Personal customers                           | - | includes the banking group's total products and activities to private customers in all channels, both digital and physical. DNB offers a wide range of products through Norway's largest distribution network, comprising branches, telephone banking (24/7), digital banking, real estate broking as well as external channels (post offices and in-store postal and banking outlets).  |
| Small and medium-sized enterprises           | - | is responsible for product sales and advisory services to small and medium-sized enterprises in Norway. DNB aspires to be a local bank for the whole of Norway, while offering the products and expertise of a large bank. Customers in this segment range from small businesses and start-up companies to relatively large corporate customers, and the product offerings are adapted to the customers' different needs. Small and medium-sized enterprises are served through the banking group's physical distribution network throughout Norway as well as digital and telephone banking (24/7). |
| Large corporates and international customers | - | includes large Norwegian and international corporate customers and all customers served by DNB's subsidiary banks in the Baltics and Poland. Operations are based on sound industry expertise and long-term customer relationships.  |
| Trading                                      | - | includes market making and other trading activities in fixed income, currencies and commodities (FICC) as well as equities, including risk management of the risk inherent in customer transactions. Markets' trading activities support the customer activities.  |

The income statement and balance sheet for the segments have been prepared on the basis of internal financial reporting for the functional organisation of the DNB Bank Group into segments, as reported to group management (chief operating decision maker) for an assessment of current developments and the allocation of resources. Figures for the segments are based on DNB's management model and accounting principles. The figures have been restated in accordance with the banking group's current principles for allocating costs and capital between segments and are based on a number of assumptions, estimates and discretionary distributions.

Capital allocated to the segments is calculated on the basis of the banking group's common equity Tier 1 capital and long-term capitalisation ambition. The allocation of capital to all units is based on the banking group's adaptation to Basel II, full IRB, and the capital allocated in 2014 corresponded to a common equity Tier 1 capital ratio of 12.9 per cent. The allocation of credit risk is based on the banking group's internal measurement of risk-adjusted capital requirements for credit. Capital requirements for market risk are allocated directly in accordance with risk-weighted volume, and operational risk is allocated based on the respective units' total income.

## Note 3 Segments (continued)

### Income statement

### DNB Bank Group

	Personal customers		Small and medium-sized enterprises		Large corporates and international customers		Trading		Other operations/ eliminations <sup>1)</sup>		DNB Bank Group	
Amounts in NOK million	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013
Net interest income - ordinary operations	13 279	12 311	6 218	5 819	11 516	10 531	315	415	1 279	1 304	32 607	30 379
Interest on allocated capital <sup>2)</sup>	470	292	334	358	862	932	114	145	(1 781)	(1 728)	0	0
Net interest income	13 750	12 604	6 552	6 177	12 378	11 463	429	559	(502)	(424)	32 607	30 379
Net other operating income	3 622	3 763	1 171	1 056	4 759	4 607	1 584	2 029	2 985	1 701	14 122	13 156
Total income	17 372	16 367	7 723	7 233	17 137	16 071	2 013	2 588	2 484	1 277	46 729	43 535
Operating expenses	8 009	8 072	2 670	2 614	5 434	5 095	504	638	1 191	4 201	17 809	20 620
Depreciation and impairment of fixed and intangible assets	97	118	910	859	404	432	9	7	608	(1 266)	2 028	2 598
Total operating expenses	8 106	8 190	3 580	3 473	5 838	5 526	513	645	1 799	2 935	19 836	20 769
Pre-tax operating profit before impairment	9 266	8 177	4 143	3 759	11 299	10 544	1 500	1 943	685	(1 658)	26 893	22 766
Net gains on fixed and intangible assets	(3)	154	42	(0)	21	(13)	(0)	0	(7)	8	52	150
Impairment of loans and guarantees <sup>3)</sup>	126	374	895	586	632	1 225	0	0	(14)	0	1 639	2 185
Profit from repossessed operations <sup>4)</sup>	0	0	(23)	(11)	(102)	(143)	0	0	125	155	0	0
Pre-tax operating profit	9 136	7 967	3 268	3 161	10 586	9 163	1 500	1 943	816	(1 495)	25 306	20 730
Tax expense	2 467	2 228	882	885	3 282	2 749	405	564	(861)	(1 383)	6 174	5 042
Profit from operations held for sale, after taxes	0	3	0	0	2	0	0	0	(34)	1	(22)	4
Profit for the year	6 670	5 732	2 385	2 276	7 306	6 414	1 095	1 380	1 853	(110)	19 110	15 692

### Balance sheets

### DNB Bank Group

	Personal customers		Small and medium-sized enterprises		Large corporates and international customers		Trading		Other operations/ eliminations		DNB Bank Group	
Amounts in NOK billion	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13
Loans to customers <sup>5)</sup>	688	656	219	211	522	469	10	4	10	11	1 447	1 351
Assets held for sale	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
Other assets	16	16	7	7	158	161	1 067	850	(334)	(254)	914	780
Total assets	704	672	225	217	680	630	1 077	854	(324)	(243)	2 362	2 131
Deposits from customers <sup>6)</sup>	366	344	166	151	380	371	31	20	8	6	951	891
Liabilities held for sale	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Other liabilities	310	312	38	46	240	206	1 039	827	(358)	(278)	1 270	1 113
Total liabilities	676	656	204	197	620	577	1 070	846	(350)	(273)	2 221	2 004
Allocated capital <sup>7)</sup>	28	16	21	20	60	53	6	8	26	30	141	126
Total liabilities and equity	704	672	225	217	680	630	1 077	854	(324)	(243)	2 362	2 131

1) Other operations/eliminations

Amounts in NOK million	Eliminations		Group units <sup>8)</sup>		Total	
	2014	2013	2014	2013	2014	2013
Net interest income - ordinary operations	0	(0)	1 279	1 304	1 279	1 304
Interest on allocated capital <sup>8)</sup>	0	0	(1 781)	(1 728)	(1 781)	(1 728)
Net interest income	0	(0)	(502)	(424)	(502)	(424)
Other operating income	(400)	(452)	3 386	2 152	2 985	1 701
Net other operating income	(400)	(452)	2 884	1 729	2 484	1 277
Operating expenses	(400)	(452)	1 592	4 652	1 191	4 201
Depreciation and impairment of fixed and intangible assets	0	0	608	(1 266)	608	(1 266)
Total operating expenses	(400)	(452)	2 199	3 386	1 799	2 935
Pre-tax operating profit before impairment	0	0	685	(1 658)	685	(1 658)
Net gains on fixed and intangible assets	0	0	(7)	8	(7)	8
Impairment of loans and guarantees <sup>8)</sup>	0	0	(14)	0	(14)	0
Profit from repossessed operations <sup>4)</sup>	0	0	125	155	125	155
Pre-tax operating profit	0	0	816	(1 495)	816	(1 495)

The eliminations refer mainly to internal services from support units to segments and between segments. Further, intra-group transactions and gains and losses on transactions between companies in the banking group are eliminated.

Group units include IT and Operations, HR (Human Resources), Group Finance including Group Treasury, Risk Management, Corporate Communications, the partially owned company Eksportfinans, investments in IT infrastructure and shareholder-related costs. In addition, Group units include that part of the banking group's equity that is not allocated to the segments. Profits from repossessed operations which are fully consolidated in the banking group are presented net under "Profit from repossessed operations" in the internal reporting of segments. The acquired companies are included in Group units.

## Note 3 Segments (continued)

7) Group units - pre-tax operating profit in NOK million	2014	2013
• Interest on unallocated equity etc.	(707)	(344)
• Investments in Nels Holding	913	767
• Income from equity investments (see note 22)	(129)	68
• Gains on fixed and intangible assets	(7)	8
• Mark-to-market adjustments Group Treasury and fair value of loans (see note 22)	(222)	145
• Basis swaps (see note 22)	394	(1 364)
• Eksportfinans ASA	248	321
• Net gains on investment property	78	(104)
• Profit from repossessed operations	125	155
• Provisions for debt-financed structured products (see note 24)	0	450
• Unallocated impairment of loans and guarantees	(14)	0
• Unallocated personnel expenses	188	288
• Unallocated IT and Operations expenses	(234)	92
• Funding costs on goodwill	36	38
• Impairment losses for goodwill and capitalised systems development (see note 40,41)	1	501
• Impairment of leases	27	43
• Unallocated operating expenses in main buildings	146	108
• Reversal of provisions (see note 24)	(73)	(157)
• Impairment of investment property and fixed assets	61	125
Other	256	341
Pre-tax operating profit	816	(1 495)

- 2) Allocated capital corresponds to the external capital adequacy requirement (Basel II) which must be met by the banking group. Calculations are based on average balance sheet items. In consequence of stricter external capital requirements and the authorities' signals of additional capital requirements for home mortgages, allocated capital to Personal customers were adjusted upwards in 2014.
- 3) See note 10 Impairment of loans and guarantees for an analysis of the gross change in impairment for the banking group.
- 4) Profits from repossessed operations which are fully consolidated in the banking group are presented net under "Profit from repossessed operations" in the internal reporting of segments. The acquired companies are included in the banking group units.
- 5) Loans to customers include accrued interest, impairment and value adjustments. Correspondingly, deposits from customers include accrued interest and value adjustments.
- 6) Allocated capital for the segments is calculated based on the external capital adequacy requirement (Basel II) which must be met by the banking group. In consequence of stricter external capital requirements and the authorities' signals of additional capital requirements for home mortgages, allocated capital to Personal customers were adjusted upwards in 2014. Allocated capital for the banking group is recorded equity.

### Key figures

	DNB Bank Group									
	Personal customers		Small and medium-sized enterprises		Large corporates and international customers		Trading		Other operations/ eliminations	
Percent	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013
Cost/income ratio <sup>1)</sup>	46.7	50.0	46.4	48.0	34.1	34.0	25.5	24.9	42.4	46.4
Ratio of deposits to loans as at 31 December <sup>2)</sup>	53.2	52.5	75.9	71.6	72.9	79.1			65.7	66.0
Return on allocated capital <sup>3)</sup>	23.7	36.1	11.3	11.4	12.2	12.1	17.7	17.8	14.5	13.1

- 1) Total operating expenses relative to total income. Expenses exclude impairment losses for goodwill and intangible assets.
- 2) Deposits from customers relative to loans to customers.
- 3) Allocated capital for the segments is calculated based on the external capital adequacy requirement (Basel II) which must be met by the banking group. In consequence of stricter external capital requirements and the authorities' signals of additional capital requirements for home mortgages, allocated capital to Personal customers were adjusted upwards in 2014. Recorded capital is used for the banking group.

### Geographic areas

#### Income statement

	DNB Bank Group									
	Baltics and Poland		Other international operations		Norway		DNB Bank Group			
Amounts in NOK million	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013
Net interest income	1 252	1 078	5 329	4 637	26 026	24 664	32 607	30 379		
Net other operating income	700	922	2 538	2 284	10 888	9 949	14 122	13 156		
Total income	1 952	2 000	7 865	6 921	36 912	34 613	46 729	43 535		

#### Balance sheet items

	DNB Bank Group									
	Baltics and Poland		Other international operations		Norway		DNB Bank Group			
Amounts in NOK billion	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13	31.12.14	31.12.13		
Loans to customers	62	57	207	170	1 179	1 124	1 447	1 351		
Total assets	91	82	581	533	1 690	1 516	2 362	2 131		
Guarantees	2	2	32	27	69	71	103	99		

### Product information

See note 18 Net interest income, note 19 Interest rates on selected balance sheet items, note 20 Net commissions and fees receivable and note 21 Other income for further information on products.

## Note 4 Capitalisation policy and capital adequacy

The Basel Committee proposed a new international regulatory framework for capital and liquidity for banks in 2010 (Basel III). The EU has implemented the regulations in its new capital requirements directive, CRD IV, and capital requirements regulation, CRR. The new regulations entered into force as from 1 January 2014. Important parts of the Basel III regulations were transposed into Norwegian legislation as of 1 January 2013. As part of the DNB Group's Internal Capital Adequacy Assessment Process, ICAAP, the Board of Directors is in dialogue with Finanstilsynet (the Financial Supervisory Authority of Norway) regarding the capitalisation of the DNB Group. On its Capital Markets Day in November 2014, the Group raised its targets to a common equity Tier 1 capital ratio of minimum 14 per cent and a capital adequacy ratio of minimum 17.5 per cent for the financial services group by year-end 2016. The capitalisation targets relate to the Group's prevailing risk-weighted volume.

The DNB Group's capitalisation level shall support the bank's AA level rating target for ordinary long-term funding. The DNB Group had a common equity Tier 1 capital ratio of 12.7 per cent and a capital adequacy ratio of 15.2 per cent at year-end 2014, compared with 11.8 and 14.0 per cent, respectively, at year-end 2013. The Basel I floor for risk-weighted volume applies to DNB, which reduced the common equity Tier 1 capital ratio and the capital adequacy ratio by 1.1 and 1.4 percentage points, respectively, at year-end 2014. The DNB Group is well prepared to meet the uncertain economic climate and stricter capitalisation requirements from the market and the authorities. The planned accumulation of capital will influence the growth limits.

According to the DNB Group's capital strategy and dividend policy, the DNB Group aims to be among the best capitalised financial services groups in the Nordic region based on equal calculation principles. In addition, the DNB Group will seek to achieve satisfactory ratings. Dividends will be determined based on factors such as the need to maintain satisfactory financial strength and developments in external parameters, in addition to an evaluation of expected profit levels in a normal situation.

After year-end adjustments and dividend payments, the holding company DNB ASA will have a liquidity reserve of approximately NOK 4.5 billion.

The DNB Bank Group had a common equity Tier 1 capital ratio of 12.5 per cent and a capital adequacy ratio of 15.2 per cent at year-end 2014, compared with 11.4 and 13.9 per cent, respectively, a year earlier. In addition, a separate requirement from the US authorities to the banking group relating to the operations of the subsidiary DNB Markets Inc. in New York must be fulfilled, whereby the Tier 1 capital ratio for the banking group must be 6 per cent and the total capital adequacy ratio 10 per cent. At year-end 2014, this requirement was fulfilled by a wide margin.

At year-end 2014, DNB Boligkreditt AS had a common equity Tier 1 capital ratio of 12.7 per cent and a capital ratio of 14.9 per cent.

In addition to the regulatory assessment and allocation of capital to the banking group's legal units, an allocation of capital to the operative business areas is made for governance purposes. With effect from 2013, the DNB Group's entire equity will be allocated to the business areas. The allocation reflects both regulatory requirements and the calculation of risk-adjusted capital requirements.



## Note 4 Capitalisation policy and capital adequacy (continued)

### Capital adequacy

Up until 30 June 2014, the DNB Bank Group followed the Basel II regulations for capital adequacy calculations. On 22 August 2014, the Norwegian Ministry of Finance approved changes in a number of capital adequacy regulations. Parallel to this, Finanstilsynet changed the Consolidation Regulations to adapt to the EU's new capital adequacy regulations for banks and investment firms (CRD IV/CRR).

As of 31 December 2014, capital adequacy is reported in accordance with the new reporting requirements. Valuation rules used in the statutory accounts form the basis for the consolidation, which is subject to special consolidation rules governed by the Consolidation Regulations.

DNB Bank ASA		Primary capital	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
18 314	18 314	Share capital	18 314	18 314
96 276	109 406	Other equity	122 938	108 093
114 591	127 720	Total equity	141 253	126 407
		Deductions		
0	(7)	Pension funds above pension commitments	(7)	(4)
(2 956)	(2 963)	Goodwill	(2 979)	(3 654)
(4 145)	0	Deferred tax assets <sup>1)</sup>	(514)	(1 093)
(955)	(831)	Other intangible assets	(1 224)	(1 425)
0	0	Group contribution, payable	(4 000)	(5 000)
0	0	Unrealised gains on fixed assets	0	(30)
(2)	-	50 per cent of investments in other financial institutions	-	(2)
(610)	(1 466)	Expected losses exceeding actual losses, IIR portfolios <sup>2)</sup>	(2 075)	(712)
-	(509)	Value adjustments due to the requirements for prudent valuation	(917)	-
240	278	Adjustments for unrealised losses/(gains) on debt recorded at fair value	646	281
-	(821)	Adjustments for unrealised losses/(gains) arising from the institution's own credit risk related to derivative liabilities	(268)	-
106 162	121 402	Common equity Tier 1 capital	129 915	114 770
3 515	4 028	Perpetual subordinated loan capital securities	4 028	3 515
109 677	125 430	Tier 1 capital	133 944	118 285
4 011	4 792	Perpetual subordinated loan capital	4 792	4 011
17 822	19 322	Term subordinated loan capital	19 322	17 850
		Deductions		
(2)	-	50 per cent of investments in other financial institutions	-	(2)
(610)	-	Expected losses exceeding actual losses, IIR portfolios <sup>2)</sup>	-	(712)
		Additions		
0	0	45 per cent of unrealised gains on fixed assets	0	18
21 221	24 115	Tier 2 capital	24 115	21 165
130 898	149 545	Total eligible primary capital	158 058	139 450
933 433	919 238	Risk-weighted volume	1 038 396	1 004 716
74 675	73 539	Minimum capital requirement	83 072	80 377
11.4	13.2	Common equity Tier 1 capital ratio, transitional rules (%)	12.5	11.4
11.7	13.6	Tier 1 capital ratio, transitional rules (%)	12.9	11.8
14.0	16.3	Capital ratio, transitional rules (%)	15.2	13.9

1) As a result of adaptations to CRD IV/CRR, only deferred tax assets that are not due to temporary differences will be deducted from common equity Tier 1 capital as of 30 September 2014.

2) As a result of adaptations to CRD IV/CRR, the entire amount is deducted from common equity Tier 1 capital as of 30 September 2014. Up until 30 September 2014, 50 per cent of the amount was deducted from common equity Tier 1 capital and 50 per cent from Tier 2 capital.

## Note 4 Capitalisation policy and capital adequacy (continued)

### Basel III

The majority of the credit portfolios are reported according to the IRB approach. However, some portfolios are still subject to final IRB approval from Finanstilsynet. These are banks and financial institutions (DNB Bank) and large corporate clients rated by simulation models (DNB Bank).

Specification of risk-weighted volume and capital requirements	Nominal exposure		Average risk weights in per cent	Risk-weighted volume	DNB Bank ASA	
	31 Dec. 2014	EAD <sup>1)</sup> 31 Dec. 2014			Capital requirements 31 Dec. 2014	Capital requirements 31 Dec. 2013
<i>Amounts in NOK million</i>						
<b>IRB approach</b>						
Corporate	855 009	689 255	45.6	314 476	25 158	26 560
Specialised Lending (SL)	4 986	4 943	33.8	1 670	134	153
Retail - mortgage loans	90 477	90 475	19.4	17 522	1 402	1 169
Retail - other exposures	109 313	90 177	27.9	25 195	2 016	1 984
Securitisation	31 927	31 927	71.2	22 747	1 820	2 380
<b>Total credit risk, IRB approach</b>	<b>1 091 713</b>	<b>906 777</b>	<b>42.1</b>	<b>381 610</b>	<b>30 529</b>	<b>32 246</b>
<b>Standardised approach</b>						
Central government	80 396	89 180	0.0	33	3	1
Institutions	991 658	798 415	20.9	166 968	13 357	13 033
Corporate	191 456	155 398	97.0	150 748	12 060	13 055
Retail - mortgage loans	5 235	4 774	38.2	1 822	146	469
Retail - other exposures	66 580	26 136	75.2	19 663	1 573	1 070
Equity positions	81 531	81 531	100.3	81 782	6 543	5 936
Other assets	8 742	8 742	151.4	13 235	1 059	712
<b>Total credit risk, standardised approach</b>	<b>1 425 587</b>	<b>1 164 176</b>	<b>37.3</b>	<b>434 252</b>	<b>34 740</b>	<b>34 275</b>
<b>Total credit risk</b>	<b>2 517 300</b>	<b>2 070 952</b>	<b>39.4</b>	<b>815 862</b>	<b>65 269</b>	<b>66 521</b>
<b>Market risk</b>						
Position risk, debt instruments				20 757	1 661	2 622
Position risk, equity instruments				492	39	104
Currency risk				0	0	0
Commodity risk				107	9	9
Credit value adjustment risk (CVA)				12 706	1 016	0
<b>Total market risk</b>				<b>34 063</b>	<b>2 725</b>	<b>2 734</b>
<b>Operational risk</b>				<b>69 313</b>	<b>5 545</b>	<b>5 455</b>
<b>Deductions</b>				<b>0</b>	<b>0</b>	<b>(36)</b>
<b>Total risk-weighted volume and capital requirements before transitional rule</b>				<b>919 238</b>	<b>73 539</b>	<b>74 675</b>
<b>Additional capital requirements according to transitional rules <sup>2)</sup></b>				<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>Total risk-weighted volume and capital requirements</b>				<b>919 238</b>	<b>73 539</b>	<b>74 675</b>

1) EAD, exposure at default.

2) Due to transitional rules, the minimum capital adequacy requirements cannot be reduced below 80 per cent of the corresponding figure calculated according to the Basel I regulations.

## Note 4 Capitalisation policy and capital adequacy (continued)

Specification of risk-weighted volume and capital requirements			Average risk weights in per cent	Risk-weighted volume	DNB Bank Group	
	Nominal exposure	EAD <sup>1)</sup>			Capital requirements	Capital requirements
Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2014	31 Dec. 2014	31 Dec. 2014	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
IRB approach						
Corporate	1 020 495	830 157	44.7	371 240	29 699	30 362
Specialised Lending (SL)	6 456	6 358	35.2	2 239	179	151
Retail - mortgage loans	654 690	654 688	16.6	108 813	8 705	4 884
Retail - other exposures	109 313	90 177	27.9	25 195	2 016	1 984
Securitisation	31 927	31 927	71.2	22 747	1 820	2 380
Total credit risk, IRB approach	1 822 882	1 613 308	32.9	530 233	42 419	39 763
Standardised approach						
Central government	90 494	104 283	0.2	229	18	4
Institutions	314 067	124 850	29.0	36 235	2 899	2 036
Corporate	267 964	216 932	93.3	202 454	16 196	16 996
Retail - mortgage loans	43 265	41 264	50.2	20 715	1 657	1 867
Retail - other exposures	88 366	44 421	77.6	34 466	2 757	2 249
Equity positions	2 595	2 595	109.7	2 846	228	308
Securitisation	2 746	2 746	30.1	827	66	44
Other assets	8 658	8 658	111.7	9 674	774	1 012
Total credit risk, standardised approach	818 154	545 749	56.3	307 446	24 596	24 517
Total credit risk	2 641 037	2 159 056	38.8	837 680	67 014	64 280
Market risk						
Position risk, debt instruments				17 248	1 380	2 239
Position risk, equity instruments				492	39	104
Currency risk				0	0	0
Commodity risk				107	9	9
Credit value adjustment risk (CVA)				7 527	602	0
Total market risk				25 375	2 030	2 352
Operational risk				81 977	6 558	6 382
Deductions				0	0	(60)
Total risk-weighted volume and capital requirements before transitional rule				945 033	75 603	72 953
Additional capital requirements according to transitional rules <sup>2)</sup>				93 364	7 469	7 424
Total risk-weighted volume and capital requirements				1 038 396	83 072	80 377

1) EAD, exposure at default.

2) Due to transitional rules, the minimum capital adequacy requirements cannot be reduced below 80 per cent of the corresponding figure calculated according to the Basel I regulations.

## Note 5 Risk management

### Risk management in DNB Bank Group

The Board of Directors of DNB ASA has a clearly stated goal to maintain a low overall risk profile, which is reflected in the DNB Bank ASA's aim to maintain at least an AA level rating for ordinary long-term debt. The profitability of the DNB Bank Group will depend on the ability to identify, manage and accurately price risk arising in connection with financial services.

#### Organisation and authorisation structure

- *Board of Directors.* The Board of Directors of DNB ASA sets long-term targets for the DNB Group's risk profile. The risk profile is operationalised through the risk management framework, including the establishment of authorisations. Risk-taking should take place within established limits.
- *Authorisations.* Authorisations must be in place for the extension of credit and for position and trading limits in all critical financial areas. All authorisations are personal. Authorisations and group limits are determined by the Board of Directors and can be delegated in the organisation, though any further delegation requires approval by an immediate superior.
- *Annual review of limits.* Risk limits are reviewed at least annually in connection with budget and planning processes.
- *Independent risk management functions.* Risk management functions and the development of risk management tools are undertaken by units that are independent of operations in the individual business areas.

## Note 5 Risk management (continued)

### Monitoring and use

- *Accountability.* All executives are responsible for risk within their own area of responsibility and must consequently be fully updated on the risk situation at all times.
- *Risk reporting.* Risk reporting in the DNB Group ensures that all executives have the necessary information about current risk levels and future developments. To ensure high-quality, independent risk reports, responsibility for reporting is assigned to units that are independent of the operative units.
- *Capital assessment.* A summary and analysis of the DNB Group's capital and risk situation is presented in a quarterly risk report to DNB ASA's Board of Directors.
- *Use of risk information.* Risk is an integral part of the management and monitoring of business areas. Return on risk-adjusted capital is reflected in product pricing, profit calculations and in monitoring performance in the business areas.

### Relevant risk measures

- *Risk appetite.* As from January 2013, the DNB Group has monitored risk through defined targets. The risk appetite framework consists of 15 statements covering the risk dimensions which are considered to be significant for the DNB Group, and which added up give a good view of the total risk. Developments in the target figures are monitored and reported monthly to the group management team and quarterly to DNB's Board of Directors. See the paragraph on "Risk appetite" for more information.
- *A common risk measure for the banking group.* The banking group's risk is measured in the form of risk-adjusted capital, calculated for all of the banking group's business areas and main risk categories, with the exception of liquidity risk. See the paragraph on "Risk-adjusted capital for the DNB Bank Group" for more information.
- *Supplementary risk measure.* In addition, risk is followed up through supplementary risk measures adapted to operations in the various business areas, for example monitoring of positions relative to limits, key figures and portfolio risk targets.

### Risk categories

For risk management purposes, the banking group distinguishes between the following risk categories:

- *Credit risk* (or counterparty risk) is the risk of financial losses due to failure on the part of the banking group's customers (counterparties) to meet their payment obligations towards DNB Bank Group. Credit risk refers to all claims against customers/counterparties, principally loans, but also obligations related to other approved credits, guarantees, fixed-income securities, undrawn credits and interbank deposits, as well as counterparty risk incurred in connection with derivative trading. In addition, there are significant elements of counterparty risk in the settlement risk which arises in connection with payment transfers and the settlement of contracts. Credit risk also includes concentration risk, including risk associated with large exposures to one and the same customer, concentration within a geographic area or industry or exposures to homogeneous customer groups. Residual risk is the risk that the collateral provided for a credit exposure fails to meet expectations. Note 6 includes an assessment of the DNB Bank Group's credit risk at year-end 2013 and 2014.
- *Market risk* is the risk of losses due to unhedged positions in the foreign exchange, interest rate, commodity and equity markets. The risk arises in consequence of fluctuations in profits due to changes in market prices or exchange rates. Market risk includes both risk that arises through ordinary trading activities and risk that arises as part of banking activities and other business operations. Notes 13-16 include an assessment of the DNB Bank Group's market risk at year-end 2013 and 2014.
- *Operational risk* is the risk of losses due to deficiencies or errors in internal processes and systems, human errors or external events. Operational risk also includes compliance risk, which is the risk of losses caused by violation of laws and regulations or similar obligations, as well as legal risk, which often arises in connection with the documentation and interpretation of contracts and different legal practices in locations where the DNB Bank Group has operations.
- *Liquidity risk* is the risk that the DNB Bank Group will be unable to meet its obligations as they fall due, and the risk that the DNB Bank Group will be unable to meet its liquidity obligations without a substantial rise in apportioned costs. Liquidity is vital to financial operations, through this risk category will often be conditional in the respect that it will not materialise until other events give rise to concern regarding the DNB Bank Group's ability to meet its obligations. Note 17 includes an assessment of the DNB Bank Group's liquidity risk at year-end 2013 and 2014.
- *Business risk* relates to fluctuations in profits due to changes in external factors such as the market situation, government regulations or the loss of income due to a weakened reputation. Reputational risk is often a consequence of other risk categories. The DNB Bank Group's business risk is primarily handled through the strategy process and ongoing efforts to safeguard and improve the DNB Bank Group's reputation. When determining and following up the DNB Bank Group's risk appetite, reputational risk is defined as a separate risk dimension.

In addition to the above-mentioned risk categories the DNB Bank Group is exposed to strategic risk, which can be defined as the risk of a decline in profits if the DNB Bank Group fails to exploit existing strategic opportunities. The DNB Bank Group's strategic risk is not measured or reported individually, but is discussed as part of the annual strategy process.

## Note 5 Risk management (continued)

### Risk appetite

The Board of Directors of DNB ASA sets long-term targets for the DNB Group's risk profile through the risk appetite framework, which was developed in 2012 and taken into use as of 1 January 2013. The risk appetite framework aims to ensure that risk is managed and integrated with the DNB Group's governance processes in a practical, structured, transparent and synchronised manner. The risk appetite framework should provide a holistic and balanced view of the risk in the business. In 2014, the framework consisted of 15 statements which establish targets for risk dimensions and levels. To support the framework a set of governance principles and operational procedures and responsibilities within the DNB Group have been defined. The targeted risk profile will also be reflected in other parts of the risk management framework, including the establishment of authorisations and business limits. The risk appetite framework will be reviewed at least annually. The Board of Directors also regularly reviews risk levels, the framework structure and the reporting of relevant risk categories.

### Risk appetite statements

The risk appetite framework consists of statements covering the risk dimensions which are considered to be the most significant for the DNB Group, and which added up give a good view of the total risk. The statements have been formulated along the following dimensions:

- Profitability and earnings
- Capitalisation
- Market risk
- Insurance risk
- Credit risk
- Liquidity risk
- Operational risk
- Reputational risk

Limits determined on the basis of the DNB Group's risk appetite are operationalised in the business areas and support units. In the DNB Group's governance system, risk appetite is expressed in the form of target figures for selected indicators. Monitoring risk indicators that reflect the operations they cover enables the DNB Group to ascertain whether risk remains within the targeted level. Risk indicators will typically be expressed as limits (for quantifiable risk) or qualitative assessments of the risk level. They may not necessarily be expressed by using the same measurement parameters as those used for the DNB Group, though they must support the same risk topics and trends. Continual monitoring of these target figures ensures that the risk topics that are defined as the most important are also monitored and discussed in the operative parts of the organisation.

### Governance principles

To support the framework a set of governance principles and operational procedures and responsibilities within the DNB Group have been defined. These are vital to ensure that risk appetite contributes to risk being managed and integrated with other key governance processes in the organisation, while maintaining the required independence to function as a reference point for risk consequences of the organisation's strategic and financial planning:

- **Ownership:** Ownership of the framework rests with the Board of Directors. All changes to the framework and the governance principles are to be approved by the Board of Directors.
- **Annual review:** The risk appetite framework is to be reviewed at least once a year in a process initiated by the DNB Group's chief risk officer, CRO. The annual review is to take place independent of the strategic and financial planning process.
- **Reporting:** There will be monthly reporting of actual risk exposure within the DNB Group in the form of a "traffic light" representation. Based on this reporting structure there are pre-defined procedures for following up and handling risks that are approaching critical levels vis-à-vis the risk appetite statements, and for risk elements that have exceeded such levels.
- **Responsibilities:** A designated person is responsible for each risk appetite statement and will follow up risk and prepare action plans if risk levels are exceeded.

### Risk-adjusted capital for the DNB Bank Group

Risk-adjusted capital is a measure of the risk of losses generated by various business operations. Risk-adjusted capital makes it possible to compare risk across risk categories. Average losses over a normal business cycle represent expected costs which should primarily be covered through correct pricing of the banking group's products. Risk-adjusted capital should cover unexpected losses. The quantification of risk-adjusted capital is based on statistical probability calculations for the various risk categories on the basis of historical data. As it is impossible to guard against all potential losses, the DNB Group has stipulated that risk-adjusted capital should cover 99.97 per cent of potential losses within a one-year horizon. This level is in accordance with an AA level rating target for the ordinary long-term debt in DNB Bank ASA.

Risk-adjusted capital and average losses over a normal business cycle are elements in calculations of risk-adjusted return, which is a key financial management parameter in the internal management of the DNB Bank Group. The calculations are included in the financial planning for the business areas and are reported each month. Risk-adjusted return is a measurement parameter in the pricing models and is reported monthly in automated management systems. Risk-adjusted capital is also used as decision support for risk management.

The similarities between the framework for risk-adjusted capital and the capital adequacy regulations gradually become greater as a larger part of the banking group's exposures are reported according to the IRB approach. The underlying risk drivers for credit, and partly for operational risk, are largely the same. However, there are different confidence levels.

## Note 5 Risk management (continued)

The DNB Bank Group quantifies risk-adjusted capital for the following risk categories: credit risk, market risk, market risk in life insurance, insurance risk, operational risk and business risk. A significant diversification or portfolio effect arises when the various risks are considered together, as it is unlikely that all losses will occur at the same time. An economic downturn will normally have a negative effect on most areas, but there will be a diversification effect, as not all areas will be hit equally hard. The diversification effect between risk categories and business areas implies that the DNB Bank Group's risk-adjusted capital will be much lower than if the business areas had been independent companies.

At end-December 2014, net risk-adjusted capital for the DNB Bank Group was estimated at NOK 71.5 billion, a reduction of NOK 2.7 billion from end-December 2013.

Amounts in NOK billion	DNB Bank Group	
	2014	2013 <sup>1)</sup>
Credit risk	58.8	60.0
Market risk	7.2	9.5
Operational risk	8.2	8.3
Business risk	6.0	4.2
Gross risk-adjusted capital	80.2	82.1
Diversification effect <sup>2)</sup>	(8.7)	(7.9)
Net risk-adjusted capital	71.5	74.2
Diversification effect in per cent of gross risk-adjusted capital <sup>2)</sup>	10.9	9.7

1) Figures for 2013 have been recalculated to take account for the credit spread and the bank's own pension commitments.

2) The diversification effect refers to the effect achieved by the banking group in reducing risk by operating within several risk categories where unexpected losses are unlikely to occur at the same time.

Processes have been established in the DNB Bank Group to assess capital requirements relative to the DNB Bank Group's risk profile and the quality of established risk management and control systems. Developments in capital levels are a key element in long-term financial planning. The DNB Group is required by the authorities to carry out an assessment of its risk profile and capital requirements, called ICAAP, Internal Capital Adequacy Assessment Process. The assessment is subject to an annual review by Finanstilsynet through SREP, Supervisory Review and Evaluation Process. Finanstilsynet thus gives feedback on the capitalisation of the DNB Group.

Risk-adjusted capital allocated to the business areas is based on the same framework as for the DNB Bank Group. Risk-adjusted profitability measures risk-adjusted profits relative to risk-adjusted allocated capital. This enables comparisons of financial performance across business areas.

### Concentrations of risk

Concentrations of financial risk arise when financial instruments with identical characteristics are influenced in the same way by changes in economic or other factors. The identification of risk concentrations is subject to discretionary assessment. The general purpose of risk management in the DNB Bank Group is to reduce and control risk concentrations. The DNB Bank Group aims to avoid large credit risk concentrations, including large exposures to a customer or customer group as well as clusters of loans in high-risk categories, industries and geographical areas, cf. notes 3, 7 and 8. Total credit risk as at 31 December 2014 is presented in note 6. With respect to market risk, concentration risk is restricted by limits ensuring that exposure is divided among a number of instruments, securing sound diversification to meet changes in share prices, exchange rates, commodity prices and interest rate levels. Concentrations of interest rate risk are presented in note 14. Currency risk is specified in note 15. The DNB Bank Group's largest investments in shares, mutual funds and equity certificates are specified in note 33. The DNB Bank Group has not identified material risk concentrations apart from in its core operations, including strategic priority areas, which are referred to above.

## Note 6 Credit risk

Credit risk or counterparty risk is the risk of financial losses due to failure on the part of the banking group's customers/counterparties to meet their payment obligations towards the banking group. Credit risk refers to all claims against customers/counterparties, mainly loans, but also commitments in the form of other extended credits, guarantees, interest-bearing securities, unutilised credit lines, interbank deposits and loan offers, as well as counterparty risk arising through trading in currency and interest rate derivatives. In addition, counterparty risk is a major element of the settlement risk that arises in connection with payment transfers and the settlement of contracts.

Credit risk also includes concentration risk, including risk relating to large exposures to a particular customer, as well as clusters of loans in geographical areas or industries or to homogeneous customer groups. Residual risk is the risk that the collateral backing a loan is less effective than expected. Credit risk management and measurement is described in further detail in the Risk and Capital Management (Pillar 3) report. The banking group guidelines for credit activity are approved by the Boards of Directors of DNB Bank ASA. The principal objective of credit activity is to ensure that the quality and composition of the loan portfolio provide a good basis for the banking group's short and long-term profitability. The quality of the portfolio should be consistent with DNB's aim of maintaining a low risk profile. See also note 5 Risk management, in which credit risk for the banking group is quantified in the form of risk-adjusted capital requirements.

The maximum credit risk exposure will be the carrying amount of financial assets plus unrecorded exposure, which mainly includes guarantees, unutilised credit lines and loan offers. Guarantees, unutilised credit lines and loan offers are specified in note 52 Off-balance sheet transactions, contingencies and post-balance sheet events. The maximum credit risk exposure and related collateral are shown below.

## Note 6 Credit risk (continued)

## Credit risk exposure and collateral as at 31 December 2014

## DNB Bank ASA

Amounts in NOK million	Maximum exposure to credit risk	Secured by real estate	Collateralised by securities	Other collateral <sup>(1)</sup>
Deposits with central banks	52 370	0	0	0
Due from credit institutions	608 036	0	0	121
Loans to customers	723 456	249 628	4 216	306 245
Commercial paper and bonds	243 673	0	0	0
Financial derivatives	248 768	0	0	0
Other assets	12 136	0	0	0
Total maximum exposure to credit risk reflected on the balance sheet	1 888 440	249 628	4 216	306 367
Guarantees	99 929	8 173	154	30 525
Unutilised credit lines and loan offers	995 350	9 276	56	84 764
Other commitments	4 212	0	0	0
Total maximum exposure to credit risk not reflected on the balance sheet	1 099 491	17 448	210	115 289
Total	2 987 931	267 076	4 426	421 655

## Credit risk exposure and collateral as at 31 December 2013

## DNB Bank ASA

Amounts in NOK million	Maximum exposure to credit risk	Secured by real estate	Collateralised by securities	Other collateral <sup>(1)</sup>
Deposits with central banks	161 512	0	0	0
Due from credit institutions	399 482	0	161 399	130
Loans to customers	680 114	240 005	7 886	267 525
Commercial paper and bonds	311 525	0	0	0
Financial derivatives <sup>(2)</sup>	143 158	0	369	61 891
Other assets	28 910	0	0	0
Total maximum exposure to credit risk reflected on the balance sheet	1 724 701	240 005	169 654	329 546
Guarantees	97 085	8 228	101	23 018
Unutilised credit lines and loan offers	1 014 393	14 910	6	69 258
Other commitments	3 784	0	0	0
Total maximum exposure to credit risk not reflected on the balance sheet	1 115 262	23 138	107	92 276
Total	2 839 963	263 143	169 761	421 822

## Credit risk exposure and collateral as at 31 December 2014

## DNB Bank Group

Amounts in NOK million	Maximum exposure to credit risk	Secured by real estate	Collateralised by securities	Other collateral <sup>(1)</sup>
Deposits with central banks	56 316	0	0	0
Due from credit institutions	355 577	0	332 675	121
Loans to customers	1 447 465	872 441	14 273	359 934
Commercial paper and bonds	219 693	0	0	0
Financial derivatives	236 389	0	1 536	135 121
Other assets	11 730	0	0	0
Total maximum exposure to credit risk reflected on the balance sheet	2 327 171	872 441	348 485	495 176
Guarantees	103 017	8 230	154	30 813
Unutilised credit lines and loan offers	606 912	55 270	75	96 913
Other commitments	4 522	1	0	43
Total maximum exposure to credit risk not reflected on the balance sheet	714 451	63 501	229	127 768
Total	3 041 622	935 942	348 714	622 944



## Note 6 Credit risk (continued)

### Credit risk exposure and collateral as at 31 December 2013

	DNB Bank Group			
Amounts in NOK million	Maximum exposure to credit risk	Secured by real estate	Collateralised by securities	Other collateral <sup>1)</sup>
Deposits with central banks	164 317	0	0	0
Due from credit institutions	176 796	0	161 491	130
Loans to customers	1 350 656	830 455	8 544	272 271
Commercial paper and bonds	254 549	0	0	0
Financial derivatives <sup>2)</sup>	130 775	0	369	61 909
Other assets	15 328	0	0	0
Total maximum exposure to credit risk reflected on the balance sheet	2 092 422	830 455	170 404	334 310
Guarantees	99 472	8 237	101	23 176
Unutilised credit lines and loan offers	580 460	56 708	13	69 520
Other commitments	3 917	5	0	9
Total maximum exposure to credit risk not reflected on the balance sheet	683 849	64 950	114	92 705
Total	2 776 271	895 406	170 517	427 014

1) Other collateral includes the assessed fair value of movables, sureties, ships and cash as well as other credit enhancements, such as netting agreements and guarantees received.

2) In connection with the implementation of the revised IFRS 7 Financial Instruments - Disclosures in 2013, the company reviewed offsetting and collateral. Based on the review, certain reclassifications were made in the balance sheet.

The table above includes on and off-balance sheet items which entail credit risk and the assessed value of related collateral. If available, fair values are used. In general, fair values are estimated according to different techniques depending on the type of collateral. With respect to properties, models estimating the value of collateral based on market parameters for similar properties, are used. Corresponding techniques are used for other non-financial collateral. In order to reflect the effective available collateral value, the fair value of collateral included in the table is limited to the maximum credit exposure of the individual loan or exposure.

Comments to the main items as at 31 December 2014:

- **Deposits with central banks:** Deposits with Norges Bank totalled NOK 15 030 million. DNB engages only in short-term transactions with central banks outside Norway, mainly in OECD countries.
- **Loans to customers:** See further description under "Collateral and other risk-mitigating measures" on the following page.
- **Commercial paper and bonds:** See further description under "Credit exposure of other financial assets".
- **Financial derivatives:** Other collateral represents netting opportunities against other outstanding balances with customers and cash collateral received.
- **Guarantees:** See further description under "Collateral and other risk-mitigating measures".
- **Unutilised credit lines and loan offers:** Offers of loans, credits and credit lines totalling NOK 94 403 million for the DNB Bank Group and 93 686 million for DNB Bank ASA were included in the maximum credit exposure. No formal collateral has been established for such exposure, and the assessed value is not included in the table. Collateral is established once the offers are accepted by the customers. The assessment of the value of any collateral established in connection with such offers follows the procedure and criteria described under "Collateral and other risk-mitigating measures" on the following page.

### Credit risk exposure of loans and commitments

Notes 7 and 8 show the banking group's credit risk exposure for principal customer groups and according to geographic location. Notes 9 through 12 show impaired loans and guarantees and impairment of loans and guarantees.

#### Classification of loans and commitments

DNB's internal models for risk classification of customers are subject to continual improvement and testing. The models are adapted to different industries and segments and are regularly upgraded to ensure that the variables used in the models have high explanatory power at all times based on key risk drivers for the individual parameters included in the models. DNB has been granted permission to use IRBA models in capital adequacy calculations. The same classifications are used in calculations of capital requirements and in risk management.

All corporate customers granted credit must be classified according to risk in connection with every significant credit approval and, unless otherwise decided, at least once a year. In the personal banking market, where there is a large number of customers, the majority of credit decisions should be made on the basis of automated scoring and decision support systems. Risk classification should reflect long-term risk associated with each customer and the customer's credit commitment.

The risk classification systems are used as decision support, monitoring and reporting. The risk parameters used in the classification systems are an integrated part of the credit process and ongoing risk monitoring, including the follow-up of credit strategies.

Probability of default, PD, is used to measure quality. The bank divides its portfolio into ten risk classes based on the probability of default for each credit commitment.



## Note 6 Credit risk (continued)

### DNB's risk classification <sup>1)</sup>

Risk class	Probability of default (per cent)		External rating	
	As from	Up to	Moody's	Standard & Poor's
1	0.01	0.10	Aaa - A3	AAA - A-
2	0.10	0.25	Baa1 - Baa2	BBB+ - BBB
3	0.25	0.50	Baa3	BBB-
4	0.50	0.75	Ba1	BB+
5	0.75	1.25	Ba2	BB
6	1.25	2.00		
7	2.00	3.00	Ba3	BB-
8	3.00	5.00	B1	B+
9	5.00	8.00	B2	B
10	8.00	impaired	B3, Caa/C	B-, CCC/C

1) DNB's risk classification system, where 1 represents the lowest risk and 10 the highest risk.

### Loans and commitments according to risk classification

Amounts in NOK million	DNB Bank ASA			
	Gross loans to customers	Guarantee commitments	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Risk category based on probability of default				
1 - 4	345 083	66 615	366 642	778 340
5 - 6	228 342	18 602	83 399	330 343
7 - 10	93 393	4 582	23 878	121 853
Non-performing and impaired loans and guarantees	19 710	786	0	20 496
Total loans and commitments as at 31 December 2013 <sup>1)</sup>	686 528	90 585	473 919	1 251 032
Risk category based on probability of default				
1 - 4	385 382	66 055	276 331	727 768
5 - 6	221 782	20 242	64 175	306 199
7 - 10	104 677	5 438	19 992	130 107
Non-performing and impaired loans and guarantees	17 573	289	0	17 862
Total loans and commitments as at 31 December 2014 <sup>1)</sup>	729 414	92 024	360 498	1 181 937

1) Based on nominal amounts.

### Loan-loss level <sup>1)</sup>

	2014	2013
Normalised losses including loss of interest income in per cent of net loans	0.36	0.38

1) The calculation of the loan-loss level is based on an evaluation of the probability of future losses (default frequency), exposure at default and the size of the estimated loss (loss ratio). Calculations are based on a certain level of discretion and estimation.

### Loans and commitments according to risk classification

Amounts in NOK million	DNB Bank Group			
	Gross loans to customers	Guarantee commitments	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Risk category based on probability of default				
1 - 4	820 226	67 134	444 418	1 331 778
5 - 6	373 351	19 748	96 358	489 457
7 - 10	135 492	5 210	26 177	166 879
Non-performing and impaired loans and guarantees	29 886	838	0	30 724
Total loans and commitments as at 31 December 2013 <sup>1)</sup>	1 358 955	92 930	566 953	2 018 838
Risk category based on probability of default				
1 - 4	916 794	68 512	389 412	1 374 718
5 - 6	363 476	21 071	79 220	463 767
7 - 10	147 298	5 922	22 106	175 326
Non-performing and impaired loans and guarantees	26 744	306	0	27 051
Total loans and commitments as at 31 December 2014 <sup>1)</sup>	1 454 312	95 811	490 738	2 040 861

1) Based on nominal amount.

### Loan-loss level <sup>1)</sup>

	2014	2013
Normalised losses including loss of interest income in per cent of net loans	0.27	0.29

1) The calculation of the loan-loss level is based on an evaluation of the probability of future losses (default frequency), exposure at default and the size of the estimated loss (loss ratio). Calculations are based on a certain level of discretion and estimation.

## Note 6 Credit risk (continued)

### Collateral and other risk-mitigating measures

If the customer has not proven a satisfactory debt servicing capacity, credit should normally not be extended even if the collateral is adequate. The customer's debt servicing capacity is assessed in the form of ongoing future cash flows. The main sources of the cash flow included in such assessments are earned income and income from the business operations which are being financed. In addition, the extent to which the bank's exposure will be covered through the realisation of collateral in connection with a possible future default or reduction in future cash flows is taken into account.

In addition to extensive processes for credit assessment and monitoring of the loans and commitments, the DNB Group uses collateral to reduce risk, depending on the market and type of transaction. Collateral can be in the form of physical assets, guarantees, cash deposits or netting agreements. The main types of collateral used are mortgages on residential property, commercial property and other real property, ships, rigs, registrable movables, accounts receivable, inventories, plant and equipment, agricultural chattel and fish-farming concessions. The principal rule is that physical assets should be insured. In addition, so-called negative pledges are used, where the customer is required to keep all assets free from encumbrances vis-à-vis all lenders.

When assessing mortgages backed by residential property, the property's market value or external appraisals are used. The large majority of home mortgages are within 85 per cent of the property's appraised value, and external parameters are used to regularly review house values. DNB takes a conservative approach when calculating loan-to-value ratios, and the same loan-to-value ratio is applied to all borrowings secured by the same collateral.

Evaluations of the value of collateral in the corporate market are based on a going concern assumption, with the exception of situations where impairment losses have been recorded. In addition, factors which may affect the value of collateral, such as concession terms or easements and sales costs, are taken into account. The main principle for valuing collateral is to use the expected realisation value at the time the bank may need to realise the collateral. Valuations of collateral should be made when approving new loans and minimum once a year and are considered to be part of credit decisions. A procedure has been established for the periodic control of the values on which the extension of credit is based.

The banking group's netting rights are in compliance with general rules in Norwegian legislation. Netting clauses have been included in all of the bank's standard loan agreements and in product agreements in Markets.

In addition to an assessment of the customer's debt servicing capacity, the future realisation value of collateral, received guarantees and netting rights, financial clauses are included in credit agreements. These clauses are a supplement to reduce risk and ensure adequate follow-up and management of the commitments. Such clauses may include minimum cash flow and equity ratio requirements.

In order to reduce risk concentrations, limits have also been established for exposure to individual segments.

Commitments showing a negative development are identified and followed up separately. The risk classification systems referred to above are used for decision support, risk monitoring and reporting.

### Past due loans not subject to impairment

The table below shows overdue amounts on loans and overdrafts on credits/deposits and the total residual debt for these loans broken down on the number of days after the due date, assuming a deterioration of customer solvency or unwillingness to pay. Past due loans and overdrafts on credits/deposits are subject to continual monitoring. Loans and guarantees where any objective evidence of impairment exists are reviewed for impairment. Such reviews have also been carried out for the loans and guarantees included in the table for which no need for impairment has been identified. Past due loans subject to impairment are not included in the table but are included in tables showing impaired loans and guarantees, see note 9 Impaired loans and guarantees for principal customer groups.

Amounts in NOK million	31 December 2014		31 December 2013	
	Past due/overdrawn	Outstanding balance on past due loans	Past due/overdrawn	Outstanding balance on past due loans
10-29 days	630	5 784	506	4 698
30-59 days	501	2 260	473	1 604
60-89 days	139	328	88	361
> 90 days	24	863	5	915
Total	1 294	9 235	1 072	7 578

Amounts in NOK million	31 December 2014		31 December 2013	
	Past due/overdrawn	Outstanding balance on past due loans	Past due/overdrawn	Outstanding balance on past due loans
10-29 days	897	12 458	728	11 732
30-59 days	526	3 347	523	3 304
60-89 days	149	608	197	751
> 90 days	203	960	433	1 269
Total	1 575	17 373	1 881	17 056

## Note 6 Credit risk (continued)

### Credit exposure of other financial assets

The Group's investments in other financial assets, including commercial paper and bonds, are within risk limits approved by the Board of Directors. See note 36 Commercial paper and bonds, held to maturity, for a description of Markets' international bond portfolio.

The Banking Group's exposure to the so-called PIIGS countries, Portugal, Ireland, Italy, Greece and Spain, at year-end 2014 totalled approximately NOK 24.3 billion, the majority of which, NOK 13.2 billion, referred to Markets' international bond portfolio. The Banking Group had no exposure to Greece.

### Counterparty risk for derivatives

DNB enters into derivative transactions on the basis of customer demand and to hedge positions resulting from such activity. In addition, derivatives are used to hedge positions in the trading portfolio and take positions in the interest rate, currency, commodity and equity markets. Derivatives are traded in portfolios where balance sheet products are also traded. Derivatives are generally traded "over the counter" (OTC), which means that individual contracts are agreed upon by the parties.

Derivatives are traded with a number of different counterparties, and most of these are also engaged in other types of business. The credit risk that arises in connection with derivative trading is included in the DNB Group's overall credit risk measurement. Such measurement and follow-ups take place on a daily basis. In order to minimise counterparty risk for individual counterparties, netting agreements and bilateral guarantee agreements have been entered into. In addition, various interest rate products are cleared via so-called clearing houses, such as LCH.Clearnet. The counterparty risk for an individual party is thus transferred to LCH.

CSA agreements (Credit Support Annex) have been entered into with most major bank counterparties and a large number of other counterparties. This means that the market value of all derivatives entered into between DNB and the counterparty is settled either daily or weekly, whereby counterparty risk is largely eliminated. These transactions are generally backed by cash collateral, though Treasury bills and covered bonds are also used. The collateral agreements are normally not based on rating triggers, but for a few agreements, the minimum exposure level will be reduced if DNB is downgraded. The effects of a possible downgrade are very limited. Equity forward contracts, securities issues and currency trading for private individuals are monitored and margined on a daily basis.

### Reposessed properties and other assets – carrying amount

Reposessed assets are assets acquired by units within the banking group as part of the management of non-performing and impaired loans and guarantees. At the time of acquisition, such assets are valued at their estimated realisable value. Any deviation from the carrying amount of non-performing and impaired loans and guarantees at the time of acquisition is classified as impairment on loans. Reposessed assets are recorded in the balance sheet according to the type of asset. When acquiring shares or mutual fund holdings, the assets are evaluated according to the principles described in the Accounting principles. Upon final sale, the difference relative to carrying amount is recognised in the income statement according to the type of asset. Property additions in 2013 related to the residential market in Latvia. Other asset additions included the acquisition by the companies Godfjellet AS/Nye Notabene AS. Property disposals in 2013 mainly related to the sale of parts of the company Propinvest. Property additions in 2014 mainly included the acquisition by the companies Polish Properties AS. Other asset additions included the acquisition by the companies BRPH Top Holding AB. Property disposals in 2014 mainly related to the sale of parts of the company Propinvest.

DNB Bank ASA		Amounts in NOK million	DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
113	83	Reposessed properties and other reposessed assets as at 1 January	4 838	5 064
1	1	Property additions	750	550
0	0	Other asset additions	482	194
31	13	Property disposals	883	834
0	0	Other asset disposals	63	0
0	0	Net gains/losses resulting from adjustment to fair value (investment properties)	61	136
83	71	Reposessed properties and other reposessed assets as at 31 December	5 185	4 838

### Companies/parts of companies acquired in 2014

#### Polish Properties AS

As a result of a liquidation in Poland, the bank reposessed three properties. The properties are organised in three companies in Poland and are 100 per cent owned by DNB Polish Properties AS. DNB Bank ASA owns 100 per cent of DNB Polish Properties AS. The properties were taken over for a total of EUR 32 million. At year-end 2014, the properties were valued at NOK 232 million. The property values are included in the above table.

#### BRPH Top Holding AB

In connection with the restructuring of DNB's loan to Bastuban 1 AB in Sweden in the fourth quarter of 2014, the bank took over all shares in the subsidiary BRPH Top Holding AB on 18 December 2014 at the price of SEK 1. The BRPH Top Holding Group owns a commercial property in Malmö in Sweden valued at SEK 427 million.

The bank's strategy is to sell these operations as soon as possible within a 12-month period from the takeover date. The operations were classified as held for sale in the Group's accounts at end- December 2014. The asset values are included in the above table.

## Note 6 Credit risk (continued)

### Companies/parts of companies acquired in 2013

#### Godfjellet AS/Nye Notabene AS

The bookshop chain Notabene presented a winding-up petition in January 2013, whereafter Nye Notabene AS took over most of the assets. The company is 100 per cent owned by Godfjellet AS, which in turn is 100 per cent owned by DNB Bank ASA. The assets were taken over for a total of approximately NOK 70 million.

The bank's strategy is to sell these operations as soon as possible within a 12-month period from the takeover date. The operations were classified as held for sale in the group accounts as at 31 December 2013. The asset values are included in the above table.

### Loans and deposits designated as at fair value

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
<i>Amounts in NOK million</i>				
69 517	57 976	Loans and deposits designated as at fair value	105 952	128 713
69 517	57 976	Total exposure to credit risk	105 952	128 713
321	253	Value adjustment from credit risk <sup>1)</sup>	334	495
(177)	(68)	Value adjustment from change in credit risk	(160)	(171)

1) Credit risk reflected in fair value measurements is based on normalised losses and changes in normalised losses in the relevant portfolio.

### Effects of changes in credit margins

The markets for short-term funding normalised in 2014, and an increasing number of banks were deemed financially solid. DNB had ample access to short-term funding throughout the year. Access to long-term funding was very good in 2014 and prices decreased significantly throughout the year. In September the European Central Bank, ECB, started buying asset-backed securities and covered bonds as part of a new stimulus program to boost the European economy. The purchases started in October and as a consequence the prices, especially on covered bonds, showed a favourable development. Changes in credit margins affected a number of items in the banking group's balance sheet.

As part of ongoing liquidity management, Markets invests in an international covered bond portfolio. The holding of such bonds increased through 2014. Unrealised gains in this portfolio amounted to NOK 620 million at end-December 2014, compared with unrealised gains of NOK 819 million at year-end 2013. The unrealised gains will be reversed over the remaining term to maturity, provided that there are no changes in the credit status of the bonds. There was considerable turnover in the portfolio in 2014.

The DNB Bank Group has a 40 per cent ownership interest in Eksportfinans, and the company is recognised in the group accounts according to the equity method. Large parts of Eksportfinans' liabilities are carried at fair value through profit or loss. Moody's and Standard and Poor's downgrades of Eksportfinans' credit rating in the fourth quarter of 2011 resulted in sizeable unrealised gains on the company's long-term funding. The effect of such unrealised gains on the DNB Bank Group's holding, after tax, represented NOK 11.8 billion in the fourth quarter of 2011. The DNB Bank Group reviewed the fair value of Eksportfinans in connection with the closing of the accounts and wrote down the value by an amount corresponding to unrealised gains on the company's own debt in the fourth quarter of 2011. In 2012, 2013 and 2014, the required rate of return in the market was reduced, and Eksportfinans had sizeable unrealised losses on own debt. The impairment loss recorded by DNB Bank Group in the fourth quarter of 2011 was reversed by an amount corresponding to these unrealised losses. The reversal represented NOK 1.7 billion after tax in 2014, and the remaining impairment loss at year-end 2014 was NOK 0.3 billion. The impairment loss in 2011 and reversals in subsequent years have been reported on the line "Profit from companies accounted for by the equity method" along with DNB's share of profits from the company.

The DNB Bank Group's long-term borrowings in Norwegian kroner are carried at fair value through profit or loss. Due to the positive financial market trend throughout 2014, investors' margin requirements were reduced, even though the margin requirements increased in the fourth quarter. At end-December 2014, there were unrealised losses of NOK 1 340 million on long-term borrowings, compared with unrealised losses of NOK 845 million at year-end 2013. Unrealised losses on the DNB Bank Group's liabilities will be reversed over the remaining term to maturity.

The DNB Bank Group's fixed-rate loans in Norwegian kroner and parts of the portfolio of margin loans in Norwegian kroner are carried at fair value through profit or loss. Unrealised losses resulting from increased margin requirements, measured relative to swap rates on these loans, came to NOK 397 million at year-end 2014, compared with unrealised losses of NOK 329 million at end-December 2013. The unrealised gains and losses will be reversed over the remaining term to maturity, provided that there are no changes in the credit status of the loans.

**Note 7      Loans and commitments for principal customer groups <sup>1)</sup>**

<b>Loans and commitments as at 31 December 2014</b>				
	<b>DNB Bank ASA</b>			
<i>Amounts in NOK million</i>	<i>Loans and receivables</i>	<i>Guarantees</i>	<i>Unutilised credit lines</i>	<i>Total loans and commitments</i>
Private individuals	145 282	305	89 701	235 288
Transportation by sea and pipelines and vessel construction	81 315	11 358	21 832	114 506
Real estate	152 541	2 643	15 084	170 268
Manufacturing	59 962	25 488	36 949	122 399
Services	63 207	6 801	22 261	92 268
Trade	31 409	4 860	18 495	54 765
Oil and gas	17 412	4 986	24 714	47 113
Transportation and communication	42 057	8 747	22 666	73 471
Building and construction	42 848	12 777	19 553	75 178
Power and water supply	29 724	11 930	23 086	64 740
Seafood	16 613	177	6 171	22 961
Hotels and restaurants	5 134	306	1 008	6 449
Agriculture and forestry	5 815	64	3 373	9 252
Central and local government	8 598	304	6 981	15 883
Other sectors	21 877	1 279	44 530	67 686
Total customers, nominal amount after individual impairment	723 794	92 024	356 406	1 172 225
- Collective impairment, customers	1 562	-	-	1 562
+ Other adjustments	1 224	(150)	-	1 074
<b>Loans to customers</b>	<b>723 456</b>	<b>91 875</b>	<b>356 406</b>	<b>1 171 737</b>
Credit institutions, nominal amount after individual impairment	607 856	7 771	545 258	1 160 885
+ Other adjustments	180	0	-	180
<b>Loans to and due from credit institutions</b>	<b>608 036</b>	<b>7 771</b>	<b>545 258</b>	<b>1 161 066</b>

<b>Loans and commitments as at 31 December 2013</b>				
	<b>DNB Bank ASA</b>			
<i>Amounts in NOK million</i>	<i>Loans and receivables</i>	<i>Guarantees</i>	<i>Unutilised credit lines</i>	<i>Total loans and commitments</i>
Private individuals	133 362	317	87 558	221 237
Transportation by sea and pipelines and vessel construction	88 299	10 472	19 301	118 073
Real estate	151 457	3 112	15 581	170 149
Manufacturing	44 110	16 356	29 167	89 634
Services	61 051	8 079	25 674	94 804
Trade	28 172	4 318	20 322	52 812
Oil and gas	19 885	13 767	34 345	67 996
Transportation and communication	29 941	2 946	19 362	52 250
Building and construction	42 283	11 720	19 591	73 594
Power and water supply	26 871	14 093	27 345	68 309
Seafood	18 154	243	5 235	23 633
Hotels and restaurants	6 423	399	1 577	8 400
Agriculture and forestry	5 688	794	4 081	10 563
Central and local government	4 186	297	6 757	11 240
Other sectors	20 599	3 670	66 681	90 950
Total customers, nominal amount after individual impairment	680 480	90 585	382 578	1 153 644
- Collective impairment, customers	1 563	-	-	1 563
+ Other adjustments	1 197	(161)	-	1 037
<b>Loans to customers</b>	<b>680 114</b>	<b>90 424</b>	<b>382 578</b>	<b>1 153 117</b>
Credit institutions, nominal amount after individual impairment	399 347	6 222	540 474	946 043
+ Other adjustments	135	0	-	135
<b>Loans to and due from credit institutions</b>	<b>399 482</b>	<b>6 222</b>	<b>540 474</b>	<b>946 178</b>

1) The breakdown into principal customer groups corresponds to the EU's standard industrial classification, NACE Rev.2.

Note 7 Loans and commitments for principal customer groups (continued) <sup>1)</sup>

## Loans and commitments as at 31 December 2014

Amounts in NOK million	DNB Bank Group			
	Loans and receivables	Guarantees	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Private individuals	709 947	330	136 488	846 765
Transportation by sea and pipelines and vessel construction	121 413	11 730	38 774	171 917
Real estate	193 984	2 679	15 267	211 930
Manufacturing	77 414	26 660	56 596	160 670
Services	79 583	7 182	27 319	114 083
Trade	36 710	5 330	20 050	62 090
Oil and gas	28 591	4 987	58 146	91 724
Transportation and communication	45 280	9 033	23 937	78 251
Building and construction	49 160	13 584	20 770	83 514
Power and water supply	35 100	12 122	25 588	72 810
Seafood	17 405	202	6 579	24 187
Hotels and restaurants	6 961	321	2 094	9 377
Agriculture and forestry	8 359	69	3 558	11 986
Central and local government	13 020	304	7 054	20 379
Other sectors	21 739	1 279	44 423	67 442
Total customers, nominal amount after individual impairment	1 444 666	95 811	486 646	2 027 124
- Collective impairment, customers	2 139	-	-	2 139
+ Other adjustments	4 937	(154)	-	4 783
<b>Loans to customers</b>	<b>1 447 465</b>	<b>95 657</b>	<b>486 646</b>	<b>2 029 769</b>
Credit institutions, nominal amount after individual impairment	355 494	7 063	25 863	388 420
+ Other adjustments	84	0	-	84
<b>Loans to and due from credit institutions</b>	<b>355 577</b>	<b>7 063</b>	<b>25 863</b>	<b>388 503</b>

## Loans and commitments as at 31 December 2013

Amounts in NOK million	DNB Bank Group			
	Loans and receivables	Guarantees	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Private individuals	672 810	337	130 404	803 552
Transportation by sea and pipelines and vessel construction	121 581	10 943	30 630	163 153
Real estate	189 420	3 125	15 647	207 193
Manufacturing	57 547	16 602	32 122	106 271
Services	72 971	8 393	32 218	113 582
Trade	33 599	4 767	22 068	60 434
Oil and gas	25 349	14 310	51 048	90 707
Transportation and communication	33 396	3 098	21 478	57 972
Building and construction	47 348	12 702	20 258	80 309
Power and water supply	30 054	14 135	32 588	76 776
Seafood	18 933	282	5 525	24 740
Hotels and restaurants	9 208	409	1 598	11 215
Agriculture and forestry	8 090	798	4 617	13 505
Central and local government	8 085	297	6 855	15 237
Other sectors	21 869	3 670	67 799	93 338
Total customers, nominal amount after individual impairment	1 349 259	93 869	474 855	1 917 983
- Collective impairment, customers	2 315	-	-	2 315
+ Other adjustments	3 712	(170)	-	3 542
<b>Loans to customers</b>	<b>1 350 656</b>	<b>93 700</b>	<b>474 855</b>	<b>1 919 211</b>
Credit institutions, nominal amount after individual impairment	176 768	5 318	13 507	195 593
+ Other adjustments	28	0	-	28
<b>Loans to and due from credit institutions</b>	<b>176 796</b>	<b>5 318</b>	<b>13 507</b>	<b>195 621</b>

1) The breakdown into principal customer groups corresponds to the EU's standard industrial classification, NACE Rev.2.

**Note 8      Loans and commitments according to geographical location <sup>1)</sup>**

Loans and commitments as at 31 December 2014				DNB Bank ASA
Amounts in NOK million	Loans and receivables	Guarantees	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Oslo	272 700	12 455	602 640	887 795
Eastern and southern Norway	182 562	19 501	111 660	313 722
Western Norway	97 789	10 064	46 446	154 300
Northern and central Norway	112 585	10 426	35 393	158 405
<b>Total Norway</b>	<b>665 636</b>	<b>52 446</b>	<b>796 139</b>	<b>1 514 222</b>
Sweden	67 220	6 437	31 360	105 018
United Kingdom	141 622	5 085	17 190	163 898
Other Western European countries	274 115	10 109	29 395	313 619
Russia	554	162	7	722
Estonia	1 465	0	2	1 467
Latvia	8 040	575	4	8 620
Lithuania	10 816	309	136	11 261
Poland	11 040	87	238	11 365
Other Eastern European countries	901	218	12	1 131
<b>Total Europe outside Norway</b>	<b>515 774</b>	<b>22 982</b>	<b>78 344</b>	<b>617 100</b>
USA and Canada	64 570	13 481	20 691	98 742
Bermuda and Panama <sup>2)</sup>	17 322	2 275	1 554	21 151
Other South and Central American countries	7 867	2 268	1 139	11 274
<b>Total America</b>	<b>89 758</b>	<b>18 024</b>	<b>23 384</b>	<b>131 166</b>
Singapore <sup>2)</sup>	29 430	1 247	87	30 764
Hong Kong	2 961	0	7	2 968
Other Asian countries	15 349	2 830	2 385	20 564
<b>Total Asia</b>	<b>47 739</b>	<b>4 078</b>	<b>2 478</b>	<b>54 295</b>
Liberia <sup>2)</sup>	8 332	1 970	503	10 805
Other African countries	741	93	19	853
Australia, New Zealand and Marshall Islands <sup>2)</sup>	9 289	337	798	10 424
<b>Commitments <sup>3)</sup></b>	<b>1 337 271</b>	<b>99 929</b>	<b>901 664</b>	<b>2 338 865</b>
- Individual impairment	5 620	134	-	5 754
- Collective impairment	1 562	-	-	1 562
+ Other adjustments	1 404	(150)	-	1 255
<b>Net loans and commitments</b>	<b>1 331 493</b>	<b>99 646</b>	<b>901 664</b>	<b>2 332 803</b>

1) Based on the customer's address.

2) Represents shipping loans and commitments.

3) All amounts represent gross loans and guarantees respectively before individual impairment.

# Note 8      Loans and commitments according to geographical location <sup>1)</sup> (continued)

Loans and commitments as at 31 December 2013

Amounts in NOK million	DNB Bank ASA			
	Loans and receivables	Guarantees	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Oslo	253 796	38 854	603 863	896 513
Eastern and southern Norway	170 292	21 946	145 650	337 888
Western Norway	94 635	11 547	35 696	142 077
Northern and central Norway	111 476	9 374	29 853	150 703
<b>Total Norway</b>	<b>630 199</b>	<b>81 721</b>	<b>815 261</b>	<b>1 527 182</b>
Sweden	68 785	799	30 715	100 300
United Kingdom	65 582	761	14 719	81 061
Other Western European countries	163 854	5 436	28 704	197 994
Russia	585	509	4	1 098
Estonia	1 094	0	1	1 095
Latvia	8 553	485	3	9 040
Lithuania	10 036	431	170	10 637
Poland	10 438	418	990	11 846
Other Eastern European countries	476	105	5	586
<b>Total Europe outside Norway</b>	<b>329 403</b>	<b>8 944</b>	<b>75 311</b>	<b>413 658</b>
USA and Canada	47 923	464	20 824	69 211
Bermuda and Panama <sup>2)</sup>	12 367	1 366	3 822	17 556
Other South and Central American countries	10 019	2 350	4 057	16 427
<b>Total America</b>	<b>70 309</b>	<b>4 181</b>	<b>28 704</b>	<b>103 194</b>
Singapore <sup>2)</sup>	20 195	16	259	20 471
Hong Kong	2 804	0	4	2 807
Other Asian countries	11 495	2 150	2 117	15 762
<b>Total Asia</b>	<b>34 494</b>	<b>2 166</b>	<b>2 380</b>	<b>39 040</b>
Liberia <sup>2)</sup>	13 745	56	753	14 553
Other African countries	447	15	9	470
Australia, New Zealand and Marshall Islands <sup>2)</sup>	7 352	2	636	7 990
<b>Commitments <sup>3)</sup></b>	<b>1 085 949</b>	<b>97 085</b>	<b>923 052</b>	<b>2 106 087</b>
– Individual impairment	6 122	278	-	6 400
– Collective impairment	1 563	-	-	1 563
• Other adjustments	1 332	(161)	-	1 171
<b>Net loans and commitments</b>	<b>1 079 596</b>	<b>96 647</b>	<b>923 052</b>	<b>2 099 296</b>

1) Based on the customer's address.

2) Represents shipping loans and commitments.

3) All amounts represent gross loans and guarantees respectively before individual impairment.



# Note 8      Loans and commitments according to geographical location <sup>1)</sup> (continued)

Loans and commitments as at 31 December 2014

Amounts in NOK million	DNB Bank Group			
	Loans and receivables	Guarantees	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Oslo	262 349	12 451	91 639	366 439
Eastern and southern Norway	480 017	19 475	137 478	616 970
Western Norway	183 794	10 064	53 693	247 551
Northern and central Norway	197 774	10 426	40 388	248 588
<b>Total Norway</b>	<b>1 103 934</b>	<b>52 416</b>	<b>323 198</b>	<b>1 479 548</b>
Sweden	67 408	6 438	31 372	105 218
United Kingdom	142 020	5 087	18 962	166 069
Other Western European countries	274 681	10 329	37 653	322 664
Russia	1 498	162	253	1 912
Estonia	4 801	187	356	5 344
Latvia	16 575	395	1 879	18 849
Lithuania	26 893	1 010	2 970	30 872
Poland	18 133	709	2 626	21 468
Other Eastern European countries	937	218	16	1 171
<b>Total Europe outside Norway</b>	<b>552 946</b>	<b>24 535</b>	<b>96 087</b>	<b>673 568</b>
USA and Canada	56 164	15 041	74 493	145 698
Bermuda and Panama <sup>2)</sup>	22 384	2 276	3 026	27 686
Other South and Central American countries	10 104	2 288	3 566	15 938
<b>Total America</b>	<b>88 651</b>	<b>19 585</b>	<b>81 084</b>	<b>189 321</b>
Singapore <sup>2)</sup>	13 426	1 247	1 507	16 180
Hong Kong	5 835	0	63	5 898
Other Asian countries	20 258	2 832	4 123	27 213
<b>Total Asia</b>	<b>39 520</b>	<b>4 079</b>	<b>5 693</b>	<b>49 292</b>
Liberia <sup>2)</sup>	9 590	1 970	504	12 064
Other African countries	765	95	35	896
Australia, New Zealand and Marshall Islands <sup>2)</sup>	14 401	337	5 908	20 645
<b>Commitments <sup>3)</sup></b>	<b>1 809 807</b>	<b>103 017</b>	<b>512 509</b>	<b>2 425 333</b>
- Individual impairment	9 647	143	-	9 790
- Collective impairment	2 139	-	-	2 139
+ Other adjustments	5 021	(154)	-	4 867
<b>Net loans and commitments</b>	<b>1 803 042</b>	<b>102 720</b>	<b>512 509</b>	<b>2 418 272</b>

1) Based on the customer's address.

2) Represents shipping loans and commitments.

3) All amounts represent gross loans and guarantees respectively before individual impairment.

# Note 8      Loans and commitments according to geographical location <sup>1)</sup> (continued)

Loans and commitments as at 31 December 2013

Amounts in NOK million	DNB Bank Group			
	Loans and receivables	Guarantees	Unutilised credit lines	Total loans and commitments
Oslo	245 571	38 893	90 272	375 736
Eastern and southern Norway	440 386	21 946	167 772	630 104
Western Norway	175 082	11 547	43 142	229 771
Northern and central Norway	189 053	9 374	34 848	233 276
<b>Total Norway</b>	<b>1 050 093</b>	<b>82 759</b>	<b>336 034</b>	<b>1 468 886</b>
Sweden	87 963	800	30 734	99 497
United Kingdom	65 868	761	14 738	81 367
Other Western European countries	161 950	5 485	30 992	198 427
Russia	2 183	566	96	2 845
Estonia	4 363	87	5	4 455
Latvia	17 028	445	1 747	19 220
Lithuania	23 870	980	2 270	27 120
Poland	17 569	1 059	2 485	21 092
Other Eastern European countries	502	105	9	616
<b>Total Europe outside Norway</b>	<b>361 296</b>	<b>10 288</b>	<b>83 055</b>	<b>454 639</b>
USA and Canada	35 287	465	56 378	92 129
Bermuda and Panama <sup>2)</sup>	16 376	1 367	3 901	21 643
Other South and Central American countries	11 368	2 350	4 220	17 938
<b>Total America</b>	<b>63 030</b>	<b>4 182</b>	<b>64 498</b>	<b>131 710</b>
Singapore <sup>2)</sup>	12 016	16	287	12 320
Hong Kong	3 578	0	9	3 588
Other Asian countries	14 007	2 151	2 993	19 152
<b>Total Asia</b>	<b>29 602</b>	<b>2 168</b>	<b>3 290</b>	<b>35 059</b>
Liberia <sup>2)</sup>	15 352	57	753	16 161
Other African countries	490	16	11	516
Australia, New Zealand and Marshall Islands <sup>2)</sup>	15 934	2	722	16 659
<b>Commitments <sup>3)</sup></b>	<b>1 535 787</b>	<b>99 472</b>	<b>488 362</b>	<b>2 123 631</b>
– Individual impairment	9 770	284	-	10 055
– Collective impairment	2 315	-	-	2 315
• Other adjustments	3 740	(170)	-	3 571
<b>Net loans and commitments</b>	<b>1 527 452</b>	<b>99 018</b>	<b>488 362</b>	<b>2 114 832</b>

1) Based on the customer's address.

2) Represents shipping loans and commitments.

3) All amounts represent gross loans and guarantees respectively before individual impairment.

**Note 9 Impaired loans and guarantees for principal customer groups <sup>1)</sup>**

Amounts in NOK million	Gross impaired loans and guarantees		Total individual impairment		DNB Bank ASA Net impaired loans and guarantees	
	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.
	2014	2013	2014	2013	2014	2013
Private individuals	2 316	2 476	1 102	1 161	1 213	1 315
Transportation by sea and pipelines and vessel construction	4 370	4 863	1 095	1 254	3 276	3 609
Real estate	2 516	4 162	868	1 546	1 649	2 616
Manufacturing	1 443	2 484	746	603	897	1 881
Services	1 116	979	527	560	590	419
Trade	1 544	338	372	125	1 172	213
Oil and gas	42	175	41	38	0	137
Transportation and communication	727	1 128	281	402	446	726
Building and construction	1 095	1 172	484	477	612	695
Power and water supply	41	45	14	19	27	26
Seafood	146	99	119	41	26	58
Hotels and restaurants	52	70	20	28	32	42
Agriculture and forestry	177	132	62	56	115	76
Central and local government	0	0	0	0	0	0
Other sectors	37	17	22	16	15	1
Total customers	15 623	18 140	5 754	6 326	9 869	11 814
Credit institutions	0	79	0	74	0	5
Total impaired loans and guarantees	15 623	18 219	5 754	6 400	9 869	11 819
Non-performing loans and guarantees not subject to impairment	2 240	2 356	-	-	2 240	2 356
Total non-performing and impaired loans and guarantees	17 862	20 575	5 754	6 400	12 109	14 175

Amounts in NOK million	Gross impaired loans and guarantees		Total individual impairment		DNB Bank Group Net impaired loans and guarantees	
	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.
	2014	2013	2014	2013	2014	2013
Private individuals	5 368	6 410	2 297	2 928	3 071	3 482
Transportation by sea and pipelines and vessel construction	5 753	6 509	1 891	1 556	3 862	4 953
Real estate	3 864	5 475	1 347	1 767	2 517	3 708
Manufacturing	2 149	3 026	1 373	844	776	2 182
Services	1 293	1 214	620	708	673	506
Trade	1 855	818	590	431	1 265	387
Oil and gas	42	175	41	38	0	137
Transportation and communication	859	1 305	363	538	495	767
Building and construction	1 899	1 836	937	861	962	975
Power and water supply	45	113	16	45	29	68
Seafood	146	99	120	41	26	58
Hotels and restaurants	160	322	57	94	103	228
Agriculture and forestry	231	183	87	80	144	103
Central and local government	0	0	0	0	0	0
Other sectors	68	60	49	49	19	11
Total customers	23 733	27 545	9 790	9 980	13 943	17 565
Credit institutions	0	80	0	75	0	5
Total impaired loans and guarantees	23 733	27 625	9 790	10 055	13 943	17 570
Non-performing loans and guarantees not subject to impairment	3 318	3 179	-	-	3 318	3 179
Total non-performing and impaired loans and guarantees	27 051	30 804	9 790	10 055	17 261	20 749

1) Includes loans and guarantees subject to individual impairment and total non-performing loans and guarantees not subject to impairment. The breakdown into principal customer groups corresponds to the EU's standard industrial classification, NACE Rev.2.

**Note 10 Impairment of loans and guarantees**

<i>Amounts in NOK million</i>	2014			DNB Bank ASA 2013		
	Loans <sup>1)</sup>	Guarantees	Total	Loans <sup>1)</sup>	Guarantees	Total
Write-offs	930	0	930	825	0	825
New individual impairment	2 277	92	2 370	2 230	194	2 425
Total new individual impairment	3 208	92	3 300	3 055	194	3 250
Reassessed individual impairment	613	237	850	431	80	511
Recoveries on loans and guarantees previously written off	645	0	645	434	0	434
Net individual impairment	1 950	(145)	1 805	2 190	115	2 305
Changes in collective impairment of loans	(80)	0	(80)	(380)	0	(380)
<b>Impairment of loans and guarantees</b>	<b>1 870</b>	<b>(145)</b>	<b>1 725</b>	<b>1 810</b>	<b>115</b>	<b>1 925</b>
Write-offs covered by individual impairment made in previous years	2 319	0	2 319	1 128	0	1 128

<i>Amounts in NOK million</i>	2014			DNB Bank Group 2013		
	Loans <sup>1)</sup>	Guarantees	Total	Loans <sup>1)</sup>	Guarantees	Total
Write-offs	823	0	823	966	0	966
New individual impairment	2 984	95	3 078	2 871	200	3 071
Total new individual impairment	3 806	95	3 901	3 837	200	4 037
Reassessed individual impairment	1 007	238	1 245	1 182	81	1 263
Recoveries on loans and guarantees previously written off	677	0	677	457	0	457
Net individual impairment	2 123	(143)	1 980	2 199	119	2 318
Changes in collective impairment of loans	(341)	0	(341)	(133)	0	(133)
<b>Impairment of loans and guarantees</b>	<b>1 782</b>	<b>(143)</b>	<b>1 639</b>	<b>2 066</b>	<b>119</b>	<b>2 185</b>
Write-offs covered by individual impairment made in previous years	2 422	0	2 422	1 837	0	1 837

1) Including impairment of loans at fair value.

**Note 11 Impairment of loans and guarantees for principal customer groups <sup>1)</sup>**

DNB Bank ASA								
Amounts in NOK million	2014				2013			
	New individual impairment	Reassessed individual impairment	Recoveries on loans and guarantees previously written off	Net impairment	New individual impairment	Reassessed individual impairment	Recoveries on loans and guarantees previously written off	Net impairment
Private individuals	829	143	519	167	767	48	393	326
Transportation by sea and pipelines and wessel construction	477	263	81	133	996	46	0	950
Real estate	466	145	4	317	358	97	3	258
Manufacturing	585	70	11	504	132	191	7	(66)
Services	240	50	3	187	147	33	5	109
Trade	343	22	12	309	136	19	8	109
Oil and gas	36	20	0	16	16	14	0	2
Transportation and communication	69	84	4	(19)	279	8	3	268
Building and construction	115	40	3	72	297	31	5	261
Power and water supply	13	1	0	12	51	0	1	50
Seafood	85	3	0	82	19	1	0	18
Hotels and restaurants	11	1	0	10	8	6	0	2
Agriculture and forestry	25	8	1	16	23	9	0	14
Central and local government	0	0	0	0	0	0	0	0
Other sectors	11	1	7	2	18	7	8	3
Total customers	3 304	850	645	1 809	3 250	511	434	2 305
Credit institutions	(4)	0	0	(4)	0	0	0	0
Change in collective impairment of loans	-	-	-	(80)	-	-	-	(380)
<b>Impairment of loans and guarantees</b>	<b>3 300</b>	<b>850</b>	<b>645</b>	<b>1 725</b>	<b>3 250</b>	<b>511</b>	<b>434</b>	<b>1 925</b>
Of which individual impairment of guarantees	92	237	0	(145)	194	80	0	115

DNB Bank Group								
Amounts in NOK million	2014				2013			
	New individual impairment	Reassessed individual impairment	Recoveries on loans and guarantees previously written off	Net impairment	New individual impairment	Reassessed individual impairment	Recoveries on loans and guarantees previously written off	Net impairment
Private individuals	1 066	334	537	195	1 175	236	408	531
Transportation by sea and pipelines and wessel construction	666	296	89	281	916	354	0	562
Real estate	450	173	5	272	454	142	4	308
Manufacturing	635	116	4	515	248	237	9	2
Services	260	62	3	195	166	60	5	101
Trade	362	34	14	314	184	64	12	108
Oil and gas	36	20	0	16	16	14	0	2
Transportation and communication	81	98	6	(23)	349	38	3	308
Building and construction	155	75	9	71	377	60	5	312
Power and water supply	48	1	0	47	51	1	1	49
Seafood	85	3	0	82	19	1	0	18
Hotels and restaurants	20	22	0	(2)	17	19	0	(2)
Agriculture and forestry	30	9	1	20	28	30	0	(2)
Central and local government	0	0	0	0	0	0	0	0
Other sectors	11	1	8	2	36	7	8	21
Total customers	3 905	1 245	677	1 984	4 037	1 263	457	2 318
Credit institutions	(4)	0	0	(4)	0	0	0	0
Change in collective impairment of loans	-	-	-	(341)	-	-	-	(133)
<b>Impairment of loans and guarantees</b>	<b>3 901</b>	<b>1 245</b>	<b>677</b>	<b>1 639</b>	<b>4 037</b>	<b>1 263</b>	<b>457</b>	<b>2 185</b>
Of which individual impairment of guarantees	95	238	0	(143)	200	81	0	119

1) The breakdown into principal customer groups corresponds to the EU's standard industrial classification, NACE Rev.2.

**Note 12 Developments in impairment of loans and guarantees**

DNB Bank ASA								
Amounts in NOK million	2014				2013			
	Loans to credit institutions	Loans to customers	Guarantees	Total	Loans to credit institutions	Loans to customers	Guarantees	Total
Impairment as at 1 January	78	8 107	278	8 463	25	8 249	136	8 409
New impairment	0	1 535	64	1 599	0	1 041	34	1 075
Increased impairment <sup>1)</sup>	0	742	28	771	50	1 139	161	1 350
Reassessed impairment	0	613	237	850	0	431	80	511
Write-offs covered by previous impairment <sup>1)</sup>	74	2 245	0	2 319	0	1 128	0	1 128
Changes in individual impairment of accrued interest and amortisation	(4)	(26)	-	(30)	4	(51)	-	(47)
Changes in collective impairment	0	(80)	-	(80)	0	(380)	-	(380)
Changes in group structure	0	0	0	0	0	0	0	0
Changes due to exchange rate movement	0	230	1	231	0	(333)	27	(306)
Impairment as at 31 December	0	7 652	134	7 785	78	8 107	278	8 463
Of which: Individual impairment	0	5 620	134	5 754	74	6 048	278	6 400
Individual impairment of accrued interest and amortisation	0	470	-	470	4	496	-	500
Collective impairment	0	1 562	-	1 562	0	1 563	-	1 563

DNB Bank Group								
Amounts in NOK million	2014				2013			
	Loans to credit institutions	Loans to customers	Guarantees	Total	Loans to credit institutions	Loans to customers	Guarantees	Total
Impairment as at 1 January	79	12 720	284	13 084	25	12 337	139	12 501
New impairment	0	1 831	64	1 895	0	1 340	39	1 380
Increased impairment <sup>1)</sup>	0	1 153	31	1 183	50	1 480	161	1 691
Reassessed impairment	0	1 007	238	1 245	0	1 182	81	1 263
Write-offs covered by previous impairment <sup>1)</sup>	74	2 348	0	2 422	0	1 837	0	1 837
Changes in individual impairment of accrued interest and amortisation	(4)	(31)	-	(35)	4	1	-	5
Changes in collective impairment	0	(341)	-	(341)	0	(133)	-	(133)
Changes in group structure	0	0	0	0	0	0	0	0
Changes due to exchange rate movement	0	487	2	489	0	712	27	739
Impairment as at 31 December	1	12 464	143	12 608	79	12 720	284	13 084
Of which: Individual impairment	1	9 646	143	9 790	75	9 695	284	10 055
Individual impairment of accrued interest and amortisation	0	680	-	680	4	710	-	714
Collective impairment	0	2 139	-	2 139	0	2 315	-	2 315

1) Provisions for swap agreements were reclassified from provisions to impairment of loans as from the second quarter of 2013. The provisions were recognised in profit and loss in 2008 and written off in 2014.

## Note 13 Market risk

### Conditions for calculating market risk

Market risk is the risk of losses or reduced future income due to fluctuations in market prices or exchange rates. The risk arises as a consequence of the bank's unhedged transactions and exposure in the foreign exchange, property, interest rate, commodity, credit and equity markets. The risk level reflects market price volatility and the positions taken. Overall, market risk represents less than one-third of the banking group's total risk.

The DNB Bank Group quantifies risk by calculating risk-adjusted capital for individual risk categories and for the DNB Bank Group's overall risk, see note 5 Risk management. The risk-adjusted capital for market risk should, at a confidence level of 99.97 per cent, cover all potential losses related to market risk. The model has a one-year time horizon. Exposure included in the model could be either actual exposure or limits and is a conservative estimate where the DNB Group is assumed to be incorrectly positioned relative to market developments. The realisation period is the time required to realise positions in highly volatile markets and varies from two days for positions in the most commonly traded currencies to 250 trading days for the bank's investment portfolio.

Financial instruments in the DNB Bank Group are divided into 24 risk categories. Risk-adjusted capital for the risk categories is calculated on the basis of expected developments in the value of an asset class or risk factor. To estimate annual losses, the value of each underlying instrument is simulated over a period of one year. Subsequent to this, losses for each potential realisation period are estimated.

The risk-adjusted capital for market risk in operations decreased from NOK 9.5 billion at year-end 2013 to NOK 7.2 billion at year-end 2014. The risk relating to equity investments was reduced, mainly due to the sale of strategic equity investments. There was a decline in basis swap risk from trading activities due to lower volatility. Mark-to-market adjustments of swap contracts entered into in connection with the DNB Group's long-term financing of loans, basis swaps, are not included in the measurement of risk-adjusted capital for market risk. These contracts may have significant effects on the accounts from one quarter to the next. However, as the contracts are generally held to maturity, these effects will be balanced out over time.

## Note 14 Interest rate sensitivity

### Interest rate sensitivity for different time intervals

The value of items on and off the balance sheet is affected by interest rate movements. The table shows potential losses for the DNB Bank Group excluding Baltics and Poland resulting from parallel one percentage point changes in all interest rates. The calculations are based on a hypothetical situation where interest rate movements in all currencies are unfavourable for the DNB Bank Group relative to the bank's positions. Also, all interest rate movements within the same interval will be unfavourable for the banking group. The figures will thus reflect maximum losses for the DNB Bank Group.

The calculations are based on the banking group's positions as at 31 December and market rates on the same date. The table does not include administrative interest rate risk and interest rate risk tied to non-interest-earning assets.

Amounts in NOK million	DNB Bank Group <sup>1)</sup>					
	Up to 1 month	From 1 months to 3 months	From 3 months to 1 year	From 1 year to 5 years	Over 5 years	Total
<b>31 December 2014</b>						
NOK	327	59	79	173	248	113
USD	78	29	47	72	9	65
EUR	44	7	2	6	20	35
GBP	10	15	3	8	1	8
SEK	26	17	19	5	1	19
Other currencies	30	17	11	9	11	37
<b>31 December 2013</b>						
NOK	327	41	386	271	106	147
USD	61	21	31	24	6	28
EUR	28	1	45	28	8	53
GBP	1	0	6	6	0	10
SEK	21	15	34	40	4	34
Other currencies	28	15	10	10	3	40

<sup>1)</sup> The figures do not include the operations in Baltics and Poland, and are for the rest identical for DNB Bank ASA.

**Note 15 Currency positions**

The table shows net currency positions as at 31 December, including financial derivatives as defined by Norges Bank. Net positions in individual currencies may represent up to 15 per cent of eligible primary capital. Aggregate currency positions must be within 30 per cent of eligible primary capital. Foreign exchange risk related to investments in subsidiaries is included in the currency position by the amount recorded in the accounts.

<b>DNB Bank ASA</b>			<b>DNB Bank Group</b>		
Net currency positions			Net currency positions		
31 Dec.	31 Dec.		31 Dec.	31 Dec.	
2013	2014		2014	2013	
(193)	(421)	USD	(419)	(188)	
(922)	(61)	EUR	(19)	(891)	
16	11	GBP	11	15	
(223)	4	SEK	4	(223)	
(417)	(0)	DKK	1	(417)	
(523)	9	CHF	9	(523)	
(292)	135	JPY	135	(292)	
21	29	Other	29	(22)	
(2 532)	(294)	Total foreign currencies	(249)	(2 542)	

**Note 16 Financial derivatives****General information on application of financial derivatives**

Financial derivatives are contracts stipulating financial values in the form of interest rate terms, exchange rates and the value of equity instruments for fixed periods of time. Corresponding contracts stipulating prices on commodities and indexes are also defined as financial derivatives. Derivatives include swaps, forward contracts and options as well as combinations thereof, including forward rate agreements (FRAs), financial futures and agreements on the transfer of securities. Financial derivatives in the DNB Bank Group are traded to manage liquidity and market risk arising from the banking group's ordinary operations. In addition, the banking group employs financial derivatives in its own account trading.

"Over the counter" (OTC) derivatives are contracts entered into outside an exchange. The contracts are tailor-made according to investor requirements with respect to the underlying object, quantity, price, expiration terms and maturity. The advantage of OTC derivatives is that customers are not limited to standardised contracts and can buy the precise position they wish. The disadvantage compared with the standardised market is that it can be difficult to find other contracting parties and to sell the contracts in the secondary market.

The following derivatives are employed for both trading and hedging purposes in the DNB Bank Group:

- **Forward contracts:** a contract to buy or sell interest rate terms, amounts in foreign currencies, shares or commodities on a specified future date at a fixed price. Forward contracts are tailor-made contracts traded between counterparties in the OTC market.
- **FRAs:** agreements that fix the interest rate for a future period for an agreed amount. When the contract matures, only the difference between the agreed interest rate and the actual market interest rate is exchanged.
- **Interest rate futures:** standardised contracts where the counterparties agree to exchange specific interest rate instruments at a fixed price on a specified date. The contracts are traded on an exchange. The value of interest rate futures follows the price trend on underlying interest rate instruments.
- **Swaps:** transactions where two parties exchange cash flows on a fixed amount over an agreed period. The majority of swaps are tailor-made and traded outside exchanges. The most important types of swaps traded by DNB are:
  - interest rate swaps in which fixed interest rates are exchanged for floating rates or floating rates are exchanged for fixed rates
  - cross-currency interest rate swaps in which parties exchange both currency and interest payments
  - equity swaps in which interest rate returns are exchanged for equity returns
- **Options:** agreements giving the buyer the right, but not the obligation, to either buy (call option) or sell (put option) a specific quantity of a financial instrument or commodity at a predetermined and fixed price. The buyer pays a premium to the seller for this right. Options are traded both as OTCs (tailor-made) and as standardised contracts.



## Note 16 Financial derivatives (continued)

The tables show nominal values on financial derivatives according to type of derivative as well as positive and negative market values. Positive market values are entered as assets in the balance sheet, whereas negative market values are entered as liabilities. See Accounting principles for a more detailed description of measurement of financial derivatives.

	31 December 2014			31 December 2013		
	Total nominal values	Positive market value	Negative market value	Total nominal values	Positive market value	Negative market value
<i>Amounts in NOK million</i>						
<b>Interest rate contracts</b>						
FRA-contracts	2 813 508	2 211	2 295	1 576 725	713	862
Swaps	1 774 004	120 118	109 244	2 754 365	84 087	55 524
OTC options, bought and sold	62 830	1 014	695	28 068	872	716
Other OTC contracts	1 687	19	0	1 562	20	0
Total OTC derivatives	4 652 029	123 363	112 234	4 360 720	85 693	57 102
Exchange-traded contracts - futures, bought and sold	0	0	0	61	0	0
Total interest rate contracts	4 652 029	123 363	112 234	4 360 781	85 693	57 102
<b>Foreign exchange contracts</b>						
Forward contracts	150 246	8 811	2 313	1 181 079	3 126	1 462
Swaps	3 163 086	66 077	100 007	981 569	28 877	75 075
OTC options, bought and sold	68 692	972	907	52 441	628	610
Total foreign exchange contracts	3 382 034	75 860	103 227	2 215 089	32 631	77 148
<b>Equity-related contracts</b>						
Forward contracts	11 737	1 956	475	2 518	622	967
OTC options, bought and sold	953	155	115	2 415	277	68
Total OTC derivatives	12 690	2 111	590	4 933	900	1 035
Futures, bought and sold	2 971	1	1	345	9	11
Options, bought and sold	3 862	77	90	2 017	32	18
Total exchange-traded contracts	6 833	78	91	2 362	41	29
Total equity-related contracts	19 523	2 190	681	7 295	941	1 064
<b>Commodity-related contracts</b>						
Swaps	41 929	7 171	6 577	68 018	1 871	1 204
Total commodity related contracts	41 929	7 171	6 577	68 018	1 871	1 204
<b>Collateral pledged/received</b>						
Total collateral pledged/received		40 184	52 127		22 023	20 461
<b>Total financial derivatives</b>	<b>8 095 515</b>	<b>248 768</b>	<b>274 846</b>	<b>6 651 183</b>	<b>143 158</b>	<b>156 979</b>
<i>Of which: Applied for hedging purposes</i>	143 096	13 323	891	69 880	4 151	1 242
- Interest rate swaps		12 503	385		3 416	726
- Interest rate and currency swaps		820	506		735	516

## Note 16 Financial derivatives (continued)

	31 December 2014			31 December 2013		
	Total nominal values	Positive market value	Negative market value	Total nominal values	Positive market value	Negative market value
<i>Amounts in NOK million</i>						
<b>Interest rate contracts</b>						
FRA-contracts	2 813 508	2 211	2 295	1 576 725	713	862
Swaps	1 399 266	116 788	78 917	2 382 493	80 674	38 564
OTC options, bought and sold	62 891	1 023	695	29 003	886	719
Other OTC contracts	1 687	19	0	1 562	20	0
Total OTC derivatives	4 277 352	120 042	81 908	3 989 784	82 293	40 145
Exchange-traded contracts - futures, bought and sold	0	0	0	61	0	0
Total interest rate contracts	4 277 352	120 042	81 908	3 989 844	82 293	40 145
<b>Foreign exchange contracts</b>						
Forward contracts	152 034	8 870	2 358	1 182 546	3 137	1 495
Swaps	2 807 022	56 958	41 736	676 484	19 881	46 264
OTC options, bought and sold	68 692	972	907	52 447	628	610
Total foreign exchange contracts	3 027 748	66 800	45 002	1 911 478	23 646	48 370
<b>Equity-related contracts</b>						
Forward contracts	11 737	1 956	475	2 518	622	967
OTC options, bought and sold	953	155	115	2 385	277	62
Total OTC derivatives	12 690	2 111	590	4 903	900	1 029
Futures, bought and sold	2 971	1	1	345	9	11
Options, bought and sold	3 862	77	90	2 017	32	18
Total exchange-traded contracts	6 833	78	91	2 362	41	29
Total equity-related contracts	19 523	2 190	681	7 265	941	1 058
<b>Commodity-related contracts</b>						
Swaps	41 930	7 172	6 576	67 644	1 873	1 204
Total commodity related contracts	41 930	7 172	6 576	67 644	1 873	1 204
<b>Collateral pledged/received</b>						
Total collateral pledged/received		40 184	52 062		22 023	20 465
<b>Total financial derivatives</b>	<b>7 366 553</b>	<b>236 389</b>	<b>186 230</b>	<b>5 976 231</b>	<b>130 775</b>	<b>111 242</b>
<i>Of which: Applied for hedging purposes</i>	<i>464 316</i>	<i>41 781</i>	<i>1 103</i>	<i>350 458</i>	<i>20 069</i>	<i>3 365</i>
- Interest rate swaps		40 960	597		18 101	2 529
- Interest rate and currency swaps		820	506		1 968	835

### Use of financial derivatives in Markets

Markets acts as market maker and is obliged to furnish both offer and bid prices for specified option, forward or futures series with a maximum differential between the offer and bid price, together with a minimum volume. Market makers always trade for their own account. The purpose of own account trading, in addition to being a market maker, is position taking, which means intentional risk-taking within the foreign exchange, interest rate and equity markets to achieve profits arising from favourable price, exchange rate and index fluctuations. Arbitrage, that is profit taking from fluctuations in prices, exchange rates and indices for the same product in various markets, is also part of own-account trading.

Customer trading entails structuring and marketing financial derivatives for customers, enabling them to transfer, modify, take or reduce prevailing or expected risk. The majority of derivative transactions relate to customer trading.

The DNB Bank Group uses interest rate and currency swaps to convert foreign currency borrowings into the desired currency. As a typical example, the bank raises a loan in euro, which is swapped to US dollars through a basis swap. In this case, the bank will pay a US dollar interest rate based on a swap curve and receive a euro interest rate reduced or increased by a margin. These derivatives are carried at fair value. There may be significant variations in the value of the basis swaps from day to day, due to changes in basis swap spreads. This unhedged risk causes unrealised gains and losses. For the year 2014, there was a NOK 394 million increase in value (positive effect on profits), compared with a NOK 1 364 million decrease in value (negative effect on profits) in 2013.

### Use of financial derivatives in DNB Boligkreditt

The purpose of employing financial derivatives in DNB Boligkreditt is to uncover and reduce foreign exchange and interest rate risk.

## Note 16 Financial derivatives (continued)

### Risk related to financial derivatives

Derivatives are traded in portfolios which also include balance sheet products. The market risk on derivatives is handled, monitored and controlled as an integral part of the market risk of these portfolios. See notes 5 Risk management and 13 Market risk. Derivatives are traded with many different counterparties and most of these are also engaged in other types of business with DNB. The credit risk arising in connection with derivatives trading is included in the total credit risk of the DNB Bank Group. Netting agreements or bilateral agreements on collateral are entered into with a number of counterparties, thus reducing credit risk. The authorities' capital adequacy requirements take into account such agreements, resulting in a reduction of capital adequacy requirements. See note 6 Credit risk for a description of counter-party risk.

## Note 17 Liquidity risk

Liquidity risk is the risk that the DNB Bank Group will be unable to meet its payment obligations. Overall liquidity management in the banking group implies that DNB Bank ASA is responsible for funding domestic subsidiaries, as well as international branches and subsidiaries. Liquidity risk is managed and measured by means of various measurement techniques.

The Board of Directors has approved internal limits which restrict the short-term maturity of liabilities within different time frames. The various maturities are subject to stress testing based on a bank-specific crisis and a systemic crisis and a combination thereof, and a contingency plan has been established to handle market events. In addition, limits have been approved for structural liquidity risk, which implies that lending to customers should largely be financed through customer deposits, subordinated capital and long-term funding. Ordinary senior bond debt and covered bonds are the major sources of long-term funding. The banking group's ratio of deposits to net loans was 65.7 per cent at end-December 2014, down from 66.0 per cent a year earlier. The ratio of deposits to net loans in DNB Bank ASA was 124.8 per cent at year-end 2014.

The short-term funding markets remained generally sound throughout 2014, and price differences between the best and second best banks have decreased. In the long-term funding markets, there was also a healthy supply of capital in 2014. There was a reduction in prices during the year, and costs relating to new covered bond issues showed a particularly favourable trend after the European Central Bank, ECB, presented its covered bond purchase programme as one of several measures to stimulate European economic activity.

The short-term liquidity requirement, Liquidity Coverage Ratio (LCR), remained stable at above 100 per cent throughout the year. At end-December, the total LCR was 135 per cent, with an LCR of 130 per cent for EUR and 190 per cent for USD.

The average remaining term to maturity for the portfolio of senior bond debt and covered bonds was 4.3 years at end-December 2014, unchanged from a year earlier. The banking group aims to achieve a sound and stable maturity structure for funding over the next five years.

## Note 17 Liquidity risk (continued)

### Residual maturity as at 31 December 2014 <sup>1)</sup>

Amounts in NOK million	DNB Bank ASA						Total
	Up to 1 month	From 1 month to 3 months	From 3 months to 1 year	From 1 year to 5 years	Over 5 years	No fixed maturity	
<b>Assets</b>							
Cash and deposits with central banks	53 506						53 506
Due from credit institutions	451 479	93 960	12 415	48 848	1 303		608 005
Loans to customers	153 597	78 631	63 039	204 826	225 742	(1 562)	724 272
Commercial paper and bonds at fair value	10 027	3 486	20 634	139 282	34 279		207 708
Commercial paper and bonds, held to maturity				1 244	30 684		31 927
Shareholdings						91 704	91 704
Other assets		2 774		831			3 605
<b>Total</b>	<b>668 609</b>	<b>178 851</b>	<b>96 089</b>	<b>395 030</b>	<b>292 007</b>	<b>90 142</b>	<b>1 720 728</b>
<b>Liabilities</b>							
Due to credit institutions	246 254	4 840	2 977	14 459			268 530
Deposits from customers	902 619						902 619
Debt securities issued	63 553	92 027	61 687	74 757	63 661		355 685
Other liabilities etc.	1 002	3 766	267				5 035
Subordinated loan capital			4 937	18 747	4 792		28 476
<b>Total</b>	<b>1 213 427</b>	<b>100 633</b>	<b>69 867</b>	<b>107 963</b>	<b>68 453</b>	<b>0</b>	<b>1 560 344</b>
<b>Financial derivatives</b>							
Financial derivatives, gross settlement							
Incoming cash flows	631 009	529 825	380 732	671 559	358 315		2 571 440
Outgoing cash flows	611 769	521 855	381 880	704 277	381 958		2 601 738
Financial derivatives, net settlement	832	832	(572)	4 291	3 527		8 910
<b>Total financial derivatives</b>	<b>20 072</b>	<b>8 801</b>	<b>(1 720)</b>	<b>(28 427)</b>	<b>(20 115)</b>		<b>(21 388)</b>

### Residual maturity as at 31 December 2013 <sup>1)</sup>

Amounts in NOK million	DNB Bank ASA						Total
	Up to 1 month	From 1 month to 3 months	From 3 months to 1 year	From 1 year to 5 years	Over 5 years	No fixed maturity	
<b>Assets</b>							
Cash and deposits with central banks	162 497		675				163 172
Due from credit institutions	190 220	44 780	8 868	154 740	854		399 461
Loans to customers	133 656	75 853	56 214	190 689	226 165	(1 563)	681 014
Commercial paper and bonds at fair value	2 055	19 201	32 354	154 898	37 588		246 096
Commercial paper and bonds, held to maturity			24 441	617	38 259		63 318
Shareholdings						81 615	81 615
Other assets		2 917		805			3 722
<b>Total</b>	<b>488 427</b>	<b>142 750</b>	<b>122 553</b>	<b>501 750</b>	<b>302 866</b>	<b>80 052</b>	<b>1 638 397</b>
<b>Liabilities</b>							
Due to credit institutions	226 553	25 409	16 884	11 947			280 793
Deposits from customers	848 720						848 720
Debt securities issued	80 308	85 290	61 671	63 609	57 111		347 989
Other liabilities etc.	581	3 386	271				4 238
Subordinated loan capital	310			21 337	4 011		25 658
<b>Total</b>	<b>1 156 472</b>	<b>114 085</b>	<b>78 826</b>	<b>96 893</b>	<b>61 122</b>	<b>0</b>	<b>1 507 397</b>
<b>Financial derivatives</b>							
Financial derivatives, gross settlement							
Incoming cash flows	778 934	370 214	230 464	680 792	372 907		2 433 311
Outgoing cash flows	780 970	370 107	228 375	688 177	381 311		2 448 941
Financial derivatives, net settlement	219	816	34	3 454	3 826		8 349
<b>Total financial derivatives</b>	<b>(1 818)</b>	<b>823</b>	<b>2 122</b>	<b>(3 931)</b>	<b>(4 578)</b>		<b>(7 282)</b>

<sup>1)</sup> Nominal future interest payments in excess of accrued interest are not included on the balance sheet date.

## Note 17 Liquidity risk (continued)

### Residual maturity as at 31 December 2014 <sup>1)</sup>

		DNB Bank Group					
Amounts in NOK million	Up to 1 month	From 1 month to 3 months	From 3 months to 1 year	From 1 year to 5 years	Over 5 years	No fixed maturity	Total
<b>Assets</b>							
Cash and deposits with central banks	58 506						58 506
Due from credit institutions	266 095	61 001	6 081	22 376	13		355 575
Loans to customers	162 980	91 886	80 904	290 737	821 645	(2 139)	1 446 013
Commercial paper and bonds at fair value	11 530	3 600	17 765	119 221	31 864		183 980
Commercial paper and bonds, held to maturity				1 244	30 684		31 927
Shareholdings				0		15 186	15 186
Other assets		2 774		831			3 605
<b>Total</b>	<b>499 110</b>	<b>159 261</b>	<b>104 760</b>	<b>434 408</b>	<b>884 205</b>	<b>13 047</b>	<b>2 094 791</b>
<b>Liabilities</b>							
Due to credit institutions	202 805	4 893	3 130	3 335	33		214 197
Deposits from customers	950 634						950 634
Debt securities issued	63 553	99 214	107 084	325 091	181 546		776 488
Other liabilities etc.	1 002	3 766	267				5 035
Subordinated loan capital			4 937	18 747	4 792		28 476
<b>Total</b>	<b>1 217 993</b>	<b>107 873</b>	<b>115 419</b>	<b>347 173</b>	<b>186 371</b>		<b>1 974 830</b>
<b>Financial derivatives</b>							
Financial derivatives, gross settlement							
Incoming cash flows	626 933	526 125	335 505	482 064	258 019		2 228 646
Outgoing cash flows	608 274	518 659	332 828	494 517	267 354		2 221 632
Financial derivatives, net settlement	1 889	1 678	4 179	21 859	14 968		44 573
<b>Total financial derivatives</b>	<b>20 547</b>	<b>9 144</b>	<b>6 856</b>	<b>9 405</b>	<b>5 634</b>		<b>51 587</b>

### Residual maturity as at 31 December 2013 <sup>1)</sup>

		DNB Bank Group					
Amounts in NOK million	Up to 1 month	From 1 month to 3 months	From 3 months to 1 year	From 1 year to 5 years	Over 5 years	No fixed maturity	Total
<b>Assets</b>							
Cash and deposits with central banks	166 019	477	675				167 170
Due from credit institutions	143 418	27 790	5 606				176 814
Loans to customers	133 189	78 956	72 941	264 818	802 968	(2 315)	1 350 556
Commercial paper and bonds at fair value	3 148	19 565	27 149	111 769	27 595		189 227
Commercial paper and bonds, held to maturity			24 441	617	38 259		63 318
Shareholdings						14 585	14 585
Other assets		2 917		805			3 722
<b>Total</b>	<b>445 774</b>	<b>129 705</b>	<b>130 812</b>	<b>378 009</b>	<b>868 822</b>	<b>12 250</b>	<b>1 965 372</b>
<b>Liabilities</b>							
Due to credit institutions	179 437	25 457	26 150	3 135			234 179
Deposits from customers	890 839						890 839
Debt securities issued	84 616	85 291	67 077	289 763	172 659		699 406
Other liabilities etc.	581	3 690	272				4 543
Subordinated loan capital	310			21 337	4 011		25 658
<b>Total</b>	<b>1 155 784</b>	<b>114 438</b>	<b>93 499</b>	<b>314 234</b>	<b>176 669</b>		<b>1 854 625</b>
<b>Financial derivatives</b>							
Financial derivatives, gross settlement							
Incoming cash flows	768 974	365 380	223 969	487 327	265 834		2 111 483
Outgoing cash flows	771 544	365 767	224 860	493 183	271 768		2 127 123
Financial derivatives, net settlement	1 077	1 484	4 407	21 386	16 067		44 422
<b>Total financial derivatives</b>	<b>(1 494)</b>	<b>1 096</b>	<b>3 516</b>	<b>15 529</b>	<b>10 133</b>		<b>28 781</b>

1) Nominal future interest payments in excess of accrued interest are not included.

DNB Bank ASA		Credit lines, commitments and documentary credit	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
337 122	202 348	Amounts in NOK million	259 843	384 750
154 874	278 642	Unutilised credit lines etc. under 1 year	351 903	199 883
		Unutilised credit lines etc. over 1 year		

## Note 18 Net interest income

Amounts in NOK million	2014			DNB Bank ASA 2013		
	Recorded at fair value	Recorded at amortised cost <sup>1)</sup>	Total	Recorded at fair value	Recorded at amortised cost <sup>1)</sup>	Total
Interest on amounts due from credit institutions	2 245	2 398	4 643	1 623	2 105	3 727
Interest on loans to customers	1 407	26 575	27 982	1 843	27 530	29 373
Interest on impaired loans and guarantees	58	497	555	67	540	607
Interest on commercial paper and bonds at fair value	5 152	0	5 152	6 136	0	6 136
Interest on commercial paper and bonds, held to maturity	-	646	646	-	931	931
Front-end fees etc.	1	277	278	0	296	297
Other interest income	(1 181)	3 832	2 651	(1 152)	2 983	1 831
<b>Total interest income</b>	<b>7 681</b>	<b>34 225</b>	<b>41 906</b>	<b>8 517</b>	<b>34 385</b>	<b>42 903</b>
Interest on amounts due to credit institutions	1 557	269	1 826	2 187	244	2 431
Interest on deposits from customers	619	13 108	13 728	853	13 547	14 400
Interest on debt securities issued	1 265	1 937	3 202	1 548	2 029	3 577
Interest on subordinated loan capital	44	528	571	52	401	452
Guarantee fund levy	-	646	646	-	655	655
Other interest expenses <sup>2)</sup>	(244)	319	75	(223)	232	9
<b>Total interest expenses</b>	<b>3 240</b>	<b>16 808</b>	<b>20 048</b>	<b>4 417</b>	<b>17 108</b>	<b>21 525</b>
<b>Net interest income</b>	<b>4 441</b>	<b>17 417</b>	<b>21 859</b>	<b>4 101</b>	<b>17 277</b>	<b>21 378</b>

Amounts in NOK million	2014			DNB Bank Group 2013		
	Recorded at fair value	Recorded at amortised cost <sup>1)</sup>	Total	Recorded at fair value	Recorded at amortised cost <sup>1)</sup>	Total
Interest on amounts due from credit institutions	1 511	301	1 812	1 058	239	1 297
Interest on loans to customers	4 209	48 219	52 428	4 953	47 427	52 380
Interest on impaired loans and guarantees	0	643	643	0	682	682
Interest on commercial paper and bonds at fair value	4 380	0	4 380	4 335	0	4 335
Interest on commercial paper and bonds, held to maturity	-	646	646	-	931	931
Front-end fees etc.	5	312	316	8	321	329
Other interest income	(1 181)	2 637	1 456	(1 152)	1 911	759
<b>Total interest income</b>	<b>8 923</b>	<b>52 759</b>	<b>61 682</b>	<b>9 202</b>	<b>51 511</b>	<b>60 713</b>
Interest on amounts due to credit institutions	1 411	339	1 750	2 065	309	2 374
Interest on deposits from customers	617	13 334	13 951	853	13 902	14 756
Interest on debt securities issued	3 149	9 485	12 633	3 373	8 757	12 130
Interest on subordinated loan capital	44	528	571	52	401	452
Guarantee fund levy	-	780	780	-	754	754
Other interest expenses <sup>2)</sup>	(814)	201	(612)	(336)	204	(132)
<b>Total interest expenses</b>	<b>4 407</b>	<b>24 667</b>	<b>29 074</b>	<b>6 006</b>	<b>24 328</b>	<b>30 334</b>
<b>Net interest income</b>	<b>4 516</b>	<b>28 091</b>	<b>32 607</b>	<b>3 196</b>	<b>27 183</b>	<b>30 379</b>

1) Includes hedged items.

2) Other interest expenses include interest rate adjustments resulting from interest rate swaps entered into. Derivatives are recorded at fair value.

**Note 19 Interest rates on selected balance sheet items**

	Average interest rate in per cent <sup>1)</sup>		Average volume in NOK million	
	2014	2013	2014	2013
<b>DNB Bank ASA</b>				
<b>Assets</b>				
Due from credit institutions	0.61	0.58	763 802	643 962
Loans to customers	4.12	4.22	692 565	710 547
Commercial paper and bonds	2.32	2.36	221 793	260 287
<b>Liabilities</b>				
Due to credit institutions	0.53	0.70	341 420	345 380
Deposits from customers	1.45	1.61	946 702	896 406
Securities issued	0.87	0.94	367 269	380 957
<b>DNB Bank Group</b>				
	Average interest rate in per cent <sup>1)</sup>		Average volume in NOK million	
	2014	2013	2014	2013
<b>Assets</b>				
Due from credit institutions	0.34	0.27	527 612	475 307
Loans to customers	3.84	3.98	1 382 551	1 332 814
Commercial paper and bonds	2.33	2.43	187 608	178 521
<b>Liabilities</b>				
Due to credit institutions	0.60	0.76	291 074	312 182
Deposits from customers	1.41	1.58	990 029	933 759
Securities issued	1.66	1.71	759 273	711 262

1) Average interest rate in per cent is calculated as total interest in NOK for the specific products in relation to the appurtenant average capital.

**Note 20 Net commission and fee income**

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
3 131	3 274	Money transfer fees	3 480	3 335
221	260	Fees on asset management services	305	255
317	349	Fees on custodial services	358	327
219	273	Fees on securities broking	350	262
243	443	Corporate finance	740	497
37	35	Interbank fees	35	37
459	648	Credit broking commissions	630	473
318	306	Sales commissions on insurance products	327	342
0	0	Fees on real estate broking	1 095	1 144
602	525	Sundry commissions and fees	829	923
<b>5 547</b>	<b>6 112</b>	<b>Total commission and fee income etc.</b>	<b>8 148</b>	<b>7 595</b>
1 191	1 305	Money transfer fees	1 341	1 225
0	0	Commissions on fund management services	0	0
134	160	Fees on custodial services	160	134
70	66	Interbank fees	67	73
106	97	Credit broking commissions	56	102
0	18	Commissions on the sale of insurance products	19	0
515	541	Sundry commissions and fees on banking services	616	581
<b>2 016</b>	<b>2 186</b>	<b>Total commission and fee expenses etc.</b>	<b>2 258</b>	<b>2 115</b>
<b>3 531</b>	<b>3 926</b>	<b>Net commission and fee income</b>	<b>5 891</b>	<b>5 481</b>

**Note 21 Other income**

DNB Bank ASA		Amounts in NOK million	DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
114	132	Income from owned/leased premises	92	76
0	0	Income from investment properties	250	239
1 033	1 298	Group contributions and dividends from subsidiaries	-	-
0	0	Sales income	110	107
7 280	7 381	Miscellaneous operating income	2 068	1 989
<b>8 427</b>	<b>8 811</b>	<b>Total other income</b>	<b>2 519</b>	<b>2 390</b>

**Note 22 Net gains on financial instruments at fair value**

DNB Bank ASA		Amounts in NOK million	DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
4 280	1 737	Foreign exchange and financial derivatives	330	3 414
(881)	1 440	Commercial paper and bonds	1 486	(868)
15	(17)	Shareholdings	(17)	15
(33)	(6)	Other financial assets	3	(24)
178	7	Financial liabilities	(1)	171
<b>3 560</b>	<b>3 160</b>	<b>Net gains on financial instruments, trading</b>	<b>1 801</b>	<b>2 708</b>
(138)	120	Loans at fair value	1 556	(26)
159	1 782	Commercial paper and bonds	1 615	31
733	129	Shareholdings	135	729
(42)	(458)	Financial liabilities	(1 478)	259
<b>713</b>	<b>1 573</b>	<b>Net gains on financial instruments, designated as at fair value</b>	<b>1 828</b>	<b>994</b>
(5 495)	2 908	Financial derivatives, hedging	15 087	(1 029)
0	0	Financial assets, hedged items	(0)	(9)
5 573	(2 939)	Financial liabilities, hedged items	(14 605)	1 112
78	(33)	Net gains on hedged items <sup>1) 2)</sup>	482	74
823	856	Financial guarantees	879	828
408	408	Dividends	415	405
<b>5 582</b>	<b>5 963</b>	<b>Net gains on financial instruments at fair value</b>	<b>5 404</b>	<b>5 009</b>

1) With respect to hedged liabilities, the hedged risk is recorded at fair value, while the rest of the instrument is recorded at amortised cost. Derivatives used for hedging are recorded at fair value. Changes in fair value arising from hedged risk are presented under Financial derivatives, hedging.

2) The DNB Group uses hedge accounting for long-term borrowings in foreign currency in DNB Boligkredit and DNB Bank ASA. Loans are hedged 1:1 through external contracts where there is a correlation between currencies, interest rate flows and the hedging instrument. At the time the loans are raised, Markets considers whether to enter into a hedging transaction for the relevant loan based on the Group's foreign currency positions and the underlying interest rate exposure for the loan.

**Note 23 Salaries and other personnel expenses**

DNB Bank ASA		Amounts in NOK million	DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
5 933	5 991	Salaries <sup>1)</sup>	7 340	7 176
795	852	Employer's national insurance contributions	1 050	1 014
620	734	Pension expenses <sup>1)</sup>	802	683
710	235	Restructuring expenses <sup>1)</sup>	237	726
683	583	Other personnel expenses	666	746
<b>8 742</b>	<b>8 394</b>	<b>Total salaries and other personnel expenses</b>	<b>10 095</b>	<b>10 345</b>
5 002	4 977	*) Of which: Ordinary salaries	5 820	5 825
765	781	Performance-based pay	1 286	1 182

1) In consequence of the restructuring process in DNB, provisions for restructuring costs were made in 2013. In addition, a reduction in pension commitments for employees who were granted severance packages was estimated, resulting in lower pension expenses.



## Note 24 Other expenses

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
1 008	1 228	Fees <sup>1)</sup>	1 334	1 114
2 109	1 993	IT expenses	2 254	2 383
236	236	Postage and telecommunications	278	276
39	41	Office supplies	96	85
523	562	Marketing and public relations	849	838
171	191	Travel expenses	243	212
143	231	Reimbursement to Norway Post for transactions executed	231	143
37	46	Training expenses	57	46
1 273	1 248	Operating expenses on properties and premises <sup>2)</sup>	1 483	1 517
91	68	Operating expenses on machinery, vehicles and office equipment	102	129
722	483	Other operating expenses <sup>3)</sup>	787	1 082
6 353	6 327	Total other expenses	7 714	7 826

- 1) Systems development fees totalled NOK 889 million for DNB Bank ASA and NOK 889 million for the DNB Bank Group in 2014, compared with NOK 658 million and NOK 658 million, respectively, in 2013.
- 2) Costs relating to leased premises were NOK 1 040 million and NOK 1 117 million respectively for DNB Bank ASA and the DNB Bank Group in 2014, compared with NOK 1 067 million and NOK 1 142 million in 2013.
- 3) Provisions of NOK 73 million were reversed in 2014. Provisions of NOK 157 million were reversed in 2013. In 2013 NOK 450 million was charged to the income statement in connection with the Supreme Court ruling regarding certain debt-financed structured products.

## Note 25 Depreciation and impairment of fixed and intangible assets <sup>1)</sup>

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
1 237	1 316	Depreciation of machinery, vehicles and office equipment	1 348	1 269
438	421	Other depreciation of tangible and intangible assets	570	582
1	4	Impairment of capitalised systems development <sup>2)</sup>	4	501
0	0	Impairment losses for goodwill <sup>3)</sup>	5	57
2 022	245	Other impairment of fixed and intangible assets <sup>4)</sup>	99	188
3 698	1 986	Total depreciation and impairment of fixed and intangible assets	2 028	2 598

- 1) See note 40 Intangible assets and note 42 Fixed assets.
- 2) Impairment of capitalised systems development in the Baltics totalling NOK 500 million was recorded in 2013.
- 3) Impairment losses for goodwill of NOK 5 million relating to DNB Eiendom were recorded in 2014. Impairment losses for goodwill of NOK 57 million relating to JSC DNB Bank were recorded in 2013.
- 4) Impairment totalled NOK 1 843 million in 2013 for DNB Bank ASA, referring to the operations in Denmark, Latvia and Russia related parties.

## Note 26 Pensions

### Description of the pension schemes

Up until year-end 2010, the DNB Bank Group had a defined benefit occupational pension scheme for all employees in Norway in the form of a group pension scheme funded by DNB Livsforsikring. Pension benefits included retirement pensions, disability pensions and pensions for spouses and dependent children, which supplemented benefits from the National Insurance Scheme. Full pension entitlements required 30 years of pensionable service and gave the right to a retirement pension corresponding to the difference between 70 per cent of the employee's salary and estimated benefits from the National Insurance Scheme. The pension scheme was in compliance with the Act on Occupational Pensions.

The defined benefit scheme for retirement and disability pensions for employees in Norway was closed as at 31 December 2010. As from 1 January 2011, employees who take up employment in DNB Norway are included in a defined contribution scheme for retirement pensions and a defined benefit scheme for disability coverage. The banking group has no defined contribution scheme for salaries exceeding 12G (12 times the National Insurance basic amount). The premium rates for defined contribution pensions are in line with the former statutory maximum rates:

- Salary representing 1-6 times the National Insurance basic amount: 5 per cent
- Salary representing 6-12 times the National Insurance basic amount: 8 per cent

In addition, around 420 employees in the former Postbanken are covered by a closed group pension plan in the Norwegian Public Service Pension Fund.

## Note 26 Pensions (continued)

The banking group also has commitments related to the top salary pension scheme for salaries exceeding 12G and early retirement agreements. Commitments relating to salaries exceeding 12G and early retirement agreements are funded through the companies' operations. The top salary pension scheme was closed for employees who joined the banking group after 30 June 2008. Further restrictions were introduced as at 30 April 2011. Those who did not have salaries exceeding 12G on that date will not be encompassed by the scheme even if their salaries exceed 12G at a later date. With effect from 1 July 2011, employees with salaries exceeding 12G are covered by a special life level term insurance which represents 2.9 times annual salary, maximum 80G.

With effect from 1 January 2011, the pension scheme no longer provides coverage for dependants' and children's pensions, which were replaced by an extended dependants' and child allowance in the group pension scheme as from the same date. With respect to employees born prior to 1 January 1956 who die after becoming pensioners, their dependants will still receive a pension.

The Norwegian companies in the banking group are part of the contractual pension (CPA) scheme for the private sector. In addition, the banking group has an agreement on contractual pensions according to public sector rules for employees who are members of the Public Service Pension Fund.

The private CPA scheme gives a life-long supplement to ordinary pension payments. The employees can opt for the CPA scheme from the age of 62 and can choose to combine pension payments with continued employment.

The private CPA scheme will be funded by an annual premium representing a percentage of salaries between 1 and 7.1G. The premium for 2015 is set at 2.5 per cent (2014: 2.4 per cent). All Norwegian companies in the banking group are members of the private CPA scheme. For members of the Norwegian Public Service Pension Fund, the CPA scheme will continue unchanged in 2015.

Employer's contributions are included in pension expenses and commitments.

Subsidiaries and branches outside Norway have separate schemes for their employees, mainly in the form of defined contribution schemes. Pension expenses for employees outside Norway represent NOK 113 million of the banking group's total pension expenses of NOK 802 million.

Economic assumptions applied in calculating pension expenses and commitments:

Economic assumptions	Expenses		DNB Bank Group Commitments	
	2014	2013	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Per cent				
Discount rate	4.00	3.80	2.40	4.00
Anticipated rise in salaries	3.75	3.50	2.75	3.75
Anticipated increase in basic amount	3.50	3.25	2.50	3.50
Anticipated rise in pensions	0.60	0.50	0.50	0.60
Anticipated CPA acceptance	Actual acceptance		Actual acceptance	
Demographic assumptions about mortality <sup>1)</sup>	K2013	K2013	K2013	K2013

1) The banking group's pension expenses and pension commitments are based on the mortality table K2013, best estimate, prepared by Finance Norway. K2013 is an updated calculation base for statistical mortality assumptions.

Pension expenses	2014			DNB Bank ASA 2013		
	Funded	Unfunded	Total	Funded	Unfunded	Total
Amounts in NOK million						
Net present value of pension entitlements	365	55	420	392	49	441
Interest expenses on pension commitments	475	59	534	424	55	478
Calculated return on pension funds	(424)	0	(424)	(395)	0	(395)
Curtailement	(93)	0	(93)	(169)	(9)	(178)
Administrative expenses	6	0	6	3	0	3
Total defined benefit pension schemes	329	113	442	255	95	349
Contractual pensions, new scheme			79			83
Risk coverage premium			64			59
Defined contribution pension schemes			148			129
Net pension expenses			734			620

Pension expenses	2014			DNB Bank Group 2013		
	Funded	Unfunded	Total	Funded	Unfunded	Total
Amounts in NOK million						
Net present value of pension entitlements	391	56	447	413	50	464
Interest expenses on pension commitments	490	60	550	436	56	493
Calculated return on pension funds	(439)	0	(439)	(407)	0	(407)
Curtailement	(92)	0	(92)	(170)	(9)	(179)
Administrative expenses	6	0	6	3	0	3
Total defined benefit pension schemes	357	116	473	276	97	374
Contractual pensions, new scheme			86			89
Risk coverage premium			71			64
Defined contribution pension schemes			172			157
Net pension expenses			802			683

## Note 26 Pensions (continued)

DNB Bank ASA		Pension commitments	DNB Bank Group	
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
13 015	13 591	Opening balance	13 991	13 400
412	420	Accumulated pension entitlements	448	439
478	534	Interest expenses	550	493
642	2 702	Actuarial losses/(gains), net	2 785	644
0	(88)	Changes in the pension schemes	(88)	0
(353)	(82)	Curtailment	(73)	(375)
(679)	(742)	Pension payments	(758)	(685)
76	128	Exchange rate differences	128	76
13 591	16 463	Closing balance	16 982	13 991
		Pension funds		
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
9 662	9 999	Opening balance	10 339	9 959
395	424	Expected return	439	407
38	214	Actuarial gains/(losses), net	207	43
(308)	(82)	Curtailments	(74)	(319)
591	957	Premium paid	1 016	634
(450)	(461)	Pension payments	(467)	(455)
(8)	(6)	Administrative expenses	(6)	(9)
80	103	Exchange rate differences	103	80
9 999	11 150	Closing balance	11 557	10 339
3 592	5 313	Net defined benefit obligation	5 425	3 652
3 592	5 322	Of which: Recorded defined benefit pension commitments	5 434	3 652
0	9	Recorded defined benefit pension assets	9	0

Premium transfers for the banking group in 2015 are expected to be NOK 749 million. Payments through operations are estimated at NOK 97 million.

DNB Bank ASA			Effects recorded in other comprehensive income	DNB Bank Group		
Funded	Unfunded	Total	Amounts in NOK million	Funded	Unfunded	Total
1 488	(182)	1 306	Actuarial losses/(gains) 31 December 2013	1 533	(189)	1 345
3 087	402	3 490	Remeasurement - changes in discount rate	3 209	403	3 612
(805)	(148)	(950)	Remeasurement - changes in other economic assumptions, pension commitments	(846)	(143)	(989)
281	(104)	177	Remeasurement - changes in other factors, pension commitments	283	(107)	177
89	0	89	Remeasurement - changes in other economic assumptions, pension funds	95	0	95
(378)	0	(378)	Remeasurement - changes in other factors, pension funds	(382)	0	(382)
80	0	80	Investment management costs	83	0	83
2 354	153	2 507	Total remeasurement losses/(gains) in other comprehensive income	2 442	154	2 596
3 843	(29)	3 813	Actuarial losses/(gains) 31 December 2014	3 975	(35)	3 940

## Past developments

		DNB Bank Group					
Amounts in NOK million		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013	31 Dec. 2012	1 Jan. 2012	31 Dec. 2011	31 Dec. 2010
Gross pension commitments <sup>1)</sup>		16 982	13 991	13 400	16 312	16 312	13 921
Gross pension funds		(11 557)	(10 339)	(9 959)	(9 362)	(9 362)	(8 808)
Commitments not recorded in the accounts						(4 181)	(2 098)
Net recorded pension commitments		5 425	3 652	3 442	6 950	2 769	3 016

1) Gross pension commitments include employer's contributions.

## Note 26 Pensions (continued)

DNB Bank ASA		Members	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
6 279	5 657	Number of persons covered by the pension schemes:	6 377	7 167
5 600	5 933	- defined benefit schemes	6 006	5 668
1 629	2 197	- retirement and disability pensions	2 713	2 112
		- defined contribution schemes		

## Pension funds investments

The funded pension scheme in Norway is generally funded by DNB Livsforsikring AS, and the pension funds are thus linked to an insurance policy. The insurance policy includes a guaranteed rate of return, which means that DNB Livsforsikring carries the risk for the return on the pension funds.

The table below shows a percentage breakdown of pension funds in the group pension schemes administered by DNB Livsforsikring. DNB Livsforsikring has NOK 9 315 million of the banking group's total pension funds under management.

Per cent	DNB Bank Group	
	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Equities, Norwegian	1.2	0.8
Equities, international	9.5	6.9
Bonds at fair value, Norwegian	9.5	9.9
Bonds at fair value, international	4.4	5.3
Money market instruments	19.7	22.2
Bonds, held to maturity	39.4	40.0
Real estate	14.2	14.0
Other	2.1	1.0
Total	100.0	100.0

## Sensitivity analyses for pension calculations

The following estimates are based on facts and conditions prevailing on 31 December 2014, assuming that all other parameters are constant. Actual results may deviate significantly from these estimates.

Change in percentage points	Discount rate		Annual rise in salaries/ basic amount		Annual rise in pensions		Life expectancy	
	+1%	-1%	+1%	-1%	+1%	0% reg.	+1 year	-1 year
Percentage change in pensions								
Pension commitments	12-14	14-16	7-9	6-9	10-11	5	4	3
Net pension expenses for the period	16-18	23-24	11-13	10-11	10-11	4-6	4	3

Pension commitments are particularly susceptible to changes in the discount rate. A reduction in the discount rate will, as an isolated factor, result in an increase in pension commitments. A one percentage point reduction in the discount rate will cause an increase in pension commitments in the order of 14 to 16 per cent and an increase in pension costs of 23 to 24 per cent. Higher salary increases and adjustments in pensions will also cause a rise in pension commitments and pension expenses.

## Note 27 Number of employees/full-time positions

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
8 123	8 084	Number of employees as at 31 December	11 257	11 601
771	887	- of which number of employees abroad	3 251	3 459
7 789	7 734	Number of employees calculated on a full-time basis as at 31 December	10 854	11 186
745	865	- of which number of employees calculated on a full-time basis abroad	3 193	3 408
8 267	8 016	Average number of employees	11 344	12 134
7 914	7 663	Average number of employees calculated on a full-time basis	10 935	11 711

**Note 28 Taxes**

DNB Bank ASA		Tax expense on pre-tax operating profit	DNB Bank Group	
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
8 642	1 987	Current taxes	2 935	4 319
(4 715)	1 913	Changes in deferred taxes	3 239	723
<b>3 927</b>	<b>3 900</b>	<b>Tax expense</b>	<b>6 174</b>	<b>5 042</b>
<b>Reconciliation of tax expense against nominal tax rate</b>				
Amounts in NOK million				
18 399	22 358	Pre-tax operating profit	25 306	20 730
5 152	6 037	Estimated tax expense at nominal tax rate 27 per cent (28 per cent in 2013)	6 833	5 804
6	86	Tax effect of different tax rates in other countries	103	95
(155)	(188)	Tax effect of debt interest distribution with international branches	(188)	(155)
(1 097)	(1 869)	Tax effect of tax-exempt income from shareholdings <sup>1)</sup>	(192)	(910)
(5)	(169)	Tax effect of other tax-exempt income and non-deductible expenses	(225)	400
0	0	Tax effect of tax losses carried forward not recognised in the balance sheet <sup>2)</sup>	(7)	23
134	0	Tax effect of changed tax rate for deferred taxes recognised in the balance sheet <sup>3)</sup>	0	(67)
(108)	3	Excess tax provision previous year	(150)	(148)
<b>3 927</b>	<b>3 900</b>	<b>Tax expense</b>	<b>6 174</b>	<b>5 042</b>
21%	17%	Effective tax rate	24%	24%
<b>Income tax on other comprehensive income</b>				
Amounts in NOK million				
(159)	(695)	Pensions	(719)	(158)
0	0	Hedges of net investments	(1 674)	(435)
<b>(159)</b>	<b>(695)</b>	<b>Total income tax on other comprehensive income</b>	<b>(2 393)</b>	<b>(593)</b>

- 1) In Norway, a company's income from share investments is normally exempt from tax. As a rule, this applies to investments in companies domiciled in the EU/EEA. The tax exemption applies to both dividends and gains/ (losses) upon realisation. However, 3 per cent of dividends from tax-exempt investments is included in taxable income.
- 2) Deferred taxes for tax-deductible differences (mainly losses carried forward) in subsidiaries are not recognised in the balance sheet unless the Group can prove that these tax positions will be utilised in the future.
- 3) The income tax rate in Norway was 27 per cent in 2014. A change in the income tax rate from 28 per cent to 27 per cent with effect from 2014 has been approved. Deferred tax in the balance sheet at year-end 2013 is recognised on the basis of a 27 per cent tax rate. The effect of re-evaluating the opening balance for deferred tax in 2013 to a 27 per cent tax rate is recognised in the 2013 deferred tax expense. The effect of changes in the income tax rate will therefore be a reconciliation item in the reconciliation of the 28 per cent tax expense against pre-tax operating profits in 2013.

**Tax effect of different tax rates in other countries**

The Group has operations in a number of countries whose tax rates are different from that in Norway (27 per cent).

**Tax effect of debt interest distribution with international branches**

According to Norwegian tax legislation, external interest expenses shall be distributed proportionally among operations in Norway and international branches based on the respective units' total assets. This could result in additions or deductions from income in Norway.

**Expectations regarding effective tax rate**

The nominal tax rate in Norway is 27 per cent. Business operations outside Norway are subject to varying income tax rates depending on local tax regulations in the relevant country. DNB's operations outside Norway are subject to effective tax rates ranging from 12 per cent to 55 per cent. Tax-exempt income from share investments contributes to a lower expected tax rate than 27 per cent. In the longer term, the effective tax rate is expected to be approximately 26 per cent. In some periods, tax losses carried forward that are not recognised in the balance sheet have caused variations in the effective tax rate. In periods when such assets have not been recognised, the effective tax rate has been higher than the long-term expectation, whereas it has been lower in periods when tax losses not recognised as assets have been utilised.

## Note 28 Taxes (continued)

DNB Bank ASA		Deferred tax assets/(deferred taxes)	DNB Bank Group	
2013	2014	27 per cent deferred tax calculation on all temporary differences (Norway) Amounts in NOK million	2014	2013
		<b>The year's changes in deferred tax assets/(deferred taxes)</b>		
(775)	4 142	Deferred tax assets/(deferred taxes) as at 1 January	(955)	(518)
4 715	(1 913)	Changes recorded against profits	(3 239)	(723)
159	695	Changes recorded against comprehensive income	719	158
43	46	Currency translation differences on deferred taxes	135	128
4 142	2 970	Deferred tax assets/(deferred taxes) as at 31 December	(3 340)	(955)
		<b>Deferred tax assets and deferred taxes in the balance sheet relates to the following temporary differences</b>		
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		<b>Deferred tax assets</b>		
(666)	(656)	Fixed assets and intangible assets	(6)	(25)
(3 055)	(5 834)	Commercial paper and bonds	(15)	0
1 615	3 180	Debt securities issued	(7)	0
4 553	4 718	Financial derivatives	(27)	(21)
(23)	(53)	Other financial instruments	9	0
1 013	1 500	Net pension liabilities	110	59
382	58	Net other tax-deductible temporary differences	594	585
326	82	Tax losses and tax credits carried forward	539	508
4 145	2 995	<b>Total deferred tax assets</b>	1 197	1 086
		<b>Deferred taxes</b>		
0	10	Fixed assets and intangible assets	670	650
0	15	Commercial paper and bonds	5 850	3 070
0	0	Debt securities issued	(10 663)	(4 860)
0	0	Financial derivatives	15 116	3 885
0	0	Other financial instruments	734	472
0	0	Net pension liabilities	(1 418)	(970)
3	0	Net other taxable temporary differences	216	123
0	0	Tax losses and tax credits carried forward	(5 988)	(329)
3	25	<b>Total deferred taxes</b>	4 537	2 042
		<b>Deferred taxes in the income statement relate to the following temporary differences</b>		
2013	2014	Amounts in NOK million	2014	2013
268	(1)	Fixed assets and intangible assets	1	307
3 718	2 795	Commercial paper and bonds <sup>1) 2)</sup>	2 795	3 733
851	(1 565)	Debt securities issued <sup>1) 2)</sup>	(5 796)	2 273
(9 655)	(165)	Financial derivatives <sup>1) 2)</sup>	11 259	(5 637)
(33)	30	Other financial instruments <sup>1) 2)</sup>	231	62
149	207	Pensions	220	55
(25)	368	Other temporary differences	163	(69)
12	244	Tax losses and tax credits carried forward <sup>2)</sup>	(5 634)	(1)
(4 715)	1 913	<b>Deferred tax expense</b>	3 239	723

1) A significant share of the financial instruments are carried at fair value in the accounts, while for tax purposes, the same instruments are recorded on an accrual basis in accordance with the realization principle. This gives rise to large differences between profits stated in the accounts and profits computed for tax purposes for the individual accounting years, especially in years with significant fluctuations in interest rate levels and exchange rates. These differences are offset in the longer term.

2) Due to large exchange rate fluctuations in 2014, there were significant changes in unrealised gains and losses on financial instruments used in managing the banking group's currency and interest rate risk. Financial instruments are recorded in accordance with the realization principle, while the current rate method is used for receivables and liabilities in foreign currency. These differences are expected to be reversed within a short period of time.

## Note 28 Taxes (continued)

## Overview over deferred tax assets from tax losses and tax credits carried forward

DNB Bank Group

Amounts in NOK million	31 December 2014			31 December 2013		
	Total tax losses carried forward	Of which basis for tax assets	Recognised tax assets	Total tax losses carried forward	Of which basis for tax assets	Recognised tax assets
Tax losses carried forward						
Norway	21 799	21 799	5 886	10	10	3
Latvia	2 020	365	99	2 204	337	91
Lithuania	547	195	53	610	241	65
Denmark	2 419	1 436	388	2 260	1 307	353
Total of tax losses and tax assets	26 785	23 795	6 425	5 084	1 895	511
Tax credits carried forward <sup>1)</sup>			82			326
Total of deferred tax assets from tax losses and tax credits carried forward			6 507			837

1) All tax credits carried forward relate to the parent company DNB Bank ASA as a tax payer in Norway. Hence, the amounts equal DNB Bank ASA's temporary differences on the corresponding line item, as presented above.

## Recognition of deferred tax

Deferred tax assets are capitalised to the extent it is probable that the DNB Bank Group will have taxable income against which temporary differences can be utilised. Net deferred taxes on temporary differences within the same tax group are assessed and entered net in the accounts.

**Note 29 Classification of financial instruments****As at 31 December 2014**

	Financial instruments at fair value through profit and loss		Financial derivatives designated as hedging instruments	Financial instruments carried at amortised cost <sup>1)</sup>	DNB Bank ASA	
	Trading	Designated as at fair value			Financial instruments held to maturity	Total
<i>Amounts in NOK million</i>						
Cash and deposits with central banks	515	15 034	0	37 956	0	53 505
Due from credit institutions	451 522	21 022	0	135 492	0	608 036
Loans to customers	8 120	36 953	0	678 383	0	723 456
Commercial paper and bonds at fair value	125 617	86 129	0	0	0	211 746
Shareholdings	7 915	1 290	0	0	0	9 205
Financial derivatives	235 445	0	13 323	0	0	248 768
Commercial paper and bonds, held to maturity					31 927	31 927
Investments in associated companies				975		975
Investments in subsidiaries				79 266		79 266
Other assets				16 581		16 581
<b>Total financial assets</b>	<b>829 134</b>	<b>160 430</b>	<b>13 323</b>	<b>948 653</b>	<b>31 927</b>	<b>1 983 467</b>
Due to credit institutions	241 070	2 708	0	24 753	0	268 531
Deposits from customers	48 209	1 466	0	853 358	0	903 033
Financial derivatives	273 956	0	891			274 846
Debt securities issued	206 669	14 171	0	145 365	0	366 205
Other liabilities	50	0	0	21 054	0	21 104
Subordinated loan capital	0	1 261	0	28 058	0	29 319
<b>Total financial liabilities <sup>2)</sup></b>	<b>769 954</b>	<b>19 606</b>	<b>891</b>	<b>1 072 588</b>	<b>0</b>	<b>1 853 038</b>

1) Includes hedged liabilities.

2) Contractual obligations of financial liabilities designated as at fair value totalled NOK 18 490 million.

**As at 31 December 2013**

	Financial instruments at fair value through profit and loss		Financial derivatives designated as hedging instruments	Financial instruments carried at amortised cost <sup>1)</sup>	DNB Bank ASA	
	Trading	Designated as at fair value			Financial instruments held to maturity	Total
<i>Amounts in NOK million</i>						
Cash and deposits with central banks	73 897	266		89 009		163 172
Due from credit institutions	256 618	18 892		123 971		399 482
Loans to customers	3 604	50 625		625 885		680 114
Commercial paper and bonds at fair value	117 117	131 090				248 207
Shareholdings	9 650	3 421				13 071
Financial derivatives	139 007		4 151			143 158
Commercial paper and bonds, held to maturity					63 318	63 318
Investments in associated companies				1 066		1 066
Investments in subsidiaries				69 487		69 487
Other assets				29 483		29 483
<b>Total financial assets</b>	<b>599 893</b>	<b>204 295</b>	<b>4 151</b>	<b>938 902</b>	<b>63 318</b>	<b>1 810 558</b>
Due to credit institutions	220 130	37 235		23 466		280 831
Deposits from customers	54 943	3 496		790 697		849 137
Financial derivatives	155 737		1 242			156 979
Debt securities issued	181 989	17 385		153 525		352 899
Other liabilities	83	0		38 260		38 343
Subordinated loan capital		1 252		25 025		26 276
<b>Total financial liabilities <sup>2)</sup></b>	<b>612 882</b>	<b>59 368</b>	<b>1 242</b>	<b>1 030 973</b>	<b>0</b>	<b>1 704 465</b>

1) Includes hedged liabilities.

2) Contractual obligations of financial liabilities designated as at fair value totalled NOK 58 503 million.



## Note 29 Classification of financial instruments (continued)

As at 31 December 2014

As at 31 December 2014	DNB Bank Group					
	Financial instruments at fair value through profit and loss		Financial derivatives designated as hedging instruments	Financial instruments carried at amortised cost <sup>(1)</sup>	Financial instruments held to maturity	Total
Amounts in NOK million	Trading	Designated as at fair value				
Cash and deposits with central banks	515	15 034	0	42 956	0	58 505
Due from credit institutions	340 082	251	0	15 244	0	355 577
Loans to customers	8 120	105 700	0	1 333 645	0	1 447 465
Commercial paper and bonds at fair value	123 500	64 265	0	0	0	187 765
Shareholdings	8 159	1 550	0	0	0	9 709
Financial derivatives	194 609	0	41 781	0	0	236 389
Commercial paper and bonds, held to maturity	0	0	0	0	31 927	31 927
Other assets	0	0	0	12 301	0	12 301
Total financial assets	674 984	186 802	41 781	1 404 145	31 927	2 339 639
Due to credit institutions	183 865	2 708	0	27 637	0	214 211
Deposits from customers	48 209	1 466	0	901 373	0	951 049
Financial derivatives	185 127	0	1 102	0	0	186 230
Debt securities issued	206 669	83 283	0	523 957	0	813 909
Other liabilities	50	0	0	12 790	0	12 840
Subordinated loan capital	0	1 261	0	28 058	0	29 319
Total financial liabilities <sup>(2)</sup>	623 921	88 718	1 102	1 493 816	0	2 207 557

1) Includes hedged liabilities.

2) Contractual obligations of financial liabilities designated as at fair value totalled NOK 84 681 million.

As at 31 December 2013

As at 31 December 2013	DNB Bank Group				
	Financial instruments at fair value through profit and loss	Financial derivatives designated as hedging instruments	Financial instruments carried at amortised cost <sup>(1)</sup>	Financial instruments held to maturity	Total
Amounts in NOK million	Trading	Designated as at fair value			
Cash and deposits with central banks	73 897	266		93 008	167 171
Due from credit institutions	166 158	313		10 325	176 796
Loans to customers	3 604	128 400		1 218 652	1 350 656
Commercial paper and bonds at fair value	116 119	75 113			191 232
Shareholdings	9 850	3 661			13 511
Financial derivatives	110 706		20 069		130 775
Commercial paper and bonds, held to maturity				63 318	63 318
Other assets				16 017	16 017
Total financial assets	480 335	207 752	20 069	1 338 003	2 109 477
Due to credit institutions	172 597	37 235		24 386	234 218
Deposits from customers	54 943	3 496		832 817	891 256
Financial derivatives	107 877		3 365		111 242
Debt securities issued	181 989	73 352		480 850	716 192
Other liabilities	83	0		13 833	13 917
Subordinated loan capital		1 252		25 025	26 276
Total financial liabilities <sup>(2)</sup>	517 490	115 335	3 365	1 356 911	1 993 101

1) Includes hedged liabilities.

2) Contractual obligations of financial liabilities designated as at fair value totalled NOK 113 029 million.

## Note 30 Fair value of financial instruments at amortised cost

	31 December 2014		DNB Bank ASA 31 December 2013	
	Carrying amount	Fair value	Carrying amount	Fair value
<i>Amounts in NOK million</i>				
Cash and deposits with central banks	37 956	37 956	89 009	89 009
Due from credit institutions	135 492	135 492	123 971	123 971
Loans to customers	678 383	680 479	625 885	625 608
Commercial paper and bonds, held to maturity	31 927	31 838	63 318	63 152
<b>Total financial assets</b>	<b>883 758</b>	<b>885 765</b>	<b>902 183</b>	<b>901 740</b>
Due to credit institutions	24 753	24 753	23 466	23 466
Deposits from customers	853 358	853 358	790 697	790 697
Securities issued	145 365	149 523	153 525	156 507
Subordinated loan capital	28 058	28 233	25 025	25 198
<b>Total financial liabilities</b>	<b>1 051 534</b>	<b>1 055 867</b>	<b>992 713</b>	<b>995 868</b>

	31 December 2014		DNB Bank Group 31 December 2013	
	Carrying amount	Fair value	Carrying amount	Fair value
<i>Amounts in NOK million</i>				
Cash and deposits with central banks	42 956	42 956	93 008	93 008
Due from credit institutions	15 244	15 244	10 325	10 325
Loans to customers	1 333 645	1 335 400	1 218 652	1 218 032
Commercial paper and bonds, held to maturity	31 927	31 838	63 318	63 152
<b>Total financial assets</b>	<b>1 423 772</b>	<b>1 425 438</b>	<b>1 385 303</b>	<b>1 384 518</b>
Due to credit institutions	27 637	27 637	24 386	24 386
Deposits from customers	901 373	901 373	832 817	832 817
Securities issued	523 957	532 557	460 850	467 367
Subordinated loan capital	28 058	28 233	25 025	25 198
<b>Total financial liabilities</b>	<b>1 481 025</b>	<b>1 489 801</b>	<b>1 343 078</b>	<b>1 349 768</b>

	Valuation based on			Accrued interest	Total
	quoted prices in an active market Level 1 <sup>1)</sup>	on observable market data Level 2 <sup>1)</sup>	on inputs other than observable market data Level 3 <sup>1)</sup>		
<i>Amounts in NOK million</i>					
<b>Assets as at 31 December 2014</b>					
Cash and deposits with central banks	0	37 956	0	0	37 956
Due from credit institutions	0	135 476	0	16	135 492
Loans to customers	0	0	679 075	1 404	680 479
Commercial paper and bonds, held to maturity	0	0	31 802	36	31 838
<b>Liabilities as at 31 December 2014</b>					
Due to credit institutions	0	24 746	0	7	24 753
Deposits from customers	0	853 334	0	24	853 358
Securities issued	0	142 021	4 971	2 530	149 523
Subordinated loan capital	0	15 383	12 519	331	28 233

	Valuation based on			Accrued interest	Total
	quoted prices in an active market Level 1 <sup>1)</sup>	on observable market data Level 2 <sup>1)</sup>	on inputs other than observable market data Level 3 <sup>1)</sup>		
<i>Amounts in NOK million</i>					
<b>Assets as at 31 December 2013</b>					
Cash and deposits with central banks	0	42 956	0	0	42 956
Due from credit institutions	0	15 213	0	30	15 244
Loans to customers	0	0	1 332 900	2 500	1 335 400
Commercial paper and bonds, held to maturity	0	0	31 803	36	31 838
<b>Liabilities as at 31 December 2013</b>					
Due to credit institutions	0	27 615	0	21	27 637
Deposits from customers	0	901 311	0	62	901 373
Securities issued	0	506 677	19 181	6 699	532 557
Subordinated loan capital	0	15 383	12 519	331	28 233

1) See note 31 Financial instruments at fair value for a definition of the levels.

## Note 30 Fair value of financial instruments at amortised cost (continued)

### Financial instruments at amortised cost

Most assets and liabilities in the DNB Bank Group's balance sheet are carried at amortised cost. This primarily applies to loans, deposits and borrowings in the banking group's balance sheet, but also investments in bonds held to maturity. Long-term borrowings in Norwegian kroner are carried at fair value, while long-term borrowings in other currencies are carried at amortised cost. Hedge accounting may be applied.

Recording balance sheet items at amortised cost implies that the originally agreed cash flows are used, possibly adjusted for impairment. Such valuations will not always give values which are consistent with market assessments of the same instruments. Discrepancies may be due to diverging views on macro-economic prospects, market conditions, risk aspects and return requirements, as well as varying access to accurate information. The above table shows estimated fair values of items carried at amortised cost.

Valuations are based on the individual instruments' characteristics and values on the balance sheet date. However, these values do not include the total value of customer relationships, market access, brands, organisational aspects, employees and structural capital. Consequently, such intangible assets are generally not recorded in the accounts. In addition, most transactions with customers are assessed and priced collectively for several products, and products recorded in the balance sheet are considered along with other products and services used by the customer. Individual assets and liabilities recorded in the balance sheet thus give no adequate reflection of the total value of the Bank Group's operations.

### Due from credit institutions and loans to customers

The market for the purchase and sale of loan portfolios was limited at year-end 2014. When valuing loans, the loan portfolio has been divided into the following categories: personal customers, small and medium-sized enterprises, Nordic corporates, international corporates, shipping, offshore and logistics and energy. In addition, separate calculations have been made for DNB Finans, the Baltics and Poland.

The valuations are based on average margins in December, considered relative to the business units' best estimate of the potential margin requirement at year-end 2014 if the loans had been extended at that time. Differentiated margin requirements have been calculated for each category, as specified above, based on estimated costs related to lending. The margin requirement includes costs covering normalised losses, which, as opposed to impairment recorded in the annual accounts, represent a long-term assessment of loss levels.

Retail loans carried at amortised cost are mainly loans with floating interest rate. The fair value of the retail loans has been set at amortised cost.

With respect to impaired loans, an assessment has been made of potential cash flows for the loans discounted by the effective rate of interest adjusted for changes in market conditions for corresponding non-impaired loans. Loan rates prior to provisions being made reflect the increased credit risk of the commitment. Given the general uncertainty in fair value measurements, it is evaluated that the impaired value gives a good reflection of the fair value of these loans.

Customers will often use loan products which are carried partly at amortised cost and partly at fair value. The profitability of a customer relationship is considered on an aggregate basis, and prices are set based on an overall evaluation. Correspondingly, a possible reduction in the customer relationship value is based on an overall assessment of all products. Any decline in value apart from price changes on specific products is included in the overall assessment of credits in the relevant customer relationship. Any reduction in the total customer relationship value is measured on the basis of amortised cost and reported under impairment on loans.

### Commercial paper and bonds, held to maturity

The valuation in level 2 is primarily based on observable market data in the form of interest rate curves, exchange rates and credit margins related to the individual credit and the characteristics of the bond or commercial paper. For papers classified as level 3, the valuation is based on models. See note 36 Commercial paper and bonds, held to maturity for more information.

### Due to credit institutions and deposits from customers

The estimated fair value equals the balance sheet value for credit institutions. With respect to deposits from customers, fair value is assessed to equal amortised cost.

### Securities issued and subordinated loan capital

The valuation in level 2 is based on observable market data in the form of interest rate curves and credit margins when available. Securities and subordinated loan capital in level 3 are valued based on models. The items consist mainly of funding in foreign currency.

**Note 31 Financial instruments at fair value**

DNB Bank ASA					
	Valuation based on quoted prices in an active market Level 1	Valuation based on observable market data Level 2	Valuation based on inputs other than observable market data Level 3	Accrued interest <sup>1)</sup>	Total
<i>Amounts in NOK million</i>					
<b>Assets as at 31 December 2014</b>					
Deposits with central banks	0	15 545	0	4	15 549
Due from credit institutions	0	472 418	0	127	472 545
Loans to customers	0	8 118	36 825	129	45 073
Commercial paper and bonds at fair value	34 112	175 561	246	1 828	211 746
Shareholdings	7 870	0	1 335		9 205
Financial derivatives	1	246 890	1 877		248 768
<b>Liabilities as at 31 December 2014</b>					
Due to credit institutions	0	243 738	0	40	243 778
Deposits from customers	0	49 564	0	111	49 675
Debt securities issued	0	220 707	0	133	220 840
Subordinated loan capital	0	1 259	0	2	1 261
Financial derivatives	1	273 383	1 463		274 846
Other financial liabilities	50	0	0	0	50
<b>Assets as at 31 December 2013</b>					
Deposits with central banks	0	74 162	0	1	74 163
Due from credit institutions	0	275 411	0	99	275 510
Loans to customers	0	3 604	50 423	202	54 229
Commercial paper and bonds at fair value	52 524	193 478	306	1 899	248 207
Shareholdings	8 976	88	4 007		13 071
Financial derivatives	41	141 675	1 442		143 158
<b>Liabilities as at 31 December 2013</b>					
Due to credit institutions	0	256 955	0	410	257 365
Deposits from customers	0	58 304	0	135	58 439
Debt securities issued	0	199 158	0	216	199 374
Subordinated loan capital	0	1 250	0	2	1 252
Financial derivatives	28	155 703	1 248		156 979
Other financial liabilities	0	83	0	0	83

1) Accrued interest on financial derivatives is included in the amounts in levels 2 and 3.

## Note 31 Financial instruments at fair value (continued)

	DNB Bank Group				
	Valuation based on quoted prices in an active market Level 1	Valuation based on observable market data Level 2	Valuation based on inputs other than observable market data Level 3	Accrued interest <sup>1)</sup>	Total
<i>Amounts in NOK million</i>					
<b>Assets as at 31 December 2014</b>					
Deposits with central banks	0	15 545	0	4	15 549
Due from credit institutions	0	340 290	0	44	340 334
Loans to customers	0	8 118	105 429	273	113 820
Commercial paper and bonds at fair value	38 447	147 174	251	1 893	187 765
Shareholdings	8 120	1	1 589		9 709
Financial derivatives	1	234 511	1 877		236 389
<b>Liabilities as at 31 December 2014</b>					
Due to credit institutions	0	186 544	0	30	186 574
Deposits from customers	0	49 564	0	111	49 675
Debt securities issued	0	289 360	0	591	289 952
Subordinated loan capital	0	1 259	0	2	1 261
Financial derivatives	1	184 766	1 463		186 230
Other financial liabilities <sup>2)</sup>	50	0	0	0	50
<b>Assets as at 31 December 2013</b>					
Deposits with central banks	0	74 162	0	1	74 163
Due from credit institutions	0	166 453	0	18	166 471
Loans to customers	0	3 604	128 022	378	132 004
Commercial paper and bonds at fair value	56 792	132 189	311	1 939	191 232
Shareholdings	9 184	92	4 235		13 511
Financial derivatives	41	129 293	1 442		130 775
<b>Liabilities as at 31 December 2013</b>					
Due to credit institutions	0	209 434	0	398	209 832
Deposits from customers	0	58 304	0	135	58 439
Debt securities issued	0	254 526	0	815	255 341
Subordinated loan capital	0	1 250	0	2	1 252
Financial derivatives	28	109 966	1 248		111 242
Other financial liabilities <sup>2)</sup>	0	83	0	0	83

1) Accrued interest on financial derivatives is included in the amounts in levels 2 and 3.

2) Short positions, equities trading.

### The levels

Financial instruments are categorised within different levels based on the quality of the market data for the individual instruments. With respect to financial instruments categorised as level 2, the quality of market data may vary depending on whether the relevant instrument has been traded. Thus, it will be natural that some instruments are moved between level 2 and level 3. This applies primarily to commercial paper and bonds.

#### Level 1: Valuation based on quoted prices in an active market

Classified as level 1 are financial instruments valued by using quoted prices in active markets for identical assets or liabilities.

Instruments in this category include listed shares and mutual funds, Treasury bills and commercial paper traded in active markets.

#### Level 2: Valuation based on observable market data

Classified as level 2 are financial instruments which are valued by using inputs other than quoted prices, but where prices are directly or indirectly observable for the assets or liabilities, including quoted prices in non-active markets for identical assets or liabilities.

Included in this category are, among others, interbank derivatives such as interest rate swaps, currency swaps and forward contracts with prices quoted on Reuters or Bloomberg, basis swaps between the currencies NOK, EUR, USD and GBP and cross-currency interest rate derivatives with customers with insignificant credit margins. Exchange-traded options are classified as level 2 if it is possible to scan or interpolate/extrapolate implicit volatility based on observable prices.

#### Level 3: Valuation based on other than observable market data

Classified as level 3 are financial instruments which cannot be valued based on directly observable prices. For these instruments other valuation techniques are used, such as valuation of assets and liabilities in companies, estimated cash flows and other models where key parameters are not based on observable market data.

Included in this category are loans to customers and instruments where credit margins constitute a major part of adjustments to market value.

Gains or losses, that occur when the estimated fair value is different from the transaction price (day-one gain/loss) has not had significant impact to the financial statement neither for 2014 or 2013.

## Note 31 Financial instruments at fair value (continued)

### The instruments in the different levels

#### Due from credit institutions (level 2)

The item is primarily relevant for Markets. The valuation of loans to and deposits with credit institutions is mainly based on agreed interest rate terms measured against a swap curve. The fixed-rate period is relatively short.

#### Loans to customers (level 3)

Loans consist primarily of fixed-rate loans in Norwegian kroner and parts of the portfolio of margin loans in Norwegian kroner. The value of fixed-rate loans is determined by discounting agreed interest flows over the term of the loan, using a discount factor adjusted for margin requirements. A margin requirement is calculated for margin loans, and the difference between the margin requirement and the agreed margin is discounted over the average expected time to the repricing of the loan.

#### Commercial paper and bonds (levels 2 and 3)

The valuation in level 2 is primarily based on observable market data in the form of interest rate curves, exchange rates and credit margins related to the individual credit and the characteristics of the bond or commercial paper. For paper classified as level 3, the valuation is based on indicative prices from third parties or comparable paper.

#### Equities including mutual fund holdings (levels 2 and 3)

Equities in level 2 comprise mutual fund holdings where the underlying investments are quoted equities, as well as a small volume of other mutual funds. Instruments which are classified as level 3 essentially comprise property funds, limited partnership units, private equity investments and investments in unquoted equities.

#### Financial derivatives (levels 2 and 3)

Financial derivatives classified as level 2 are primarily currency forward contracts and interest rate and currency swaps. The valuation is based on swap curves, and credit margins constitute a minor part of the value. In addition, the item comprises derivatives related to commodities and forward rate agreements. These are valued based on observable market prices. Derivatives classified as level 2 also comprise equity derivatives used in Markets' market-making activities. Most of these derivatives are related to the most traded equities on Oslo Børs, and the valuation is based on the price development of the relevant/underlying equity and observable or estimated volatility. Financial derivatives classified as level 3 are primarily connected to currency options, interest rate options in Norwegian kroner, as well as index derivatives. The valuation is based on indicative prices from third parties.

#### Due to credit institutions (level 2)

See "Due from credit institutions" above. At year-end 2013 the item also included borrowings totalling NOK 35.8 billion from Norges Bank in connection with the Norwegian government's covered bonds exchange scheme. The scheme was discontinued in 2014.

#### Deposits from customers (level 2)

Deposits carried at fair value include special-term deposits. The valuation is primarily based on measurement in relation to a swap curve, and changes in credit margins have an insignificant effect.

#### Debt securities issued (level 2)

The valuation is primarily based on observable market data in the form of interest rate curves and credit margins. The item consists mainly of funding in Norwegian kroner. For foreign currency funding, hedge accounting is used where hedges are entered into. In all other respects, debt securities issued are carried at amortised cost.

#### Subordinated loan capital (level 2)

Subordinated loans carried at fair value consist of two loans in Norwegian kroner, and the valuation is based on observable interest rate curves and credit margins.

## Note 31 Financial instruments at fair value (continued)

## Financial instruments at fair value, level 3

## DNB Bank ASA

Amounts in NOK million	Financial assets				Financial liabilities
	Loans to customers	Commercial paper and bonds	Share-holdings <sup>1)</sup>	Financial derivatives	Financial derivatives
Carrying amount as at 31 December 2012	58 058	589	3 144	877	607
Net gains on financial instruments	(142)	(3)	733	89	107
Additions/purchases	548	646	131	1 053	914
Sales	2 412	1 432	2	0	0
Settled	5 629	4	0	579	386
Transferred from level 1 or level 2	0	1 332	0	0	0
Transferred to level 1 or level 2	0	856	0	0	0
Other	0	34	2	2	6
Carrying amount as at 31 December 2013	50 423	306	4 007	1 442	1 248
Net gains on financial instruments	121	(2)	432	395	176
Additions/purchases	1 208	389	435	474	468
Sales	1 025	607	3 539	0	0
Settled	13 902	7	0	494	488
Transferred from level 1 or level 2	0	333	0	0	0
Transferred to level 1 or level 2	0	164	0	0	0
Other	0	(3)	0	60	58
Carrying amount as at 31 December 2014	36 825	246	1 335	1 877	1 463

## Financial instruments at fair value, level 3

## DNB Bank Group

Amounts in NOK million	Financial assets				Financial liabilities
	Loans to customers	Commercial paper and bonds	Share-holdings <sup>1)</sup>	Financial derivatives	Financial derivatives
Carrying amount as at 31 December 2012	136 124	593	3 374	877	607
Net gains on financial instruments	(30)	(3)	732	89	107
Additions/purchases	2 452	646	131	1 053	914
Sales	685	1 432	2	0	0
Settled	9 839	4	0	579	386
Transferred from level 1 or level 2	0	1 332	0	0	0
Transferred to level 1 or level 2	0	856	0	0	0
Other	0	34	2	2	6
Carrying amount as at 31 December 2013	128 022	311	4 235	1 442	1 248
Net gains on financial instruments	1 554	(2)	448	395	176
Additions/purchases	5 541	389	443	474	468
Sales	0	607	3 539	0	0
Settled	29 687	7	0	494	488
Transferred from level 1 or level 2	0	333	3	0	0
Transferred to level 1 or level 2	0	164	0	0	0
Other	0	(3)	0	60	58
Carrying amount as at 31 December 2014	105 429	251	1 589	1 877	1 463

1) Equities classified as level 3 comprise, in addition to pure equity investments, property fund units, limited partnership units and private equity investments.

## Loans to customers

The portfolio of loans carried at fair value consists primarily of fixed-rate loans in Norwegian kroner and a share of margin loans in Norwegian kroner.

## Fixed-rate loans

The value of fixed-rate loans is determined by discounting agreed interest flows over the term of the loan, using a discount factor adjusted for margin requirements. The discount factor used has as a starting point a swap rate based on a duration equal to the average remaining lock-in period for the relevant fixed-rate loans. The assumptions underlying the calculation of the margin requirement are based on a review of the market conditions on the balance sheet date and on an assessment of the deliberations made by external investors when investing in a corresponding portfolio. Fixed-rate loans carried at fair value totalled NOK 68 434 million at year-end 2014.

## Note 31 Financial instruments at fair value (continued)

### Margin loans carried at fair value

A margin loan has an agreed interest rate consisting of a reference interest rate and a margin add-on. Reference rates will normally be set for a period of three months, but the margin can be determined for considerably longer periods. In times of significant interest rate fluctuations and reduced liquidity in the market, as has been the case during the financial turmoil, long-term funding costs increased. This is of significance for the margin requirements used by the bank in its calculations. The margin requirements are measured against agreed margins, and discrepancies are discounted over the average period up until the expected margin adjustment. This period is based on assessments from the banking group's business areas, but will require significant judgment based on past experience. The period up until the actual adjustment of the margin represents the largest element of uncertainty in these calculations. Margin loans carried at fair value totalled NOK 36 995 million at year-end 2014.

### Commercial paper and bonds

Investments classified as level 3 primarily consist of municipal and government securities with short fixed-interest terms. The securities are of high quality, but with limited liquidity.

### Equities including mutual fund holdings

Investments classified as level 3 consist of private equity funds, limited partnerships and unquoted equities. A common denominator for these investments is that there is a lag in the access to information from the units. In times of financial market turmoil, there may be considerable uncertainty related to the valuation of these investments.

### Financial derivatives, assets and liabilities

Items classified as level 3 are primarily currency options, interest rate options in Norwegian kroner and derivatives related to developments in the consumer price index.

DNB Bank ASA			Breakdown of fair value, level 3		DNB Bank Group		
Share- holdings	Commercial paper and bonds	Loans to customers			Share- holdings	Commercial paper and bonds	Loans to customers
31 Dec. 2014	31 Dec. 2014	31 Dec. 2014			31 Dec. 2014	31 Dec. 2014	31 Dec. 2014
2 217	265	36 665	Principal amount / purchase price		102 594	270	2 381
(881)	(19)	161	Fair value adjustment <sup>1)</sup>		2 835	(19)	(792)
1 335	246	36 825	Total fair value, excluding accrued interest		105 429	251	1 589

1) Changes in the fair value of customer loans mainly result from changes in swap rates. A corresponding negative adjustment is made in the fair value of financial instruments used for financial hedging.

DNB Bank ASA		Breakdown of shareholdings, level 3						DNB Bank Group	
Total	Other	Private Equity (PE) funds	Unquoted equities		Unquoted equities	Private Equity (PE) funds	Other	Total	
1 335	26	502	807	Carrying amount as at 31 December 2014	1 060	502	26	1 589	

DNB Bank ASA			Sensitivity analysis, level 3		DNB Bank Group		
Effect of reasonably possible alternative assumptions	Carrying amount 31 Dec. 2014		Amounts in NOK million		Carrying amount 31 Dec. 2014	Effect of reasonably possible alternative assumptions	
(21)	36 825	Loans to customers			105 429	(183)	
(1)	246	Commercial paper and bonds			251	(1)	
0	1 335	Shareholdings			1 589	0	
0	414	Financial derivatives, net			414	0	

In order to show the sensitivity of the loan portfolio, the discount rate on fixed-rate loans and the margin requirement on margin-based loans have been increased by 10 basis points. DNB regularly enter into interest rate swaps, as a part of the banks interest rate strategy, when issuing new fixed-rate loans. A change in the interest rate which impacts the fair value of the fixed-rate loans will therefore give the opposite impact on the related interest rate derivatives.

Level 3 bonds mainly represent investments in Norwegian municipalities, country municipalities, savings banks and power companies. A 10 basis point increase in the discount rate has had insignificant effects.



## Note 32 Offsetting

The table includes items which are generally carried by Markets and DNB Livsforsikring and for which agreements on netting and the exchange of collateral have been concluded.

The banking group's netting rights are in compliance with general rules in Norwegian legislation. Netting clauses have been included in all of the bank's standard loan agreements and in product agreements in Markets. CSA agreements (Credit Support Annex) have been entered into with most of the major banks. This implies that the market value of all derivatives entered into between DNB and the counterparty is settled either daily or weekly. Master netting agreements give access to setting off other outstanding accounts with customers if certain conditions occur. The amounts are not set off in the balance sheet as the transactions are generally not settled on a net basis.

DNB Bank ASA					
Amounts in NOK million	Gross amount	Amounts offset in the statement of financial position	Carrying amount	Netting agreements	Other collateral <sup>1)</sup>
<b>Assets as at 31 December 2014</b>					Amounts after possible netting
Due from credit institutions <sup>2)</sup>	332 548		332 548		332 548 0
Loans to customers <sup>2)</sup>	8 855		8 855		8 855 0
Financial derivatives <sup>3)</sup>	208 584		208 584	79 156	57 480 71 948
<b>Liabilities as at 31 December 2014</b>					
Financial derivatives <sup>4)</sup>	222 719		222 719	79 156	42 247 101 316

DNB Bank Group					
Amounts in NOK million	Gross amount	Amounts offset in the statement of financial position	Carrying amount	Netting agreements	Other collateral <sup>1)</sup>
<b>Assets as at 31 December 2014</b>					Amounts after possible netting
Due from credit institutions <sup>2)</sup>	332 675		332 675		332 675 0
Loans to customers <sup>2)</sup>	8 948		8 948		8 948 0
Financial derivatives <sup>3)</sup>	196 205		196 205	79 178	57 480 59 547
<b>Liabilities as at 31 December 2014</b>					
Financial derivatives <sup>4)</sup>	134 167		134 167	79 178	42 247 12 742

1) Includes both securities received/transferred from/to counterparties and securities received/placed as collateral in depositories in Clearstream or Euroclear.

2) Includes reverse repurchase agreements, securities borrowing and loans collateralised by securities.

3) Recorded derivatives include collateral pledged. In the above table, the collateral has been excluded, and the stated amount thus corresponds to the derivative's market value.

4) Recorded derivatives include collateral received. In the above table, the collateral has been excluded, and the stated amount thus corresponds to the derivative's market value.

## Note 33 Shareholdings

### Investments in shares, mutual funds and equity certificates <sup>1)</sup>

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
13 071	9 205	Total investments in shares, mutual funds and equity certificates	9 709	13 511

### Specification of the largest investments in shares, mutual funds and equity certificates as at 31 December 2014

DNB Bank ASA				DNB Bank Group			
Carrying amount in NOK 1 000	Number of shares	Ownership share in per cent <sup>2)</sup>	Carrying amount	Carrying amount in NOK 1 000	Number of shares	Ownership share in per cent <sup>2)</sup>	Carrying amount
<b>Financial institutions</b>				<b>Financial institutions</b>			
Gjensidige Forsikring 3)	806 464	0.2	96 389	Bank of New York	33 000	0.0	243 779
Storebrand ASA 3)	5 652 557	1.3	165 055	Gjensidige Forsikring <sup>2)</sup>	806 464	0.2	96 389
Other financial institutions			243 247	Storebrand ASA	5 652 557	1.3	165 055
<b>Total financial institutions</b>			<b>506 600</b>	Other financial institutions			251 357
				<b>Total financial institutions</b>			<b>759 579</b>
<b>Norwegian companies</b>				<b>Norwegian companies</b>			
American Shipping Company <sup>2)</sup>	4 005 100	6.6	150 191	American Shipping Company <sup>2)</sup>	4 005 100	6.6	150 191
DNB Eiendomsinvest 1 <sup>2)</sup>	22 299 943	53.4	417 708	DNB Eiendomsinvest 1 <sup>2)</sup>	22 299 943	53.4	417 708
Grieg Seafood <sup>2)</sup>	22 220 738	19.9	633 291	Grieg Seafood <sup>2)</sup>	22 220 738	19.9	633 291
Hexagon Composites <sup>2)</sup>	6 015 000	4.5	137 142	Hexagon Composites <sup>2)</sup>	6 015 000	4.5	137 142
Koksa Eiendom	16 198 752	12.6	101 667	Koksa Eiendom	16 198 752	12.6	101 667
Marine Harvest <sup>2)</sup>	10 730 360	2.6	1 104 154	Marine Harvest <sup>2)</sup>	10 730 360	2.6	1 104 154
Norsk Hydro <sup>2)</sup>	15 373 255	0.7	652 447	Norsk Hydro <sup>2)</sup>	15 373 255	0.7	652 447
Norway Royal Salmon <sup>2)</sup>	2 595 447	6.0	168 055	Norway Royal Salmon <sup>2)</sup>	2 595 447	6.0	168 055
Norwegian Air Shuttle <sup>2)</sup>	688 700	2.0	190 219	Norwegian Air Shuttle <sup>2)</sup>	688 700	2.0	190 219
Odjell 3)	5 843 429	8.9	168 291	Odjell 3)	5 843 429	8.9	168 291
Opera Software 3)	977 731	0.7	92 884	Opera Software 3)	977 731	0.7	92 884
Orkla <sup>2)</sup>	2 842 730	0.3	145 406	Orkla <sup>2)</sup>	2 842 730	0.3	145 406
Sevan Drilling <sup>2)</sup>	216 065 464	36.3	231 190	Sevan Drilling <sup>2)</sup>	216 065 464	36.3	231 190
Statol <sup>2)</sup>	857 145	0.0	112 457	Statol <sup>2)</sup>	857 145	0.0	112 457
Telenor <sup>2)</sup>	929 401	0.1	140 804	Telenor <sup>2)</sup>	929 401	0.1	140 804
Yara International <sup>2)</sup>	485 534	0.2	162 071	Yara International <sup>2)</sup>	485 534	0.2	162 071
Other Norwegian companies			1 119 800	Other Norwegian companies			1 258 001
<b>Total Norwegian companies</b>			<b>5 727 778</b>	<b>Total Norwegian companies</b>			<b>5 965 979</b>
<b>Companies based abroad</b>				<b>Companies based abroad</b>			
Archer Ltd	24 178 163	4.2	97 680	Archer Ltd	24 178 163	4.2	97 680
BW LPG Ltd	335 536	0.2	17 193	BW LPG Ltd	335 536	0.2	17 193
CLS Group Holdings AG	3 451	1.2	24 087	Cape Investment Corp.	9 261	13.9	110 356
Deep Sea Supply <sup>2)</sup>	33 523 000	12.8	177 337	CLS Group Holdings AG	3 451	1.2	24 087
Golar LNG <sup>2)</sup>	4 375 000	5.4	1 124 611	Deep Sea Supply <sup>2)</sup>	33 523 000	12.8	177 337
Golden Ocean Group <sup>2)</sup>	9 065 676	2.0	42 971	Golar LNG <sup>2)</sup>	4 375 000	5.4	1 124 611
North Atlantic Drilling <sup>2)</sup>	3 536 700	1.6	42 760	Golden Ocean Group <sup>2)</sup>	9 065 676	2.0	42 971
Seadrill <sup>2)</sup>	7 720 069	1.6	667 402	North Atlantic Drilling <sup>2)</sup>	3 536 700	1.6	42 760
Subsea 7 <sup>2)</sup>	1 437 935	0.4	110 074	Seadrill <sup>2)</sup>	7 720 069	1.6	667 402
Other companies based abroad			164 289	Subsea 7 <sup>2)</sup>	1 437 935	0.4	110 074
<b>Total companies based abroad</b>			<b>2 468 406</b>	Other companies based abroad			166 965
				<b>Total companies based abroad</b>			<b>2 581 436</b>
<b>Mutual funds</b>				<b>Mutual funds</b>			
Interest funds			0	Interest funds			0
Combination funds			0	Combination funds			0
Mutual funds			0	Mutual funds			325
Private equity funds			502 534	Private equity funds			502 534
Other funds			0	Other funds			219
<b>Total mutual funds</b>			<b>502 534</b>	<b>Total mutual funds</b>			<b>503 078</b>
Total investments in shares, mutual funds and equity certificates				Total investments in shares, mutual funds and equity certificates			
9 205 407				9 709 073			

1) Equity certificates represent investments in savings banks.

2) Ownership share in per cent is based on the company's total share capital and does not include derivative contracts.

3) Shares and funds carried at fair value in Markets totalled NOK 7 915 million at year-end 2014. Markets' equity investments are mainly an instrument in hedging its equity derivative exposure through the business area's market making activities. Value at Risk for the equity operations in Markets represented approximately NOK 3.0 million at year-end 2014.

**Note 34 Transferred assets or assets with other restrictions**

DNB Bank ASA		Transferred assets still recognised in the balance sheet	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		<i>Amounts in NOK million</i>		
		<b>Guarantees</b>		
3 111	2 809	Loans transferred to Eksportfinans	2 809	3 111
		<b>Repurchase agreements</b>		
12 914	2 096	Commercial paper and bonds	2 096	12 914
35 755	0	Stimulus package - swap scheme with Norges Bank	0	35 755
		<b>Securities lending</b>		
5 597	1 374	Shares	1 374	5 597
57 376	6 279	Total repurchase agreements and securities lending	6 279	57 376

DNB Bank ASA		Liabilities associated with the assets	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		<i>Amounts in NOK million</i>		
		<b>Guarantees</b>		
3 111	2 809	Deposits from Eksportfinans	2 809	3 111
		<b>Repurchase agreements</b>		
12 914	1 890	Due to credit institutions	1 890	12 914
35 755	0	Funding from Norges Bank	0	35 755
		<b>Securities lending</b>		
6 856	1 379	Due to credit institutions	1 379	6 856
314	65	Deposits from customers	65	314
58 949	6 142	Total liabilities	6 142	58 949

DNB Bank ASA has recognised loans which according to a legal agreement have been transferred to Eksportfinans ASA, but that are guaranteed for by the bank. According to the agreement, the bank still carries interest rate, settlement and credit risk associated with the transferred loans. The loans have a corresponding liability recognised as deposits from Eksportfinans.

**Restricted assets**

Local statutory capital requirements might restrict the ability of the Group to access or transfer assets freely to or from other entities within the Group and to settle liabilities within the Group.

Restrictions affecting the Group's ability to use assets:

- The Group has pledged assets to collateralise its obligations (pledged securities) and issued covered bonds (cover pool), see note 52 for further information.
- The Group has pledged collateral in connection with derivative instruments, see note 16 for further information.

**Note 35 Securities received which can be sold or repledged <sup>1)</sup>**

DNB Bank ASA		Securities received	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		<i>Amounts in NOK million</i>		
		<b>Reverse repurchase agreements</b>		
136 884	333 464	Commercial paper and bonds	333 739	136 980
		<b>Securities borrowing</b>		
5 396	4 882	Shares	4 882	5 396
142 280	338 346	Total securities received	338 621	142 377
		<i>Of which securities received and subsequently sold or repledged:</i>		
12 527	15 418	Commercial paper and bonds	15 418	12 527
3 347	3 331	Shares	3 331	3 347

1) Securities which have been purchased under an agreement to resell are generally not recognized, as the risk and returns associated with ownership of the assets are normally not transferred. Such transactions primarily involve fixed-income securities. Securities received, including securities received as collateral, are registered off the balance sheet irrespective of whether the Group has the right to sell or repledge the securities. Upon the sale of securities received, the Group will record an obligation in the balance sheet.

## Note 36 Commercial paper and bonds, held to maturity

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
63 087	31 927	International bond portfolio	31 927	63 087
231	0	Other units	0	231
<b>63 318</b>	<b>31 927</b>	<b>Commercial paper and bonds, held to maturity</b>	<b>31 927</b>	<b>63 318</b>

DNB Bank owns bonds and commercial paper which, among other things, can be used in liquidity management, as liquidity buffers and as a basis for furnishing collateral for operations in various countries. With effect from 1 July 2008, the international bond portfolio in Markets was reclassified from the category "fair value through profit or loss" to "held-to-maturity investments". Portfolios in this category are recorded at amortised cost and written down if there is objective evidence of a decrease in value.

In line with IAS 39, the portfolio has been reviewed to identify objective indications of impairment. No impairment losses have been identified in the portfolio.

### Measurement of the reclassified bond portfolio

The reclassification in accordance with IAS 39 Financial Instruments: Recognition and Measurements requires that the value of the portfolio based on the principles applied before the reclassification be reported. In a normal market situation, the portfolio would have been recorded at external observable prices before the reclassification. Due to the financial turmoil, there were no such observable prices in the market in 2008. In order to meet the disclosure requirement, the portfolio was thus measured at fair value according to models used for financial instruments not traded in an active market. The models were based on a regression analysis whereby historical market data (explanatory variables) which were observable even during the financial turmoil were used to explain historical changes in value in the portfolio. During the period from the fourth quarter of 2006 up to and including the second quarter of 2008, the model showed a high level of correlation between changes in given market data and changes in the value of the portfolio, which at the time was priced in an active market or through broker quotes which were believed to be fairly reliable. As of 1 January 2014, the fair value of the portfolio is determined based on broker quotes. If fair value had been used to determine the value of the portfolio in 2014, there would have been a NOK 83 million increase in profits.

### Effects of the reclassifications of the international bond portfolio

By measuring the portfolio at amortised cost, the value of the portfolio as at 31 December 2014 was NOK 0.4 billion higher than if the previous valuation principle had been retained. On the reclassification date, the carrying amount of the portfolio was NOK 88.0 billion, compared with NOK 17.6 billion at end-December 2014. The average term to maturity of the portfolio was 5.6 years, and the change in value resulting from an interest rate adjustment of one basis point was NOK 10 million at end-December 2014.

Effects on profits of the reclassification	DNB Bank Group	
Amounts in NOK million	2014	2013
Recorded amortisation effect	106	163
Net gain, if valued at fair value	189	452
Effects of reclassification on profits	(83)	(289)

Effects on the balance sheet of the reclassification	DNB Bank Group	
Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Recorded unrealised losses	497	603
Unrealised losses, if valued at fair value	943	1 132
Effects of reclassification on the balance sheet	446	529

Development in the portfolio after the reclassification	DNB Bank Group	
Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Reclassified portfolio, carrying amount	17 558	20 313
Reclassified portfolio, if valued at fair value	17 112	19 784
Effects of reclassification on the balance sheet	446	529

### International bond portfolio (measured at fair value and held to maturity)

New investments in the international bond portfolio as from 2011 mainly represent covered and government-guaranteed bonds, these investments are carried at fair value. As at 31 December 2014 the international bond portfolio represented NOK 124.6 billion. 69.2 per cent of the securities in the portfolio had an AAA rating, while 24.6 per cent were rated AA. There were no synthetic securities in the portfolio and no investments in US sub-prime bonds or Collateralised Debt Obligations, CDOs. Nor were any investments made in Portugal, Italy, Ireland, Greece or Spain. The structure of the international bond portfolio is shown below.

## Note 36 Commercial paper and bonds, held to maturity (continued)

Asset class	Per cent	DNB Bank Group
	31 Dec. 2014	NOK million 31 Dec. 2014
Residential mortgages	23.60	29 531
Corporate loans	0.01	13
Government related	34.90	43 670
Covered bonds	41.49	51 916
Total international bond portfolio, nominal values	100.00	125 130
Accrued interest, amortisation effects and fair value adjustments		(520)
Total international bond portfolio		124 610
Total international bond portfolio, held to maturity		31 927
Of which reclassified portfolio		17 558

The average term to maturity of the international bond portfolio is 3.0 years, and the change in value resulting from an interest rate adjustment of one basis point was NOK 11 million at end-December 2014.

## Note 37 Investment properties

Amounts included in the income statement	DNB Bank Group	
Amounts in NOK million	2014	2013
Rental income from investment properties	216	223
Direct expenses (including repairs and maintenance) related to investment properties generating rental income	78	89
Direct expenses (including repairs and maintenance) related to investment properties not generating rental income	37	32
Total	101	102

Investment properties are mainly related to acquired companies and are classified at level 3 in the valuation hierarchy.

Changes in the value of investment properties	DNB Bank Group	
Amounts in NOK million	Investment properties	
Carrying amount as at 31 December 2012		5 034
Additions, purchases of new properties		312
Additions, capitalised investments		(27)
Additions, acquired companies		0
Net gains resulting from adjustment to fair value		(286)
Net gains resulting from adjustment to fair value of projects		(1)
Disposals		1 278
Exchange rate movements		860
Carrying amount as at 31 December 2013		4 615
Additions, purchases of new properties		397
Additions, capitalised investments		37
Additions, acquired companies		304
Net gains resulting from adjustment to fair value		46
Net gains resulting from adjustment to fair value of projects		(1)
Disposals		896
Exchange rate movements		242
Carrying amount as at 31 December 2014		4 743
Contractual commitments related to the acquisition or construction of investment properties, not capitalised as at 31 December 2014		0

**Note 38 Investments in associated companies**

Amounts in NOK million	DNB Bank Group	
	2014	2013
Carrying amount as at 1 January	3 096	2 866
Share of profits after tax	(1 493)	(1 871)
Impairment of the ownership interest in Eksportfinans AS <sup>1)</sup>	1 719	2 234
Additions/disposals	(34)	(93)
Dividends	(14)	(39)
<b>Carrying amount as at 31 December <sup>2)</sup></b>	<b>3 275</b>	<b>3 096</b>

Amounts in NOK million	Assets	Liabilities			Ownership	Carrying	Carrying
	31 Dec.	31 Dec.	Income	Profit	share (%)	amount	amount
	2014 <sup>3)</sup>	2014 <sup>3)</sup>	2014 <sup>3)</sup>	2014 <sup>3)</sup>	2014	2014	2013
Eksportfinans AS <sup>1)</sup>	85 629	77 869	(5 599)	(4 273)	40	3 200	2 952
Other associated companies						75	144
<b>Total</b>						<b>3 275</b>	<b>3 096</b>

Amounts in NOK million	DNB Bank ASA			
	Dividend	Ownership	Carrying	Carrying
		share (%)	amount	amount
	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.	31 Dec.
	2014	2014	2014	2013
Eksportfinans AS <sup>1)</sup>	0	40	919	919
Other associated companies			56	147
<b>Total</b>			<b>975</b>	<b>1 066</b>

1) Moody's and Standard & Poor's downgrades of Eksportfinans' credit rating in the fourth quarter of 2011 resulted in sizeable unrealised gains on the company's long-term funding. The effect of these unrealised gains on DNB's holding, after tax, represented NOK 11.8 billion. After reviewing the fair value of the company in connection with the closing of the annual accounts, DNB wrote down the value by an amount corresponding to unrealised gains on Eksportfinans' own debt in the fourth quarter of 2011. In 2012, 2013 and 2014, the required rate of return in the market was reduced, and Eksportfinans had sizeable unrealised losses on own debt. The impairment loss recorded by DNB in the fourth quarter of 2011 was reversed by an amount corresponding to these unrealised losses. Reversals totalling NOK 1.7 billion were made in 2014. The remaining impairment loss was NOK 0.3 billion at year-end 2014. The impairment loss in 2011 and subsequent reversals have been reported on the line "Profit from companies accounted for by the equity method" along with DNB's share of profits from the company.

2) Include deferred tax positions and value adjustments not reflected in the company's balance sheet.

3) Values in the accounts of associated companies. Preliminary and unaudited accounts have been used.

**Eksportfinans**

On 28 March 2014, a judgment in favour of Eksportfinans was delivered in the legal dispute described in the annual report for 2013, whereby a complaint had been filed against Eksportfinans by Silver Point Capital Fund LP and Silver Point Capital Offshore Master Fund LP (Silver Point) with the Tokyo District Court. The judgment is final.

**Note 39 Investments in subsidiaries as at 31 December 2014**

				DNB Bank ASA		
Amounts in NOK 1 000				Ownership	share in	Carrying
Values in NOK unless otherwise indicated				share in	per cent	amount
	Share capital	Number of shares	Nominal value			
<b>Foreign subsidiaries</b>						
DNB Invest Denmark	DKK 12 765 228	12 765 228 468	DKK 12 765 228	100.00		10 012 079
DNB Bankas	LTL 656 665	5 710 134	LTL 656 665	100.00		3 320 431
DNB Banka	EUR 191 178	191 178 337	EUR 191 178	100.00		2 109 109
DNB Bank	EUR 9 376	937 643	EUR 9 376	100.00		902 480
DNB Bank Polska	PLN 1 257 200	1 257 200 000	PLN 1 257 200	100.00		1 773 563
Den Norske Syndicates	GBP 200	200 000	GBP 200	100.00		2 302
DNB Asia <sup>1)</sup>	USD 1 500 000	150 000 000	USD 1 500 000	100.00		11 080 875
DNB Asia <sup>1)</sup>	SGD 20 000	20 000 000	SGD 20 000	100.00		100 768
DNB Brasil	BRL 600	600 000	BRL 600	100.00		2 290
DNB Capital <sup>2)</sup>	USD		USD	100.00		17 729 400
DNB Luxembourg	EUR 30 000	70 000	EUR 30 000	100.00		269 367
DNB Markets Inc.	USD 1	1 000	USD 1	100.00		2 704
DNB Reinsurance	21 000	21 000	21 000	100.00		21 000
DNB Sweden	SEK 50	50 000	SEK 50	100.00		48
Pres-Vac	DKK 19 797	19 797 230	DKK 19 797	100.00		66 024
<b>Domestic subsidiaries</b>						
Bryggetorget Holding	3 000	3 000	3 000	100.00		77 076
Digital Wallet	297	2 970	297	100.00		19 761
DNB Boligkreditt	3 077 000	30 770 000	3 077 000	100.00		25 584 000
DNB Eiendom	10 003	100 033	10 003	100.00		158 021
DNB Eiendomsutvikling	91 000	91 000 000	91 000	100.00		238 731
DNB Gjenstandsadministrasjon	3 000	30	3 000	100.00		3 000
DNB Invest Holding	100 000	200 000	100 000	100.00		243 000
DNB Meglerservice	1 200	12	1 200	100.00		10 220
DNB Næringskreditt	550 000	550 000	550 000	100.00		5 240 942
DNB Næringsmegling	1 000	10 000	1 000	100.00		24 000
DNB Polish Properties	1 200	1 200	1 200	100.00		65 113
E6 Logistikk	1 389	138 898	1 389	100.00		101 248
Godjellet	8 030	8 030	8 030	100.00		55 126
Godsengen	100	100	100	100.00		31 030
Kongsberg Industriendom	100	1 000	100	100.00		10 000
Nordlandsbanken Invest	2 600	2 600	2 600	100.00		12 690
<b>Total investments in subsidiaries</b>						<b>79 256 398</b>

1) DNB Asia Ltd has part of its share capital denominated in SGD (due to local requirements) and a part of its share capital denominated in USD.

2) DNB Capital LLC, a limited liability company, has paid-in capital of USD 2.4 billion.

**Hedging of investments in subsidiaries**

In DNB Bank ASA, currency risk associated with foreign currency investments in subsidiaries is subject to fair value hedging. The hedging instruments used are mainly debt securities issued. Changes in the value of the investments and hedging instruments resulting from exchange rate movements are recorded in the income statement. At group level, net investments in subsidiaries are hedged through cash flow hedges for an amount corresponding to DNB Bank's investments. Changes in the value of investments and hedging instruments are recorded in the comprehensive income statement. Ineffectiveness in the hedging relationship is recognised in the income statement. The weakening of the Norwegian krone though 2014 increased the value of investments in subsidiaries by NOK 6 200 million, which was offset by a corresponding reduction in the value of hedging contracts, adjusted for tax effects. In 2013, there was an increase in the value of investments in subsidiaries by NOK 2 860 million.

**Note 40 Intangible assets**

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
2 956	2 963	Goodwill <sup>1)</sup>	3 047	3 041
709	635	Capitalised systems development	1 025	1 166
246	197	Sundry intangible assets	243	256
<b>3 911</b>	<b>3 794</b>	<b>Total intangible assets</b>	<b>4 315</b>	<b>4 464</b>

DNB Bank ASA				
Amounts in NOK million	Goodwill <sup>1)</sup>	Capitalised systems development	Other intangible assets	Total
Cost as at 1 January 2013	3 564	1 790	825	6 179
Additions		195	9	204
Additions from the acquisition/establishment of other companies				0
Increase/reduction in cost price				0
Disposals		5	6	11
Exchange rate movements	51	1	9	61
Cost as at 31 December 2013	3 615	1 981	837	6 433
Total depreciation and impairment as at 1 January 2013	657	982	541	2 180
Depreciation		288	49	337
Additions				0
Impairment		1		1
Disposals				0
Exchange rate movements	2		1	3
Total depreciation and impairment as at 31 December 2013	659	1 271	591	2 522
<b>Carrying amount as at 31 December 2013</b>	<b>2 956</b>	<b>709</b>	<b>246</b>	<b>3 911</b>
Cost as at 1 January 2014	3 615	1 981	837	6 432
Additions		182		182
Additions from the acquisition/establishment of other companies				0
Increase/reduction in cost price				0
Disposals		6		6
Exchange rate movements	7		1	8
Cost as at 31 December 2014	3 622	2 157	838	6 617
Total depreciation and impairment as at 1 January 2014	657	1 271	591	2 519
Depreciation		256	50	306
Additions				0
Impairment		(4)		(4)
Disposals		1		1
Exchange rate movements	2	1		2
Total depreciation and impairment as at 31 December 2014	659	1 522	641	2 822
<b>Carrying amount as at 31 December 2014</b>	<b>2 963</b>	<b>635</b>	<b>197</b>	<b>3 794</b>

1) See note 41 Goodwill



## Note 40 Intangible assets (continued)

Amounts in NOK million	DNB Bank Group			
	Goodwill <sup>1)</sup>	Capitalised systems development	Other intangible assets	Total
Cost as at 1 January 2013	4 840	3 223	1 041	9 104
Additions	13	344	43	400
Additions from the acquisition/establishment of other companies				0
Increase/reduction in cost price				0
Disposals <sup>2)</sup>	442	15	33	489
Exchange rate movements	185	158	30	373
Cost as at 31 December 2013	4 596	3 710	1 081	9 387
Total depreciation and impairment as at 1 January 2013	1 804	1 695	779	4 278
Depreciation		375	56	431
Impairment <sup>3)</sup>	57	501		559
Disposals <sup>2)</sup>	442	34	14	394
Exchange rate movements	136	7	3	146
Total depreciation and impairment as at 31 December 2013	1 555	2 544	824	4 924
<b>Carrying amount as at 31 December 2013</b>	<b>3 041</b>	<b>1 166</b>	<b>256</b>	<b>4 464</b>
Cost as at 1 January 2014	4 596	3 710	1 081	9 387
Additions		198	47	245
Additions from the acquisition/establishment of other companies				0
Increase/reduction in cost price				0
Disposals		19	27	46
Exchange rate movements	12	57	10	79
Cost as at 31 December 2014	4 607	3 947	1 110	9 665
Total depreciation and impairment as at 1 January 2014	1 555	2 544	824	4 924
Depreciation		354	63	416
Impairment	5	(3)		2
Disposals		4	23	26
Exchange rate movements		31	3	34
Total depreciation and impairment as at 31 December 2014	1 560	2 922	867	5 349
<b>Carrying amount as at 31 December 2014</b>	<b>3 047</b>	<b>1 025</b>	<b>243</b>	<b>4 316</b>

1) See note 41 Goodwill

2) In September 2012, an agreement was signed on the sale of SalusAnsvar AB in Sweden, and the assets were reclassified as "held for sale" as from October 2012. The sale was formally completed in late January 2013. Svensk Fastighetsförmedling AB was sold in the fourth quarter of 2013.

3) Due to reduced growth prospects and stricter capital requirements for the cash flow-generating unit, it was decided to recognise impairment losses of NOK 500 million relating to the IT solutions in the Baltics in 2013.

## Note 41 Goodwill

In the DNB Bank Group's balance sheet, the individual goodwill items and intangible assets with an indefinite useful life are allocated to cash-generating units according to which units benefit from the acquired asset. The cash-generating unit is chosen based on considerations relating to where it is possible to identify and distinguish cash flows related to the unit. A cash-generating unit may record goodwill from several transactions, and an impairment test is then performed on the total goodwill entered in the accounts in the cash-generating unit.

### Testing of values and key assumptions used in value in use calculations

Impairment testing of capitalised values is done by discounting expected future cash flows from the unit. The assessments are based on value in use of the cash-generating units. The value in use represents the sum total of the estimated present value of expected cash flows for the plan period and projected cash flows after the plan period. Cash flows for the plan period normally have a three-year perspective based on budgets and plans approved by management. It must be possible to prove that budgets and plans based on past performance in the relevant unit are realistic. In the medium term, projections beyond the plan period are based on the expected economic growth rate for the cash-generating units. In the long-term an annual growth of 2.5 per cent is anticipated, which equals the expected long-term inflation rate. When a deviating long-term growth rate is used for cash-generating units, an explanation is provided in the description below.

The discount rate is based on an assessment of the market's required rate of return for the type of activity performed in the cash-generating unit. This required rate of return reflects the risk of operations. Impairment tests are generally performed on cash flows after tax in order to be able to directly employ the market's required rate of return. If the test shows that there may be a need for impairment, an assessment is also made of the pre-tax value of the cash flows. In assessments for the 2014 accounting year, a discount rate based on an adjusted capital asset pricing model has been used with a normalized risk-free interest rate in the unit's home market plus a normalized risk premium of 4 per cent. Beta values are estimated for each cash-generating unit. The normalised risk free interest rate is estimated to 5 per cent for units in Norway and Sweden.

For units where recorded goodwill approximates the estimated value in use, DNB has carried out sensitivity analyses. These consider whether a change of key assumptions used in valuations of a unit would result in its capitalised value exceeding its value in use. Sensitivity analyses carried out in 2014 showed that probable changes in key assumptions for cash flows did not result in any need for impairment.

DNB Bank ASA		Goodwill per unit	DNB Bank Group	
Recorded 31 Dec. 2013	Recorded 31 Dec. 2014		Recorded 31 Dec. 2014	Recorded 31 Dec. 2013
		<i>Amounts in NOK million</i>		
982	982	Personal customers	982	982
483	483	Small and medium sized enterprized	483	483
502	502	Cresco	502	502
365	365	DNB Finans - car financing in Norway	365	365
398	459	DNB Finans - car financing in Sweden	459	398
225	172	Other	256	311
2 956	2 963	Total goodwill	3 047	3 041

### Personal customers – parent bank

This unit encompasses banking operations (loans and deposits) for personal customers in the regional network in Norway, and recorded goodwill mainly stems from the merger between DnB and Gjensidige NOR and the acquisition of Nordlandsbanken. In addition, some goodwill remains from previously acquired offices in Gjensidige NOR. Key assumptions for cash flows during the plan period are developments in margins, volumes and impairment of loans. The long-term growth factor of 2.5 per cent has been used also in the medium term. A required rate of return corresponding to 12.3 per cent before tax has been used.

### Small and medium sized enterprises – parent bank

This unit encompasses banking operations (loans and deposits) for corporate customers in the regional network in Norway, and recorded goodwill mainly stems from the merger between DnB and Gjensidige NOR. Key assumptions for cash flows during the plan period are developments in margins, volumes and impairment of loans. The long-term growth factor of 2.5 per cent has been used also in the medium term. A required rate of return corresponding to 12.3 per cent before tax has been used.

### Cresco

The unit encompasses external distribution of credit cards under the Cresco brand. Goodwill stems from the merger between DnB and Gjensidige NOR and the previous acquisition premium from the acquisition of Gjensidige Bank's credit card portfolio. Key assumptions for cash flows during the plan period are developments in margins, volumes and impairment of loans. The long-term growth factor of 2.5 per cent has been used also in the medium term. A required rate of return corresponding to 12.3 per cent before tax has been used.

### DNB Finans – car financing in Norway

The unit encompasses DNB's car financing operations in Norway, and goodwill stems from DNB's acquisition of Skandiabanken's car financing operations in Norway with effect from 2008. Critical assumptions for cash flows during the plan period are car sales figures in Norway and DNB Finans' ability to retain customer relations with important car dealers, along with long-term margin developments and the level of impairment of loans. The long-term growth factor of 2.5 per cent has been used also in the medium term. A required rate of return corresponding to 12.3 per cent before tax has been used.

## Note 41 Goodwill (continued)

### DNB Finans – car financing in Sweden

The unit encompasses DNB Finans' car financing operations and leasing portfolio in Sweden. Goodwill stems from the previous acquisition of leasing portfolios and operations within vendor-based car financing in Sweden, and from the acquisition of Skandiabanken's car financing operations in Sweden in 2008. Key assumptions for cash flows are car sales figures in Sweden and DNB Finans' ability to retain customer relations with important car dealers, along with long-term margin developments and the level of impairment of loans. The long-term growth factor of 2.5 per cent has been used also in the medium term. A required rate of return corresponding to 12.3 per cent before tax has been used.

## Note 42 Fixed assets

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
406	324	Bank buildings and other properties	850	988
1 263	1 394	Machinery, equipment and vehicles	1 558	1 403
5 311	5 568	Fixed assets operating leases	5 569	5 314
61	104	Other fixed assets	152	110
<b>7 041</b>	<b>7 390</b>	<b>Total fixed assets</b>	<b>8 128</b>	<b>7 816</b>

DNB Bank ASA				
Amounts in NOK million	Bank buildings and other properties	Machinery, equipment and vehicles	Fixed assets operating leases	Total <sup>1)</sup>
Accumulated cost as at 31 December 2013	500	2 886	7 615	11 001
Reclassified fixed assets	(184)	184	0	0
Additions	139	243	2 229	2 610
Additions from the mergers/acquisitions/establishment of other companies	41	32	0	73
Fixed assets, reclassified as held for sale	0	0	0	0
Disposals	87	88	1 669	1 844
Exchange rate movements	2	8	83	93
Cost as at 31 December 2014	411	3 265	8 258	11 933
Total depreciation and impairment as at 31 December 2013	93	1 624	2 304	4 020
Additions from the mergers/acquisitions/establishment of other companies	23	8	0	31
Disposals	40	36	797	873
Depreciation <sup>2)</sup>	10	271	1 149	1 430
Impairment	0	2	0	2
Exchange rate movements	1	2	34	37
Total depreciation and impairment as at 31 December 2014	87	1 870	2 690	4 647
Carrying amount as at 31 December 2014	324	1 394	5 568	7 286

## Note 42 Fixed assets (continued)

Amounts in NOK million	DNB Bank Group			
	Bank buildings and other properties	Machinery, equipment and vehicles	Fixed assets operating leases	Total <sup>1)</sup>
Accumulated cost as at 31 December 2013	1 215	3 354	7 624	12 194
Reclassified fixed assets	(184)	184	0	0
Additions	187	322	2 229	2 738
Additions from the mergers/aquisitions/establishment of other companies	41	32	0	73
Fixed assets, reclassified as held for sale	0	0	0	0
Disposals	211	184	1 673	2 068
Exchange rate movements	37	17	83	137
Cost as at 31 December 2014	1 084	3 725	8 263	13 072
Total depreciation and impairment as at 31 December 2013	227	1 951	2 310	4 488
Additions from the mergers/aquisitions/establishment of other companies	23	8	0	31
Disposals	40	120	800	961
Depreciation <sup>2)</sup>	24	314	1 150	1 488
Impairment	(1)	10	0	9
Exchange rate movements	1	6	34	41
Total depreciation and impairment as at 31 December 2014	234	2 167	2 694	5 095
Carrying amount as at 31 December 2014	850	1 558	5 569	7 977

1) The total does not include "Other fixed assets".

2) Based on cost less any residual value, other assets are subject to straight-line depreciation over their expected useful life within the following limits:

Technical installations	10 years
Machinery	3-10 years
Fixtures and fittings	5-10 years
Computer equipment	3-5 years
Means of transport	5-7 years

The DNB Bank ASA has not placed any collateral for loans/funding of fixed assets, including property.

**Note 43 Leasing**

DNB Bank ASA		Financial leases (as lessor)	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		Gross investment in the lease		
9 019	9 726	Due within 1 year	11 051	10 293
23 240	25 063	Due in 1-5 years	28 230	26 007
2 428	2 619	Due in more than 5 years	2 673	2 459
34 687	37 408	Total gross investment in the lease	41 955	38 759
		Present value of minimum lease payments		
8 739	9 425	Due within 1 year	10 436	9 815
18 709	20 176	Due in 1-5 years	23 145	21 318
1 610	1 736	Due in more than 5 years	1 787	1 640
29 057	31 337	Total present value of lease payments	35 368	32 774
5 630	6 071	Unearned financial income	6 586	5 985
48	52	Unguaranteed residual values accruing to the lessor	52	48
1 404	1 514	Accumulated loan-loss provisions	1 613	1 525
38	41	Variable lease payments recognised as income during the period	95	94

DNB Bank ASA		Operational leases (as lessor)	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		Future minimum lease payments under non-cancellable leases		
337	355	Due within 1 year	355	339
1 659	1 734	Due in 1-5 years	1 722	1 662
35	35	Due in more than 5 years	34	35
2 031	2 124	Total future minimum lease payments under non-cancellable leases	2 110	2 036

DNB Bank ASA		Operational leases (as lessee)	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		Minimum future lease payments under non-cancellable leases		
105	61	Due within 1 year	88	110
771	837	Due in 1-5 years	853	812
6 727	6 328	Due in more than 5 years	6 328	6 727
7 603	7 226	Total minimum future lease payments under non-cancellable leases	7 269	7 649
		Total minimum future sublease payments expected to be received under non-cancellable subleases		
600	473		303	428

DNB Bank ASA		Amounts in NOK million	DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
		Leases recognised as an expense during the period		
1 030	936	Minimum lease payments	898	1 062
0	0	Variable lease payments	0	0
1 030	936	Total leases recognised as an expense during the period	898	1 062
54	33	Impairment of leases	33	54

**Financial leases (as lessor)**

The DNB Bank Group's financial leasing operations apply to DNB Bank ASA and DNB's operations in Baltics and Poland.

**Operational leases (as lessor)**

Comprises operational leasing operations in DNB Bank ASA and DNB's operations in Baltics and Poland.

**Operational leases (as lessee)**

Mainly comprises premises leased by DNB Bank ASA. The DNB Group's contractual minimum lease payments which are due in more than five years include the contract to lease headquarters in Bjørvika in Oslo, and central offices in Bergen and Trondheim. DNB Livsforsikring entered into a contract in 2012 to purchase the buildings which constitute DNB's headquarters in Bjørvika and took over the final building towards the end of 2013.

**Note 44 Other assets**

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
573	430	Accrued expenses and prepaid revenues	570	689
2 488	1 128	Amounts outstanding on documentary credits and other payment services	1 156	2 492
3 393	3 994	Unsettled contract notes	4 298	3 393
23 029	11 029	Other amounts outstanding <sup>1)</sup>	6 276	9 444
<b>29 483</b>	<b>16 581</b>	<b>Total other assets <sup>2)</sup></b>	<b>12 301</b>	<b>16 017</b>

1) DNB Bank ASA had outstanding group contributions totaling NOK 5 104 million as at 31 December 2014.

2) Other assets are generally of a short-term nature.

**Note 45 Deposits from customers for principal customer groups <sup>1)</sup>**

DNB Bank ASA			DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014	Amounts in NOK million	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
301 614	318 417	Private individuals	343 765	323 102
65 918	61 773	Transportation by sea and pipelines and vessel construction	61 909	66 090
35 285	40 273	Real estate	41 309	36 213
31 421	60 351	Manufacturing	63 669	33 535
130 163	146 660	Services	154 339	137 780
38 030	34 369	Trade	37 190	40 573
40 908	31 594	Oil and gas	31 648	40 928
35 665	43 773	Transportation and communication	45 873	37 395
17 223	18 574	Building and construction	20 143	18 713
25 784	27 109	Power and water supply	29 096	27 576
5 798	4 427	Seafood	4 446	5 863
2 530	2 419	Hotels and restaurants	2 573	2 636
2 464	3 284	Agriculture and forestry	4 735	3 546
40 074	44 687	Central and local government	45 693	40 786
75 674	64 773	Finance	64 074	75 879
848 552	902 484	Total deposits from customers, nominal amount	950 461	890 614
584	550	Adjustments	587	642
<b>849 137</b>	<b>903 033</b>	<b>Deposits from customers</b>	<b>951 049</b>	<b>891 256</b>

1) The breakdown into principal customer groups corresponds to the EU's standard industrial classification, NACE Rev.2.

**Note 46 Debt securities issued**

<i>Amounts in NOK million</i>	<b>DNB Bank ASA</b>	
	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Commercial paper issued, nominal amount	206 715	183 601
Bond debt, nominal amount <sup>1)</sup>	146 308	161 528
Adjustments	13 182	7 770
<b>Total debt securities issued</b>	<b>366 205</b>	<b>352 899</b>

<i>Amounts in NOK million</i>	<b>DNB Bank ASA</b>					
	Balance sheet 31 Dec. 2014	Issued 2014	Matured/ redeemed 2014	Exchange rate movements 2014	Other adjustments 2014	Balance sheet 31 Dec. 2013
Commercial paper issued, nominal amount	206 715	1 394 909	1 371 795	(0)		183 601
Bond debt, nominal amount <sup>1)</sup>	146 308	15 077	40 790	10 493		161 528
Adjustments	13 182				5 412	7 770
<b>Total debt securities issued</b>	<b>366 205</b>	<b>1 409 986</b>	<b>1 412 585</b>	<b>10 493</b>	<b>5 412</b>	<b>352 899</b>

<i>Amounts in NOK million</i>	<b>DNB Bank ASA</b>		
	NOK	Foreign currency	Total
2015	0	7 889	7 889
2016	0	11 426	11 426
2017	0	28 622	28 622
2018	0	14 408	14 408
2019	0	11 871	11 871
2020	0	15 786	15 786
2021 and later	0	43 404	43 404
<b>Total bond debt, recorded at amortised cost, nominal amount</b>	<b>0</b>	<b>133 405</b>	<b>133 405</b>

<i>Amounts in NOK million</i>	<b>DNB Bank ASA</b>		
	NOK	Foreign currency	Total
2015	0	206 715	206 715
<b>Total commercial paper issued, nominal amount</b>	<b>0</b>	<b>206 715</b>	<b>206 715</b>
2015	0	0	0
2016	819	0	819
2017	2 237	0	2 237
2018	3 240	0	3 240
2019	2 135	0	2 135
2020	772	0	772
2021 and later	3 699	0	3 699
<b>Total bond debt, nominal amount</b>	<b>12 902</b>	<b>0</b>	<b>12 902</b>
<b>Total debt securities issued recorded at fair value, nominal amount</b>	<b>12 902</b>	<b>206 715</b>	<b>219 617</b>
Adjustments	1 303	11 879	13 182
<b>Debt securities issued</b>	<b>14 205</b>	<b>352 000</b>	<b>366 205</b>

1) Minus own bonds.

2) Includes hedged items.

Note 46 Debt securities issued (continued)

Amounts in NOK million	DNB Bank Group	
	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Commercial paper issued, nominal amount	206 715	183 619
Bond debt, nominal amount <sup>1)</sup>	562 483	508 618
Adjustments	44 711	23 954
<b>Total debt securities issued</b>	<b>813 909</b>	<b>716 192</b>

Amounts in NOK million	Changes in debt securities issued						DNB Bank Group	
	Balance sheet 31 Dec. 2014	Issued 2014	Matured/ redeemed 2014	Exchange rate movements 2014	Other adjustments 2014	Balance sheet 31 Dec. 2013		
Commercial paper issued, nominal amount	206 715	1 394 909	1 371 813	(0)		183 619		
Bond debt, nominal amount <sup>1)</sup>	562 483	66 184	52 143	39 823		508 618		
Adjustments	44 711				20 757	23 954		
<b>Total debt securities issued</b>	<b>813 909</b>	<b>1 461 093</b>	<b>1 423 956</b>	<b>39 823</b>	<b>20 757</b>	<b>716 192</b>		

Amounts in NOK million	Maturity of debt securities issued recorded at amortised cost as at 31 December 2014 <sup>1) 2)</sup>			DNB Bank Group	
	NOK	Foreign currency	Total		
2015	0	0	0		
Total commercial paper issued, nominal amount	0	0	0		
2015	0	53 377	53 377		
2016	0	74 786	74 786		
2017	0	77 209	77 209		
2018	0	65 771	65 771		
2019	0	50 638	50 638		
2020	0	20 854	20 854		
2021 og later	495	140 717	141 212		
Total bond debt, recorded at amortised cost, nominal amount	495	483 353	483 848		
Total debt securities issued recorded at amortised cost, nominal amount	495	483 353	483 848		

Amounts in NOK million	Maturity of debt securities issued recorded at fair value as at 31 December 2014 <sup>1)</sup>			DNB Bank Group	
	NOK	Foreign currency	Total		
2015	0	206 715	206 715		
Total commercial paper issued, nominal amount	0	206 715	206 715		
2015	2 469	0	2 469		
2016	8 829	0	8 829		
2017	12 267	0	12 267		
2018	17 082	0	17 082		
2019	18 508	0	18 508		
2020	6 714	0	6 714		
2021 og later	12 765	0	12 765		
Total bond debt, nominal amount	78 635	0	78 635		
Total debt securities issued recorded at fair value, nominal amount	78 635	206 715	285 350		
Adjustments	4 698	40 013	44 711		
Debt securities issued	83 333	246 728	330 061		

- 1) Minus own bonds. Nominal amount of outstanding covered bonds in DNB Boligkreditt totalled NOK 440.0 billion as at 31 December 2014. The cover pool market value represented NOK 551.6 billion.
- 2) Includes hedged items.



## Note 47 Subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities

		DNB Bank ASA	
		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
<i>Amounts in NOK million</i>			
Term subordinated loan capital, nominal amount		19 322	17 822
Perpetual subordinated loan capital, nominal amount		4 792	4 011
Perpetual subordinated loan capital securities, nominal amount		4 028	3 515
Adjustments		1 176	929
<b>Total subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities</b>		<b>29 319</b>	<b>26 276</b>

		DNB Bank ASA	
		Other adjustments	Balance sheet
		2014	31 Dec. 2013
<i>Amounts in NOK million</i>			
Term subordinated loan capital, nominal amount	Balance sheet 31 Dec. 2014		17 822
Perpetual subordinated loan capital, nominal amount			4 011
Perpetual subordinated loan capital securities, nominal amount			3 515
Adjustments		247	929
<b>Total subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities</b>		<b>247</b>	<b>26 276</b>

		DNB Bank ASA	
		Carrying amount	Carrying amount
		in foreign currency	in NOK
<i>Year raised</i>			
Term subordinated loan capital			
2008	GBP	400	6 604
2012	EUR	750	6 734
2013	NOK	1 250	1 250
2013	EUR	750	6 734
<b>Total, nominal amount</b>			<b>19 322</b>
Perpetual subordinated loan capital			
1985	USD	215	1 588
1986	USD	200	1 477
1986	USD	150	1 108
1999	JPY	10 000	619
<b>Total, nominal amount</b>			<b>4 792</b>
Perpetual subordinated loan capital securities			
2007	GBP	350	4 028
<b>Total, nominal amount</b>			<b>4 028</b>

**Note 47 Subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities (continued)**

<i>Amounts in NOK million</i>	<b>DNB Bank Group</b>	
	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Term subordinated loan capital, nominal amount	19 322	17 822
Perpetual subordinated loan capital, nominal amount	4 792	4 011
Perpetual subordinated loan capital securities, nominal amount	4 028	3 515
Adjustments	1 176	929
<b>Total subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities</b>	<b>29 319</b>	<b>26 276</b>

<b>Changes in subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities</b>						<b>DNB Bank Group</b>	
<i>Amounts in NOK million</i>	Balance sheet	Issued	Matured/	Exchange rate	Other	Balance sheet	
	31 Dec. 2014	2014	redeemed	movements	adjustments		
			2014	2014	2014	31 Dec. 2013	
Term subordinated loan capital, nominal amount	19 322			1 500		17 822	
Perpetual subordinated loan capital, nominal amount	4 792			782		4 011	
Perpetual subordinated loan capital securities, nominal amount	4 028			514		3 515	
Adjustments	1 176				247	929	
<b>Total subordinated loan capital and perpetual subordinated loan capital securities</b>	<b>29 319</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2 795</b>	<b>247</b>	<b>26 276</b>	

<b>DNB Bank Group</b>						
Year raised	Carrying amount	Interest rate	Maturity	Call date	Carrying amount	
	in foreign currency				in NOK	
<b>Term subordinated loan capital</b>						
2008	GBP 400	7.25% p.a.	2020	2015	4 604	
2012	EUR 750	4.75% p.a.	2022	2017	6 734	
2013	NOK 1 250	3-month NIBOR + 1.70%	2023	2018	1 250	
2013	EUR 750	3.00% p.a.	2023	2018	6 734	
<b>Total, nominal amount</b>					<b>19 322</b>	
<b>Perpetual subordinated loan capital</b>						
1985	USD 215	3-month LIBOR + 0.25%			1 588	
1986	USD 200	6-month LIBOR + 0.13%			1 477	
1986	USD 150	6-month LIBOR + 0.15%			1 108	
1999	JPY 10 000	4.51% p.a.		2029	619	
<b>Total, nominal amount</b>					<b>4 792</b>	
<b>Perpetual subordinated loan capital securities</b>						
2007	GBP 350	6.01% p.a.		2017	4 028	
<b>Total, nominal amount</b>					<b>4 028</b>	

**Note 48 Provisions**

				DNB Bank ASA		
				Issued financial guarantees	Other provisions	Total provisions <sup>1)</sup>
<i>Amounts in NOK million</i>						
<b>Carrying amount as at 31 December 2013</b>				<b>514</b>	<b>721</b>	<b>1 235</b>
New provisions, recorded in the accounts				128	344	472
Amounts used				1	405	405
Reversals of unutilised provisions				292	25	317
Other changes				3	16	19
<b>Carrying amount as at 31 December 2014</b>				<b>353</b>	<b>651</b>	<b>1 003</b>

				DNB Bank Group		
				Issued financial guarantees	Other provisions	Total provisions <sup>1)</sup>
<i>Amounts in NOK million</i>						
<b>Carrying amount as at 31 December 2013</b>				<b>529</b>	<b>889</b>	<b>1 398</b>
New provisions, recorded in the accounts				132	415	547
Amounts used				1	497	498
Reversals of unutilised provisions				299	32	331
Other changes				4	12	16
<b>Carrying amount as at 31 December 2014</b>				<b>366</b>	<b>766</b>	<b>1 133</b>

1) Provisions which are assumed to be settled after 12 months totalled NOK 548 million as at 31 December 2014.

**Note 49 Other liabilities**

DNB Bank ASA			DNB Bank Group		
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013	
<i>Amounts in NOK million</i>					
581	1 002	Short-term funding	1 002	581	
3 887	3 889	Accrued expenses and prepaid revenues	4 247	4 191	
2 340	1 230	Documentary credits, cheques and other payment services	1 230	2 340	
3 562	3 311	Unsettled contract notes	3 311	3 562	
25 644	9 730	Group contribution/dividends	-	-	
552	450	Accounts payable	522	633	
217	217	General employee bonus	217	218	
1 559	1 275	Other liabilities	2 312	2 391	
<b>38 343</b>	<b>21 104</b>	<b>Total other liabilities <sup>1)</sup></b>	<b>12 840</b>	<b>13 917</b>	

1) Other liabilities are generally of a short-term nature.

## Note 50 Remunerations etc.

**Pursuant to Section 6-16a of the Norwegian Public Limited Companies Act, the Board of Directors will present the following statement on remunerations to the Annual General Meeting for voting:**

### **"Information about DNB's remuneration scheme"**

Pursuant to the regulations on remuneration schemes in financial institutions etc., issued by the Norwegian Ministry of Finance on 1 December 2010 and subsequent amendments, companies are required to publish information about the main principles for determining remunerations, criteria for the stipulation of any variable remunerations and quantitative information on remuneration to senior executives. The information in this note, including the Board of Directors' statement on the stipulation of salaries and other remunerations to senior executives below, represents such information, as stipulated in the remuneration regulations.

The group guidelines for remuneration in the DNB Group apply to the total remuneration to all permanent employees in the DNB Group and comprise monetary remuneration (fixed salary, short and long-term incentives), employee benefits (pensions, employer's liability insurance and other employee benefits) and employee development and career measures (courses and development programmes, career programmes and other non-monetary remuneration).

According to the guidelines, total remuneration is to be based on a total evaluation of the performance of the Group, as well as the unit's and each individual's contributions to value creation. Total remuneration should be structured to ensure that it does not expose the Group to unwanted risk. The remuneration should be competitive, but also cost-effective for the Group.

Furthermore, monetary remuneration should consist of a fixed and a variable part where this is appropriate. Fixed salary should be a compensation for the responsibilities and requirements assigned to each position, as well as its complexity, while variable salary should encourage strong performance and desired conduct.

### Group guidelines for variable remuneration

To ensure compliance with the remuneration regulations and the circular from Finanstilsynet on remuneration schemes in financial institutions, investment firms and management companies for mutual funds, DNB has had separate group guidelines for variable remuneration since 2011, including special guidelines for variable remuneration to senior executives, employees with responsibilities which are of great importance to the company's risk exposure ("risk takers") and employees who are responsible for independent control functions.

The purpose of DNB's guidelines for variable remuneration is to reward conduct and develop a corporate culture which ensures long-term value generation. The guidelines for variable remuneration have been approved by the Board of Directors' Compensation Committee.

Variable remuneration is based on an overall assessment of the results achieved within defined target areas for the Group, the unit and the individual, as well as compliance with the Group's vision, values, code of ethics and leadership principles. The variable remuneration should be performance-based without exposing the Group to unwanted risk. Furthermore, it should counteract excessive risk taking and promote sound and effective risk management in DNB. Variable remuneration (bonus) for senior executives cannot exceed 50 per cent of fixed salary.

DNB's variable remuneration scheme applies globally, though non-Norwegian branches and subsidiaries will also be required to comply with local legislation, regulations and guidelines. There may be challenges of a legal nature in cases where the Norwegian regulations do not correspond to local legislation and local rules concerning remunerations in financial institutions. In such cases, the Group will seek advice from the relevant authorities and international experts to ensure that the Group's practices are in compliance with both Norwegian and local regulations.

### **The Board of Directors' statement on the stipulation of salaries and other remunerations to senior executives**

DNB's guidelines for determining remunerations to the group chief executive and other members of the group management team should, at all times, support prevailing strategy and values, while contributing to the attainment of the Group's targets. The remuneration should inspire conduct to build the desired corporate culture with respect to performance and profit orientation. In connection with this statement, the Board of Directors has passed a resolution which entails minor changes to the principles for the stipulation of remunerations compared with statements presented previously.

### **Decision-making process**

The Board of Directors in DNB ASA has established a compensation committee consisting of three members: the chairman of the Board, the vice-chairman and one board member.

The Compensation Committee prepares matters for the Board of Directors and has the following main responsibilities:

- Annually evaluate and present its recommendations regarding the total remuneration awarded to the group chief executive
- Annually prepare recommended targets for the group chief executive
- Based on suggestions from the group chief executive, decide the remuneration and other key benefits awarded to the group executive vice president, Group Audit
- Act in an advisory capacity to the group chief executive regarding remunerations and other key benefits for members of the group management team and, when applicable, for others who report to the group chief executive
- Consider other matters as decided by the Board of Directors and/or the Compensation Committee
- Evaluate other personnel-related issues which can be assumed to entail great risk to the Group's reputation

## Note 50 Remunerations etc. (continued)

### A. Guidelines for the coming accounting year

#### Remuneration to the group chief executive

The total remuneration to the group chief executive consists of fixed salary (main element), benefits in kind, variable remuneration, and pension and insurance schemes. The total remuneration is determined based on a total evaluation, and the variable part of the remuneration is primarily based on return on equity and the common equity tier 1 capital ratio, which constitute the Group's key figures. In addition to the financial key figures, the Group's customer satisfaction and corporate reputation scores will be taken into consideration. In addition, the total evaluation will reflect compliance with the Group's vision, values, code of ethics and leadership principles.

The fixed salary is subject to an annual evaluation and is determined based on salary levels in the labour market in general and in the financial industry in particular, and on remuneration levels for comparable positions.

Variable salary to the group chief executive is determined based on an overall assessment of the results achieved within defined target areas. Variable salary cannot exceed 50 per cent of fixed salary. The group chief executive is not awarded performance-based payments other than the stated variable remuneration.

In addition to variable remuneration, the group chief executive can be granted benefits in kind such as company car, newspapers/periodicals and telephone/ other communication. Benefits in kind should be relevant to the group chief executive's function or in line with market practice, and should not be significant relative to the group chief executive's fixed salary.

The Board of Directors will respect the agreement entered into with the group chief executive, whereby his retirement age is 60 years with a pension representing 70 per cent of fixed salary. If employment is terminated prior to the age of 60, he will still be entitled to a pension from the age of 60 with the deduction of 1/14 of the pension amount for each full year remaining to his 60th birthday. According to the agreement, the group chief executive is entitled to a termination payment for two years if employment is terminated prior to the age of 60. If, during this period, the group chief executive receives income from other employment, the termination payment will be reduced by an amount corresponding to the salary received from this employment. Benefits in kind will be maintained for a period of three months.

#### Remuneration to other senior executives

The group chief executive determines the remunerations to senior executives in agreement with the chairman of the Board of Directors. The Board of Directors will honour existing binding agreements.

The total remuneration to senior executives consists of fixed salary (main element), benefits in kind, variable salary, and pension and insurance schemes. The total remuneration is determined based on the need to offer competitive terms in the various business areas. The remunerations should promote the Group's competitiveness in the relevant labour market, as well as the Group's profitability, including the desired trend in income and costs. The total remuneration should take DNB's reputation into consideration and ensure that DNB attracts and retains senior executives with the desired skills and experience.

The fixed salary is subject to an annual evaluation and is determined based on salary levels in the labour market in general and in the financial industry in particular.

Benefits in kind may be offered to senior executives to the extent the benefits have a relevant connection to the employee's function in the Group or are in line with market practice. The benefits should not be significant relative to the employee's fixed salary.

#### Target structure 2015

The Compensation Committee approves principal criteria, principles and limits for variable remuneration. The Compensation Committee has decided that return on equity and the common equity tier 1 capital ratio should constitute the Group's key figures for 2015. In addition to the financial key figures, measurement criteria include the Group's customer satisfaction index and reputation scores.

The Group's financial target figures have been broken down into relevant targets for the various business areas and staff and support units in order to offer optimal support for the implementation of new capital adequacy and liquidity regulations.

The above targets will be key elements when calculating and paying out the variable remuneration for 2015. All financial targets have been defined and communicated to the relevant business areas and staff and support units as part of the work with and follow-up of the targets for 2015.

#### Determination of variable remuneration for 2015

The variable remuneration for 2015 will be determined by means of an overall assessment of performance, based on a combination of quantitative attainment of pre-set performance targets and qualitative assessments of how the targets were achieved.

The Board of Directors will determine a maximum limit for total bonuses for the Group, excluding DNB Markets and DNB Eiendom, based on the attainment of group targets, combined with a general assessment of other important parameters and the Group's financial capacity. The total limit will be allocated to the organisation based on the individual units' target attainment and contributions to the Group's performance. With respect to DNB Markets, a special limit will be determined for variable remuneration based on the risk-adjusted profits achieved by the unit and an overall assessment, which is in line with market practice for this type of operations. Correspondingly, the remuneration model in DNB Eiendom is consistent with market practice, with a high share of variable remuneration based on individual performance.

#### Special rules for senior executives, identified risk takers and employees responsible for independent control functions

DNB has prepared and implemented special rules for identified risk takers, employees responsible for independent control functions and senior executives, hereinafter called risk takers. The special rules supplement the general group guidelines for variable remuneration and have been formulated in compliance with the remuneration regulations and the related circular from Finanstilsynet.

In accordance with new requirements, DNB has surveyed the entire organisation to identify risk takers based on new criteria resulting from the circular and the EU regulation.

## Note 50 Remunerations etc. (continued)

For risk takers, the following main principles apply to variable remuneration:

- A two-year service period.
- Variable remuneration cannot exceed the agreed fixed remuneration.
- Deferred and conditional payment of minimum 50 per cent of the earned variable remuneration in the form of DNB shares. The remuneration paid in the form of shares will be divided into three, subject to minimum holding periods (deferred and conditional), with one-third payable each year over a period of three years. The deferred and conditional payments will be in compliance with the stipulations in the remuneration regulations.
- Evaluations of employees who meet the definition of risk taker after taking up a new position or due to changes in the regulations will only be based on their performance during the year in question in the first year after the change took place. The same may apply to risk takers who take up a new position whose content, organisational level, risk limits etc. differ significantly from those of their former position.

### Pensions etc.

Pension schemes and any agreements on termination payments etc. should be considered relative to other remuneration and should ensure competitive terms. The various components in pension schemes and severance pay, either alone or together, must not be such that they could pose a threat to DNB's reputation.

As a main rule, senior executives are entitled to a pension at the age of 65, though this can be deviated from. In accordance with the Group's defined benefit pension scheme, pension entitlements should not exceed 70 per cent of fixed salary and should constitute maximum 12 times the National Insurance basic amount. However, the DNB Group will honour existing agreements. A defined contribution scheme was established for the Group with effect from 1 January 2011, whereby pensionable income will be limited to 12 times the National Insurance basic amount. Parallel to this, the Group's defined benefit pension scheme was closed for new members as from 31 December 2010.

As a main rule, no termination payment agreements will be signed. However, the Group will honour existing agreements.

When entering into new agreements, the guidelines generally apply and comprise all senior executives.

See table of remunerations for senior executives below.

### **B. Binding guidelines for shares, subscription rights, options etc. for the coming accounting year**

An amount corresponding to 50 per cent of the earned variable remuneration of the group chief executive, senior executives and risk takers is invested in shares in DNB ASA. The minimum holding periods are one year for one-third of the shares, two years for one-third of the shares and three years for the final one-third of the shares.

No additional shares, subscription rights, options or other forms of remuneration only linked to shares or only to developments in the share price of the company or other companies within the Group, will be awarded to the group chief executive or senior executives. The group chief executive and senior executives are, however, given the opportunity to participate in a share subscription scheme on the same terms as other employees in the DNB Group.

### **C. Statement on the senior executive salary policy in the previous account year**

The group guidelines determined for 2011 have been followed.

### **D. Statement on the effects for the company and the shareholders of remuneration agreements awarding shares, subscription rights, options etc.**

An amount corresponding to 50 per cent of the gross variable salary earned by the group chief executive and senior executives in 2014 is invested in shares in DNB ASA. The Board of Directors believes that the awarding of shares to senior-executives, in view of the total number of shares in the company, will have no negative consequences for the company or the shareholders."

## **Terms for the chairman of the Board of Directors**

Anne Carine Tanum received a remuneration of NOK 413 431 in 2014 as a chairman of the Board of Directors of DNB Bank ASA, compared with NOK 396 631 in 2013. In addition, she received NOK 511 023 as chairman of the Board of Directors of DNB ASA, compared with NOK 484 885 in 2013.

## **Terms for the group chief executive**

Rune Bjerke received an ordinary salary of NOK 5 426 576 in 2014, compared with NOK 5 256 941 in 2013. The Board of Directors of DNB ASA stipulated the group chief executive's bonus payment for 2014 at NOK 2 170 000, which is unchanged from 2013. The bonus for 2014 will be paid in 2015. Benefits in kind were estimated at NOK 261 689, compared with NOK 256 475 in 2013. Costs in connection with the group chief executive's pension scheme of NOK 3 715 825 were recorded for the 2014 accounting year, compared with NOK 3 460 643 in 2013. Costs are divided between DNB ASA and DNB Bank ASA.

## Note 50 Remunerations etc. (continued)

The table has been constructed to show rights earned during the period.

Remunerations etc. in 2014							DNB Bank Group	
Amounts in NOK 1 000	Fixed annual salary as at 31 Dec. 2014 <sup>1)</sup>	Paid remuneration in 2014 <sup>2)</sup>	Paid salaries in 2014 <sup>3)</sup>	Bonus earned in 2014 <sup>4)</sup>	Benefits in kind and other benefits in 2014	Total remuneration earned in 2014	Loans as at 31 Dec. 2014 <sup>5)</sup>	Accrued pension expenses <sup>6)</sup>
<b>The Board of Directors of DNB Bank ASA</b>								
Anne Carine Tanum (chairman)	-	924	-	-	-	924	-	-
Jarle Berge (vice-chairman)	-	604	-	-	3	607	-	-
Sverre Finstad	645	604	654	20	59	1 337	568	47
Vigdis Mathiesen	692	604	603	20	22	1 339	3 673	60
Kari Nyland <sup>7)</sup>	-	302	-	-	184	486	1	-
Torill Rambyer	-	302	-	-	-	302	9	-
Kim Wafli	-	302	-	-	-	302	35	-
<b>Group management</b>								
Rune Bjerke, CEO	5 250	-	5 427	2 170	262	7 858	72	3 716
Bjorn Enk Nass, CFO	3 688	-	3 835	1 505	204	5 545	1 367	4 168
Trond Berntsen, group EVP	2 835	-	2 912	1 210	206	4 329	6 697	517
Kjerstin Braathen, group EVP	2 795	-	2 903	1 195	203	4 301	1 185	418
Ottar Ervold, group EVP	8 362	-	8 692	3 830	210	12 732	45	396
Liv Fiksdahl, group EVP	2 835	-	2 914	1 230	203	4 347	1 694	714
Solveig Hellebust, group EVP	2 322	-	2 404	940	202	3 546	15	221
Kari Oluf Moen, group EVP	2 683	-	2 764	1 065	203	4 032	0	540
Tom Rathke, group EVP	3 235	-	3 504	1 340	209	5 054	10 600	1 820
Harald Serck-Hanssen, group EVP	3 921	-	4 091	1 640	205	5 936	5 575	749
Leif Teksum, group EVP (until 2 July 2014) <sup>7)</sup>	-	97	2 661	810	1 189	4 757	4 040	580
Trygve Young, group EVP	3 048	-	3 092	500	203	3 795	2	-
<b>Control Committee</b>								
Frode Hassel (chairman)	-	427	-	-	-	427	-	-
Kari Olav Hovden (vice-chairman) <sup>7)</sup>	-	212	-	-	296	509	1	-
Vigdis Menete Almestad (until 24 April 2014)	-	149	-	-	-	149	-	-
Ida Hellesen (from 24 April 2014)	-	196	-	-	-	196	3	-
Ida Espolin Johnson	-	343	-	-	-	343	171	-
Ole Trass (from 24 April 2014)	-	196	-	-	-	196	2 001	-
Thorstein Overland (until 24 April 2014) <sup>7)</sup>	-	91	-	-	22	112	5	-
Supervisory Board	5 298	1 140	6 675	200	253	8 268	67 519	390
Loans to other employees							16 946 323	

- 1) Fixed annual salary at year-end for employees who were members of the Board of Directors or the group management team during the year.
- 2) Includes remuneration received from all companies within the DNB Group for service on Boards of Directors and committees. For those who have received remuneration for more than one position in 2014, the following amounts are related to their board positions in DNB Bank ASA:  
Anne Carine Tanum: NOK 413 431  
Jarle Berge: NOK 302 073  
Sverre Finstad: NOK 302 073  
Vigdis Mathiesen: NOK 302 073  
Some persons are members of more than one body.
- 3) Includes salary payments for the entire year and holiday pay on bonuses. Some employees were members of the Board of Directors or the group management team for only parts of the year.
- 4) Bonus earned excluding holiday pay.
- 5) Loans to shareholder-elected representatives are extended on ordinary customer terms. Loans to DNB employees are extended on special terms, which are close to ordinary customer terms.
- 6) Accrued pension expenses include pension rights earned during the year (service cost). The calculation of pension entitlements is based on the same economic and actuarial assumptions as those used in note 26 Pensions.
- 7) Benefits in kind and other benefits includes pension payments.

## Note 50 Remunerations etc. (continued)

The table has been constructed to show rights earned during the period.

Remunerations etc. in 2013						DNB Bank Group		
Amounts in NOK 1 000	Fixed annual salary as at 31 Dec. 2013 <sup>1)</sup>	Paid remuneration in 2013 <sup>2)</sup>	Paid salaries in 2013 <sup>3)</sup>	Bonus earned in 2013 <sup>4)</sup>	Benefits in kind and other benefits in 2013	Total remuneration earned in 2013	Loans as at 31 Dec. 2013 <sup>5)</sup>	Accrued pension expenses <sup>6)</sup>
<b>The Board of Directors of DNB Bank ASA</b>								
Anne Carine Tanum (chairman)	-	882	-	-	1	882	-	-
Jarle Berge (vice-chairman)	-	581	-	-	6	587	-	-
Sverre Finstad	624	580	644	20	55	1 299	1 256	41
Vigdís Mathisen	635	582	681	20	20	1 305	3 986	44
Kai Nyland <sup>7)</sup>	-	290	-	-	183	472	-	-
Todd Rambjer	-	290	-	-	1	291	7	-
Kim Wahl (from 19 June 2013)	-	156	-	-	-	156	66	-
<b>Group management</b>								
Rune Bjarke, CEO	5 087	-	5 257	2 170	256	7 683	168	3 461
Bjørn Erik Næss, CFO	3 630	-	3 704	1 514	198	5 416	1 764	3 901
Trond Benestuen, group EVP	2 650	-	2 680	1 094	209	3 934	6 174	465
Kjensin Braathen, group EVP (from 14 January 2013)	2 600	-	2 562	1 213	203	3 977	2 252	396
Ottar Ertvedt, group EVP	8 250	-	8 433	3 828	203	12 465	3	363
Liv Fiksdahl, group EVP	2 650	-	2 657	1 210	198	4 065	1 996	690
Solveig Hellebust, group EVP	2 250	-	2 318	930	196	3 444	6	202
Cathrine Klouman, group EVP (until 14 January 2013)	-	-	2 409	-	173	2 582	3 040	900
Kari Olud Moen, group EVP	2 600	-	2 570	1 136	194	3 901	11	493
Karin Bing Orngland, group EVP (until 14 January 2013)	-	-	3 169	-	102	3 271	3 654	697
Tom Rathke, group EVP	3 185	-	3 407	1 378	192	4 976	4 432	1 698
Harald Serok-Hansson, group EVP (from 14 January 2013)	3 800	-	3 773	1 635	207	5 616	5 691	708
Leif Teksum, group EVP	3 630	-	3 721	1 552	209	5 482	1 457	1 026
Trygve Young, group EVP (from 14 January 2013)	3 000	-	3 022	500	209	3 731	15	-
<b>Control Committee</b>								
Frode Hassel (chairman)	-	401	-	-	-	401	-	-
Thorstein Øverland (vice-chairman)	-	283	-	-	21	304	-	-
Vigdís Merete Almestad	-	268	-	-	-	268	-	-
Kari Olav Hovden <sup>7)</sup>	-	267	-	-	280	547	0	-
Ida Espolin Johnson	-	268	-	-	-	268	121	-
Agnar Langeland (from 30 April 2013 until 11 June 2013)	-	57	-	-	-	57	0	-
Merete Smith (until 30 April 2013)	-	294	-	-	-	294	-	-
Supervisory Board	7 145	1 457	7 462	280	329	9 528	54 941	377
Loans to other employees							15 295 516	

1) Fixed annual salary at year-end for employees who were members of the Board of Directors or the group management team during the year.

2) Includes remuneration received from all companies within the DNB Group for service on Boards of Directors and committees. For those who have received remuneration for more than one position in 2013, the following amounts are related to their board positions in DNB Bank ASA:

Anne Carine Tanum: NOK 395 631

Jarle Berge: NOK 291 060

Sverre Finstad: NOK 289 860

Vigdís Mathisen: NOK 291 060

Some persons are members of more than one body.

3) Includes salary payments for the entire year and holiday pay on bonuses. Some employees were members of the Board of Directors or the group management team for only parts of the year.

4) Bonus earned excluding holiday pay.

5) Loans to shareholder-elected representatives are extended on ordinary customer terms. Loans to DNB employees are extended on special terms, which are close to ordinary customer terms.

6) Accrued pension expenses include pension rights earned during the year (service cost). The calculation of pension entitlements is based on the same economic and actuarial assumptions as those used in note 26 Pensions.

7) Benefits in kind and other benefits includes pension payments.



## Note 50 Remunerations etc. (continued)

### Other information on pension agreements

Rune Bjerke has a pension agreement entitling him to a pension representing 70 per cent of pensionable income from the age of 60. Bjørn Erik Næss, Liv Fiksdahl, Kari Olrud Moen and Tom Rathke are entitled to a pension representing 70 per cent of pensionable income from the age of 62. The pension agreement of Leif Teksum entered into force on 1 August 2014, with a pension representing 70 per cent of pensionable income. Trygve Young was entitled to a pension from the age of 62, with a gradual reduction in pension benefits from 90 per cent of pensionable income from the age of 62, 80 per cent from the age of 63 and 70 per cent from the age of 64. The pension agreement of Trygve Young entered into force on 6 February 2015, and Terje Tumres joined the group management team on the same day. Terje Tumres is entitled to a pension representing 70 per cent of pensionable income from the age of 67. Trond Bentestuen, Kjerstin Braathen and Harald Serck-Hanssen are entitled to a pension representing 70 per cent of pensionable income from the age of 65. Ottar Ertzeid has a pension agreement entitling him to pension representing 70 per cent of pensionable income from the age of 62, or 65 at the latest. Solveig Hellebust has a pension agreement entitling her to a pension representing 70 per cent of fixed salary from the age of 65, with no curtailment from the age of 65 through 67. Her pensionable income is limited to 12 times the National Insurance basic amount.

### Subscription rights programme for employees

There was no subscription rights programme for employees in the DNB Bank Group at year-end 2014.

DNB Bank ASA		Remuneration to the statutory auditor <i>Amounts in NOK 1 000, excluding VAT</i>	DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
5 057	7 269	Statutory audit	17 199	17 586
1 942	3 130	Other certification services	3 330	5 115
2 973	2 343	Tax-related advice <sup>1)</sup>	3 933	3 276
415	3 105	Other services	791	3 105
10 387	15 847	Total remuneration to the statutory auditor	25 253	29 082

1) Mainly related to assistance in tax matters for employees outside Norway.

## Note 51 Information on related parties

DNB Bank ASA is 100 per cent owned by DNB ASA. The largest owner of the DNB Group is the Norwegian government, represented by the Ministry of Trade and Industry, which owns and controls 34 per cent of the shares in the parent company DNB ASA.

A large number of bank transactions are entered into with related parties as part of ordinary business transactions, comprising loans, deposits and foreign exchange transactions. These transactions are based on market terms. The table below shows transactions with related parties, including balance sheets at year-end and related expenses and income for the year. Related companies in the table are associated companies plus DNB Savings Bank Foundation. See note 38 for a specification of associated companies. Loans to board members and their spouses/partners and under-age children are extended on ordinary customer terms. Loans to group management, like loans to other group employees, are extended on special terms, which are close to ordinary customer terms. Transactions with other DNB Bank Group companies are shown in a separate table.

<i>Amounts in NOK million</i>	Group management and Board of Directors		DNB Bank Group	
	2014	2013	Related companies	
Loans as at 1 January	40	35	2 062	1 682
New loans/repayments during the year	5	4	(752)	374
Changes in related parties	(4)	1	(16)	6
Loans as at 31 December	41	40	1 294	2 062
Interest income	1	2	37	39
Deposits as at 1 January	34	24	1 746	2 513
Deposits/withdrawals during the year	87	2	1 278	(766)
Changes in related parties	(15)	7	82	(1)
Deposits as at 31 December	105	34	3 106	1 746
Interest expenses	1	1	22	31
Guarantees <sup>1)</sup>	-	-	14 083	19 783

1) DNB Bank ASA carries loans in its balance sheets which according to a legal agreement have been transferred to Eksportfinans and are guaranteed by DNB Bank ASA. According to the agreement, DNB still carries interest rate risk and credit risk associated with the transferred portfolio. These portfolios totalled NOK 2 809 million and NOK 3 111 million respectively at year-end 2014 and 2013. The loans are set off by deposits/payments from Eksportfinans. DNB Bank ASA has also issued guarantees for other loans in Eksportfinans.

## Note 51 Information on related parties (continued)

No impairments were made on loans to related parties in 2013 and 2014. Reference is made to note 50 for information on loans to group management members and directors. Transactions with deputy members of the Board of Directors are not included in the table above. In general, DNB employee loans should be paid by automatic debit in monthly instalments in arrear. Employee loans are within the term limits applying to general customer relationships. Security is furnished for employee loans in accordance with legal requirements.

DNB Bank ASA		Transactions with other DNB Group companies <sup>1)</sup>	DNB Bank Group	
2013	2014		2014	2013
239 344	268 717	Amounts in NOK million		
15 491	21 030	Loans as at 31 December	11 182	12 025
73 999	69 308	Other receivables as at 31 December <sup>2)</sup>	2 684	1 779
46 272	101 114	Deposits as at 31 December	9 515	23 352
		Other liabilities as at 31 December <sup>2)</sup>	1 689	332
4 523	4 992	Interest income	345	398
758	1 145	Interest expenses	125	130
7 531	7 605	Net other operating income <sup>3)</sup>	1 883	1 721
218	211	Operating expenses	206	213

1) For DNB Bank ASA, the table includes transactions with subsidiaries, sister companies and DNB ASA. For the banking group, the table includes transactions with sister companies and DNB ASA. Investments in bonds issued by related parties are described below and are not included in the table.

2) Other receivables and other liabilities in DNB Bank ASA as at 31 December 2013 and 2014 were mainly financial derivative contracts with DNB Boligkredit AS as counterparty and group contributions.

3) DNB Bank ASA recorded NOK 1 285 million and NOK 1 003 million in group contributions from subsidiaries in 2014 and 2013, respectively.

### Major transactions and agreements with related parties

#### Eksportfinans ASA

DNB Bank ASA has a 40 per cent ownership interest in Eksportfinans. Financial market turbulence resulted in sizeable unrealised losses in Eksportfinans' liquidity portfolio in the first quarter of 2008. In order to ensure an adequate capital base for the company, its Board of Directors implemented three measures:

- A share issue of NOK 1.2 billion aimed at the company's owners was implemented, and all owners participated based on their proportional shares.
- A portfolio hedge agreement was entered into, and the owners were invited to participate. DNB Bank ASA's share of the agreement corresponded to 40.43 per cent. The agreement secures Eksportfinans against further decreases in portfolio values of up to NOK 5 billion effective from 29 February 2008. Any recovery of values relative to nominal values will accrue to the participants in the portfolio hedge agreement as payment for their hedging commitment.
- During the first quarter of 2008, Eksportfinans' largest owner banks, DNB Bank ASA, Nordea Bank AB and Danske Bank A/S, approved a committed credit line giving the company access to a liquidity reserve of up to USD 4 billion. The agreement is renewed yearly. The renewal in 2010 resulted in a reduction in the limit for the liquidity reserve to USD 2 billion. DNB Bank ASA's share of this agreement represents approximately USD 1.1 billion. Eksportfinans has not availed itself of this credit line.

DNB Bank ASA carries loans in its balance sheets which according to a legal agreement have been transferred to Eksportfinans and are guaranteed by DNB Bank ASA. Pursuant to the agreement, the bank still carries interest rate risk and credit risk associated with the transferred portfolio. According to the IFRS regulations, the loans have therefore not been removed from the balance sheet of the bank. These portfolios totalled NOK 2.8 billion at end-December 2014. The loans are set off by deposits/payments from Eksportfinans. DNB Bank ASA has also issued guarantees for other loans in Eksportfinans.

The transactions with Eksportfinans have been entered into on ordinary market terms as if they had taken place between independent parties.

#### DNB Boligkredit AS

DNB Boligkredit (Boligkredit) is 100 per cent owned by DNB Bank ASA. As part of ordinary business transactions, a large number of banking transactions are entered into between Boligkredit and the bank, including loans, deposits and financial derivatives used in currency and interest rate risk management. Transactions are carried out on market terms and are regulated in the "Agreement relating to transfer of loan portfolio between DNB Bank ASA and DNB Boligkredit AS" (the transfer agreement) and the "Contract between DNB Bank ASA and DNB Boligkredit AS concerning purchase of management services" (the servicing agreement).

The transfer agreement regulates the transfer of loan portfolios qualifying as collateral for the issue of covered bonds. Since the start in 2008 substantial volumes of loans have been transferred from DNB Bank ASA to Boligkredit. At end-December 2014, loans in Boligkredit totalled NOK 555.6 billion, which represented close to 82 per cent of total lending within the personal customer segment. During 2014, portfolios of NOK 16.4 billion were transferred from the bank to Boligkredit. The transfers are based on market terms.

Pursuant to the servicing agreement, Boligkredit purchases services from the bank, including administration, bank production, distribution, customer contact, IT operations and financial and liquidity management. Boligkredit pays an annual management fee for these services. The fee paid in 2014 totalled NOK 5.5 billion.

At end-December 2014 the bank had invested NOK 25.5 billion in covered bonds issued by Boligkredit.

## Note 51 Information on related parties (continued)

In the fourth quarter of 2013, Boligkreditt entered into a "Revolving Credit Facility Agreement (RCF)" with DNB Bank ASA. Subject to the terms of this RCF, DNB Bank makes available to Boligkreditt a revolving credit facility at all times equal to Boligkreditt's payment obligations in NOK for the next 12 months in respect of issued Covered Bonds and related derivative hedge agreements. Boligkreditt shall apply all amounts borrowed by it under the RCF towards payments under Covered Bonds and related derivative contracts entered into for hedging purposes for those Covered Bonds.

Boligkreditt may not make use of the RCF for the fulfilment of payment obligations related to the ordinary (re-)purchase of Covered Bonds (if any), or to derivative agreements related to such Covered Bonds. The obligations of DNB Bank towards Boligkreditt under the RCF do not constitute a guarantee in respect of amounts due and payable under the Covered Bonds.

### DNB Næringskreditt AS

DNB Næringskreditt (Næringskreditt) is 100 per cent owned by DNB Bank ASA. The mortgage institution was established to issue covered bonds secured by a cover pool comprising commercial property.

The company started operations in the third quarter of 2009. At end-December 2014, commitments with a total value of NOK 25.9 billion had been transferred from the bank to Næringskreditt. The portfolio is diversified with respect to property types, sizes and locations. During 2014, portfolios of NOK 6.5 billion were transferred from the bank to Næringskreditt. The transfers are made in agreement with the customers and are based on market terms. Like Boligkreditt, Næringskreditt purchases management and administrative services from the bank. In addition, administrative services relating to the company's operations are purchased from Boligkreditt. The fee paid to the bank and Boligkreditt for 2014 totalled NOK 111.9 million.

In the balance sheet of Næringskreditt "Loans to and deposits with credit institutions" and "Due to credit institutions" are solely outstandings with DNB Bank. At end-December 2014, the bank had invested NOK 2.9 billion in covered bonds issued by Næringskreditt.

### DNB Livsforsikring AS

As part of the company's ordinary investment activity, DNB Livsforsikring has subscribed for covered bonds issued by Boligkreditt. DNB Livsforsikring's investments in Boligkreditt are limited to listed covered bonds. DNB Livsforsikring's holding of Boligkreditt bonds was valued at NOK 1.9 billion at end-December 2014.

DNB Livsforsikring owns the three buildings in Bjørvika in Oslo which constitute DNB's head office. DNB has entered into an agreement to lease the three buildings. The lease agreement runs for 15 years after the completion of the buildings in 2013 and 2014. After the first lease period, DNB has the right to extend the contract period for five years and for another five years after the expiry of the first extension period.

The transactions with DNB Livsforsikring have been entered into on ordinary market terms as if they had taken place between independent parties.

### DNB Singapore Branch and DNB Asia Ltd.

During the first quarter of 2013, an agreement was entered into between DNB Singapore Branch and DNB Asia Ltd. which implied that DNB Asia Ltd. took over the right to extend loans to the branch's new and existing customers. Existing loans have been transferred to DNB Asia Ltd to the extent deemed feasible and rational. The branch will remain responsible for risk and returns related to the relevant loans until the transfer to DNB Asia Ltd. takes place. At end-December 2014, loans with a total value of USD 3.4 billion had been transferred. Remaining loans in DNB Singapore Branch totalled USD 1.2 billion. The agreement was entered into on market terms.

### DNB New York Branch and DNB Capital LLC

During the third quarter of 2013, an agreement was entered into between DNB New York Branch and DNB Capital LLC, which implied that DNB Capital LLC took over the right to extend loans to the branch's new and existing customers. Existing loans have been transferred to DNB Capital LLC to the extent deemed feasible and rational. The branch will remain responsible for risk and returns related to the relevant loans until the transfer to DNB Capital LLC takes place. At end-December 2014, loans with a total value of USD 7.1 billion had been transferred. Remaining loans in DNB New York Branch totalled USD 0.5 billion. The agreement was entered into on market terms.

**Note 52 Off-balance sheet transactions, contingencies and post-balance sheet events**

DNB Bank ASA		Off-balance sheet transactions and additional information	DNB Bank Group	
31 Dec. 2013	31 Dec. 2014		31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
		<i>Amounts in NOK million</i>		
43 435	45 402	Performance guarantees	46 603	45 721
23 883	28 488	Payment guarantees	29 930	23 811
19 054	17 487	Loan guarantees <sup>1)</sup>	17 417	19 054
6 589	6 667	Guarantees for taxes etc.	6 684	6 596
4 125	1 875	Other guarantee commitments	2 384	4 291
97 085	99 929	Total guarantee commitments	103 017	99 472
0	0	Support agreements	13 202	10 200
97 085	99 929	Total guarantee commitments etc. <sup>2)</sup>	116 220	109 672
1 014 393	995 350	Unutilised credit lines and loan offers <sup>2)</sup>	606 912	580 460
3 784	4 212	Documentary credit commitments	4 432	3 860
0	0	Other commitments	90	57
1 018 177	999 562	Total commitments	611 434	584 377
1 115 262	1 099 491	Total guarantee and off-balance commitments	727 654	694 049
77 202	20 907	Pledged securities	393	63 241
13	0	<sup>*)</sup> Of which counter-guaranteed by financial institutions	299	148

1) DNB Bank ASA carries loans in its balance sheet that subject to legal agreement have been transferred to Eksportfinans and for which the bank has issued guarantees. According to the agreement, DNB Bank ASA still carries interest rate risk and credit risk for the transferred portfolio. Customer loans in the portfolio totalling NOK 2.8 billion were recorded in the balance sheet as at 31 December 2014. These loans are not included under guarantees in the table.

2) The increase is due to a revolving credit facility issued by the bank to DNB Boligkreditt.

DNB Bank ASA is a member and shareholder of the settlement system Continuous Linked Settlement (CLS). As a shareholder, DNB Bank ASA has an obligation to contribute to cover any deficit in CLS Bank's central settlement account for member banks, even if the default is caused by another member bank. Initially, such deficit will be sought covered by other member banks based on transactions the respective banks have had with the member bank which has caused the deficit in CLS Bank. Should there remain an uncovered deficit in CLS Bank, this will be covered pro rata by the member banks in CLS, according to Article 9 "Loss Allocations" of CLS Bank's International Rules. According to the agreements between CLS and the member banks, the pro rata payment obligations related to such coverage of any remaining deficit are limited to USD 30 million per member bank. At the end of 2014, DNB had not recorded any obligations in relation to CLS.

**DNB Boligkreditt AS (Boligkreditt)**

At end-December 2014, Boligkreditt had issued covered bonds with a nominal value of NOK 440 billion. In the event of bankruptcy, the bondholders have preferential rights to the company's cover pool. At year-end 2014, DNB Bank ASA had invested NOK 25.5 billion in covered bonds issued by Boligkreditt, used in the exchange scheme with the Norwegian government.

## Note 52 Off-balance sheet transactions, contingencies and post-balance sheet events (continued)

### Covered bonds

Amounts in NOK million	DNB Boligkreditt	
	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Total listed covered bonds	382 788	355 746
Total private placements under the bond programme	57 238	48 461
<b>Adjustment</b>		
Accrued interest	4 768	4 222
Unrealised gains/losses	27 574	12 022
Total debt securities issued	472 368	420 451

### Cover pool

Amounts in NOK million	DNB Boligkreditt	
	31 Dec. 2014	31 Dec. 2013
Pool of eligible loans	551 598	527 558
Market value of derivatives	76 438	33 799
Supplementary assets	0	0
Total collateralised assets	628 036	561 357
Over-collateralisation (per cent)	133.2	133.6

### Contingencies

Due to its extensive operations in Norway and abroad, the DNB Group will regularly be party to a number of legal actions. None of the current disputes are expected to have any material impact on the Group's financial position.

The DNB Group is subject to a number of complaints and disputes relating to structured products and other investment products.

DNB Bank ASA has brought an action against seven Norwegian municipalities for the settlement of interest swaps on commercial terms. The municipalities have stopped their payments under the agreements citing that full settlement took place upon payment of the residual value of the investments made. The bank's total claim in the civil action is NOK 825 million plus interest on overdue payments.

A civil action has been brought before a US court of law against DNB Markets Inc. (Minc) and the other arrangers of a USD 300 million Senior Note issue in 2010 on behalf of Overseas Shipholding Group (OSG). Minc's share of the note issue was approximately USD 19 million, representing around 6.25 per cent.

### Post-balance sheet events

No information has come to light about important circumstances which had occurred on the balance sheet date on 31 December 2014 and up till the Board of Directors' final consideration of the accounts on 11 March 2015.

Oslo, 11 March 2015  
The Board of Directors of DNB Bank ASA

  
Anne Carine Tanum  
(chairman)

  
Jarle Berge  
(vice-chairman)

  
Sverre Finstad

  
Vigdis Mathisen

  
Kai Nyland

  
Torill Rambjørg

  
Kim Wahl

  
Rune Bjerke  
(group chief executive)

## 2【主な資産・負債及び収支の内容】

連結財務書類の注記を参照のこと。

## 3【その他】

### (1)訴訟及び規制手続

ノルウェー国内外での広範囲な業務により、DNBグループ及び当行グループは、恒常的に数多くの法的手続の当事者になると考えられる。現在係争中の紛争は、いずれも当グループの財政状態に重大な影響を及ぼすことはないと思われる。

DNBグループは、仕組み商品及びその他の投資商品に関する数々の申立て及び訴訟の当事者となっている。

当行は、商業上の条件付き金利スワップの決済に関し、ノルウェーの7つの自治体に対して訴訟を起こした。当該自治体は、全額決済は、投資の残存価額の支払時に行われたと主張し、契約に基づく支払いを停止した。2015年6月5日付の株式報告書において、当行は、当行及び自治体であるブレマンガ、ハットフェルダル、ヘムネス、クヴィネスダル、ナルヴィク、ラナ及びヴィクが解決策に合意したと表明した。これは、自治体が最終和解金として当行に対し650百万ノルウェー・クローネを支払うことを意味する。これにより、2015年9月21日に予定されていた訴訟手続は実施されない。かかる合意は、各自治体及び当行の意思決定機関の承認を条件付としている。和解により、当行の税引前営業利益は2015年度第2四半期において159百万ノルウェー・クローネ減少する。

オーバーシーズ・シップホールディング・グループ(OSG)のための2010年における300百万米ドルのシニア債券の発行について、DNBマーケッツ・インク(ミンク)及びその他のアレンジャーに対する民事訴訟が米国の裁判所に提起されている。債券発行についてミンクの占める割合は、約6.25%に相当する約19百万米ドルであった。

### (2)後発事象

該当事項なし。

#### 4【ノルウェーと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違】

##### a. 日本とIFRSとの会計原則の相違

添付の財務諸表は、EUにより採用されたIFRSに準拠して作成されている。これらは日本において一般に公正妥当と認められた会計原則（以下「日本の会計原則」という。）とは、いくつかの点で異なる。直近期の財務諸表に関する主な相違点は以下のとおりである。

##### (1) 連結の範囲

IFRSでは、連結財務諸表には、報告会社及びグループによって支配されている会社（一定の特別目的事業体を含む。）（すなわち子会社）の財務諸表が含まれている。

IFRS第10号に基づき、以下の要件をすべて満たす場合に支配を有するものと判断される。

- ・投資先に対してパワーを有している。
- ・投資先への関与から生じる変動リターンにさらされている、若しくは変動リターンに対する権利を有している。
- ・投資先のリターンの金額に影響を与えるようなパワーを、投資先に対して行使することができる。

企業が他の企業体に対して支配できる力を有しているか否かを判断するにあたり、他者により保有されているものを含め、実質的な潜在的議決権の存在を考慮している。

日本では、実質支配力基準により連結範囲が決定され、支配を有する会社の財務諸表は連結される。

財務上又は営業上若しくは事業上の関係からみて他の企業の意思決定機関を支配している場合には、親会社は当該他の企業に対して支配を有しているといえる。

特別目的会社については、「連結財務諸表に関する会計基準」において、特別目的会社が、適正な価額で譲り受けた資産から生ずる収益を当該特別目的会社が発行する証券の所有者に享受させることを目的として設立され、当該特別目的会社の事業がその目的に従って適切に遂行されているときは、当該特別目的会社に資産を譲渡した会社から独立しているものと認め、当該特別目的会社に資産を譲渡した会社の子会社に該当しないものと推定され連結の対象となっていない。

##### (2) 会計方針の統一

IFRSでは、連結財務諸表は、同一環境下で行われた同一の性質の取引等について、統一的な会計方針を用いて作成される。グループのメンバーが、同一環境下で行われた同一の性質の取引等に関して連結財務諸表で採用している会計方針とは異なるものを使用している場合、連結財務諸表作成時に適切な修正が行われる。

日本の会計原則では、連結財務諸表を作成する場合、同一環境下で行われた同一の性質の取引等について、親会社及び子会社が採用する会計処理の原則及び手続は、原則として統一しなければならない。ただし、実務対応報告第18号「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」により、在外子会社の財務諸表がIFRS又は米国会計基準（US GAAP）に準拠して作成されている場合は、一定の項目の修正（のれんの償却、退職給付会計における数理計算上の差異の費用処理、研究開発費の支出時費用処理など）を条件に、これを連結決算手続上利用することができる。

関連会社については、企業会計基準第16号「持分法に関する会計基準」により、同一環境下で行われた同一の性質の取引等について、投資会社（その子会社を含む。）及び持分法を適用する被投資会社が採用する会計処理の原則及び手続を原則として統一することと規定されている。ただし、実務対応報告第24号「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」により、在外関連会社については、実務対応報告第18号で規定される在外子会社に対する当面の取扱いに準じて行うことができる。

### (3) 企業結合

IFRSでは、取得は取得日における公正価値で測定された譲渡対価の総計により測定される。譲渡対価は、取得企業によって被取得企業の従前の所有者に移転された資産及び発生した負債、並びに取得者により発行された持分の合計として計算される。発生した取得関連費用は費用処理される。

日本では、企業結合に直接要した支出額のうち、取得の対価性が認められる外部アドバイザー等に支払った特定の報酬、手数料等は取得原価に含め、それ以外の支出額は発生時の事業年度の費用として処理される。ただし、2013年9月13日に公表された企業会計基準第21号「企業結合に関する会計基準」（2015年4月1日以後開始する事業年度の期首から適用されるが、2014年4月1日以後開始する事業年度の期首から適用することも可能）により、取得関連費用（外部のアドバイザー等に支払った特定の報酬・手数料等）は、発生した事業年度の費用として処理されることになる。

### (4) のれんの当初認識と非支配持分の測定方法

IFRSでは、取得企業は、次の(a)が(b)を超過する額として測定される取得日時点ののれんを認識する。

#### (a) 次の総計

(i) 譲渡対価（IFRS第3号「企業結合」に従い、通常は取得日における公正価値にて測定される。）

(ii) 被取得企業のすべての非支配持分の金額

(iii) 段階的に達成される企業結合の場合には、取得企業が以前に保有していた被取得企業の資本持分の取得日における公正価値

(b) 取得した識別可能な資産及び引き受けた負債の取得日における正味の金額

IFRSでは、IFRS第3号に基づき、非支配持分の認識について次の2つの方法のうちいずれかの方法の選択適用が認められている。

- ・ 非支配持分を取得日に公正価値により測定する（いわゆる、全部のれんアプローチ）。
- ・ 非支配持分を被取得企業の識別可能資産の純額の価値に対する非支配持分割合相当額により測定する（いわゆる、購入のれんアプローチ）。

日本では、のれんは取得原価が取得した資産及び引き受けた負債に配分された純額に対する持分相当額を超過する額として算定される（いわゆる、購入のれんアプローチ）。子会社の資産及び負債は取得日において公正価値により測定され、少数株主持分は取得日における純資産の公正価値の少数株主持分割合相当額により認識される（いわゆる、全部時価評価法）。



#### (5) のれんの償却

IFRSでは、のれんは償却されず、年1回若しくは事象や状況の変化が減損の可能性を示唆する場合はより頻繁に、減損テストが実施される。

日本では、のれんは20年以内のその効果が及ぶ期間にわたり定額法その他の合理的な方法により規則的に償却され、必要に応じて減損処理の対象となる。ただし、のれんの金額に重要性が乏しい場合には、当該のれんが生じた事業年度の費用として処理することができる。

#### (6) 金融商品の評価

IFRSでは、IAS第39号「金融商品：認識と測定」に基づき金融資産及び金融負債は以下のように測定される。

- ・ トレーディング目的として分類される金融資産及び金融負債は公正価値で測定し、公正価値の変動は純損益に認識される。
- ・ IFRS第3号「企業結合」の適用を受ける企業結合における、取得者の条件付対価たる金融資産及び金融負債については、純損益を通じて公正価値で測定される。
- ・ 純損益を通じて公正価値で測定すると指定された金融資産及び金融負債は公正価値で測定し、利得及び損失は純損益に認識される。純損益を通じて公正価値で測定する金融商品として指定できるのは、その指定が(a)測定又は認識の不一致を解消又は著しく減少させる場合、(b)公正価値に基づいて管理し評価する金融資産グループ又は金融負債グループ若しくはその両方に適用される場合に限定されている。
- ・ 売却可能（以下「AFS」という。）金融資産は、その他の包括利益を通じて公正価値で測定される。減損損失及び外貨建貨幣性AFS金融資産の償却原価の換算から生じる外国為替差額は、実効金利法を適用して計算した利息とともに純損益に認識される。AFS金融資産の公正価値のその他の変動は、その他の包括利益に認識され、売却により累積利得又は損失が純損益に再分類されて認識されるまでは、資本の区分項目として計上されている。
- ・ 貸出金及び債権は、実効金利法を用いて、償却原価で測定される。
- ・ 満期保有投資は、実効金利法を用いて、償却原価で測定される。
- ・ トレーディング目的又は純損益を通じて公正価値で測定すると指定された金融負債以外の金融負債は、実効金利法を用いて、償却原価で測定される。
- ・ ヘッジ手段として指定されたデリバティブ以外のデリバティブは、純損益を通じて公正価値で測定される。

日本では、企業会計基準第10号「金融商品会計に関する会計基準」に従い、金融資産及び金融負債は以下のように測定される。

- ・ 売買目的有価証券は、公正価値で測定し、公正価値の変動は損益認識される。
- ・ 満期保有目的の債券は取得原価又は償却原価で測定される。
- ・ 売買目的有価証券、満期保有目的の債券、子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券（「その他有価証券」）は、公正価値で測定し、公正価値の変動額は、a) 純資産に計上され、売却、減損あるいは回収時に損益計算書へ計上される、若しくはb) 個々の証券について、公正価値が原価を上回る場合には純資産に計上し、下回る場合には損益計算書に計上する。
- ・ 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券については、それぞれ次の方法による。(1) 社債その他の債券の貸借対照表価額は、債権の貸借対照表価額に準ずる。(2) 社債その他の債券以外の有価証券は取得原価をもって貸借対照表価額とする。
- ・ 貸出金及び債権は取得原価又は償却原価で測定される。
- ・ 金融負債は債務額で測定される。ただし社債については償却原価法に基づいて算定された価額で評価される。

- ・ IFRSで認められる公正価値オプションに関する規定はない。

#### (7) 金融資産の減損

IFRSでは、報告企業が、満期保有目的、売却可能又は貸出金及び債権に分類される金融資産又は金融資産グループが減損しているという客観的証拠の有無について各報告日に評価する。

貸出金及び債権並びに満期保有目的投資：貸出金及び債権並びに満期保有目的に分類される金融資産又は金融資産グループに減損損失が生じているという客観的証拠がある場合、損失の額は、資産又は資産グループの帳簿価額と資産又は資産グループから生じる将来キャッシュ・フローの見積額を当初認識時に商品に適用される実効金利で割り引いた現在価値との差額として測定される。

売却可能金融資産：売却可能に分類される金融資産の公正価値の減少がその他の包括利益に認識されていて、当該資産が減損している客観的証拠がある場合、損失の累計額は資本から再分類され、純損益に認識されることになる。損失は、金融資産の償却原価額とその直近の公正価値との差額として測定される。売却可能な資本性金融商品に係る減損損失の戻入は行えないが、売却可能な負債性商品に係る減損損失は、その後の事象に客観的に関連して公正価値が増加した場合に戻入が行われる。資本性金融商品に対する投資の取得価額を下回る公正価値の著しい下落又は長期的にわたる下落は減損の客観的証拠と認められる。

個別には減損が発生していない顧客向貸出金は、典型的には特性が似通った貸出金群をまとめて、集合的に減損を査定している。この評価では、内外の格付けシステム、見積デフォルト確率、見積損失率、及び貸出残高を用いる。集合的減損は当該資産の帳簿価額から控除され、減損の変動は損益計算書の「貸倒引当金繰入／戻入（純額）」に算入される。

日本では、公正価値が入手可能な金融資産（売買目的有価証券を除く。）について、取得原価又は償却原価で計上される金融資産（貸出金及び債権を除く。）の公正価値が帳簿価額（償却原価）を下回って著しく下落した場合、当該資産の帳簿価額は公正価値まで減額される。また、減損損失の戻入は認められない。

貸出金及び債権については、債務者の財政状態及び経営成績等に応じて債権を3つ（一般債権、貸倒懸念債権及び破産更生債権等）（金融機関では5つ）に区分し、区分ごとに定められた方法に従い貸倒見積高を算定する。

#### (8) 金融資産の認識の中止

IFRSでは、金融資産から生じるキャッシュ・フローを受取る契約上の権利が消滅し、又は、金融資産が譲渡され、かつ、その譲渡が認識の中止の要件を満たす場合、金融資産の認識は中止される。譲渡においては、報告企業は、(a)資産のキャッシュ・フローを受取る契約上の権利を移転すること、又は(b)資産のキャッシュ・フローを受取る契約上の権利を留保するが、そのキャッシュ・フローを第三者に支払う契約上の義務を引受けること（一定の要件を満たす場合）、のいずれかが要求される。譲渡が行われた後、会社は、譲渡した資産の所有に係るリスク及び経済価値がどの程度留保されているかを評価する。実質的にすべてのリスク及び経済価値が留保されている場合は、その資産は引続き財政状態計算書に計上される。実質的にすべてのリスク及び経済価値が移転された場合は、当該資産の認識は中止される。実質的にすべてのリスク及び経済価値が留保も移転もされない場合は、会社はその資産の支配を引続き留保しているかどうかについて評価をする。支配を留保していない場合は、当該資産の認識は中止される。一方、会社が当該資産の支配を留保している場合、継続的関与の程度に応じて、引続きその資産を認識している。

日本では、譲渡金融資産の財務構成要素ごとに、支配が第三者に移転しているかどうかの判断に基づいて、当該金融資産の認識の中止がなされる。

#### (9) 金融商品の分類変更

IFRSでは、貸出金及び債権の定義（支払額が固定的又は決定可能で、活発な市場において相場がない非デリバティブ金融資産）を満たすトレーディング目的保有金融資産及び売却可能金融資産は、企業が当該金融商品を予見可能な将来又は満期まで保有する意思及び能力がある場合、貸出金及び債権に分類変更することができる。さらに、貸出金及び債権の定義を満たさないトレーディング目的保有金融資産は、ごく稀な状況で、売却可能金融資産又は満期保有目的投資に変更される可能性がある。分類変更は、分類変更日現在の公正価値で行われる。当該公正価値は、適宜、当該資産の新たな取得原価又は償却原価となる。

日本では、売買目的有価証券又はその他有価証券から満期保有目的の債券への分類変更は認められていない。

#### (10) ヘッジ会計

IFRSでは、IAS第39号に基づき、下記のタイプのヘッジ関係が認められている。

- ・公正価値ヘッジ - 公正価値ヘッジにおいては、公正価値によるヘッジ手段の再測定から生じる利得又は損失は純損益に認識されている。ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象に関する利得又は損失は純損益に認識され、ヘッジ対象の帳簿価額が調整されている。
- ・キャッシュ・フロー・ヘッジ - デリバティブ金融商品が、認識された資産若しくは負債又は発生の可能性の高い予定取引からのキャッシュ・フローの変動のヘッジとして指定される場合、ヘッジ手段の利得又は損失の有効部分は、その他の包括利益に認識され、また非有効部分は、純損益に認識されている。

在外営業活動体に対する純投資のヘッジ - 在外営業活動体に対する純投資をヘッジしている場合、有効なヘッジと判断されるヘッジ手段から生じる為替換算差額は、その他の包括利益に認識されている。非有効部分については、純損益に認識されている。

日本では、デリバティブ取引について、会計基準により定められたヘッジ会計の要件を満たす場合には、原則として、「繰延ヘッジ会計」（時価評価されているヘッジ手段に係る損益又は評価差額を、ヘッジ対象に係る損益が認識されるまで純資産の部において繰り延べる方法）を適用し、ヘッジ対象である資産又は負債に係る相場変動等を会計基準に基づき損益に反映させることができる場合には、「時価ヘッジ会計」（ヘッジ対象である資産又は負債に係る相場変動等の損益とヘッジ手段に係る損益とを同一の会計期間に認識する。）を適用できる。

#### (11) 退職後給付

IFRSでは、IAS第19号に基づき、数理計算上の差異はその他の包括利益で即時認識し、その後の期間において純損益に組み替えることは認められない。また、過去勤務費用は、その全額を純損益で認識する。さらに、確定給付負債（資産）の純額に割引率を乗じて利息純額を算定する。

日本では、2012年5月17日に企業会計基準第26号「退職給付に関する会計基準」（2013年4月1日以後開始する事業年度の年度末に係る財務諸表から適用されるが、2013年4月1日以後開始する事業年度の期首から適用することも可能）が公表され、以下のように会計処理される。

- ・ 数理計算上の差異は、原則として各期の発生額について、平均残存勤務期間以内の一定の年数で按分した額を毎期費用処理する。また、当期に発生した未認識数理計算上の差異は税効果を調整の上、その他の包括利益を通じて純資産の部に計上する。また、当期に費用処理された未認識数理計算上の差異については、組替調整を行う。
- ・ 過去勤務費用は、原則として各期の発生額について、平均残存勤務期間以内の一定の年数で按分した額を毎期費用処理する。また、当期に発生した未認識過去勤務費用は税効果を調整の上、その他の包括利益を通じて純資産の部に計上する。また、当期に費用処理された未認識過去勤務費用については、組替調整を行う。
- ・ 期待運用収益は、期首の年金資産の額に長期期待運用収益率を乗じて計算する。

#### (12) 有給休暇引当金

IFRSでは、IAS第19号に基づき、有給休暇引当金を計上することが要求されている。

日本においては、該当する規定はない。

#### (13) リース

IFRSでは、IAS第17号「リース」に基づき、リース契約は、所有権移転の有無に関わらず資産の所有に伴う実質的にすべてのリスク及び経済価値が借手に移転する場合、ファイナンス・リースとして分類されている。

リースがファイナンス・リースであるか、オペレーティング・リースであるかは、契約の形式よりも取引の実質を見て判断される。

ファイナンス・リースについては、リース期間の開始時点において、リース資産の公正価値と最低リース料総額の現在価値のいずれか低い方の金額で、資産及び負債として認識する。

なお、日本基準のような簡便的な取扱いとは定められていない。

日本では、ファイナンス・リース取引とは、解約不能かつフルペイアウトの要件を満たすものをいい、ファイナンス・リース取引に該当するかどうかについてはその経済的実質に基づいて判断すべきものであるが、解約不能リース期間が、リース物件の経済的耐用年数の概ね75%以上又は解約不能のリース期間中のリース料総額の現在価値が、リース物件を借手が現金で購入するものと仮定した場合の合理的見積金額の概ね90%以上のいずれかに該当する場合は、ファイナンス・リースと判定され、通常の売買取引に係る方法に準じて、リース物件及びこれに係る債務をリース資産及びリース債務として借手の財務諸表に計上する。ただし、少額（リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース）又は短期（1年以内）のファイナンス・リースについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行うことができる。

#### (14) 無形資産及び有形固定資産の減損

IFRSでは、各報告日において有形固定資産又は無形資産の減損の兆候の有無について評価している。そのような兆候が存在する場合、会社は当該資産又は資金生成単位の回収可能価額を見積り、必要な場合には減損損失を認識している。のれんについては、年1回若しくは事象や状況の変化が減損の兆候を示す場合はより頻繁に、減損テストが実施される。無形資産（のれんを除く。）又は有形固定資産に係る減損損失の戻入は、過年度において認識された減損損失が存在しないか、又は減少している可能性を示す兆候がある場合に認識されている。ただし、増加した帳簿価額は、減損損失計上前の帳簿価額を超えてはならない。なお、のれんに係る減損損失の戻入は行われない。

日本では、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、資産の減損の兆候が認められ、かつ割引前将来キャッシュ・フローの総額（20年以内の合理的な期間に基づく）が帳簿価額を下回ると見積られる場合において、回収可能価額（正味売却価額と使用価値（継続的使用と使用後の処分によって生ずると見込まれる将来キャッシュ・フローの現在価値）のいずれか高い方の金額）と帳簿価額の差額につき減損損失を計上する。減損損失の戻入は認められない。

#### (15) 引当金の計上基準

IFRSでは、以下の要件すべてを満たす場合に認識しなければならない。

- ・ 企業が過去の事象の結果として現在の債務（法的又は推定的）を有している。
- ・ 当該債務を決済するために経済的便益を有する資源の流出が必要となる可能性が高い。
- ・ 当該債務の金額について信頼できる見積りができる。

引当金として認識される金額は、報告期間の末日における現在の債務を決済するために必要な支出の、最善の見積りでなければならない。

貨幣の時間価値による影響が重要な場合には、引当金額は債務の決済に必要と見込まれる支出の現在価値としなければならない。

日本では、以下のすべてを満たす場合に認識しなければならない。

- ・ 将来の特定の費用又は損失である。
- ・ その発生が当期以前の事象に起因する。
- ・ 発生の可能性が高い。
- ・ その金額を合理的に見積もることができる。

引当金の割引計算について該当する基準はない。資産除去債務は割引現在価値で算定する。割引率は、貨幣の時間的価値を反映した無リスクの税引前の利率である。

(16) コミットメント及び実行手数料

IFRSでは、コミットメント及び実行手数料は、融資枠残高に対する割合により決定されている。特定の融資協定が締結される可能性が低い場合、この手数料は融資枠の契約期間にわたり損益として認識され、その他の場合は、貸付が実行されるまで繰延べられ、実行の際に実効金利に対する調整として認識されている。

日本では、コミットメント及び実行手数料は、発生主義に基づき、当期に対応する部分を収益として認識する。

b．ノルウェーと日本における単体の会計原則の主要な相違（ノルウェーの単体の会計原則に係るもの）

添付の個別財務諸表は、IFRSの適用に関するノルウェー財務省規則セクション1-5に準拠して作成されている（「ノルウェーIFRS規則」）。ノルウェーIFRS規則とEUにより採用されたIFRSはいくつかの点で異なっており、これらは上記a.に加え日本の会計原則との相違点となる。直近期の財務諸表に関する主な相違点は以下のとおりである。

(1) 未払配当金の認識

ノルウェーIFRS規則では、報告期間後に決議された子会社からの予定配当金額及び予定グループ配当金額を、受け取る親会社の収益として認識するという会計方針を選択することが認められている。同様に子会社においても、取締役会の親会社への予定配当金額及び予定グループ配当金額を、財政状態計算書日において負債として認識するという会計方針を選択することが認められている。

日本では、株主総会又は取締役会で決議されるまでは、配当金やグループへの配当を負債に分類することはできない。

## 第7【外国為替相場の推移】

### 1【最近5年間の事業年度別為替相場の推移】

(1ノルウェー・クローネ当たり、単位：円)

事業年度	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
決算月日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日
最高	16.44	15.75	15.56	17.75	17.46
最低	13.35	12.91	12.67	15.54	15.66
平均	14.52	14.25	13.73	16.62	16.80
期末	13.81	12.96	15.56	17.18	16.17

出典：株式会社三菱東京UFJ銀行「1990年以降の為替相場」([http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past\\_3month.php](http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past_3month.php))において公表されている対顧客電信売買相場の仲値

### 2【最近6月間の月別最高・最低為替相場】

(1ノルウェー・クローネ当たり、単位：円)

月別	2014年12月	2015年1月	2015年2月	2015年3月	2015年4月	2015年5月
最高	17.04	15.80	15.85	15.61	15.82	16.31
最低	15.66	15.05	15.20	14.62	14.85	15.84
平均	16.42	15.38	15.62	15.11	15.11	16.00

出典：株式会社三菱東京UFJ銀行「1990年以降の為替相場」([http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past\\_3month.php](http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past_3month.php))において公表されている対顧客電信売買相場の仲値

### 3【最近日の為替相場】

1ノルウェー・クローネ = 15.88円 (2015年6月22日)

出典：株式会社三菱東京UFJ銀行「1990年以降の為替相場」([http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past\\_3month.php](http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past_3month.php))において公表されている対顧客電信売買相場の仲値

## 第8【本邦における提出会社の株式事務等の概要】

該当事項なし。

## 第9【提出会社の参考情報】

### 1【提出会社の親会社等の情報】

該当事項なし。

### 2【その他の参考情報】

当該事業年度の開始からこの有価証券報告書の提出までの期間において提出された書類及び提出日は以下のとおりである。

#### (1) 訂正報告書

平成26年1月8日 平成25年6月26日提出の有価証券報告書の訂正報告書を関東財務局長に提出

#### (2) 訂正報告書



平成26年1月8日 平成25年9月27日提出の半期報告書の訂正報告書を関東財務局長に提出

(3) 訂正発行登録書

平成26年1月8日 平成25年9月27日提出の発行登録書(募集)の訂正発行登録書を関東財務局長に提出

(4) 訂正発行登録書

平成26年1月8日 平成25年9月27日提出の発行登録書(売出し)の訂正発行登録書を関東財務局長に提出

(5) 発行登録追補書類及びその添付書類

平成26年1月17日 平成25年9月27日提出の発行登録書(募集)の発行登録追補書類を関東財務局長に提出

(6) 有価証券報告書及びその添付書類

平成26年6月27日 関東財務局長に提出

(7) 訂正発行登録書及びその添付書類

平成26年6月27日 平成25年9月27日提出の発行登録書(募集)の訂正発行登録書を関東財務局長に提出

(8) 訂正発行登録書及びその添付書類

平成26年6月27日 平成25年9月27日提出の発行登録書(売出し)の訂正発行登録書を関東財務局長に提出

(9) 半期報告書及びその添付書類

平成26年9月30日 関東財務局長に提出

(10) 訂正発行登録書及びその添付書類

平成26年9月30日 平成25年9月27日提出の発行登録書(募集)の訂正発行登録書を関東財務局長に提出

(11) 訂正発行登録書及びその添付書類

平成26年9月30日 平成25年9月27日提出の発行登録書(売出し)の訂正発行登録書を関東財務局長に提出

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

### 第1【保証会社情報】

該当事項なし。

### 第2【保証会社以外の会社の情報】

該当事項なし。

### 第3【指数等の情報】

該当事項なし。

## 監査報告書

### DNB バンク・エイ・エス・エイの年次株主総会及び監視委員会の皆様へ

#### 財務諸表に関する報告

我々は、DNB バンク・エイ・エス・エイの添付の財務諸表を監査した。当該財務諸表は親会社及びグループの財務諸表から構成される。親会社及びグループの財務諸表は、2014年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了する年度における損益計算書、包括利益計算書、キャッシュ・フロー計算書及び持分変動計算書並びに重要な会計方針の概要及びその他の説明情報から構成される。

#### 財務諸表に関する取締役会及びグループ最高責任者の責任

取締役会及びグループ最高責任者は、ノルウェー会計法並びにノルウェーで一般に認められている会計基準及び会計実務に従った親会社の財務諸表の作成と公正な開示、EUが採用している国際財務報告基準に従ったグループの財務諸表の作成と公正な開示、また故意又は過失によるものかにかかわらず、重大な虚偽記載のない財務諸表の作成を可能にするために必要であると取締役会及びグループ最高責任者が考える内部統制に対する責任を負う。

#### 監査人の責任

我々の責任は、我々が実施した監査に基づき当該財務諸表に関する意見を表明することである。我々は、ノルウェーの法律及び規制、並びに国際監査基準を含むノルウェーで一般に認められている監査基準及び監査実務に従い監査を実施した。これらの基準において、我々は、倫理上の要件を遵守し、財務諸表に重大な虚偽記載がないかについて合理的な保証を得るために監査を計画、実施することがもてられている。

監査では、財務諸表に記載されている金額及び開示内容に関する監査証拠を入手するための手続を実施する。どの手続を実施するかは当監査人が判断し、その中には、故意又は過失によるものかにかかわらず、財務諸表に重大な虚偽記載が含まれるリスクの評価もある。こうしたリスク評価を行う際、監査人は、状況に適合した監査手続を実施するために、財務諸表の作成及び公正な表示に関連する内部統制を検討するが、これは、内部統制の有効性に関する意見を表明することが目的ではない。また、監査には、経営者が採用する会計方針の適切性及び経営者が行う会計上の見積りの妥当性の評価並びに財務諸表の全体的な表示の検討が含まれる。

我々は、我々が入手した監査証拠が、親会社及びグループの財務諸表に関する監査意見の根拠として十分かつ適切であると考える。

#### 親会社の財務諸表に関する意見

我々の意見では、DNBバンク・エイ・エス・エイの財務諸表は法令及び規制に従い作成され、すべての重要な点において、ノルウェー会計法及びノルウェーで一般に認められている会計基準及び会計実務に従い、2014年12月31日現在の親会社の財政状態及び同日に終了する年度における経営成績及びキャッシュ・フローを公正に表示している。

#### グループの財務諸表に関する意見

我々の意見では、グループの財務諸表は法令及び規制に従い作成され、すべての重要な点において、EUが採用している国際財務報告基準に従い、2014年12月31日現在のグループの財政状態及び同日に終了する年度における経営成績及びキャッシュ・フローを公正に表示している。

#### その他の法的及び規制上の要件

取締役会報告書並びにコーポレートガバナンス及び企業の社会的責任に関するステートメントに関する意見

我々の意見では、上記の財務諸表の監査に基づき、財務諸表、継続企業の前提及び利益分配案に関する取締役会報告書並びにコーポレートガバナンス及び企業の社会的責任に関するステートメントに記載された情報は、財務諸表と整合しており、かつ法律及び規制を遵守している。

#### 記録及び文書化に関する意見

我々の意見では、上記の財務諸表の監査及び国際保証業務基準(ISAE)3000「過去の財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」に従って我々が必要とみなした手続に基づき、会社の会計情報が、ノルウェーの法律及びノルウェーで一般に認められている簿記実務でもとめられるとおり、適切に記録、文書化されることを保証するという義務を取締役会及びグループ最高責任者は遂行している。

オスロ、2015年3月11日

アーンスト・アンド・ヤング・エイ・エス

Anders Gøbel

公認会計士（ノルウェー）

[次へ](#)

# Auditor's report

To the Annual General Meeting and Supervisory Board of DNB Bank ASA

## Report on the financial statements

We have audited the accompanying financial statements of DNB Bank ASA, comprising the financial statements for the Parent Company and the Group. The financial statements of the Parent Company and the Group comprise the balance sheet as at 31 December 2014, the statements of income, the statements of comprehensive income, cash flows and changes in equity for the year then ended as well as a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

### *The Board of Directors' and Group Chief Executive's responsibility for the financial statements*

The Board of Directors and Group Chief Executive are responsible for the preparation and fair presentation of these financial statements in accordance with the Norwegian Accounting Act and accounting standards and practices generally accepted in Norway for the financial statements of the Parent Company and the International Financial Reporting Standards as adopted by the EU for the financial statements of the Group, and for such internal control as the Board of Directors and Group Chief Executive determine is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

### *Auditor's responsibility*

Our responsibility is to express an opinion on these financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with laws, regulations, and auditing standards and practices generally accepted in Norway, including International Standards on Auditing. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on the auditor's judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion on the financial statements for the Parent Company and the Group.

### *Opinion on the financial statements of the Parent Company*

In our opinion, the financial statements of DNB Bank ASA have been prepared in accordance with laws and regulations and present fairly, in all material respects, the financial position of the Company as at 31 December 2014 and its financial performance and cash flows for the year then ended in accordance with the Norwegian Accounting Act and accounting standards and practices generally accepted in Norway.

### *Opinion on the financial statements of the Group*

In our opinion, the financial statements of the Group have been prepared in accordance with laws and regulations and present fairly, in all material respects, the financial position of the Group as at 31 December 2014 and its financial performance and cash flows for the year then ended in accordance with the International Financial Reporting Standards as adopted by the EU.

Report on other legal and regulatory requirements

*Opinion on the Board of Directors' report and on the statements on corporate governance and corporate social responsibility*

Based on our audit of the financial statements as described above, it is our opinion that the information presented in the Directors' report and in the statements on corporate governance and corporate social responsibility concerning the financial statements, the going concern assumption and the proposal for the allocation of the result is consistent with the financial statements and complies with the law and regulations.

*Opinion on registration and documentation*

Based on our audit of the financial statements as described above, and control procedures we have considered necessary in accordance with the International Standard on Assurance Engagements (ISAE) 3000, "Assurance Engagements Other than Audits or Reviews of Historical Financial Information", it is our opinion that the Board of Directors and Group Chief Executive have fulfilled their duty to ensure that the Company's accounting information is properly recorded and documented as required by law and generally accepted bookkeeping practice in Norway.

Oslo, 11 March 2015

ERNST & YOUNG AS

Anders Gøbel

State Authorised Public Accountant (Norway)